

# 前 田 遺 跡

北関東自動車道(高崎～伊勢崎)地域  
埋蔵文化財発掘調査報告書 第26集

本文編

2004

日 本 道 路 公 団  
財団法人 群馬県埋蔵文化財調査事業団



# 前 田 遺 跡

北関東自動車道(高崎～伊勢崎)地域  
埋蔵文化財発掘調査報告書 第26集

本文編

2 0 0 4

日 本 道 路 公 団  
財団法人 群馬県埋蔵文化財調査事業団





C区 屋敷跡から西側(高崎方面)を望む



## 序

榛名山のふもと群馬県高崎市から太平洋岸の茨城県ひたちなか市まで、総延長150kmを1時間50分で結ぶ北関東自動車道は、全線開通へ向けて工事が進んでおります。既に高崎～伊勢崎間、栃木都賀～宇都宮上三川間、友部～水戸南間につきましては部分開通しており、1日平均3万6千台が仕事にレジャーにと利用しております。全面開通の暁には地域社会の発展に大きな役割を果たすものと期待されております。

この北関東自動車道の高崎、伊勢崎間15kmの建設に先立ち、平成7年6月から36の遺跡で発掘調査が行われました。当事業団ではそのうち31の遺跡の発掘調査を担当しております。また、それらの遺跡の整理・報告書作成事業は平成10年度から実施しておりまして、本書『前田遺跡』はその第26集として刊行するものです。

本遺跡は、前橋市中内町から東善町にかけて存在し、奈良・平安時代の集落や中世屋敷等が発見された遺跡です。遺跡は旧利根川によって形成された低い自然堤防上に位置しておりますが、古代末期と推定される洪水以外には、古代から中世を通じて遺構埋没土の状況から判断して河川の大きな氾濫は無かったようです。

注目される出土遺物につきましては、住居跡から出土しました線刻文字のある紡錘車があります。この線刻文字は万葉仮名と考えられ、万葉仮名が付された紡錘車としましては初めての出土となります。

最後になりますが、日本道路公団東京建設局、同高崎工事事務所、群馬県教育委員会文化課、前橋市教育委員会、地元関係者の皆様には、発掘調査から本書刊行まで終始御協力を賜り、心から感謝の意を表します。

平成16年6月

財団法人 群馬県埋蔵文化財調査事業団  
理事長 小野 宇三郎



# 例 言

1. 本書は、北関東自動車道建設に伴い事前調査された前田遺跡(遺跡略号K T-130)の発掘調査報告書である。
2. 前田遺跡については、平成2年度に東善住宅団地の造成工事にさきがけて、前橋市埋蔵文化財発掘調査団が発掘調査を実施している(『前田遺跡－東善住宅団地造成事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書－』前橋市埋蔵文化財発掘調査団 1991)。東善住宅団地造成地および北関東自動車道建設地とも小字は連続する同一の前田であるものの、両調査区間には620mの距離がある。両調査区間は、水田であるため遺物散布の確認が難しく、同一の複合遺跡であるか否かについては不明である。
3. 前田遺跡(北関東自動車道建設地域)は、群馬県前橋市中内町286・287・288-3・東善町247-1・247-6・248・249・250-4・251-3・242-1・242-8・242-9・242-10・243-1・243-2・244-1に所在する。
4. 発掘調査は、日本道路公団の委託を受けた財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団が実施した。
5. 発掘調査期間は次の通りである。

平成9年度 平成10年3月1日～平成10年3月31日  
平成10年度 平成10年4月1日～平成11年3月31日  
平成11年度 平成11年4月1日～平成11年4月30日
6. 発掘調査における事務担当は次の通りである。

菅野 清・原田恒弘・赤山容造・渡辺 健・住谷 進・神保佑史・小渕 淳・坂本敏夫・西田健彦  
・笠原秀樹・井上 剛・小山建夫・須田朋子・吉田有光・柳岡良宏・宮崎忠司・岡嶋伸昌・片岡徳雄  
・吉田恵子・並木綾子・今井もと子・内山佳子・星野美智子・羽鳥京子・若田 誠・佐藤美佐子  
・本間久美子・北原かおり・安藤由美・狩野真子・松下次男・浅見宜記・吉田 茂・蘓原正義
7. 発掘調査担当は次の通りである。

平成9年度 下城 正・井野修二・児島良昌・金井 武・金井仁史・石田 真  
平成10年度 飯塚卓二・井野修二・長岡将之・小宮山達雄・小林一弘・鹿取 涉  
平成11年度 飯塚卓二・西原和久
8. 航空写真撮影および遺構図作成の一部については、技研測量株式会社が行った。
9. 放射性炭素年代測定と植物珪酸体分析、寄生虫卵および花粉分析については、(株)古環境研究所に委託した。
10. 前田遺跡調査開始当初は、中内村前遺跡8・9区の間道の市道を境として、それより東側を前田遺跡A区としていた。しかし調査の進展により、前田遺跡A区のはほぼ中央部に東西を分ける形で谷地が存在し、谷地の西側で検出された中世屋敷関連の遺構については、市道を隔てた中内村前遺跡8区で検出された中世屋敷関連遺構のはほぼ東半分であることが明らかとなった。従ってA区の谷地中央より西側部分は、中内村前遺跡9区とし、前田遺跡との境界を谷地中央部分とした。
11. 発掘調査資料の整理及び報告書作成は、日本道路公団の委託により財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団が実施した。
12. 本遺跡にかかる北関東自動車道側道部分については、前橋市教育委員会が発掘調査を実施した。側道部分で検出された遺構については、本線部分で検出された遺構の一部であるものが殆どである。

本線部分の遺構の性格を理解する上で不可欠と思われる南側の側道部分とC区の北側の側道部分は、前橋市教育委員会の特別な御配慮により、遺構図の提供を受け掲載させていただいた。

13. 発掘調査資料の整理及び報告書作成の期間は、次の通りである。

平成14年度 平成14年4月1日～平成15年3月31日

平成15年度 平成15年4月1日～平成16年3月31日

平成16年度 平成16年4月1日～平成16年6月30日

14. 発掘調査資料の整理、報告書作成における事務担当は次の通りである。

小野宇三郎・吉田 豊・住谷永一・神保侑史・萩原利通・植原恒夫・西田健彦・相京建史・小山建夫・竹内 宏・高橋房雄・須田朋子・吉田有光・森下弘美・阿久沢玄洋

15. 資料整理及び本書作成の担当は次の通りである。

資料整理・編集 飯塚卓二・鹿沼敏子・篠原富子・萩原由美子・大嶋 緑・伊東悦子

根井美智子・阿部由美子・桑原恵美子

本文執筆 第1章第1節 西田健彦・第4章(株)古環境研究所・第5章第1節 高島英之  
その他 飯塚卓二

遺物写真撮影 佐藤元彦

遺物保存処理 関 邦一・土橋まり子・横倉知子・小材浩一・湯浅美枝子

遺物機械実測 西田健彦・田中精子・酒井史恵

16. 石材の同定については、飯島静男氏にお世話になった。

17. 中世屋敷について、報告書作成にあたり大江正行・石守 晃・飯森康広に、遺物については高島英之・新倉明彦・麻生敏隆の協力をえた。

18. 本遺跡周辺の遺跡紹介については、既に発刊されている各報告書を参照した。

19. 出土遺物・実測図等については、(財)群馬県埋蔵文化財調査事業団の管理のもと、(財)群馬県埋蔵文化財調査センターが保管している。

20. 発掘調査・報告書作成においては、以下の方々に御協力、御指導いただきました。記して感謝いたします。

日本道路公団東京建設局高崎工事事務所・群馬県教育委員会・前橋市教育委員会・地元関係者各位  
飯島静男・飯田祐二・井上唯雄・井野誠一(敬称略)

# 凡 例

1. 挿図中に使用した方位は、座標北を表している。座標系は、日本測地系平面直角座標系(所謂国家座標)の第Ⅸ系を使用している。
2. 遺構断面実測図、等高線に記した数値は標高値で、単位はメートルを用いた。
3. 各遺構平面図中のグリッドは1 m単位で記した。
4. 本書は調査区A～C区を、遺構種別毎に報告した。遺構番号は、原則として調査時の名称に基づいている。各区毎、各遺構種別に番号を付している。ただし例外として整理作業中に新たに番号を付けたものと、付け替えたものがある。
5. 本書における遺構図の縮尺は、それぞれ次のようである。  
 竪穴住居跡・竪穴状遺構・掘立柱建物・柵列・井戸・土坑・火葬跡・土坑墓：1/60  
 竪穴住居跡竈：1/30  
 溝：1/150  
 屋敷跡：1/200  
 遺構別全体図は次の通りである。  
 掘立柱建物・柵列：1/200  
 竪穴住居跡・ピット全体図：1/300  
 As-B下水田・竪穴状遺構・土坑・火葬跡・土坑墓・溝全体図：1/400  
 井戸：1/600  
 調査区遺構種別位置図：1/1500  
 尚、例外としたものは各図に表記している。
6. 遺物実測図の縮尺は、それぞれ次のようである。また遺物写真は、遺物図と同じ縮尺で掲載した。  
 土器・陶器等の小型品：1/3  
 土器・陶器・石製品等の大型品：1/5  
 土錘・陶器(緑釉・灰釉)・青磁破片・金属製品・石製品(砥石)：1/2  
 銅銭・石製品(紡錘車・小型品)：1/1
7. 遺物図版・遺物写真図版・遺物観察表に付された遺物番号は同一である。
8. 遺物実測図の遺物番号と並んで記されている緑・灰は、それぞれ緑釉・灰釉陶器であることをさし、青は青磁を表わしている。
9. 土器の実測図は、原則として四分画法。ただし残存量が二分の一以下の場合は、180度展開して図上復元とし、中心線を点線で示した。
10. 遺物の撮影および展開・断面は、一角方で示した。
11. 土器の色調は、『新版 標準土色帖』農林水産省農林水産技術会議事務局監修・財団法人日本色彩研究所色票監修に基づいている。

# 目 次

〈本文編〉	
口絵	
序	
例言	
凡例	
目次	
挿図目次	
表目次	
報告書抄録	
第1章 発掘調査の経過と方法	1
第1節 調査に至る経緯	1
第2節 調査の経過	2
第3節 調査の方法	3
第4節 基本土層	4
第2章 遺跡の立地と地理的・歴史的環境	5
第3章 検出された遺構と遺物	10
第1節 A区から検出された遺構と遺物	13
第2節 B区から検出された遺構と遺物	165
第3節 C区から検出された遺構と遺物	206
第4節 A～C区から検出された遺物の観察	289
第4章 自然科学分析	324
第1節 C区19号井戸の土層観察と放射性炭素(14C)年代測定	324
第2節 C区19号井戸における植物珪酸体分析	325
第3節 C区19号井戸における寄生虫卵および花粉分析	327
第5章 まとめ	335
第1節 前田遺跡出土の文字資料	335
第2節 前田遺跡について	340
〈写真図版編〉	
写真図版目次	
遺構写真使用フィルム資料番号一覧	

# 挿 図 目 次

第1図	前田遺跡位置図	1	第57図	A区28号住居跡(2)	51
第2図	調査区設定図	3	第58図	A区31号住居跡(1)	52
第3図	グリッド設定図と基本土層ポイント図	4	第59図	A区31号住居跡(2)	53
第4図	基本土層模式図	4	第60図	A区31号住居跡(3)	54
第5図	周辺の遺跡(迅速図)	8	第61図	A区33号住居跡(1)	54
第6図	周辺の遺跡(地形図)	9	第62図	A区33号住居跡(2)	55
第7図	竪穴住居跡・竪穴状遺構・As-B下水田位置図	11	第63図	A区34号住居跡	56
第8図	屋敷跡・灌漑用井戸・溝位置図	11	第64図	A区35号住居跡(1)	57
第9図	ピット群(掘立柱建物・柵列)・井戸位置図	12	第65図	A区35号住居跡(2)	58
第10図	土坑・火葬跡・土坑墓位置図	12	第66図	A区35号住居跡(3)	59
第11図	A区竪穴住居跡全体図	13	第67図	A区36号住居跡(1)	59
第12図	A区5号住居跡	14	第68図	A区36号住居跡(2)	60
第13図	A区6号住居跡(1)	15	第69図	A区37号住居跡(1)	61
第14図	A区6号住居跡(2)	16	第70図	A区37号住居跡(2)	62
第15図	A区7号住居跡(1)	16	第71図	A区38号住居跡(1)	62
第16図	A区7号住居跡(2)	17	第72図	A区38号住居跡(2)	63
第17図	A区8号住居跡(1)	18	第73図	A区38号住居跡(3)	64
第18図	A区8号住居跡(2)	19	第74図	A区38号住居跡(4)	65
第19図	A区9号住居跡(1)	19	第75図	A区40号住居跡(1)	65
第20図	A区9号住居跡(2)	20	第76図	A区40号住居跡(2)	66
第21図	A区10号住居跡(1)	21	第77図	A区41号住居跡(1)	67
第22図	A区10号住居跡(2)	22	第78図	A区41号住居跡(2)	68
第23図	A区10号住居跡(3)	23	第79図	A区42号住居跡(1)	68
第24図	A区11号住居跡(1)	23	第80図	A区42号住居跡(2)	69
第25図	A区11号住居跡(2)	24	第81図	A区43号住居跡(1)	69
第26図	A区12号住居跡(1)	25	第82図	A区43号住居跡(2)	70
第27図	A区12号住居跡(2)	26	第83図	A区43号住居跡(3)	71
第28図	A区13号住居跡(1)	26	第84図	A区48号住居跡	72
第29図	A区13号住居跡(2)	27	第85図	A区49号住居跡(1)	72
第30図	A区14号住居跡	28	第86図	A区49号住居跡(2)	73
第31図	A区15号住居跡(1)	29	第87図	A区49号住居跡(3)	74
第32図	A区15号住居跡(2)	30	第88図	A区50号住居跡	75
第33図	A区15号住居跡(3)	31	第89図	A区51号住居跡	76
第34図	A区16号住居跡(1)	32	第90図	A区52号住居跡(1)	76
第35図	A区16号住居跡(2)	33	第91図	A区52号住居跡(2)	77
第36図	A区17号住居跡(1)	33	第92図	A区54号住居跡	77
第37図	A区17号住居跡(2)	34	第93図	A区53号住居跡	78
第38図	A区18号住居跡(1)	35	第94図	A区55号住居跡	79
第39図	A区18号住居跡(2)	36	第95図	A区56号住居跡(1)	80
第40図	A区19号住居跡(1)	36	第96図	A区56号住居跡(2)	81
第41図	A区19号住居跡(2)	37	第97図	A区57号住居跡(1)	82
第42図	A区19号住居跡(3)	38	第98図	A区57号住居跡(2)	83
第43図	A区20号住居跡(1)	39	第99図	A区60号住居跡(1)	83
第44図	A区20号住居跡(2)	40	第100図	A区60号住居跡(2)	84
第45図	A区21号住居跡(1)	41	第101図	A区61号住居跡(1)	85
第46図	A区21号住居跡(2)	42	第102図	A区61号住居跡(2)	86
第47図	A区22号住居跡(1)	42	第103図	A区61号住居跡(3)	87
第48図	A区22号住居跡(2)	43	第104図	A区61号住居跡(4)	88
第49図	A区23号住居跡	44	第105図	A区62号住居跡(1)	89
第50図	A区24号住居跡(1)	45	第106図	A区62号住居跡(2)	90
第51図	A区24号住居跡(2)	46	第107図	A区62号住居跡(3)	91
第52図	A区25号住居跡(1)	46	第108図	A区63号住居跡	92
第53図	A区25号住居跡(2)	47	第109図	A区64号住居跡	93
第54図	A区26号住居跡	48	第110図	A区65号住居跡(1)	93
第55図	A区27号住居跡	49	第111図	A区65号住居跡(2)	94
第56図	A区28号住居跡(1)	50	第112図	A区66号住居跡	94

第113図	A区67号住居跡	95
第114図	A区68号住居跡	96
第115図	A区72号住居跡(1)	97
第116図	A区72号住居跡(2)	98
第117図	A区73号住居跡(1)	98
第118図	A区73号住居跡(2)	99
第119図	A区74号住居跡(1)	100
第120図	A区74号住居跡(2)	101
第121図	A区78号住居跡	102
第122図	A区80号住居跡	103
第123図	A区82号住居跡	104
第124図	A区83号住居跡	105
第125図	A区84号住居跡	105
第126図	A区87号住居跡	106
第127図	A区88号住居跡	107
第128図	A区89号住居跡	107
第129図	A区92号住居跡	108
第130図	A区竪穴状遺構全体図	110
第131図	A区竪穴状遺構出土遺物	110
第132図	A区1～6号竪穴状遺構	111
第133図	A区ピット(掘立柱建物・柵列)全体図	112
第134図	A区ピット群出土遺物	113
第135図	A区掘立柱建物・柵列全体図	118
第136図	A区1号掘立柱建物	119
第137図	A区2号掘立柱建物	120
第138図	A区3号掘立柱建物	121
第139図	A区4号掘立柱建物	122
第140図	A区5号掘立柱建物	123
第141図	A区6・7号掘立柱建物	125
第142図	A区8・11号掘立柱建物	126
第143図	A区12・13号掘立柱建物	127
第144図	A区9号掘立柱建物	128
第145図	A区10号掘立柱建物	129
第146図	A区14・15号掘立柱建物	130
第147図	A区1・2号柵列	131
第148図	A区井戸全体図	132
第149図	A区井戸(1)	133
第150図	A区井戸(2)	134
第151図	A区井戸(3)、井戸出土遺物(1)	135
第152図	A区井戸出土遺物(2)	136
第153図	A区井戸出土遺物(3)	137
第154図	A区井戸出土遺物(4)	138
第155図	A区土坑全体図	139
第156図	A区土坑(1)	140
第157図	A区土坑(2)	141
第158図	A区土坑出土遺物	142
第159図	A区溝全体図	143
第160図	A区11号溝	折り込み
第161図	A区12・37号溝出土遺物	148
第162図	A区12・37号溝	149
第163図	A区13・18・42号溝	150
第164図	A区16・43・44号溝	折り込み
第165図	A区17・36・49号溝	153
第166図	A区45・50号溝	154
第167図	A区32・33号溝	折り込み
第168図	A区33・45号溝出土遺物	157
第169図	A区30・35・39号溝	158
第170図	A区40・41号溝	159
第171図	A区遺構外出土遺物(1)	160
第172図	A区遺構外出土遺物(2)	161
第173図	A区遺構外出土遺物(3)	162
第174図	A区遺構外出土遺物(4)	163

第175図	A区遺構外出土遺物(5)	164
第176図	B区竪穴住居跡全体図	165
第177図	B区1号住居跡	166
第178図	B区2号住居跡	167
第179図	B区3・4号住居跡	168
第180図	B区As-B下水田全体図	170
第181図	B区屋敷跡	折り込み
第182図	B区8・9・11号溝	173
第183図	B区圃場整備前水路(まんがら池)	174
第184図	B区灌溉用井戸	175
第185図	B区灌溉用井戸出土遺物	176
第186図	B区ピット群全体図	177
第187図	B区掘立柱建物・柵列全体図	177
第188図	B区2号掘立柱建物	181
第189図	B区1号掘立柱建物	182
第190図	B区3号掘立柱建物	183
第191図	B区4・5号掘立柱建物	184
第192図	B区1～3号柵列	185
第193図	B区井戸全体図	186
第194図	B区1・2号井戸	186
第195図	B区2号井戸出土遺物	187
第196図	B区土坑全体図	188
第197図	B区土坑	189
第198図	B区火葬跡全体図	190
第199図	B区火葬跡	190
第200図	B区溝・屋敷跡・灌溉用井戸全体図	折り込み
第201図	B区33・39号溝	194
第202図	B区15・25・30・34号溝	折り込み
第203図	B区19・22・29号溝	折り込み
第204図	B区16・35・40号溝	折り込み
第205図	B区13・20号溝	201
第206図	B区37・38号溝	202
第207図	B区3・4号溝	折り込み
第208図	B区遺構外出土遺物	205
第209図	C区As-B下水田全体図	206
第210図	C区圃場整備前水路	207
第211図	C区屋敷跡出土遺物	208
第212図	C区屋敷跡	折り込み
第213図	C区灌溉用井戸	211
第214図	C区屋敷内溝の時期分類図	212
第215図	C区屋敷内溝(13・16・19・22・26号溝)	折り込み
第216図	C区屋敷内溝出土遺物(1)	215
第217図	C区屋敷内溝出土遺物(2)	216
第218図	C区屋敷内溝出土遺物(3)	217
第219図	C区ピット群全体図	218
第220図	C区掘立柱建物・柵列全体図	228
第221図	C区1号掘立柱建物	230
第222図	C区2号掘立柱建物	231
第223図	C区3号掘立柱建物	232
第224図	C区4号掘立柱建物	233
第225図	C区5号掘立柱建物	234
第226図	C区6号掘立柱建物	235
第227図	C区7号掘立柱建物	236
第228図	C区8号掘立柱建物	237
第229図	C区9号掘立柱建物	238
第230図	C区10号掘立柱建物	239
第231図	C区11・12号掘立柱建物	240
第232図	C区13・14号掘立柱建物	241
第233図	C区15・16号掘立柱建物	242
第234図	C区17・18号掘立柱建物	243
第235図	C区19号掘立柱建物	244
第236図	C区1～4号柵列	245

第237図	C区井戸全体図	246
第238図	C区井戸(1)	247
第239図	C区井戸(2)	248
第240図	C区井戸(3)、井戸出土遺物(1)	249
第241図	C区井戸出土遺物(2)	250
第242図	C区井戸出土遺物(3)	251
第243図	C区井戸出土遺物(4)	252
第244図	C区土坑全体図	253
第245図	C区土坑(1)	256
第246図	C区土坑(2)	257
第247図	C区土坑(3)	258
第248図	C区土坑(4)	259
第249図	C区土坑(5)	260
第250図	C区土坑(6)	261
第251図	C区土坑(7)	262
第252図	C区土坑(8)	263
第253図	C区土坑(9)	264
第254図	C区土坑(10)	265
第255図	C区土坑(11)	266
第256図	C区土坑出土遺物	266
第257図	C区火葬跡・土坑墓全体図	267
第258図	C区火葬跡	268
第259図	C区土坑墓(1)	268
第260図	C区火葬跡・土坑墓出土遺物	269
第261図	C区16号土坑墓(2)	269
第262図	C区16号土坑墓出土遺物(1)	270

第263図	C区16号土坑墓出土遺物(2)	271
第264図	C区16号土坑墓出土遺物(3)	272
第265図	C区16号土坑墓出土遺物(4)	273
第266図	C区32~35号溝	274
第267図	C区溝・屋敷跡・灌溉用井戸全体図	折り込み
第268図	C区12・17号溝出土遺物	278
第269図	C区2・10・25・31号溝出土遺物	279
第270図	C区2・23~25・31・38~40号溝	280
第271図	C区10~12・15・17・18・29号溝	281
第272図	C区20・21・30号溝	283
第273図	C区6~9・14号溝	284
第274図	C区36・37号溝	折り込み
第275図	C区遺構外出土遺物(1)	287
第276図	C区遺構外出土遺物(2)	288
第277図	C区19号井戸基底部の土層柱状図	331
第278図	C区19号井戸における寄生虫卵 ・花粉・種実出現密度	331
第279図	C区19号井戸における植物珪酸体分析結果	331
第280図	C区19号井戸における花粉分析ダイアグラム	331
第281図	C区19号井戸の植物珪酸体の顕微鏡写真	332
第282図	C区19号井戸の花粉・寄生虫卵写真	333
第283図	C区19号井戸の種実写真	334
第284図	前田遺跡出土文字資料	339
第285図	B区ピット群拡大図	折り込み
第286図	C区ピット群拡大図	折り込み

## 目 次

第1表	周辺の遺跡一覧	7
第2表	A区ピット計測表	114
第3表	A区井戸計測表	132
第4表	A区土坑計測表	141
第5表	B区As-B下水田計測表	169
第6表	B区ピット計測表	178
第7表	B区井戸計測表	186
第8表	B区土坑計測表	188
第9表	B区火葬跡計測表	190
第10表	C区As-B下水田計測表	206

第11表	C区ピット計測表	219
第12表	C区井戸計測表	246
第13表	C区土坑計測表	254
第14表	C区火葬跡・土坑墓計測表	267
第15表	C区19号井戸の植物珪酸体分析結果	330
第16表	C区19号井戸の寄生虫卵分析結果	330
第17表	C区19号井戸の種実同定結果	330
第18表	C区19号井戸の花粉分析	330
第19表	前田遺跡出土の文字資料一覧	339

## 発掘調査報告書抄録

ふりがな	ま え だ い せ き						
書 名	前 田 遺 跡						
副 書 名	北関東自動車道（高崎～伊勢崎）地域埋蔵文化財発掘調査報告書						
巻 次	第26集						
シリーズ名	財団法人 群馬県埋蔵文化財調査事業団発掘調査報告						
シリーズ番号	第335集						
編 集 者	飯塚卓二						
編 集 機 関	財団法人 群馬県埋蔵文化財調査事業団						
所 在 地	〒377-8555 群馬県勢多郡北橋村大字下箱田784-2 TEL0279-52-2511						
発行年月日	平成16年 9月30日						
ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コ ー ド 市町村 遺跡番号		北 緯 東 経	調査期間	調査面積 (m <sup>2</sup> )	調査原因
ま え だ い せ き 前 田 遺 跡 A ～ C 区	ぐんまけんまえばしし 群馬県前橋市 なかうちまち・ひがしぜんまち 中内町・東善町	10201	10005- 00510	36° 20' 00"  139° 08' 13"	1998.03.01 ～ 1999.04.30	17,550	北関東自動車道 建設工事に伴う 事前調査
所収遺跡名	地 区	時 期		主 な 遺 構		主 な 遺 物	
前 田 遺 跡	A 区	古 代		竪穴住居、井戸、土坑、溝		土師器(墨書)、須恵器(墨書) 凸帯付甕、土錘、埴塼、羽口、 緑釉・灰釉陶器・青磁、刀子、 鍛冶滓、石帯、刻書紡錘車	
		中 世		掘立柱建物、井戸、土坑、溝		軟質陶器、青磁	
		近世以降		溝			
	B 区	古 代		As-B 下水田			
		中 世		屋敷跡(掘立柱建物、井戸、土坑)		軟質陶器、陶器、石鉢	
		近世以降		溝、灌漑用井戸		陶磁器	
	C 区	古 代		As-B 下水田			
		中 世		屋敷跡 (掘立柱建物、井戸、土坑)		釜形土器、軟質陶器、銅銭 石臼、五輪塔	
		近世以降		溝、灌漑用井戸		陶磁器	

# 第1章 発掘調査の経過と方法

## 第1節 調査に至る経緯

前橋市中内町・東善町にある前田遺跡は、北関東自動車道の路線内では前橋高崎台地の東端部に位置し、西は中内村前遺跡が接する。

本発掘調査に先立つ平成8年6月に、群馬県教育委員会文化財保護課が、北関東自動車道建設予定地内を横断する二つの河川、端気川と葦川に挟まれた区間に存在する埋蔵文化財包蔵地の範囲確認調査を実施した。

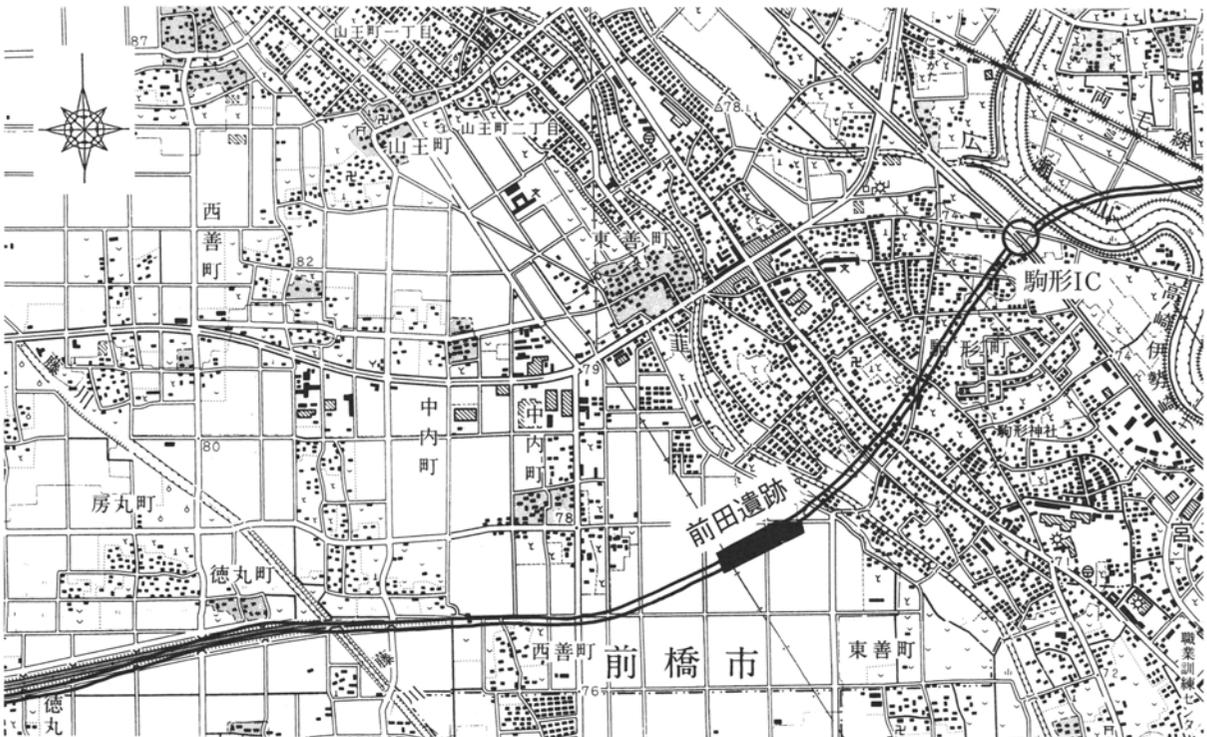
その結果、前田遺跡の西の区域において、平安時代の多数の竪穴住居跡をはじめとして、大小の溝跡のプランを確認できた。

中央の区域では、昭和40年代に実施された農業基盤整備事業と、その後に継続して行われていた農耕のために、下層部分まで掘削が達していた。そのため、遺構を包含すべき土層を明確に確認することはできなかった。

東の区域では、西の区域ほど濃密な分布ではないが、溝跡やAs-B軽石が確認できた。但し、東端部の葦川に接する区域には遺構は存在しなかった。

この確認調査の結果を受け、群馬県教育委員会は前田遺跡の本発掘調査範囲を東端部分を除く範囲と決定し、財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団が発掘調査を実施することとした。

なお、前田遺跡の東側は、旧利根川の氾濫原であり前橋高崎台地よりも一段下がった、広瀬川低地帯と呼ばれる区域にあたる。前橋市駒形町の住宅地となっている、葦川から駒形インターチェンジ建設予定地まで、遺跡の有無確認調査を、建物移転がほぼ完了した平成10年2月に実施した。ここでは地表下に、厚さ1m程の砂層が堆積し、その下層は砂礫層となっており、遺跡が存在しないことを確認した。



第1図 前田遺跡位置図(国土地理院 1:25000「前橋、高崎、伊勢崎、大胡」使用)

## 第2節 調査の経過

平成10年3月1日、西に隣接する中内村前遺跡の調査担当者によって、前田遺跡の発掘調査準備が開始された。発掘調査事務所用地の借地と整備、仮設事務所の設置、発掘予定地の表土掘削作業等である。表土掘削作業については、3月末日まで実施した結果、A区の西寄り約半分が終了した。

平成10年度4月からは本格的な調査が開始された。昨年度においてA区の表土掘削を開始していたが、これを全て終了させ、A区より遺構調査を始めた。A区については、表土掘削と同時に調査区に全周して掘削した排水溝の断面から、表土下には中世と思われる溝・ピット等があり、さらにその下層には竈を持つ住居が存在することが解っていた。そこで最初の段階として住居より新しい遺構について調査する事とした。またA区については、調査の進行とともに中央部に谷地が入り、遺構が西半部と東半部に分かれることもはっきりとしてきた。西側については中世屋敷と関連の溝・土坑等であるが、これらについては道路を隔てた中内村前遺跡8区で検出されつつあった屋敷遺構と同一であることも判明した。

6月21日(日曜日)には、中内村前遺跡と合同でA区の中世屋敷関係の現地説明会を実施した。この説明会については、前橋市東善町自治会の強い要望により実現したものであるが、熱心な見学者は242名に達した。

5月に入った頃から、中内村前遺跡8区と前田遺跡A区との境界、それに前田遺跡B区とC区の境界に位置する市道部分を跨ぐ高架橋の建設工事計画が日本道路公団において具体化してきた。高架橋建設の順序としては、中内村前遺跡8区と前田遺跡A区間が先で6月中旬に着工予定。また前田遺跡B区とC区間については、12月上旬着工予定という。そこで高架橋建設部分と工事スペース部分のA区西側を先に調査する事とし、同時に6月1日からはC区、6

月18日からはB区の表土掘削作業を開始した。A区西側高架橋建設部分については、7月末日までに調査が完了した。一方、B区とC区間の高架橋部分については、B区の遺構がAs-B下水田、灌漑用井戸、近世以降の溝のみであったため、A区高架橋部分の調査終了後ただちに着手した結果、工事着工予定前の11月18日には日本道路公団へ引き渡す事が出来た。

その後、C区の中世屋敷からB区の中世屋敷、そしてA区の住居群という順序で調査を進めるという方針を立てた。C区から調査を進める事としたのは、土盛り工事をC区・B区・A区の順に進めたいという、日本道路公団側の意向があったからである。C区については、一部B区とも併行させながら調査を進め、12月21日には終了した。B区の中世屋敷の調査が終了し、道路公団への引き渡しが出来たのは、平成11年3月2日であった。

12月16日からは、県道高崎・渋川線関係の高崎市小八木町小八木志々貝戸遺跡調査班の担当者長岡と小林が、作業員と共にA区の住居群の調査に合流した。これは北関東自動車道の建設を促進させようという県の方針にもとずき、急遽小八木志々貝戸遺跡の調査を中断した上での合流であった。これ以降、B区とA区は併行して調査を行う事となる。しかしA区については、平成11年3月末日になっても調査は終了しなかった。重複が激しい上に土の判別が難しかったからである。A区が全て終了したのは、平成11年度に入った4月末日であった。

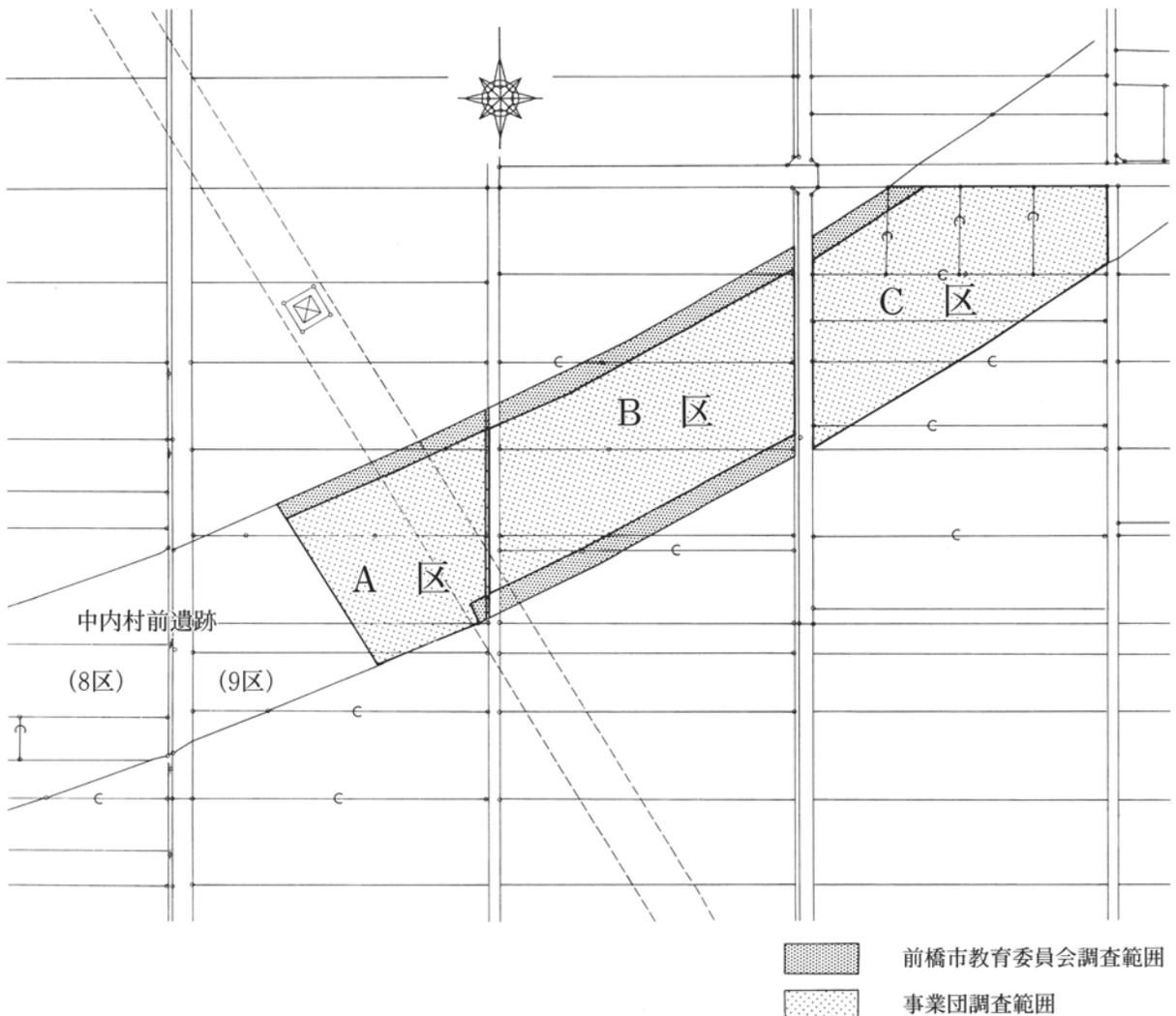
### 第3節 調査の方法

調査区については、市道および水路を境として、中内村前遺跡の隣接地からA区・B区・C区とした。グリッドは、平面直角座標系の国家座標IX系にもとづく1m方眼により設定し、グリッド番号はグリッド南東隅のm単位の座標値の下3桁を用い、X値・Y値の順で表記した。尚、遺跡略号は「KT-130」とした。

発掘調査にあたっては、表土および大きな溝の覆土除去作業は掘削機械を用いた。検出された遺構・遺物は、測量と写真撮影によって記録を作成し、測量については1/10・1/20・1/40縮尺の測量図を作成

した。写真撮影についてはブローニ及び35mmのモノクロとカラーズライドフィルムを用いて行い、空中写真撮影は委託により実施した。

A区については、発掘調査が進展するに従い、ほぼ中央部に谷地が存在し、遺構についても谷地の東側と西側では性格が異なる事がはっきりとして来た。一方、谷地西側の遺構については、市道を隔てて中内村前遺跡8区東寄りに検出されていた中世屋敷と同一の遺構である事も判明した。そこでA区の谷地西側部分については、中内村前遺跡に帰属させ中内村前遺跡9区とした。



第2図 調査区設定図(群馬県土地開発公社 1:2500「北関東自動車道」実測図使用)

## 第4節 基本層序

本遺跡の基本層序については、遺構が存在しなくなる洪積層まで大凡5層である。旧地形には起伏があって、地点により層序は一樣ではない。

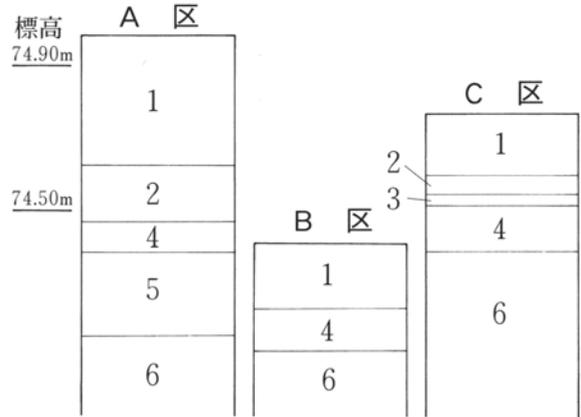
第1層は耕作土。昭和40年代に土地改良事業が実施されており、当時の耕作土が削られている部分と、盛土が行われ新旧の耕作土として分離出来る部分がある。

第2層は、古代末期と推定される洪水によって形成された層。この洪水による層は、天仁元年、浅間山噴出のAs-B軽石を含み、赤褐色を呈しザラザラしている。尚、B区からは確認されなかった。

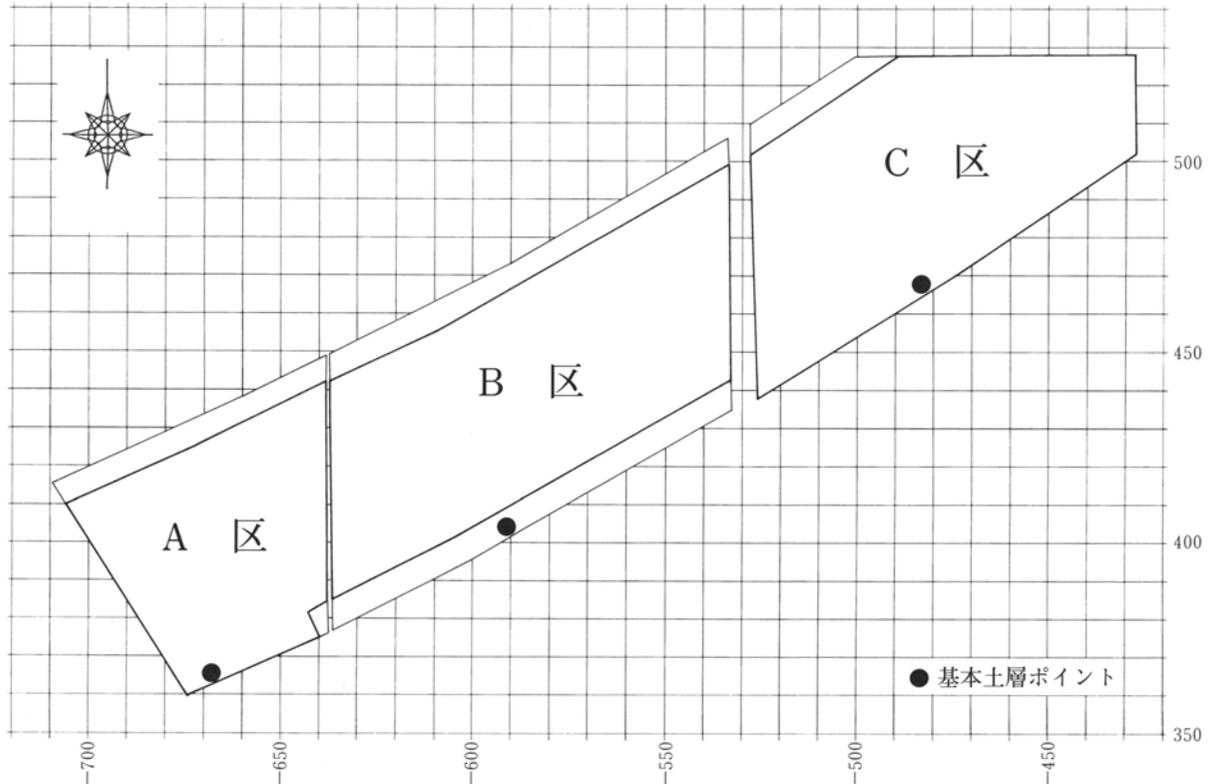
第3層はAs-B軽石の純層。C区のみ確認した。

第4・第5層は黒ボク土。共に粘質化している。第4層は、西暦300年前後と推定される浅間山噴出のAs-C軽石を含んでいるが、第5層は含まれていない。

第6層は洪積層。全体的に砂質だが、粘質化している部分もある。色は橙色・褐色・灰白色を呈す。



第4図 基本土層模式図



第3図 グリッド設定図と基本土層ポイント図

## 第2章 遺跡の立地と地理的・歴史的環境

前田遺跡は前橋市中心部から東南へ8.5km、伊勢崎市中心部から北西へ5.5kmの位置にある。また玉村町役場がある町中心部からは、4.5kmの距離である。

遺跡が位置する東善町・中内町は、前橋市の東南隅で、東側は伊勢崎市、南側は玉村町と境を接している。東善町・中内町は昭和32年までは佐波郡上陽村に属していた。この年、上陽村は玉村町に合併したのであるが、3年後の昭和35年には東善町・中内町を含む旧上陽村の一部が前橋市へ再合併し現在に至っている。

本遺跡は、前橋台地と呼ばれる洪積台地の東端に位置している。遺跡の東は80mほどで約3mの段差を有する崖となっており、この崖の東側には幅2km以上にも及ぶ広瀬川低地帯が広がっている。応永年間(1394~1427)とされる利根川変流以前には、広瀬川低地帯を利根川が乱流していたと考えられており、広瀬川や桃木川はその名残りとして残されている。

現在、遺跡の周辺は一面の水田地帯となっている。しかし昭和41年に土地改良事業が開始される以前は、地形に起伏があり畑地も多く存在していた。大正12年に発行された『群馬県佐波郡誌』によると、旧上陽村においては農地の40.3%が畑地となっている。

遺跡周辺の旧地形については、明治18年に陸軍参謀本部が作成した第1軍管地方迅速測図が参考となる。迅速測図によると、前田遺跡が位置する前橋台地の東側縁辺部は、前田遺跡西側と比べて1.5m前後高くなっている。この微高地の幅は後閑町付近では約500mであるが、下流に行くに従って次第に広くなり、東善町付近では約1200mとなっている。この微高地は、そのあり方から旧利根川の自然堤防と考える事が出来る。自然堤防の形成時期については、発掘調査の所見から洪積世である。

遺跡周辺においては、灌漑用に掘削されたと思われる水路を除くと、自然河川は存在しない。昭和40

年測量の前橋市都市計画図(1/2500)には、本遺跡A区と中内村前遺跡9区との境界部分に、北西から南東方向へと走る幅約30mの旧河道を認める事が出来る。この旧河道については、発掘調査の結果、天仁元年(1108)以降の浅間山軽石(A<sub>s</sub>-B)の厚い一次堆積が認められており、天仁元年の時点で既に水流が無かった事が確認されている。この旧河道から広瀬川低地帯の崖までは430mである。天仁元年の時点で旧河道に水流が無かった事は、広瀬川低地帯との間にかなりの高低差があった可能性を示すものと考えられる。この事は前田遺跡において確認されている洪水層が、古代末と考えられるものを除いて、明確には確認されなかった事と対応するのかも知れない。つまり前田遺跡が立地する旧河道東側については、微高地となっている上に地下水位が高くなかった事が想定され、居住空間としては適していた事が考えられるのである。

前田遺跡周辺の遺跡については、前橋台地に多く広瀬川低地帯に少ない。前橋台地においては旧石器時代の遺跡は確認されておらず、この事は前橋台地の形成が完新世後期である事によるものと考えられる。前橋台地東部においては、縄文時代・弥生時代になっても遺跡は少ない。縄文時代の遺跡として徳丸仲田遺跡(草創期)、西善尺司遺跡(前期~中期)の石器製作址がある。また弥生時代の遺跡としては、玉村町一万田遺跡(中期後半の土器棺墓)が唯一の例である。この事は、前橋台地西部においては縄文・弥生時代の遺跡が比較的多く、特に弥生時代中期後半から後期にかけての遺跡が集中する事と対照的であるが、前橋台地西部については榛名山裾部扇状地に連続しており、かつて湧水がみられ地下水位が高かった事と無関係ではないと考えられる。

古墳時代に入ると、前橋台地東部においても様相は一変する。全長130mの前方後方墳である前橋八幡山古墳や、全長126mの前方後円墳である前橋天神山

## 第2章 遺跡の立地と地理的・歴史的環境

古墳が旧利根川の自然堤防上に築かれる。この両古墳は、この時期関東地方最大の規模を持っている。それと同時に土師器を使用する集落が多くの微高地上に出現する。この土師器については、北陸あるいは南関東の様相をもつ土器に続いて、甕形土器においては東海地方西部起源のS字状口縁を主体的に有する土器群へと変わっていく。

古墳時代中・後期の集落については少ない。奈良時代および平安時代に入ると、微高地上に比較的規模の大きな集落が出現する。この時期の遺跡としては、前橋市教育委員会が調査を実地した前田遺跡をはじめ、中内村前遺跡・西善尺司遺跡など少なくない。天仁元年(1108年)以降とされる浅間山火山灰に覆われた水田址については、殆どの遺跡の低地部分において確認されている。これらの水田址は、条里制地割との整合性が指摘されている。この他の奈良・平安時代の遺跡として、官衛跡の可能性のある一万田遺跡、東山駅路が確認された砂町遺跡がある。

中・近世においては、平成元年に県教育委員会から発行された『群馬県の中世城館跡』によって、東南1.5kmに今村城址、西南西1.8kmに力丸城址が確認出来る。今村城については、那波氏の被官である長浜越前の居城、また力丸城は力丸氏の居城で、共に16世紀である。鎌倉時代の支配者は安達氏、霜月騒動を経て北条得宗家へ、そして那波氏へと本地域の支配権は移っていく。中・近世の本遺跡周辺において注目される遺構に、環濠屋敷と呼ばれる堀を巡らせた屋敷跡がある。この屋敷跡は、前橋市東南部に集中しており、周辺では西善環濠遺構群・飯塚環濠遺構群等がある。

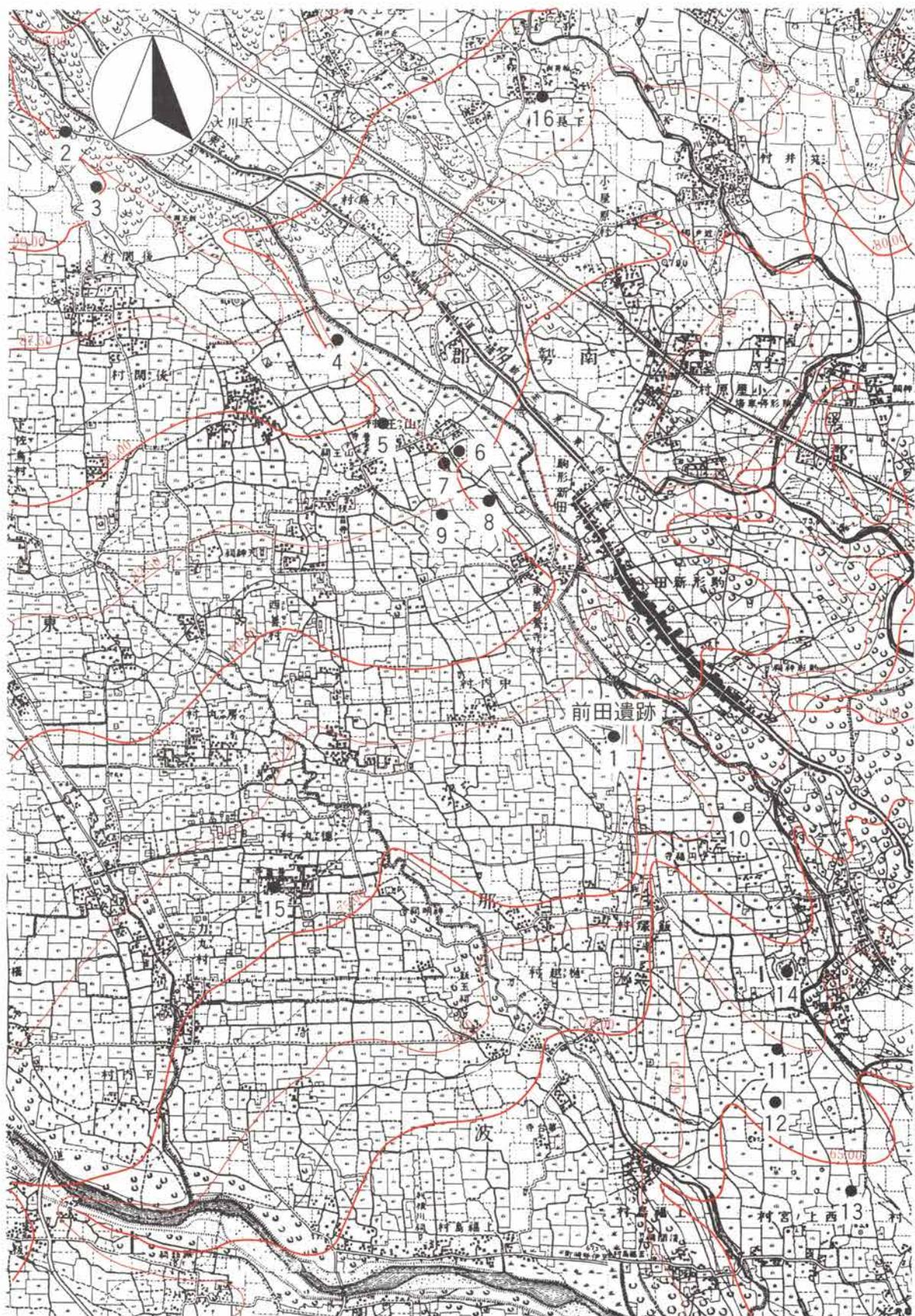
遺跡の存在する中内町・東善町については、慶安年間(1648～1652)に中内村が、東善養寺村から分村したという。その後、大正6年に東善養寺村は東善村と改称した。

第1表 周辺の遺跡一覧

No	遺跡名	所在地	遺跡の概要	文献等
1	前田遺跡	前橋市中内・東善町	平安集落、As-B下水田、中世屋敷跡	本報告書
2	前橋八幡山古墳	前橋市朝倉町	前方後方墳 前期	「前橋市史」第1巻 前橋市 1970
3	前橋天神山古墳	前橋市広瀬町	前方後円墳 前期	「群馬県史」資料編3 群馬県 1980
4	亀塚山古墳	前橋市山王町	円墳 後期	「前橋市文化財調査報告書第1集」前 1969
5	金冠塚古墳	前橋市山王町	前方後円墳 後期	「金冠塚(山王二子山)古墳調査概報」前 1981
6	上陽12号墳	前橋市山王町	前方後円墳	「群馬県の遺跡」県 1963
7	文殊山古墳	前橋市山王町	円墳 前期	西田健彦 群馬文化194 1982
8	上陽10号墳	前橋市山王町	円墳	「前橋市史」第1巻 前橋市 1970
9	阿弥陀山古墳	前橋市山王町	円墳	「群馬県の遺跡」県 1963
10	経塚古墳	前橋市東善町	円墳か	「群馬県の史跡」<古墳編> 県 1975
11	竹葉師古墳	伊勢崎市稲荷町	円墳横穴式石室	「伊勢崎市稲荷町の古墳」伊 1970
12	杉葉師古墳	伊勢崎市稲荷町	円墳横穴式石室	「伊勢崎市稲荷町の古墳」伊 1970
13	富士塚古墳	伊勢崎市稲荷町	円墳横穴式石室	「伊勢崎市稲荷町の古墳」伊 1970
14	今村城址	伊勢崎市稲荷町	16世紀 長浜氏	「群馬県の中世城館跡」県 1988
15	力丸城址	前橋市力丸町	15～16世紀 力丸氏	「群馬県の中世城館跡」県 1988
16	下長磯城	前橋市下長磯町	16世紀	「群馬県の中世城館跡」県 1988
17	後閑団地遺跡	前橋市後閑町	古墳～平安集落	「後閑団地遺跡」前 1983
18	後閑遺跡	前橋市後閑町	古墳後期集落	「後閑Ⅱ遺跡」前 1983
19	木の宮遺跡	前橋市広瀬町	平安集落	「木の宮遺跡」前 1986
20	山王若宮遺跡	前橋市山王町	古墳集落	「山王若宮遺跡」団 1988
21	前田遺跡	前橋市東善町	奈良～中世集落	「前田遺跡」団 1991 (市教委調査)
22	西三並遺跡	前橋市中内町	平安水田	「文化財調査報告書」第19集 前 1988
23	旧西善環濠遺構群	前橋市西善町	中世屋敷	「西善尺司遺跡」財 2001
24	東田遺跡	前橋市下佐鳥町	古墳集落	前・団 調査 1990
25	中内村前遺跡	前橋市中内町	古墳～中世集落・平安水田	財 「中内村前遺跡」(1)2002、(2)2003
26	西善尺司遺跡	前橋市西善町	縄文、古墳～近世・平安集落	財 報告書 2001
27	徳丸仲田遺跡	前橋市徳丸町	縄文、古墳～中世集落	財 報告書 I 2001、II 2002
28	徳丸高堰遺跡	前橋市徳丸町	中世、平安水田	財 年報18 1999
29	鶴光路榎橋遺跡	前橋市鶴光路町	古代～中世集落・平安水田	財 報告書 2002
30	西田遺跡	前橋市鶴光路町	古墳～中世集落・平安水田	財 報告書 2002
31	下阿内壺丁畑遺跡	前橋市下阿内町	古墳～中世集落・平安水田	財 報告書 2001
32	下阿内前田遺跡	前橋市下阿内町	古墳～平安水田	財 報告書 2001
33	砂町遺跡	玉村町上福島	古墳前期水路、東山道	玉 調査 1998～1999、財『年報』18
34	一万田遺跡	玉村町上福島	弥生再葬墓	玉 調査 1991『玉村町の遺跡』
35	阿佐美館	玉村町樋越	中世 藤原姓那波氏	「群馬県古城墓址の研究」山崎一著
36	原浦遺跡	玉村町樋越	古墳～平安集落	玉 報告書 1998
37	原浦Ⅱ遺跡	玉村町樋越	古墳～鎌倉集落	「玉村町の遺跡」1991
38	筑井八日市遺跡	前橋市筑井町	縄文、古墳～中世集落、平安水田	「筑井八日市遺跡」財 1994
39	小島田八日市遺跡	前橋市小島田町	縄文、中近世集落	「小島田八日市遺跡」財 1994
40	今井白山遺跡	前橋市今井町	縄文、古墳、奈良、平安	「今井白山遺跡」財 1993
41	中原遺跡	前橋市上増田町	古墳～平安集落	「中原遺跡群Ⅰ～Ⅶ」団 1993～1996
42	筑井仲屋敷遺跡	前橋市筑井町	古墳～中世集落	「筑井中屋敷遺跡」財 1977

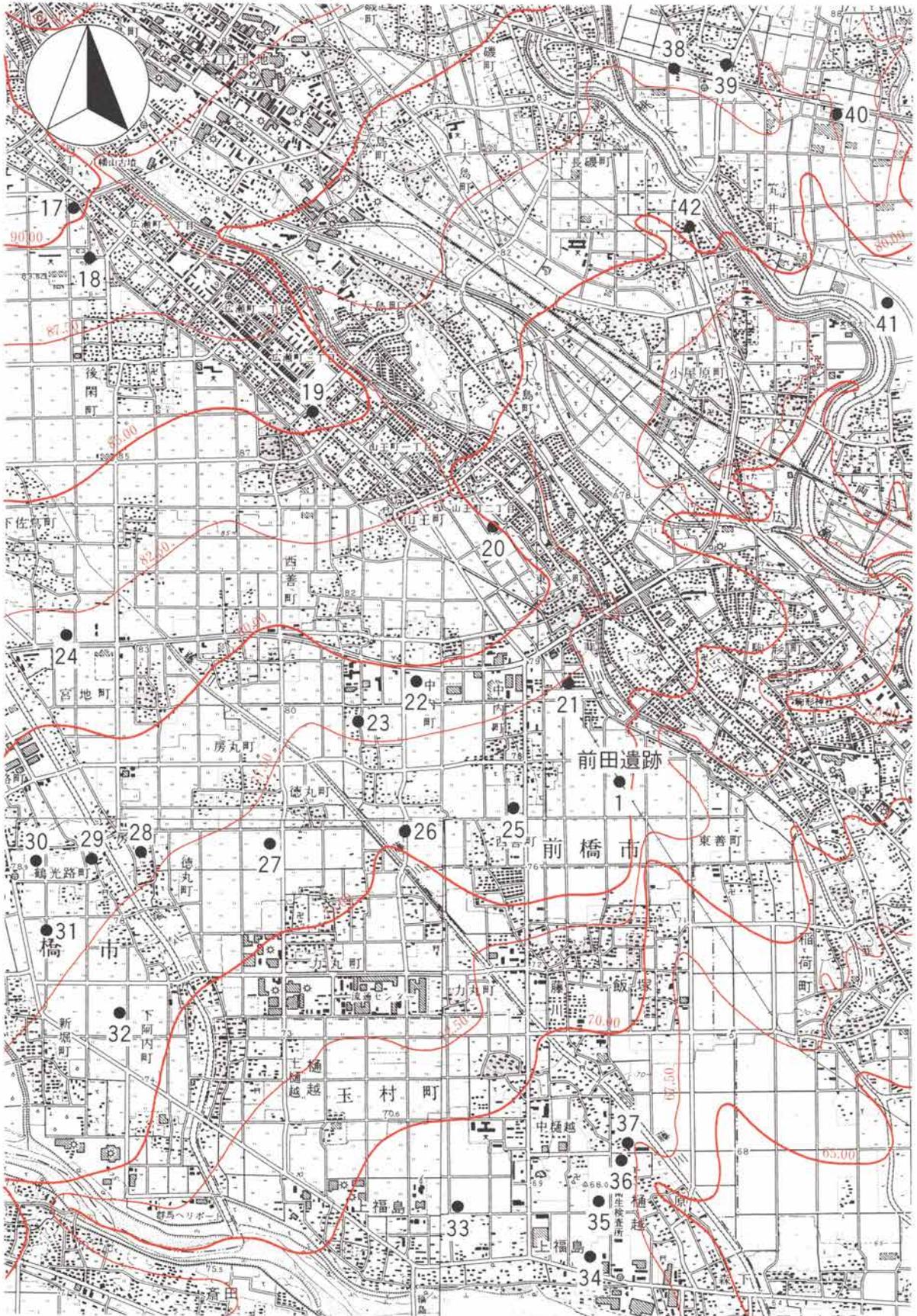
文献等 例 県 群馬県教育委員会  
財 財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団  
前 前橋市教育委員会  
伊 伊勢崎市教育委員会  
玉 玉村町教育委員会  
団 前橋市埋蔵文化財発掘調査団

No 7 「文殊山古墳出土の底部穿孔土器について」



第5図 周辺の遺跡(迅速図) (参謀本部陸軍部測量局1:30000「前橋・倉賀野驛・大胡町・伊勢崎町」使用)

第6図 周辺の遺跡（地形図）



第6図 周辺の遺跡(地形図) (国土地理院1:30000「前橋・高崎・伊勢崎・大胡」使用)

## 第3章 検出された遺構と遺物

本遺跡では、基本的には発掘調査時につけた遺構名で報告している。ただし一部遺構名称を変更したものについては、新しい遺構名と遺構番号を付加した。

検出された遺構については、A～C区を遺構の種類ごとに分類して報告する。各遺構はそれぞれ、基本を1/400として、一部1/200・1/300・1/600で「全体図」を作成した。また前田遺跡の調査区全体は1/1500縮尺で、遺構の種類をタイプ別にまとめ、4枚にわけて「位置図」とした。

調査区は、各区ともに標高が北から南方向へと低くなっている。昭和40年代の圃場整備事業で全体に削られているため、遺構確認面が低い。このためにAs-B下水田をはじめとする遺構の一部が不明瞭になっている。

竪穴住居跡・竪穴状遺構とAs-B下水田を1枚にまとめた。A・B区に竪穴住居跡が、A区に竪穴状遺構、B・C区からはAs-B下水田が検出されている。As-B下水田は確認面が低く、畦畔・水口や水田の広がり不明瞭で、限られた狭い範囲の調査に留まった。

次に屋敷跡・溝・灌漑用井戸を1枚にした。溝は時期に差があるが、各区ともに調査区を広い範囲で走っている。屋敷跡・灌漑用井戸は、B・C区で確認した。屋敷内ではそれぞれピットを多く検出した。そのピット群から掘立柱建物や柵列を確認している。また屋敷内の溝は、屋敷の変遷と密接な関連がある。江戸時代に造られた灌漑用井戸は、昭和40年代の圃場整備事業以前には一部残っており、まんがら池と呼ばれていた。

3枚目はピット群(掘立柱建物・柵列)や井戸をまとめた。ピット群はA区が竪穴住居跡とほぼ同じ範囲で、多くは竪穴住居の埋没土上に存在する。B・C区は屋敷内から集中して検出している。本遺跡では多くのピットの中から、掘立柱建物や柵列を確認

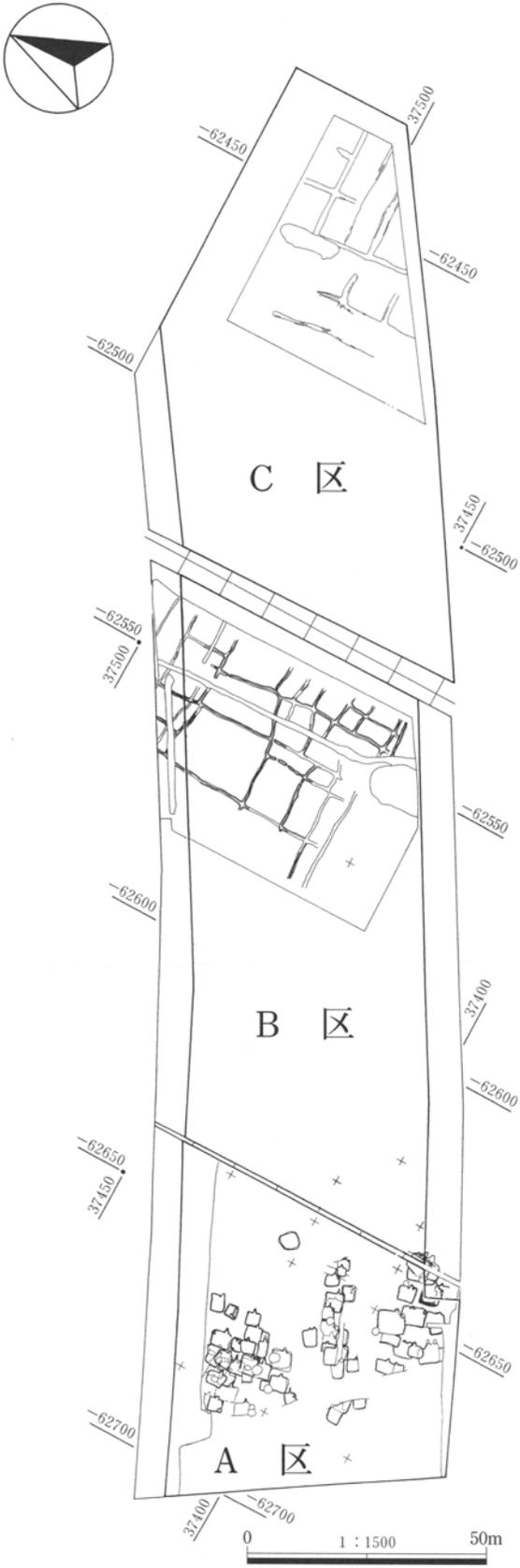
している。井戸は、各区において、他の遺構との関連で捉えるべきであるが、多くは造られた層位について確認できていない。

4枚目は土坑・火葬跡・土坑墓をまとめた。検出位置は、ピットと同様でA区の土坑は調査区全域から検出した。西南端の谷地部分に、昭和20年の爆弾穴を1基検出、調査時に朽ちた金属片を確認している。B区の火葬跡・土坑墓は屋敷内に4基検出。C区の火葬跡・土坑墓はB区同様で屋敷内から検出している。

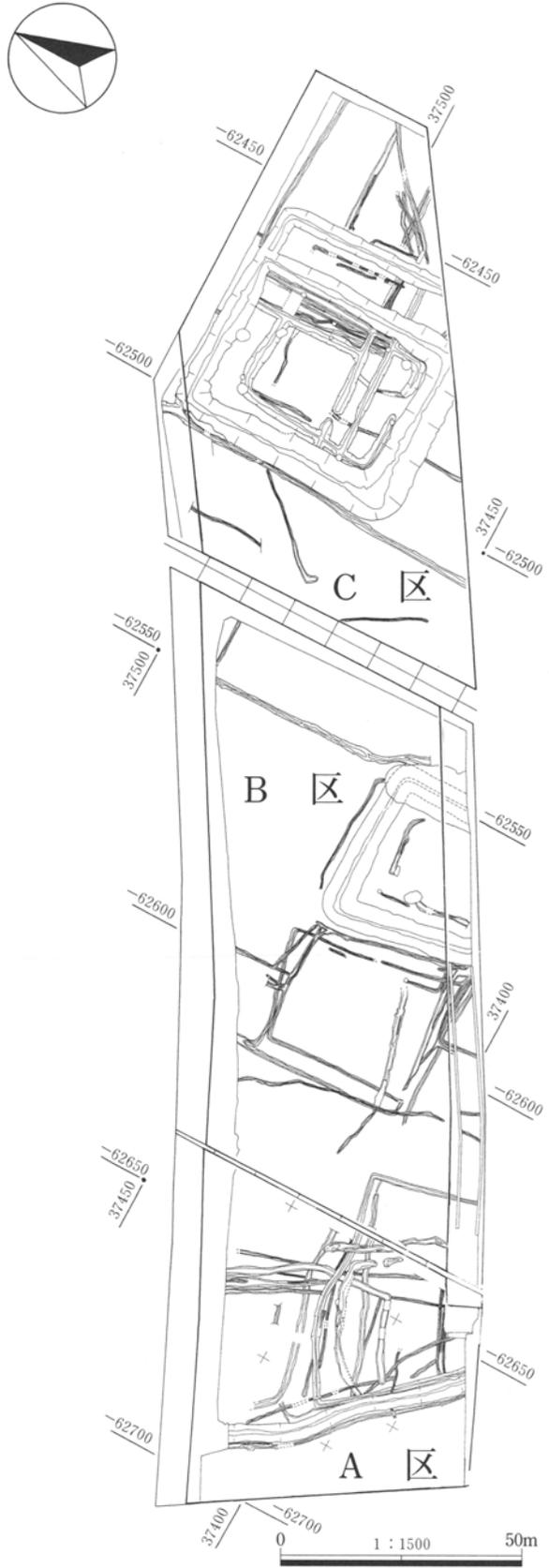
4枚の位置図は、本報告書の掲載順とは若干異なるものの、遺跡の検出状況が分かりやすい様、まとめた。

第1節では「A区から検出された遺構と遺物」を、第2節は「B区から検出された遺構と遺物」、第3節は「C区から検出された遺構と遺物」を掲載した。第4節は前田遺跡から検出された遺物の観察をまとめ、表にして掲載した。

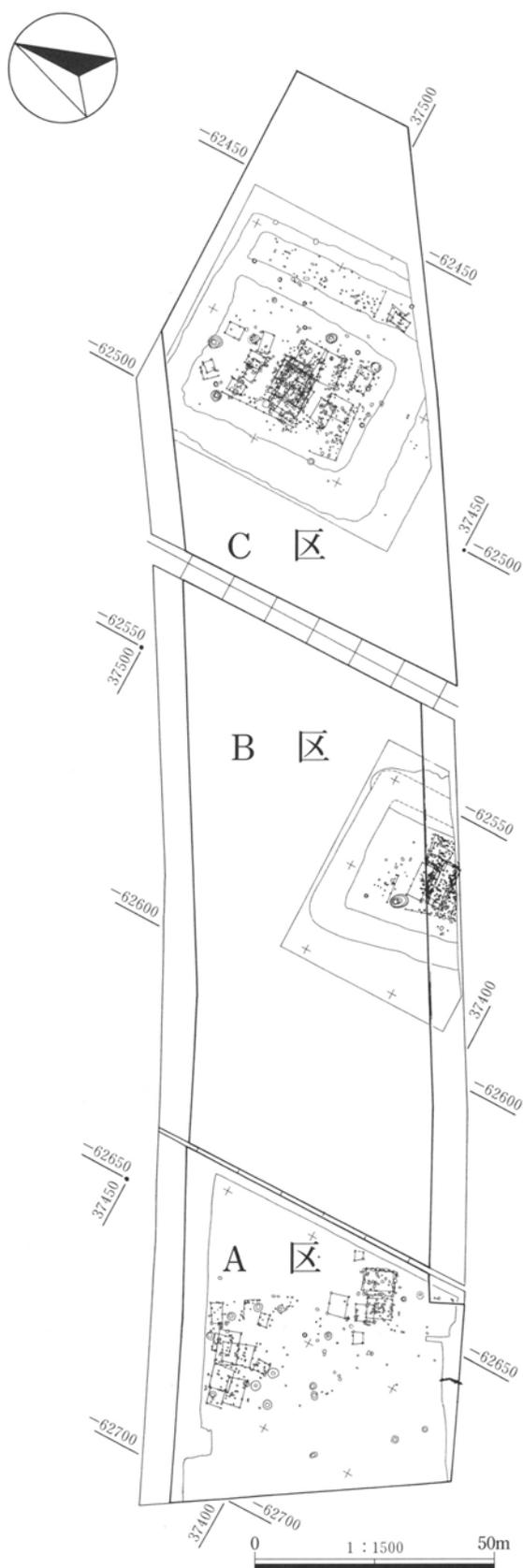
第7図 竪穴住居跡・竪穴状遺構・As-B下水田位置図



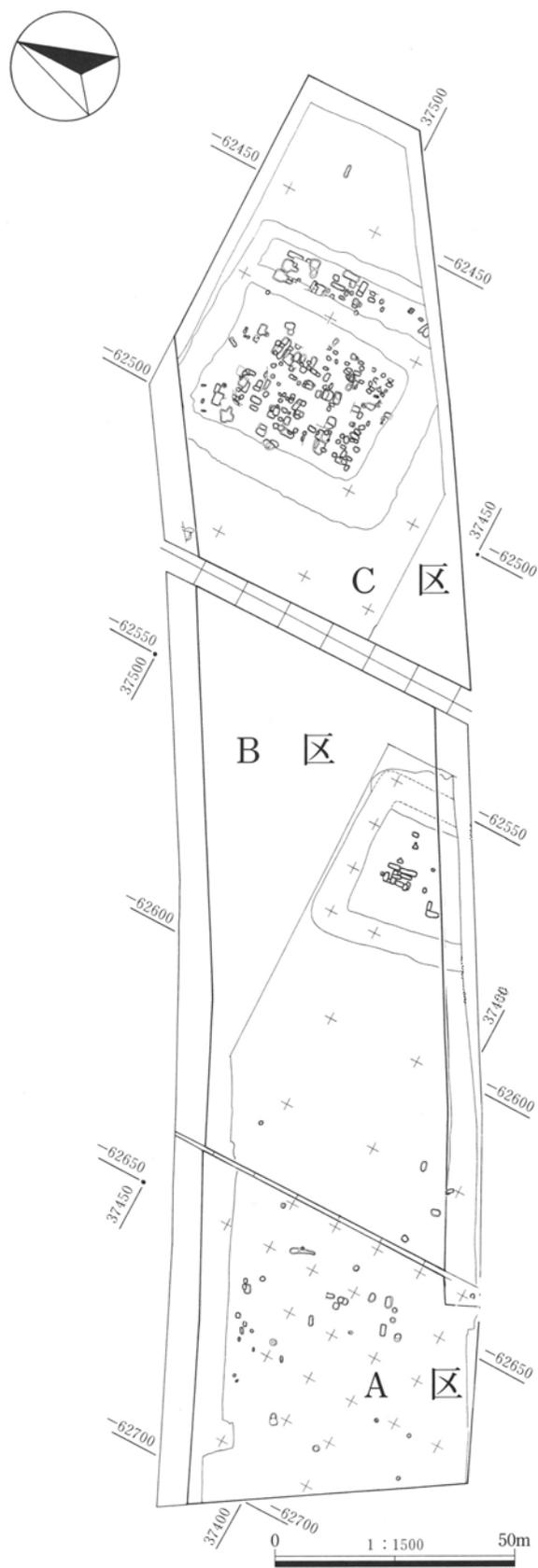
第7図 竪穴住居跡・竪穴状遺構・As-B下水田位置図



第8図 屋敷跡・灌漑用井戸・溝位置図



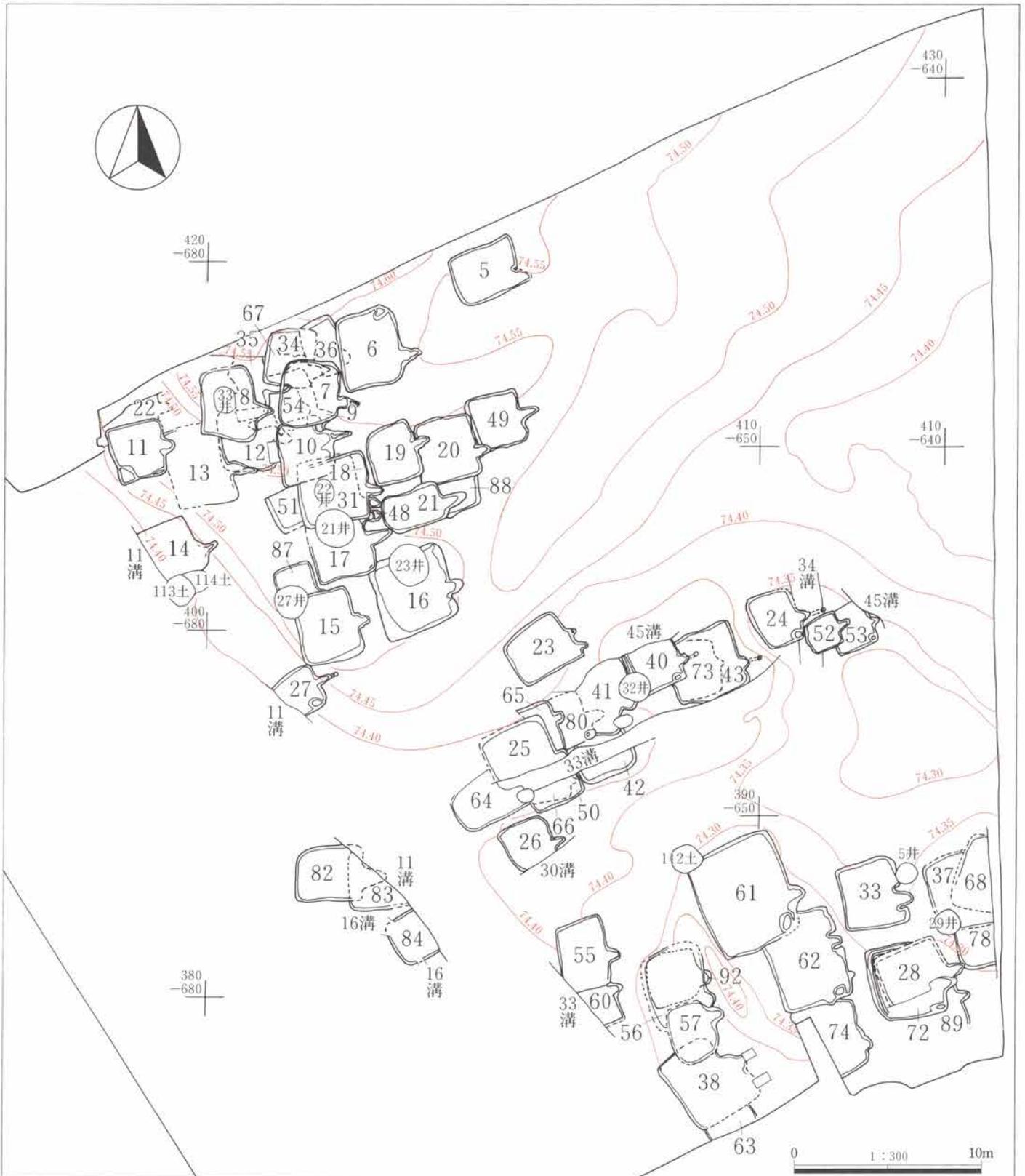
第9図 ピット群(掘立柱建物・柵列)・井戸位置図



第10図 土坑・火葬跡・土坑墓位置図

# 第1節 A区から検出された遺構と遺物

## 1. 竪穴住居跡(第11図)



第11図 A区竪穴住居跡全体図

第3章 検出された遺構と遺物

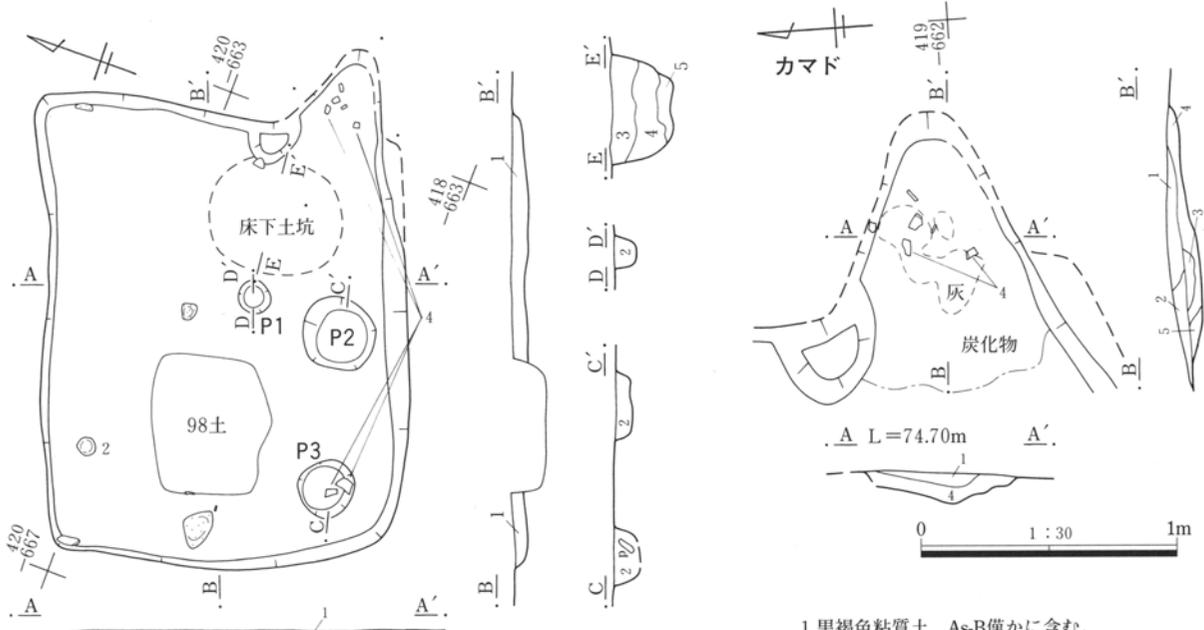
5号住居跡(第12図 PL.1・88)

位置 417-665グリッド 方位 N-69° -E  
 規模 3.60×2.83m 深さ 10cm  
 面積 8.80m<sup>2</sup> 形状 長方形  
 重複 5住→(削っている遺構)98号土坑  
 床面 黒褐色粘質土をほぼ水平に掘り込み、その面を使用する。

柱穴 3基を確認している。P2・P3は貯蔵穴の可能性はある。

竈 規模は113×61×10cm。東壁の南寄りに設置されている。地山の黒褐色粘質土で構築されたと考えられる左袖の一部が残存している。

遺物 須恵器の皿、土釜等出土。

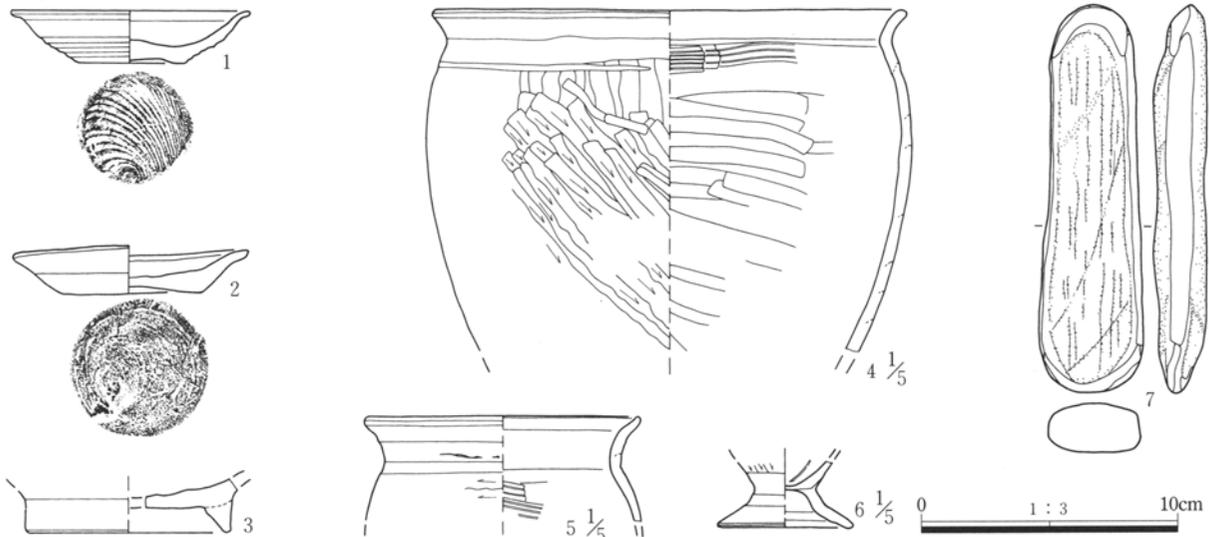


A・B L=74.70m  
 C～E L=74.50m

0 1:60 2m

- 1.黒褐色粘質土 As-B・焼土を少量含む。
- 2.黒褐色粘質土 As-B・焼土を少量含む。
- 3.黒褐色粘質土 As-B・焼土を少量含む。
- 4.黒褐色粘質土 As-B・灰・焼土を少量含む。
- 5.黒褐色粘質土 As-B・灰・焼土を少量含む。

- 1.黒褐色粘質土 As-B僅かに含む。
- 2.黒褐色粘質土 As-B・焼土・灰を少量含む。
- 3.褐色土 灰・焼土を少量含む。
- 4.黒褐色粘質土 As-B・灰・焼土を少量含む。
- 5.黒褐色粘質土 As-B僅かに含む。

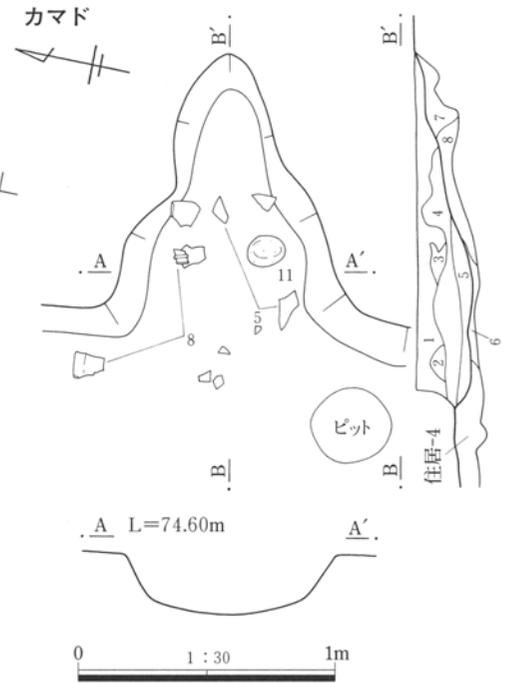
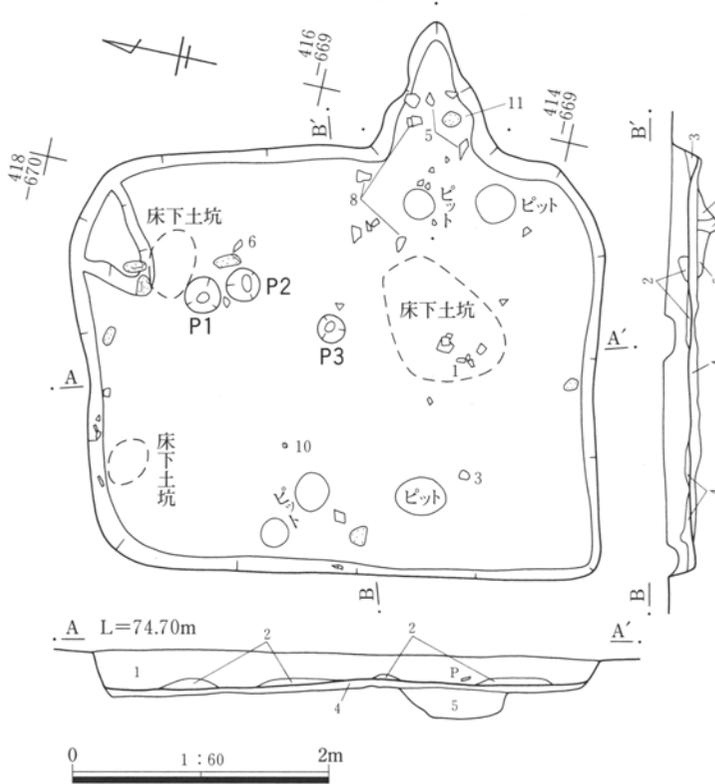


第12図 A区5号住居跡

6号住居跡(第13・14図 PL.2・88)

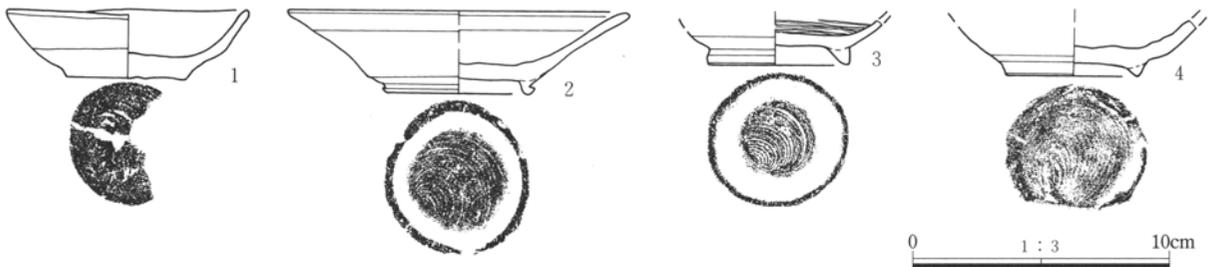
位置 413-672グリッド 方位 N-73° -E  
 規模 4.18×3.40m 深さ 30cm  
 面積 11.93m<sup>2</sup> 形状 隅丸長方形  
 重複 6住→101号土坑、16・17号溝  
 床面 踏み固められており、平坦。北東コーナー付近は8cm高い。

柱穴 3基確認するが、性格は不明。  
 貯蔵穴 なし  
 掘り方 床面下約10cm、竈前の中央付近に床下土坑がある。  
 竈 規模は112×79×21cm。東壁の南寄りに設置。底面に焼土、灰は少ない。  
 遺物 須恵器の皿、羽釜、土錘、石帯等。



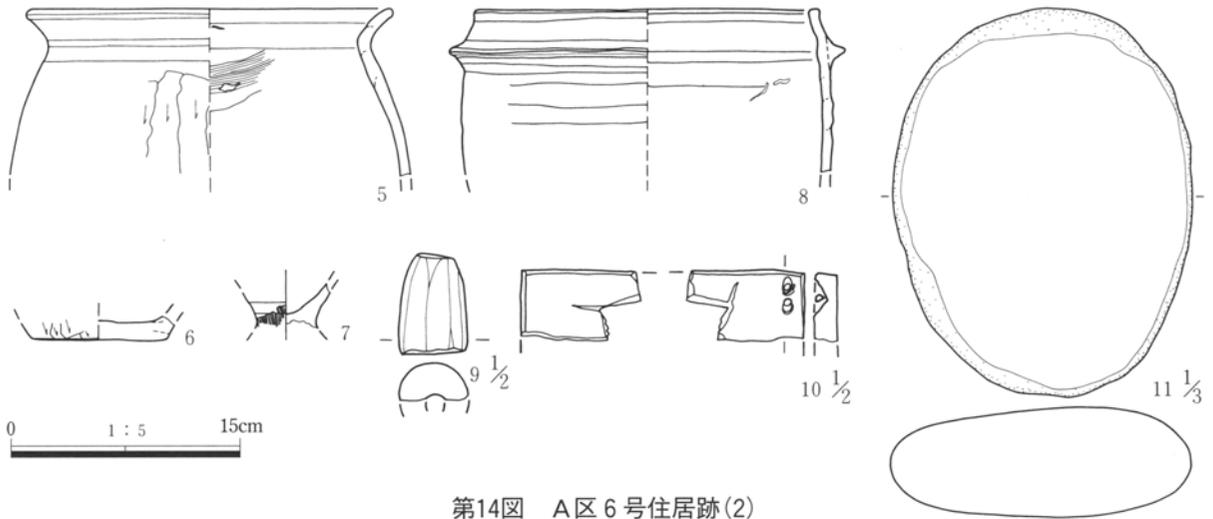
- 1.黒褐色粘質土 As-B・焼土を少量含む。
- 2.黒褐色粘質土 As-B・灰・焼土を少量含む。
- 3.灰層
- 4.黒褐色粘質土 As-B僅かに含む。
- 5.黒褐色粘質土 As-B僅かに含む。
- 6.黒褐色粘質土 As-B・灰を少量含む。

- 1.黒褐色粘質土 As-B・焼土を少量含む。
- 2.黒褐色粘質土 焼土僅かに含む。
- 3.褐灰色粘質土 焼土・炭化物を少量含む。
- 4.黒褐色粘質土 As-C・灰・焼土を僅かに含む。
- 5.黒褐色粘質土 灰・炭化物を含む。
- 6.黄褐粘質土 ロームを含む。
- 7.黒褐色粘質土 As-C・灰・焼土を少量含む。
- 8.黒褐色粘質土 As-C・焼土を少量含む。



第13図 A区6号住居跡(1)

第3章 検出された遺構と遺物

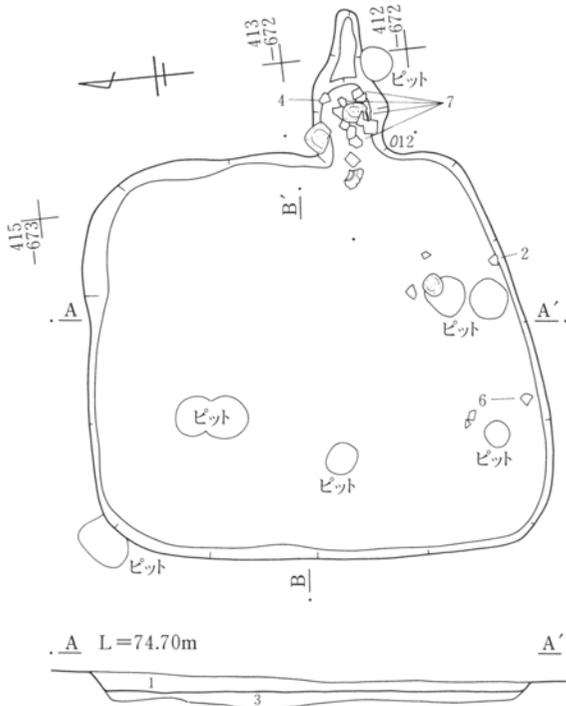


第14図 A区6号住居跡(2)

7号住居跡(第15・16図 PL.3・88)

位置 411-675グリッド 方位 N-83° -E  
 規模 3.54×3.20m 深さ 10cm  
 面積 9.74m<sup>2</sup> 形状 隅丸方形  
 重複 なし  
 床面 ほぼ平坦。埋没住居覆土中に造られる。  
 柱穴 なし 貯蔵穴 なし  
 掘り方 床面下約7～8cm付近。

竈 規模は134×54×19cm。東壁南寄りに設置。煙道  
 付近はピットが重複し、下半部が残存する。住居廃  
 棄時に使用されていた面の下層には、以前の焼土・  
 灰が厚く堆積する。竈前には灰が広がる。  
 遺物 内黒・暗文の高台付碗、羽釜、土錘、敲石等  
 を出土。

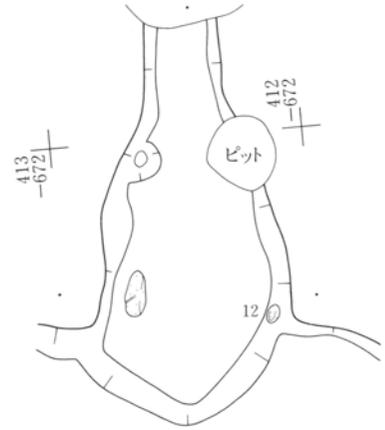
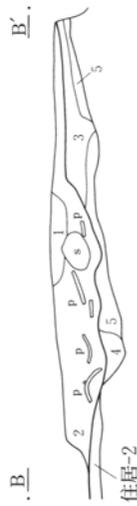
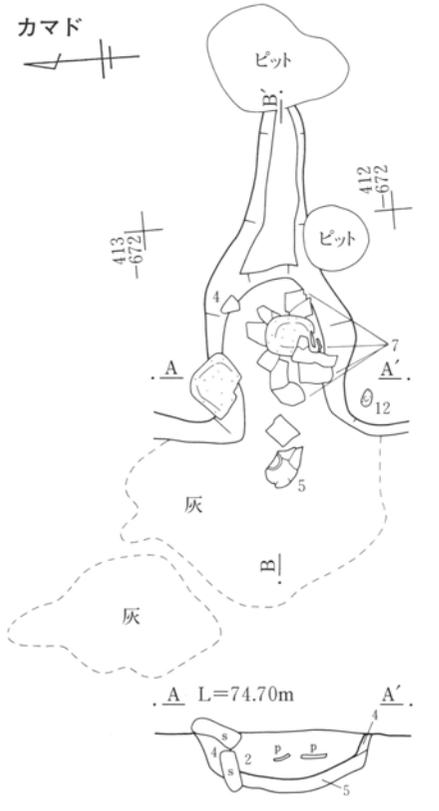


- 1. 黒褐色粘質土 As-B・焼土・灰を含む。
- 2. 黒褐色粘質土 As-B・焼土・灰を少量含む。
- 3. 黒褐色粘質土 As-B・焼土・灰を含む。

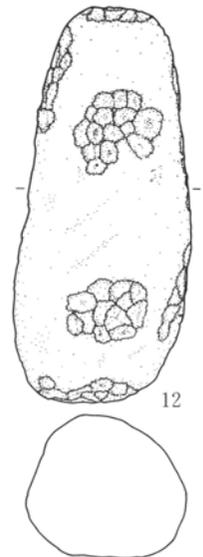
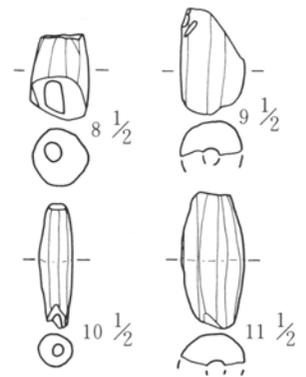
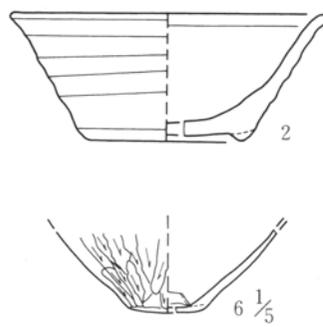
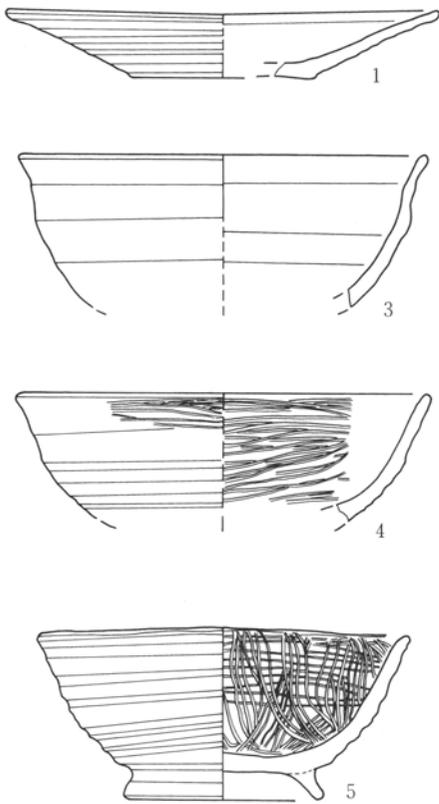
第15図 A区7号住居跡(1)

第1節 A区から検出された遺構と遺物

カマド掘り方



- 1. 黒褐色粘質土 As-B・焼土・炭化物を含む。
- 2. 黒褐色粘質土 As-B・焼土・炭化物を含む。
- 3. 黒褐色粘質土 As-B・灰を含む。
- 4. 褐色土 As-B・焼土を多量に含む。
- 5. 暗褐色土 As-B・焼土を僅かに含む。



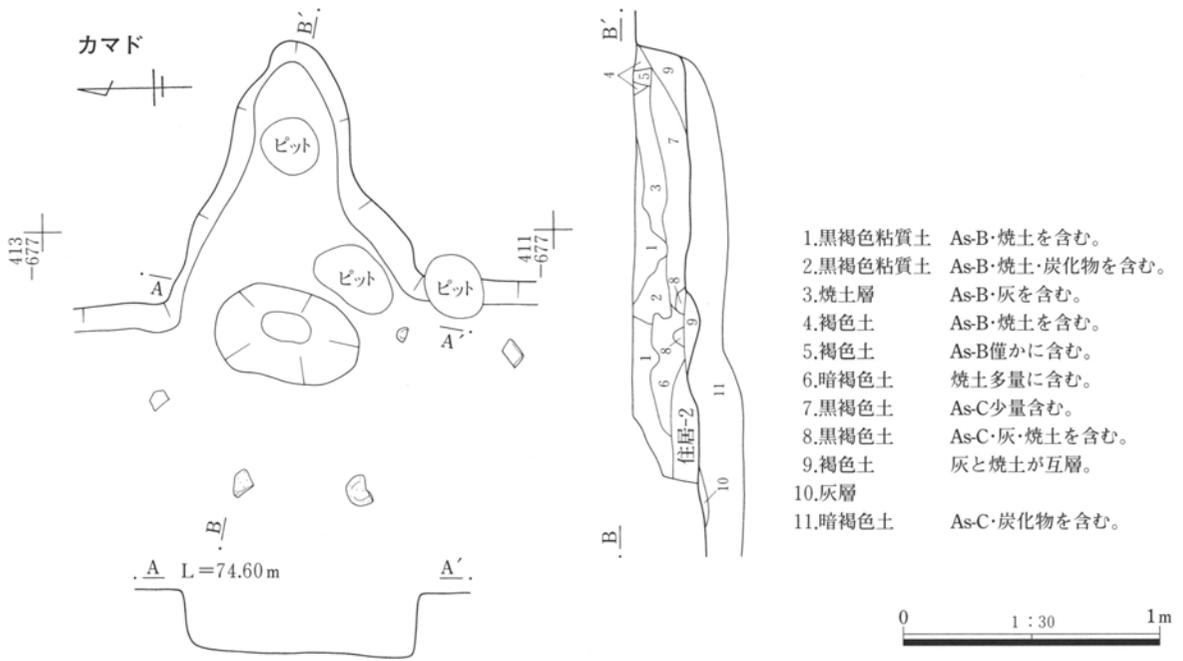
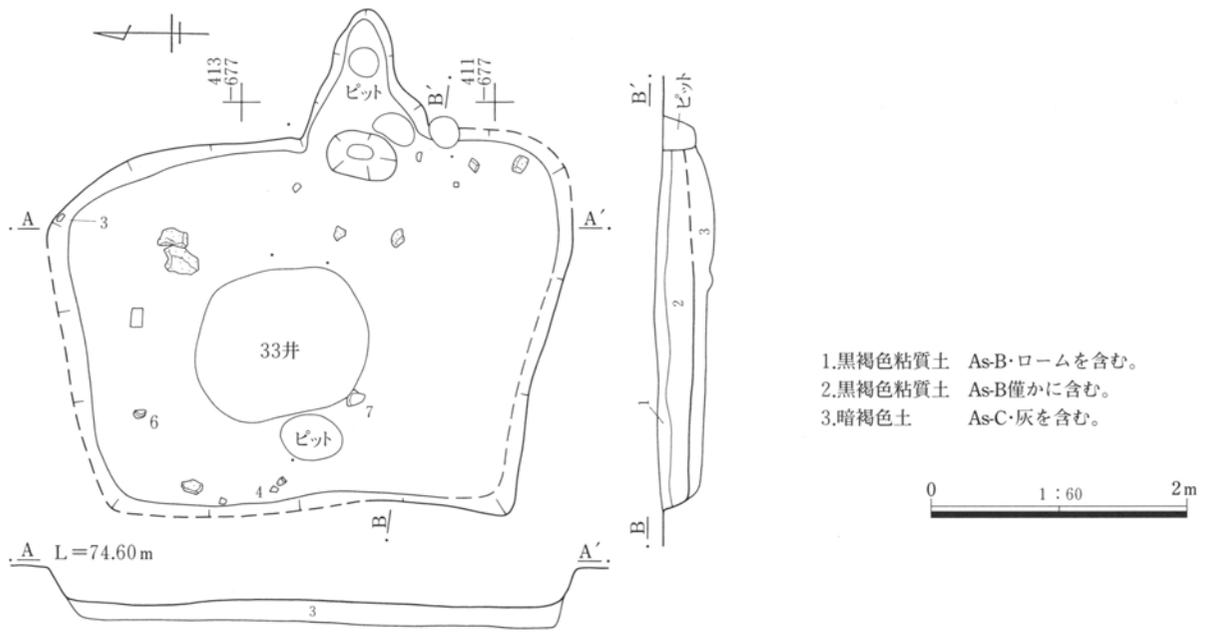
第16図 A区7号住居跡(2)

第3章 検出された遺構と遺物

8号住居跡(第17・18図 PL.2・89)

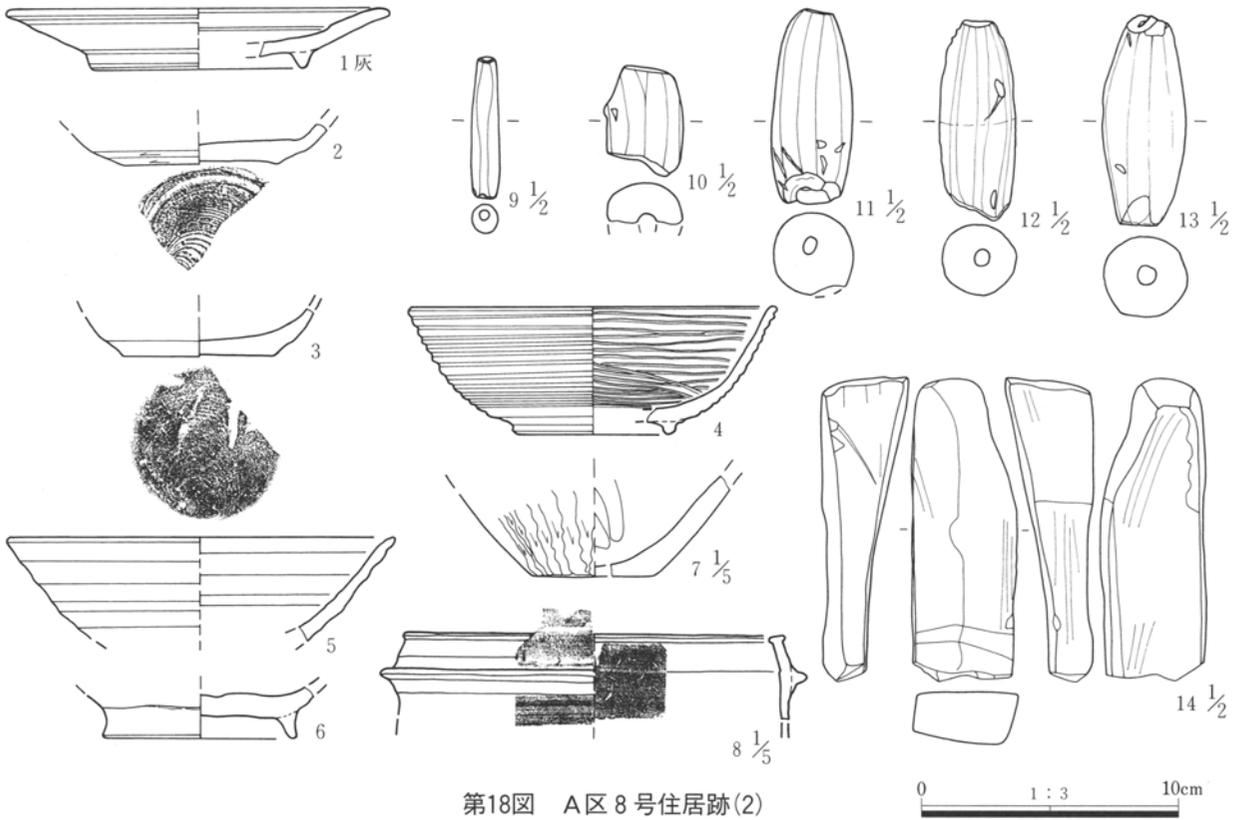
位置 410-680グリッド 方位 N-82° -E  
 規模 4.10×2.96m 深さ 28cm  
 面積 9.59m<sup>2</sup> 形状 隅丸長方形  
 重複 8住→33号井戸  
 床面 埋没住居の覆土中で、床面・壁は明確に検出出来ない。

柱穴 なし 貯蔵穴 なし  
 竈 規模は111×65×23cm。東壁の中央よりやや南に設置。竈の先端部分の煙道付近で、旧状を窺うことができる。焚口前に、灰かき穴を確認。  
 遺物 灰釉陶器の段皿、須恵器の坏や内黒・暗文の高台付碗、羽釜、土錘5点、砥石等が出土。



第17図 A区8号住居跡(1)

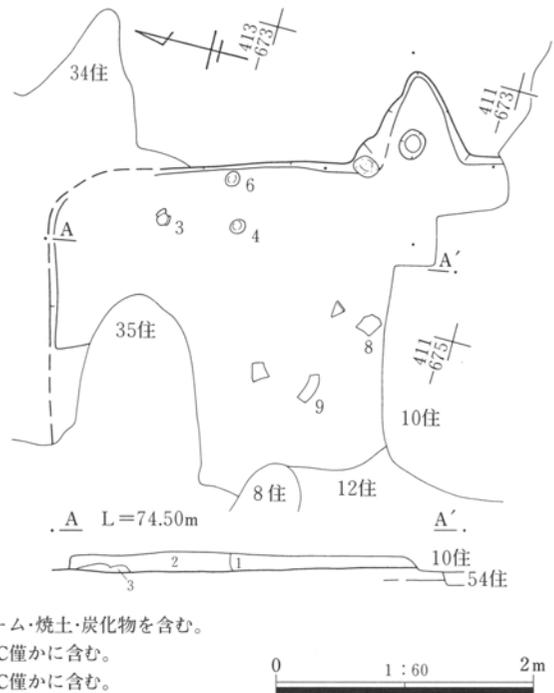
第1節 A区から検出された遺構と遺物



第18図 A区8号住居跡(2)

9号住居跡(第19・20図 PL.2・89)

位置 411-676グリッド 方位 N-72° -E  
 規模 <3.64> × <2.58> m 深さ 14cm  
 面積 不明 形状 不明  
 重複 9住→10・35号住居  
 床面 掘り込んだ暗褐色粘質土で、凹凸を埋めている。  
 柱穴 なし 貯蔵穴 なし  
 掘り方 平坦か。埋没住居34・54号住居の覆土中で検出。  
 竈 規模は86×56×22cm。東壁で確認。左袖部分に河原石、袖材か。  
 遺物 灰釉陶器の碗、須恵器の坏・碗、須恵器の甕などがある。

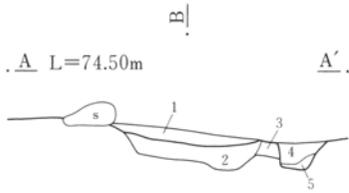
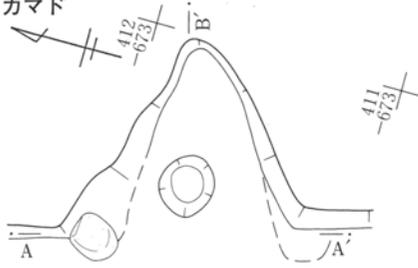


- 1. 暗褐色粘質 ローム・焼土・炭化物を含む。
- 2. 黒褐色粘質土 As-C僅かに含む。
- 3. 暗褐色土 As-C僅かに含む。

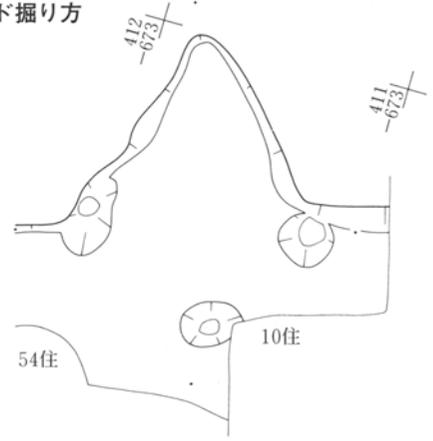
第19図 A区9号住居跡(1)

第3章 検出された遺構と遺物

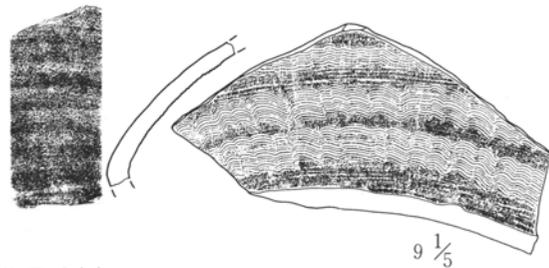
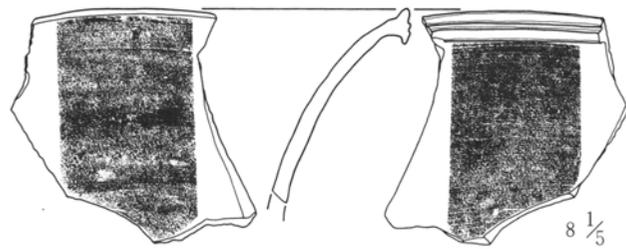
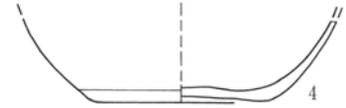
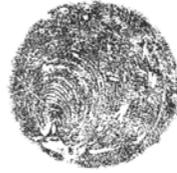
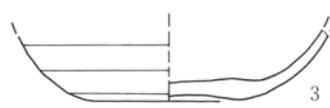
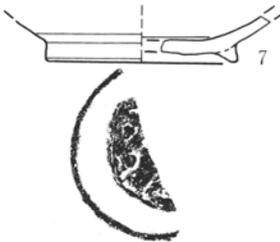
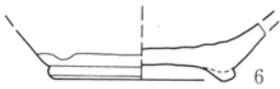
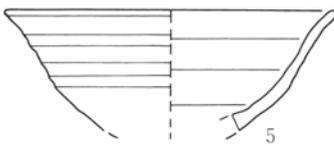
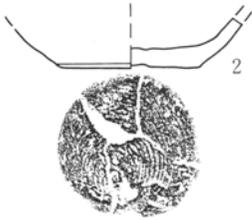
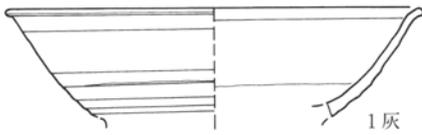
カマド



カマド掘り方



- 1.黄褐色土 灰・焼土の互層。
- 2.暗褐色土 焼土・ロームを含む。
- 3.黄褐色土 ロームを含む。
- 4.暗褐色土 焼土・ロームを含む。
- 5.黄褐色土 ローム含む。
- 6.灰層
- 7.暗褐色土 焼土・灰を少量含む。
- 8.黄褐色土 ローム含む。
- 9.暗褐色土 ローム含む。



第20図 A区9号住居跡(2)

第1節 A区から検出された遺構と遺物

10号住居跡(第21~23図 PL.3・89・90)

位置 408-675グリッド 方位 N-74° -E

規模 (3.28) × 2.92m 深さ 34cm

面積 (7.59) m<sup>2</sup> 形状 隅丸長方形

重複 10住→7・12号住居

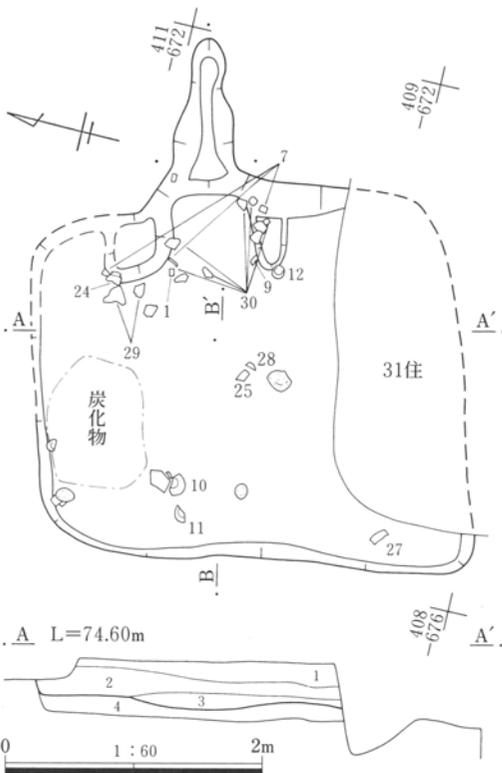
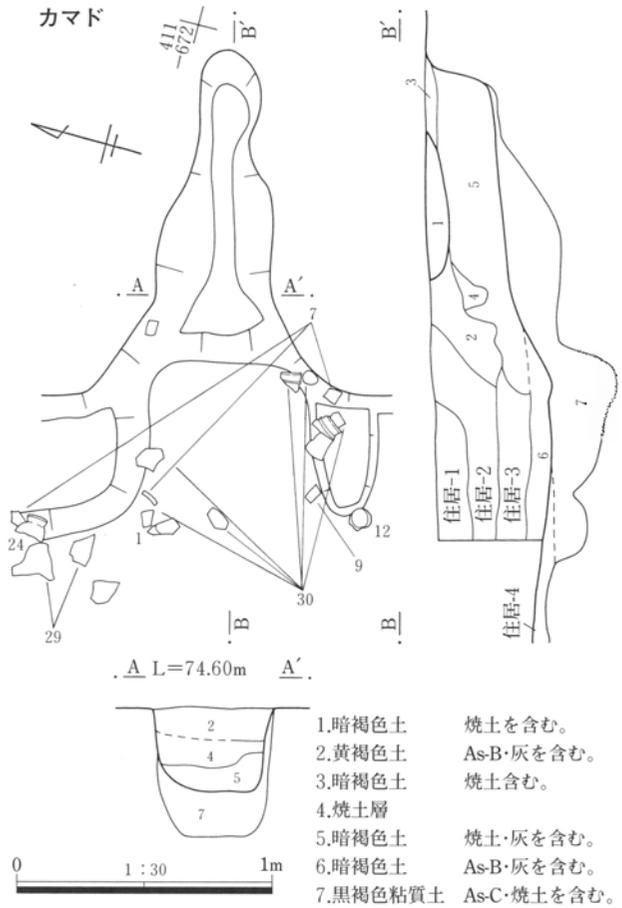
床面 中央部に低い部分がある。他は平坦。

柱穴 なし 貯蔵穴 不明

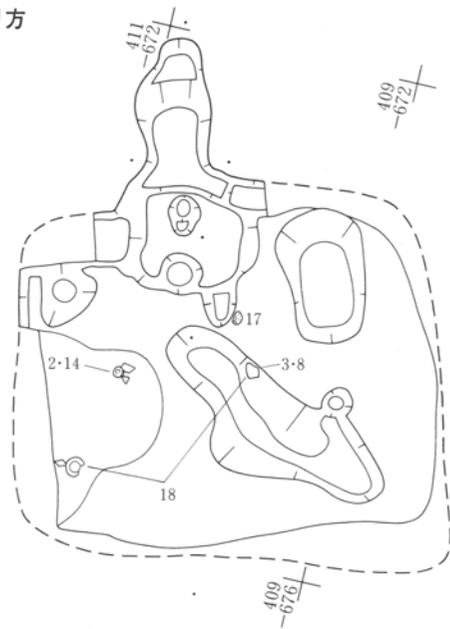
掘り方 床面下5cm前後で、南東コーナーに105×60×25cmの隅丸の床下土坑がある。他に200×75×8cmの不整形な凹みがある。

竈 規模は185×81×32cm。東壁のやや北よりに存在する。焚口の両脇に焼土・炭を含んだ粘質土で造られた袖部がある。

遺物 灰釉陶器の碗、須恵器の坏・高台付碗・内黒暗文の碗、土師器の坏・台付甕・「コ」の字状甕、羽釜、土錘等を出土。

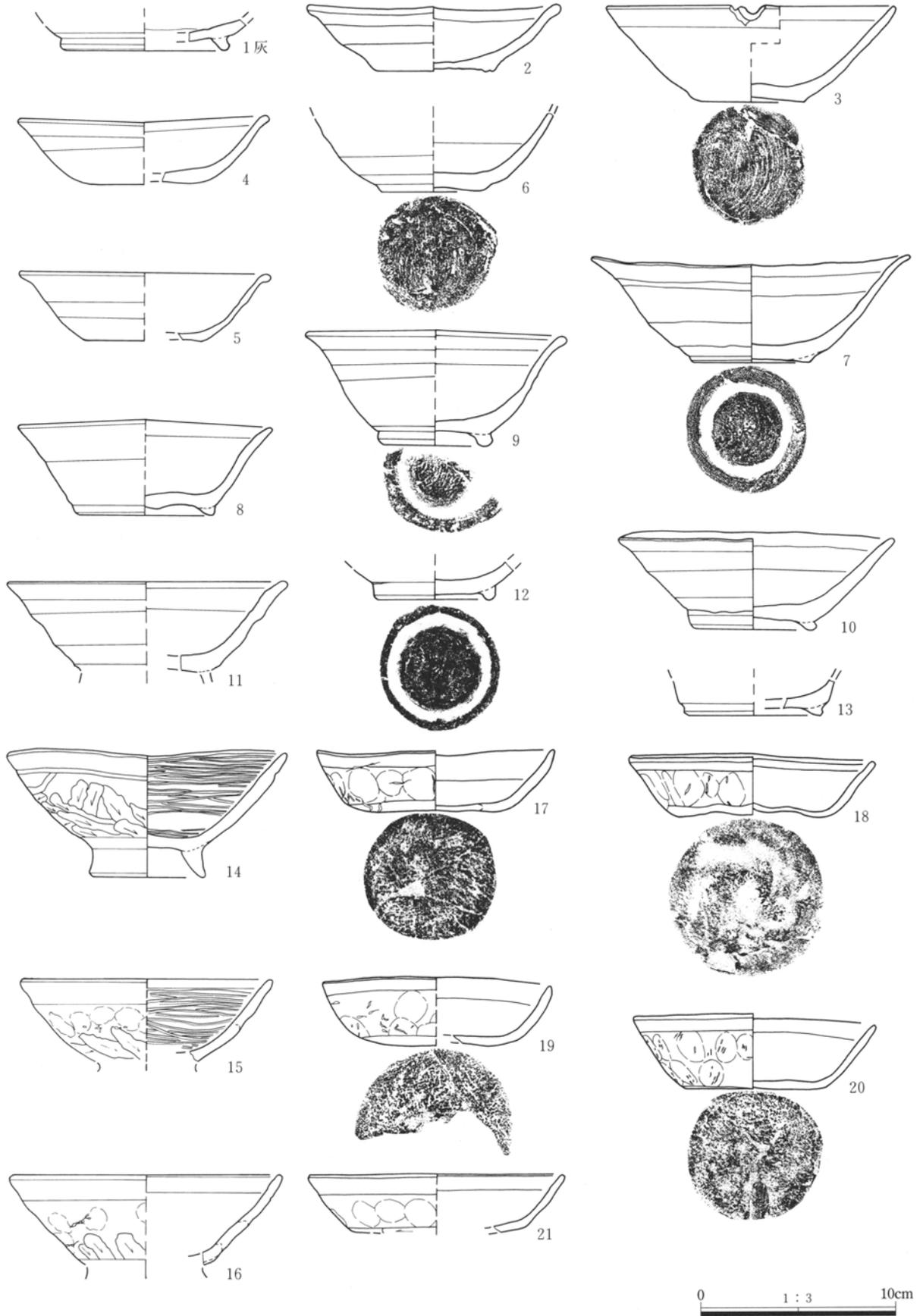


掘り方



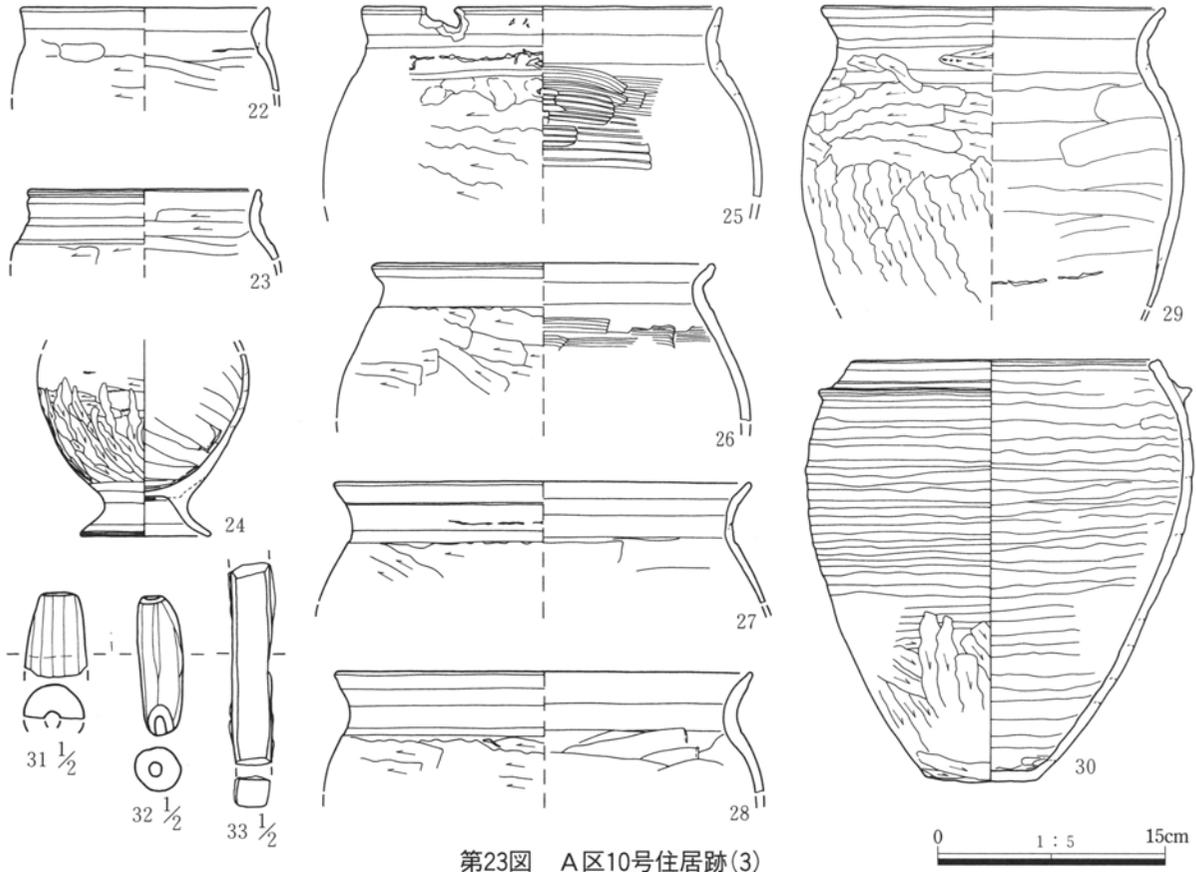
第21図 A区10号住居跡(1)

第3章 検出された遺構と遺物



第22図 A区10号住居跡(2)

第1節 A区から検出された遺構と遺物



第23図 A区10号住居跡(3)

11号住居跡(第24・25図 PL.4・90)

位置 408-684グリッド 方位 N-77° -E

規模 2.98×2.94m 深さ 24cm

面積 7.66㎡ 形状 変形の正方形

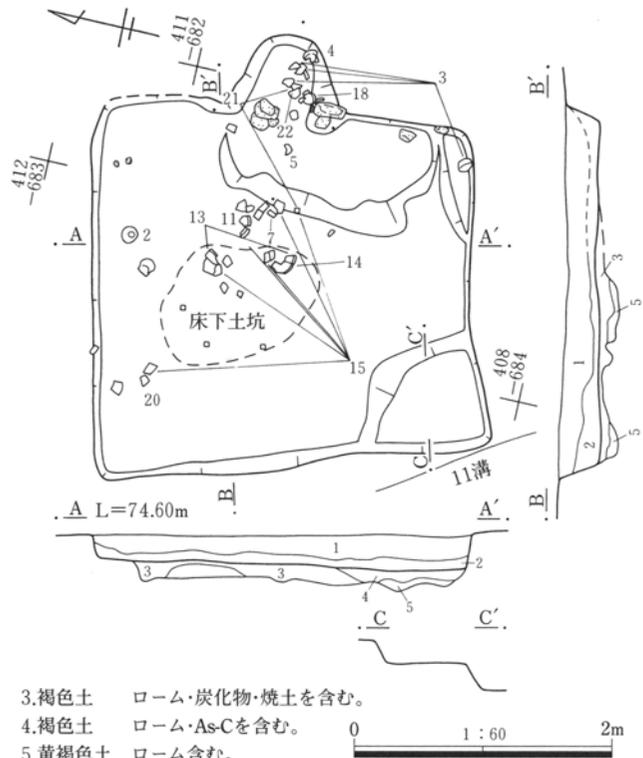
重複 13・22号住居より新しい。

床面 ほぼ平坦。竈周辺は、8cmほど高い。南西コーナー付近は、床面より15~20cm地山を掘り残して高い。 柱穴 なし 貯蔵穴 なし  
掘り方 床面下10cmにやや凹凸がある。中央付近に90×130×15cm程の不整形な床下土坑がある。

竈 規模は75×70×16cm。東壁中央に設置。右袖部分に河原石が直立した状態で確認。原位置を保っていると思われる。

遺物 灰釉陶器の碗、須恵器の坏・高台付碗、土師器の台付甕・やや崩れた「コ」の字状甕等を出土。

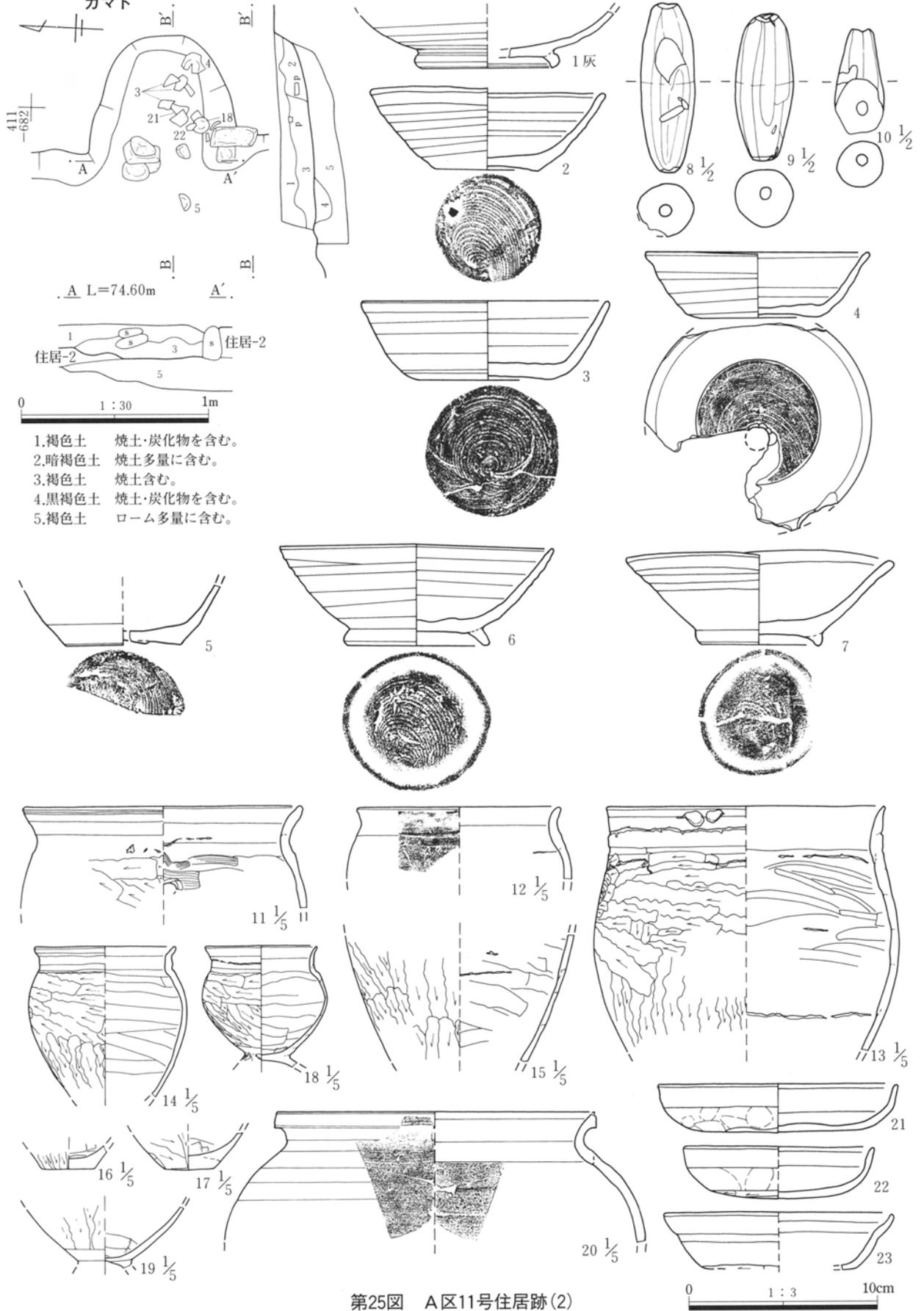
- 1.暗褐色粘質土 As-B・焼土・炭化物を含む。
- 2.暗褐色粘質土 As-B・焼土を含む。



第24図 A区11号住居跡(1)

- 3.褐色土 ローム・炭化物・焼土を含む。
- 4.褐色土 ローム・As-Cを含む。
- 5.黄褐色土 ローム含む。

第3章 検出された遺構と遺物  
カマド



第25図 A区11号住居跡(2)

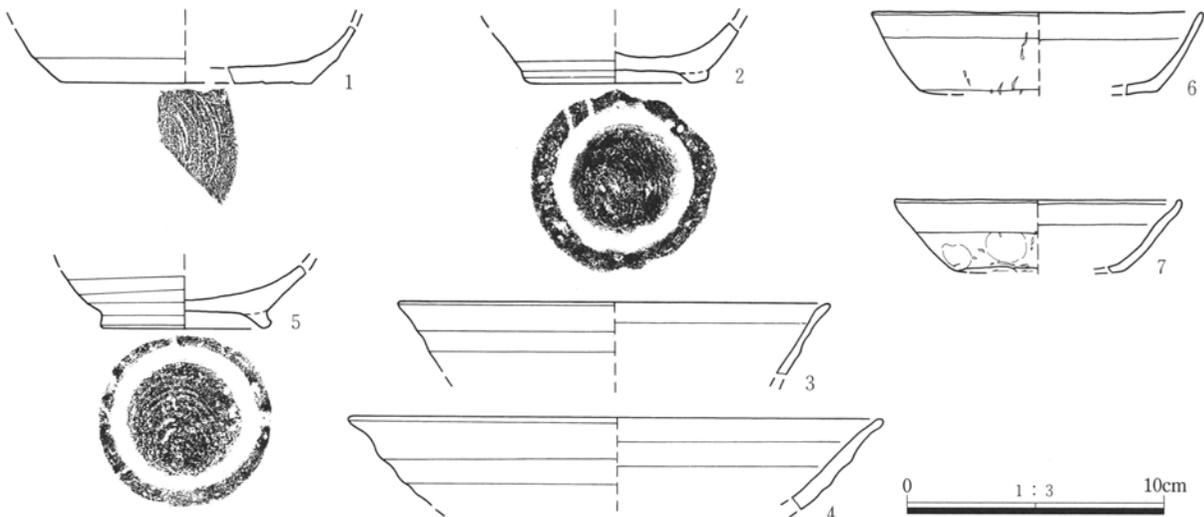
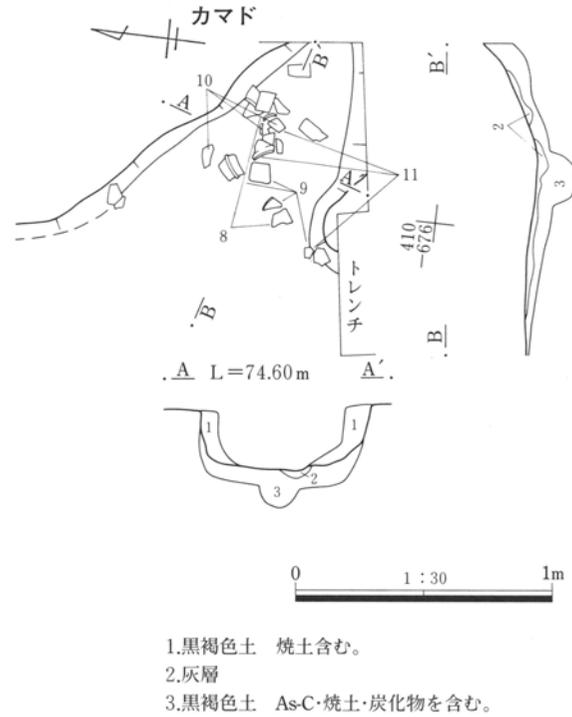
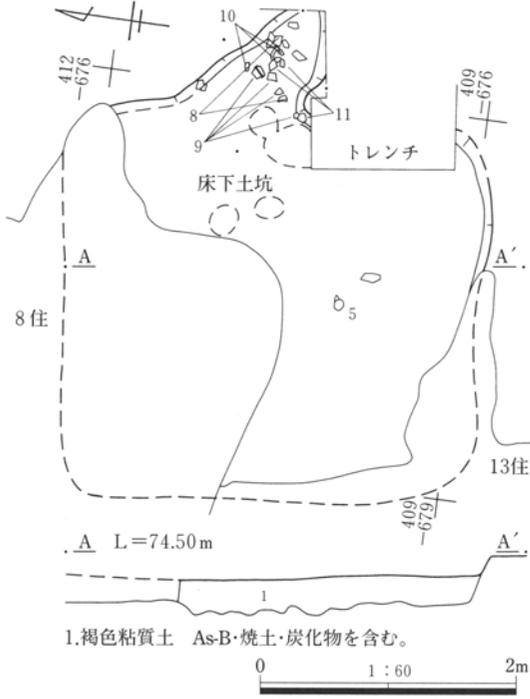
12号住居跡(第26・27図 PL.3・91)

位置 409-678グリッド 方位 N-82° -E  
 規模 <3.06> × <2.88> m 深さ 16cm  
 面積 (8.98) m<sup>2</sup> 形状 隅丸方形か  
 重複 12住→8・13号住居  
 床面 平坦。  
 柱穴 なし 貯蔵穴 なし

掘り方 やや凹凸がある。

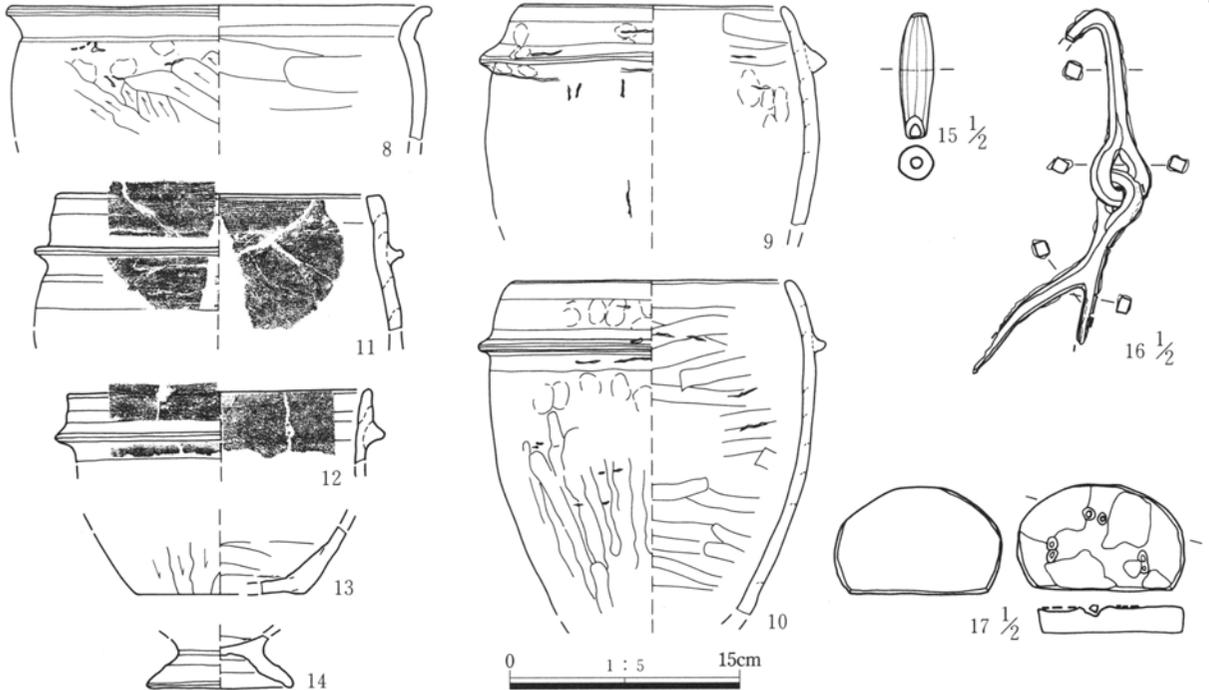
竈 規模は <122> × 68 × 24cm。東壁のほぼ中央と推定される位置にある。トレンチにより南壁は確定できない。

遺物 須恵器の坏・高台付碗、土釜、羽釜、土錘、石帯等が出土。



第26図 A区12号住居跡(1)

第3章 検出された遺構と遺物



第27図 A区12号住居跡(2)

13号住居跡(第28・29図 PL.4・91)

位置 408-681グリッド 方位 N-78° -E

規模 <4.38> × <3.20> m 深さ 10cm

面積 (12.91)m<sup>2</sup> 形状 長方形

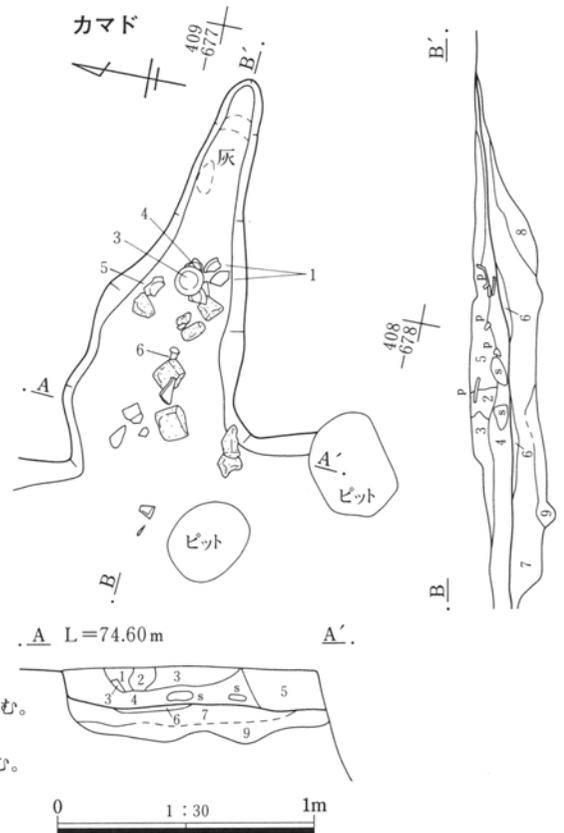
重複 13住→8・11号住居、5基のピット、試掘トレンチ

床面 平坦。 柱穴 なし 貯蔵穴 なし

掘り方 床面下約2~15cmで、凹凸がある。中央付近に90×90×20cmの床下土坑がある。

竈 規模は162×58×15cm。東壁の南寄りに設置。焚口部には、支脚として使用されたと考えられる河原石がある。

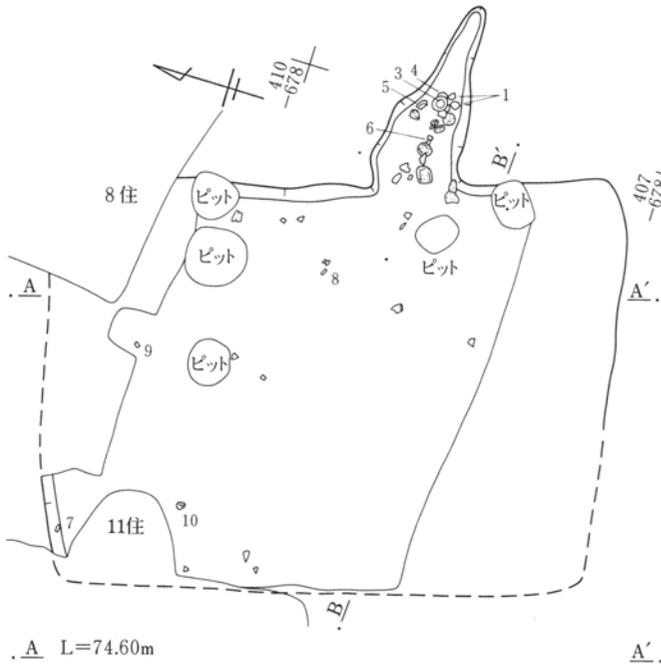
遺物 須恵器の坏・高台付碗、土錘、釘等。



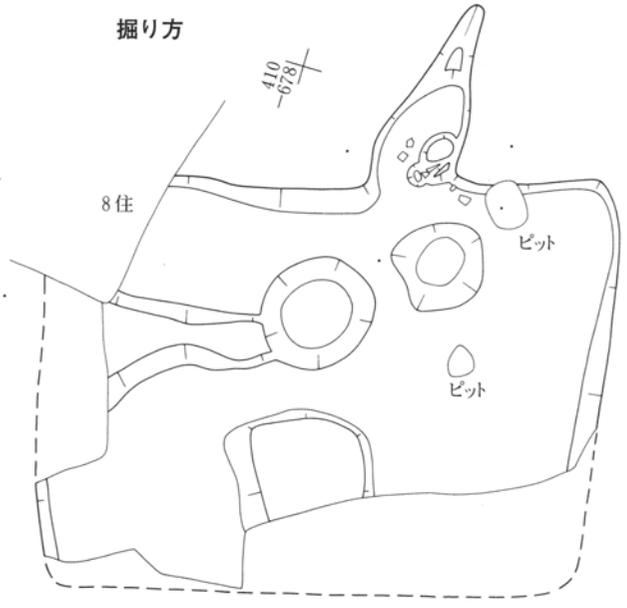
- |          |           |          |               |
|----------|-----------|----------|---------------|
| 1.黄褐色砂質土 | 粒子荒い。     | 6.黒褐色土   | 灰・焼土・炭化物を含む。  |
| 2.黄褐色土   | 粒子細かい。    | 7.黒褐色土   | As-C僅かに含む。    |
| 3.黒褐色土   | 焼土・灰を含む。  | 8.暗褐色土   | As-C・焼土を少量含む。 |
| 4.黒褐色土   | 焼土・炭化物含む。 | 9.黒褐色粘質土 | ローム多量に含む。     |
| 5.黒褐色砂質土 | 焼土少量含む。   |          |               |

第28図 A区13号住居跡(1)

第1節 A区から検出された遺構と遺物



掘り方

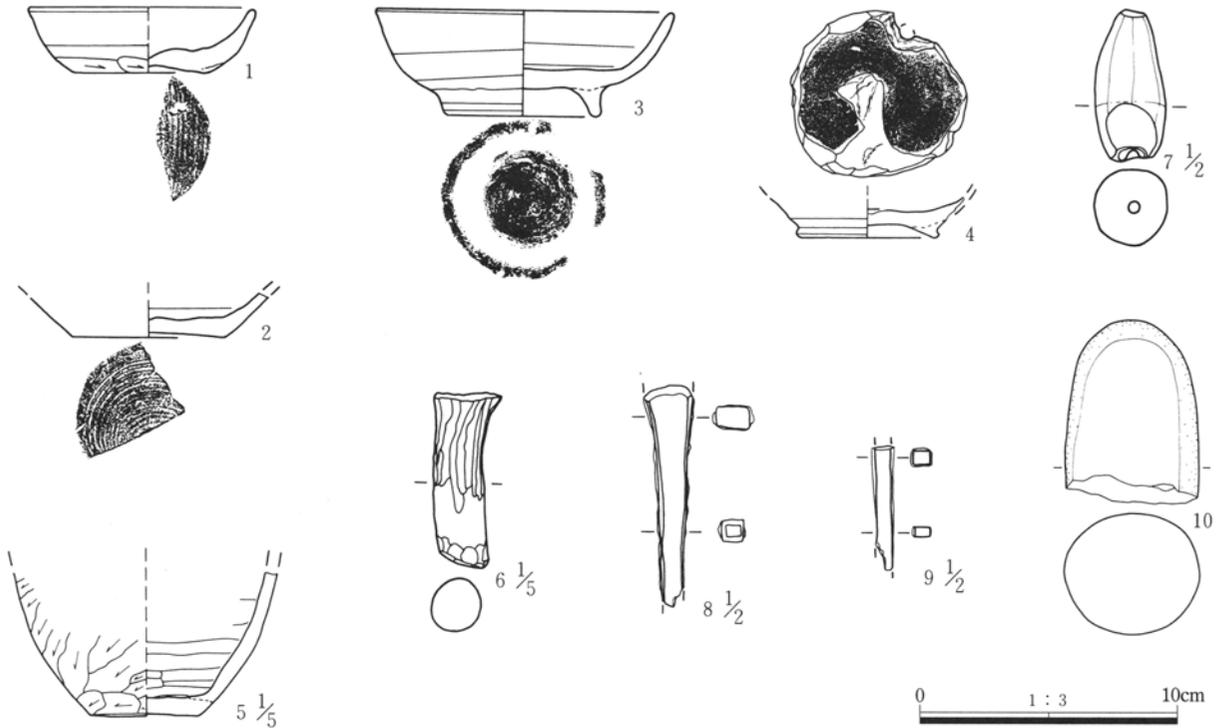


A L=74.60m



- 1. 褐色土 As-B・焼土を含む。
- 2. 暗褐色土 As-B・焼土を含む。
- 3. 黒褐色土 砂質気味。

0 1 : 60 2m



0 1 : 3 10cm

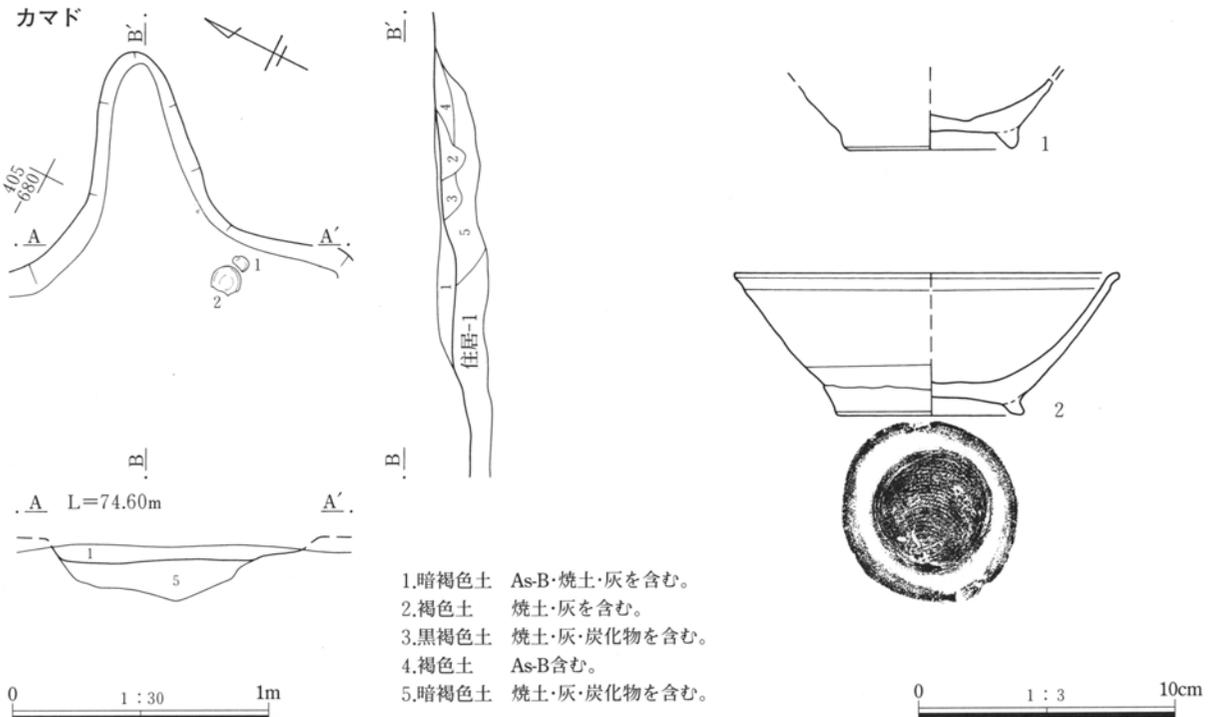
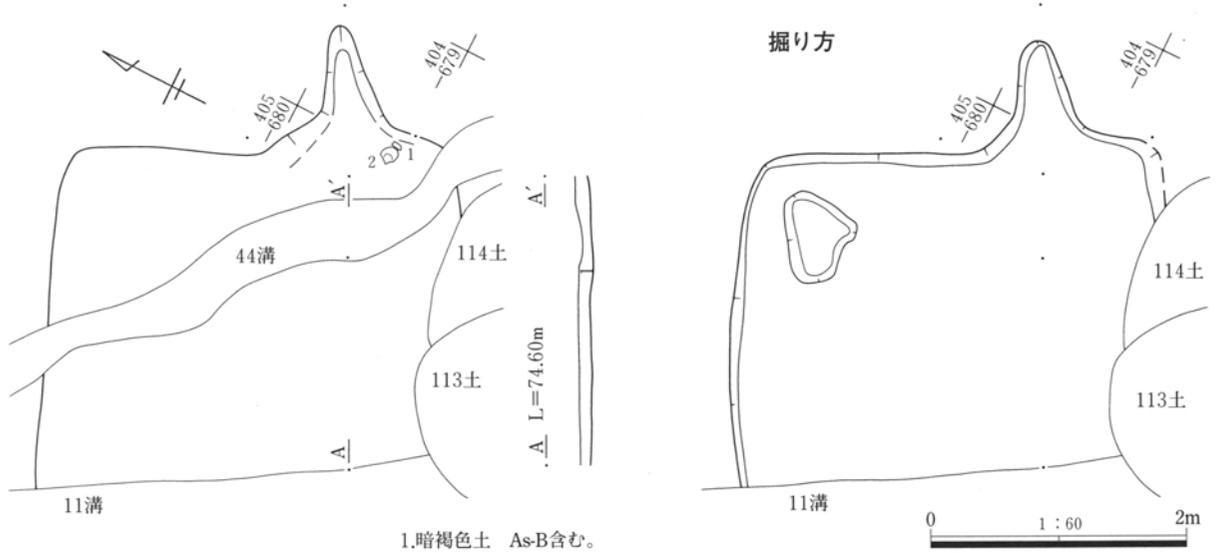
第29図 A区13号住居跡(2)

第3章 検出された遺構と遺物

14号住居跡(第30図 PL.4・91)

位置 403-681グリッド 方位 不明  
 規模 <3.08> × <2.64> m 深さ 6 cm  
 面積 不明 形状 不明  
 重複 14住→11・44号溝、113・114号土坑  
 床面 プラン確認段階で、床面が露出しており消滅  
 気味。ほぼ平坦。

柱穴 不明 貯蔵穴 不明  
 掘り方 床面下10cm。北西コーナーに75×45×10cm  
 の不整形な床下土坑を検出。  
 竈 規模は92×44×14cm。東壁の南寄りに設置。  
 遺物 須恵器の高台付碗を出土。

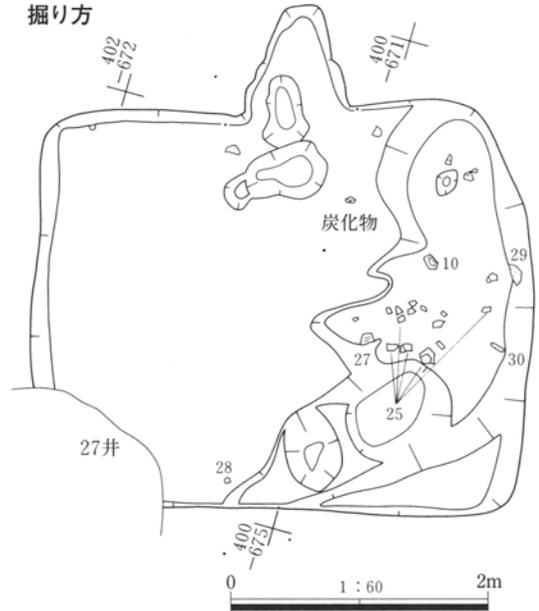
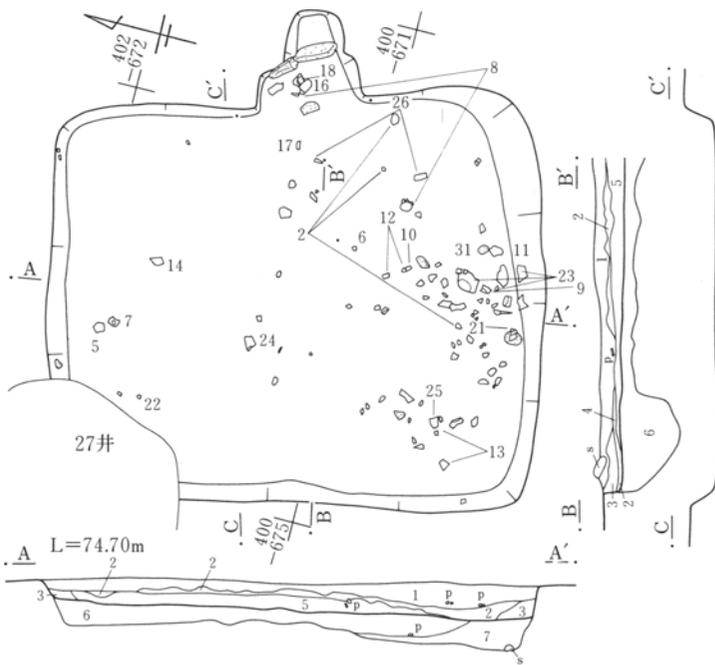


第30図 A区14号住居跡

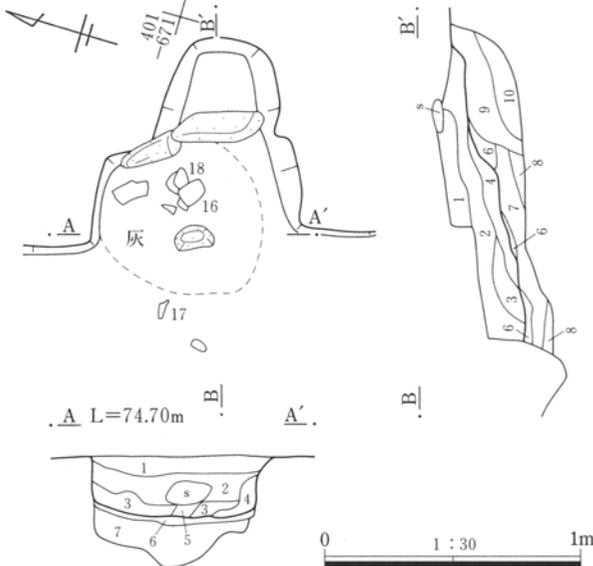
15号住居跡(第31～33図 PL.5・91・92)

位置 398-674グリッド 方位 N-76° -E  
 規模 3.88×3.10m 深さ 24cm  
 面積 (10.32)m<sup>2</sup> 形状 長方形  
 重複 15住→27号井戸  
 床面 やや凹凸があり、軟弱。  
 柱穴 なし 貯蔵穴 なし  
 掘り方 床面下約10～15cm。南西寄りに、深さ32～34cmの床下土坑が2基ある。

竈 規模は80×75×27cm。東壁のほぼ中央に設置。天井部が残存し、燃焼部の奥には扁平な砂岩が架けられている。竈の掘り方部分には、焚口に不整形な床下土坑を深さ5cmで2ヶ所確認。  
 遺物 緑釉陶器の碗、灰釉陶器の皿・碗、須恵器の坏・高台付碗、土師器の坏・甕、片口の台付鉢、石製品の紡錘車、敲石等が出土。

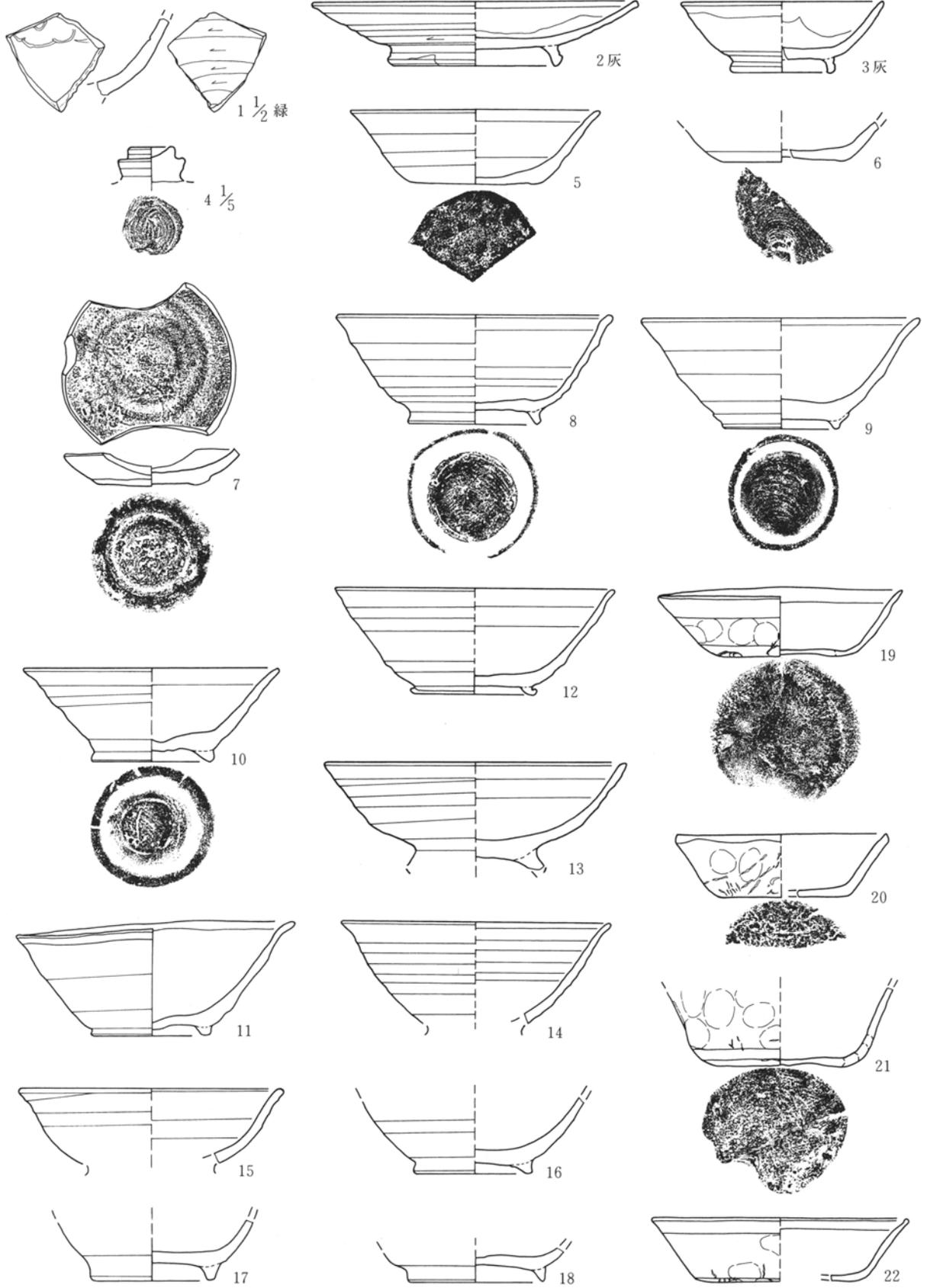


カマド



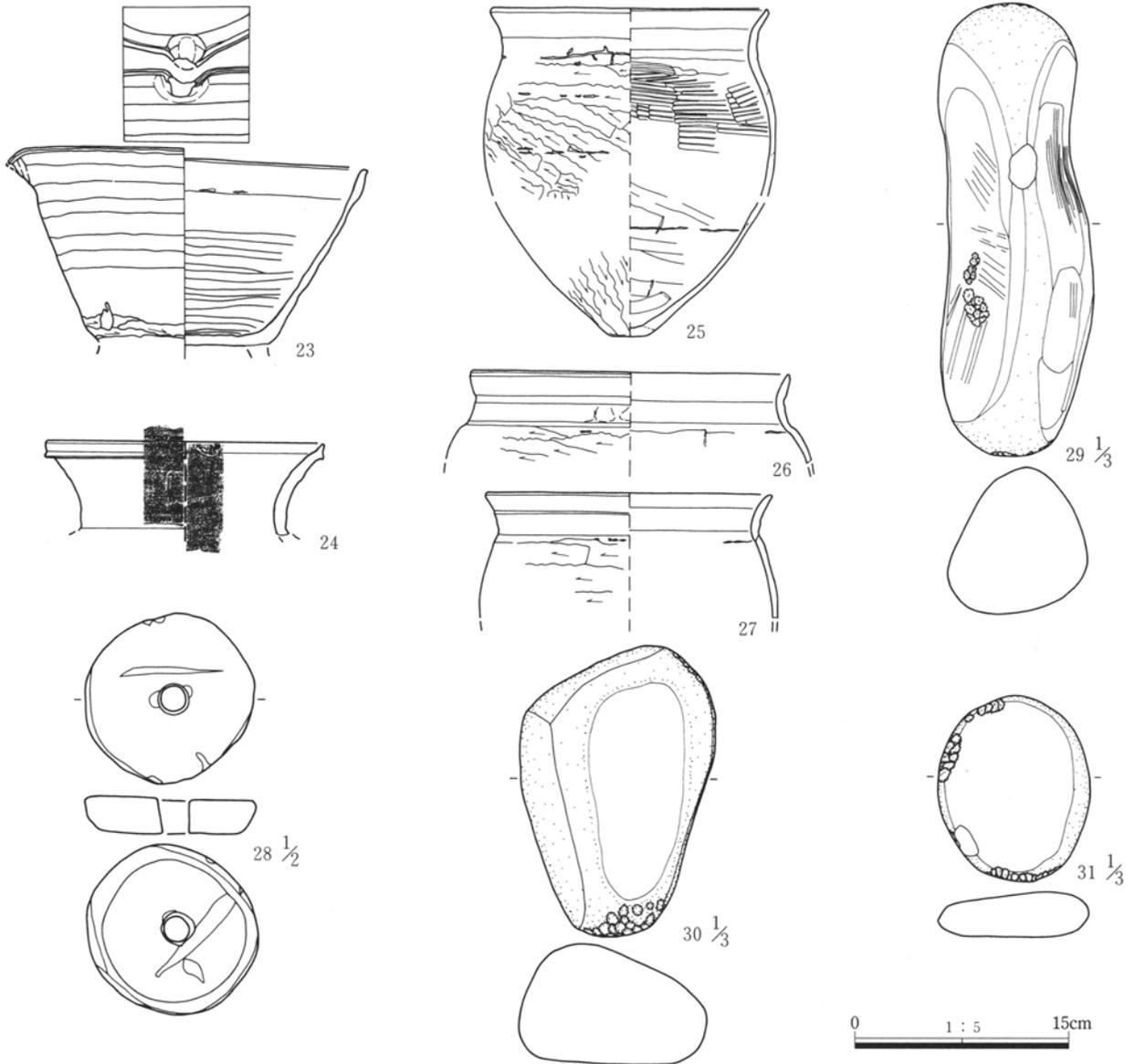
- |          |                    |
|----------|--------------------|
| 1.黒褐色土   |                    |
| 2.黒褐色粘質土 | 炭化物・灰・焼土を含む。       |
| 3.黒褐色粘質土 | 炭化物・As-B・焼土を含む。    |
| 4.黒褐色粘質土 | 炭化物・灰・焼土を含む。       |
| 5.暗褐色土   | 焼土・灰・炭化物を僅かに含む。    |
| 6.暗褐色粘質土 | 焼土含む。              |
| 7.暗褐色粘質土 | 焼土・灰を含む。           |
| 1.黒褐色土   | ローム含む。             |
| 2.暗褐色粘質土 | ローム・焼土・As-Bを僅かに含む。 |
| 3.褐色粘質土  | 焼土僅かに含む。           |
| 4.黄褐色土   | 焼土含む。              |
| 5.黄褐色土   | 灰・焼土を僅かに含む。        |
| 6.灰層     | 炭化物・焼土を僅かに含む。      |
| 7.褐色土    | 焼土・炭化物・灰を含む。       |
| 8.黒褐色粘質土 | ローム・As-Cを含む。       |
| 9.暗褐色土   | 焼土・炭化物を含む。         |
| 10.黒褐色土  | ローム僅かに含む。          |

第31図 A区15号住居跡(1)



第32図 A区15号住居跡(2)

0 1:3 10cm



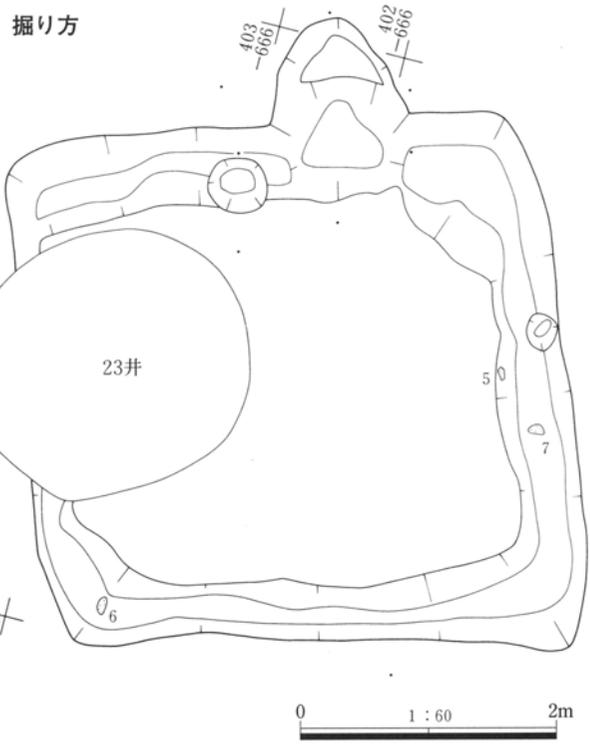
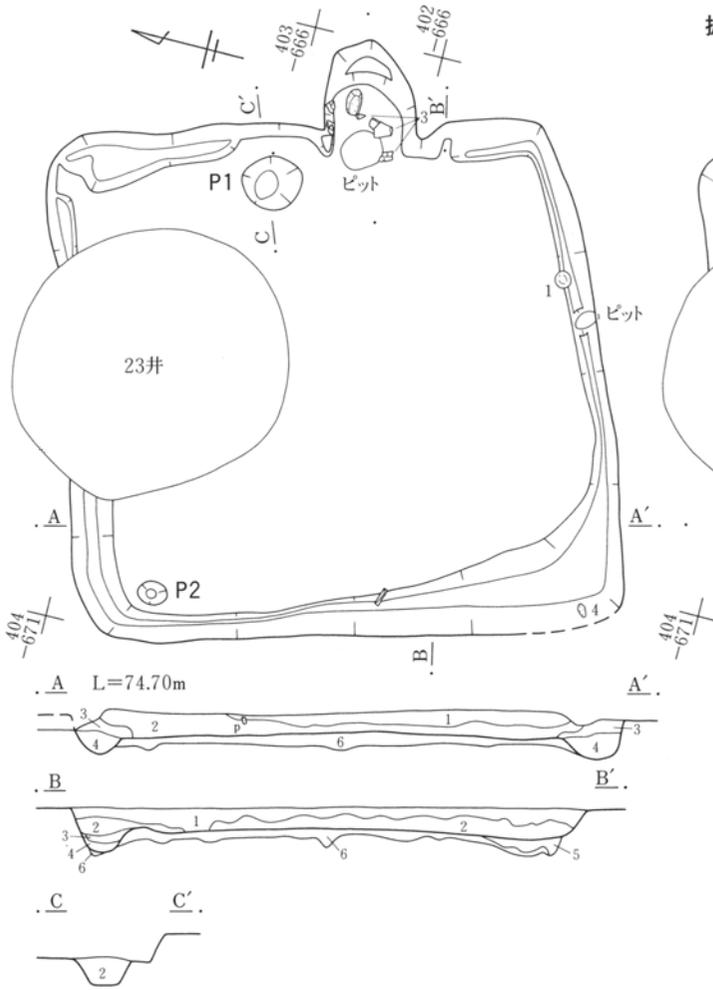
第33図 A区15号住居跡(3)

16号住居跡(第34・35図 PL.6・92)

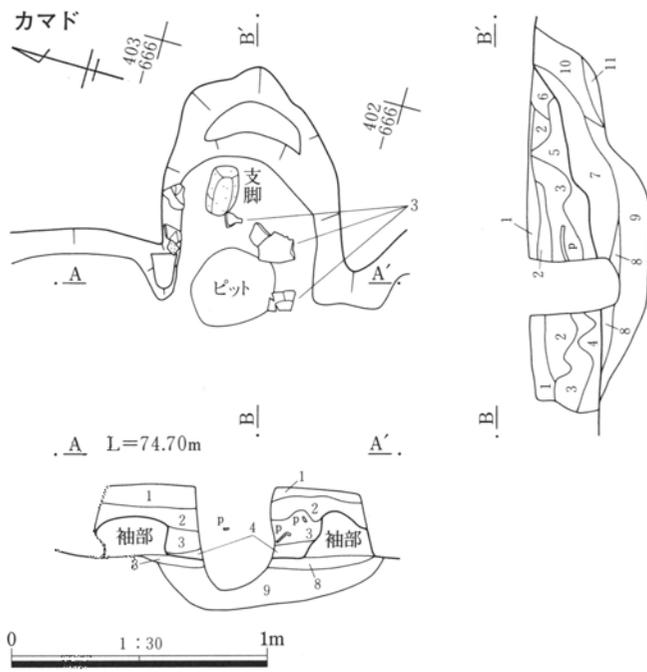
位置 399-669グリッド 方位 N-66° -E  
 規模 4.30×4.06m 深さ 16cm  
 面積 12.81m<sup>2</sup> 形状 隅丸方形  
 重複 16住→23号井戸  
 床面 平坦で、しっかりしている。  
 掘り方 床面下5cm前後。やや凹凸がある。  
 周溝 北西コーナーは途切れているが、ほぼ全周する。南西コーナーは幅が60cm程で住居廃棄時には埋

められ、床面として使用されていた。  
 柱穴 2基確認。北西コーナーのP2は23×20×12cm。竈左のP1は、径45cmで掘り方に達する。  
 貯蔵穴 なし  
 竈 規模は92×95×26cm。東壁の南寄りに設置。竈内に支脚として使用されたと考えられる河原石を直立した状態で確認。  
 遺物 土師器の坏・甕、磨石等を出土。

第3章 検出された遺構と遺物



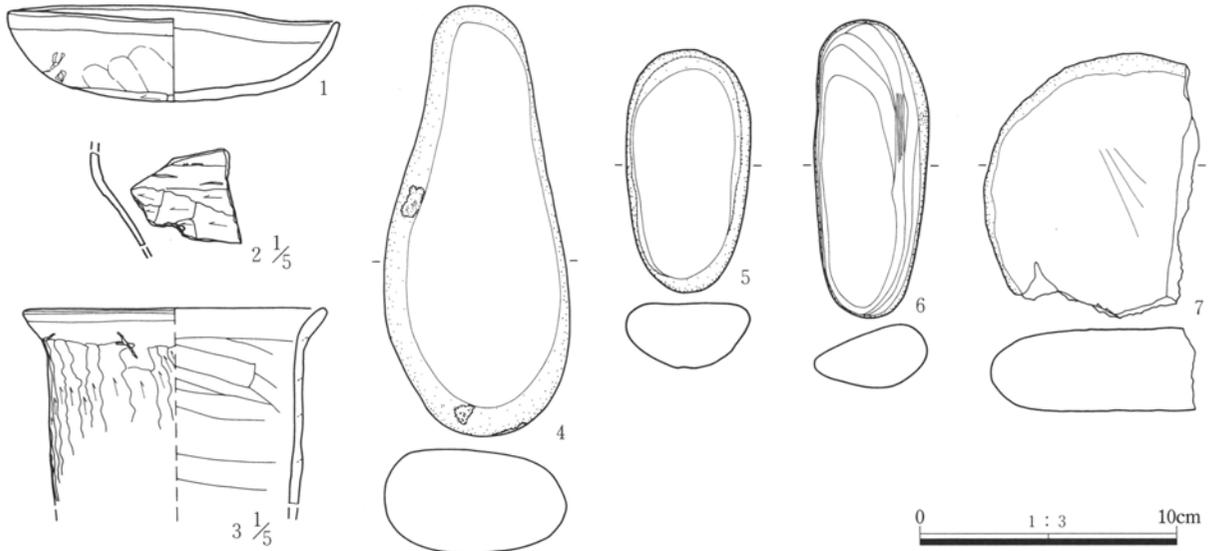
- 1.褐色土 灰・As-Bを僅かに含む。
- 2.褐色土 As-B僅かに含む。
- 3.黒褐色土 As-C・焼土・炭化物を含む。
- 4.黒褐色土 焼土・炭化物を僅かに含む。
- 5.黒褐色土 ローム・焼土・炭化物を少量含む。
- 6.黄褐色土 焼土・炭化物を僅かに含む。



- 1.褐色粘質土 焼土僅かに含む。
- 2.黄褐色土 焼土僅かに含む。
- 3.黄褐色土 焼土・炭化物を僅かに含む。
- 4.黄褐色土 炭化物含む。
- 5.黄褐色土 焼土含む。
- 6.暗褐色粘質土 ローム含む。
- 7.暗褐色粘質土 焼土・灰を含む。
- 8.黄褐色粘質土 As-C・焼土を僅かに含む。
- 9.暗褐色土 焼土・炭化物を僅かに含む。
- 10.黒褐色粘質土 シルト含む。
- 11.暗褐色土 焼土・炭化物を僅かに含む。

第34図 A区16号住居跡(1)

第1節 A区から検出された遺構と遺物

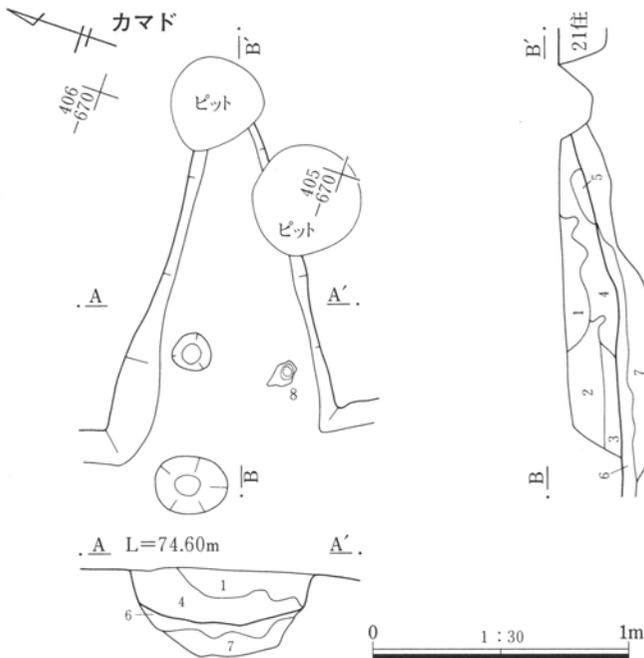


第35図 A区16号住居跡(2)

17号住居跡(第36・37図 PL.7・93)

位置 402-673グリッド 方位 N-75° -E  
 規模 3.36× <3.06> m 深さ 18cm  
 面積 不明 形状 長方形か  
 重複 17住→16・31号住居、21号井戸  
 床面 平坦。 柱穴 なし 貯蔵穴 なし  
 掘り方 凹凸がある。南東コーナーに125×120×10

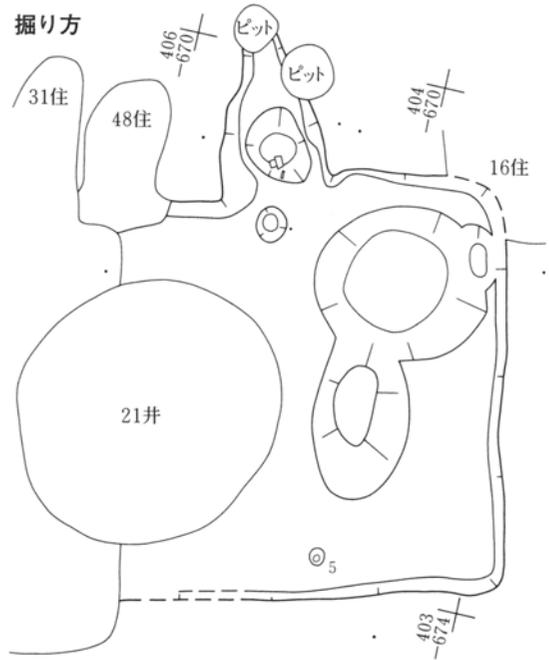
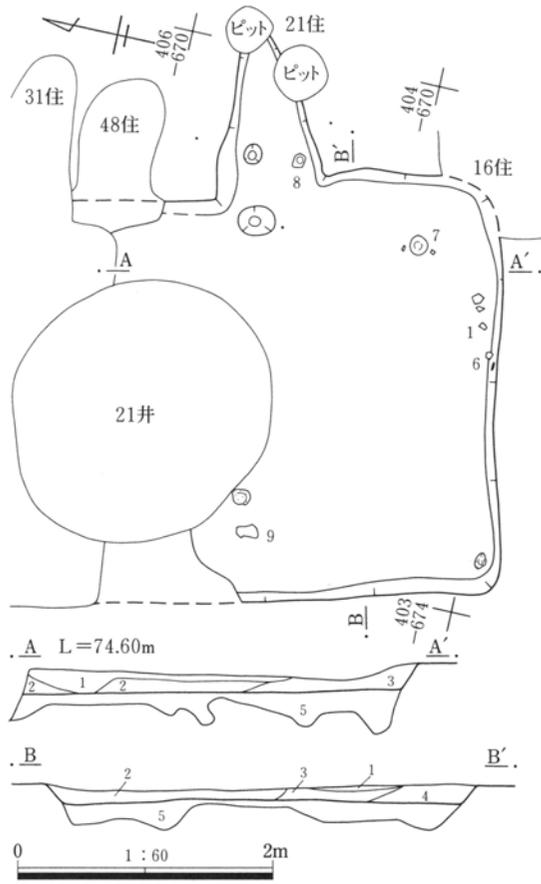
cmの床下土坑が、また接して西側に周囲より15cm程高い部分がある。  
 竈 規模は143×70×23cm。東壁に設置。廃棄時に使用されていた面の下方15cmに焼土・灰が堆積。  
 遺物 緑釉陶器の碗、灰釉陶器の碗、須恵器の坏・高台付碗、土師器の甕等がある。



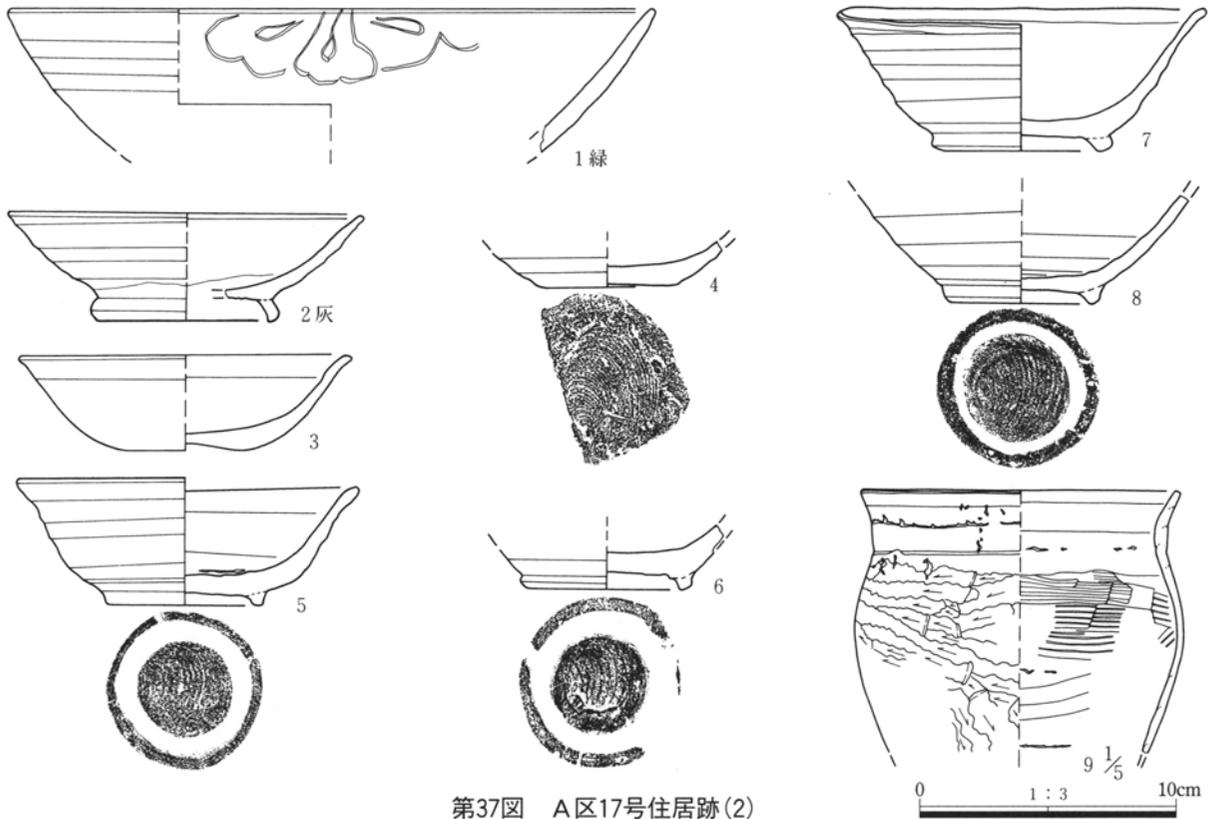
- 1. 褐色土 As-B・焼土を僅かに含む。
- 2. 褐色土 As-B・焼土を少量含む。
- 3. 褐色土 As-C・焼土を多量に含む。
- 4. 褐色土 As-C・焼土を多量に含む。
- 5. 褐色土 As-C・焼土を少量含む。
- 6. 褐色土 焼土と灰の互層。
- 7. 褐色土 焼土・炭化物を含む。
- 8. 褐色土 焼土・炭化物を含む。

第36図 A区17号住居跡(1)

第3章 検出された遺構と遺物



- 1.黒褐色土 As-B・焼土・炭化物を含む。
- 2.褐色土 As-B・焼土・炭化物を含む。
- 3.褐色土 As-B・焼土・炭化物を含む。
- 4.褐色土 As-B・焼土・灰を多量に含む。
- 5.褐色粘質土 As-C・灰を含む。



第37図 A区17号住居跡(2)

18号住居跡(第38・39図 PL.7・93)

位置 406-672グリッド 方位 N-74° -E

規模 <3.50> × <2.66> m 深さ 20cm

面積 不明 形状 不明

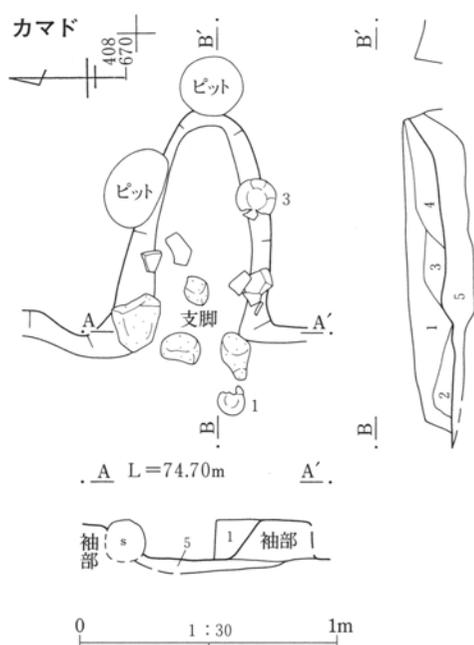
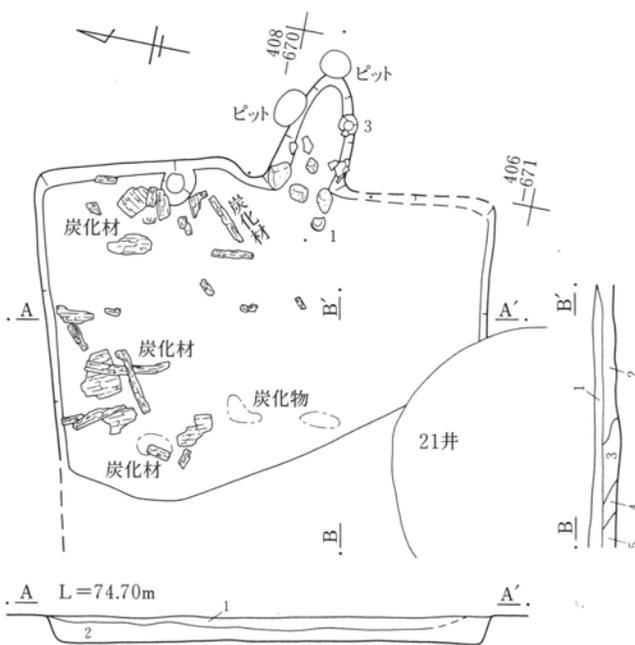
重複 18住→31号住居、21号井戸

床面 平坦でしっかりしている。多くの炭化材が浮いた状態で検出されたが、本住居との関係は確認できない。

柱穴 なし 貯蔵穴 なし

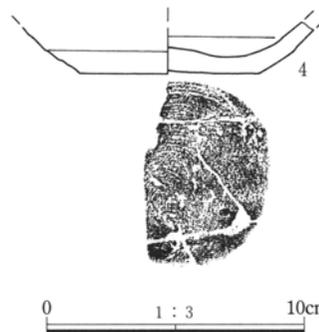
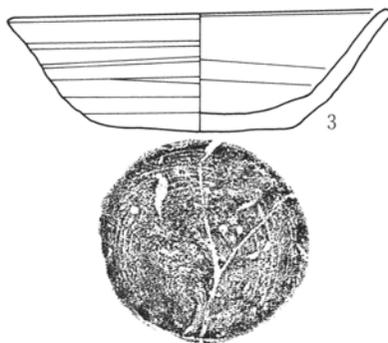
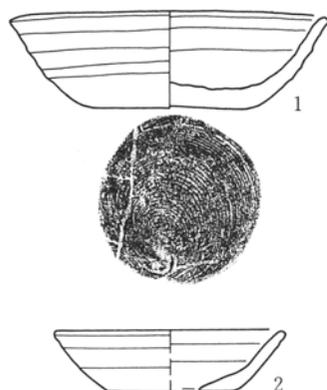
竈 規模は94×55×17cm。東壁に設置。燃烧部中央に河原石が直立した状態で出土、支脚。左袖石が原位で検出。焚口部に2点の河原石を確認している。竈材として使用か。

遺物 須恵器の坏・壺、羽釜、青磁の碗、砥石等出土。



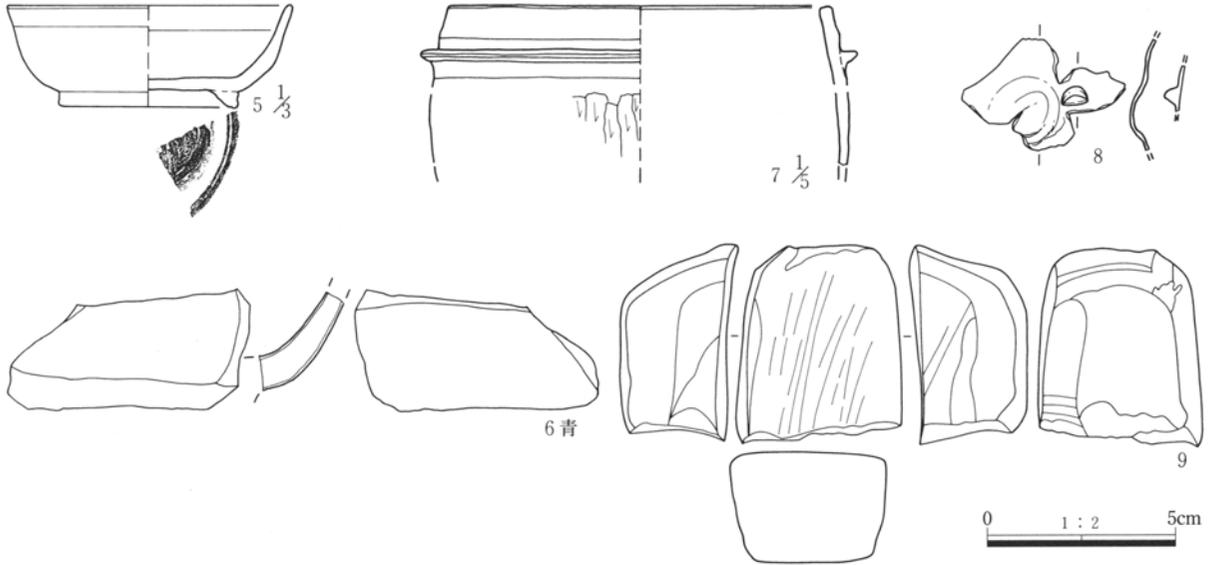
- 1.褐色土 焼土・灰・炭化物を多量に含む。
- 2.褐色土 灰含む。
- 3.褐色土 焼土・ロームを含む。
- 4.暗褐色土 焼土多量に含む。
- 5.暗褐色土 As-B・焼土を含む。

- 1.暗褐色土 焼土・炭化物を含む。
- 2.暗褐色土 焼土僅かに含む。
- 3.暗褐色土 As-B含む。
- 4.暗褐色土 灰僅かに含む。
- 5.黒褐色土 焼土・炭化物を僅かに含む。



第38図 A区18号住居跡(1)

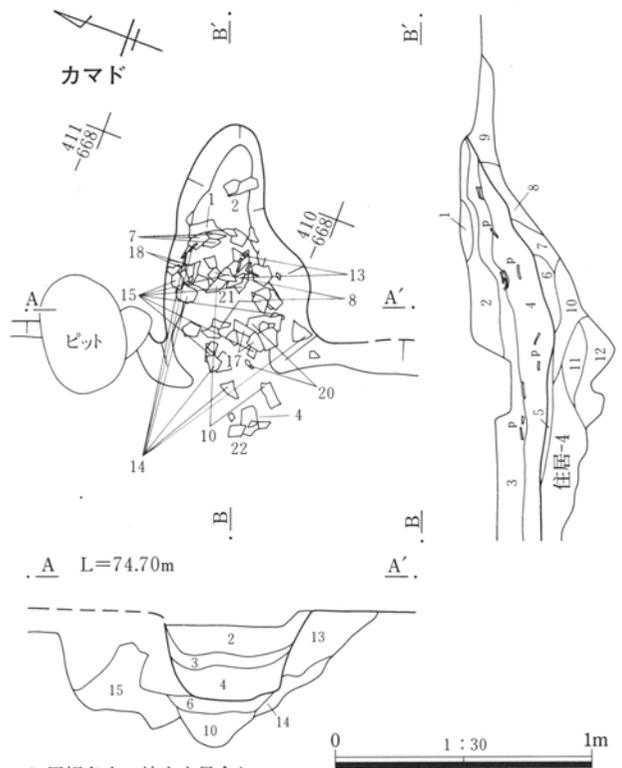
第3章 検出された遺構と遺物



第39図 A区18号住居跡(2)

19号住居跡(第40~42図 PL.8・93)

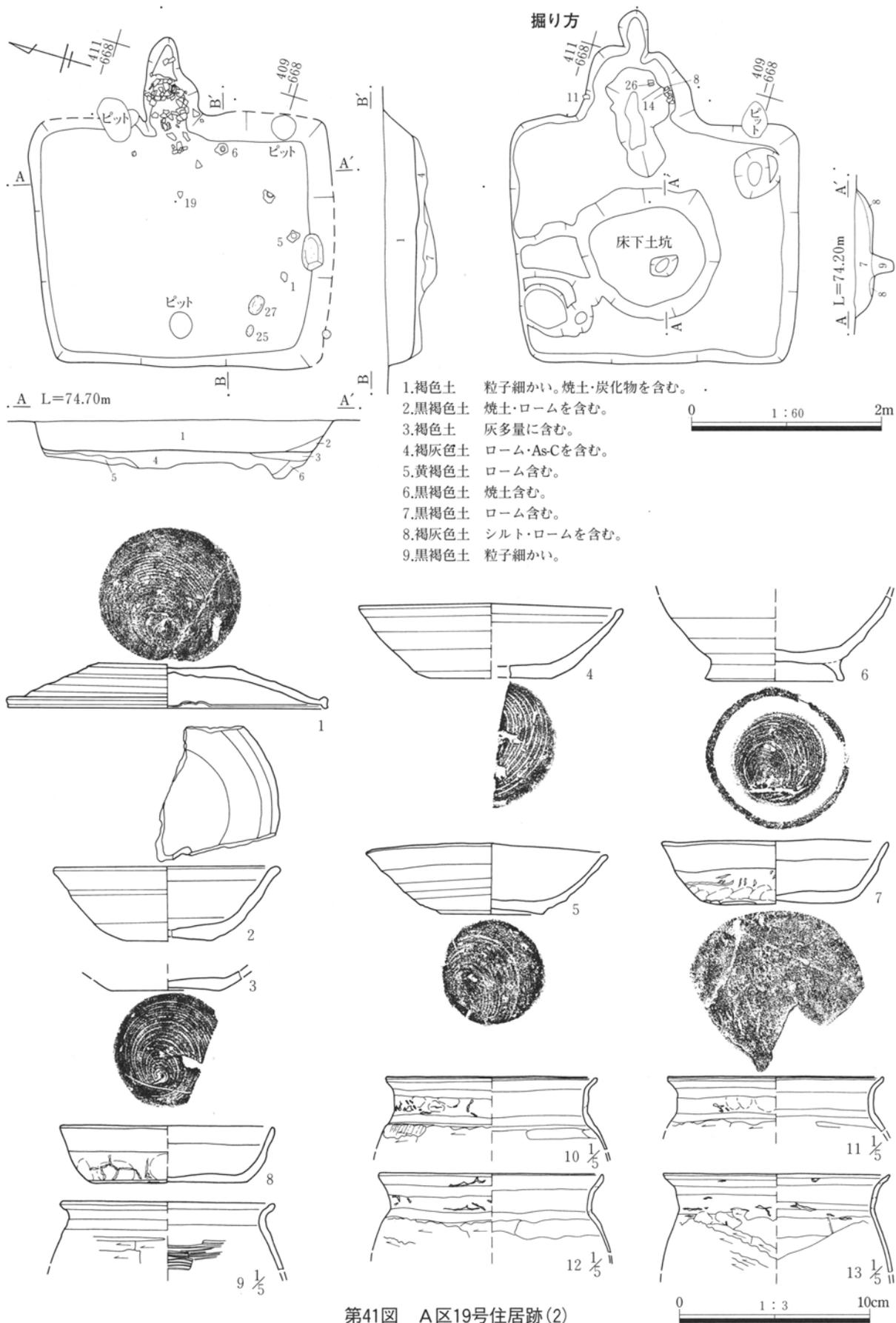
位置 408-670グリッド 方位 N-69° -E  
 規模 3.18×2.64m 深さ 34cm  
 面積 6.48㎡ 形状 隅丸長方形  
 重複 なし  
 床面 平坦で、固く踏み固められた部分が多い。  
 柱穴 なし 貯蔵穴 なし  
 掘り方 凹凸がある。北西コーナーに75×58×18cm、  
 南東コーナーには52×49×15cmの床下土坑がある。  
 中央には浅い窪みがある。  
 竈 規模は110×55×35cm。東壁の北寄りに位置す  
 る。掘り方は使用面の規模に対して大きい。  
 遺物 須恵器の摘みを持たない蓋・坏・高台付碗、  
 土師器の坏・「コ」の字状甕の他、「コ」の字状が崩  
 れた甕、刀子、磨石・敲石等がある。



- |        |                 |         |              |
|--------|-----------------|---------|--------------|
| 1.黒褐色土 | ローム・As-Bを含む。    | 9.黒褐色土  | 焼土少量含む。      |
| 2.黒褐色土 | 焼土・ロームを含む。      | 10.黒褐色土 | 灰少量含む。       |
| 3.黒褐色土 | 焼土含む。           | 11.黒褐色土 | 焼土・ロームを少量含む。 |
| 4.暗褐色土 | 焼土・炭化物を含む。      | 12.黒褐色土 | 焼土・灰を少量含む。   |
| 5.黒褐色土 | 炭化物を多量、焼土を少量含む。 | 13.黒褐色土 | ローム・As-Cを含む。 |
| 6.灰層   |                 | 14.黒褐色土 | ローム少量含む。     |
| 7.黒褐色土 | 焼土・炭化物・灰を少量含む。  | 15.褐色土  | ローム含む。       |
| 8.黒褐色土 | As-C少量含む。       |         |              |

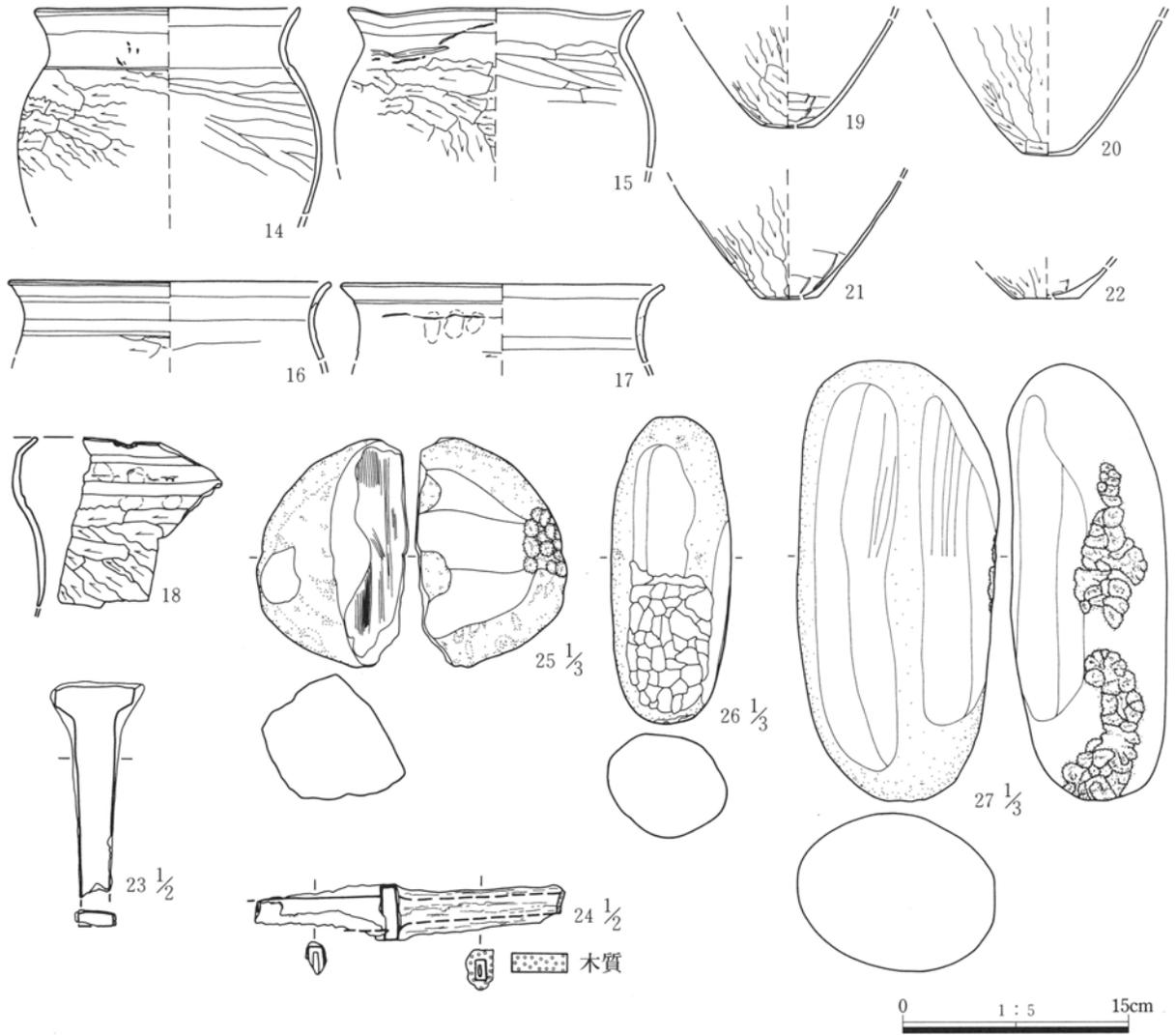
第40図 A区19号住居跡(1)

第1節 A区から検出された遺構と遺物



第41図 A区19号住居跡(2)

第3章 検出された遺構と遺物



第42図 A区19号住居跡(3)

20号住居跡(第43・44図 PL.9・94)

位置 408×667グリッド 方位 N-77° -E

規模 3.48×3.38m 深さ 12cm

面積 (10.14) m<sup>2</sup>

形状 ほぼ正方形。

重複 20住→117号土坑、19・21号住居、ピット

床面 平坦で比較的固い。

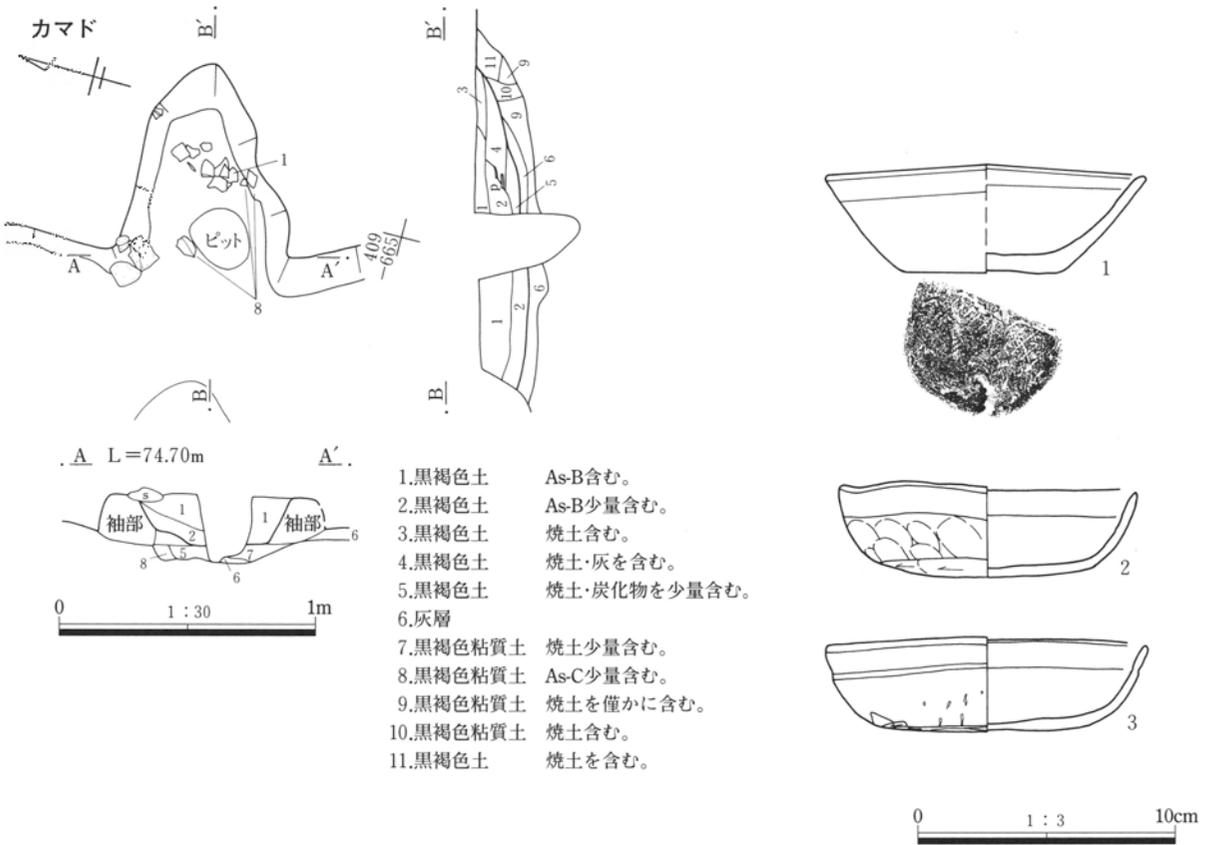
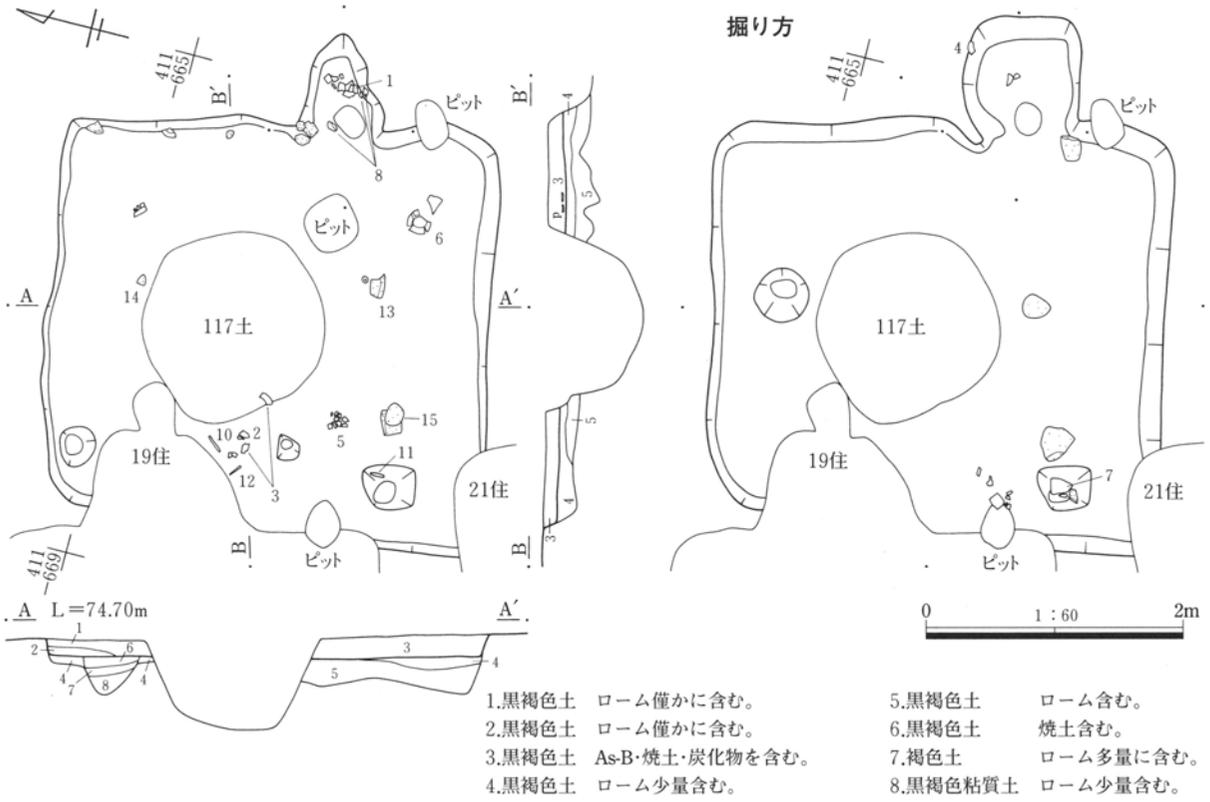
柱穴 西壁寄りに3基確認する。性格は不明。

貯蔵穴 なし

掘り方 床面下5~25cmにやや凹凸がある。北壁寄りに43×45×24cmの床下土坑。

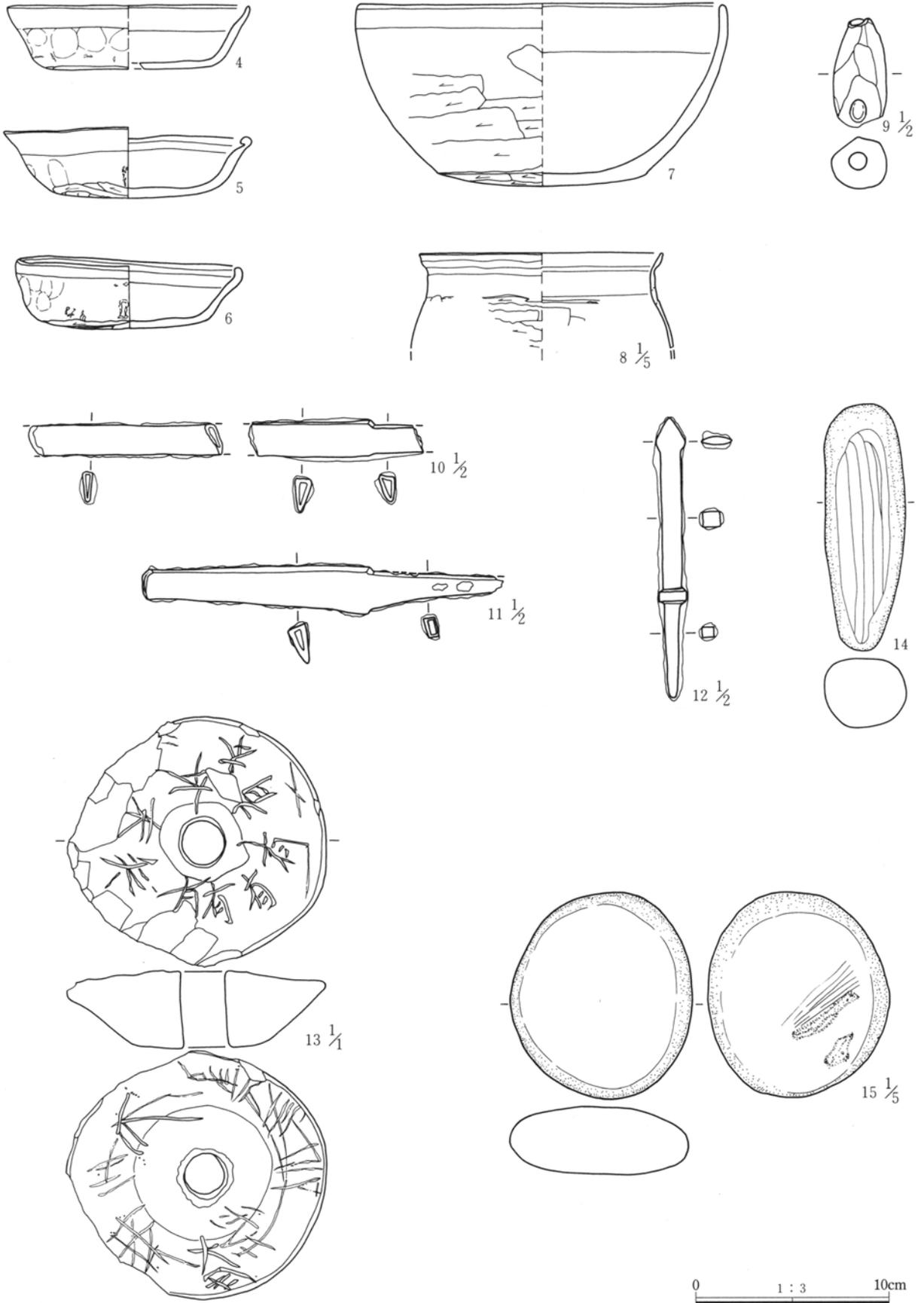
竈 規模は87×56×20cm。東壁の南寄りに設置。左袖に3個の石が残る。袖材か。

遺物 土師器の坏・鉢・「コ」の字状甕、土錘、刀子・鉄鏃、刻書の紡錘車、磨石等。9世紀前半頃。



第43図 A区20号住居跡(1)

第3章 検出された遺構と遺物



0 1 : 3 10cm

第44図 A区20号住居跡(2)

第1節 A区から検出された遺構と遺物

21号住居跡(第45・46図 PL.7・94)

位置 405×669グリッド 方位 N-72° -E

規模 3.38×2.04m 深さ 17cm

面積 5.86m<sup>2</sup> 形状 隅丸長方形

重複 21住→ピット

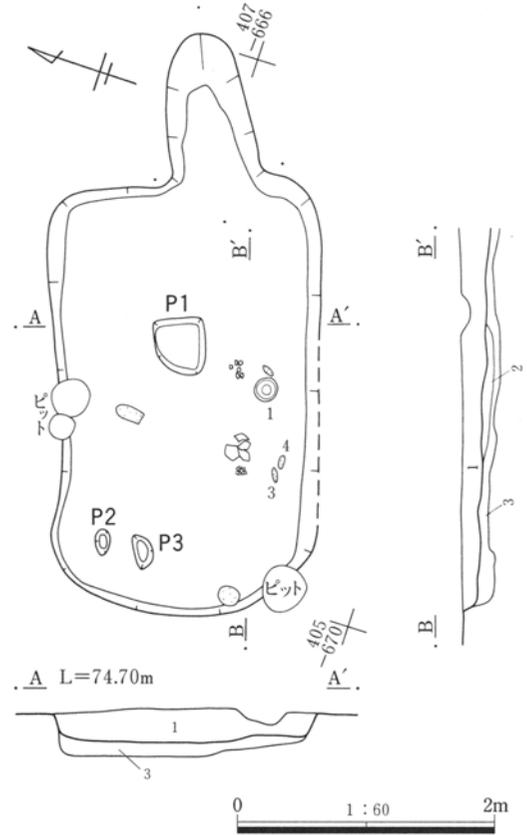
床面 地山を掘り抜いた土で埋め固めている。南壁の一部は確認できなかった。

柱穴 3基確認。P1は45×41×13cmで不定形。北西コーナー寄りの2基は、規模が小さく深さはそれぞれP2が5cm、P3は10cm。 貯蔵穴 なし

掘り方 床面下12cmで、全体に凹凸がある。

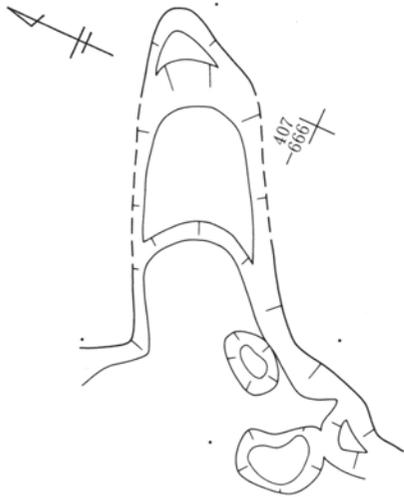
竈 規模は124×67×25cm。東壁のやや南寄り。使用面下に焼土・灰を含む黒色土が堆積する。

遺物 須恵器環状摘みの蓋、磨石等を出土。

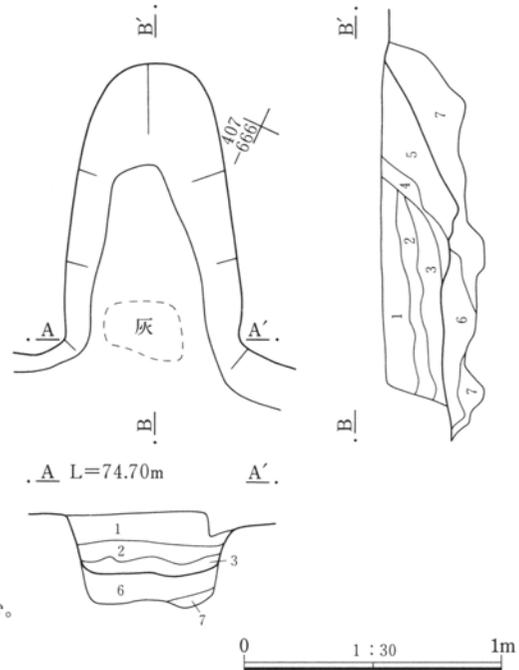


- 1.暗褐粘質土色 As-B含む。
- 2.黒褐粘質土 As-C含む。
- 3.黒褐粘質土 As-C僅かに含む。

カマド掘り方



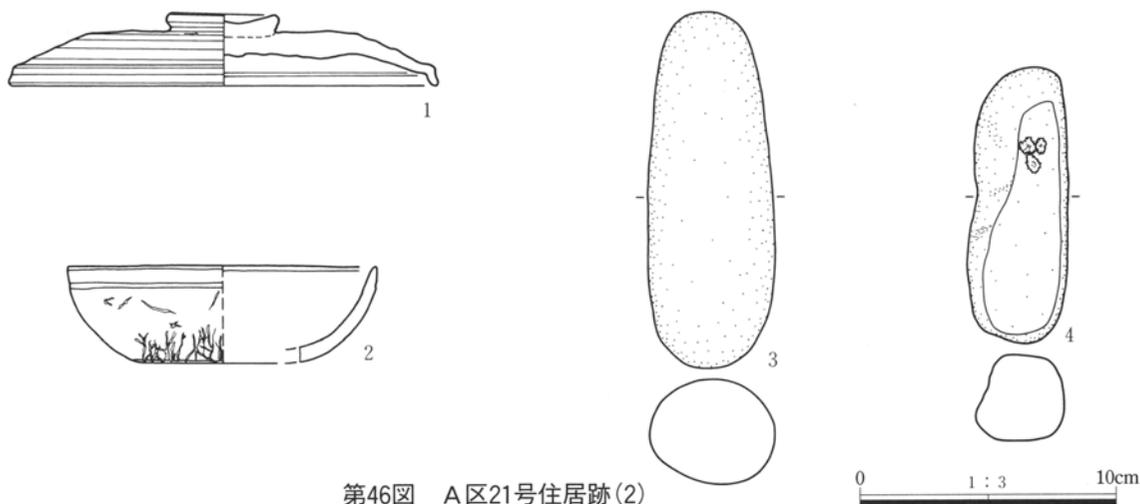
カマド



- 1.黒褐色土 焼土を含む。
- 2.黒褐色土 ローム含む。
- 3.黒褐色土 灰・焼土を僅かに含む。
- 4.黒褐色土 焼土・炭化物を含む。
- 5.黒褐色土 ローム・焼土・炭化物を含む。
- 6.黒褐色土 ローム含む。
- 7.黒褐色土 ローム含む。

第45図 A区21号住居跡(1)

第3章 検出された遺構と遺物

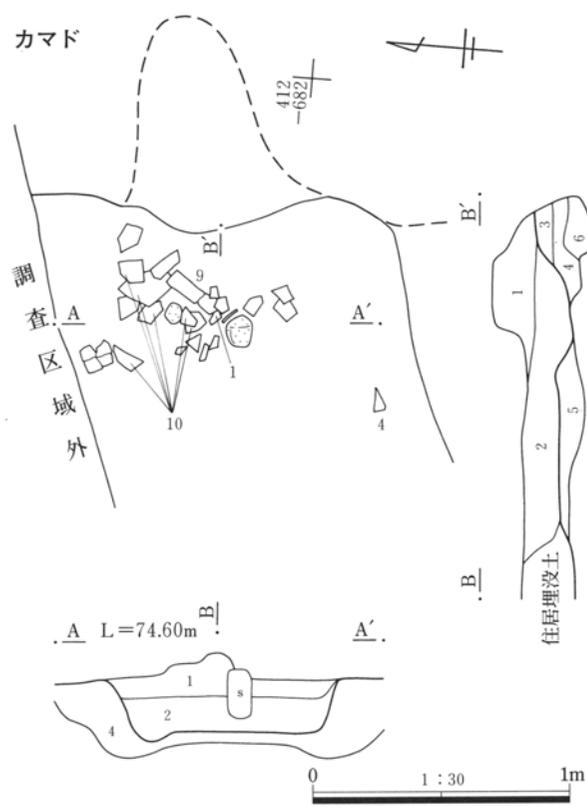
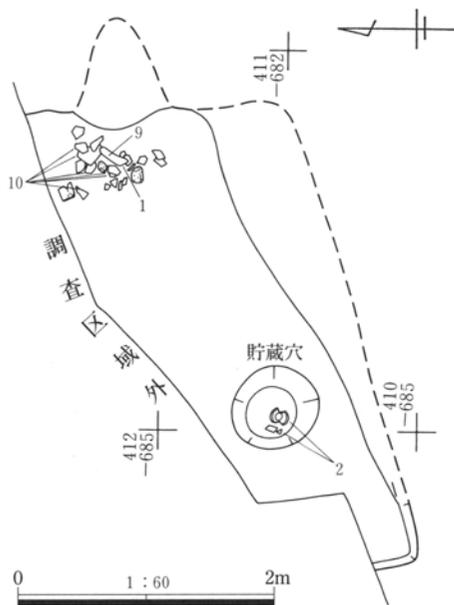


第46図 A区21号住居跡(2)

22号住居跡(第47・48図 PL.4・94)

位置 411-682グリッド 方位 不明  
 規模 (3.90) × <2.00> m 深さ 不明  
 面積 不明 形状 不明  
 重複 22住→11号住居  
 床面 竈前に遺物を多量に出土する。

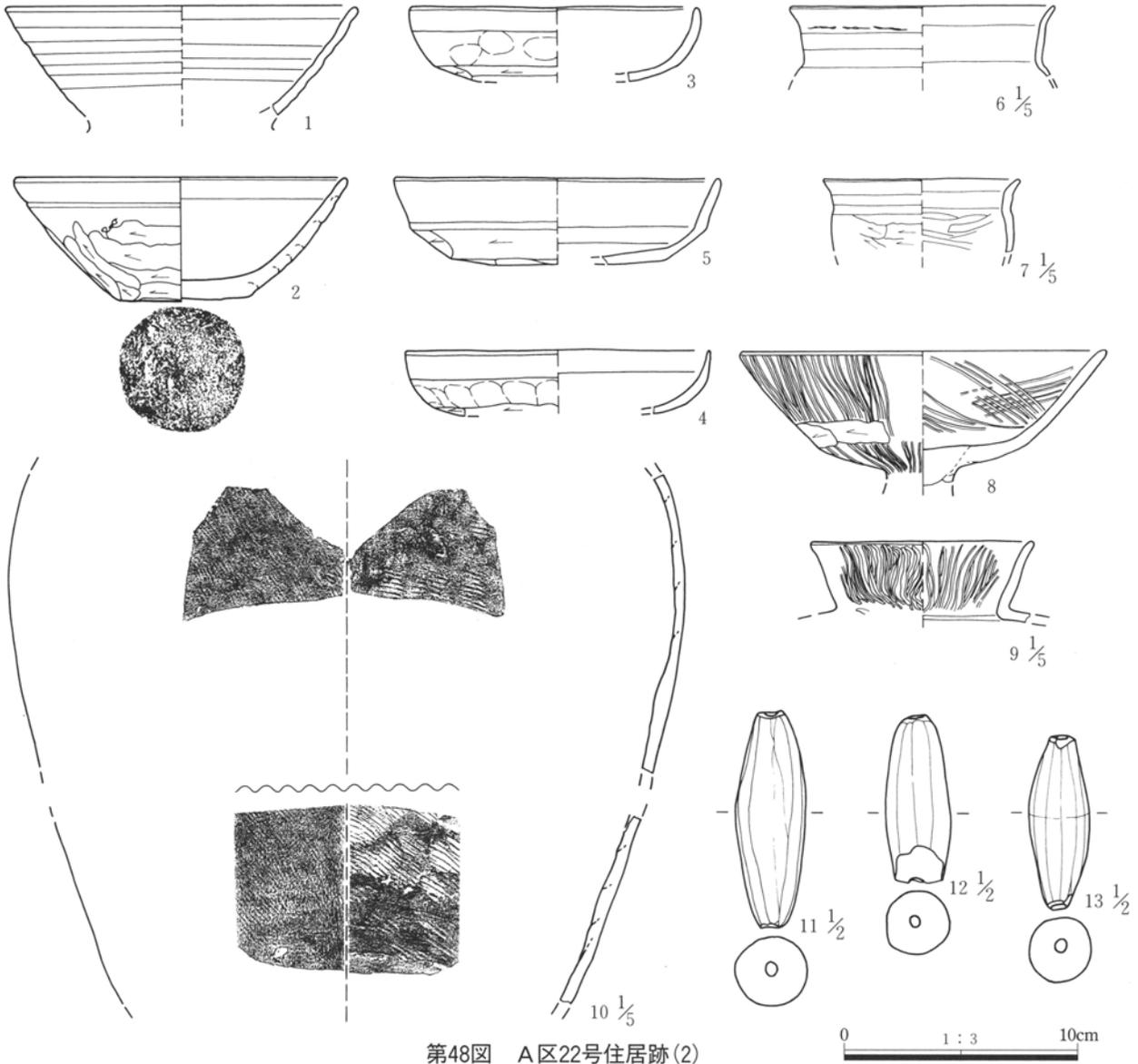
柱穴 なし 掘り方 不明  
 貯蔵穴 南寄りに72×63×20cmの規模で確認。底面から遺物が出土。  
 竈 不明  
 遺物 土師器の坏・「コ」の字状甕等出土。



- 1. 褐色粘質土 焼土・灰を含む。
- 2. 黒褐色粘質土 炭化物・灰・焼土を含む。
- 3. 灰褐色粘質土 炭化物・灰・焼土を含む。
- 4. 褐色粘質土 ローム・焼土・炭化物を含む。
- 5. 褐色粘質土 ローム・炭化物・焼土を含む。
- 6. 褐色粘質土 炭化物含む。

第47図 A区22号住居跡(1)

第1節 A区から検出された遺構と遺物



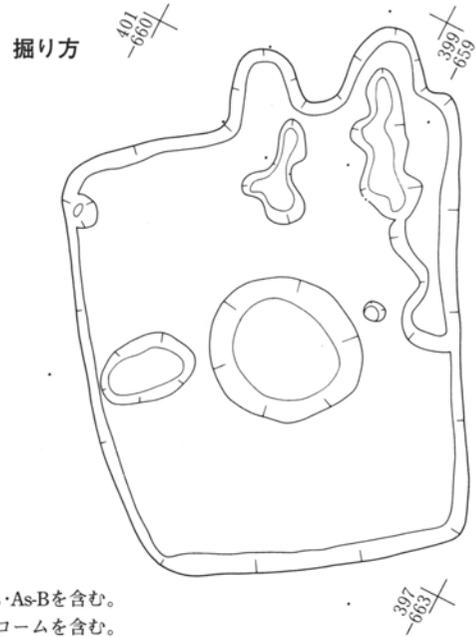
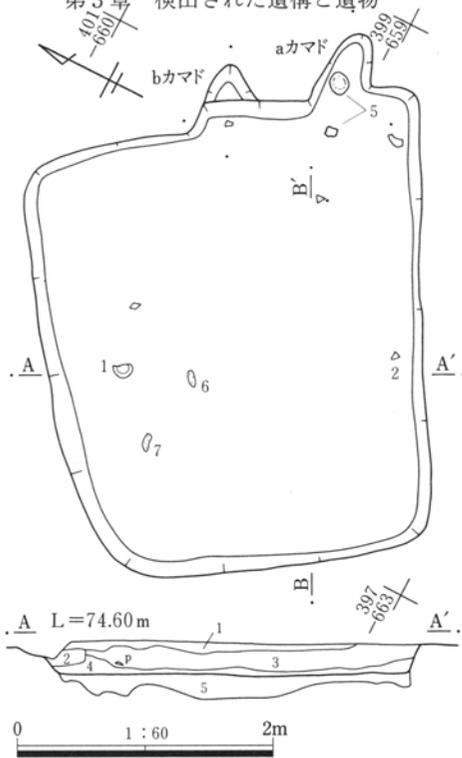
第48図 A区22号住居跡(2)

23号住居跡(第49図 PL.6・95)

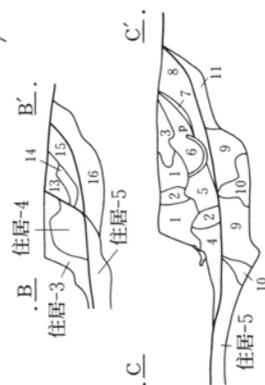
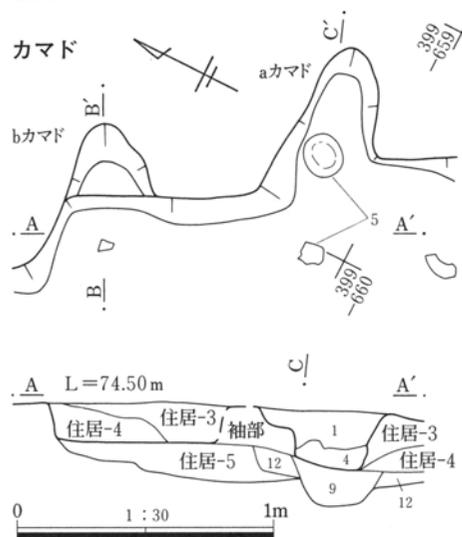
位置 397-662グリッド 方位 N-59° -E  
 規模 3.62×2.96m 深さ 25cm  
 面積 10.11m<sup>2</sup> 重複 なし  
 形状 長方形。東壁に対して西壁が短いため、北壁と南壁は平行しない。  
 床面 ほぼ平坦。固くない。  
 柱穴 なし 貯蔵穴 なし  
 掘り方 床面下約5cmでやや凹凸がある。中央に129×110×10cm、西壁寄りに76×52×5cmの楕円形の床

下土坑が、竈前に不定形の窪みがある。  
 竈 規模は a カマド62×34×24cm・b カマド28×29×16cm。東壁の中央と南寄りの2ヶ所に確認。b カマドはほぼ中央で、初めに造られたものと考えられるが、新しい壁により燃焼部付近が削られている。a カマドは南寄りで張り出した壁に設置。住居廃棄時まで使用された。竈主軸は南壁と併行しない。  
 遺物 須恵器の坏・高台付碗、土師器の台付甕、磨石等がある。

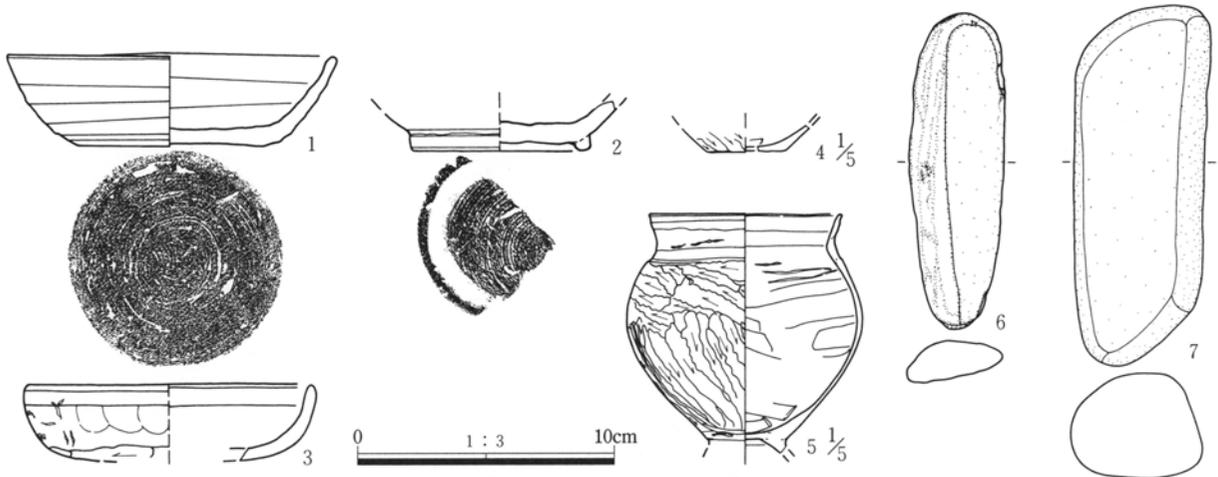
第3章 検出された遺構と遺物



1. 暗褐色土 ローム・As-Bを含む。
2. 暗褐色土 As-B・ロームを含む。
3. 暗褐色土 粒子細かい。焼土を含む。
4. 黄褐色土 炭化物を少量含む。
5. 褐色土 炭化物・焼土・ロームを含む。



1. 黄褐色土 焼土含む。
2. 黄褐色土 焼土含む。
3. 暗褐色土 焼土含む。
4. 褐灰色土 灰・焼土・炭化物を含む。
5. 暗褐色土 焼土含む。
6. 暗褐色土 ローム・焼土を含む。
7. 灰層
8. 暗褐色土 焼土含む。
9. 黒褐色粘質土 焼土僅かに含む。
10. 黄褐色粘質土 焼土・炭化物を含む。
11. 黒褐色粘質土 焼土僅かに含む。
12. 暗褐色粘質土 粒子荒い。
13. 焼土層
14. 灰層
15. 褐色土 粒子細かい。灰・焼土を含む。
16. 暗褐色土 粒子細かい。焼土を多量に含む。

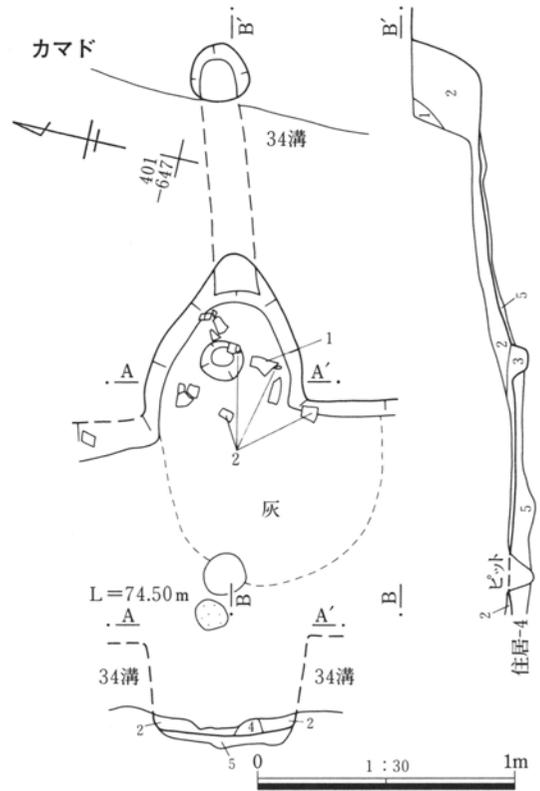
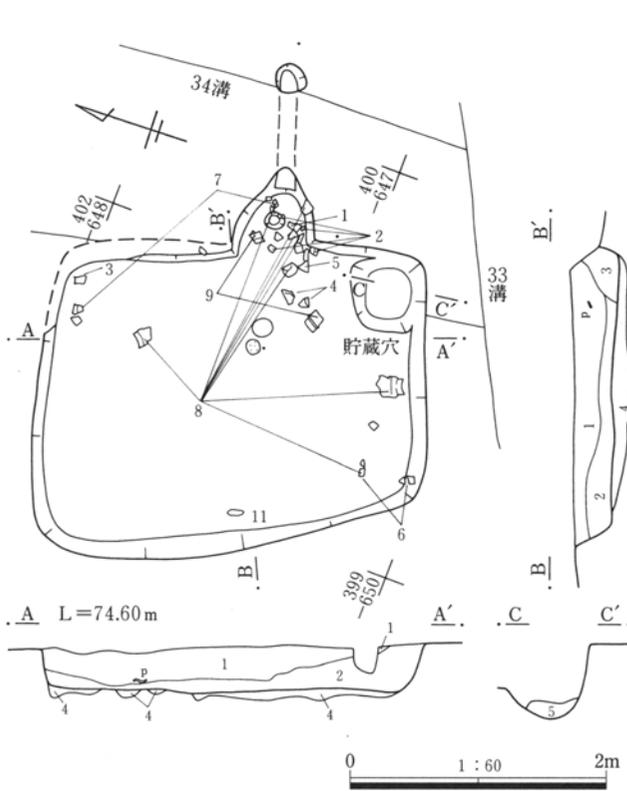


第49図 A区23号住居跡

24号住居跡(第50・51図 PL.10・95)

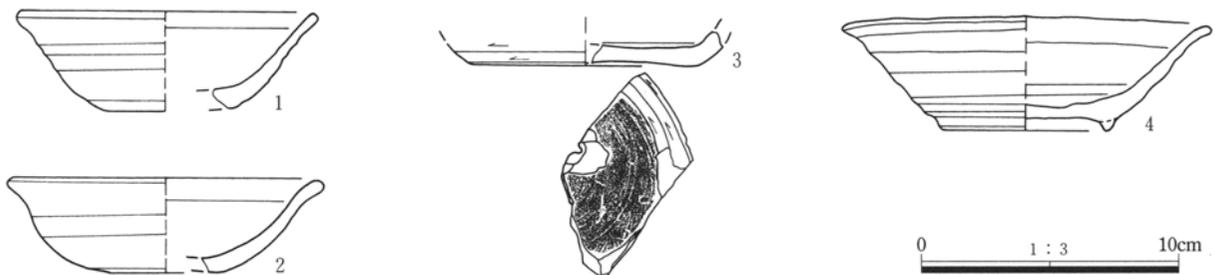
位置 399-649グリッド 方位 N-72° -E  
 規模 3.00×2.40m 深さ 30cm  
 面積 5.90m<sup>2</sup> 形状 歪んだ隅丸長方形  
 重複 24住→34号溝  
 床面 平坦。暗褐色土を埋めて、踏み固めている。  
 柱穴 なし  
 貯蔵穴 南東コーナー、規模は63×56×21cm。

掘り方 床面下5~10cm付近。  
 竈 規模は155×61×(36)cm。東壁のやや南寄りに設置。煙道は長く張り出す。土層断面から、壁が赤く焼けていることを確認。煙道の中央は34溝に削られている。  
 遺物 須恵器の坏・高台付碗、土師器の坏・「コ」の字状が崩れた甕、羽釜、土錘等が出土。



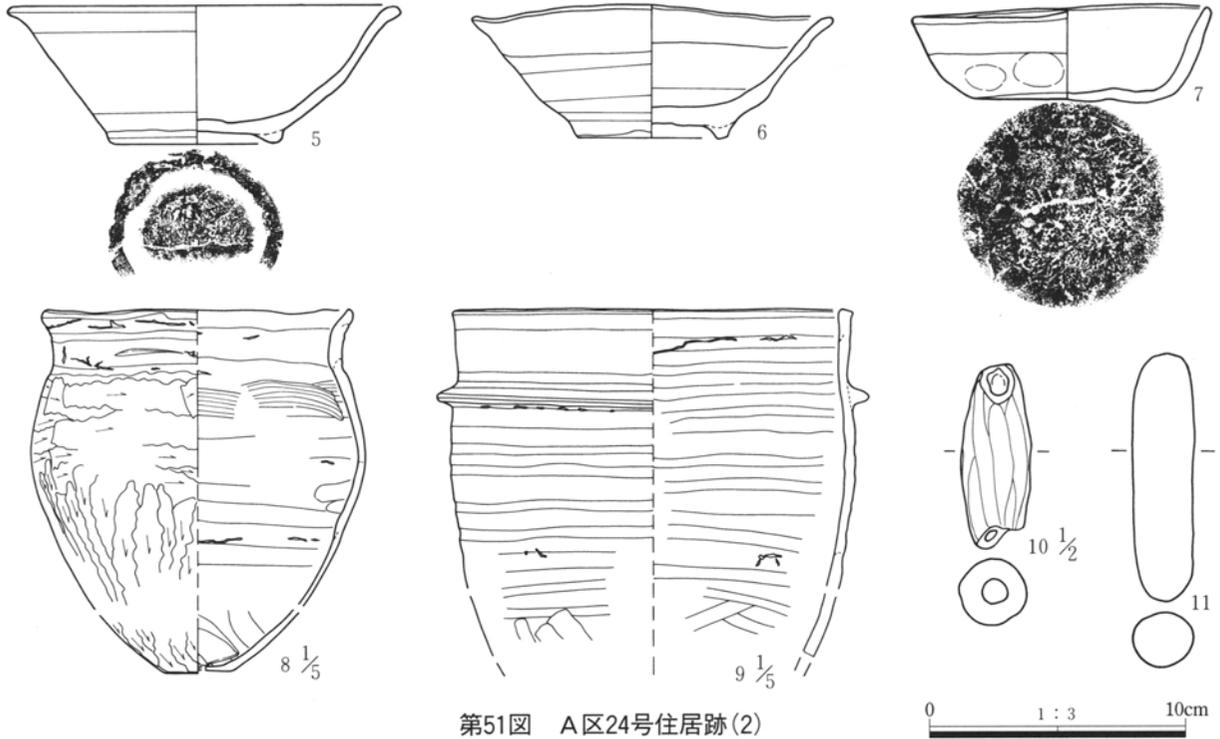
- 1.暗褐色土 ローム・As-Bを含む。
- 2.暗褐色土 ロームを含む。
- 3.暗褐色土 ローム・焼土・炭化物を含む。
- 4.暗褐色土 固い。
- 5.黒褐色土 粒子粗い。

- 1.褐色土 炭化物を含む。
- 2.暗褐色土 焼土・灰を含む。
- 3.暗褐色土 炭化物含む。
- 4.黄褐色砂質土 灰を含む。
- 5.暗褐色土 焼土・ロームを含む。



第50図 A区24号住居跡(1)

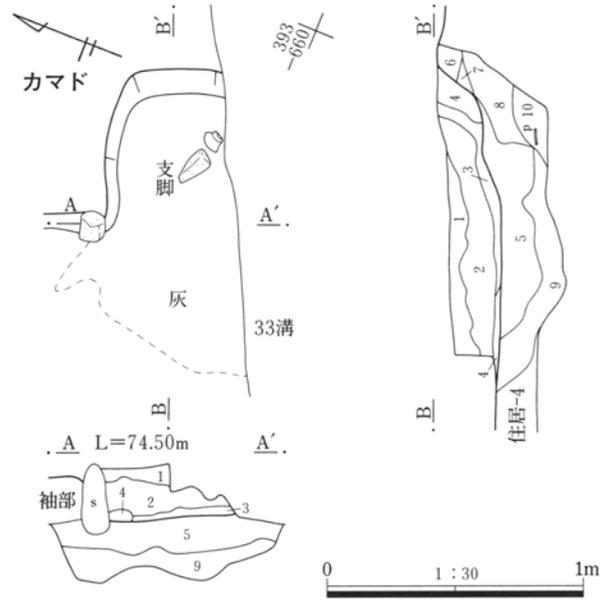
第3章 検出された遺構と遺物



第51図 A区24号住居跡(2)

25号住居跡(第52・53図 PL.11・95)

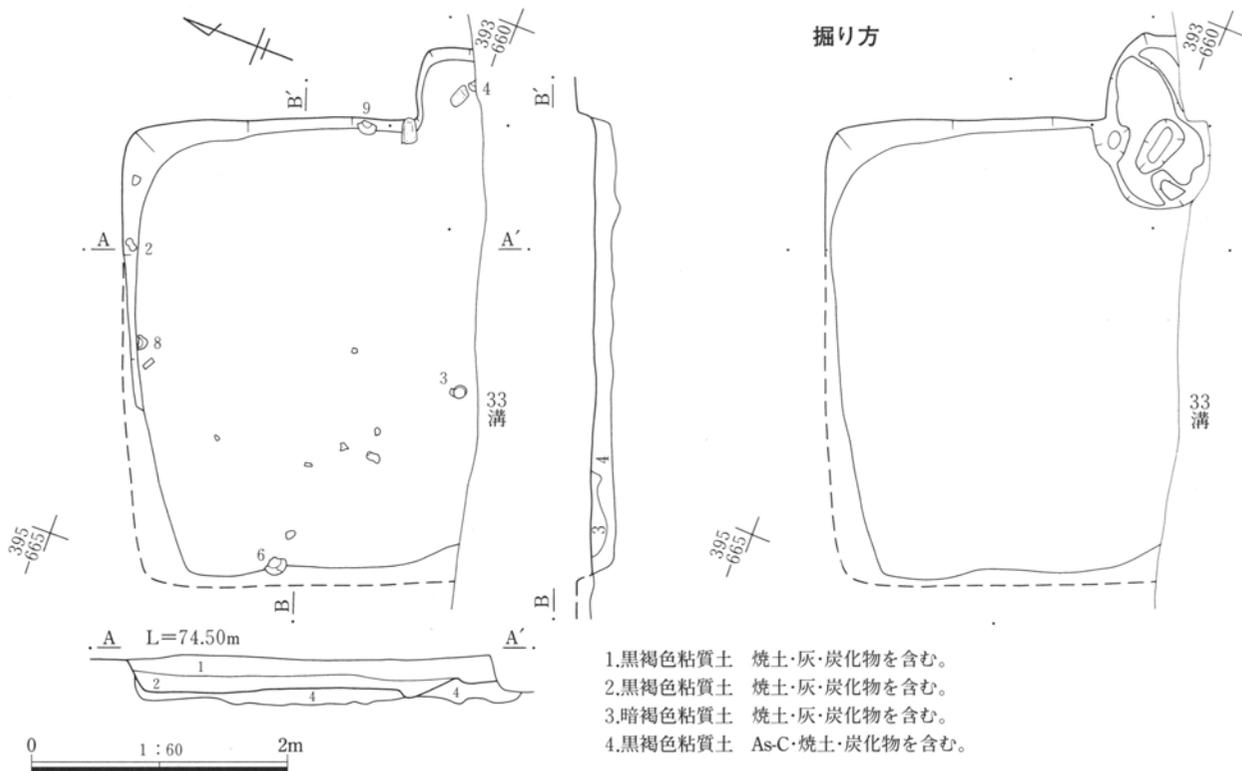
位置 392-663グリッド 方位 N-68° -E  
 規模 (3.64) × <2.82> m 深さ 23cm  
 面積 不明 形状 不明  
 重複 25住→33号溝  
 床面 黒褐色粘質土を埋めて踏み固めているが、やや軟弱。北壁と西壁は確認できなかった。  
 柱穴 なし 貯蔵穴 不明  
 掘り方 床面下約16cmで確認。  
 竈 規模は64 × <48> × 23cm。東壁やや南寄りに設置か。左袖部分に河原石が直立した状態で、燃烧部には支脚と思われる倒れた石を確認。  
 遺物 灰釉陶器の碗、須恵器の耳皿・坏・高台付碗、磨石等を出土。



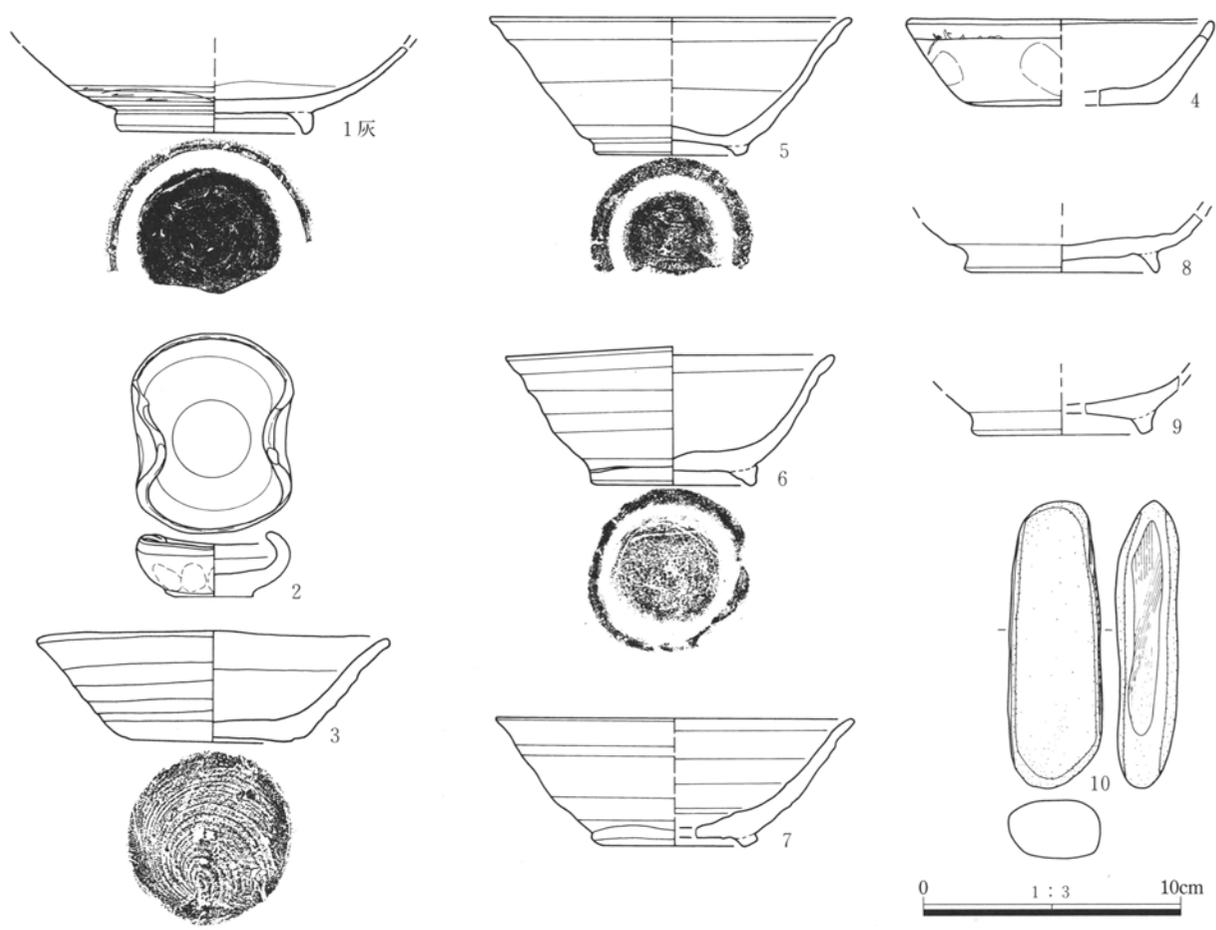
- |                        |                    |
|------------------------|--------------------|
| 1.暗褐色土 焼土・As-B・ロームを含む。 | 6.暗褐色土 焼土・As-Bを含む。 |
| 2.暗褐色土 ローム・焼土を僅かに含む。   | 7.暗褐色土 灰・焼土を含む。    |
| 3.暗褐色土 焼土・灰を多量に含む。     | 8.暗褐色土 ローム・焼土を含む。  |
| 4.暗褐色土 焼土多量に含む。        | 9.暗褐色土 ローム・炭化物を含む。 |
| 5.暗褐色土 焼土多量に含む。        | 10.暗褐色土 ローム含む。     |

第52図 A区25号住居跡(1)

第1節 A区から検出された遺構と遺物



- 1.黒褐色粘質土 焼土・灰・炭化物を含む。
- 2.黒褐色粘質土 焼土・灰・炭化物を含む。
- 3.暗褐色粘質土 焼土・灰・炭化物を含む。
- 4.黒褐色粘質土 As-C・焼土・炭化物を含む。



第53図 A区25号住居跡(2)

第3章 検出された遺構と遺物

26号住居跡(第54図 PL.11・95)

位置 387×662グリッド 方位 N-67° -E

規模 (2.80)×(2.50)m 深さ 13cm

面積 (5.60)m<sup>2</sup> 形状 隅丸長方形

重複 26住→30・44号溝

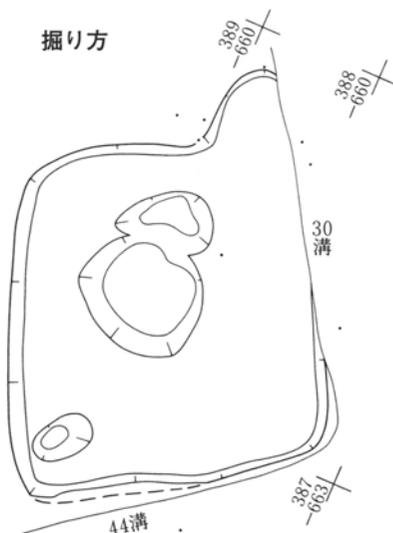
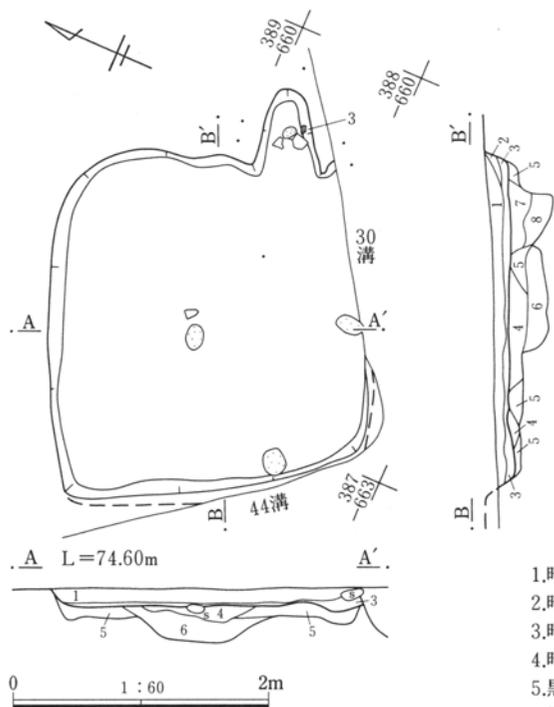
床面 黒褐色粘質土を踏み固めているが、やや軟弱。

柱穴 なし 貯蔵穴 なし

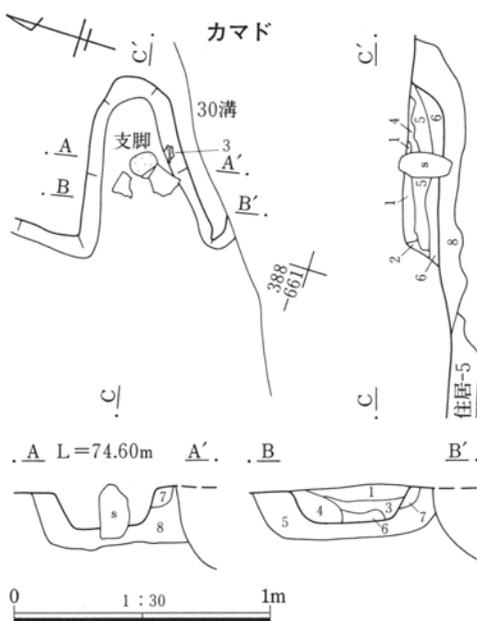
掘り方 床面下11cmの北西コーナー付近に50×32×25cmで楕円形の床下土坑の他、中央北寄りに深さ15cm程の二基が接する床下土坑がある。

竈 規模は70×42×17cm。東壁の南寄りに設置。燃焼部に河原石の支脚が直立の状態出土。

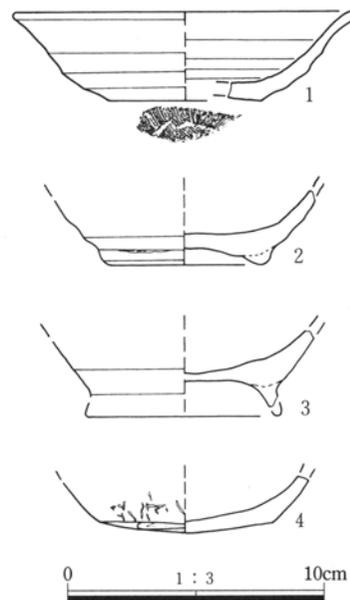
遺物 須恵器の坏・高台付碗が出土。



- 1.暗褐色土 ローム・軽石を僅かに含む。
- 2.暗褐色土 ローム多量に含む。
- 3.暗褐色土 粒子荒い。
- 4.暗褐色粘質土 シルトを含む。
- 5.黒褐色粘質土 ロームを含む。
- 6.黒褐色粘質土 As-C・ローム・焼土を含む。
- 7.黒褐色粘質土 As-C僅かに含む。
- 8.黒褐色粘質土 ローム含む。



- 1.暗褐色土 焼土・炭化物を含む。
- 2.暗褐色土 焼土少量含む。
- 3.黄褐色土 焼土含む。
- 4.暗褐色土 焼土多量に含む。
- 5.暗褐色土 焼土少量含む。
- 6.暗褐色土 灰・焼土・炭化物を含む。
- 7.黄褐色土 焼土含む。
- 8.暗褐色土 ローム・As-Cを含む。



第54図 A区26号住居跡

27号住居跡(第55図 PL.12・95)

位置 395-674グリッド 方位 N-53° -E

規模 <2.42>×2.30m 深さ 18cm

面積 不明 形状 不明

重複 27住→11号溝

床面 掘り込んだ面をそのまま踏み固める。平坦。

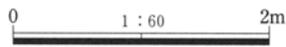
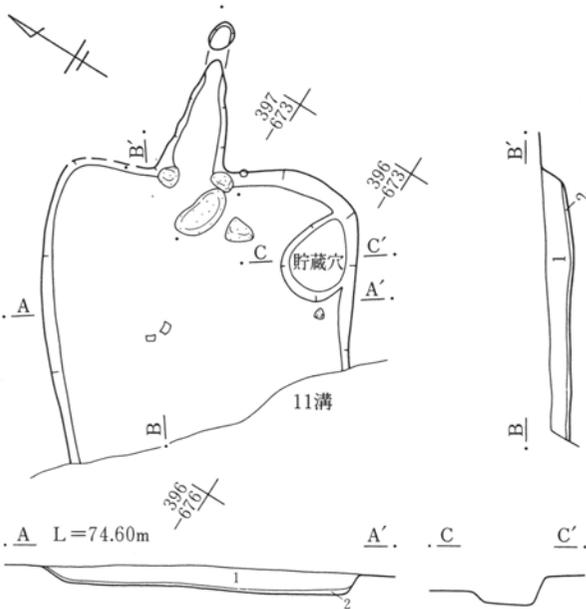
柱穴 不明

貯蔵穴 南東コーナーに65×54×10cmの低い部分がある。

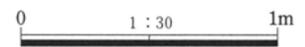
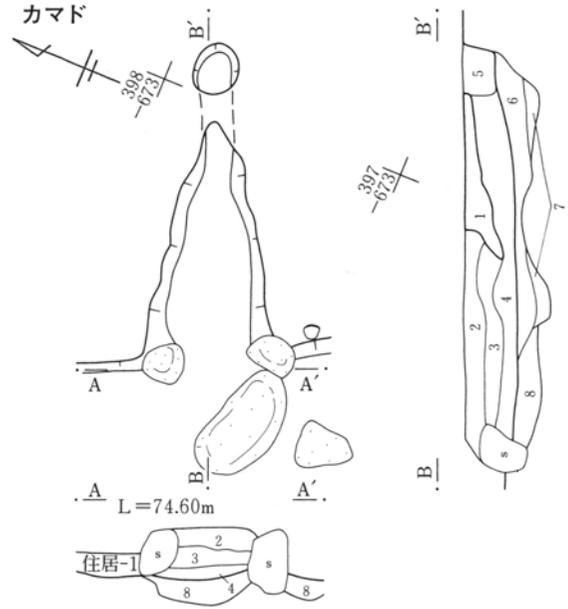
掘り方 確認できない。

竈 規模は126×40×21cm。東壁のやや北寄りに設置。袖部は河原石を半分に割り、割った平らな面を上面に据える。焚口部に約50cmの河原石を架けたと考えられる。煙道が残り、燃烧部壁面は赤く焼けている。

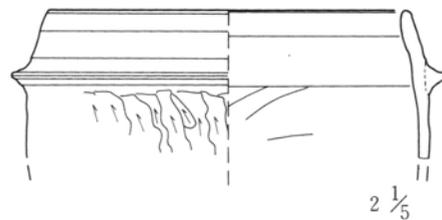
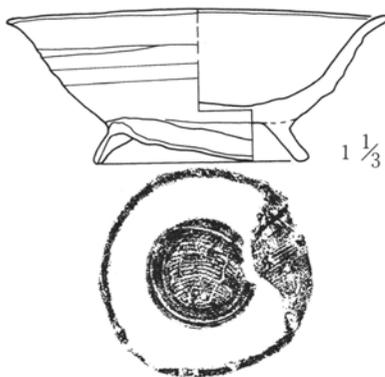
遺物 須恵器の高台付碗、羽釜が出土。



- 1.褐色土 As-B・焼土・ロームを僅かに含む。
- 2.灰層



- 1.褐色粘質土 焼土を僅かに含む。
- 2.黄褐色土 焼土僅かに含む。
- 3.褐色土 焼土僅かに含む。
- 4.褐色土 焼土含む。
- 5.褐色土 焼土含む。
- 6.褐色土 焼土・灰・As-Cを僅かに含む。
- 7.黒褐色粘質土 As-C僅かに含む。
- 8.黄褐色土 ローム・As-Cを僅かに含む。



第55図 A区27号住居跡

第3章 検出された遺構と遺物

28号住居跡(第56・57図 PL.12・96)

位置 379-642グリッド 方位 N-67° -E

規模 (3.78)×<2.80> m 深さ 18cm

面積 不明 形状 不明

重複 28住→72号住居

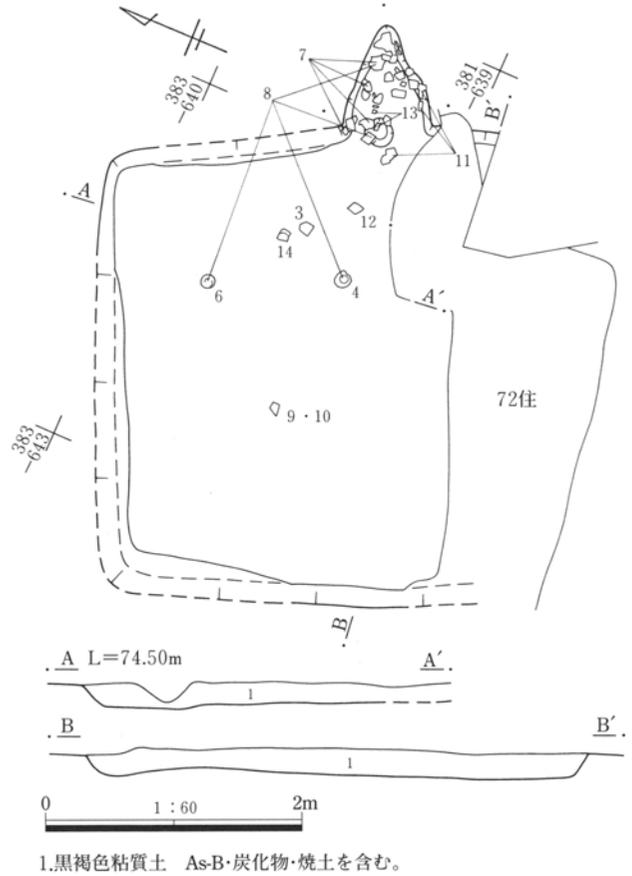
床面 セクションベルトで、壁および床面を確認した。壁は不明瞭で、床面も全面検出できない。

柱穴 不明 貯蔵穴 不明

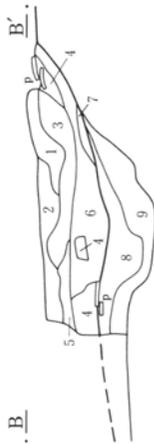
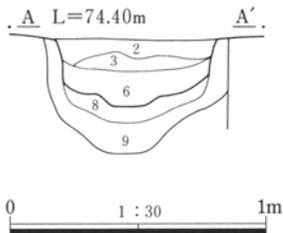
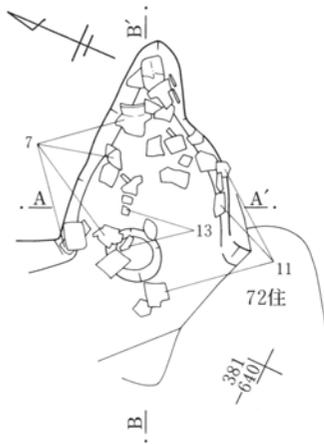
掘り方 72号住居の埋没土中で検出。

竈 規模は89×57×28cm。東壁に設置。廃棄時には、底面に厚く灰と焼土が残る。壁面は焼けている。竈入り口に灰かき穴か。

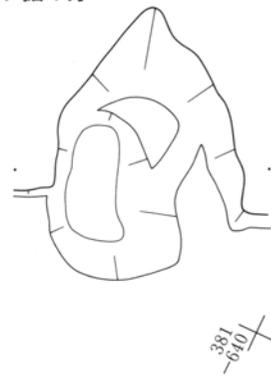
遺物 灰釉陶器の碗、青磁の碗、須恵器の高台付碗、土師器の坏・「コ」の字状甕・台付甕等を出土。



1.黒褐色粘質土 As-B・炭化物・焼土を含む。



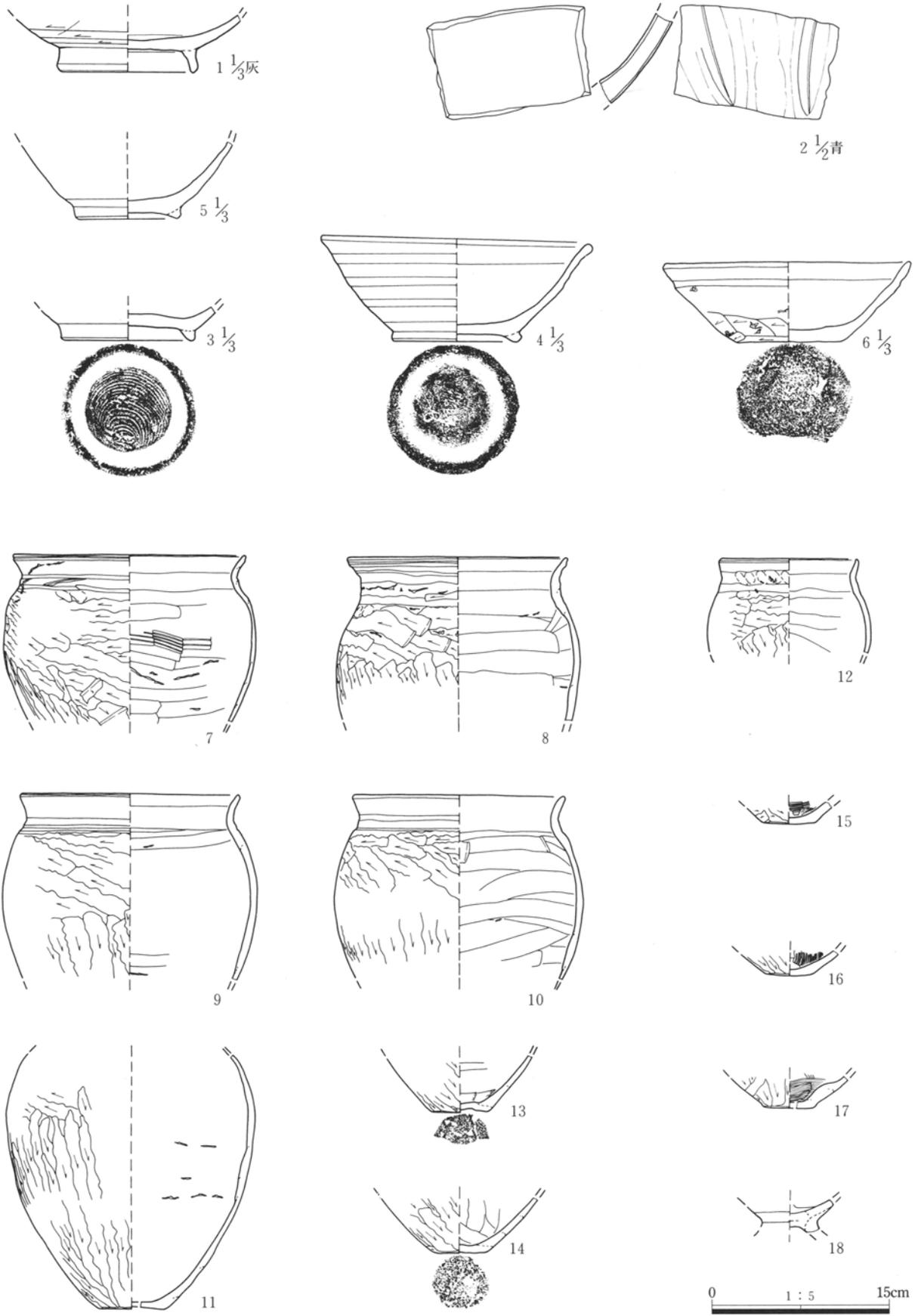
カマド掘り方



- 1.褐色粘質土 焼土多量に含む。
- 2.暗褐色粘質土 As-C・焼土を含む。
- 3.褐色粘質土 ローム多量に含む。
- 4.褐色粘質土 焼土少量含む。
- 5.暗褐色粘質土 As-B・ロームを含む。
- 6.暗褐色粘質土 焼土・灰を含む。
- 8.褐色土 灰・焼土を含む。
- 9.黒褐色粘質土 As-C僅かに含む。

第56図 A区28号住居跡(1)

第1節 A区から検出された遺構と遺物



第57図 A区28号住居跡(2)

第3章 検出された遺構と遺物

31号住居跡(第58~60図 PL.12・96)

位置 405-674グリッド 方位 N-80° -E

規模 3.54×3.22m 深さ 24cm

面積 (10.08)m<sup>2</sup> 形状 長方形

重複 31住→10・17・18号住居、21・22号井戸

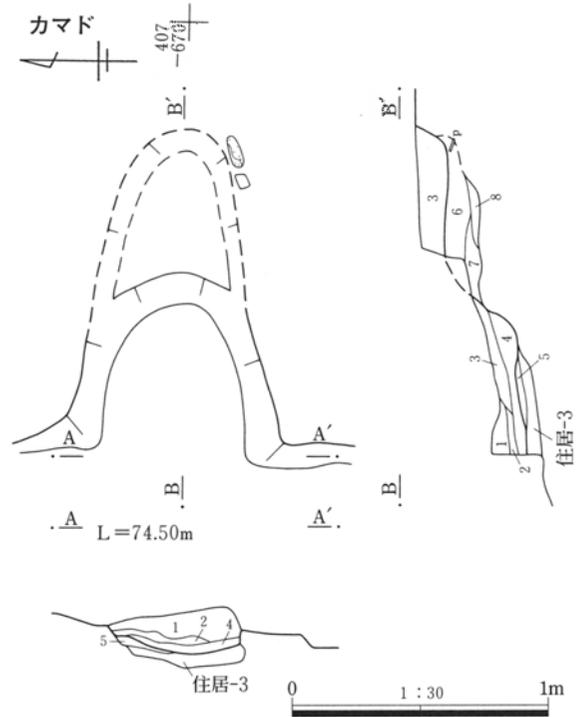
床面 貼り床、ほぼ平坦。

柱穴 なし 貯蔵穴 なし

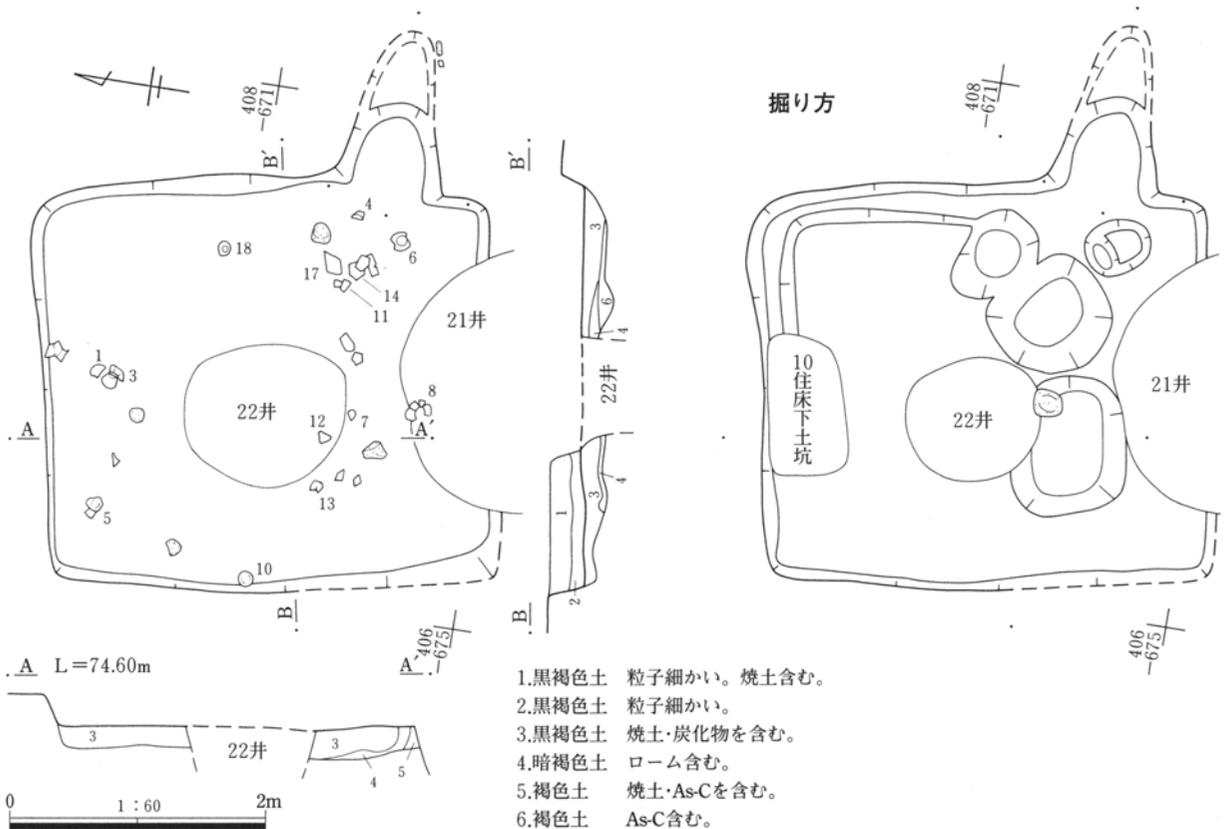
掘り方 床面下約15cm付近。南西に106×91×6cm、南東に54×42×10cmの他、2基の床下土坑。また東・北壁の一部に周溝状の掘り込みがある。

竈 規模は(131)×69×38cm。東壁の南寄りに設置。燃烧部と煙道部に約25cmの段差が残る。煙道の煙道部先端は18号住居の調査段階で削られており、不明。

遺物 須恵器の坏・高台付埴・甕、埴塼、石製の刻書紡錘車等を出土。9世紀後半代。

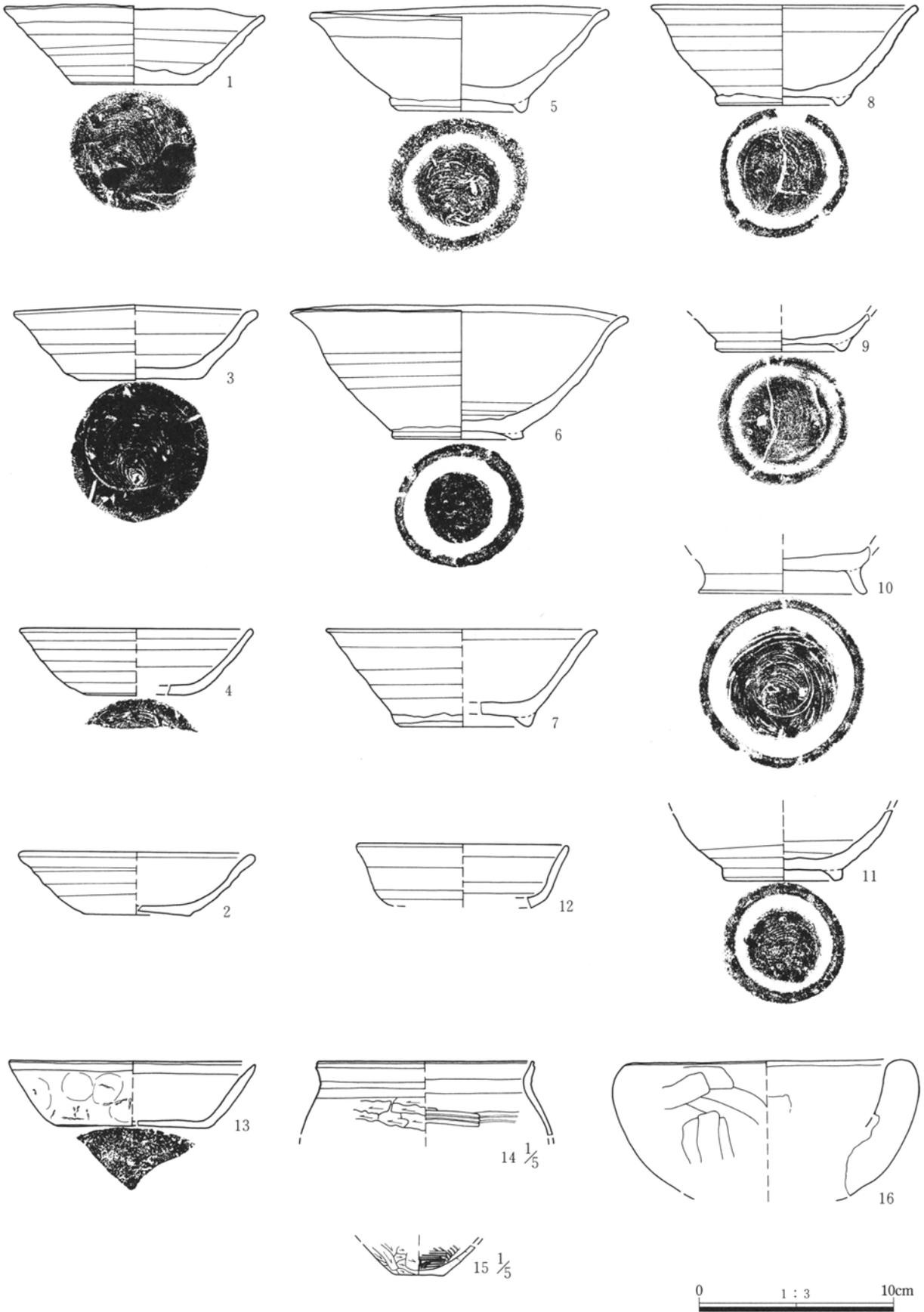


- |        |          |          |              |
|--------|----------|----------|--------------|
| 1.黒褐色土 | 焼土僅かに含む。 | 5.灰層     | 焼土少量含む。      |
| 2.黒褐色土 | 灰多量に含む。  | 6.暗褐色粘質土 | As-C・ロームを含む。 |
| 3.黒褐色土 | 灰少量含む。   | 7.黄褐色粘質土 | As-C僅かに含む。   |
| 4.黒褐色土 | 焼土多量に含む。 | 8.黒褐色粘質土 | As-C僅かに含む。   |

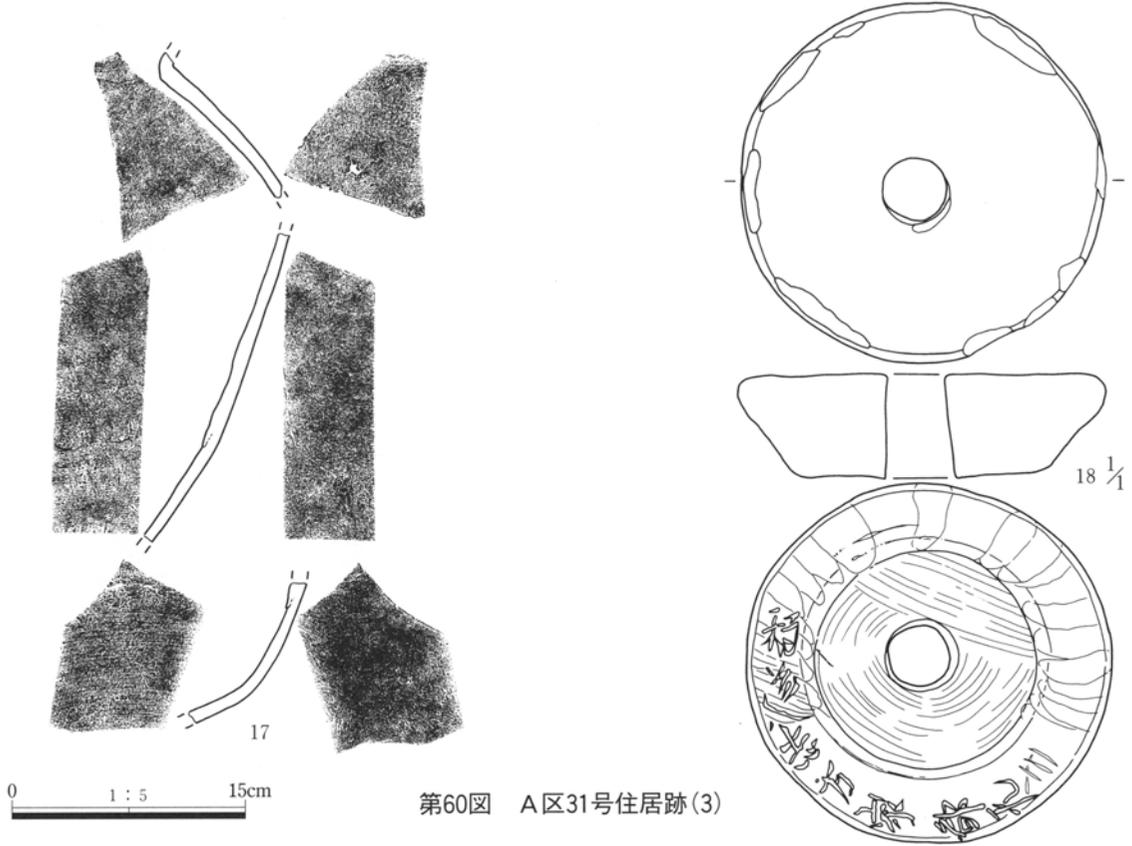


- |        |             |
|--------|-------------|
| 1.黒褐色土 | 粒子細かい。焼土含む。 |
| 2.黒褐色土 | 粒子細かい。      |
| 3.黒褐色土 | 焼土・炭化物を含む。  |
| 4.暗褐色土 | ローム含む。      |
| 5.褐色土  | 焼土・As-Cを含む。 |
| 6.褐色土  | As-C含む。     |

第58図 A区31号住居跡(1)



第59図 A区31号住居跡(2)



第60図 A区31号住居跡(3)

33号住居跡(第61・62図 PL.13・97)

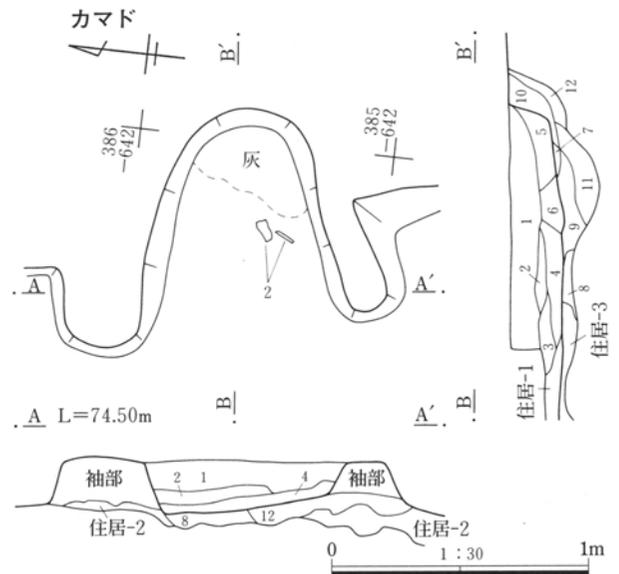
位置 383-645グリッド 方位 N-76° -E  
 規模 3.64×3.12m 深さ 22cm  
 面積 9.55m<sup>2</sup> 形状 東壁がやや長い長方形  
 重複 33住→5号井戸  
 床面 暗褐色土を踏み固めており、平坦。  
 柱穴 なし 貯蔵穴 なし  
 掘り方 床面下約5cmの中央に210×165×20cm、北東コーナーに80×80×15cmの不定形な床下土坑、西壁寄りに径20×16~20cmの小さな掘り込みが2ヶ所ある。

竈 規模は90×68×20cm。東壁のやや南寄りに設置。袖山を残した状態で検出している。焚口と燃烧部には、灰が少量残されている。

遺物 須恵器の坏、土師器の坏・「コ」の字状甕・台付甕、刀子等を出土。

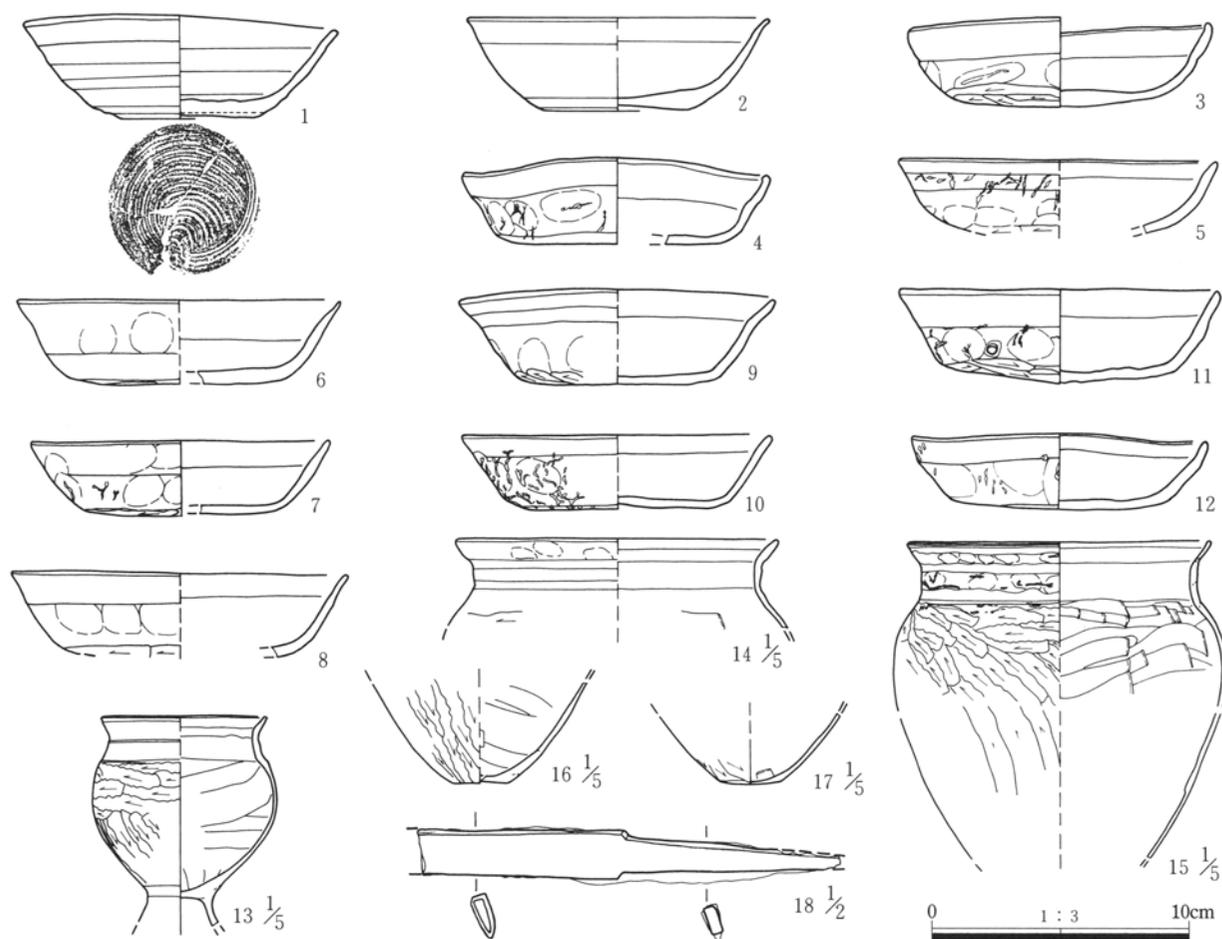
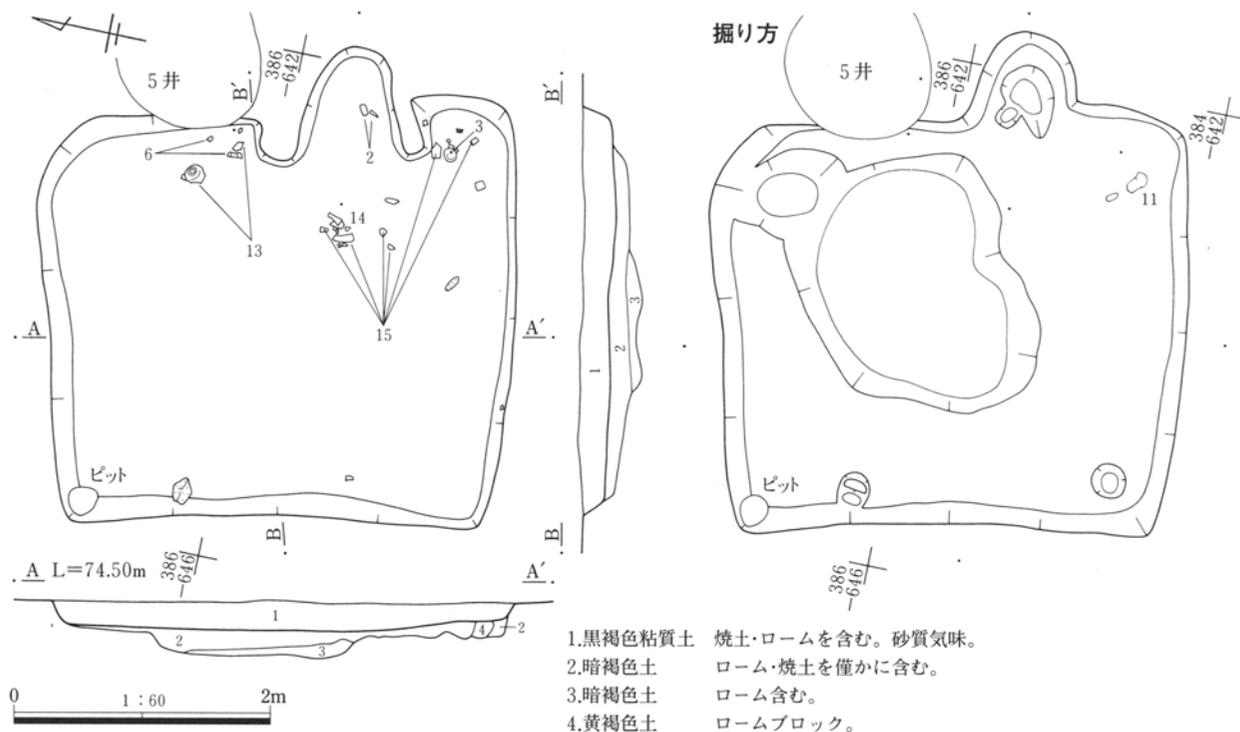
- 1.暗褐色粘質土 焼土・As-Bを少量含む。
- 2.黒褐色粘質土 As-B・焼土を少量含む。
- 3.黄褐色砂質土 炭化物・シルトを含む。
- 4.黒褐色粘質土 焼土・As-Bを含む。
- 5.暗褐色粘質土 焼土・灰・As-Bを含む。

- 6.暗褐色粘質土 焼土含む。
- 7.灰層
- 8.黄褐色土 ローム多量に含む。
- 9.暗褐色土 ローム・焼土を多量に含む。
- 10.暗褐色土 焼土含む。
- 11.暗褐色土 ローム・焼土を含む。
- 12.暗褐色土 焼土少量含む。



第61図 A区33号住居跡(1)

第1節 A区から検出された遺構と遺物



第62図 A区33号住居跡(2)

第3章 検出された遺構と遺物

34号住居跡(第63図 PL.13・97)

位置 413-676グリッド 方位 N-83° -W

規模 3.16×2.56m 深さ 18cm

面積 (6.75)m<sup>2</sup> 形状 長方形

重複 34住→7・35・36号住居

床面 36・54・67号住居の埋没土中で検出。北寄りの約2/3の床面を確認した。

柱穴 竈付近に2基検出するが、本住居に伴うか否

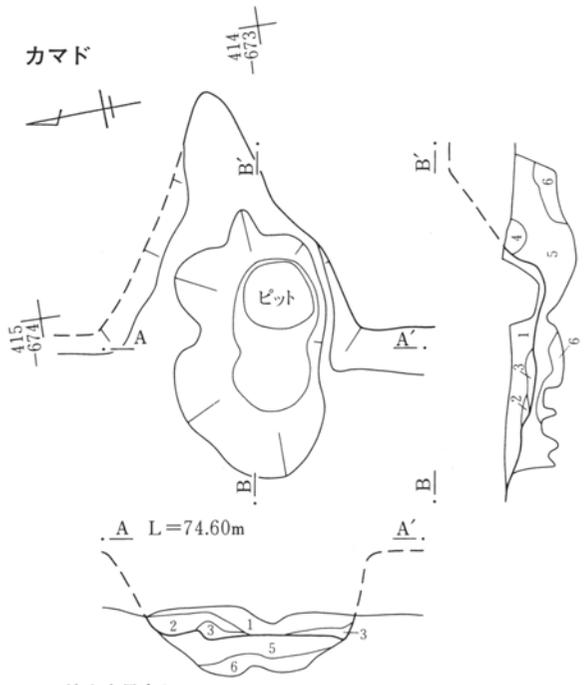
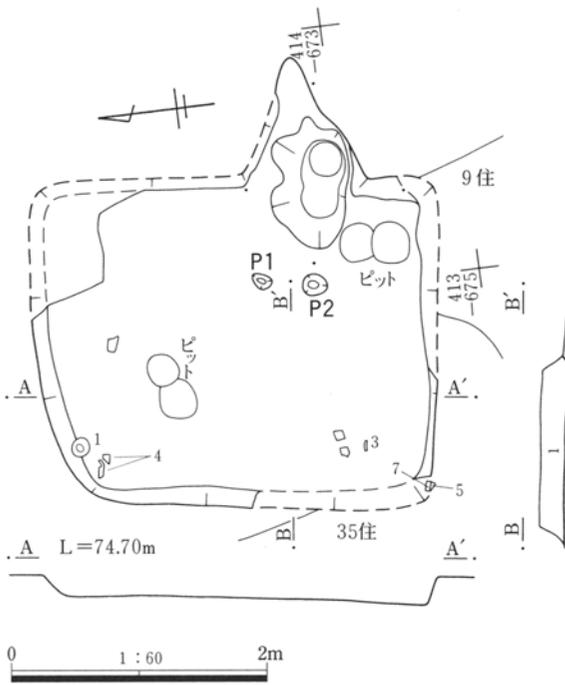
かは不明。

貯蔵穴 不明

掘り方 掘り込んだ面をそのまま床面として使用か。埋没土中で検出のため、確認は困難。

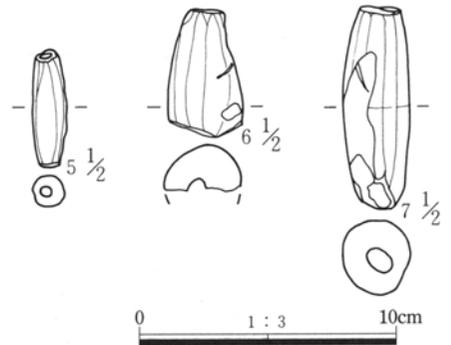
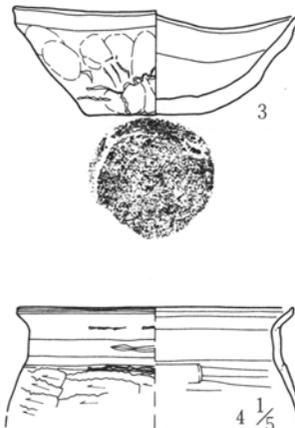
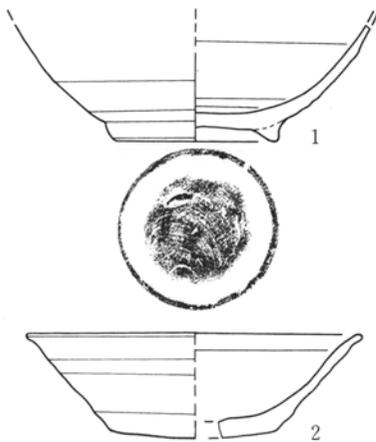
竈 規模は108×73×13cm。東壁の南寄りに設置。7号住居により、上部を削られている。

遺物 土師器の坏・「コ」の字状甕、須恵器の坏・高台付碗、土錘等を出土。



1.黒褐色粘質土 As-B・焼土・炭化物・ロームを含む。

- 1.暗褐色土 焼土少量含む。
- 2.褐色粘質土 炭化物・焼土を少量含む。
- 3.黒褐色土 灰・炭化物・焼土を含む。
- 4.褐色粘質土 焼土・灰を多量に含む。
- 5.黒褐色粘質土 焼土・灰・炭化物を含む。
- 6.黒褐色粘質土 ローム含む。



第63図 A区34号住居跡

第1節 A区から検出された遺構と遺物

35号住居跡(第64~66図 PL.14・97・98)

位置 411-678グリッド 方位 N-80° -E

規模 <3.48> × <2.20> m 深さ 22cm

面積 不明 形状 不明

重複 35住→8・12号住居、33号井戸

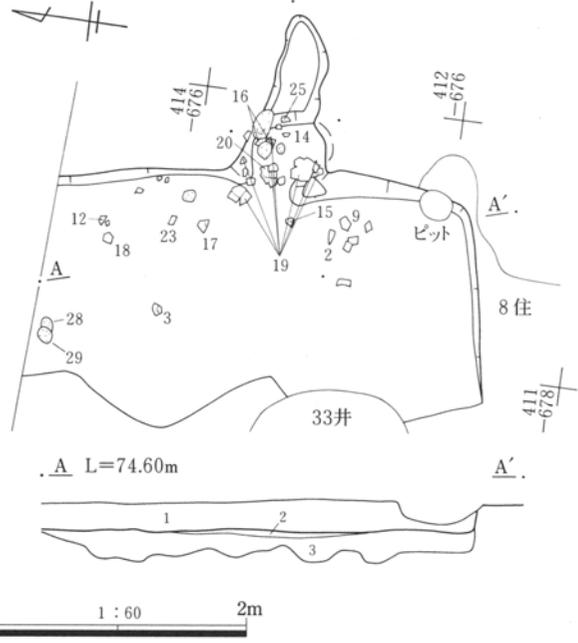
床面 ほぼ平坦。

柱穴 不明 貯蔵穴 不明

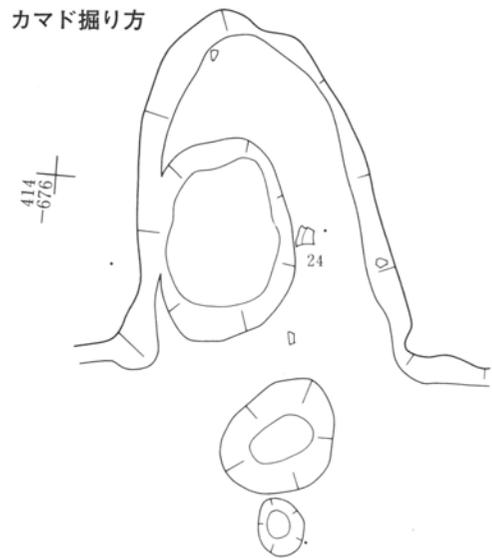
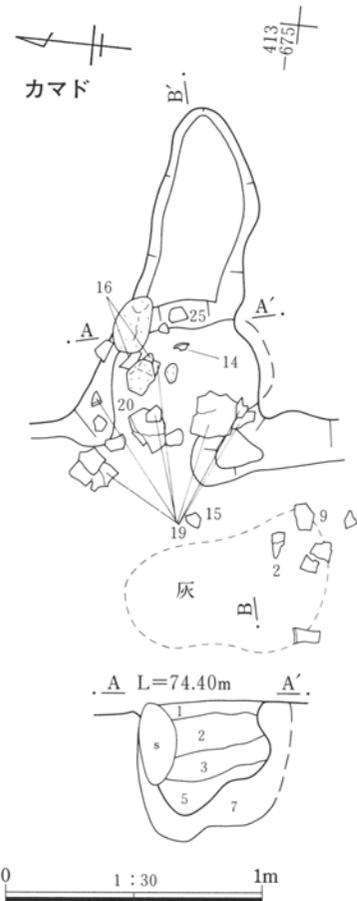
掘り方 床面下22cm、やや凹凸がある。

竈 規模は143×65×30cm。東壁に設置。燃焼部奥左壁に、河原石を直立状態で確認。竈構築材の一部か。燃焼部と煙道部に約23cmの段差がある。焚口部に灰が広がる。

遺物 緑釉陶器の碗、灰釉陶器の碗・皿、須恵器の耳皿・高台付壺・甕、土師器の坏・「コ」の字状甕、羽口、砥石、磨石等がある。



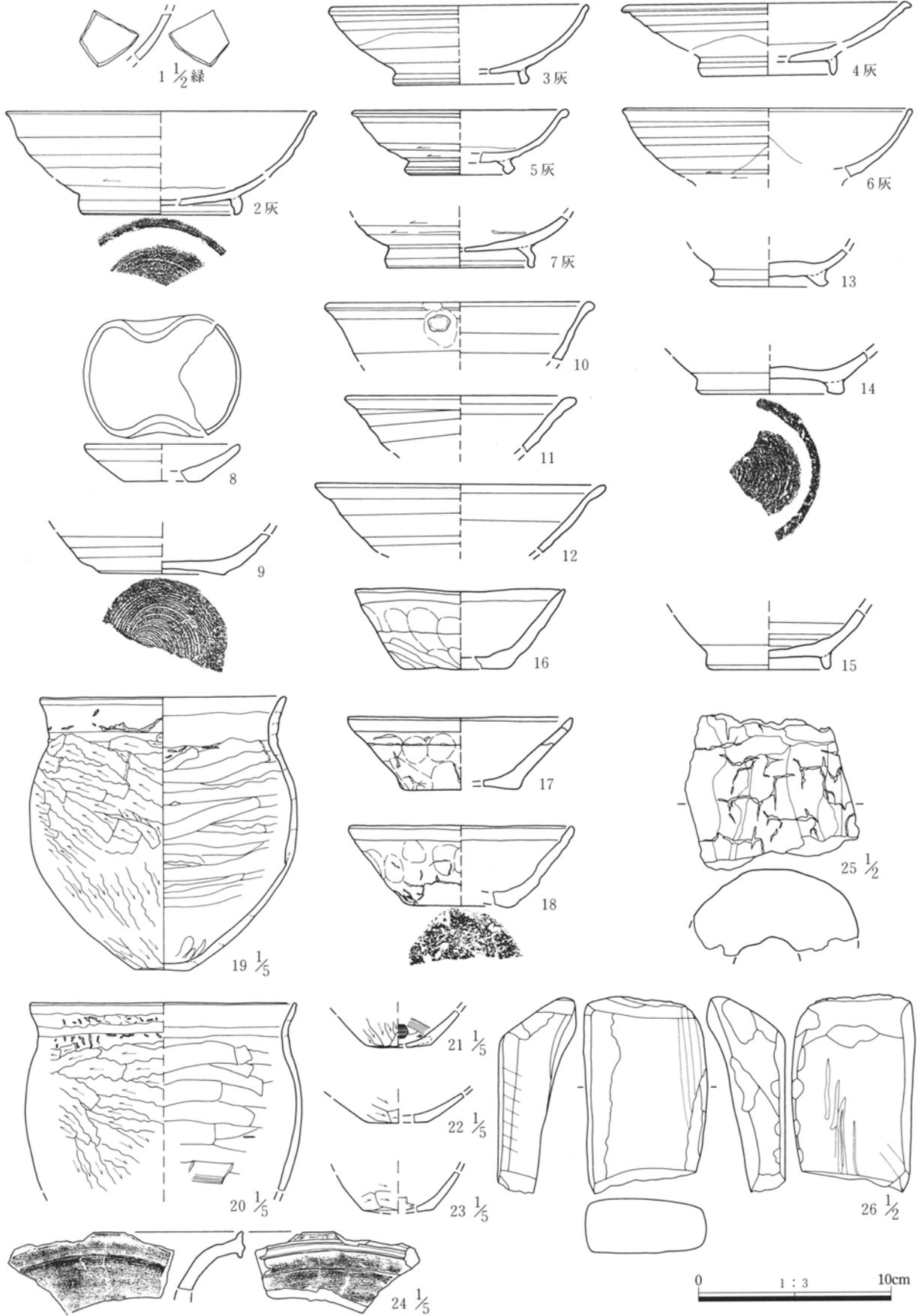
- 1.褐色粘質土 焼土・炭化物・As-Bを含む。
- 2.灰層
- 3.暗褐色粘質土 焼土・炭化物・As-Cを含む。



- 1.褐色粘質土 焼土・As-Bを含む。
- 2.黒褐色粘質土 焼土・灰を含む。
- 3.褐色粘質土 炭化物・焼土・As-Cを含む。
- 4.焼土層
- 5.暗褐色粘質土 粒子細かい。
- 6.褐色粘質土 焼土・灰を僅かに含む。
- 7.暗褐色粘質土 砂質気味。
- 8.暗褐色粘質土 炭化物・焼土を含む。

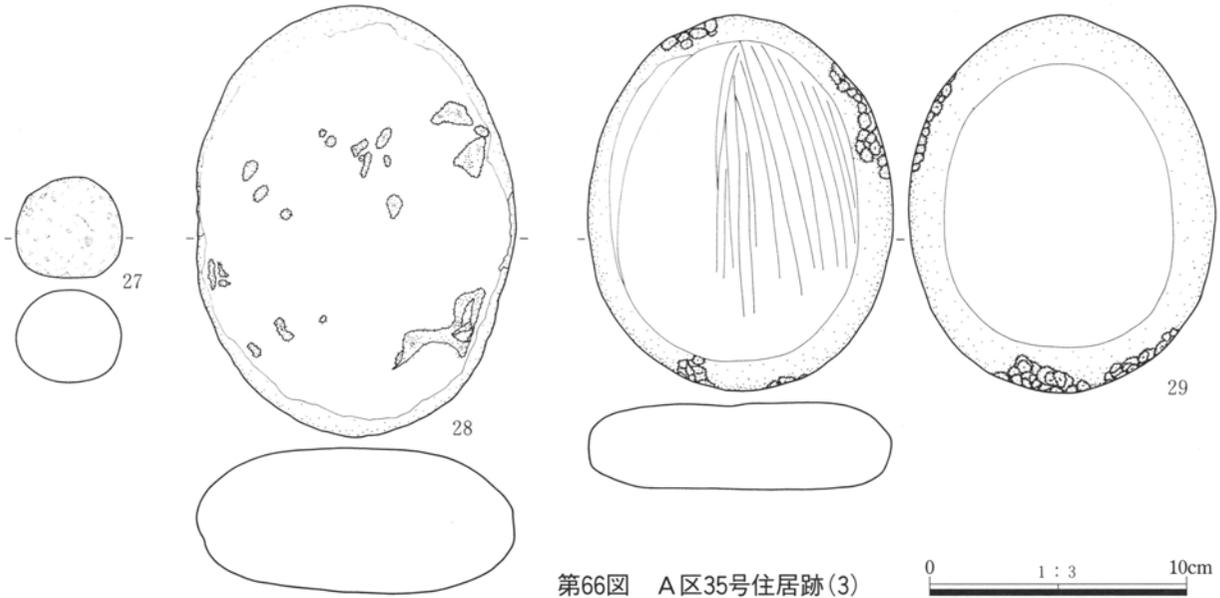
第64図 A区35号住居跡(1)

第3章 検出された遺構と遺物



第65図 A区35号住居跡(2)

第1節 A区から検出された遺構と遺物



第66図 A区35号住居跡(3)

36号住居跡(第67・68図 PL.14・98)

位置 414-674グリッド 方位 N-67° -E

規模 <3.28> × <1.96> m 深さ 26cm

面積 不明 形状 不明

重複 36住→6・7・34号住居

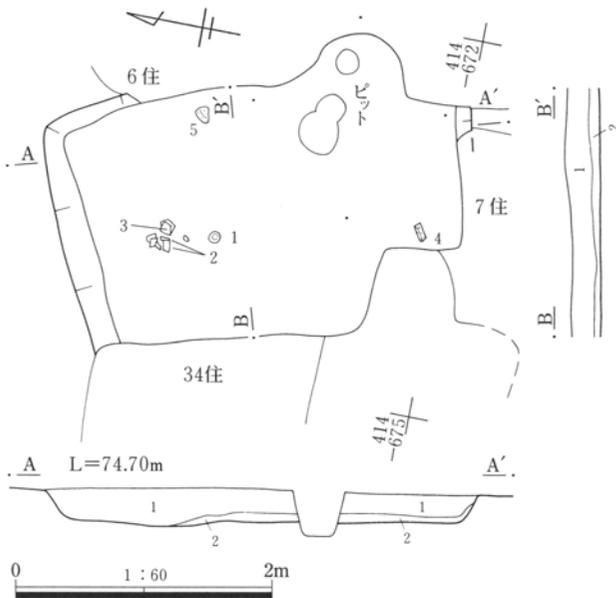
床面 ほぼ平坦。重複する7・34号住居は、本住居と床面レベルがほぼ同一な為、床面を明確に捉えら

れなかった。

柱穴 不明 貯蔵穴 不明

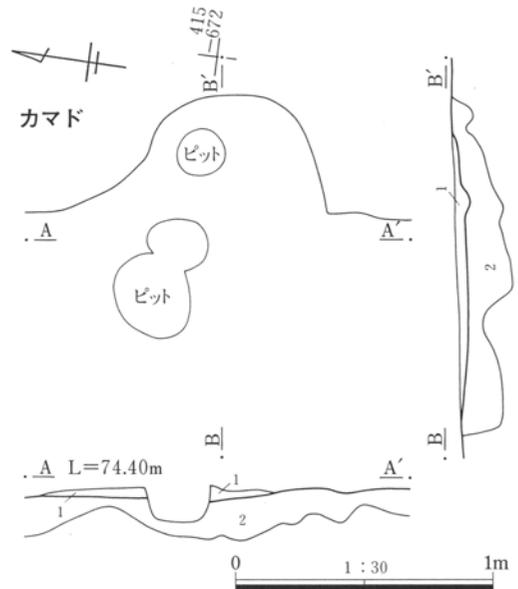
竈 規模は<49> × <43> × 4 cm。東壁に設置されているが、不明瞭。

遺物 須恵器の高台付碗、土師器の「コ」の字状甕、尖頭器の未製品か、砥石、敲石等がある。



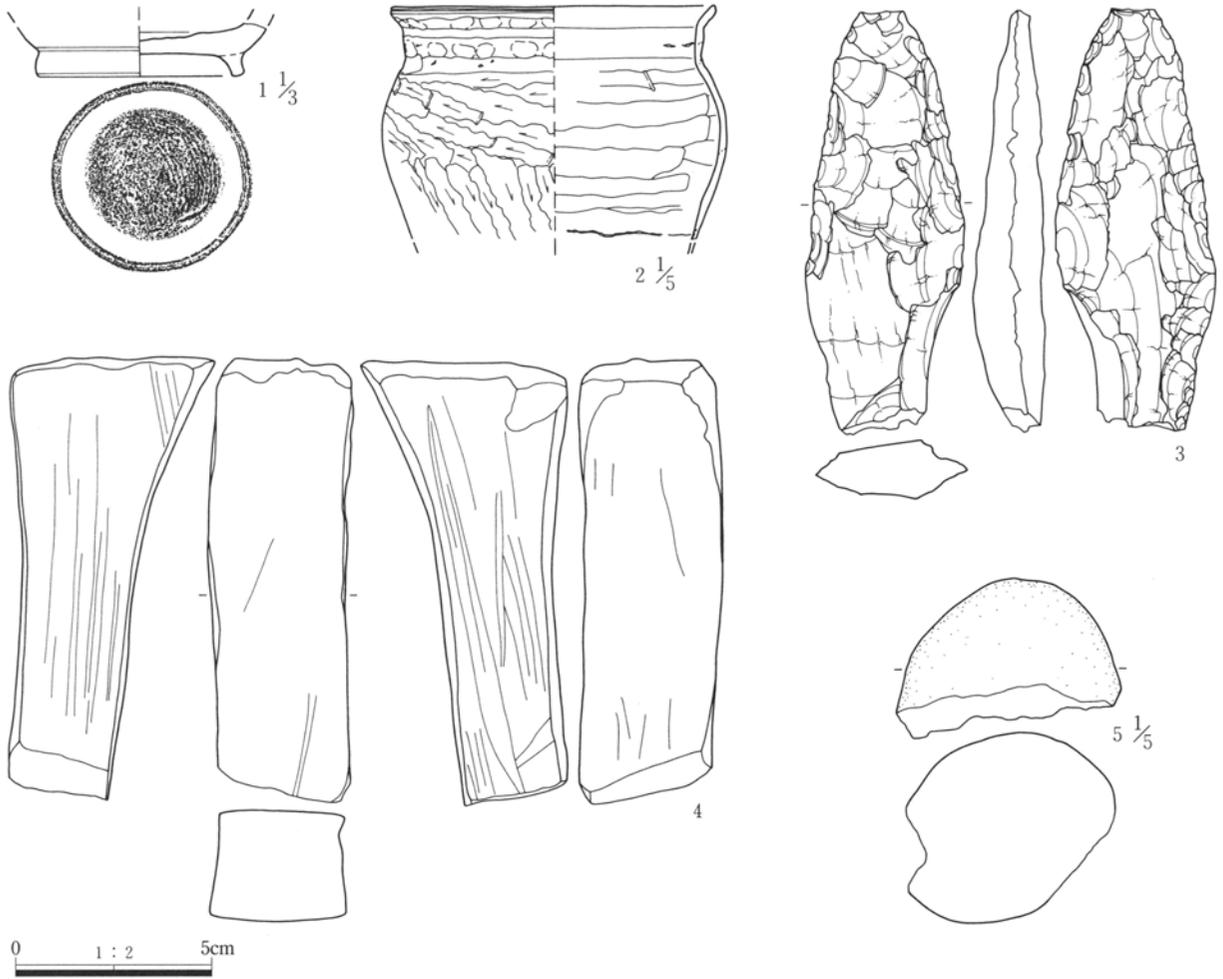
1.黒褐色粘質土 As-B・焼土・炭化物を含む。  
2.黒褐色粘質土 ローム含む。

第67図 A区36号住居跡(1)



1.黒褐色土 ローム・焼土を僅かに含む。  
2.黒褐色粘質土 焼土・炭化物を含む。

第3章 検出された遺構と遺物



第68図 A区36号住居跡(2)

37号住居跡(第69・70図 PL.14・98・99)

位置 385-637グリッド 方位 不明  
 規模 (4.20) × <3.00> m 深さ 28cm  
 面積 不明 形状 不明

重複 37住→68号住居、29号井戸

床面 ほぼ平坦。重複する68号住居と床面レベルがほぼ同一な為、床面を明確に捉えられない。

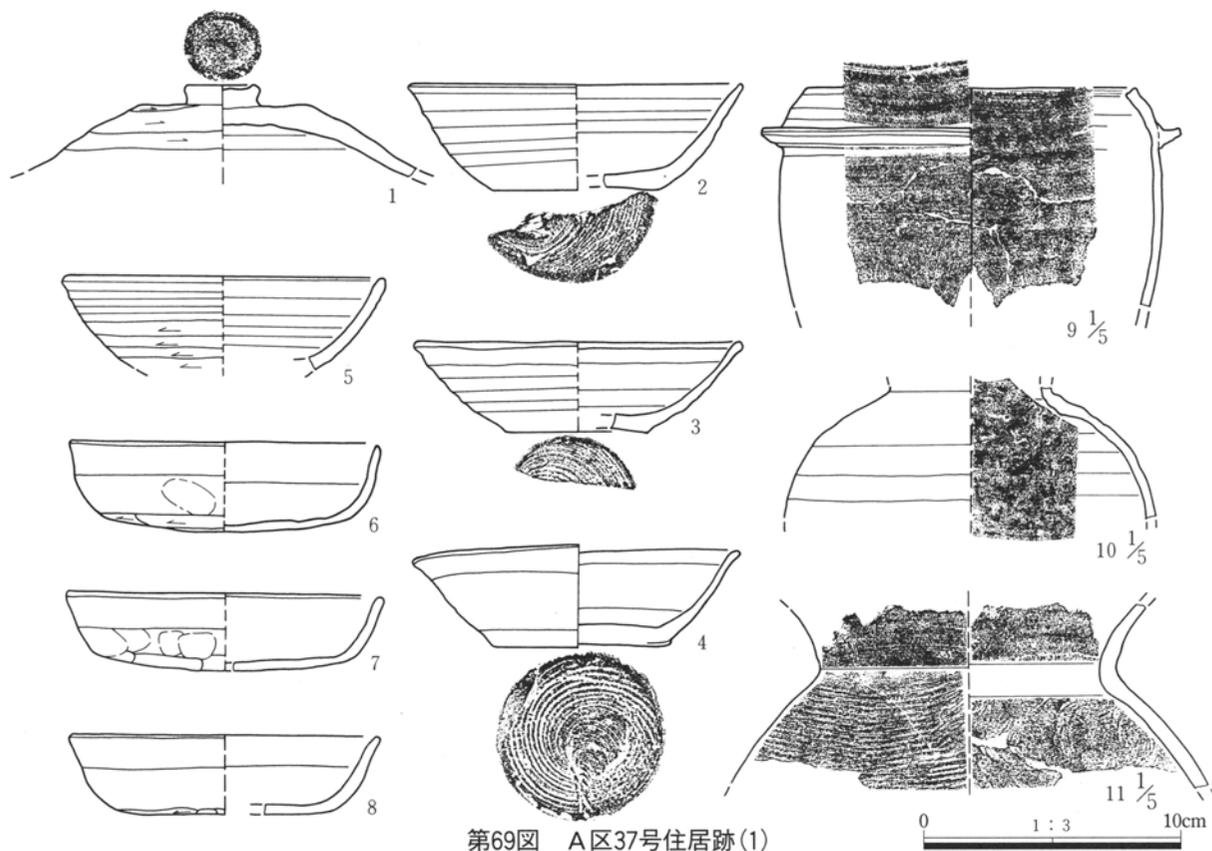
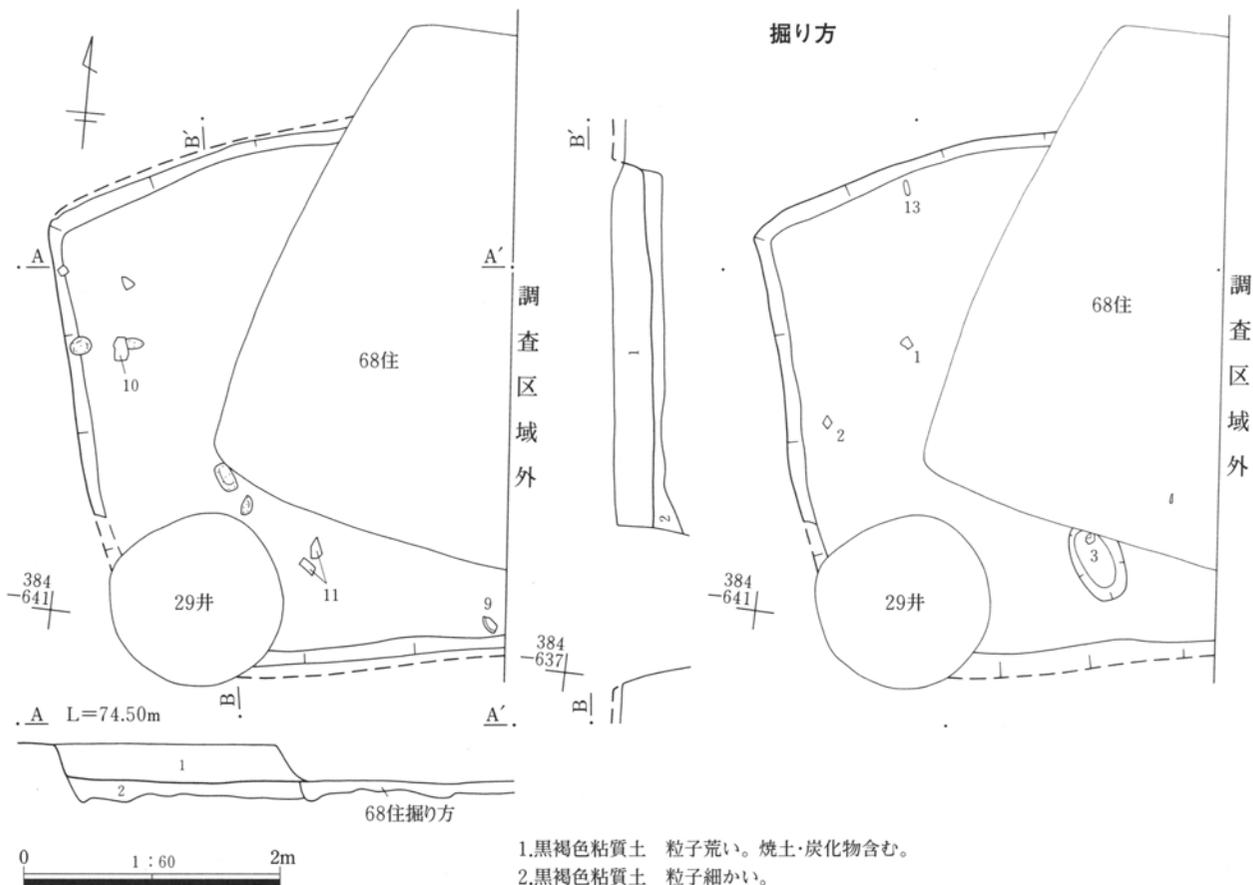
柱穴 不明 貯蔵穴 不明

掘り方 床面下約15cm付近。全体に凹凸がある。

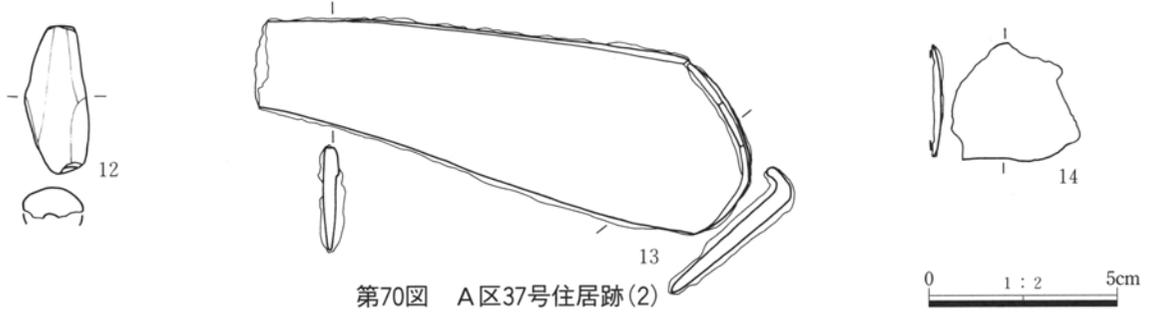
竈 不明

遺物 須恵器の蓋・坏・甕、土師器の坏、羽釜、土錘、鎌等を出土。

第1節 A区から検出された遺構と遺物



第3章 検出された遺構と遺物



第70図 A区37号住居跡(2)

38号住居跡(第71~74図 PL.15・99・100)

位置 372-652グリッド 方位 N-58° -E

規模 (4.46)×3.92m 深さ 12cm

面積 (14.02)m<sup>2</sup>

形状 変形の長方形(竈右が拡張か)

重複 38住→57・63号住居

床面 黒褐色土を埋め、踏み固めており、ほぼ平坦。

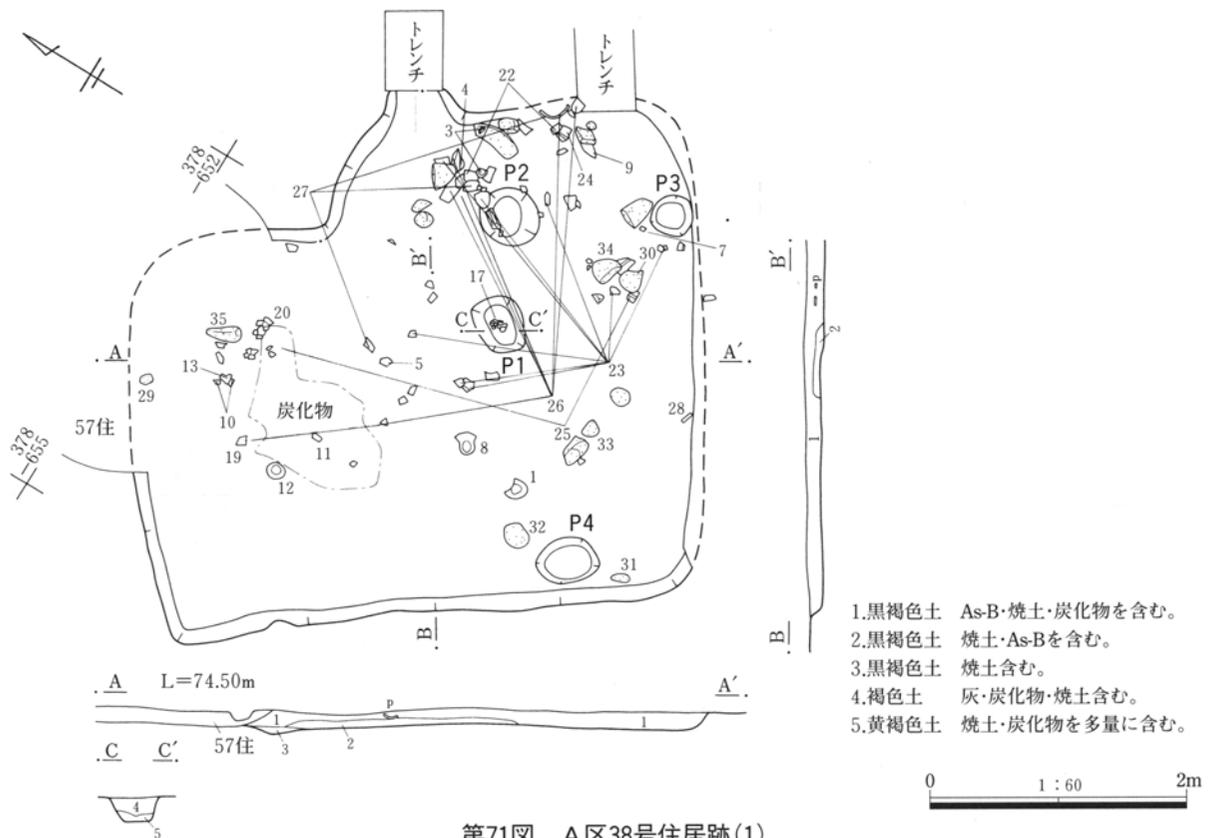
床面下まで掘り抜いた箇所があり、北東コーナー付近の壁は不明。

柱穴 4基。深さは10~20cm 貯蔵穴 なし

掘り方 床面は掘り込んだ面をそのまま使用。

竈 規模は135×95×16cm。東壁ほぼ中央に設置。トレンチに削られており全形は確認できない。焚口や床面に確認されている河原石は、竈の構築材か。燃烧部の焼土や灰は、左袖にやや多く残っている。

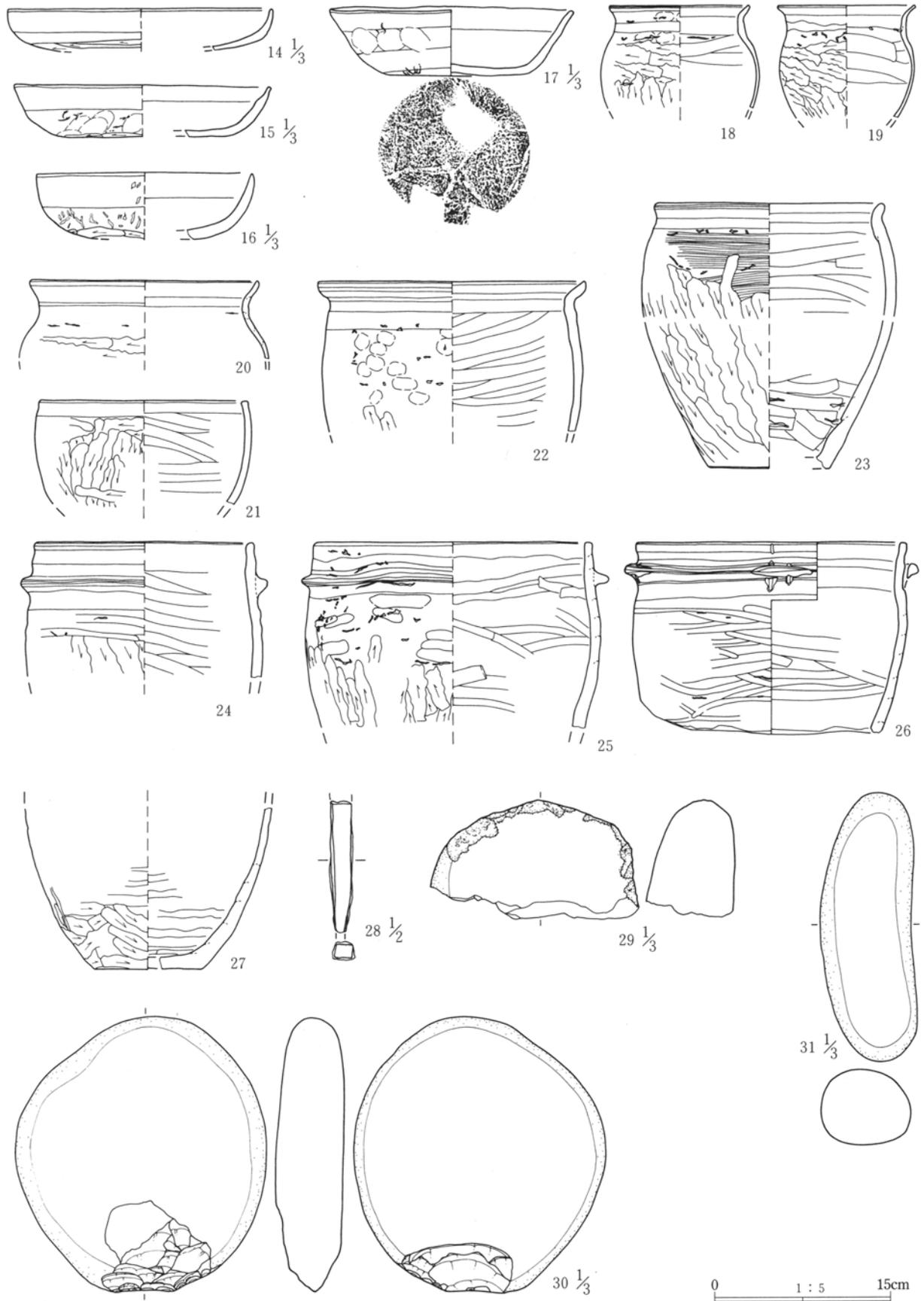
遺物 灰釉陶器の皿、須恵器の蓋・小皿・高台付碗、土師器の坏・「コ」の字状甕、鏝に1対の穿孔が4ヶ所ある羽釜、土釜、磨石等がある。



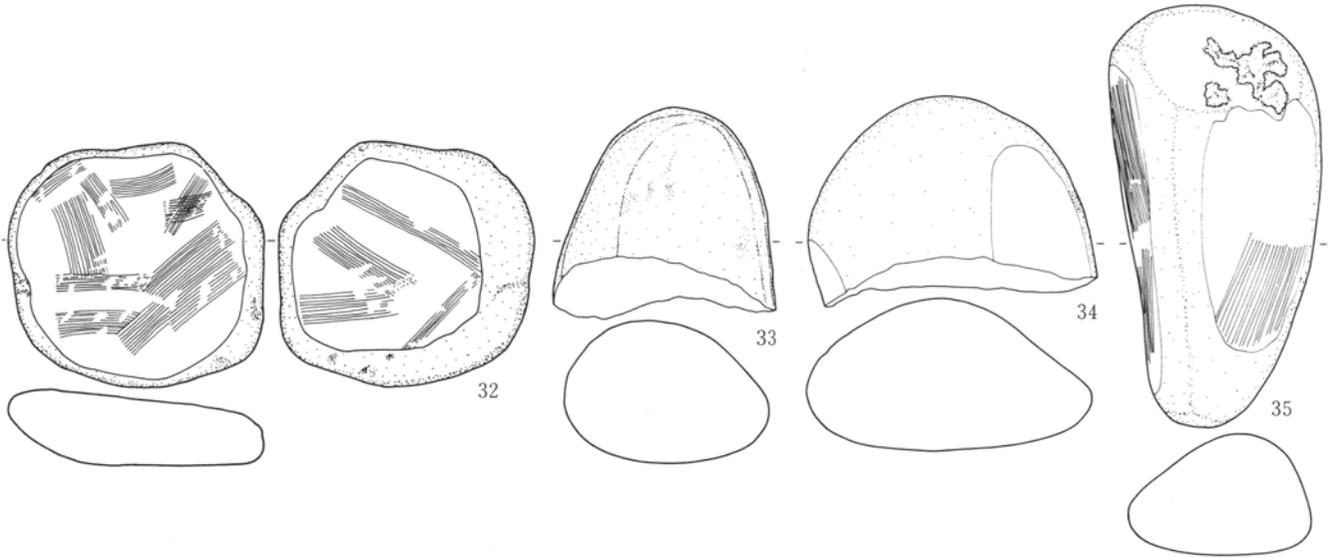
第71図 A区38号住居跡(1)



第3章 検出された遺構と遺物



第73図 A区38号住居跡(3)



第74図 A区38号住居跡(4)

0 1:5 15cm

40号住居跡(第75・76図 PL.16・100)

位置 396-655グリッド 方位 N-65° -E

規模 2.98×<2.50> m 深さ 21cm

面積 不明 形状 不明

重複 40住→45号溝、32号井戸

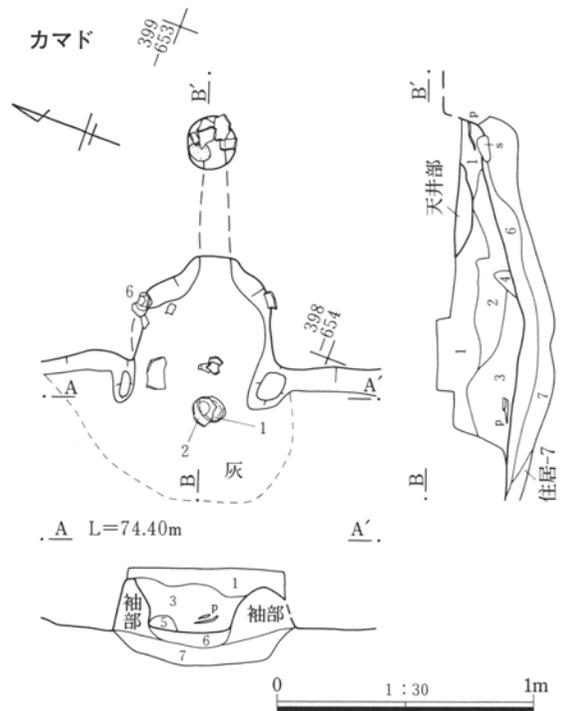
床面 黒褐色土を埋めて踏み固めているが、凹凸がある。西壁に接して幅40cmで、15cm程の厚さに黄褐色砂質土が盛られているやや固い部分がある。入り口の構造とも考えられる。

柱穴 不明 貯蔵穴 南東コーナーに確認。

掘り方 床面下5~10cmにやや凹凸がある。中央に250×120×10cmの不定形な床下土坑。また西壁寄りに深さ15~20cmの掘り込みがある。

竈 規模は114×53×28cm。東壁の南寄りに位置。両袖部は、黒褐色粘質土で造られている。燃焼部に灰や焼土が堆積している。煙道は、天井部が厚さ7cm程残り、状態は良好。

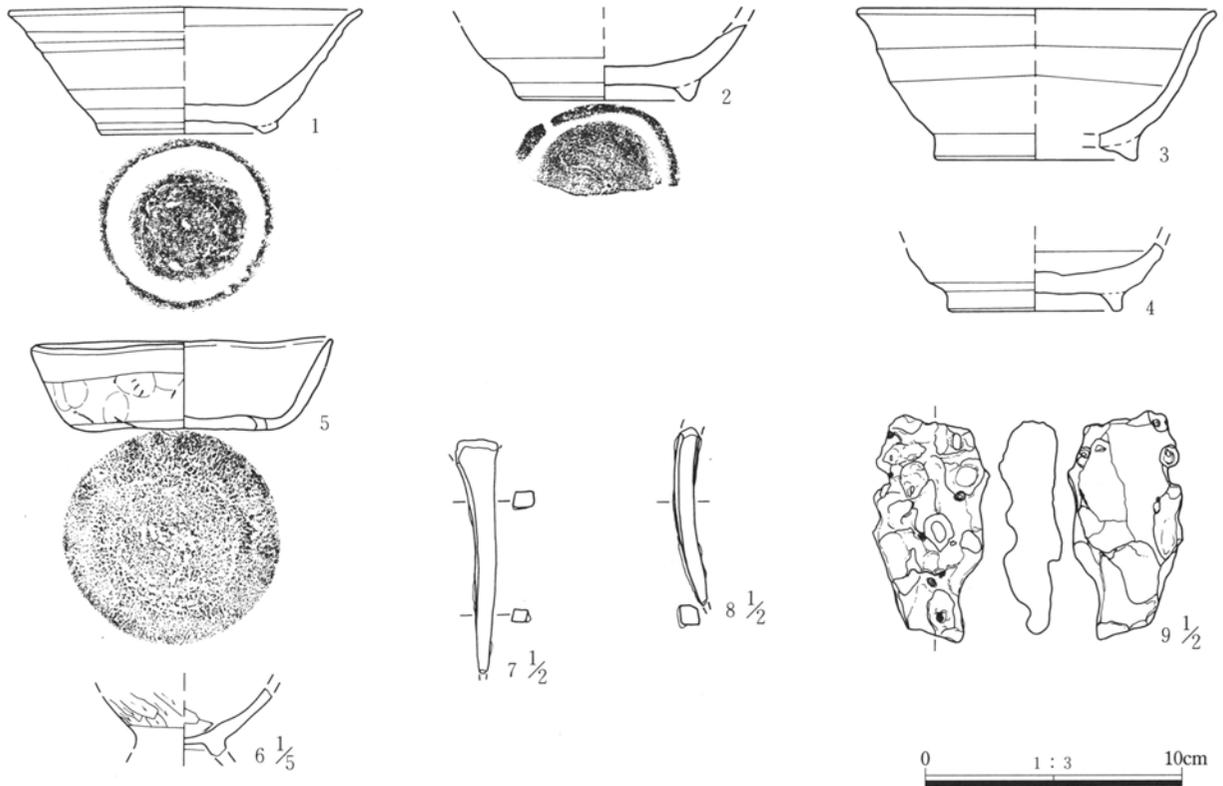
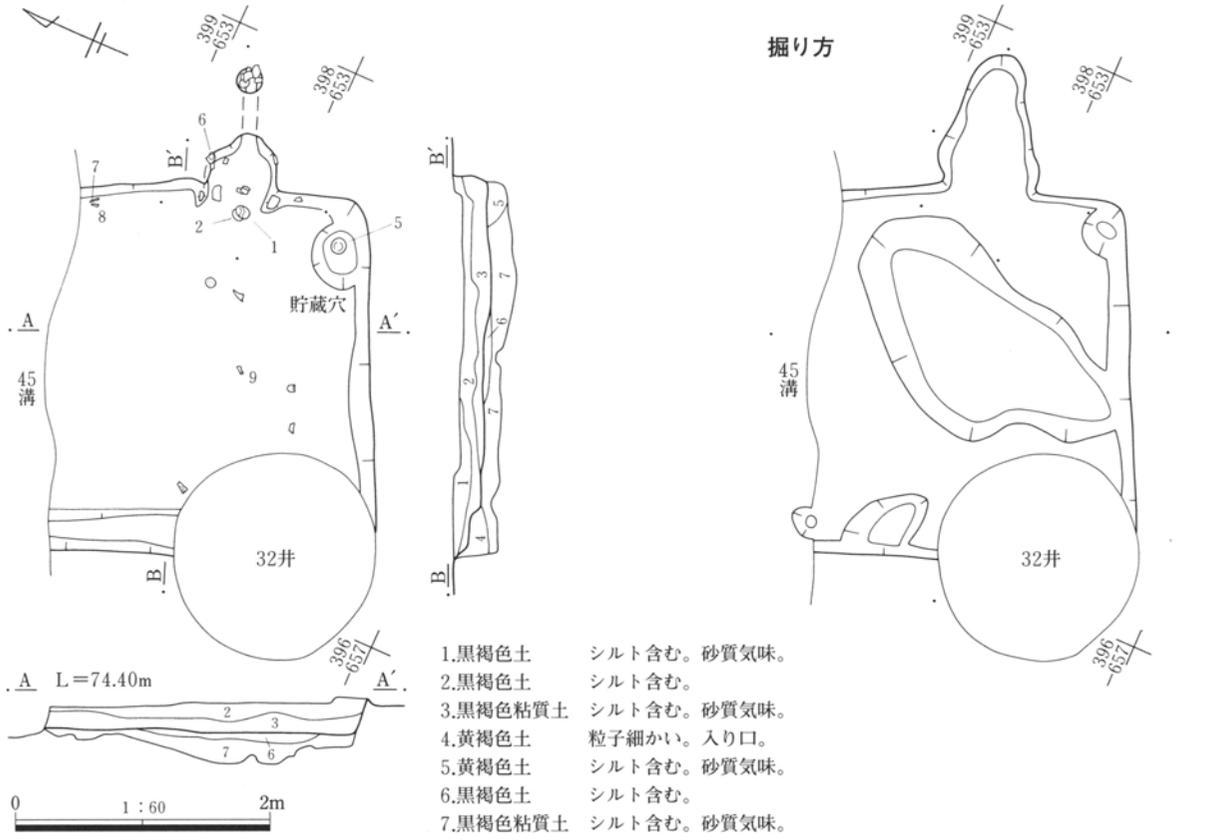
遺物 須恵器の高台付碗、土師器の坏、鍛冶滓等が出土している。



- 1.黒褐色砂質土 焼土・炭化物を僅かに含む。
- 2.黒褐色土 焼土・炭化物を僅かに含む。
- 3.黒褐色 焼土僅かに含む。
- 4.焼土層
- 5.黒褐色粘質土 焼土を僅かに含む。
- 6.灰層 焼土・炭化物を僅かに含む。
- 7.黒褐色土 ローム・焼土を僅かに含む。

第75図 A区40号住居跡(1)

第3章 検出された遺構と遺物

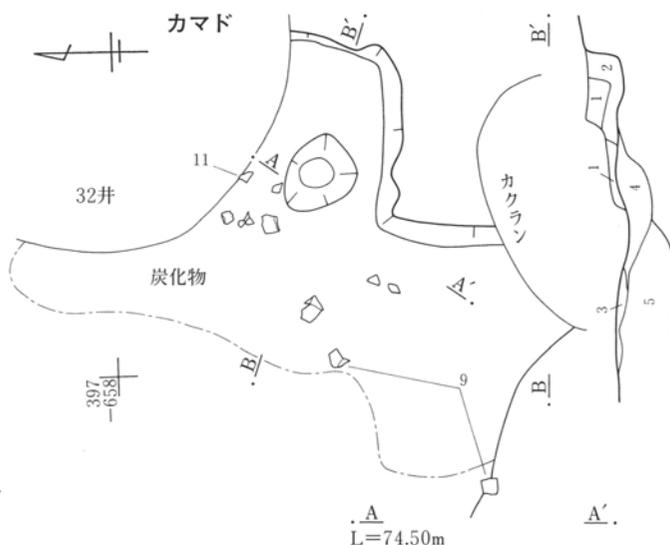


第76図 A区40号住居跡(2)

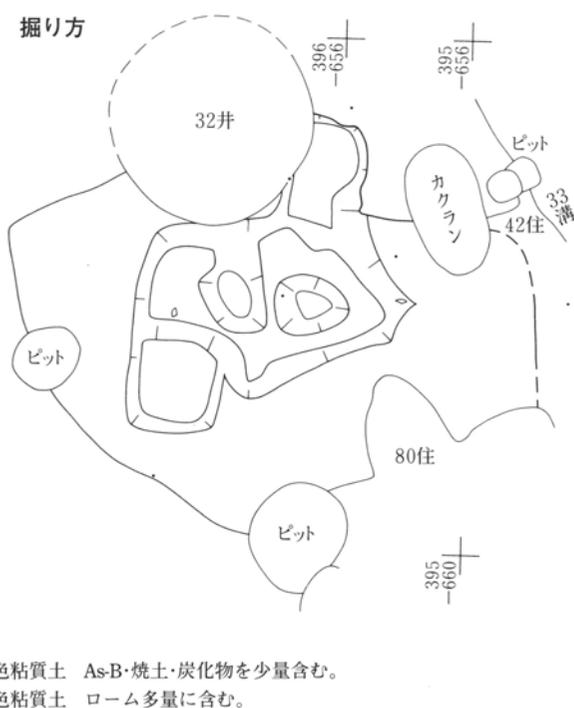
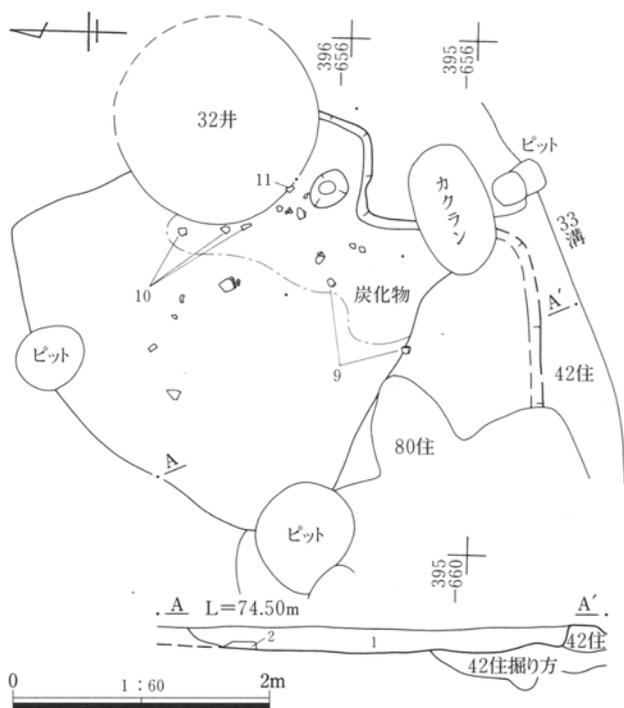
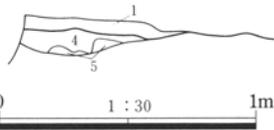
第1節 A区から検出された遺構と遺物

41号住居跡(第77・78図 PL.17・100)

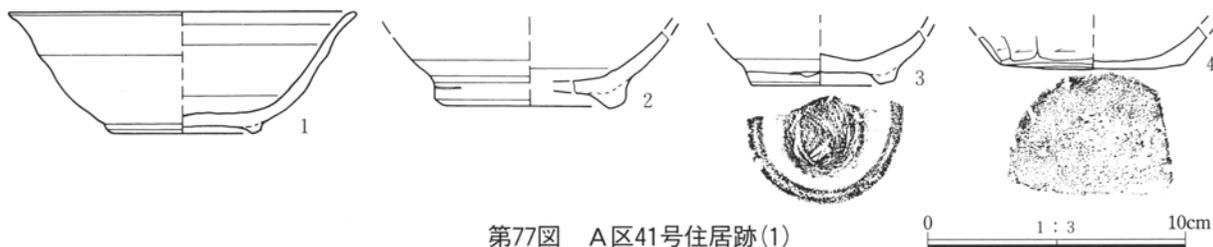
位置 394-659グリッド 方位 不明  
 規模 <4.00> × <2.82> m 深さ 18cm  
 面積 不明 形状 不明  
 重複 41住→80号住居、32号井戸、45号溝  
 床面 軟弱で、ほぼ平坦。  
 柱穴 不明 貯蔵穴 不明  
 掘り方 凹凸が著しい。不定形の床下土坑を竈前に確認。  
 竈 規模は84 × <53> × 14cm。東壁に位置。燃烧部に灰かき穴。焚口付近は赤く焼けて、炭化物が拡がる。  
 遺物 須恵器の焼成後に穿孔したと思われる高台付碗、土師器の甕・台付甕等を出土。



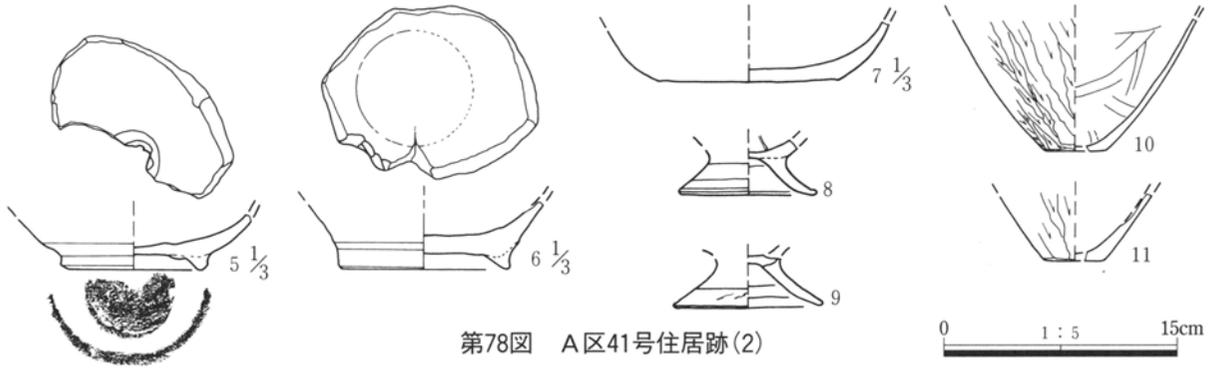
- 1.暗褐色土 焼土・炭化物多く含む。
- 2.暗褐色土 ローム僅かに含む。
- 3.灰層
- 4.暗褐色土 焼土僅かに含む。
- 5.黒褐色土 ローム・As-Cを含む。



- 1.黒褐色粘質土 As-B・焼土・炭化物を少量含む。
- 2.黒褐色粘質土 ローム多量に含む。



第77図 A区41号住居跡(1)

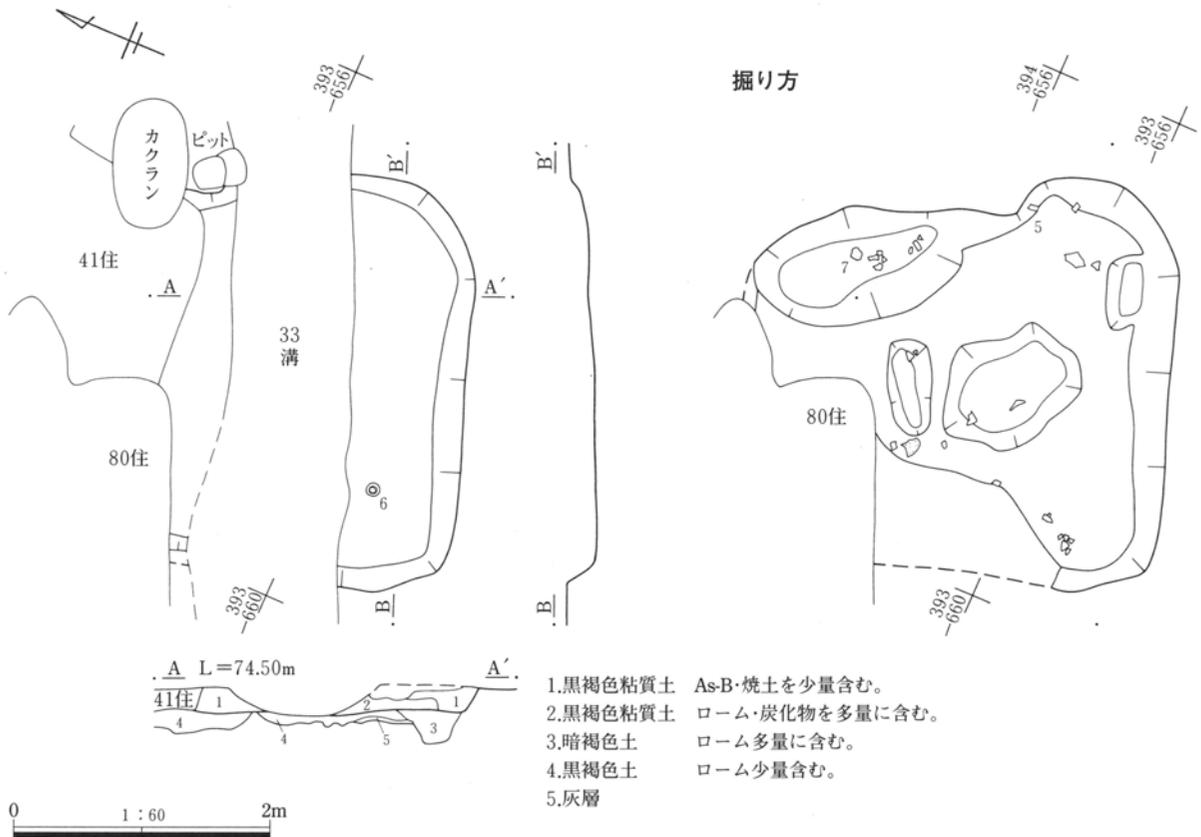


第78図 A区41号住居跡(2)

42号住居跡(第79・80図 PL.17・100)

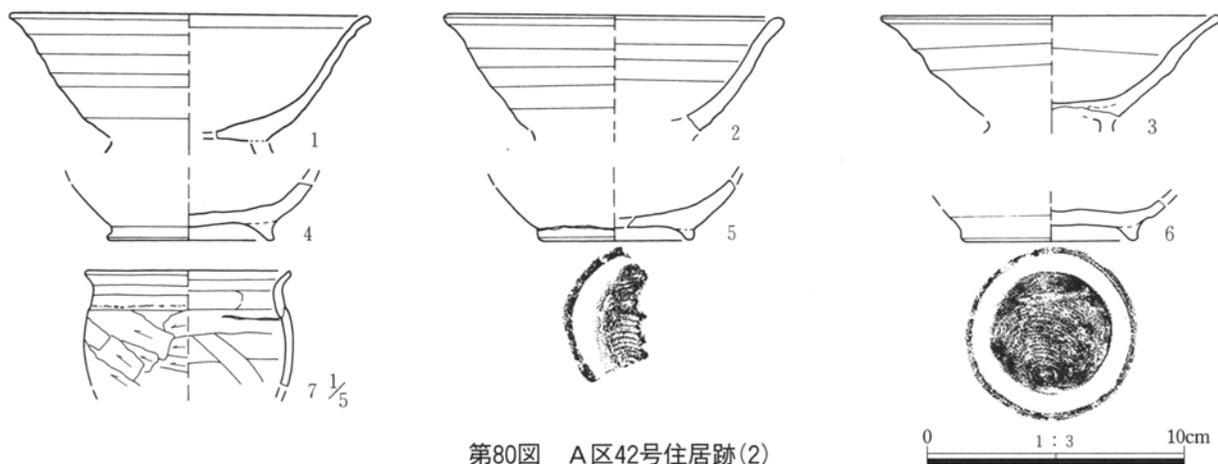
位置 393-656グリッド 方位 不明  
 規模 <3.26> × <2.38> m 深さ 18cm  
 面積 不明 形状 不明  
 重複 42住→41・80号住居、33号溝  
 床面 黒褐色土を埋めて踏み固めているが、僅かに凹凸がある。中央に33号溝があり、僅かな部分の確

認。 柱穴 不明 貯蔵穴 不明  
 掘り方 皿状の不定形な床下土坑が3ヶ所、深さは15・14・7 cm。  
 竈 不明。東壁付近の土層断面から、焼土や炭化物を検出しているが、重複が著しい為、不明瞭。  
 遺物 須恵器の高台付碗等を出土。



第79図 A区42号住居跡(1)

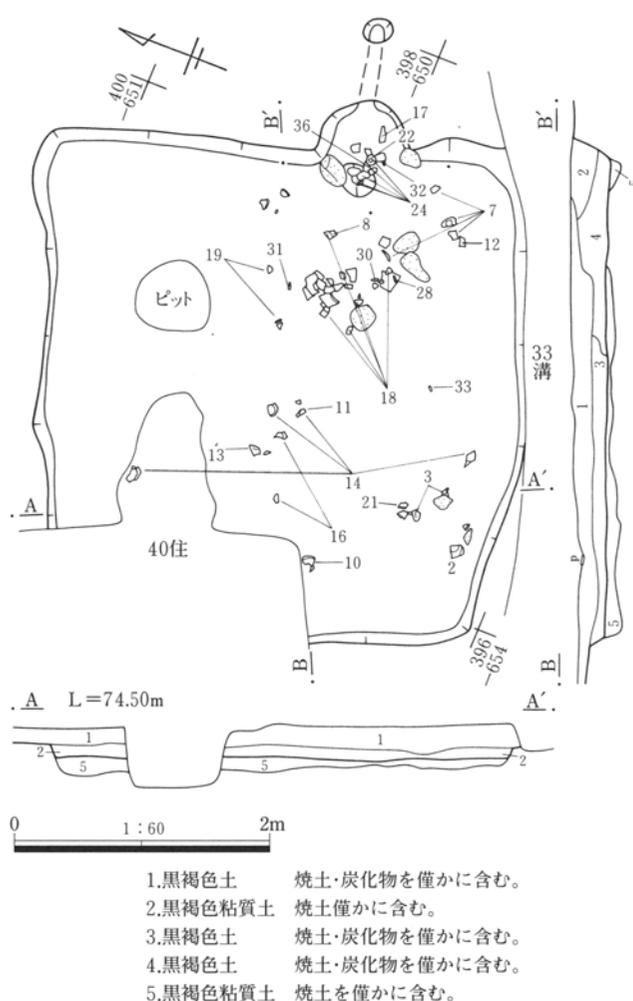
第1節 A区から検出された遺構と遺物



第80図 A区42号住居跡(2)

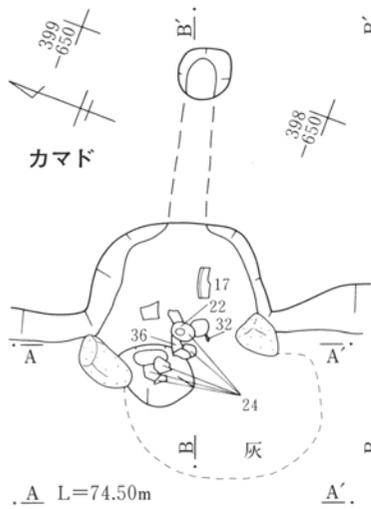
43号住居跡(第81~83図 PL.18・101)

位置 396-654グリッド 方位 N-69° -E  
 規模 3.88×3.78m 深さ 24cm  
 面積 (13.50)m<sup>2</sup> 形状 正方形  
 重複 43住→40号住居、ピット  
 床面 ほぼ平坦。  
 柱穴 不明 貯蔵穴 不明  
 掘り方 床面下約5cmに、5~15cmの僅かな凹凸がある。  
 竈 規模は117×66×29cm。東壁の南寄りに設置。両袖部に河原石を確認。原位置を保っていると思われる。使用面に灰と焼土ブロックが堆積している。壁は全体が赤く焼けている。焚口に窪み、灰かき穴。煙道は地山を掘り抜いて造られている。天井部が残る。  
 遺物 須恵器の耳皿・坏・高台付碗、土師器の坏・「コ」の字状甕・台付甕、土錘、刀子、鍛冶滓。また須恵器碗や土師器甕に欠損後、穿孔したと思われる破片を数点出土。

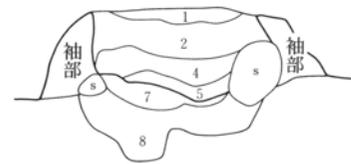


第81図 A区43号住居跡(1)

第3章 検出された遺構と遺物



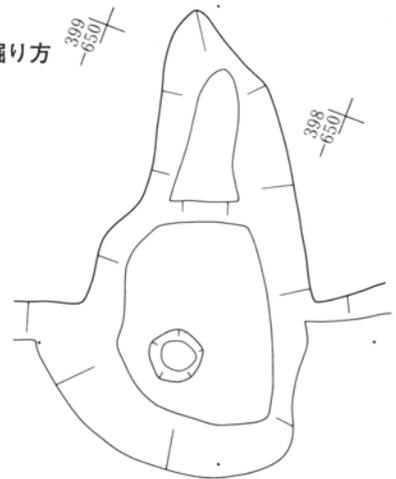
A L=74.50m



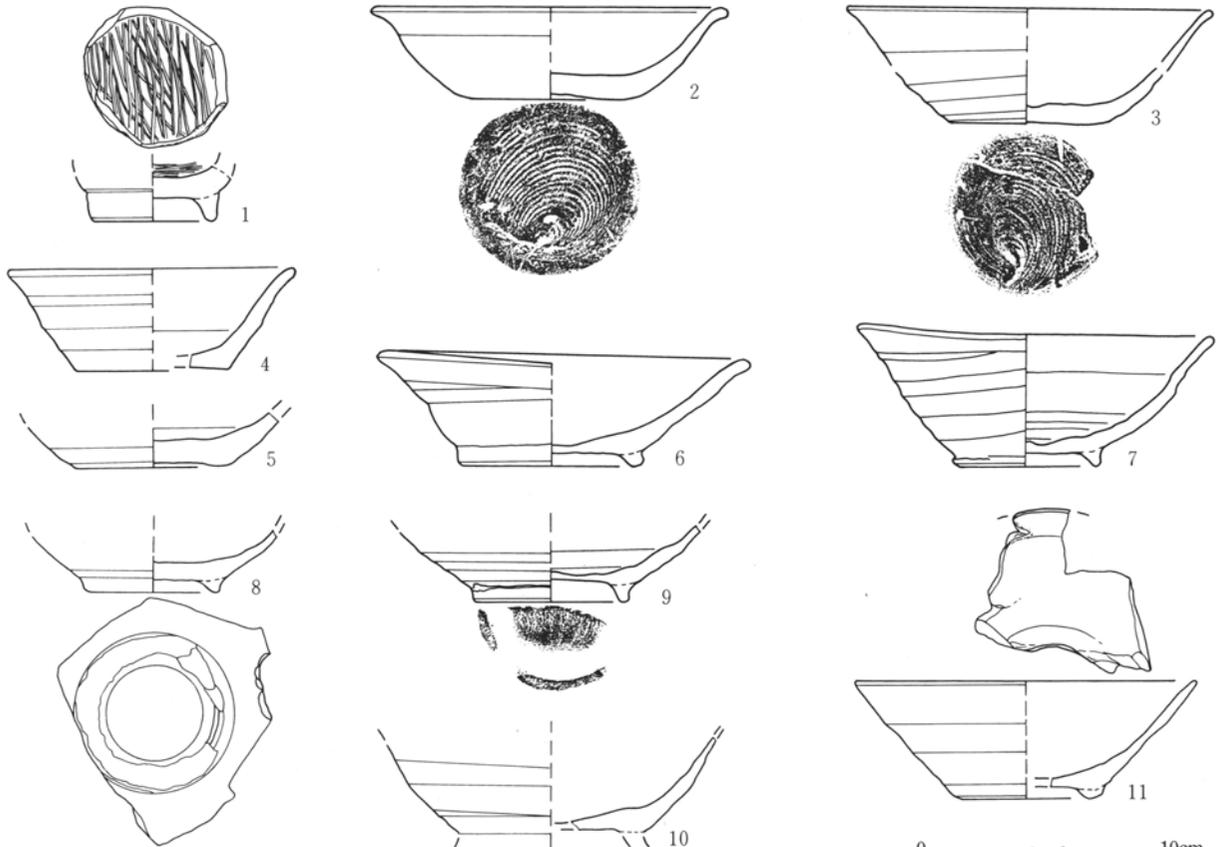
0 1 : 30 1m



カマド掘り方



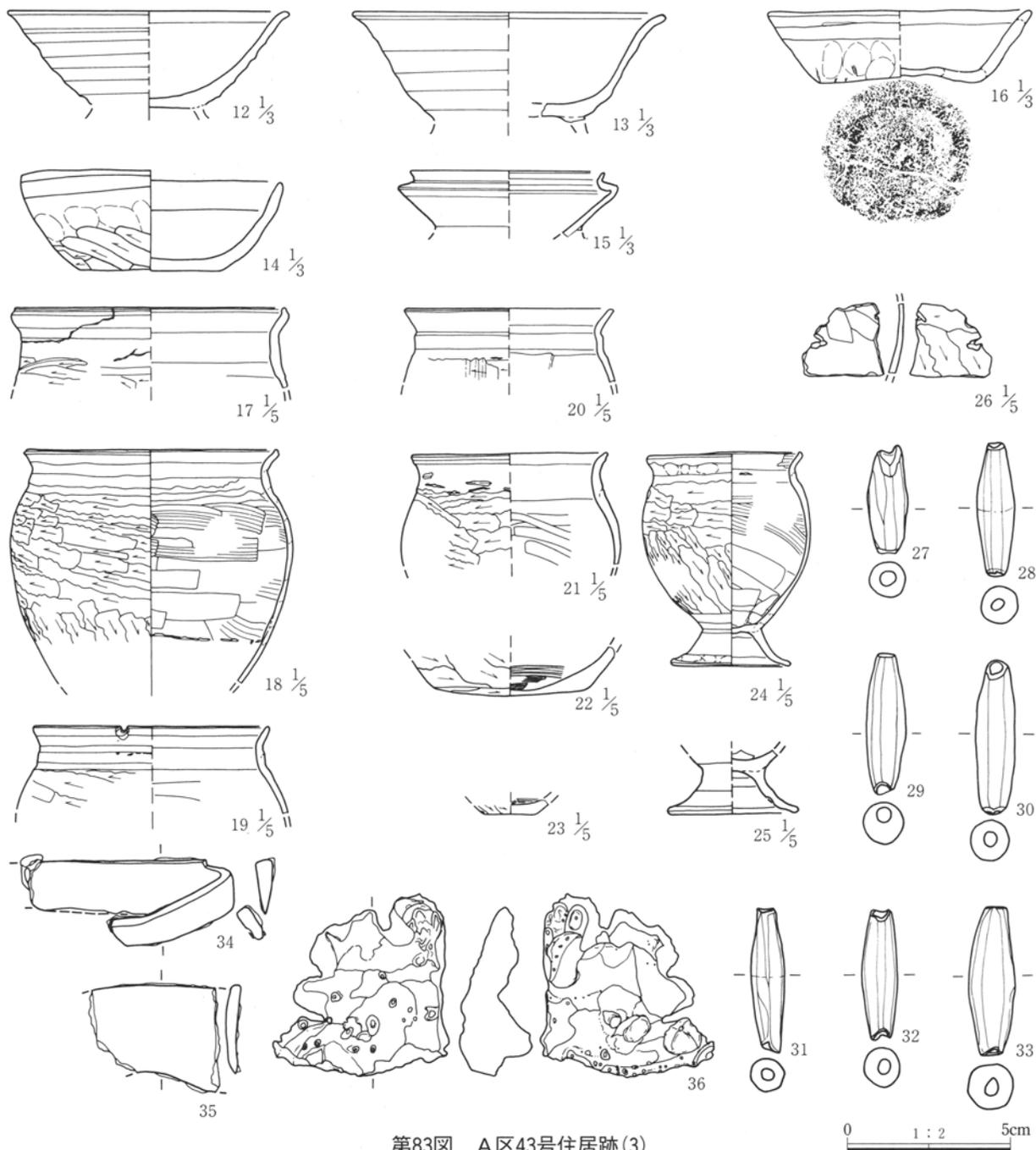
- 1.黒褐色砂質土 焼土・炭化物を僅かに含む。
- 2.黒褐色土 焼土・炭化物・As-Bを僅かに含む。
- 3.黒褐色粘質土 焼土少量含む。
- 4.黒褐色土 焼土・炭化物を僅かに含む。
- 5.暗褐色粘質土 焼土を僅かに含む。
- 6.焼土層
- 7.焼土層 灰多量に含む。
- 8.黒褐色土 ローム僅かに含む。



第82図 A区43号住居跡(2)

0 1 : 3 10cm

第1節 A区から検出された遺構と遺物



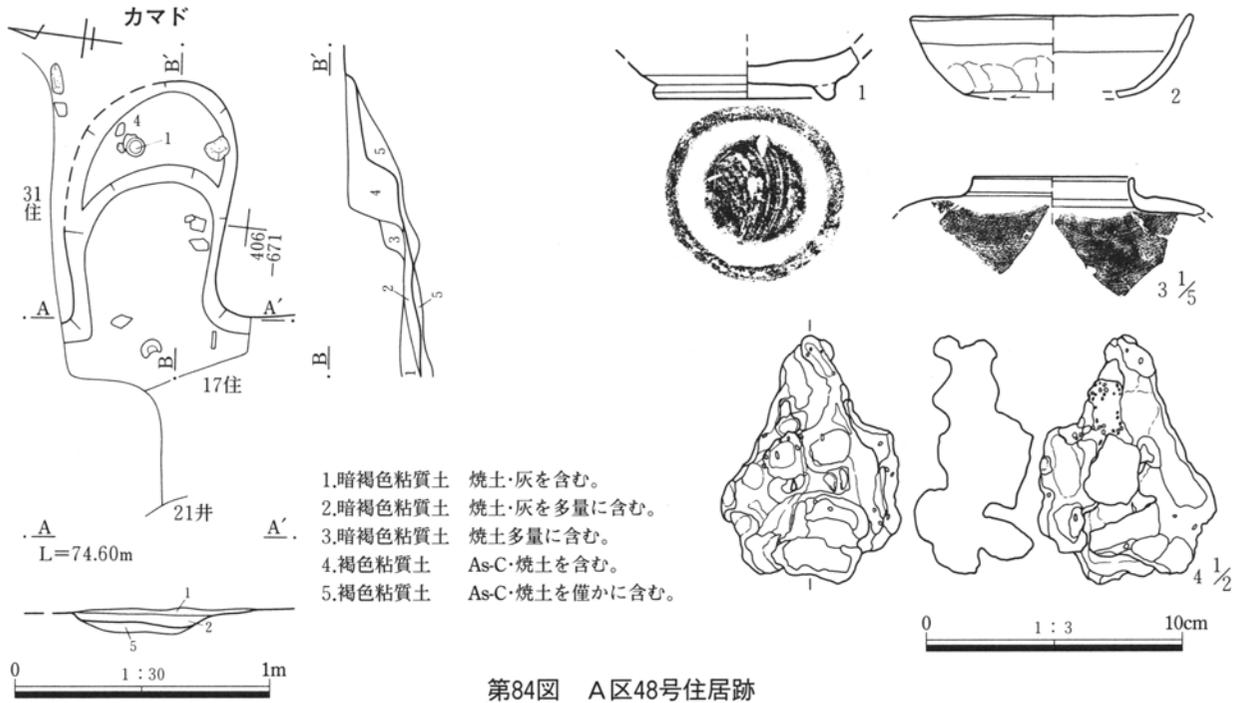
第83図 A区43号住居跡(3)

48号住居跡(第84図 PL.13・101)

位置 406-670グリッド 方位 不明  
 規模 不明 深さ 不明  
 面積 不明 形状 不明  
 重複 48住→17・18・31号住居、21・22号井戸  
 床面 不明 柱穴 不明 貯蔵穴 不明

竈 規模は102×62×23cm。東壁に設置。重複が著しく、竈のみの確認。燃烧部は多量の焼土が堆積。燃烧部と煙道には25cm程の段差がある。  
 遺物 須恵器の高台付碗、鍛冶滓等を出土。

第3章 検出された遺構と遺物



第84図 A区48号住居跡

49号住居跡(第85~87図 PL.19・102)

位置 409-664グリッド 方位 N-76° -E

規模 2.98×2.74m 深さ 15cm

面積 (6.94)m<sup>2</sup> 形状 正方形

重複 49住→20号住居

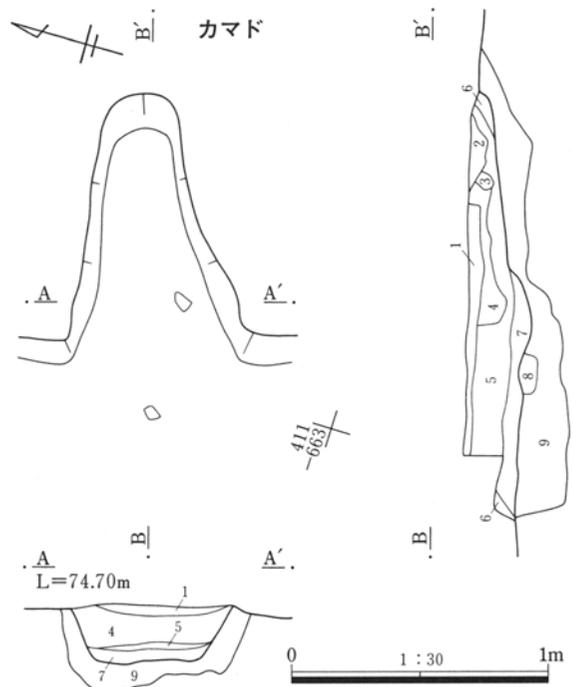
床面 黒褐色粘質土を埋めて踏み固めている。ほぼ平坦。灰が焚口部前に3ヶ所、南西に2ヶ所堆積している。

柱穴 なし 貯蔵穴 なし

掘り方 床面下約5cmのほぼ全域に、深さ20~30cmの床下土坑が複数あり凹凸が著しい。

竈 規模は106×50×19cm。東壁のほぼ中央に設置。燃焼部の灰はほぼ掻き出されている。

遺物 土師器の坏・「コ」の字状甕・台付甕、土錘、磨石・台石・石皿、また須恵器の凸帯付甕や、焼成後の穿孔がある須恵器高台付碗等出土。

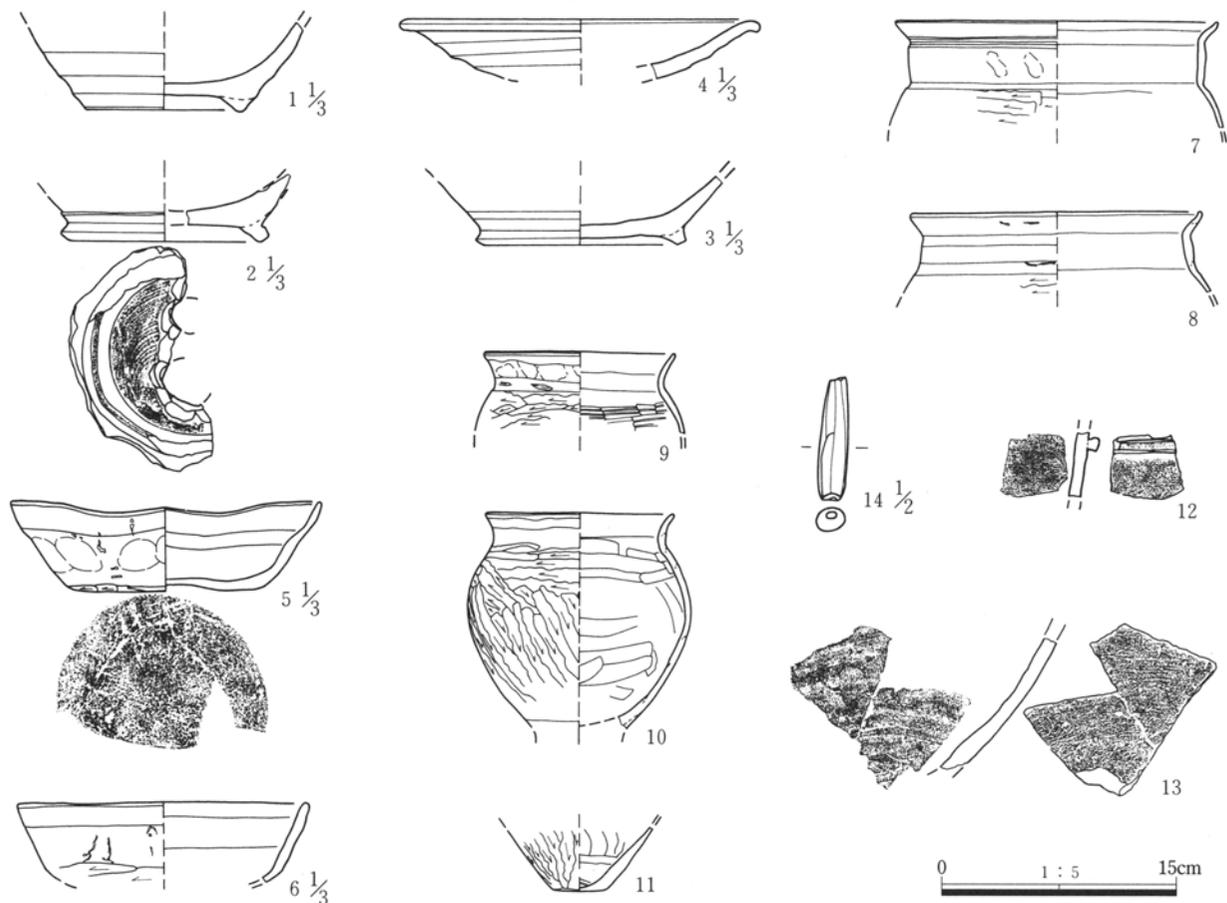
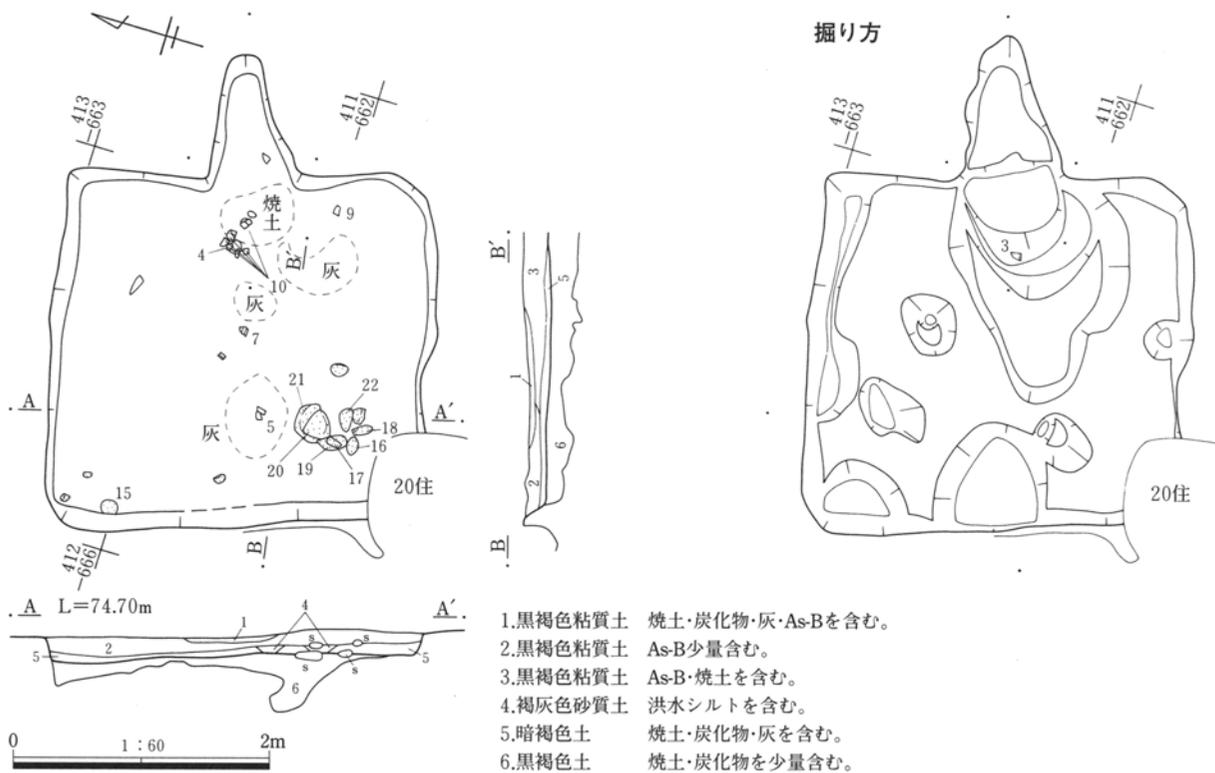


- |          |             |          |              |
|----------|-------------|----------|--------------|
| 1.暗褐色粘質土 | As-B・焼土を含む。 | 6.褐灰砂質土  | 灰を多量に含む。     |
| 2.褐色粘質土  | 粒子細かい。      | 7.黒褐色砂質土 | 焼土・灰を含む。     |
| 3.焼土     |             | 8.暗褐色砂質土 | 灰多量に含む。      |
| 4.褐色粘質土  | 焼土少量含む。     | 9.黒褐色砂質土 | 焼土・炭化物を少量含む。 |
| 5.暗褐色粘質土 | 焼土僅かに含む。    |          |              |

第85図 A区49号住居跡(1)

第1節 A区から検出された遺構と遺物

掘り方



第86図 A区49号住居跡(2)

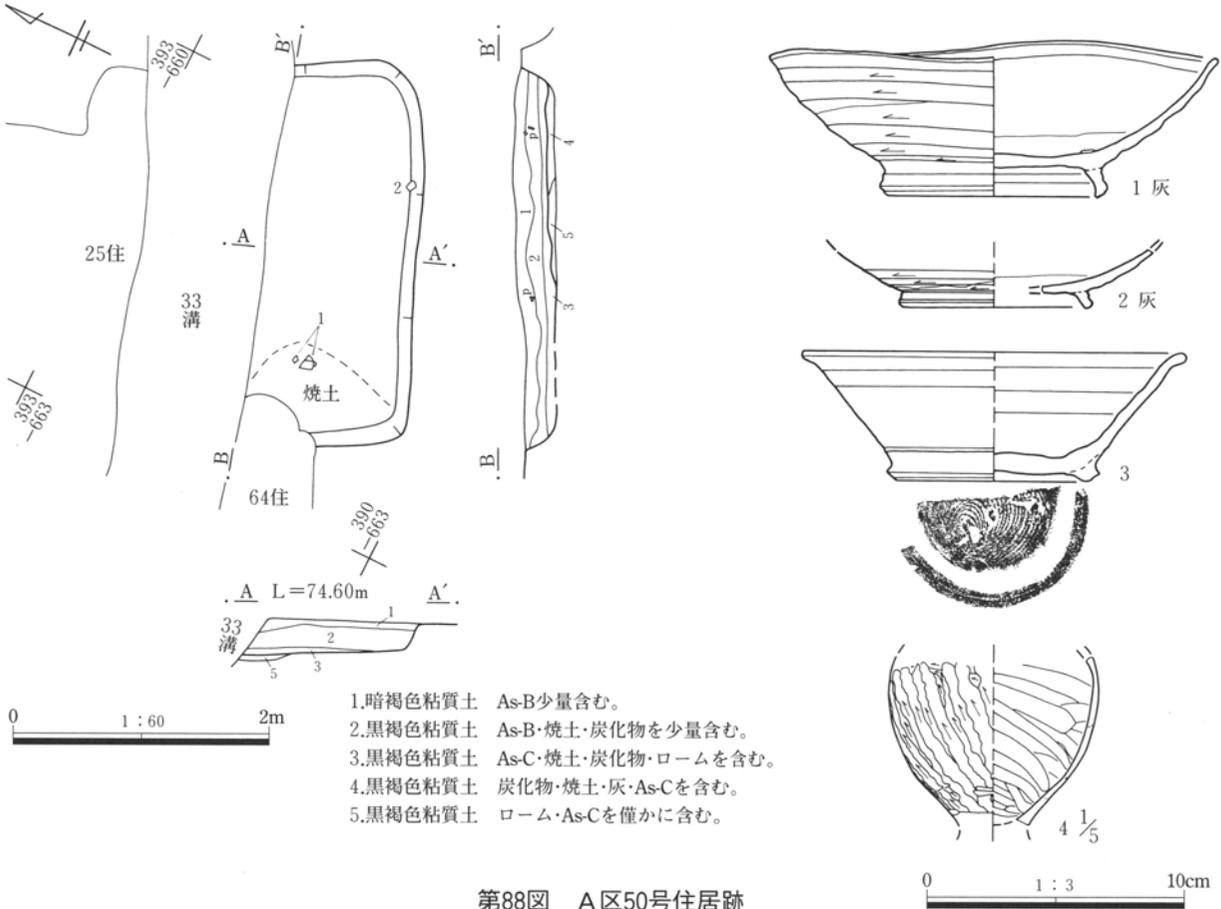


第87図 A区49号住居跡(3)

50号住居跡(第88図 PL.17・103)

位置 391-659グリッド 方位 不明  
 規模 3.04×<1.24> m 深さ 24cm  
 面積 不明 形状 不明  
 重複 50住→25号住居、33号溝  
 床面 黒褐色粘質土を踏み固めている。南西寄りに  
 焼土がみられるが、64号住居竈の焼土である可能性

がある。  
 柱穴 不明 貯蔵穴 不明  
 掘り方 床面下5cm程で確認。  
 竈 重複著しく南壁寄りの一部分を確認。不明。  
 遺物 灰釉陶器の碗、須恵器の高台付碗、土師器の  
 台付甕等を出土。



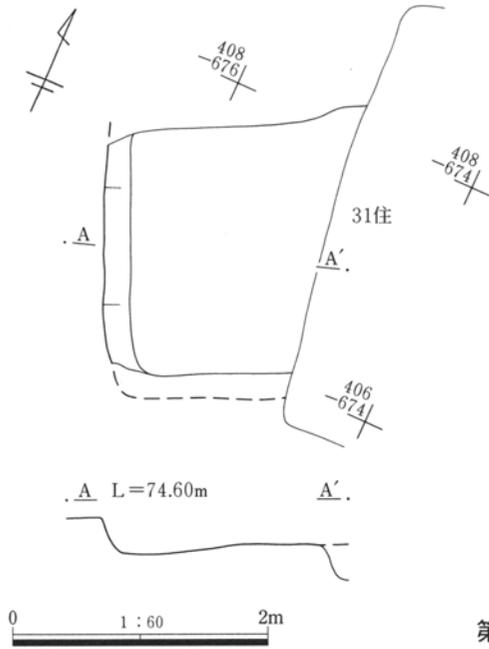
第88図 A区50号住居跡

51号住居跡(第89図 PL.17・103)

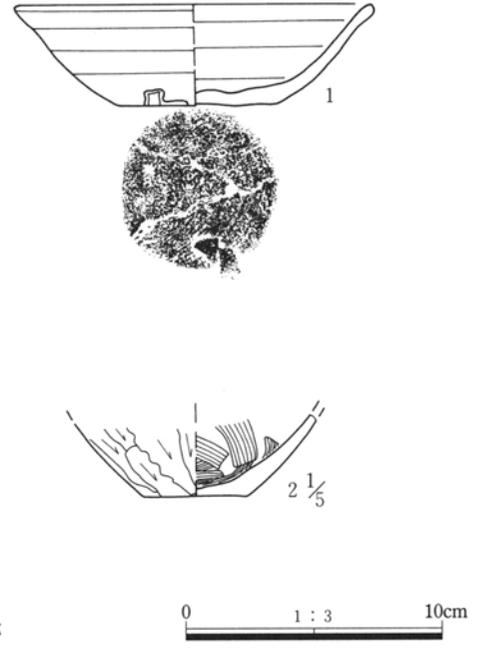
位置 407-674グリッド 方位 不明  
 規模 <2.14> × <1.90> m 深さ 24cm  
 面積 不明 形状 不明  
 重複 51住→10・18・31号住居、22号井戸  
 床面 地山を平坦に掘り込み、そのまま床面として

使用。  
 柱穴 不明 貯蔵穴 不明  
 掘り方 確認できない。  
 竈 重複が著しく、不明。  
 遺物 須恵器の碗、土師器の甕を出土。

第3章 検出された遺構と遺物



第89図 A区51号住居跡



52号住居跡(第90・91図 PL.20・103)

位置 398-646グリッド 方位 N-64° -E

規模 1.90×1.82m 深さ 16cm

面積 2.81m<sup>2</sup> 形状 正方形

重複 なし

床面 黒褐色土を埋めて踏み固めている。ほぼ平坦。

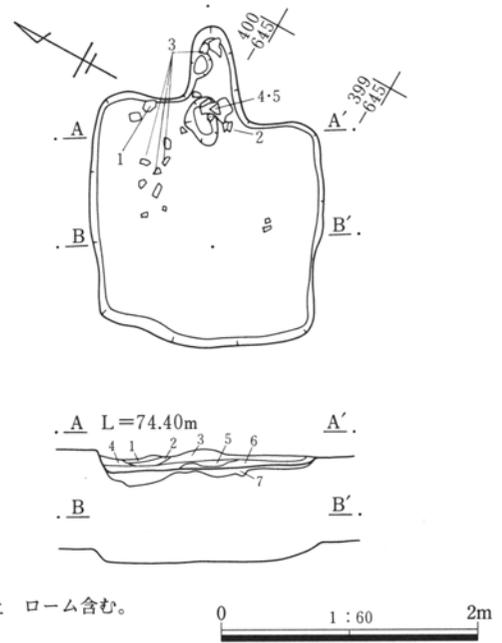
柱穴 なし 貯蔵穴 なし

掘り方 床面下約12cm付近に凹凸がある。

竈 規模は98×108×24cm。東壁のほぼ中央に設置。

竈左側壁は張り出し状態。廃棄時の使用面は当初の構築面より高く、竈寄りの床面1/3の広い範囲に焼土や灰が広がる。焚口に灰かき穴。

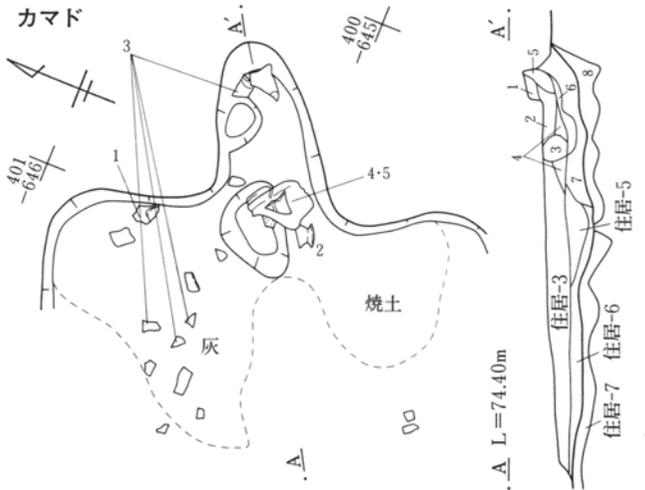
遺物 「コ」の字状がやや崩れた甕・台付甕等を出土。



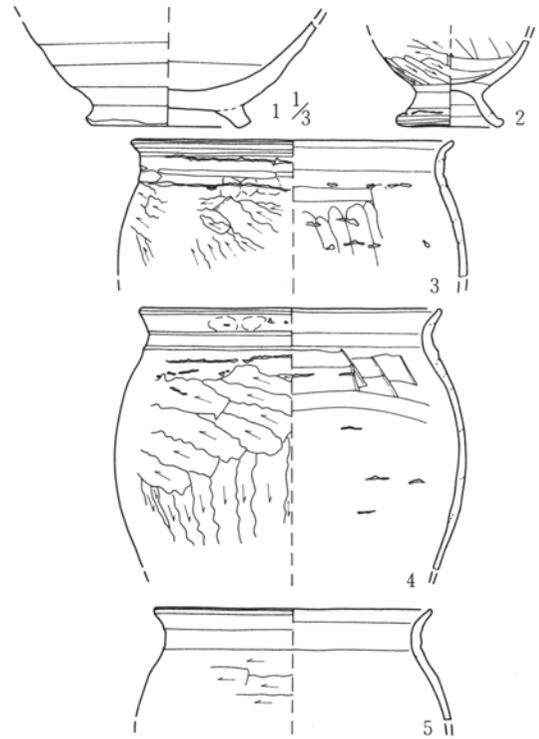
- 1.暗褐色土 ローム含む。
- 2.灰層
- 3.暗褐色土 焼土多量に含む。
- 4.暗褐色土 As-Cを多量に含む。
- 5.灰層 焼土を含む。
- 6.黄褐色土 焼土・炭化物を含む。
- 7.暗褐色土 ロームを含む。

第90図 A区52号住居跡(1)

第1節 A区から検出された遺構と遺物



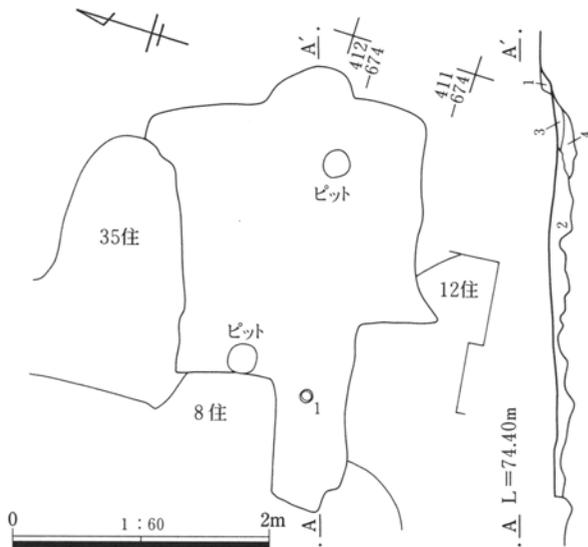
- 1.暗褐色土 焼土多量に含む。
- 2.暗褐色土 焼土含む。
- 3.焼土層
- 4.灰層 焼土含む。
- 5.暗褐色土 焼土・灰を多量に含む。
- 6.暗褐色土 ローム含む。
- 7.暗褐色土 焼土・炭化物を僅かに含む。
- 8.暗褐色土 ロームブロックを含む。



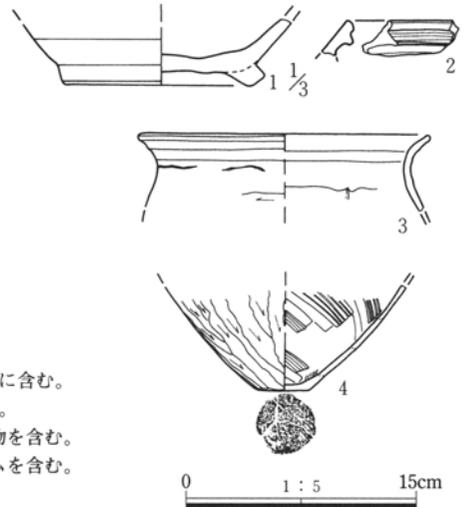
第91図 A区52号住居跡(2)

54号住居跡(第92図 PL.20・103)

位置	411-674グリッド	方位	不明	柱穴	なし	貯蔵穴	なし
規模	<3.20> × <2.30> m	深さ	10cm	掘り方	床面下約16cmに凹凸。	竈	規模は不明。東壁に設置。使用面での確認。
面積	不明	形状	不明	遺物	須恵器の高台付碗、土師器の「コ」の字状甕が出土。		
重複	54住→7・10・12・34・35号住居						
床面	やや軟弱。床面のみの確認。						



- 1.暗褐色土 焼土を多量に含む。
- 2.暗褐色土 焼土を含む。
- 3.暗褐色土 焼土・炭化物を含む。
- 4.暗褐色土 焼土・ロームを含む。



第92図 A区54号住居跡

第3章 検出された遺構と遺物

53号住居跡(第93図 PL.21・103)

位置 398-645グリッド 方位 N-68° -E

規模 <2.52> × 2.26m 深さ 12cm

面積 不明 形状 長方形

重複 53住→52号住居、45号溝

床面 黒褐色土を埋めて固めているが、軟弱で埋没土との区別をつけにくい。北壁は不明瞭。中央部分で、40cm前後の河原石を2点検出。

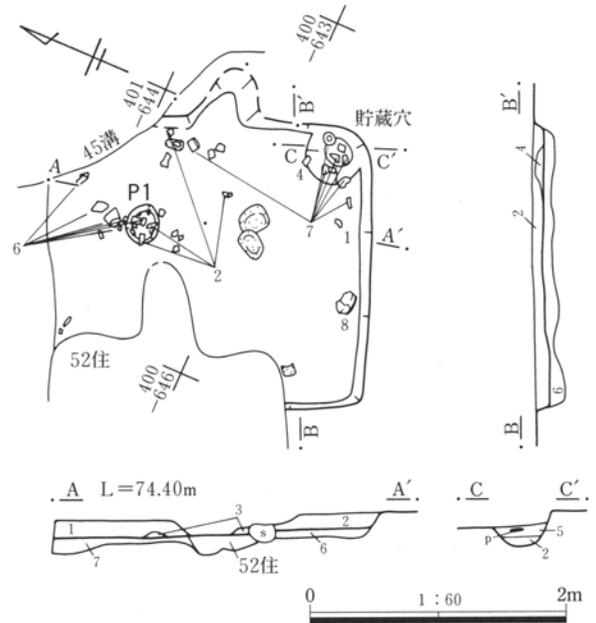
柱穴 中央やや北に径約30cmの掘り込みを確認。遺物の破片が多く出土。

貯蔵穴 45×40×16cmの規模で遺物片が多い。

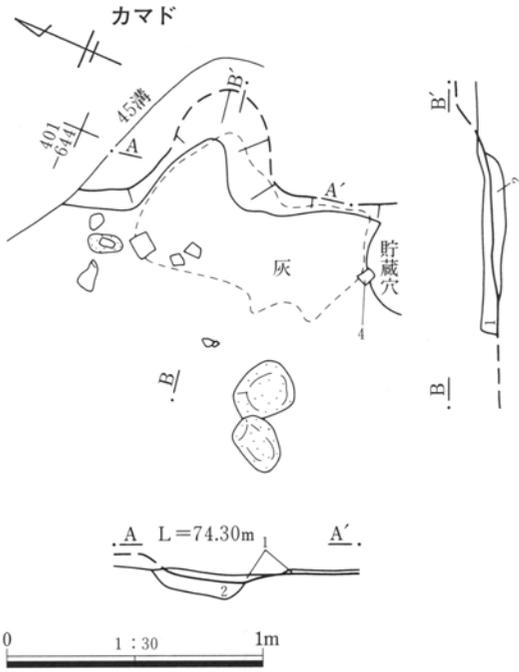
掘り方 床面下約12cm。

竈 規模は(64)×58×15cm。東壁に位置しているが、使用面付近での確認。広い範囲に灰が分布している。

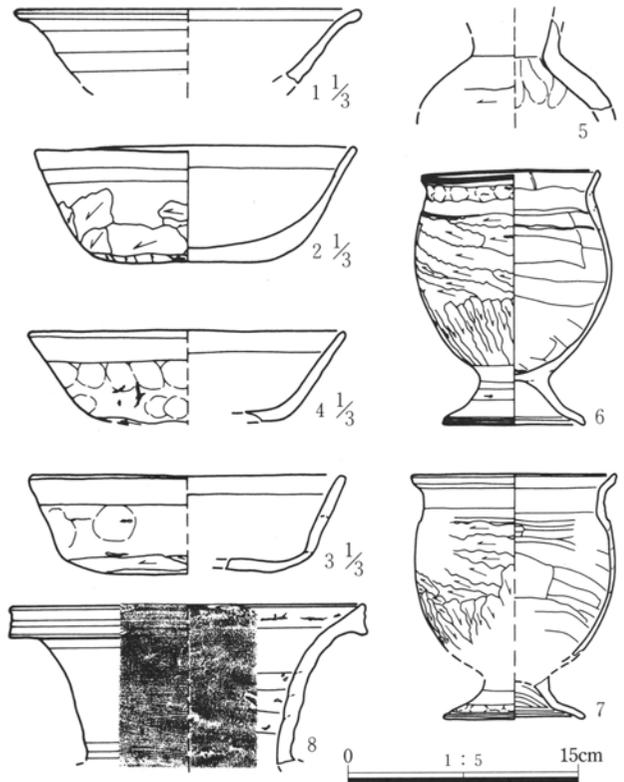
遺物 土師器の坏・台付甕、須恵器の甕等出土。



- 1.黒褐色粘質土 As-Cを少量含む。
- 2.黒褐色粘質土 As-C・ロームを少量含む。
- 3.暗褐色粘質土 焼土を多量に含む。
- 4.暗褐色粘質土 焼土を僅かに含む。
- 5.黒褐色土 シルト・炭化物・焼土含む。
- 6.黒褐色土 シルト・焼土・炭化物を僅かに含む。
- 7.黒褐色砂質土 ローム僅かに含む。



- 1.黒褐色土 灰・焼土を僅かに含む。
- 2.黒褐色粘質土 ローム・焼土を僅かに含む。

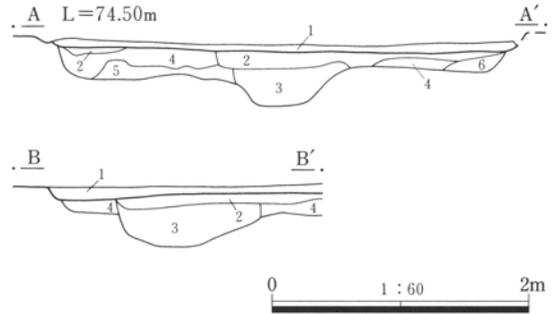
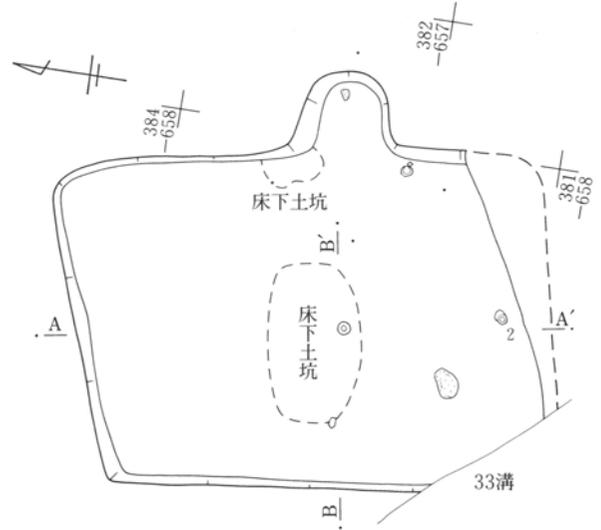


第93図 A区53号住居跡

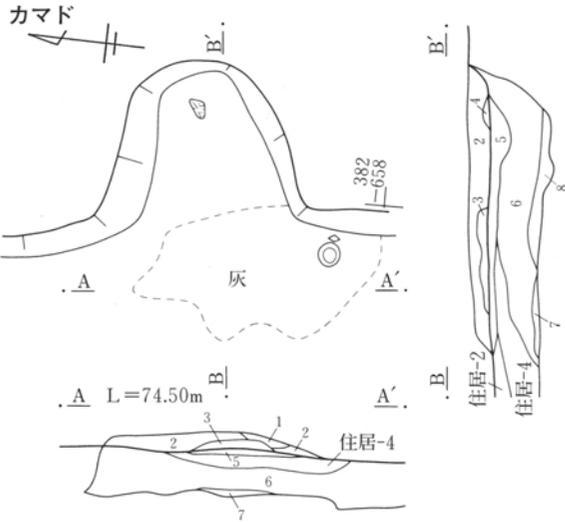
第1節 A区から検出された遺構と遺物

55号住居跡(第94図 PL.21・103)

位置 380-659グリッド 方位 N-71° - E  
 規模 (3.80)×2.62m 深さ 10cm  
 面積 (9.02)㎡ 形状 長方形  
 重複 55住→33号溝  
 床面 地山の粘質土を貼り床としている。ほぼ平坦。  
 柱穴 なし 貯蔵穴 不明  
 掘り方 床面下7~10cm。中央部に125×75×34cmの  
 床下土坑。  
 竈 規模は74×66×8cm。東壁のやや南寄りに位置。  
 焚口部に、焼土を含む灰が残る。  
 遺物 灰釉陶器の碗、須恵器の暗文・内黒碗等出土。

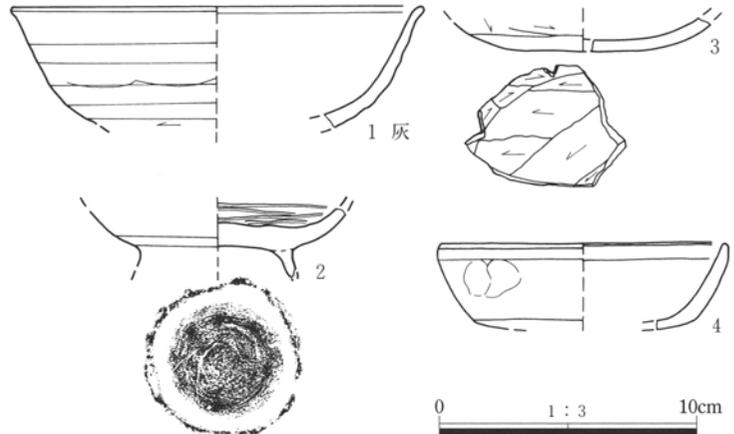
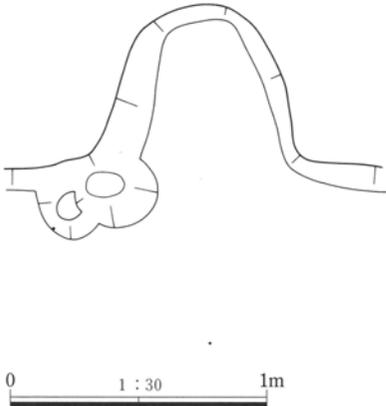


- 1.暗褐色粘質土 粒子荒い。As-C含む。
- 2.暗褐色粘質土 シルト含む。
- 3.黒褐色粘質土 シルト・焼土・As-Cを含む。
- 4.黒褐色粘質土 鉄分・ロームを少量含む。
- 5.黄褐色粘質土 シルト。粒子荒い。ガラガラ。
- 6.黒褐色粘質土 As-C・ロームを少量含む。



- 1.黒褐色粘質土 焼土多量に含む。砂質気味。
- 2.暗褐色砂質土 焼土を多量に含む。
- 3.暗褐色粘質土 焼土を含む。ざらつく。
- 4.黒褐色粘質土 炭化物を僅かに含む。
- 5.灰層 焼土を僅かに含む。
- 6.黒褐色粘質土 As-C僅かに含む。
- 7.黒褐色粘質土 ローム多量に含む。
- 8.黒褐色粘質土 As-C・ロームを少量含む。

カマド掘り方



第94図 A区55号住居跡

第3章 検出された遺構と遺物

56号住居跡(第95・96図 PL.22・104)

位置 379-655グリッド 方位 N-61° - E

規模 (4.40)×3.22m 深さ 21cm

面積 (11.51)m<sup>2</sup> 形状 隅丸斜方形

重複 56住→57号住居、3号竪穴状遺構

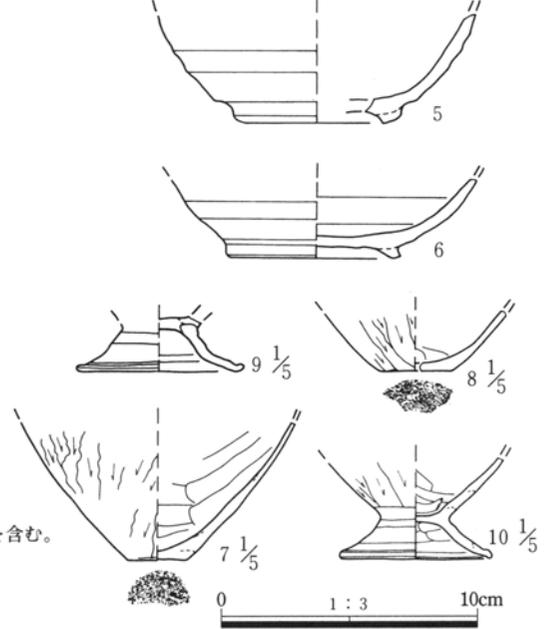
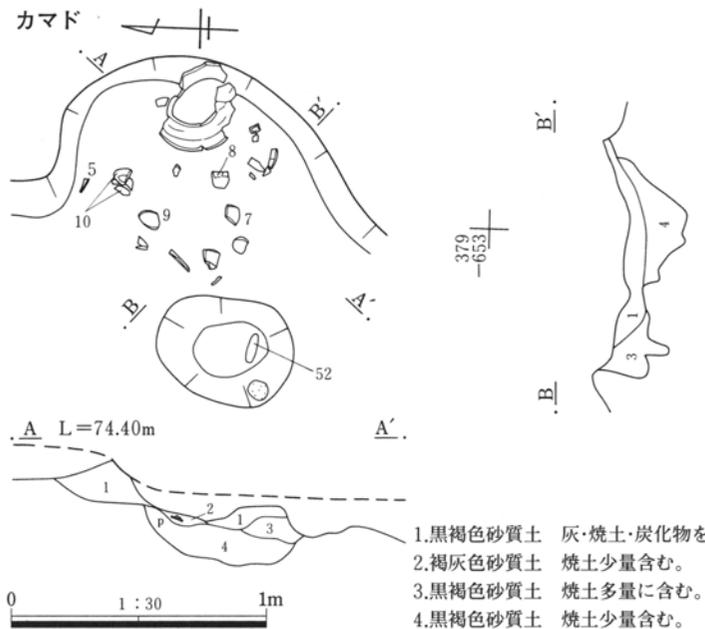
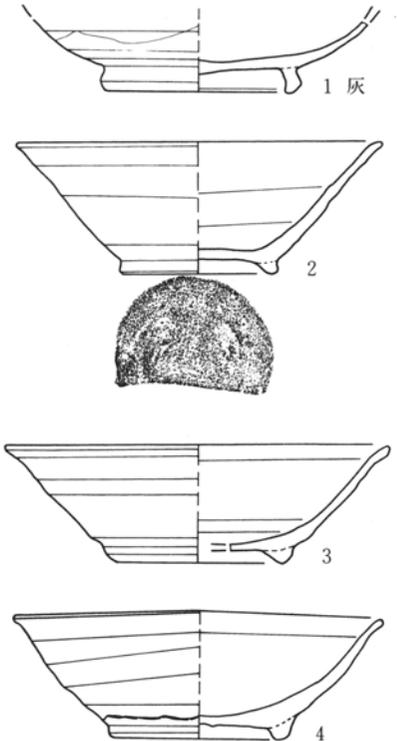
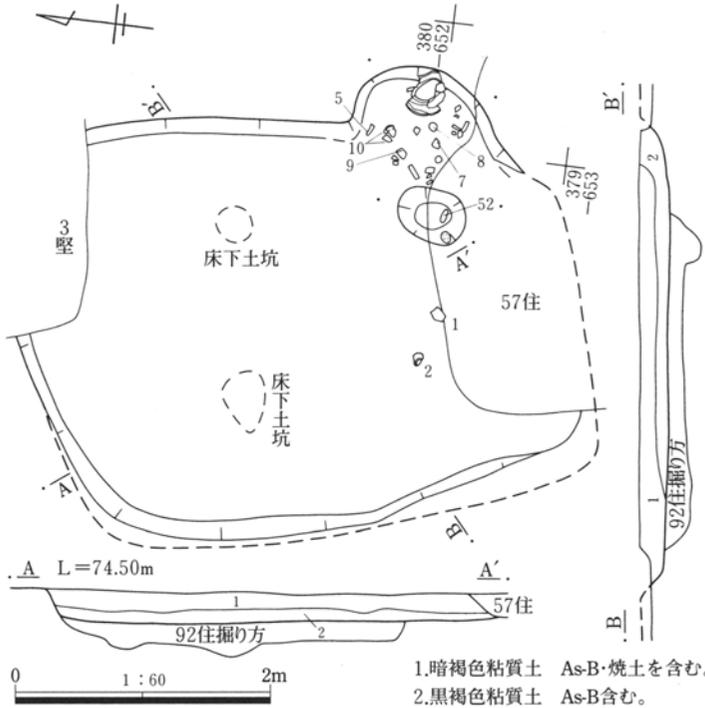
床面 地山の粘質土を貼り床としている。ほぼ平坦。

柱穴 なし 貯蔵穴 なし

掘り方 床面下約7cm。東壁と西壁寄りに僅かな凹凸がある。

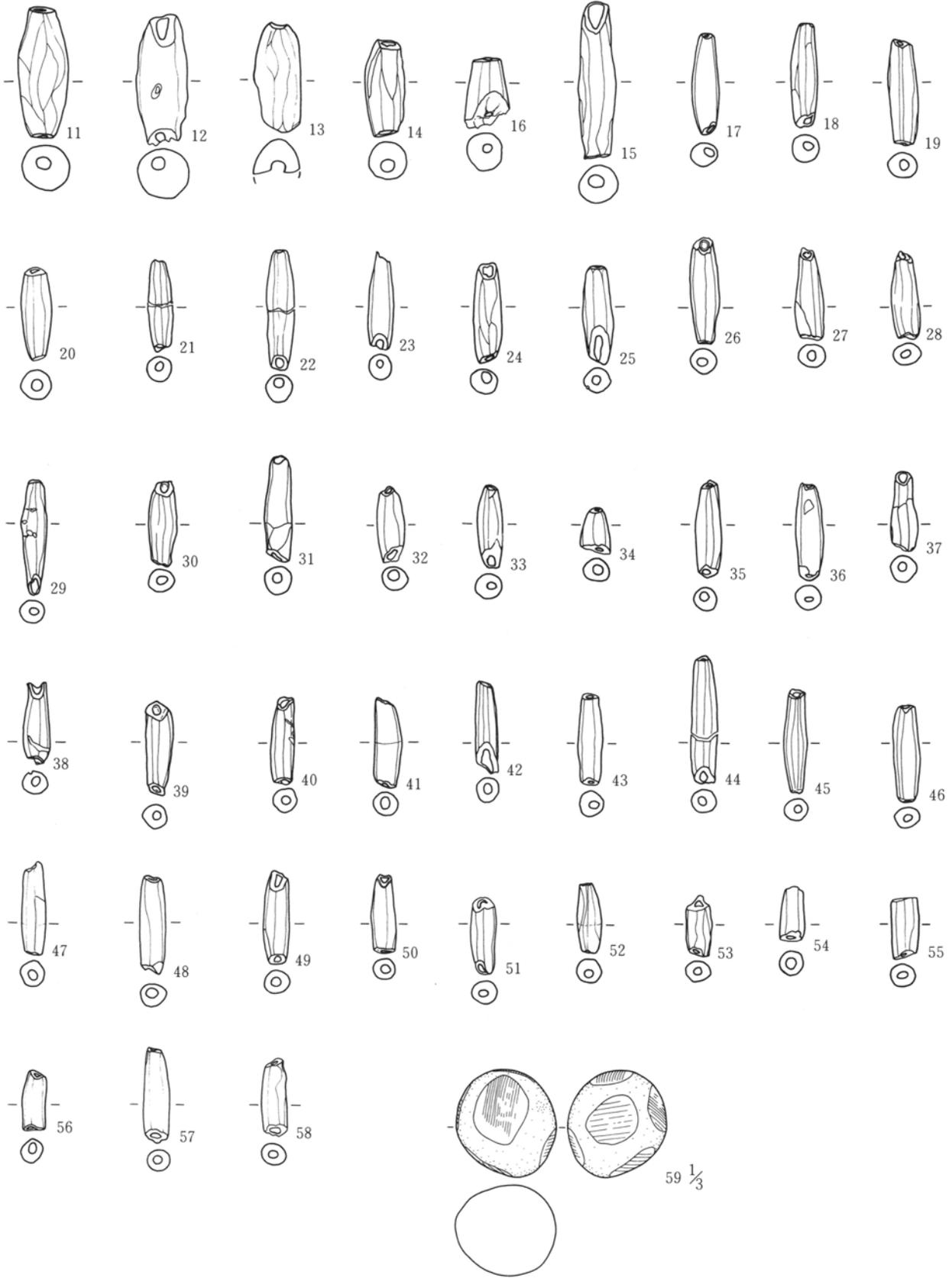
竈 規模は66×81×27cm。東壁の南寄りに位置。焚口前に灰かき穴。

遺物 灰釉陶器の碗、須恵器の高台付碗、土師器の甕・台付甕、土錘が48個出土。



第95図 A区56号住居跡(1)

第1節 A区から検出された遺構と遺物



第96図 A区56号住居跡(2)

第3章 検出された遺構と遺物

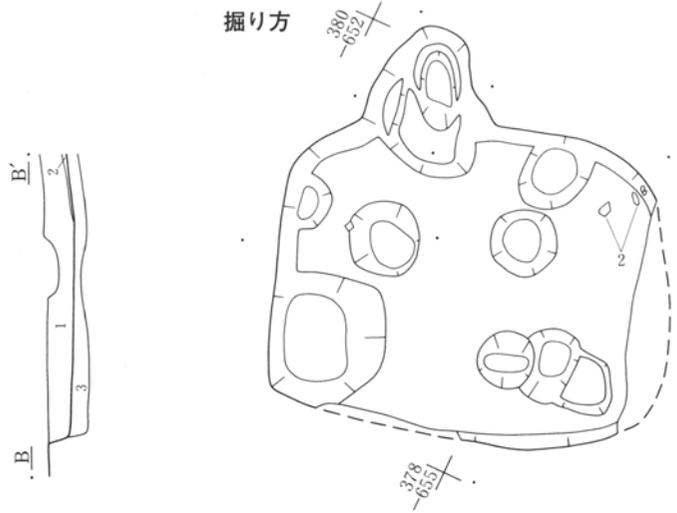
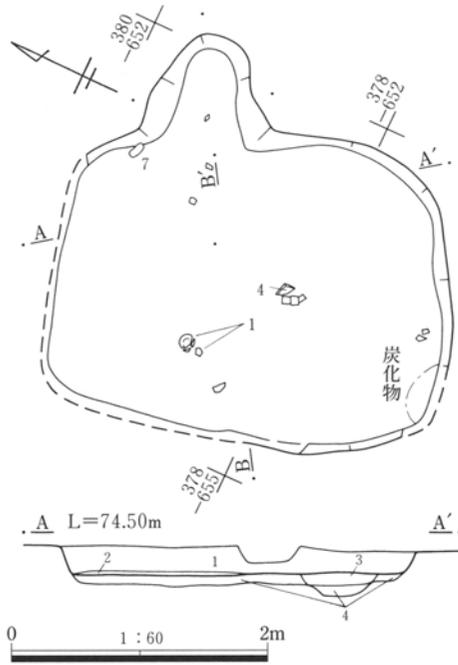
57号住居跡(第97・98図 PL.23・103)

位置 376-653グリッド 方位 N-64° -E  
 規模 (3.12)×2.50m 高さ 22cm  
 面積 6.21m<sup>2</sup> 形状 隅丸長方形  
 重複 57住→38号住居、13・41・42号溝  
 床面 地山の粘質土を貼り床としている。ほぼ平坦。  
 柱穴 なし 貯蔵穴 なし

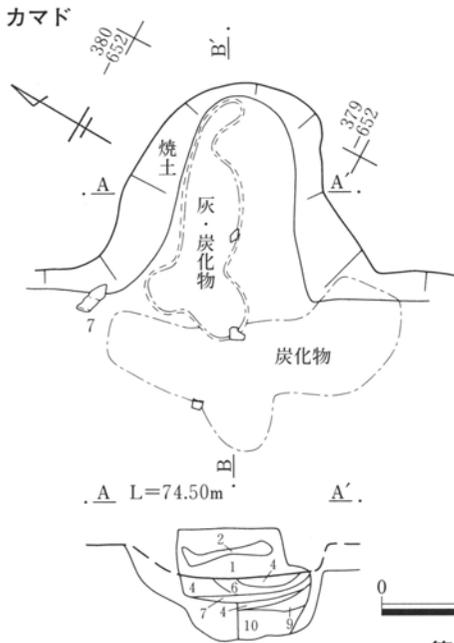
掘り方 床面下約10cmに、径45~100cm×深さ10~20cmの床下土坑を7ヶ所確認。

竈 規模は85×82×29cm。東壁の北寄りに位置。竈廃棄時の使用面下15cmまで焼土や灰が残る。

遺物 土師器の坏、羽釜、土錘、鎌・釘等を出土。



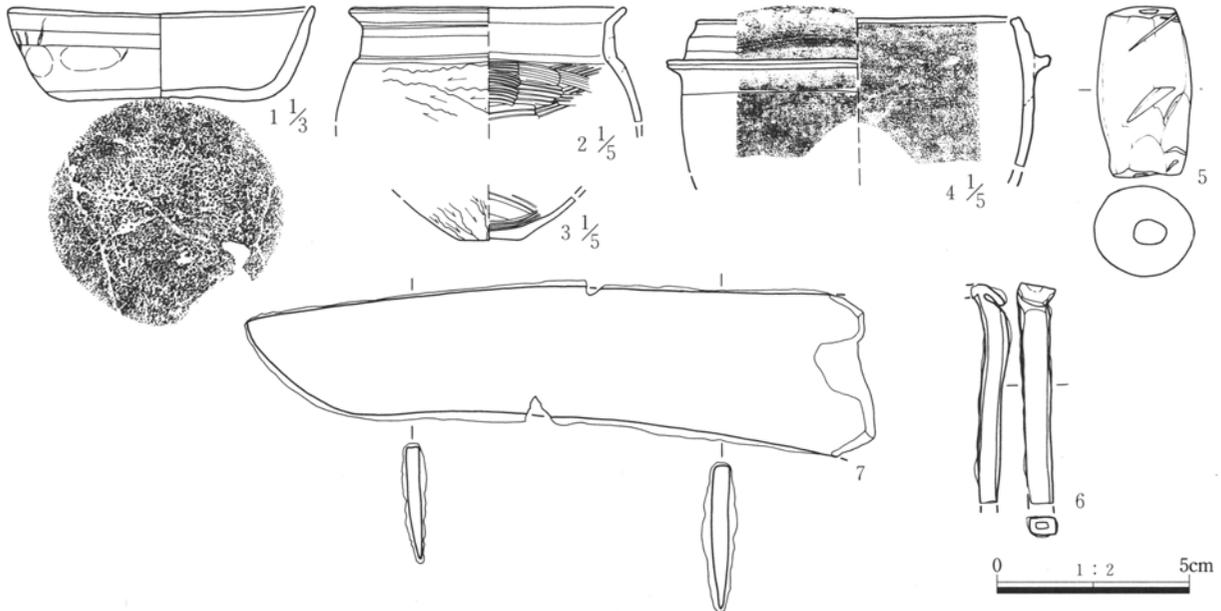
- |           |              |
|-----------|--------------|
| 1. 褐色土    | 焼土・炭化物・灰を含む。 |
| 2. 黒褐色土   | 炭化物多量に含む。    |
| 3. 黒褐色土   | 焼土・ロームを少量含む。 |
| 4. 暗褐色粘質土 | ローム多量に含む。    |



- |            |                  |
|------------|------------------|
| 1. 黒褐色土    | As-C・焼土を含む。      |
| 2. 黒褐色土    | ローム・洪水シルトを多量に含む。 |
| 3. 焼土層     |                  |
| 4. 黒褐色土    | 焼土・炭化物・灰を少量含む。   |
| 5. 炭層      |                  |
| 6. 焼土層     |                  |
| 7. 黒褐色土    | 灰・焼土を含む。         |
| 8. 黒褐色土    | 焼土・炭化物を僅かに含む。    |
| 9. 黒褐色土    | ローム含む。           |
| 10. 黒褐色砂質土 | ローム粒・洪水シルトを含む。   |

第97図 A区57号住居跡(1)

第1節 A区から検出された遺構と遺物

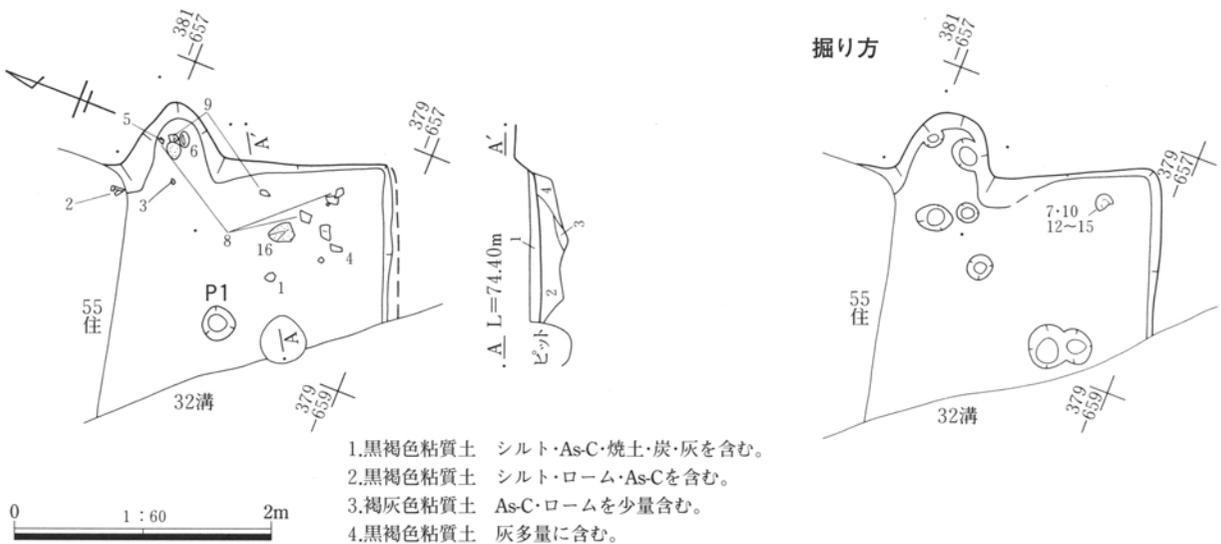


第98図 A区57号住居跡(2)

60号住居跡(第99・100図 PL.24・105)

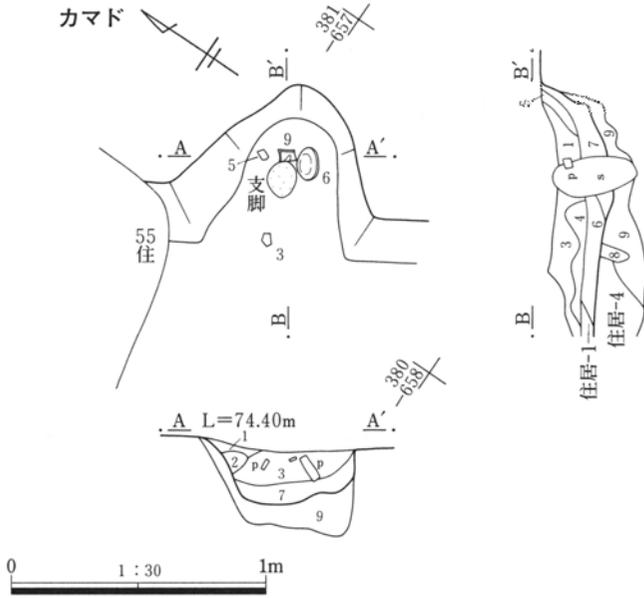
位置 378-658グリッド 方位 不明  
 規模 <2.18> × <1.52> m 深さ 19cm  
 面積 不明 形状 不明  
 重複 60住→55号住居、32号溝  
 床面 軟弱で平坦。  
 柱穴 ほぼ中央に1基。径25cm×深さ15cmを確認。  
 性格は不明。 貯蔵穴 なし

掘り方 床面下約10cmの竈焚口部付近と南壁寄りに、径15~50cmの床下土坑を4ヶ所確認。浅い凹凸がある。  
 竈 規模は65×66×25cm。東壁に位置。燃烧部中央に河原石が直立した状態で確認される。支脚。  
 遺物 土師器の坏・「コ」の字状甕、台石、釘等を出土。

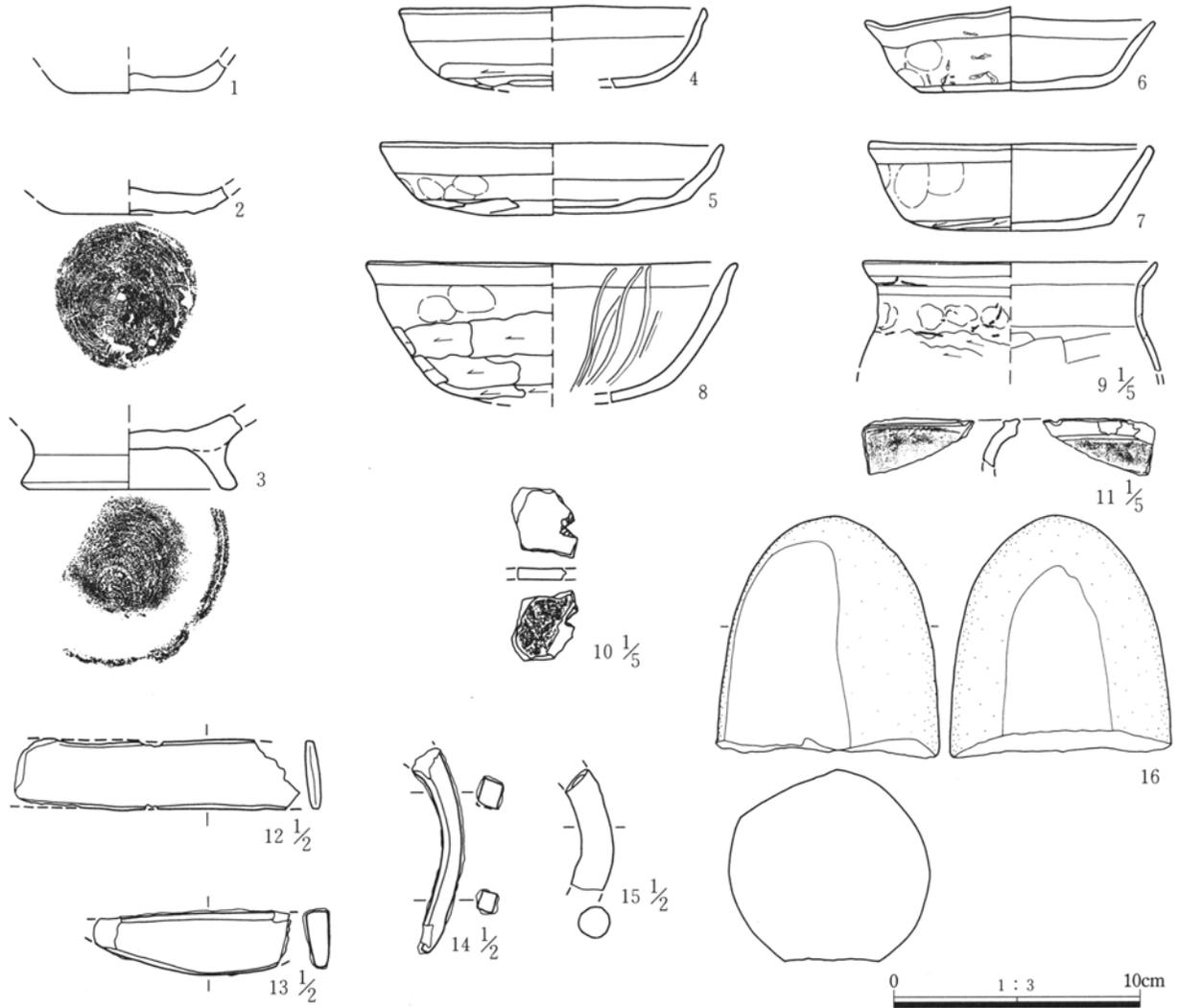


第99図 A区60号住居跡(1)

第3章 検出された遺構と遺物

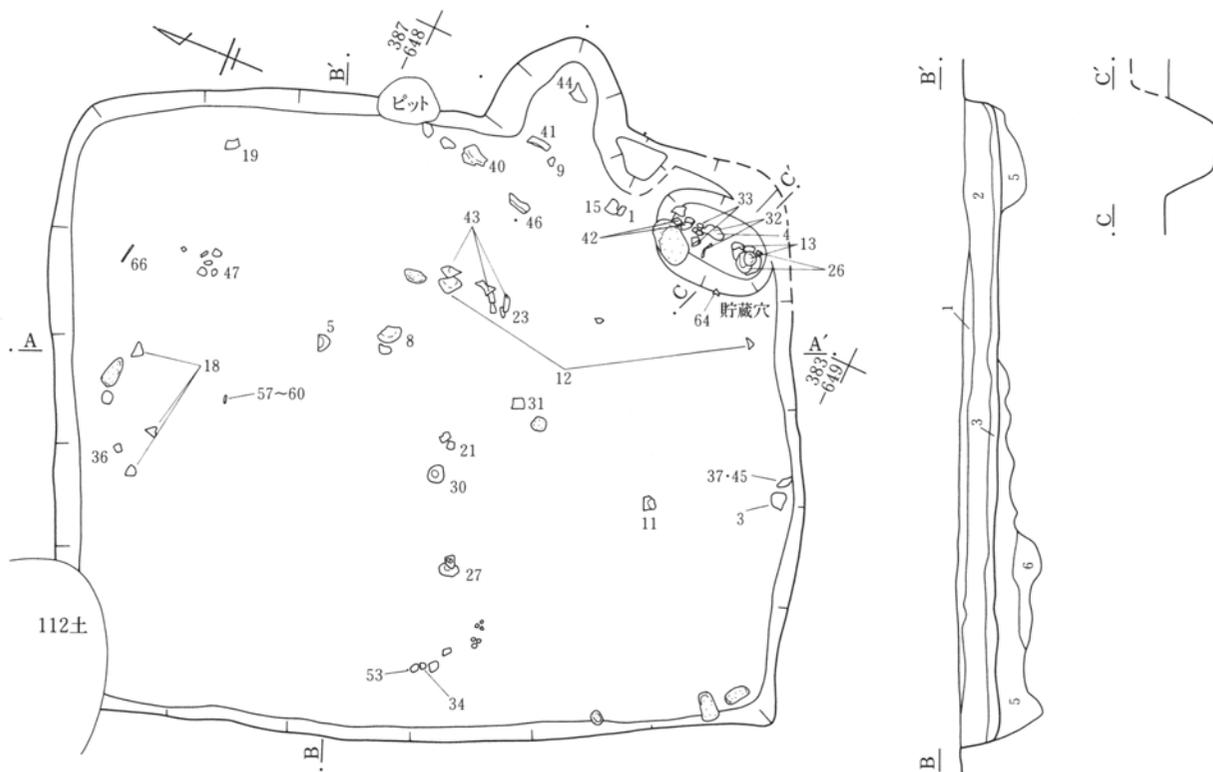


- 1. 褐灰色土 シルト多量に含む。
- 2. 黒褐色粘質土 As-C僅かに含む。
- 3. 褐灰色土 シルト・焼土・炭化物を含む。
- 4. 黒褐色粘質土 シルト・焼土を含む。
- 5. 暗褐色粘質土 シルト・焼土を多量に含む。
- 6. 黒褐色粘質土 As-C・焼土・灰を含む。
- 7. 黄褐色土 灰・焼土・炭化物・As-Cを含む。
- 8. 褐灰色土 灰・焼土を含む。
- 9. 黒褐色粘質土 As-C・ロームを僅かに含む。

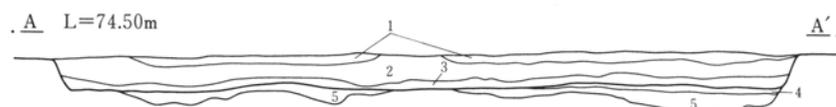


第100図 A区60号住居跡(2)

第1節 A区から検出された遺構と遺物

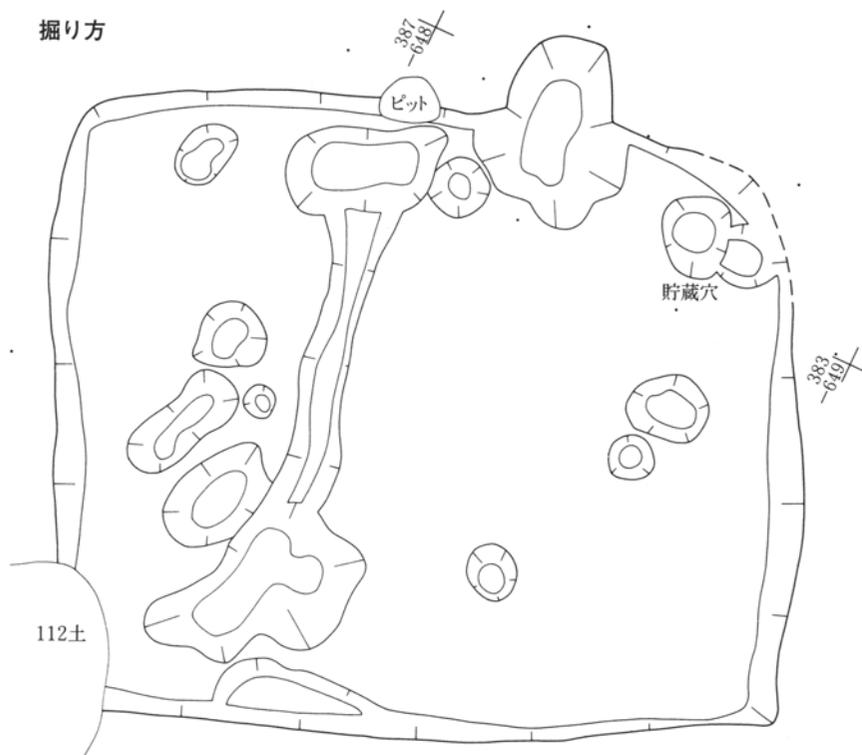


A L=74.50m



- 1.暗褐色土 焼土・ロームを少量含む。
- 2.暗褐色土 焼土を多量に含む。
- 3.暗褐色土 焼土・ロームを少量含む。
- 4.黄褐色土 ローム含む。
- 5.黄褐色土 ロームを多量に含む。
- 6.黄褐色土 ローム含む。

掘り方



0 1:60 2m

第101図 A区61号住居跡(1)

第3章 検出された遺構と遺物

61号住居跡(第101~104図 PL.25・105・106)

位置 382-651グリッド 方位 N-66° -E

規模 5.78×4.98m 深さ 32cm

面積 (23.09)m<sup>2</sup> 形状 長方形

重複 61住→112号土坑

床面 貼り床が確認できない部分がある。

柱穴 なし

貯蔵穴 南東コーナーに確認。規模は105×65×40cm。

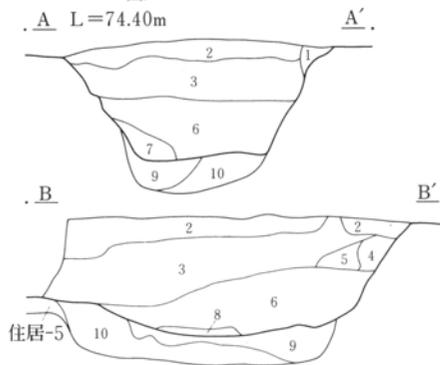
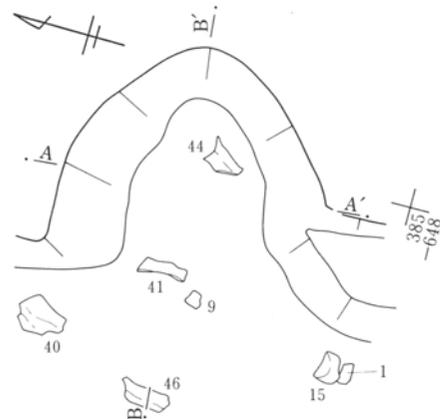
須恵器の高台付皿他、多くの遺物を出土。

掘り方 床面下5cm前後、北半部の広い範囲と南半部に径24~162cm×深さ20cmの床下土坑を12ヶ所、溝状の掘り込みを1ヶ所確認。

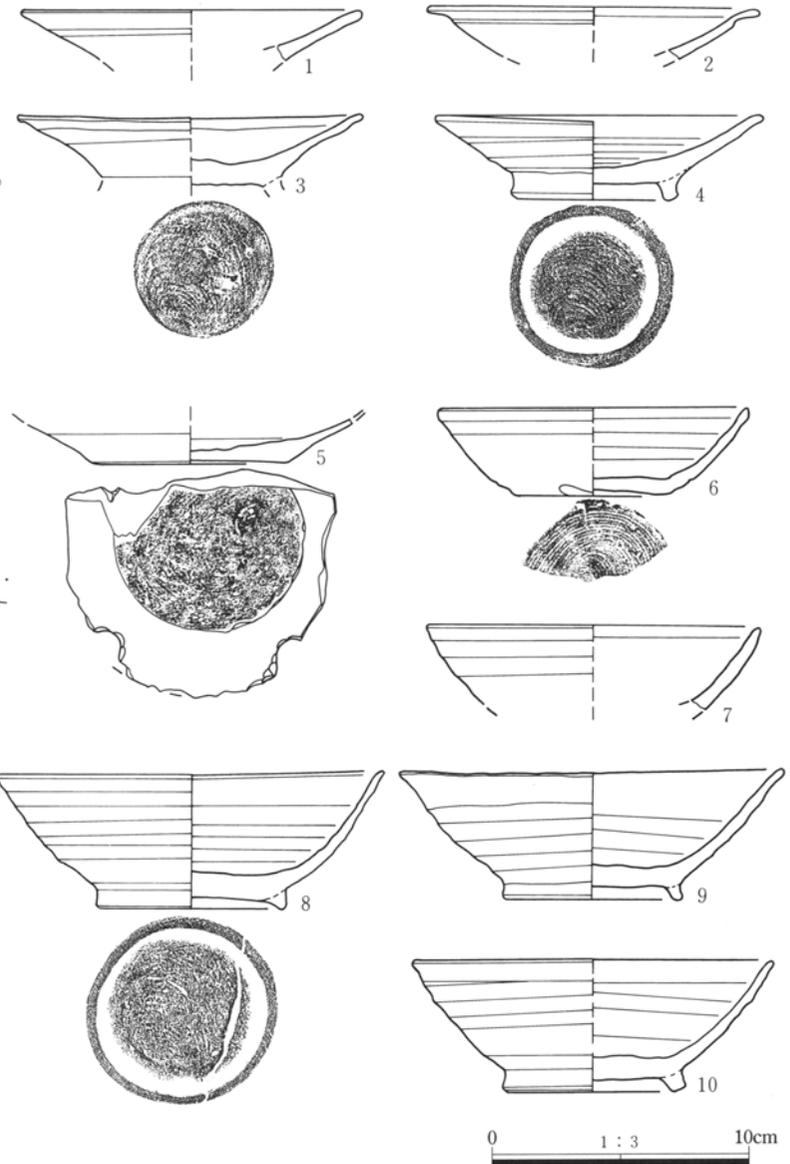
竈 規模は101×98×47cm。東壁のやや南寄りに位置。右袖部が残る。灰や焼土は僅か、遺物の出土も少ない。

遺物 須恵器の坏・高台付皿と埴・墨書「林」の埴、土師器の坏・墨書「林」の坏・「コ」の字状甕・台付甕、土錘、石鏃等を出土。

カマド

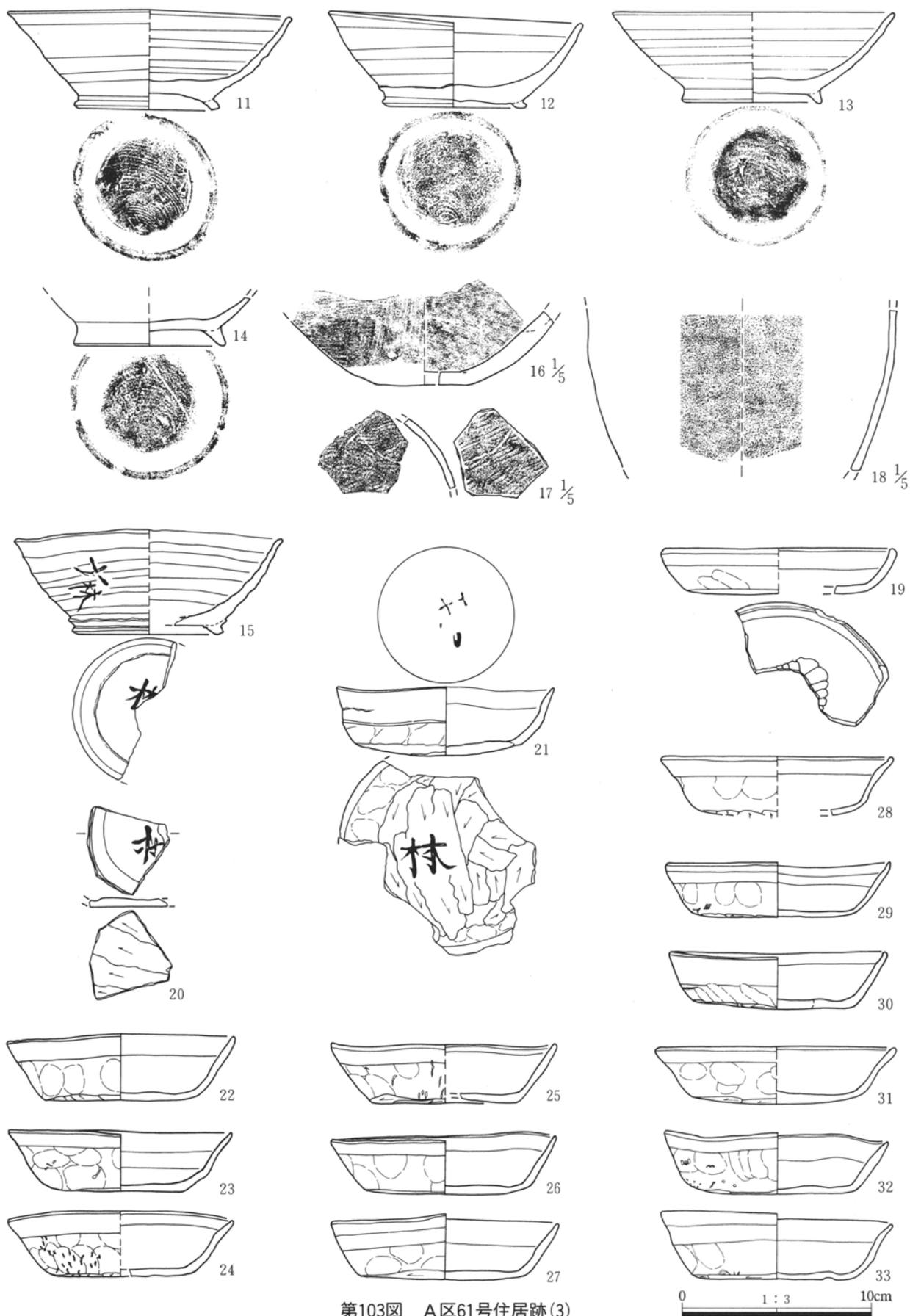


- 1.褐色粘質土 焼土・灰を含む。
- 2.黒褐色粘質土 焼土・炭化物を含む。
- 3.黒褐色粘質土 焼土・炭化物・灰含む。
- 4.暗褐色粘質土 焼土を含む。
- 5.褐色粘質土 灰を多量に含む。
- 6.暗褐色粘質土 焼土・ロームを含む。
- 7.暗褐色粘質土 焼土を多量に含む。
- 8.暗褐色粘質土 灰・焼土・炭化物を多量に含む。
- 9.暗褐色粘質土 焼土・炭化物を含む。
- 10.暗褐色粘質土 ロームを含む。



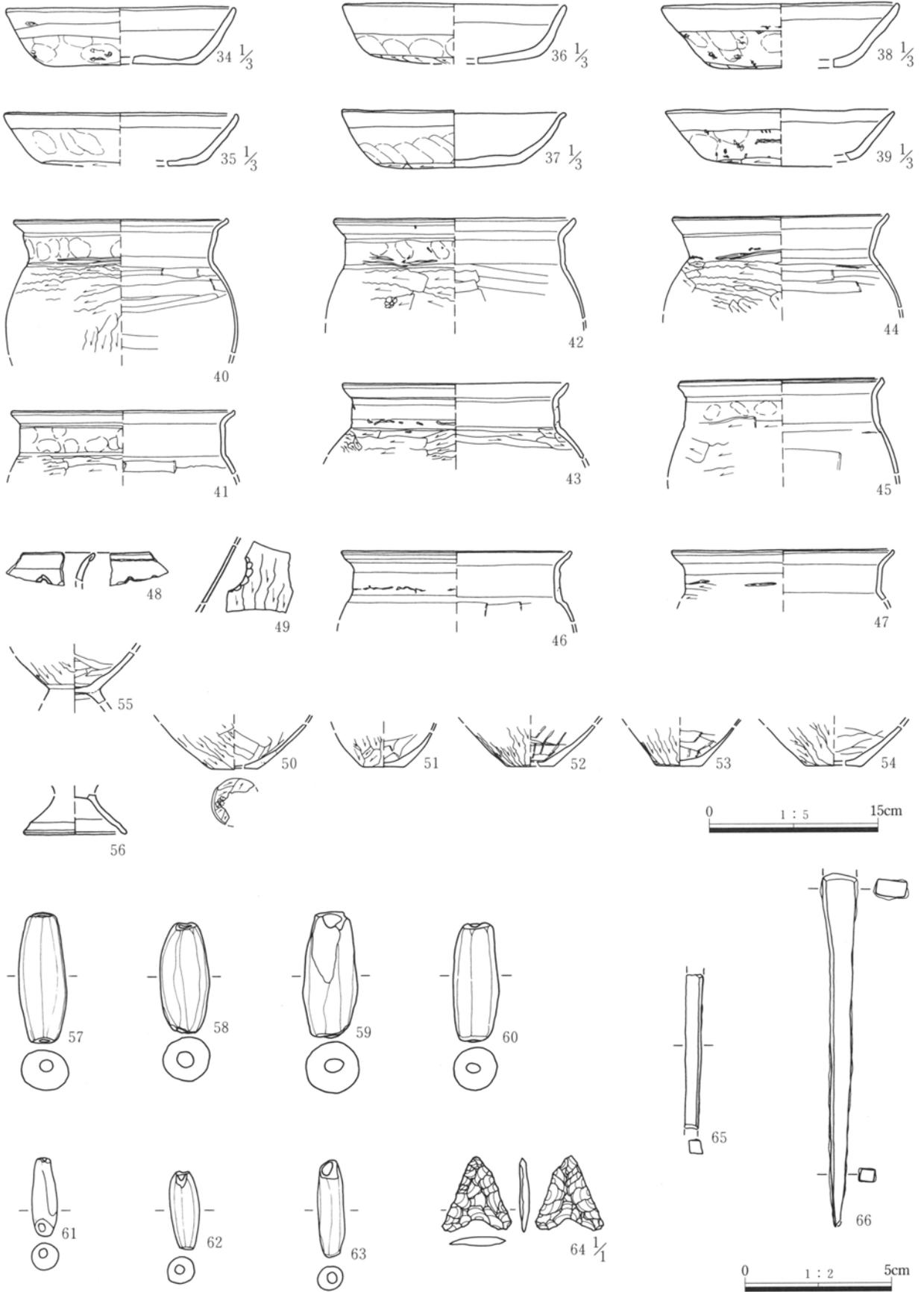
第102図 A区61号住居跡(2)

第1節 A区から検出された遺構と遺物



第103図 A区61号住居跡(3)

第3章 検出された遺構と遺物

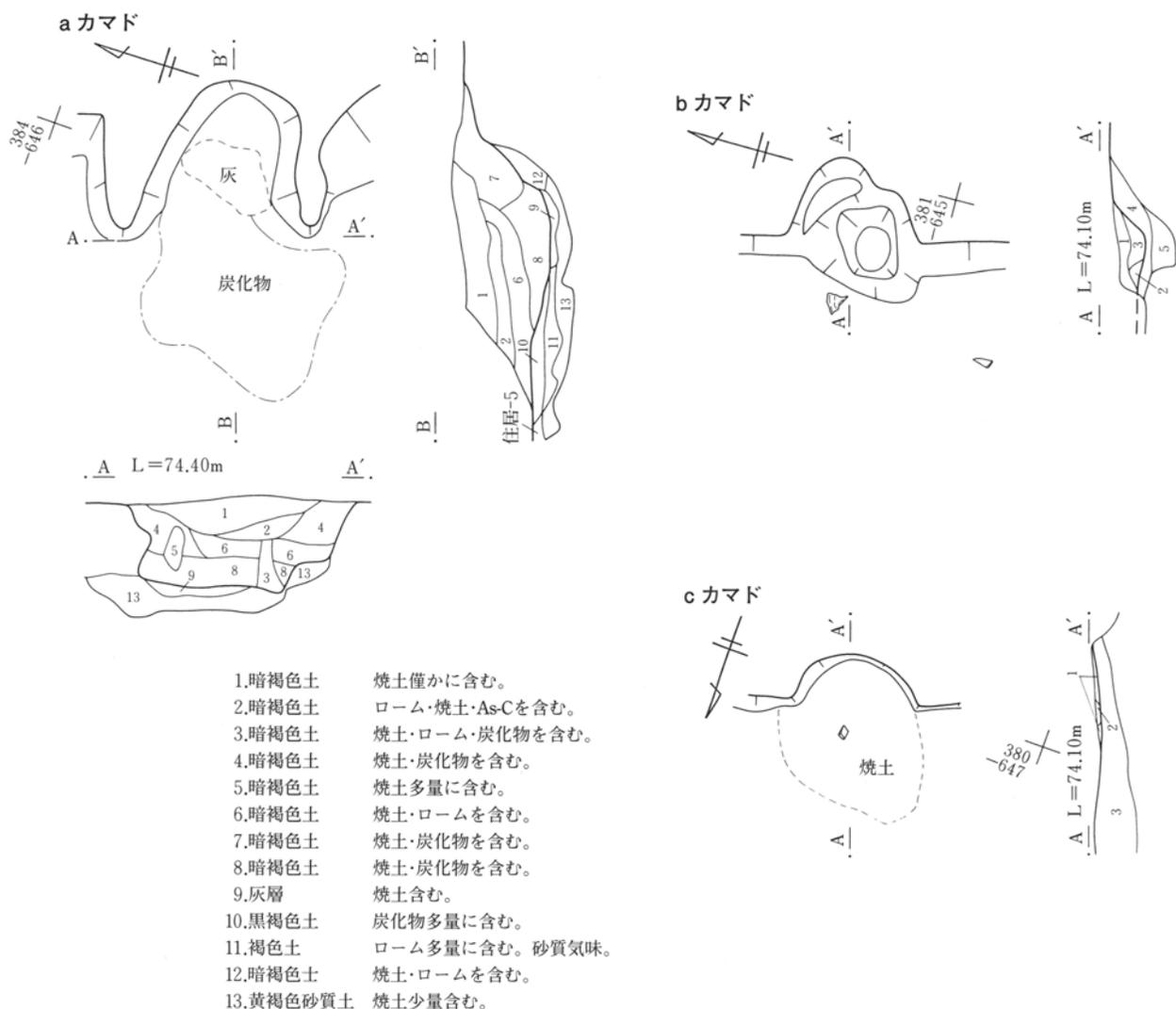


第104図 A区61号住居跡(4)

62号住居跡(第105~107図 PL.26・107)

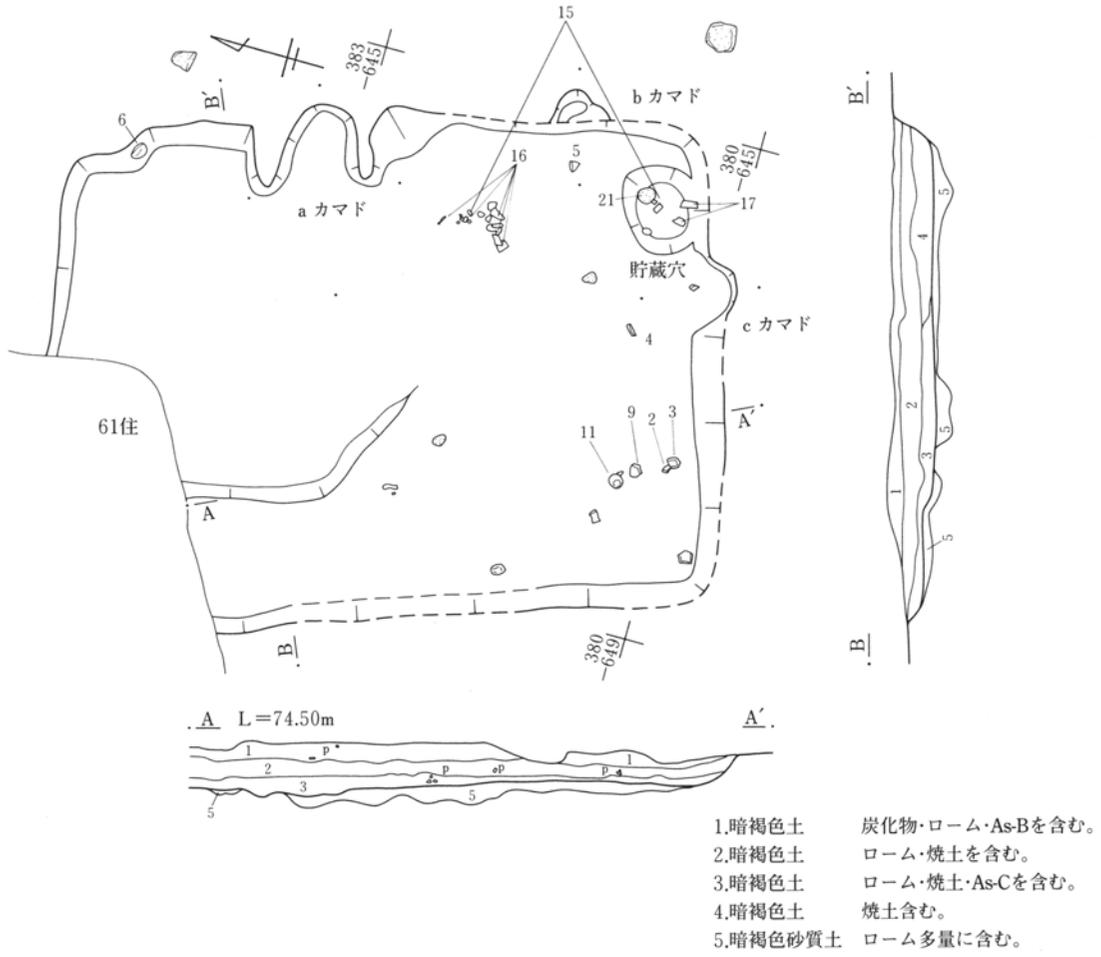
位置 379-648グリッド 方位 N-76° -E  
 規模 5.24×3.92m 深さ 30cm  
 面積 (18.42)m<sup>2</sup> 形状 長方形  
 重複 62住→61号住居  
 床面 地山の黄褐色砂質土を踏み固めており、ほぼ平坦。北西コーナー西壁付近は3~7cm程高い。  
 柱穴 なし  
 貯蔵穴 南東コーナーに70×60×18cmの規模で確認。  
 掘り方 床面下約5cmに床下土坑を8ヶ所確認。径20~145cm、深さ10cmの不整形。

竈 3ヶ所で竈を検出。規模はaカマド67×60×41cm・bカマド不明・cカマド24×42×5cm。廃棄時まで使用されていた竈は、東壁北寄りに位置するaカマド。袖部を確認、焚口部付近に灰・焼土が残る。東壁南寄りのbカマドは、壁によって削られているが、燃焼部が一部確認されている。南壁東寄りのcカマドは、焼土が床面に広がっており、2つ目の竈として、住居廃棄時に使用されていたと考えられる。  
 遺物 灰釉陶器の壺、須恵器の坏・高台付皿と埴・墨書「林」の埴、土師器「コ」の字状甕、土錘、磨石等を出土。

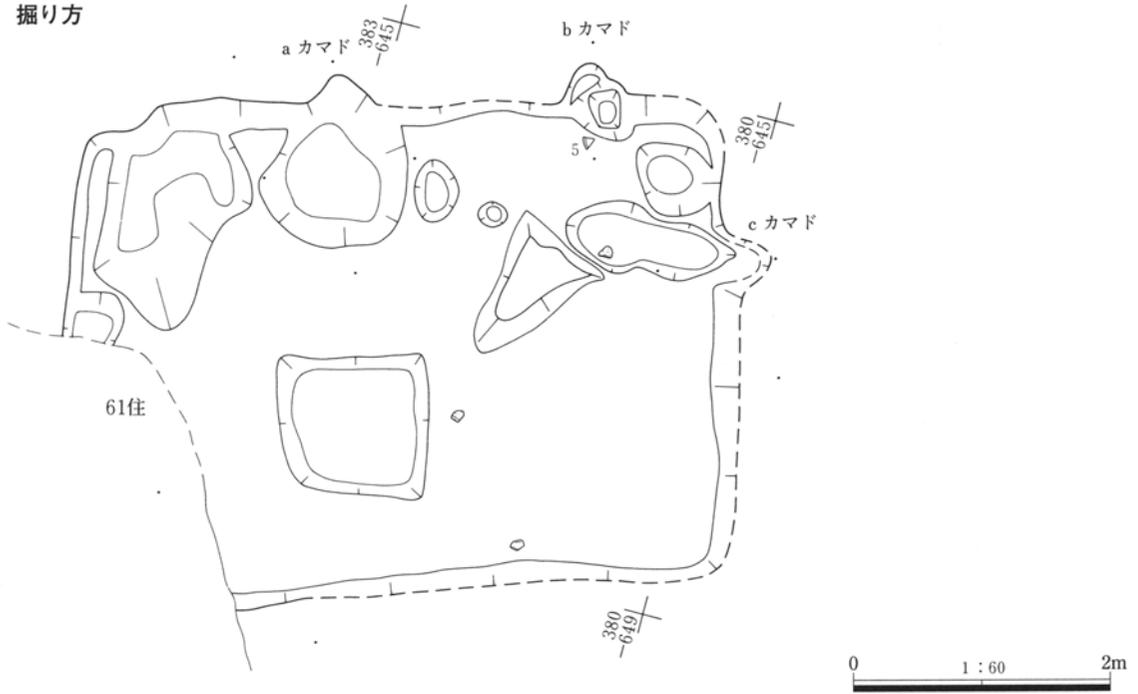


第105図 A区62号住居跡(1)

0 1:30 1m

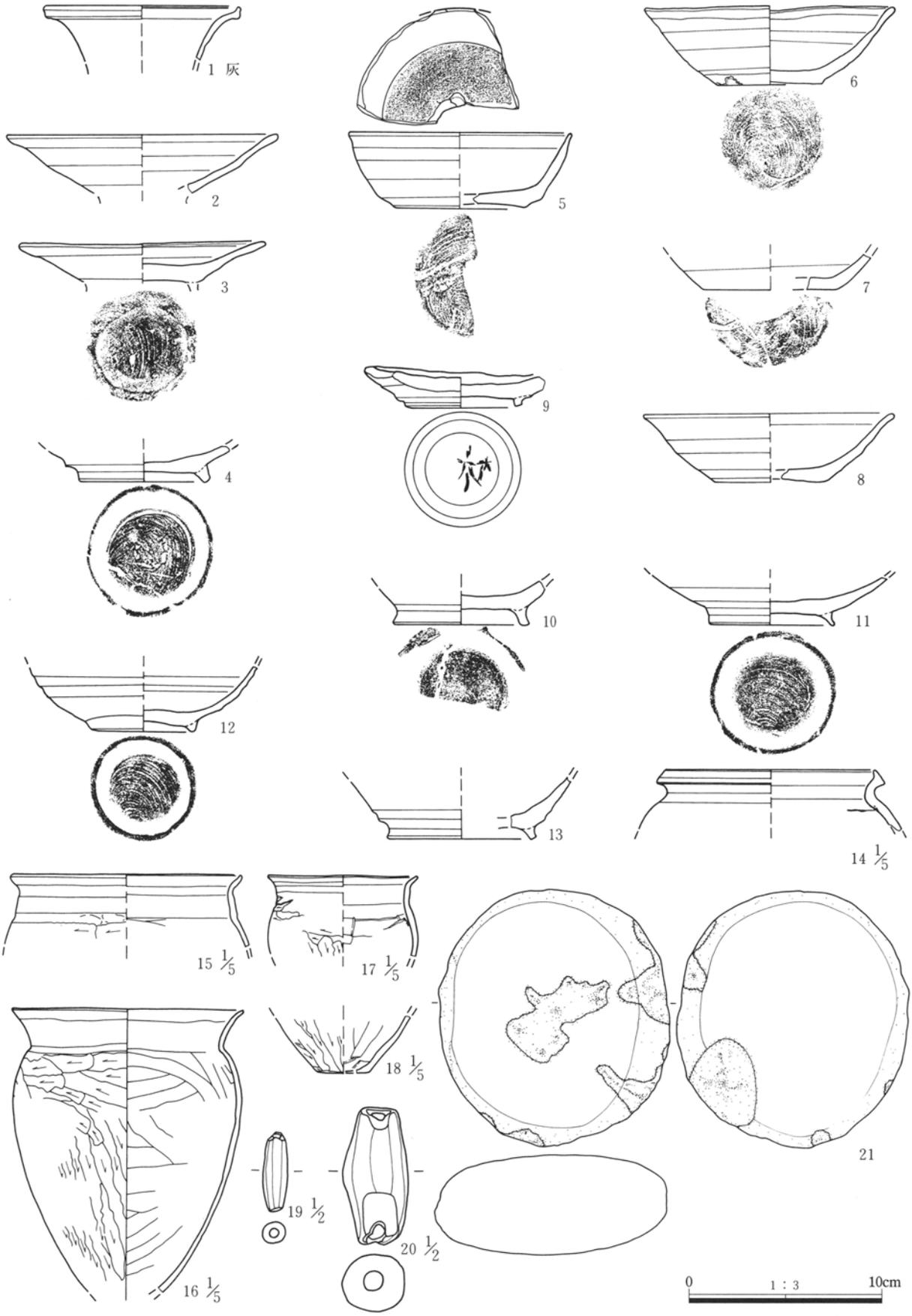


掘り方



第106図 A区62号住居跡(2)

第1節 A区から検出された遺構と遺物



第107図 A区62号住居跡(3)

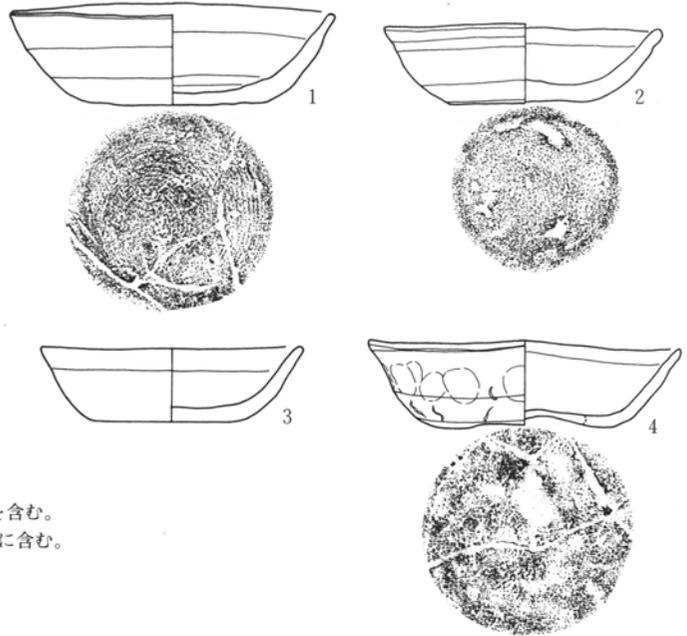
第3章 検出された遺構と遺物

63号住居跡(第108図 PL.17・103)

位置	373-650グリッド	方位	不明	ほぼ平坦。北は区域外。
規模	2.80×<0.95> m	深さ	12cm	柱穴 不明 貯蔵穴 不明
面積	不明	形状	不明	竈 不明。残存する床面中央に、炭化物が広がるが性格は不明。
重複	63住→38号住居			遺物 須恵器の坏、土師器の坏を出土。
床面	38号住居とほぼ同じ床面レベルで、差は僅か。			



1.黒褐色土 As-B・焼土を含む。  
2.黒褐色土 ローム多量に含む。



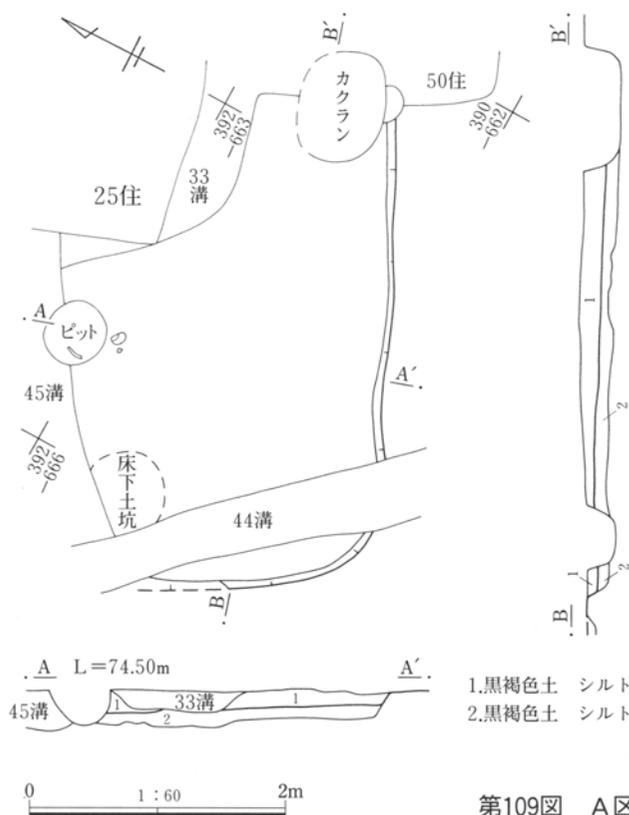
第108図 A区63号住居跡

0 1:3 10cm

64号住居跡(第109図 PL.27・107)

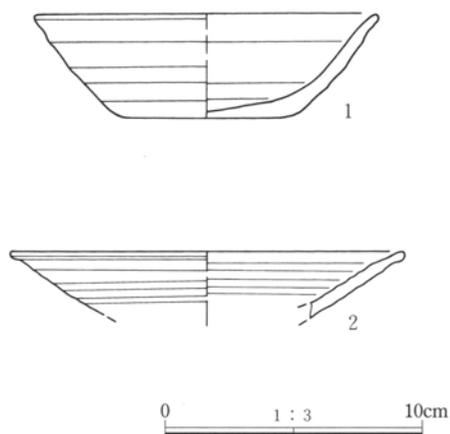
位置	390-662グリッド	方位	不明	床面 軟弱、やや凹凸がある。
規模	<3.90> × <2.60> m	深さ	16cm	柱穴 不明 貯蔵穴 不明
面積	不明	形状	不明	竈 不明
重複	64住→25・50号住居、33・44号溝			遺物 須恵器の坏を出土。

第1節 A区から検出された遺構と遺物



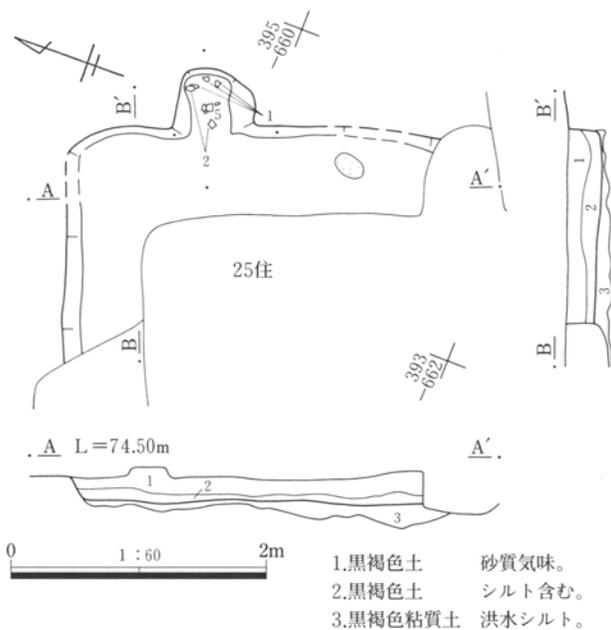
1.黒褐色土 シルト・焼土を含む。  
2.黒褐色土 シルト含む。

第109図 A区64号住居跡



65号住居跡(第110・111図 PL.28・107)

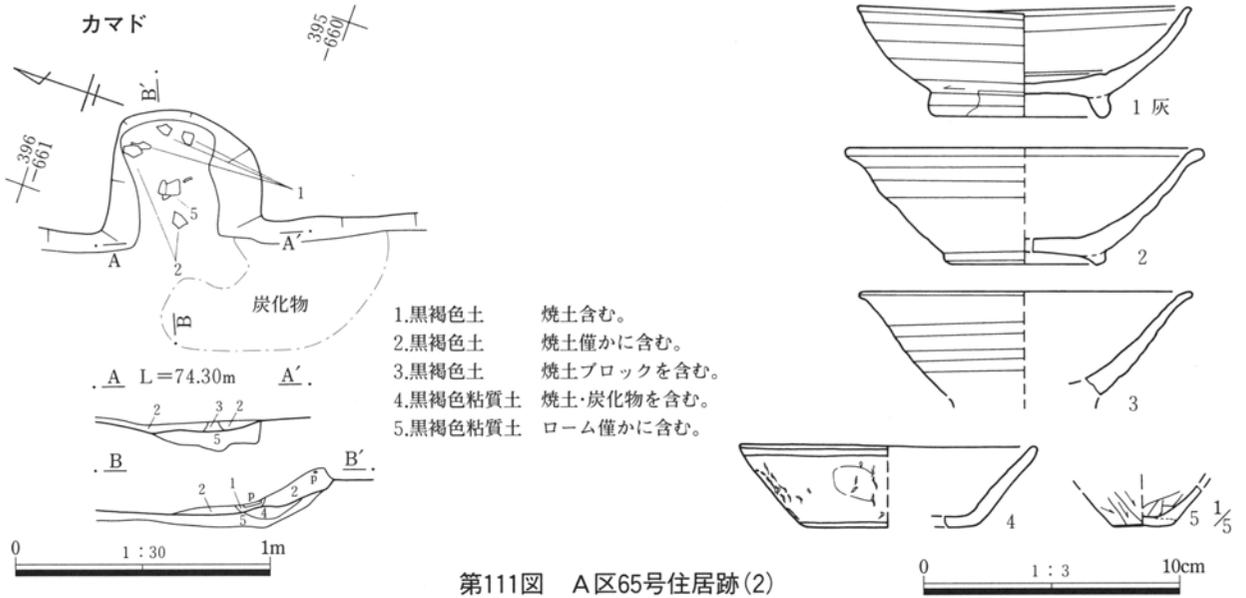
位置 393-661グリッド 方位 N-67° -E  
 規模 <2.78> × <1.68> m 深さ 18cm  
 面積 不明 形状 不明  
 重複 65住→25号住居  
 床面 黒褐色粘質土を踏み固めている。やや凹凸がある。  
 柱穴 不明 貯蔵穴 不明  
 掘り方 床面下約5~20cm付近。凹凸はあるが、床下土坑は確認できない。  
 竈 規模は55×58×17cm。東壁の北寄りに位置。燃焼部は僅かに赤く焼けている。焚口部右は炭化物が広がっている。  
 遺物 灰釉陶器の碗、須恵器の高台付壺等を出土。



1.黒褐色土 砂質気味。  
2.黒褐色土 シルト含む。  
3.黒褐色粘質土 洪水シルト。

第110図 A区65号住居跡(1)

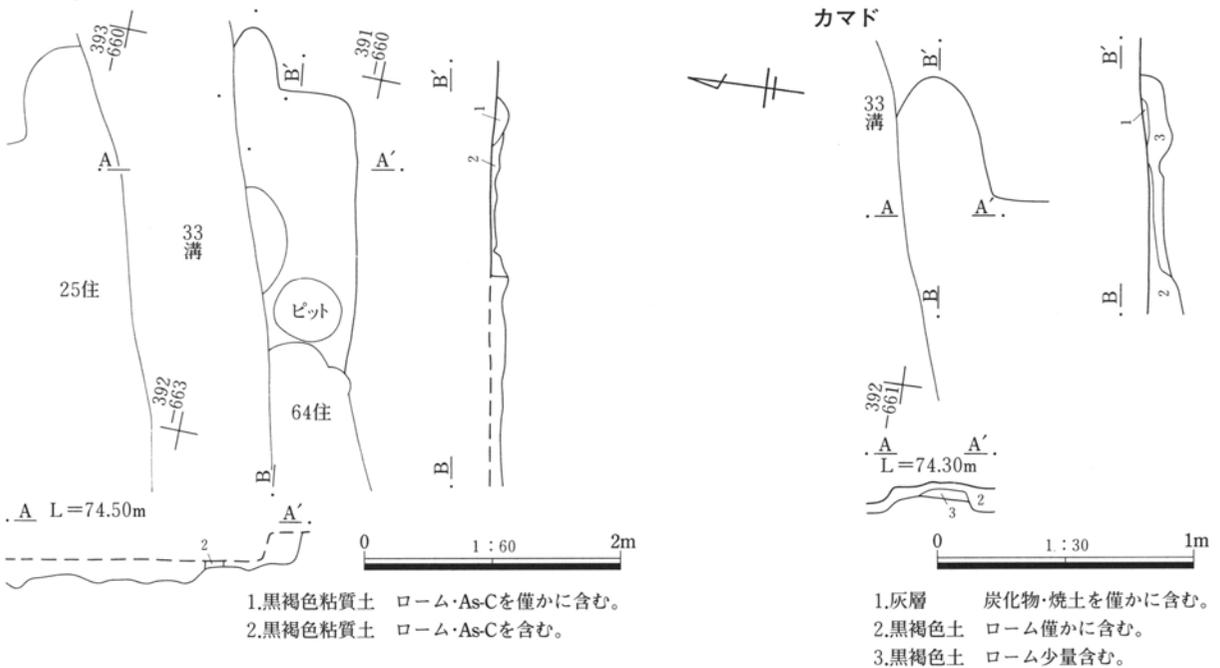
第3章 検出された遺構と遺物



66号住居跡(第112図 PL.27)

位置	391-660グリッド	方位	不明	柱穴	不明	貯蔵穴	不明
規模	不明	深さ	不明	掘り方	床面下約5~15cmに僅かな凹凸を検出。		
面積	不明	形状	不明	竈	規模は48×33×3cm。東壁に位置し、使用面下の灰層で確認している。		
重複	66住→25・50・64号住居、33号溝			遺物	なし		
床面	50号住居の掘り方部分で確認。ほぼ平坦。						

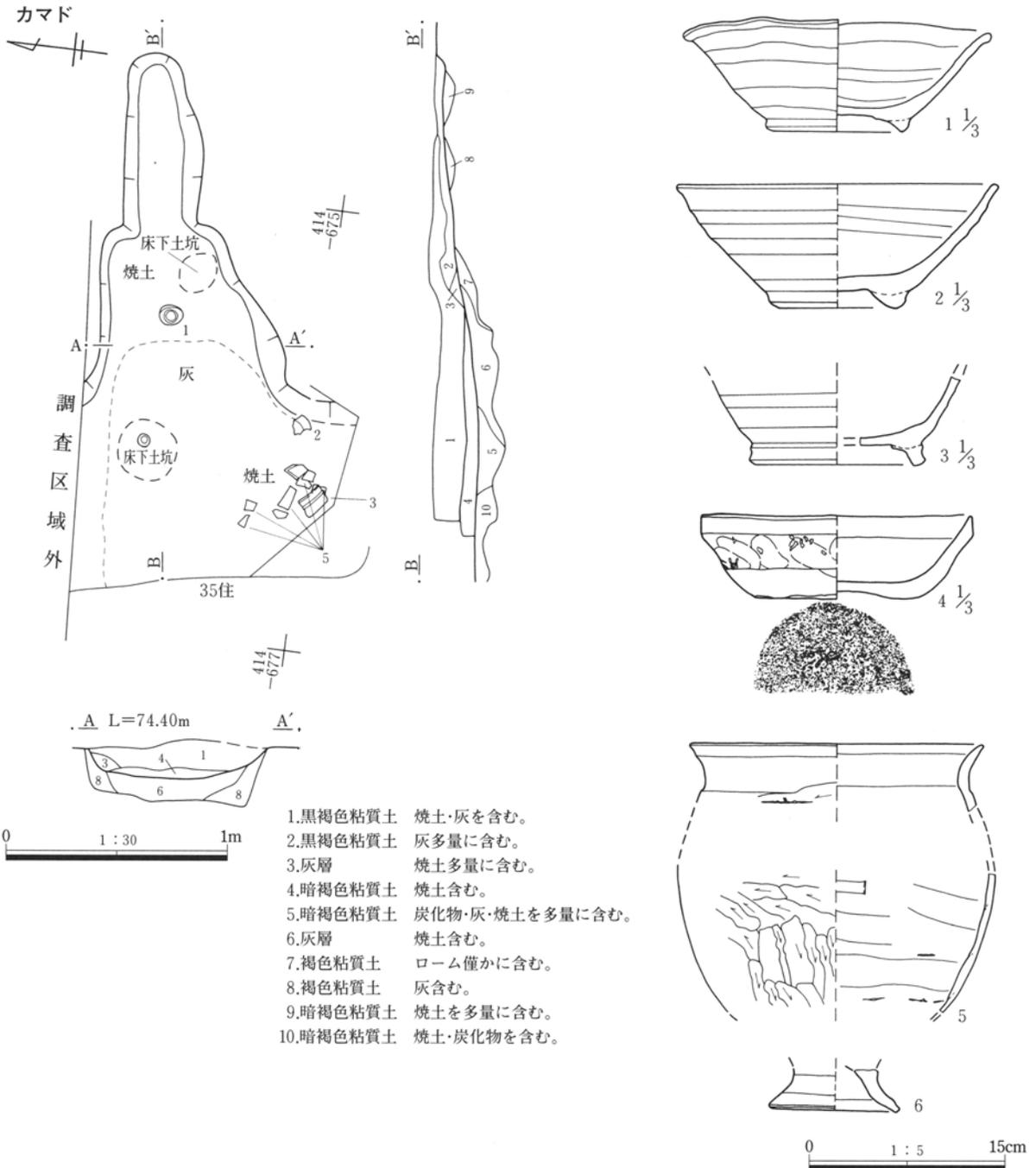
掘り方



67号住居跡(第113図 PL.20・107)

位置 414-675グリッド 方位 不明  
 規模 不明 深さ 不明  
 面積 不明 形状 不明  
 重複 67住→34・35号住居他  
 床面 竈部分だけの確認のため不明。  
 柱穴 不明 貯蔵穴 不明

掘り方 竈部分で確認すると、床面下6cm前後か。  
 竈 規模は165×70×18cm。東壁に位置すると考えられる。焚口部は灰が拡がる。右袖付近は焼土が多く土師器の甕他の遺物が出土。燃焼部は壁が赤く焼けている。  
 遺物 須恵器の高台付碗、土師器の甕等が出土。



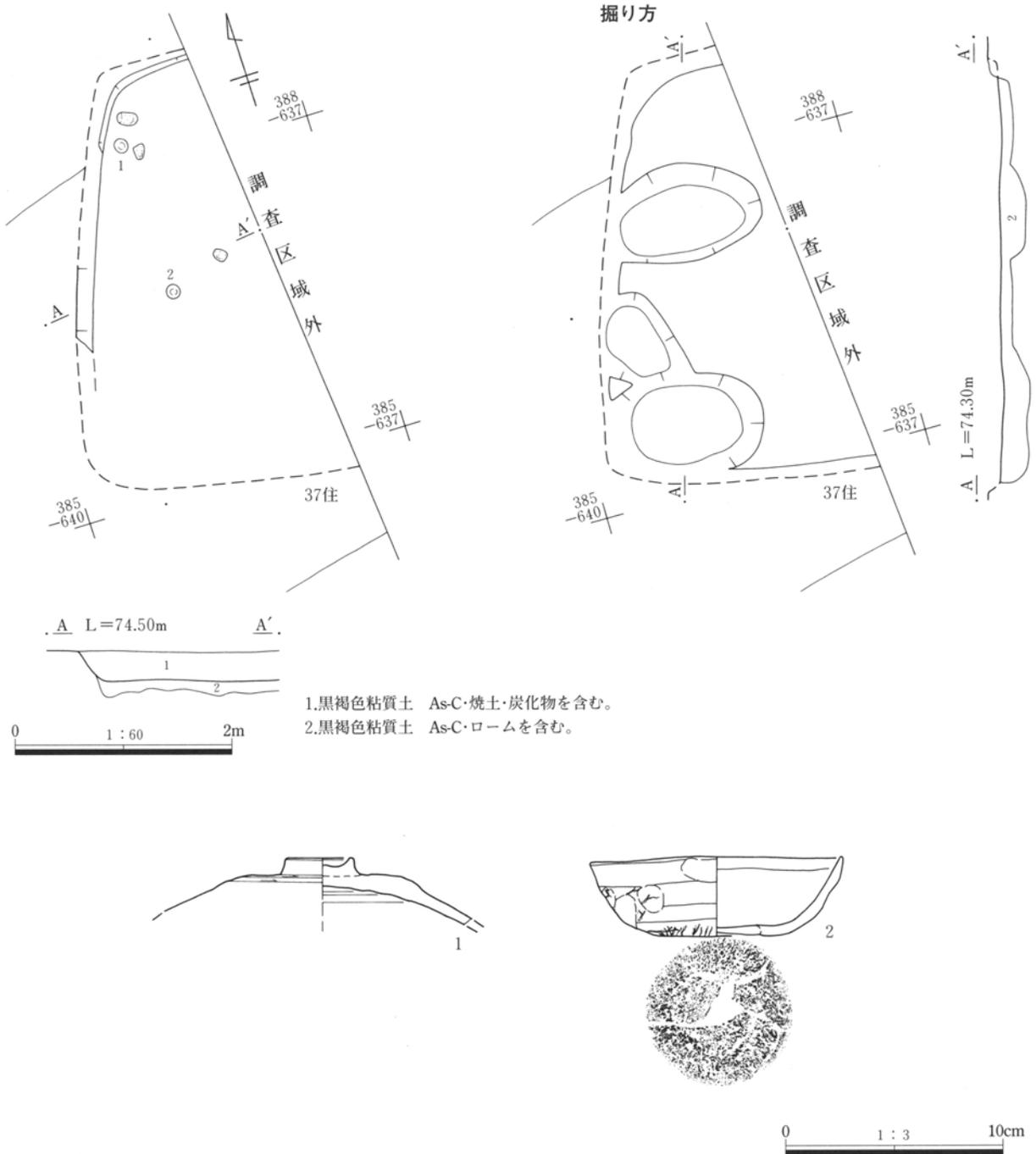
第113図 A区67号住居跡

第3章 検出された遺構と遺物

68号住居跡(第114図 PL.14・107)

位置 385-637グリッド 方位 不明  
 規模 (4.05) × <2.48> m 深さ 26cm  
 面積 不明 形状 不明  
 重複 68住→37号住居  
 床面 37号住居の床面を掘り抜いて構築。床面レベルが同一な為、確認は北西部分の一部にとどまった。

北西寄りに遺物が出土。  
 柱穴 不明 貯蔵穴 不明  
 掘り方 床面下約10cm。西壁寄りに最大140×90×15cmの皿状の床下土坑を3ヶ所確認。  
 竈 不明  
 遺物 須恵器の蓋、土師器の坏を出土。



第114図 A区68号住居跡

72号住居跡(第115・116図 PL.29・108)

位置 379-643グリッド 方位 N-79° -E

規模 4.15×3.78m 深さ 31cm

面積 11.35m<sup>2</sup> 形状 正方形

重複 72住→28号住居

床面 28号住居床面下、約12cmに確認。ほぼ平坦。

周溝 北・西部分は、壁に沿って約10cmの深さで周溝が確認された。南部分は掘り方まで削られているため不明。 柱穴 なし

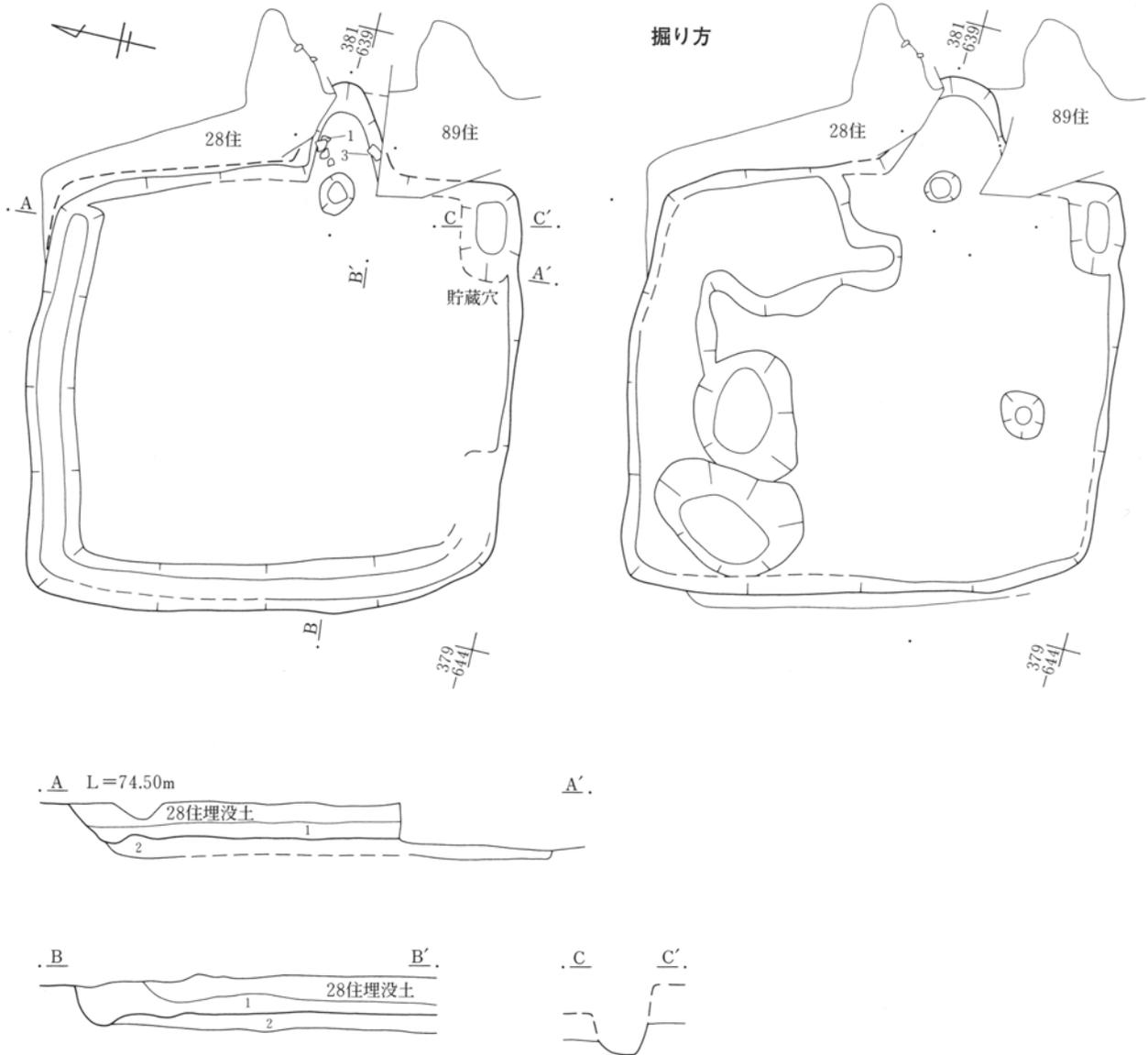
貯蔵穴 南東コーナーに約80×48×(30)cmで検出し

たが、床面より低い部分での確認。

掘り方 床面下約15cm、北側部分に6～26cmの掘り込みがある。

竈 東壁の南寄りに位置。焚口部中央に灰かき穴。竈は掘り方部分での調査。確認面の壁は赤変、底面には灰が堆積している。

遺物 須恵器の蓋・埴、土師器の「コ」の字状甕を出土。

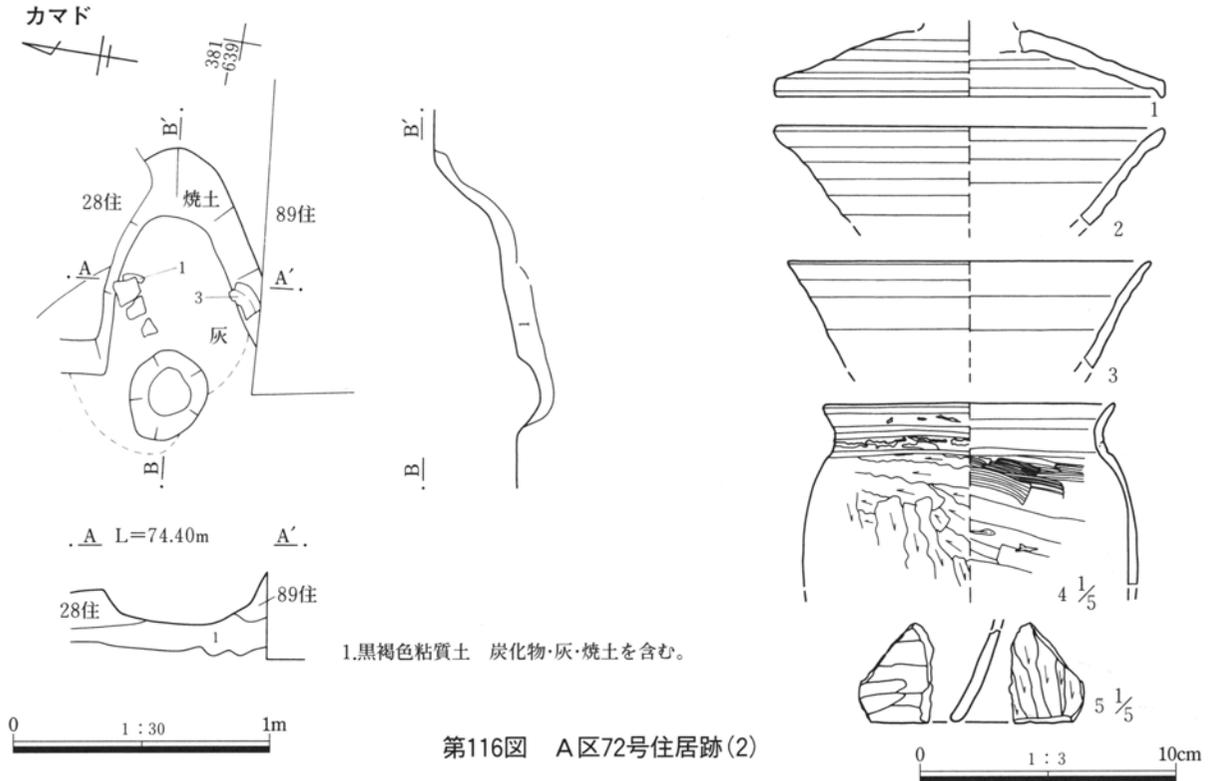


- 1.暗褐色粘質土 As・C・炭化物・焼土を含む。
- 2.暗褐色粘質土 As・C・炭化物・焼土・ロームを含む。

0 1:60 2m

第115図 A区72号住居跡(1)

第3章 検出された遺構と遺物



73号住居跡(第117・118図 PL.28・108)

位置 396-654グリッド 方位 N-83° -E

規模 3.12×2.70m 深さ 28cm

面積 (6.83)m<sup>2</sup> 形状 隅丸長方形

重複 73住→40・43号住居

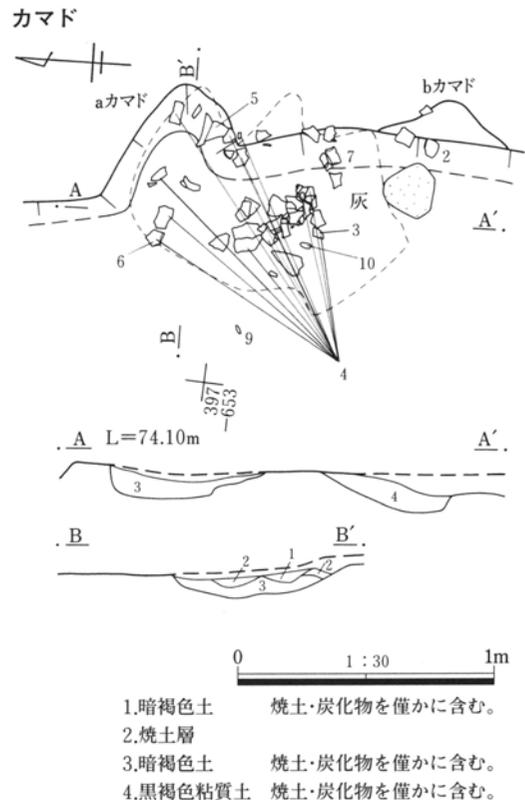
床面 重複する43号住居の床面下、約10cmで確認。  
ほぼ平坦。

柱穴 不明 貯蔵穴 不明

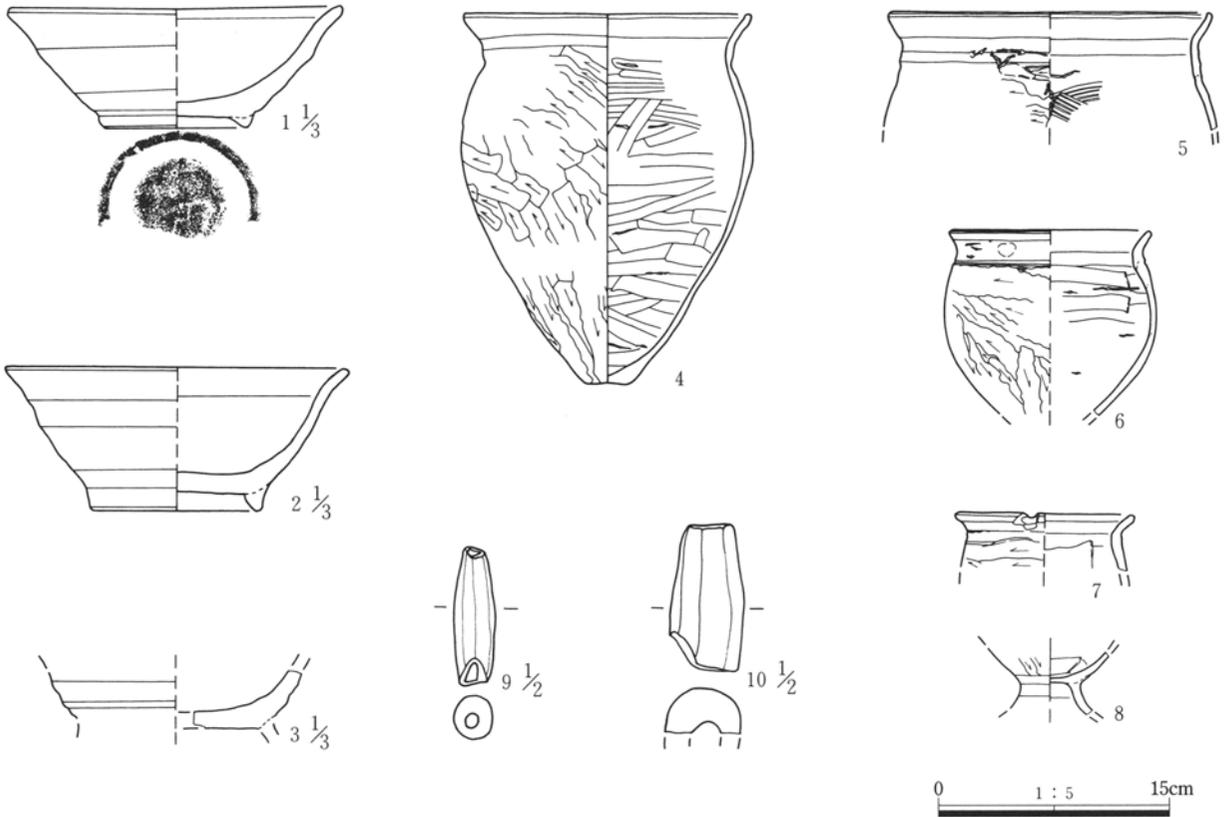
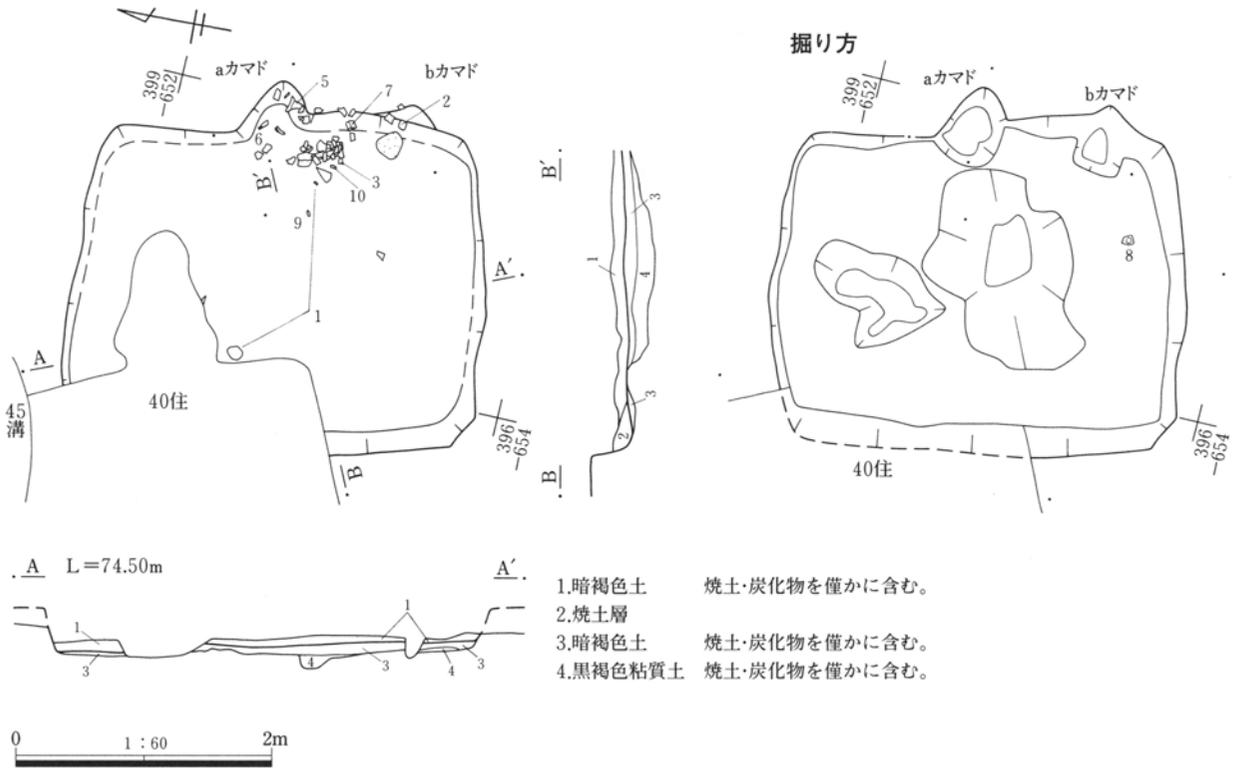
掘り方 床面下約5cmで、中央と北寄りの2ヶ所に、  
深さ6~12cmのやや大きな掘り込みを確認。

竈 2ヶ所で検出。aカマドは東壁やや北寄りに位置、  
規模は55×55×10cm。南寄りのbカマドは壁によって  
削られており、一部の確認。掘り方で燃焼部を検出した。  
aカマドは燃焼部で焼土が、灰は焚口部からbカマド付近  
まで広がっている。

遺物 須恵器の高台付壺、土師器の「コ」の字状甕・  
台付甕、土錘を出土。



第1節 A区から検出された遺構と遺物



第118図 A区73号住居跡(2)

第3章 検出された遺構と遺物

74号住居跡(第119・120図 PL.30・108)

位置 376-645グリッド 方位 N-64° -E

規模 <4.08>×3.38m 深さ 18cm

面積 (12.13)m<sup>2</sup> 形状 台形か

重複 74住→62号住居

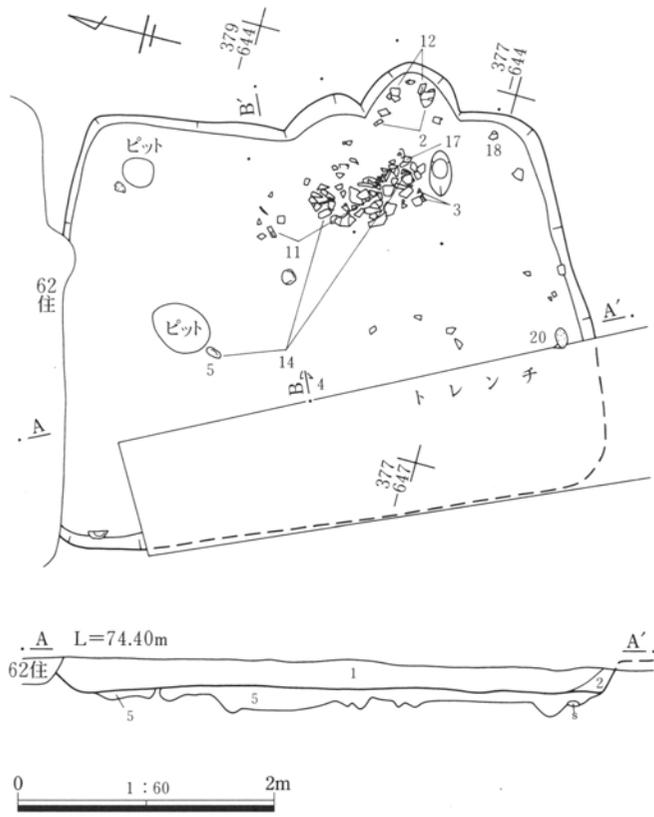
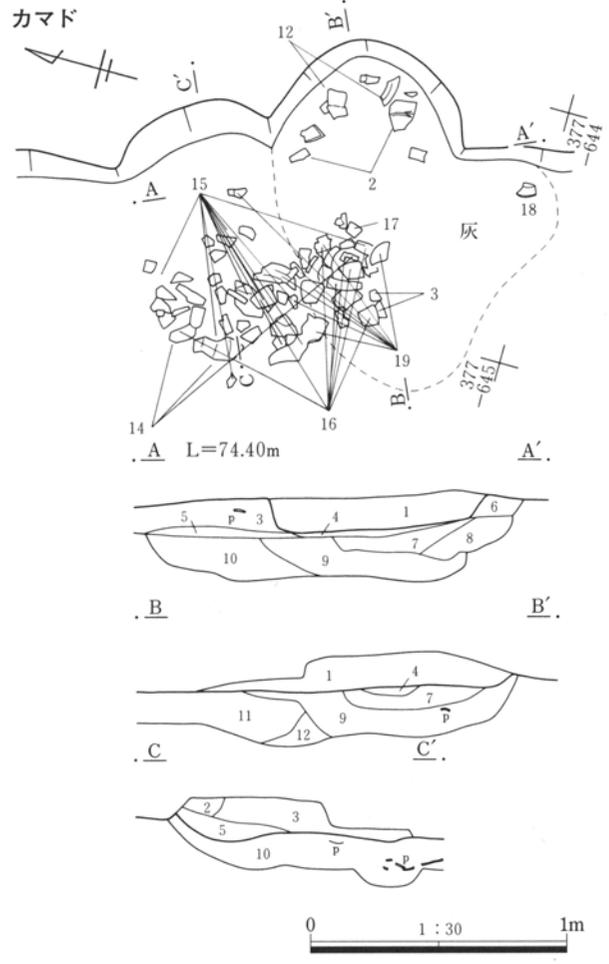
床面 ほぼ平坦。北壁は62号住居に、西壁はトレン  
チで削られている。南は区域外。

柱穴 なし 貯蔵穴 なし

掘り方 床面下約7cmと15cmで凹凸が著しい。

竈 規模は100×150×12cm。東壁南寄りに位置。燃  
焼部は、僅かで奥行きが短い。底面に灰・焼土が多  
く堆積。また、竈左に壁が膨らむ部分があり焼土が  
広がる。焚口部前から、須恵器や土師器の破片が出  
土している。

遺物 須恵器の坏、土師器の坏・「く」の字状に外  
反する甕・台付甕、磨石等を出土。

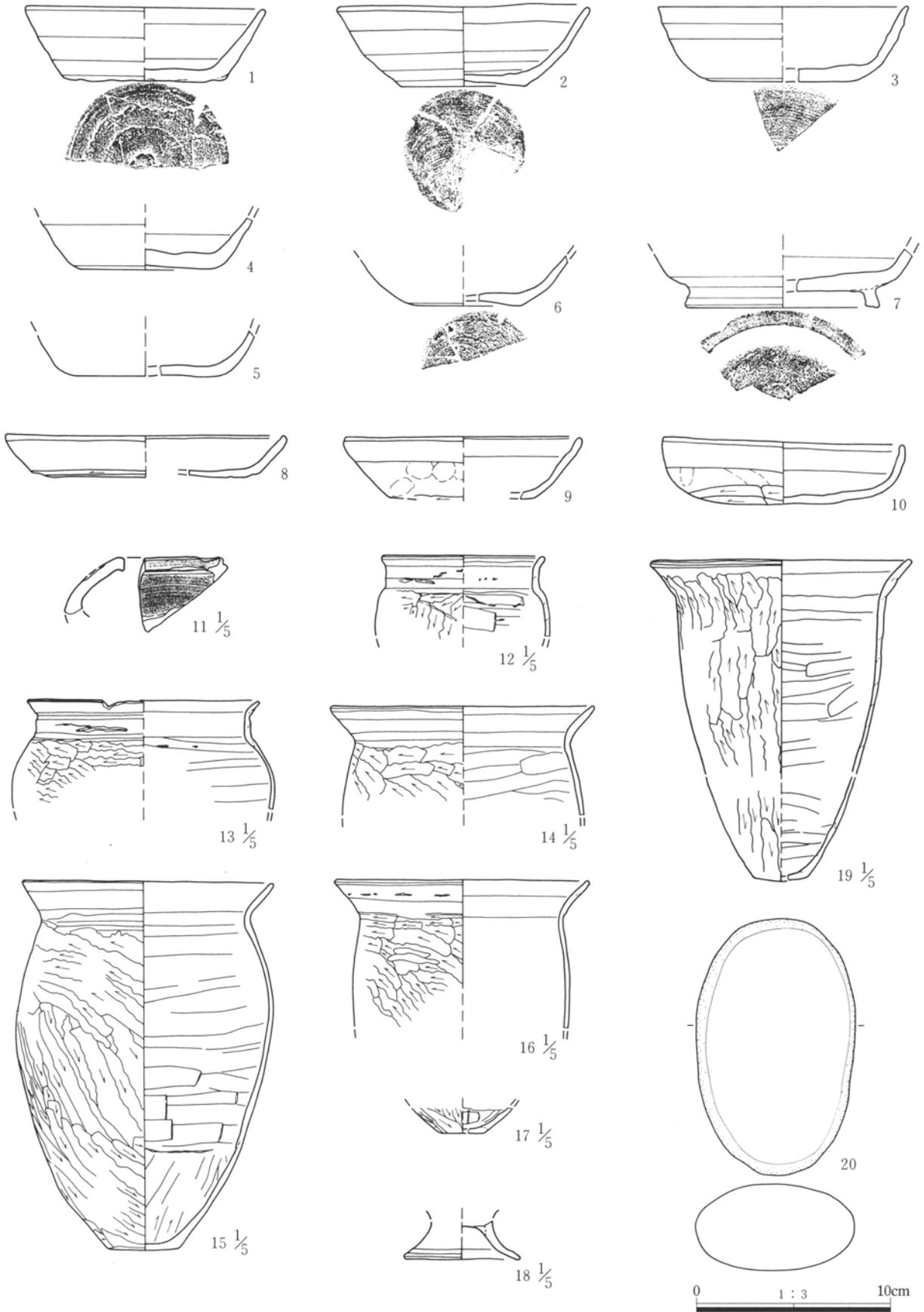


- |          |               |
|----------|---------------|
| 1.黒褐色土   | As-C・焼土を含む。   |
| 2.黒褐色粘質土 | 焼土含む。         |
| 3.黒褐色土   | As-C・炭化物を含む。  |
| 4.黒褐質土   | 灰・焼土を多量に含む。   |
| 5.黒褐色粘質土 | As-C・灰・焼土を含む。 |
| 6.黒褐質土   | 焼土含む。         |
| 7.暗褐色土   | 焼土・灰を僅かに含む。   |
| 8.黒褐質土   | ローム多量に含む。     |
| 9.黒褐質土   | ローム多量に含む。     |
| 10.黒褐質土  | 焼土・灰・ロームを含む。  |
| 11.暗褐色土  | ローム・焼土を含む。    |
| 12.黄褐色土  | ローム含む。        |

- |          |                |
|----------|----------------|
| 1.暗褐色土   | ローム・As-Cを含む。   |
| 2.暗褐色土   | ローム含む。         |
| 3.暗褐色砂質土 | ローム多量に含む。      |
| 4.暗褐色土   | ローム・焼土・炭化物を含む。 |
| 5.暗褐色土   | ローム多量に含む。      |

第119図 A区74号住居跡(1)

第1節 A区から検出された遺構と遺物



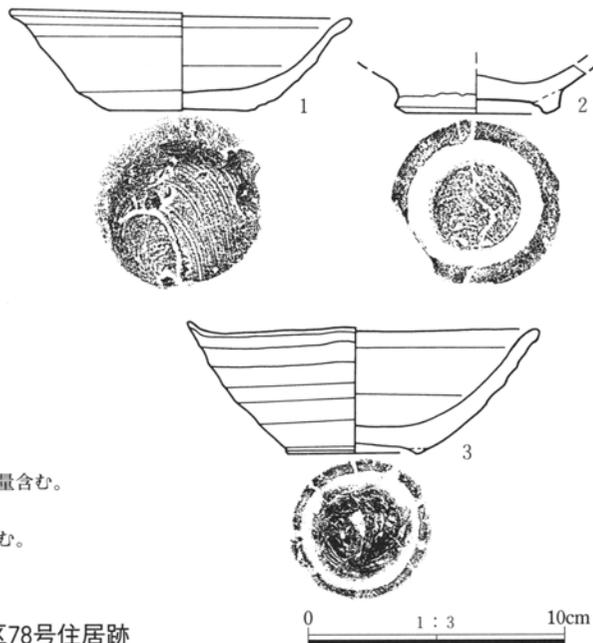
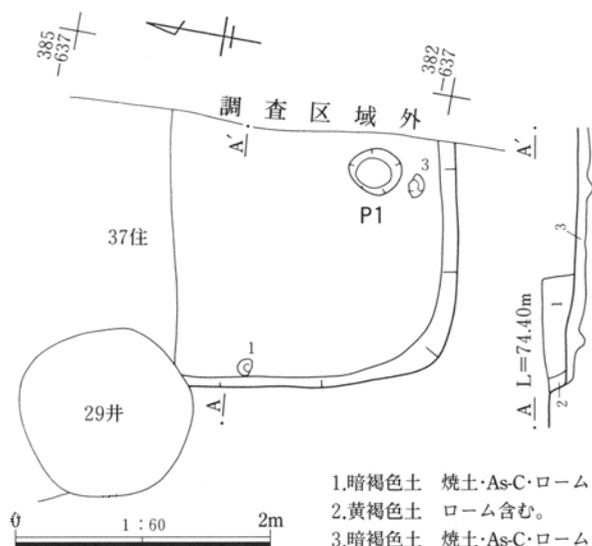
第120図 A区74号住居跡(2)

第3章 検出された遺構と遺物

78号住居跡(第121図 PL.30・109)

位置 382-637グリッド 方位 不明  
 規模 <2.20> × <2.02> m 深さ 19cm  
 面積 不明 形状 不明  
 重複 78住→37号住居、29号井戸  
 床面 やや凹凸がある。地山ブロックを含む暗褐色土を踏み固めているが、不明瞭。東は区域外。

柱穴 南寄りに1ヶ所検出。42×35×26cmを測るが性格は不明。 貯蔵穴 不明  
 掘り方 床面下6～10cmに確認、凹凸がある。  
 竈 不明  
 遺物 須恵器の坏・高台付碗を出土。



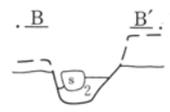
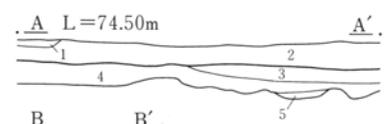
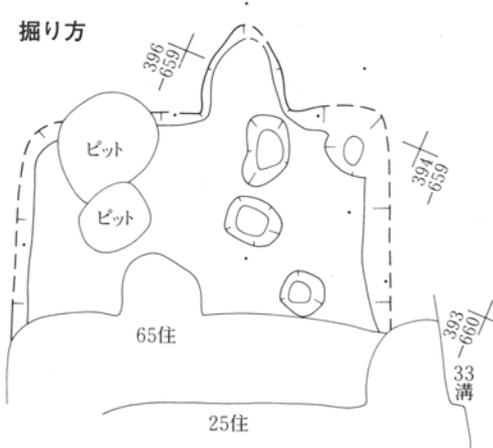
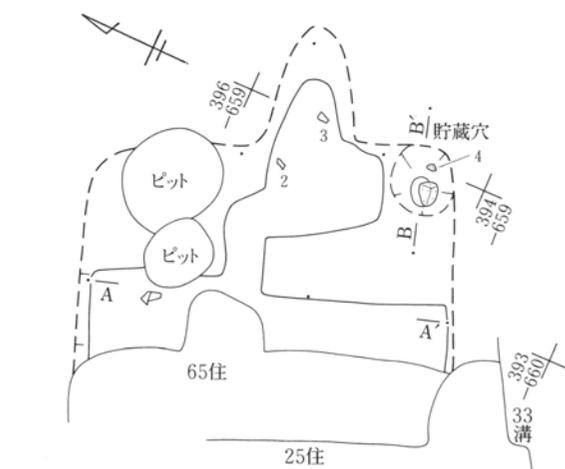
第121図 A区78号住居跡

80号住居跡(第122図 PL.31・109)

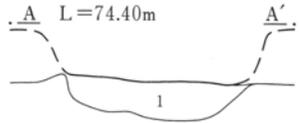
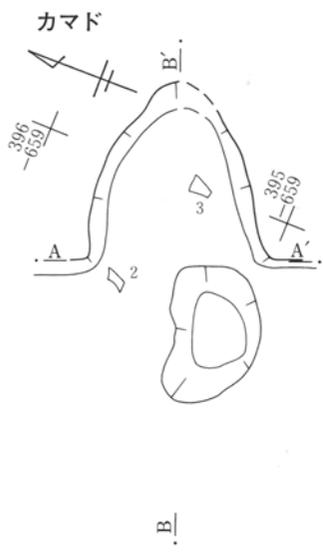
位置 393-660グリッド 方位 N-68° -E  
 規模 (2.90) × <1.68> m 深さ 14cm  
 面積 不明 形状 不明  
 重複 80住→65号住居  
 床面 東部分は41号・南壁は42号、西部分は65号住居に削られている。重複が著しく、床面が確認できたのは極く一部である。床面は、南へ向かってやや低くなっている。

柱穴 不明  
 貯蔵穴 南東コーナーに検出。規模は約50×45×40cm。河原石は、底面から約10cmで出土。  
 掘り方 床面下10cmに、深さ12cm程の掘り込みを検出。  
 竈 規模は76×65×20cm。東壁に位置する。焚口部に灰かき穴を検出。  
 遺物 軽石製品他を出土。

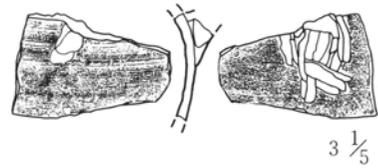
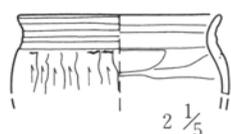
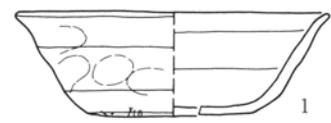
第1節 A区から検出された遺構と遺物



- 1.暗褐色土 焼土・As-Cを僅かに含む。
- 2.黒褐色粘質土 焼土・As-Cを僅かに含む。
- 3.黒褐色粘質土 ローム・焼土・炭化物を含む。
- 4.黒褐色粘質土 焼土・As-Cを少量含む。
- 5.黒褐色粘質土 ローム・As-Cを少量含む。



- 1.黒褐色粘質土 As-C・焼土・炭化物を含む。
- 2.黒褐色粘質土 ローム・焼土を含む。



第122図 A区80号住居跡

第3章 検出された遺構と遺物

82号住居跡(第123図 PL.29・109)

位置 385-674グリッド 方位 N-88° -E

規模 (3.62)×2.90m 深さ 17cm

面積 (8.81)m<sup>2</sup> 形状 隅丸長方形

重複 82住→83号住居、11・16号溝

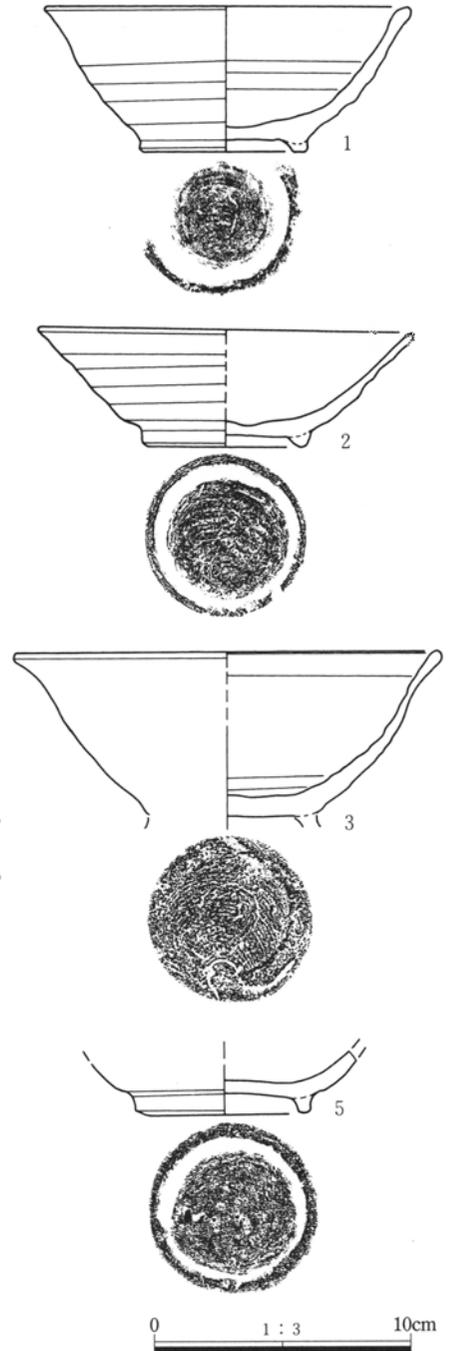
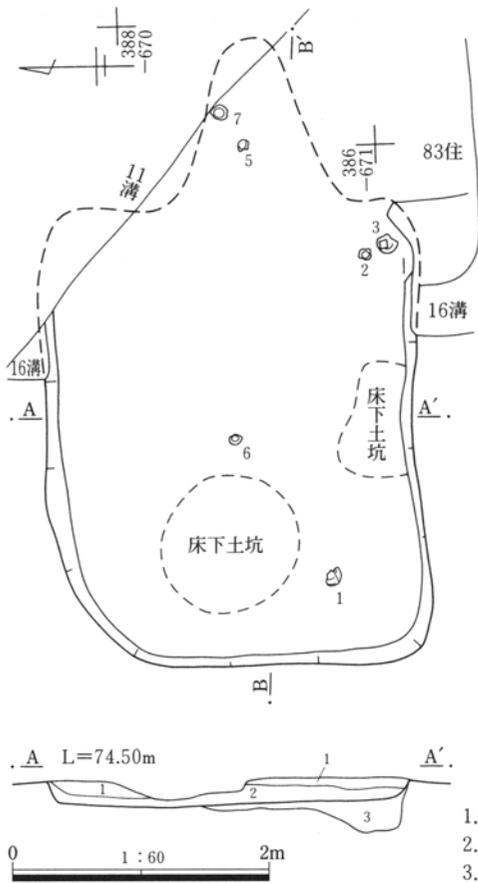
床面 軟弱。ほぼ平坦。東半分は11・16号溝に床面付近まで削られている。

柱穴 なし 貯蔵穴 なし

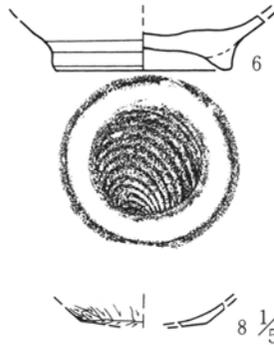
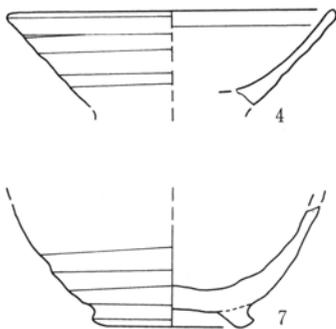
掘り方 床面下約10cm、西壁寄りに径100・深さ18cmの円形、南壁中央に94×40×25cmの床下土坑がある。

竈 規模は(70×45×10)cm。11・16号溝に削られているため不明瞭。燃烧部の底面付近に焼土を含む層を確認した。

遺物 須恵器の高台付碗を出土。



- 1. 褐色粘質土 焼土・ロームを含む。
- 2. 黒褐色粘質土 As-C含む。
- 3. 暗褐色粘質土 As-C・ロームを含む。

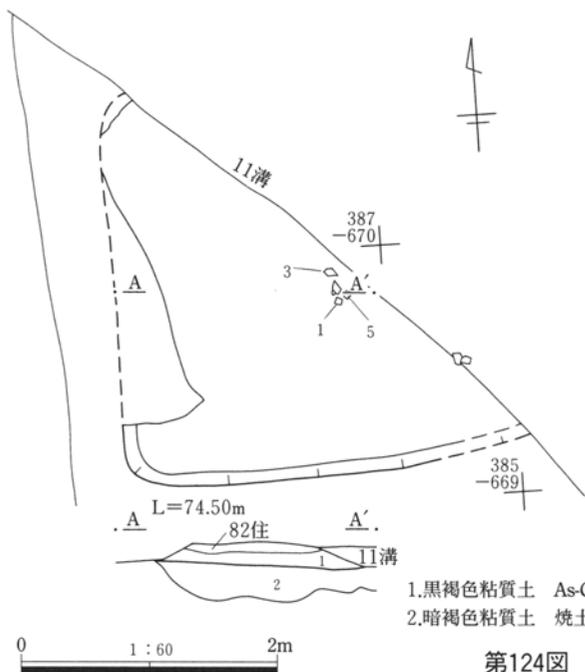


第123図 A区82号住居跡

83号住居跡(第124図 PL.21・29・109)

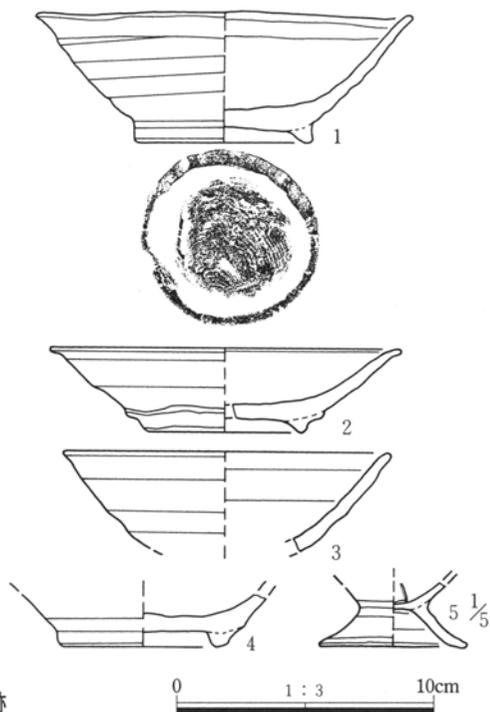
位置 385-669グリッド 方位 不明  
 規模 <3.10> × <3.06> m 深さ 14cm  
 面積 不明 形状 不明  
 重複 83住→11・16号溝  
 床面 ほぼ平坦。暗褐色粘質土を踏み固めているがやや軟弱。広い範囲を溝で、西側を82号住居に削ら

れる。南寄りの一部分の検出。  
 柱穴 不明 貯蔵穴 不明  
 掘り方 床面下25cmで凹凸がある。  
 竈 不明  
 遺物 須恵器の高台付碗を出土。



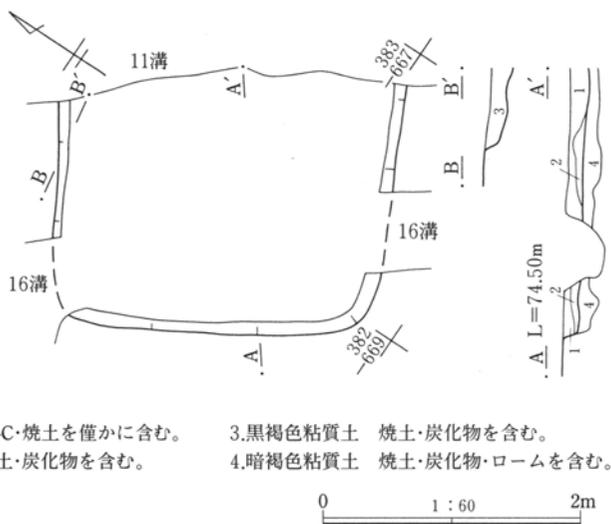
- 1.黒褐色粘質土 As-C含む。
- 2.暗褐色粘質土 焼土・炭化物を含む。

第124図 A区83号住居跡



84号住居跡(第125図 PL.27)

位置 383-667グリッド 方位 不明  
 規模 2.68 × <2.10> m 深さ 11cm  
 面積 不明 形状 不明  
 重複 84住→11・16号溝  
 床面 暗褐色粘質土を踏み固めており、ほぼ平坦。  
 柱穴 不明 貯蔵穴 不明  
 掘り方 床面下10~15cmで凹凸がある。  
 竈 不明 遺物 なし



- 1.暗褐色粘質土 As-C・焼土を僅かに含む。
- 2.暗褐色粘質土 焼土・炭化物を含む。
- 3.黒褐色粘質土 焼土・炭化物を含む。
- 4.暗褐色粘質土 焼土・炭化物・ロームを含む。

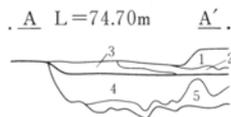
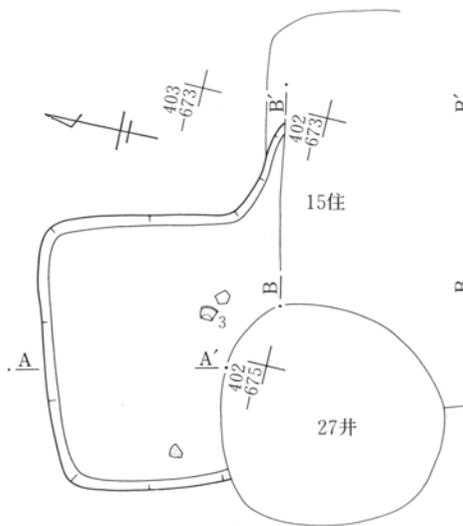
第125図 A区84号住居跡

第3章 検出された遺構と遺物

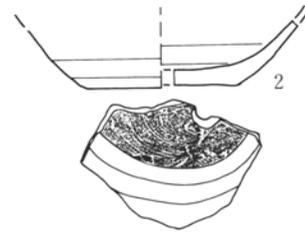
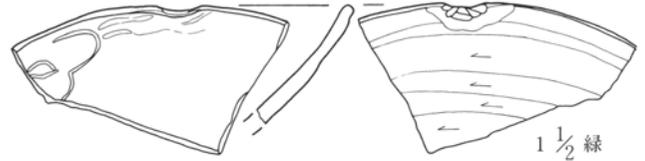
87号住居跡(第126図 PL.23・109)

位置 402-673グリッド 方位 不明  
 規模 2.12×<1.88> m 深さ 10cm  
 面積 不明 形状 不明  
 重複 87住→15号住居、27号井戸  
 床面 暗褐色土を踏み固めているが、軟弱。南部分を15号住居と27号井戸に削られており、確認は北半

分のみ。  
 柱穴 不明 貯蔵穴 不明  
 掘り方 床面下約20cmに、10cmの凹凸がある。  
 竈 東壁に位置。15号住居に南側を削られているため、規模は不明。焚口部に灰層。  
 遺物 緑釉陶器の碗、須恵器の高台付碗等を出土。



- 1.黒褐色粘質土 シルト・焼土を含む。
- 2.黒褐色粘質土 シルト・焼土・灰を含む。
- 3.黒褐色粘質土 シルト・As-Cを僅かに含む。
- 4.暗褐色土 ローム・焼土・炭化物を含む。
- 5.暗褐色土 ローム多量に含む。
- 6.灰層
- 7.暗褐色土 焼土を含む。
- 8.暗褐色土 焼土ブロック・灰を含む。



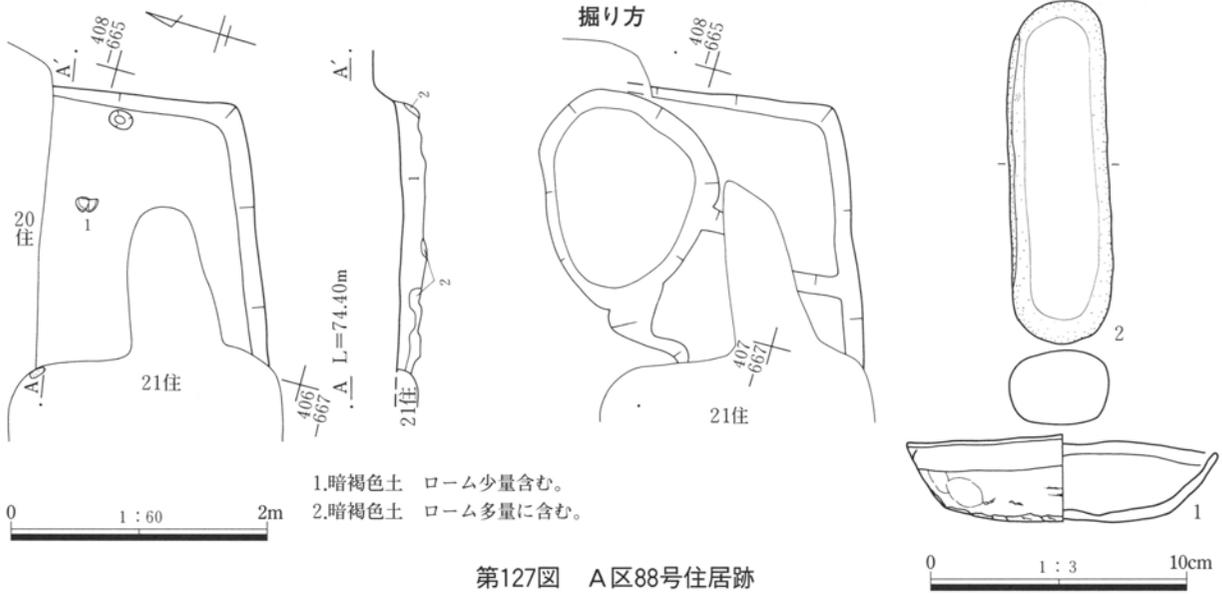
第126図 A区87号住居跡

88号住居跡(第127図 PL.23・109)

位置 407-665グリッド 方位 不明  
 規模 <2.08> × <1.62> m 深さ 18cm  
 面積 不明 形状 不明  
 重複 88住→20・21号住居  
 床面 ほぼ平坦。南東部分のみの検出で、広い範囲

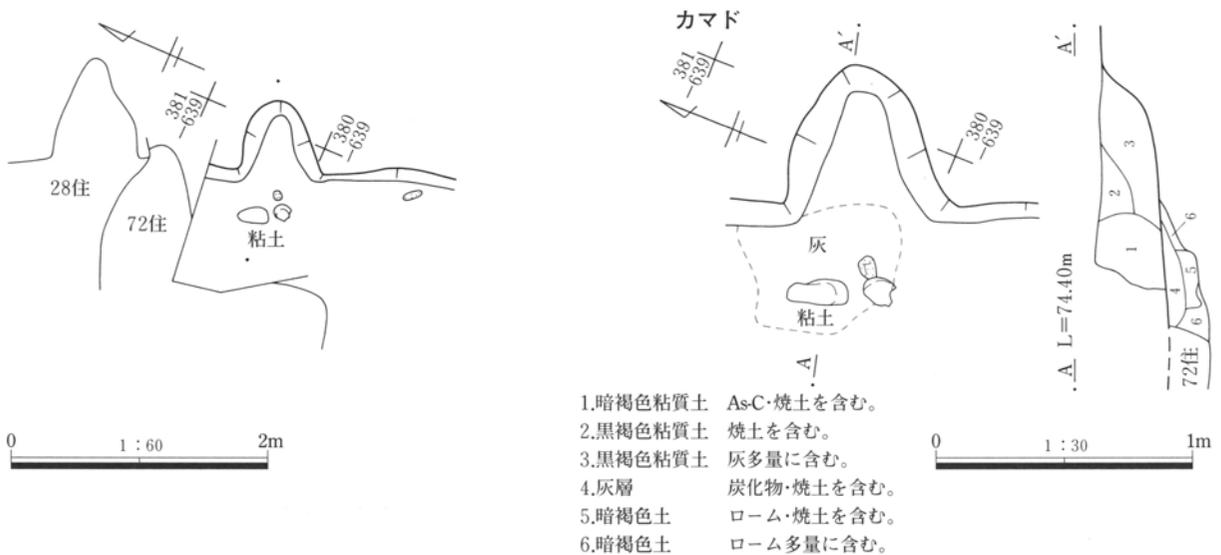
を削られている。  
 柱穴 不明 貯蔵穴 不明  
 掘り方 床面下約18cmで、やや凹凸がある。  
 竈 不明  
 遺物 床面から土師器の坏、磨石を出土。

第1節 A区から検出された遺構と遺物



89号住居跡(第128図 PL.31)

位置	379-639グリッド	方位	不明	の調査。			
規模	<2.05> × <0.98> m	深さ	30cm	柱穴	不明	貯蔵穴	不明
面積	不明	形状	不明	掘り方	床面下約16cmか。		
重複	89住→28・72号住居			竈	東壁に位置。焚口部前に竈構築材の粘土塊。広く灰が堆積している。		
床面	竈付近だけの確認。北寄りには28・72号住居に削られて、また南部分は区域外となるため、一部分			遺物	なし。		



第3章 検出された遺構と遺物

92号住居跡(第129図 PL.23)

位置 379-655グリッド 方位 N-89° -E

規模 (2.80)×2.75m 深さ 21cm

面積 (6.86)㎡ 形状 正方形

重複 92住→56・57号住居、3号竪穴状遺構

床面 56号住居に本住居の床面は削られており、掘

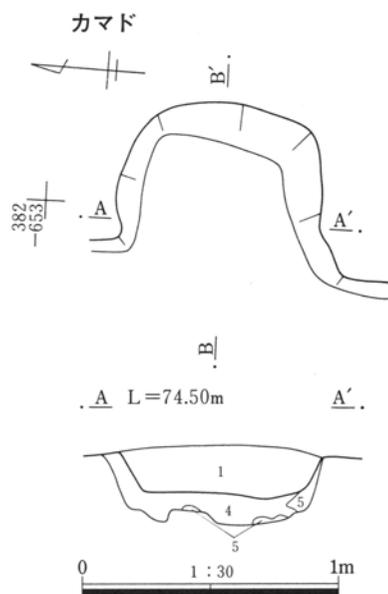
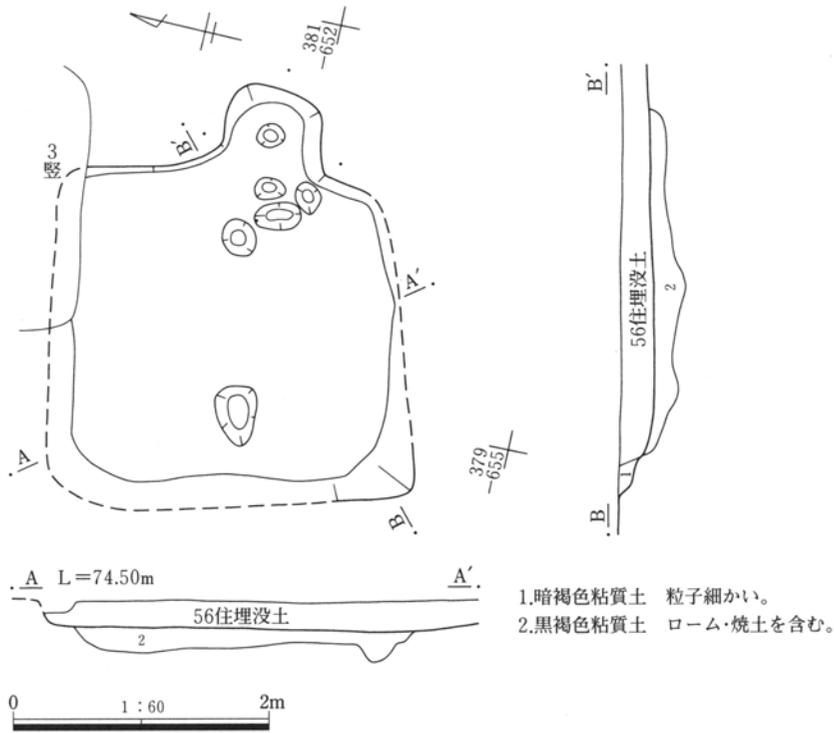
り方での確認。

柱穴 不明

貯蔵穴 不明

掘り方 床面下15~20cm。竈付近と西壁寄り中央に10cm程の床下土坑を数ヶ所確認した。

遺物 なし



第129図 A区92号住居跡

## 2. 竪穴状遺構(第130図)

ここに報告する竪穴状遺構は、竪穴住居跡や土坑として調査した。しかし規模・形態・底面の状況等に、これらの遺構としては不自然な点が多く、竪穴住居跡や土坑として認定出来ない遺構を、竪穴状遺構とした。

A区では6基検出した。

### 1号竪穴状遺構(第132図 PL.32)

位置 411-645グリッド

規模 長辺3.95×短辺3.70m 深さ 15cm

所見 形状は隅丸方形。調査区のやや北東寄りに位置。底面はほぼ平坦。覆土は1層で、As-Cを含む。

遺物 なし

### 2号竪穴状遺構(第131・132図 PL.32・110)

位置 414-663グリッド

規模 長辺2.66×短辺2.40m 深さ 約25cm

所見 形状は台形に近い方形。南部分に底面より深さ25cmの楕円形の掘り込みがある。調査区の北に位置する。南西コーナーは10号掘立柱建物と重複している。底面はほぼ平坦。覆土は3層に分かれ、それぞれロームを含む。

遺物 須恵器の高台付碗、土師器の坏・「コ」の字状甕、土錘、敲石等出土。

### 3号竪穴状遺構(第132図 PL.32)

位置 383-652グリッド

規模 長辺<3.85>×短辺2.30m 深さ 26cm

所見 形状は長方形。調査区のやや南東寄りに位置。東は61号住居跡と重複し、61住より古い。北は43号溝に削られている。南西は56号住居跡と接するが、重複関係は確認できない。底面はほぼ平坦。覆土は3層で、As-C・焼土・炭化物を含む。

遺物 なし

### 4号竪穴状遺構(第131・132図 PL.32・110)

位置 396-648グリッド

規模 長辺3.35×短辺2.68m 深さ 35cm

所見 形状は長方形。調査区の中央やや東寄りに位置する。北西コーナーは43号住居跡と重複しており、本遺構の方が古い。底面はほぼ平坦。覆土は4層、洪水ブロック・焼土を僅かに含む。

遺物 須恵器の甕出土。

### 5号竪穴状遺構(第131・132図 PL.32・110)

位置 475-647グリッド

規模 長辺<2.55>×短辺<1.40>m 深さ 25cm

所見 一部の検出で形状は不明。調査区の南端、やや東寄りに位置。底面はやや凹凸がある。覆土は3層、ローム・炭化物を多量に含む。

遺物 須恵器甕切り離しの坏が出土。

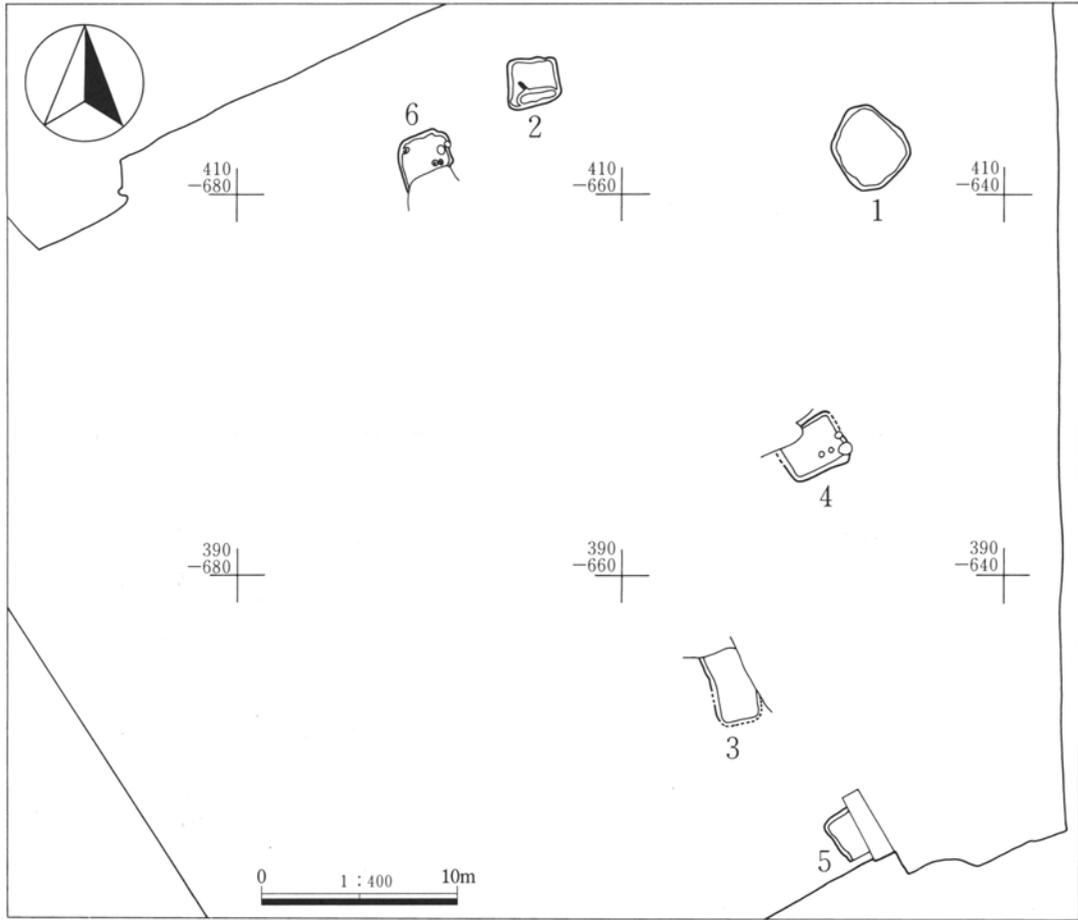
### 6号竪穴状遺構(第131・132図 PL.32・110)

位置 411-669グリッド

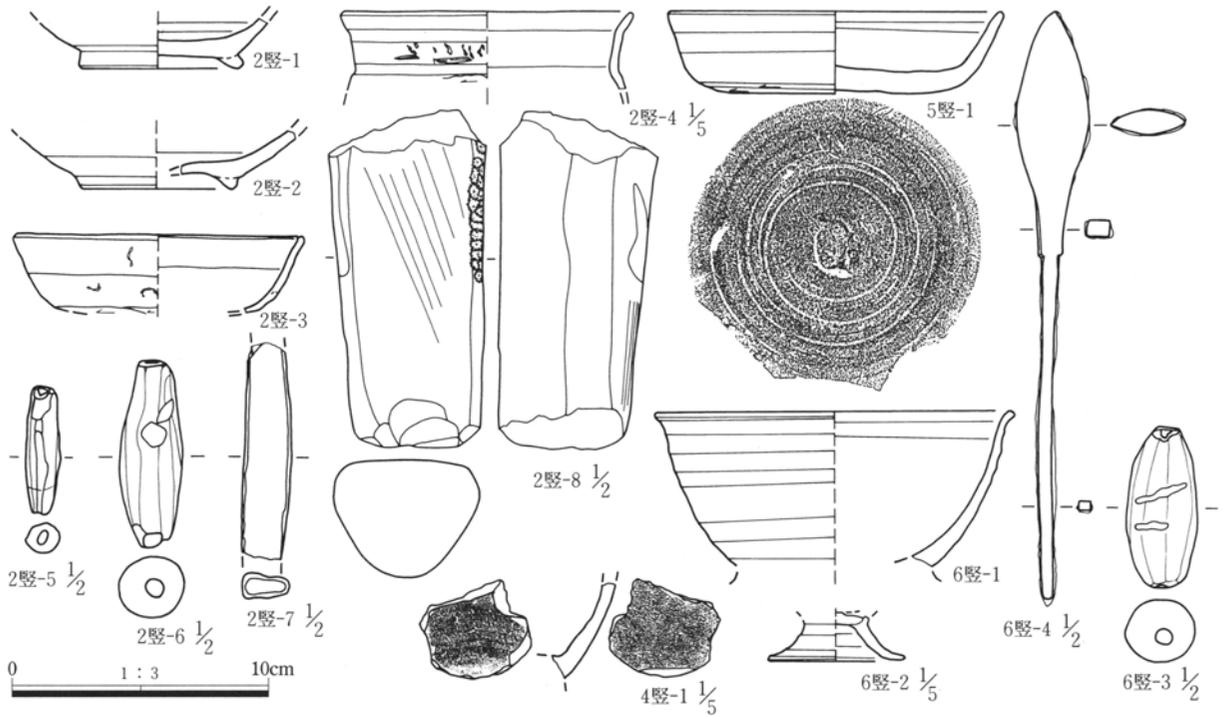
規模 長辺2.68×短辺<2.00>m 深さ 27cm

所見 形状は不明。調査区の北やや西寄りに位置。南は19号住居跡と重複し、19住より古い。底面は平坦。覆土は5層で、焼土・炭化物・As-Cを多量に含む。

遺物 須恵器の碗、土師器の台付甕、土錘、鉄鏃等出土。



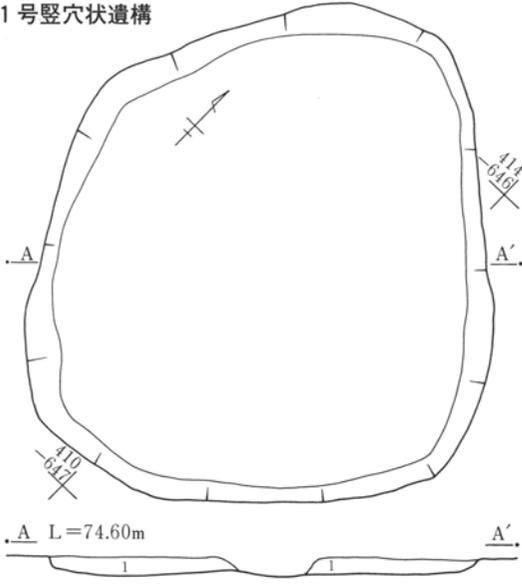
第130図 A区竖穴状遺構全体図



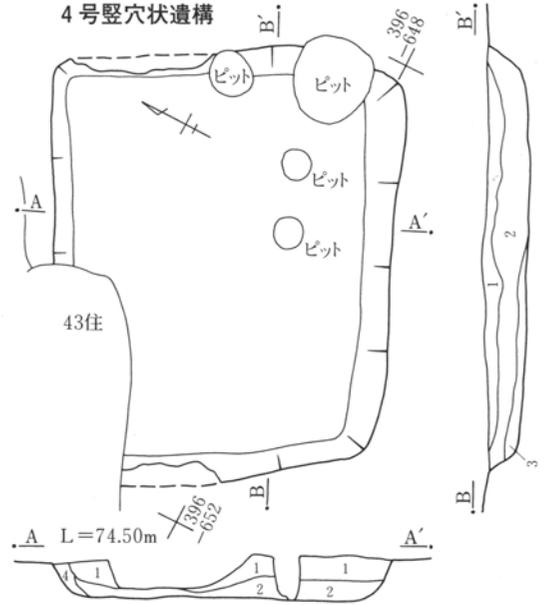
第131図 A区竖穴状遺構出土遺物

第1節 A区から検出された遺構と遺物

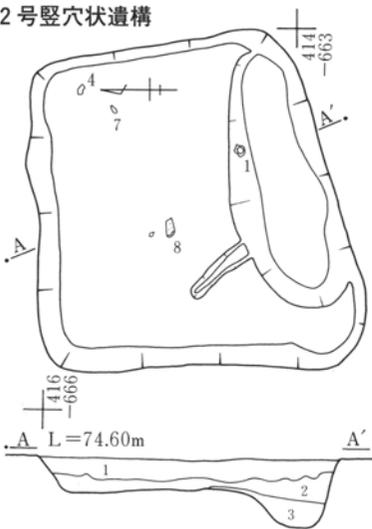
1号竖穴状遺構



4号竖穴状遺構



2号竖穴状遺構



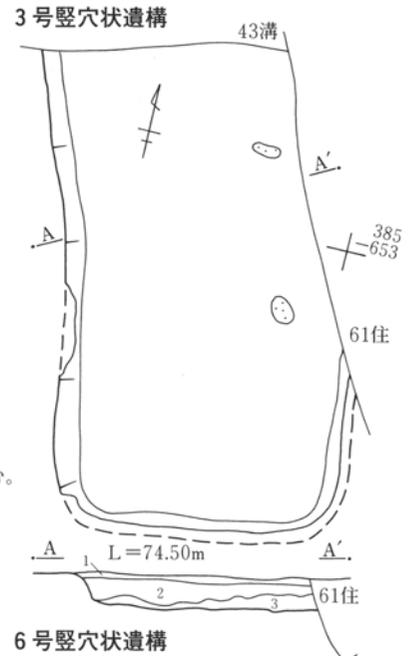
1号竖穴状遺構  
1.暗褐色土 As-C多量に含む。

2号竖穴状遺構  
1.暗褐色土 ローム・炭化物を含む。  
2.暗褐色土 ロームブロックを含む。  
3.暗褐色土 ロームブロック多量に含む。

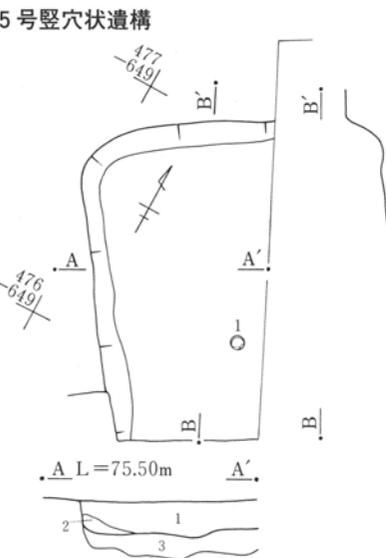
3号竖穴状遺構  
1.黒褐色粘質土 As-C・焼土・炭化物を僅かに含む。  
2.黒褐色粘質土 As-C・鉄分・焼土を少量含む。  
3.黄褐色土 ローム多量に含む。

4号竖穴状遺構  
1.黒褐色土 焼土僅かに含む。  
2.黒褐色土 洪水ブロック。焼土を僅かに含む。  
3.黒褐色粘質土 洪水ブロック僅かに含む。  
4.黒褐色砂質土 洪水ブロック僅かに含む。

3号竖穴状遺構



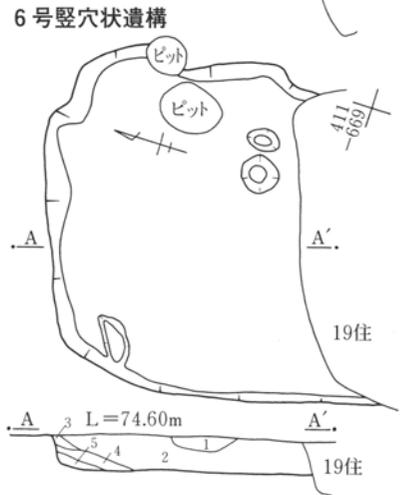
5号竖穴状遺構



5号竖穴状遺構  
1.暗褐色土 ローム・炭化物を多量に含む。  
2.黒褐色土 炭化物多量に含む。  
3.暗褐色土 ローム・炭化物を含む。

6号竖穴状遺構  
1.暗褐色粘質土 As-C・焼土を含む。  
2.暗褐色粘質土 As-C・炭化物・焼土を含む。  
3.黒褐色土 As-C多量に含む。  
4.暗褐色土 ローム含む。  
5.黒褐色粘質土 As-C・ロームを含む。

6号竖穴状遺構



第132図 A区1～6号竖穴状遺構



第3章 検出された遺構と遺物



第133図 A区ピット(掘立柱建物・柵列)全体図

3. ピット群(第133・134図 PL.87・110)

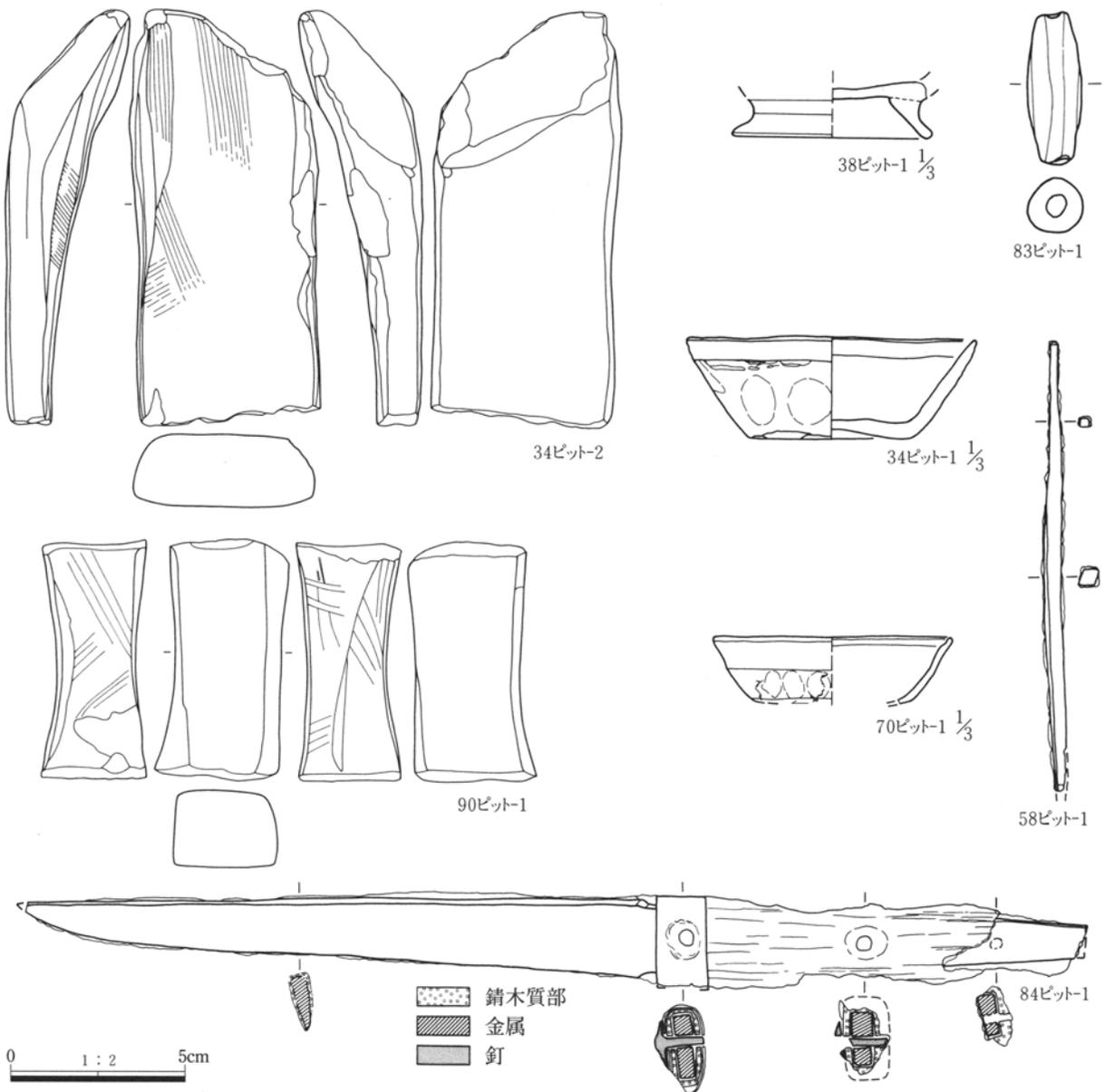
ピットは411基検出した。古代集落面より上層の中世面からの検出が殆どで、下層にいくに従い少くなる。

ピットは調査区のほぼ中央を境として、北西と南東に集中地点が分かれる。ピットの多くは柱穴とみられ、発掘調査時に1号および2号掘立柱建物を検出しているが、それ以外の掘立柱建物13棟については図上での確認となった。

中世面においては、ピット群とほぼ同レベルで多くの溝・井戸・土坑が検出されており、ピットの多

くはこれらの遺構と同時存在と考えられる。しかしそれぞれの遺構との新旧関係については、明らかなものもあるが、多くは確認出来ない。

ピットからの主な出土遺物は次のとおりである。34号ピットからは土師器坏と砥石、38号ピットからは須恵器高台付碗、58号ピットからは金属製品、70号ピットからは土師器坏、83号ピットからは土錘、84号ピットからは刀子、90号ピットからは砥石が出土している。



第134図 A区ピット群出土遺物

第3章 検出された遺構と遺物

第2表 A区ビット計測表

No.	位置 グリッド	形状	規模(cm)			備 考	No.	位置 グリッド	形状	規模(cm)			備 考
			長軸	短軸	深さ					長軸	短軸	深さ	
27	405-676	楕円形	35	22		7掘-9	86	392-664	円形	(52)	45	37	
28	408-675	円形	25	<21>	21		87	391-662	円形	(78)	(75)	46	
29	408-675	円形	30	21	28		88	391-662	円形	28	28	20	
30	408-676	円形	35	33	29		89	395-659	円形	78	<67>	19	
31	408-676	円形	34	33	21	7掘-10	90	395-660	円形	56	50	24	
32	409-676	円形	30	27	14		91	422-656	楕円形	66	50	8	
33	409-677	楕円形	25	16	18		92	422-662	不定形	40	32	20	11掘-3
34	409-677	円形	30	26	43		93	421-662	円形	34	26	75	
35	409-677	円形	35	31	41		94	420-661	円形	28	22	9	
36	410-678	円形	30	27	19		95	420-661	円形	32	30	6	
37	411-679	円形	28	27	31		96	419-660	楕円形	44	38	21	11掘-4
38	412-679	楕円形	51	39	32		97	420-664	楕円形	42	36	16	
39	412-677	円形	30	25	30	6掘-8	98	420-664	円形	35	30	9	11掘-2
40	412-677	楕円形	42	29	26		99	420-663	楕円形	28	24	14	
41	411-677	円形	26	25	26		100	420-662	楕円形	22	20	12	
42	410-676	楕円形	64	32	53		101	419-661	楕円形	30	26	15	
43	412-676	円形	32	29	57		102	419-664	楕円形	24	22	17	
44	414-677	円形	28	28	34	6掘-1	103	418-663	円形	30	30	20	11掘-5
45	414-677	円形	38	35	19		104	418-662	楕円形	34	24	25	
46	415-675	円形	28	32	39		105	418-660	楕円形	22	20	14	
47	415-675	円形	26	22	29		106	417-659	円形	24	20	19	
48	414-675	円形	33	30	22	6掘-2	107	415-662	楕円形	38	36	49	
49	413-674	円形	33	28	31		108	414-661	隅丸方形	23	21	20	1柵-1
50	413-674	円形	30	<25>	32		109	414-661	円形	28	26	19	
51	415-672	円形	25	24	39		110	414-672	楕円形	40	<26>	18	
52	415-672	円形	37	35	29		111	408-670	楕円形	32	22	12	
53	415-672	隅丸方形	36	28	30	6掘-3、10掘-1	112	406-669	円形	20	18	8	
54	412-674	円形	30	27	13	6掘-9	113	418-665	楕円形	36	24	60	
55	414-672	楕円形	53	<33>	53	9掘-1	114	409-656	円形	16	14	28	
56	415-670	円形	40	39	9		115	408-656	楕円形	52	48	56	
57	417-670	円形	36	31	8	8掘-1	116	409-655	円形	20	18	10	
58	417-670	円形	33	32	15		117	415-672	円形	18	16	32	
59	414-669	不定形	37	35	44	10掘-11	118	415-658	円形	18	14	15	
60	412-669	楕円形	52	34	23		119	415-658	楕円形	36	16	18	
61	410-669	円形	27	25	12		120	415-661	楕円形	30	26	45	
62	411-667	円形	30	25	32		121	415-660	円形	24	22	19	
63	409-665	楕円形	50	35	22	9掘-5	122	415-659	円形	27	26	36	1柵-2
64	409-666	円形	45	38	16		123	414-659	円形	24	22	11	
65	408-669	円形	30	27	34		124	415-658	円形	30	28	16	
66	407-668	円形	28	26	33		125	415-658	円形	26	24	17	
67	408-670	楕円形	38	27	20	9掘-7	126	416-658	円形	24	22	21	1柵-3
68	406-669	円形	30	29	23	13掘-6	127	415-658	円形	26	24	20	
69	407-667	円形	27	26	12	13掘-2	128	415-658	円形	30	26	30	
70	408-672	楕円形	35	15	13		129	414-658	円形	20	18	14	
71	410-672	円形	34	32	28		130	414-657	隅丸方形	24	20	23	1柵-4
72	410-671	円形	30	29	20		131	413-657	円形	20	18	20	
73	411-672	不定形	28	27	24	6掘-5	132	413-657	隅丸方形	38	16	24	1柵-5
74	412-671	不定形	41	36	44	9掘-9	133	411-661	円形	24	22	14	12掘-1
75	413-670	円形	33	32	29	8掘-5	134	410-661	楕円形	50	48	34	
76	411-674	円形	25	22	17		135	410-660	円形	26	24	34	
77	410-674	円形	25	24	18	6掘-6	136	411-659	隅丸方形	28	25	36	12掘-2
78	409-674	円形	32	30	20	7掘-11	137	411-658	円形	20	20	31	
79	405-670	楕円形	36	<22>	6		138	411-658	円形	26	26	42	12掘-3
80	407-674	楕円形	45	35	32	7掘-6	139	409-661	円形	32	30	66	12掘-6
81	408-664	円形か	38	(18)	21		140	408-660	円形	36	32	18	
82	407-672	円形	24	22	22	7掘-5	141	409-659	楕円形	32	28	40	12掘-5
83	412-672	円形	27	20	11		142	409-659	隅丸方形	26	22	24	
84	394-657	隅丸方形	82	47	43		143	409-658	不定形	47	42	40	12掘-4
85	394-656	隅丸方形	28	<16>	33		144	409-657	隅丸方形	34	30	36	

第1節 A区から検出された遺構と遺物

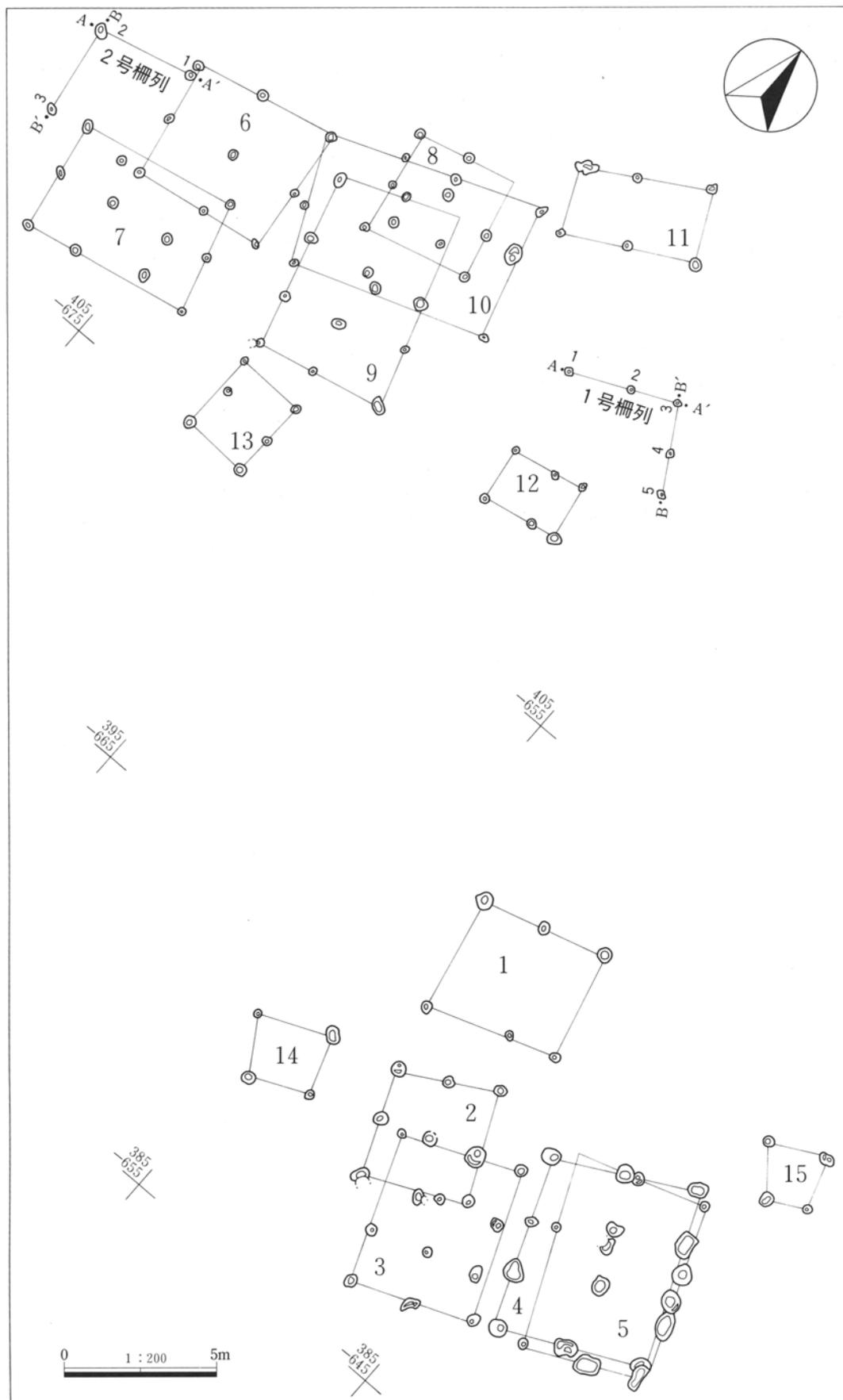
No.	位置 グリッド	形状	規模 (cm)			備 考	No.	位置 グリッド	形状	規模 (cm)			備 考
			長軸	短軸	深さ					長軸	短軸	深さ	
145	410-654	隅丸方形	60	40	15		205	405-669	円形	24	23	11	
146	409-654	楕円形	54	42	10		206	405-669	円形	34	32	24	
147	408-653	楕円形	32	24	23		207	404-670	円形	42	40	29	13掘-5
148	407-653	楕円形	40	30	24		208	405-669	楕円形	51	36	23	
149	407-654	円形	26	24	21		209	405-669	楕円形	46	30	24	
150	407-655	不定形	102	32	13		210	405-668	円形	32	31	34	
151	407-654	円形	36	30	26		211	405-668	円形	25	<20>	23	
152	406-654	隅丸方形	22	18	24		212	406-667	円形	33	28	15	13掘-3
153	406-653	円形	30	28	10		213	404-667	円形	40	38	27	13掘-4
154	419-665	不定形	82	40	38	11掘-1	214	405-667	円形	40	<30>	36	
155	419-667	楕円形	52	36	24		215	407-665	楕円形	38	16	22	
156	418-666	楕円形	36	32	14		216	407-668	円形	25	22	15	
157	418-665	楕円形	50	48	22		217	407-669	円形	24	22	19	
158	418-665	楕円形	46	42	31		218	407-669	円形	22	20	21	
159	417-665	隅丸方形	26	24	22	11掘-6	219	407-670	円形	25	20	30	13掘-1
160	417-666	楕円形	44	30	19		220	409-670	円形	25	18	36	
161	417-665	楕円形	50	28	21		221	410-670	円形	32	32	14	9掘-8
162	417-665	楕円形	34	22	17		222	411-671	楕円形	36	23	38	
163	416-665	楕円形	70	52	49	10掘-5	223	411-671	円形	38	32	22	10掘-9
164	417-669	円形	36	34	15	8掘-2	224	411-669	楕円形	58	22	25	
165	417-669	円形	30	28	23		225	410-669	円形	24	23	19	
166	417-666	不定形	40	36	27	10掘-4	226	410-669	円形	26	25	13	
167	417-669	円形	34	33	23	10掘-3	227	411-668	円形	28	25	13	
168	416-668	円形	38	38	16	8掘-7	228	410-668	楕円形	48	36	30	9掘-11
169	415-666	円形	40	38	23	8掘-3	229	408-668	円形	28	25	22	9掘-6
170	415-666	円形	37	35	7		230	411-667	円形	22	20	7	
171	415-666	楕円形	32	29	13		231	411-667	円形	37	30	14	
172	414-666	円形	36	34	29	8掘-4	232	411-666	円形	28	25	18	9掘-4
173	414-667	円形	30	<22>	35		233	412-668	円形	37	34	37	9掘-10
174	414-667	円形	28	26	28		234	412-668	楕円形	46	38	30	10掘-8
175	414-667	円形	30	26	25	10掘-12	235	412-667	楕円形	42	(36)	3	
176	414-668	楕円形	26	21	14		236	411-667	円形	25	24	15	
177	413-669	楕円形	27	25	12		237	411-677	円形	45	40	15	9掘-3、10掘-7
178	414-670	楕円形	26	23	22		238	413-664	円形	38	30	31	
179	415-670	楕円形	26	24	12	8掘-6	239	413-664	円形	30	26	41	10掘-6
180	415-669	楕円形	27	25	16	9掘-2	240	405-667	楕円形	22	18	40	
181	416-670	円形	32	28	21		241	404-663	円形	34	30	18	
182	416-670	円形	26	20	12		242	402-664	楕円形	36	32	11	
183	416-670	円形	33	30	17	10掘-2	243	410-677	円形	36	33	34	7掘-2
184	413-672	円形	21	20	12	6掘-4	244	410-677	円形	18	16	11	
185	413-672	円形	25	25	14	10掘-10	245	410-676	円形	34	30	42	6掘-7
186	411-673	円形	30	28	20		246	399-669	円形	38	30	14	
187	411-673	円形	29	26	29	7掘-3	247	401-657	楕円形	80	58	30	
188	409-673	円形	28	26	16	7掘-4	248	395-672	円形	44	42	46	
189	410-674	円形	23	22	24		249	393-668	楕円形	46	24	18	
190	411-677	楕円形	43	29	26		250	392-667	不定形	46	<22>	7	
191	413-677	円形	25	22	32		251	391-667	楕円形	32	28	19	
192	413-677	円形	30	29	32	2柵-1	252	391-667	楕円形	36	34	19	
193	414-678	楕円形	57	23	52		253	398-657	楕円形	24	12	38	
194	412-680	隅丸方形	48	36	40	2柵-2	254	399-655	不定形	46	18	51	
195	412-680	円形	42	36	48		255	400-655	楕円形	30	24	51	
196	409-680	円形	36	34	29	2柵-3	256	399-654	隅丸方形	30	22	38	
197	410-679	円形	44	35	59		257	399-652	円形	58	58	57	1掘-1
198	410-679	楕円形	52	30	35	7掘-1	258	399-650	楕円形	40	35	50	1掘-2
199	408-677	隅丸方形	25	24	17		259	400-648	円形	44	43	54	1掘-3
200	406-678	円形	32	32	7	7掘-8	260	397-648	隅丸方形	34	22	35	
201	406-676	円形	36	34	11	7掘-7	261	395-651	楕円形	46	36	62	1掘-6
202	405-676	円形	36	35	10		262	396-648	円形	36	36	64	1掘-5
203	402-676	隅丸方形	36	30	21		263	396-647	楕円形	38	30	22	1掘-4
204	405-670	円形	32	28	21		264	395-651	円形	28	26	14	

第3章 検出された遺構と遺物

No.	位置 グリッド	形状	規模(cm)			備 考	No.	位置 グリッド	形状	規模(cm)			備 考
			長軸	短軸	深さ					長軸	短軸	深さ	
265	395-651	円形	22	20	15		325	390-644	円形	40	38	26	
266	395-651	隅丸方形	36	32	40		326	389-643	楕円形	34	30	24	
267	394-651	隅丸方形	34	28	19		327	389-642	隅丸方形	44	32	58	
268	394-651	円形	24	20	19		328	390-641	円形	30	26	38	
269	394-653	楕円形	52	40	43		329	391-640	円形	44	38	42	
270	393-652	楕円形	76	(58)	23		330	389-639	隅丸方形	86	58	50	5掘-6
271	392-653	隅丸方形	50	34	52	14掘-2	331	390-639	楕円形	36	28	46	
272	392-654	円形	22	20	33		332	388-640	不定形	48	(18)	31	
273	391-655	円形	22	22	14	14掘-1	333	389-641	楕円形	50	34	16	5掘-7
274	389-654	円形	44	44	17	14掘-4	334	388-642	楕円形	54	38	49	
275	390-652	隅丸方形	32	27	15	14掘-3	335	389-640	隅丸方形	58	(36)	35	
276	387-655	不定形	82	(62)	24		336	388-643	楕円形	46	34	41	3掘-5
277	387-655	不定形	68	(24)	37		337	388-644	楕円形	42	32	17	
278	383-656	円形	30	32	15		338	388-644	楕円形	38	30	26	
279	388-659	不定形	18	56	36		339	388-645	不定形	50	46	51	
280	389-657	円形	34	32	31		340	387-645	不定形	58	26	48	3掘-6
281	393-650	不定形	54	48	53	2掘-1	341	385-645	楕円形	30	28	34	
282	393-650	楕円形	50	38	42		342	386-645	楕円形	36	34	46	
283	393-650	楕円形	42	38	27		343	388-646	楕円形	50	44	27	
284	393-649	円形	36	34	42		344	387-646	楕円形	56	34	46	
285	394-649	楕円形	40	30	54	2掘-2	345	387-646	隅丸方形	28	24	10	
286	394-648	楕円形	40	33	56		346	387-646	隅丸方形	36	34	25	
287	394-647	円形	38	36	28	2掘-3	347	387-647	不定形	46	38	40	3掘-7
288	392-646	円形	68	68	40	2掘-4	348	386-648	楕円形	44	42	35	
289	395-645	隅丸方形	78	48	47		349	385-647	円形	22	20	15	
290	400-638	隅丸方形	(44)	35	51	15掘-2	350	385-649	楕円形	46	34	34	
291	398-637	円形	31	29	50	15掘-3	351	385-649	隅丸方形	34	28	30	
292	399-640	円形	36	34	17	15掘-1	352	383-648	楕円形	42	40	51	
293	398-639	円形	44	40	35	15掘-4	353	383-648	円形	26	24	52	
294	397-641	楕円形	38	26	37		354	388-647	不定形	42	35	41	3掘-8
295	396-640	隅丸方形	64	50	50	4掘-3	355						
296	396-640	不定形	38	32	28	5掘-2	356	389-647	楕円形	28	24	19	
297	395-641	楕円形	60	38	29		357	389-649	楕円形	54	42	36	
298	395-641	楕円形	38	34	54		358	390-649	円形	36	32	29	
299	395-642	隅丸方形	64	51	45	4掘-2	359	390-650	円形	43	42	8	
300	395-642	不定形	42	34	50	5掘-1	360	391-650	不定形	44	18	12	
301	394-642	楕円形	(32)	30	41		361	391-650	円形	44	42	40	2掘-8
302	394-642	円形	32	28	37		362	391-649	楕円形	48	34	8	
303	394-642	楕円形	60	44	23		363	391-649	円形	30	31	30	3掘-1
304	395-639	隅丸方形	90	58	37	4掘-4	364	392-648	不定形	(46)	(48)	44	2掘-9
305	394-640	楕円形	56	52	38		365	393-646	円形	18	30	22	
306	393-640	楕円形	50	34	45		366	392-646	円形	32	28	24	
307	393-638	円形	72	64	47	4掘-5	367	391-647	不定形	50	26	28	
308	392-638	隅丸方形	88	51	57	5掘-4	368	391-647	楕円形	38	32	25	
309	392-640	円形	30	28	28		369	391-647	楕円形	28	18	19	
310	393-641	円形	22	20	19		370	391-646	隅丸方形	(26)	24	21	
311	392-641	不定形	62	54	40	4掘-12、5掘-10	371	391-646	円形	40	36	50	2掘-5
312	392-640	楕円形	46	28	46		372	391-645	楕円形	54	28	44	
313	392-642	楕円形	32	20	33		373	391-645	隅丸方形	28	22	18	
314	393-642	隅丸方形	78	46	42		374	391-645	隅丸方形	68	52	19	
315	393-643	円形	32	30	35		375	390-646	円形	22	20	18	
316	395-645	隅丸方形	62	51	60	4掘-1	376	390-646	円形	32	30	26	
317	393-645	隅丸方形	66	44	44		377	390-647	楕円形	54	(28)	54	2掘-6
318	393-645	楕円形	44	40	69		378	390-647	楕円形	50	40	22	
319	393-645	楕円形	30	(24)	36		379	389-646	楕円形	46	44	26	
320	393-645	隅丸方形	36	38	43	3掘-2	380	391-646	円形	34	32	20	3掘-9
321	392-643	不定形	30	25	22	5掘-8	381	390-646	楕円形	(36)	14	13	
322	392-643	楕円形	32	26	40		382	390-646	楕円形	32	28	53	
323	390-643	不定形	78	64	54	4掘-9	383	389-645	楕円形	42	38	31	
324	391-644	不定形	38	38	38	3掘-3	384	390-645	楕円形	48	40	39	

第1節 A区から検出された遺構と遺物

No.	位置 グリッド	形状	規模 (cm)			備 考	No.	位置 グリッド	形状	規模 (cm)			備 考
			長軸	短軸	深さ					長軸	短軸	深さ	
385	389-645	楕円形	44	36	34		412	393-641	不定形	60	<26>	49	4掘-11
386	389-644	不定形	56	42	51	3掘-4	413	393-641	楕円形	54	<20>	51	
387	389-645	楕円形	38	34	36		414	393-642	楕円形	50	40	54	
388	389-646	円形	38	32	33	3掘-10	415	391-643	楕円形	68	56	62	
389	388-646	楕円形	<34>	30	17		416	378-651	円形	26	22	12	
390	394-639	円形	65	64	52	5掘-3	417	416-667	楕円形	66	46	44	
391	394-639	楕円形	<76>	44	48		418	416-667	楕円形	46	<26>	23	
392	394-639	楕円形	46	<38>	68		419	416-668	楕円形	64	<18>	25	
393	392-639	楕円形	46	<20>	60		420	391-650	不明	48	<34>	25	
394	392-638	円形	34	<32>	44		421	389-649	楕円形	64	<32>	40	2掘-7
395	391-638	隅丸方形	63	<20>	52	4掘-6	422	406-644	円形	31	29	13	
396	390-638	不定形	88	<38>	63	5掘-5	423	416-664	楕円形	78	<14>	20	
397	390-638	楕円形	44	<20>	52		424	416-664	隅丸方形	74	32	54	
398	390-640	不定形	78	48	63	4掘-7	425	412-671	円形	20	17	20	
399	388-642	円形	62	60	74	4掘-8	426	391-661	楕円形	56	38	16	
400	389-646	楕円形	32	22	26		427	408-678	隅丸方形	65	65	18	7掘-9
401	389-647	楕円形	36	32	20		428	408-678	楕円形	40	32	30	
402	392-644	楕円形	56	50	43		429	401-666	円形	32	30	42	
403	392-644	楕円形	42	27	60	4掘-10	430	407-670	楕円形	32	20	15	
404	380-638	円形	36	34	36		431	409-665	楕円形	20	18	19	
405	380-638	円形	26	22	18		432	414-673	円形	28	25	15	
406	380-638	隅丸方形	68	36	17		433	415-672	円形	20	18	22	
407	377-637	円形	30	32	26		434	375-650	円形	30	28	11	
408	377-637	楕円形	46	36	15		435	379-658	円形	30	24	17	
409	391-643	楕円形	48	40	17		436	379-645	隅丸方形	23	20	28	
410	398-658	楕円形	66	50	43		437	379-646	楕円形	63	34	22	
411	393-641	不定形	47	40	33	5掘-9	438	397-656	楕円形	56	45	30	



第135図 A区掘立柱建物・柵列全体図

a. 掘立柱建物(第135図)

1号掘立柱建物(第136図)

位置 396-647グリッド

方位 N-73° -E

重複 30・31号溝

形態 1×2間の東西棟

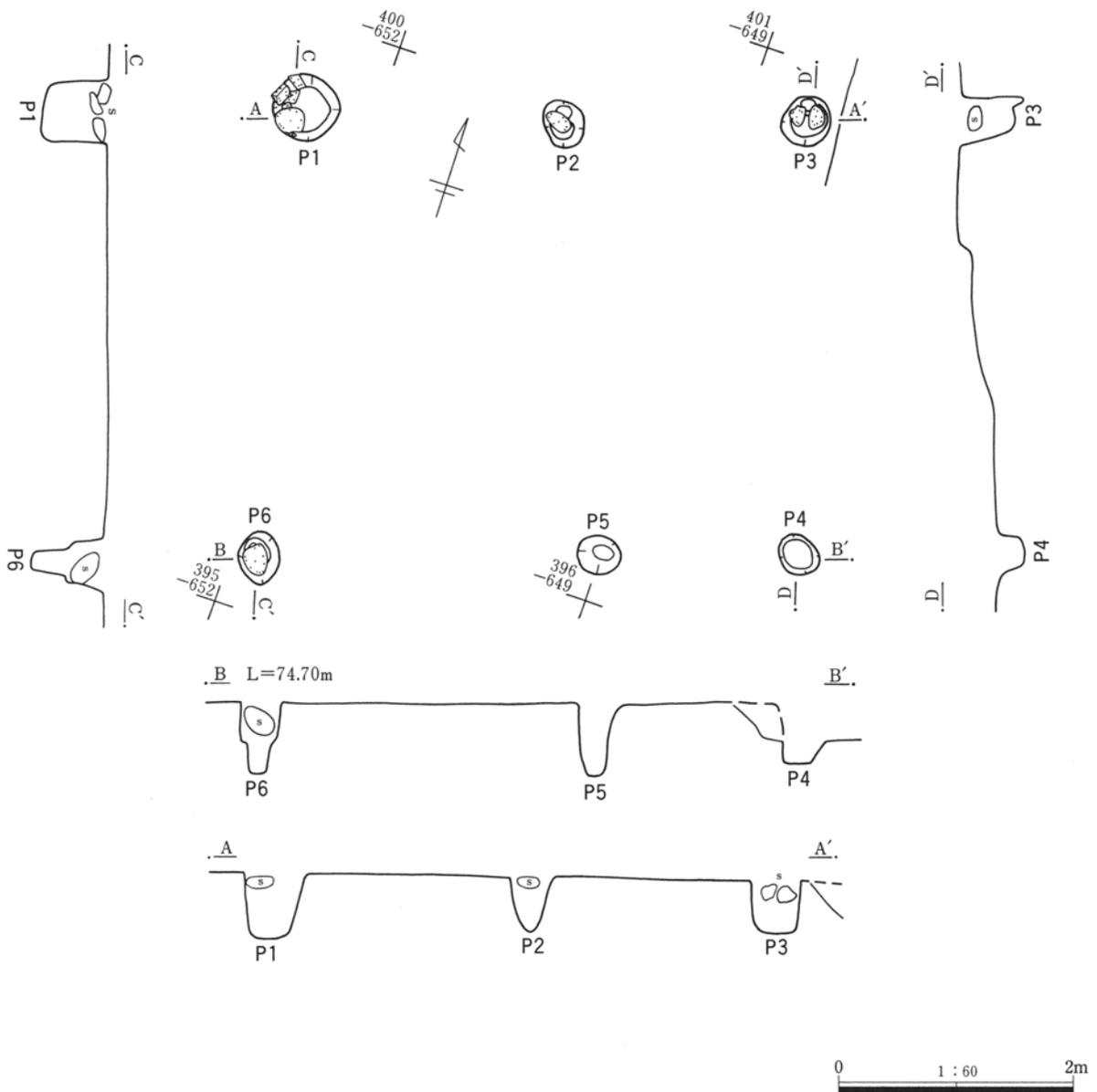
桁行長461cm・梁行長390cm

柱間170~390cm

柱穴6本確認、P1~3・6に河原石。

径30~60cm 深さ45~65cm

備考 A区の掘立柱建物のなかでは、最も新しい層位で検出した。



第136図 A区1号掘立柱建物

第3章 検出された遺構と遺物

2号掘立柱建物(第137図)

位置 391-646グリッド

方位 N-64° -E

重複 3号掘立柱建物、18・30号溝

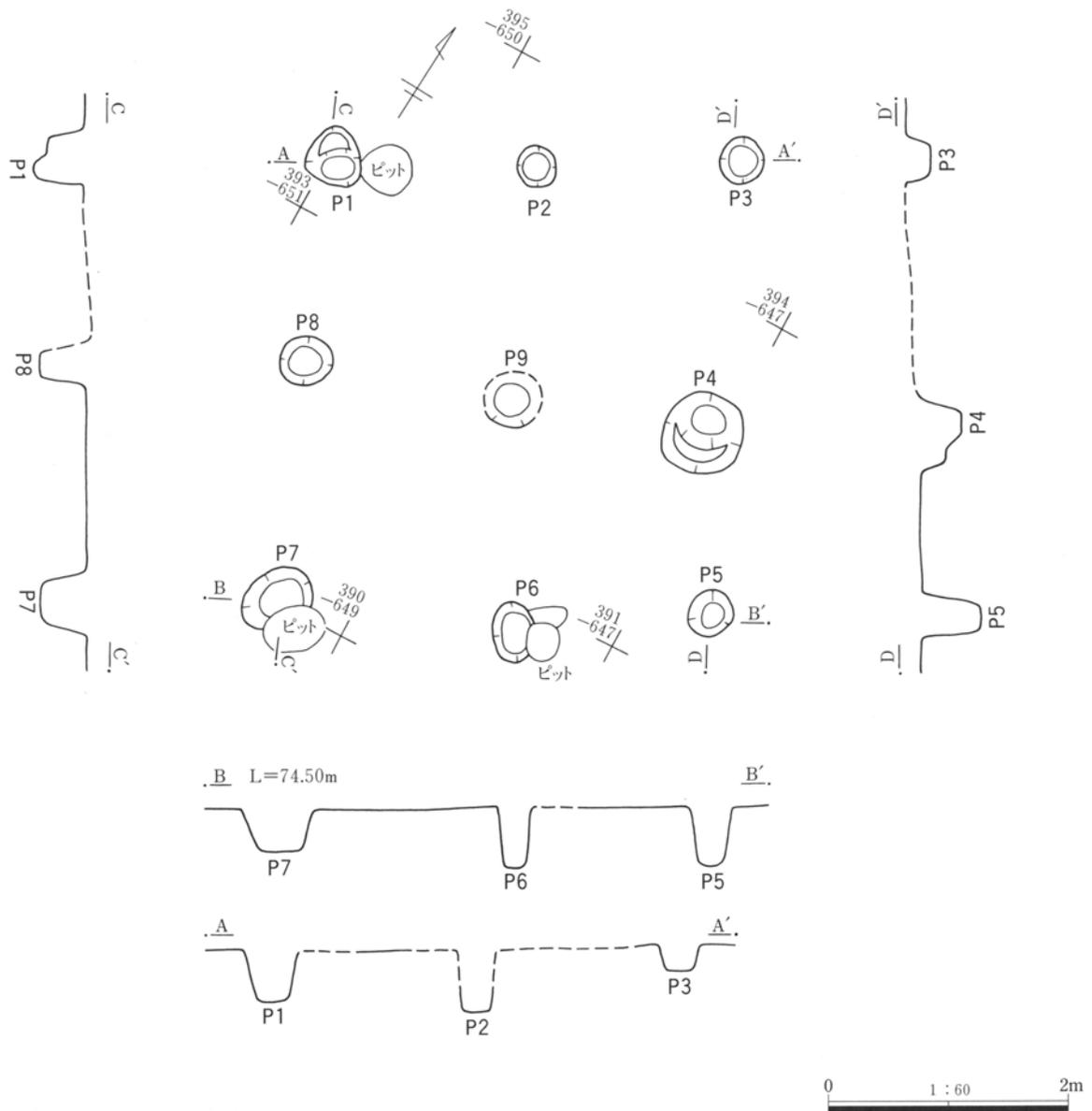
形態 2×2間の南北棟

桁行長381cm・梁行長360cm

柱間151~231cm

柱穴9本 径40~70cm 深さ22~55cm

備考 30号溝より新しい。その他の遺構との新旧関係は不明。



第137図 A区2号掘立柱建物

3号掘立柱建物(第138図)

位置 388-643グリッド

方位 N-21° -W

重複 2号掘立柱建物、18号溝

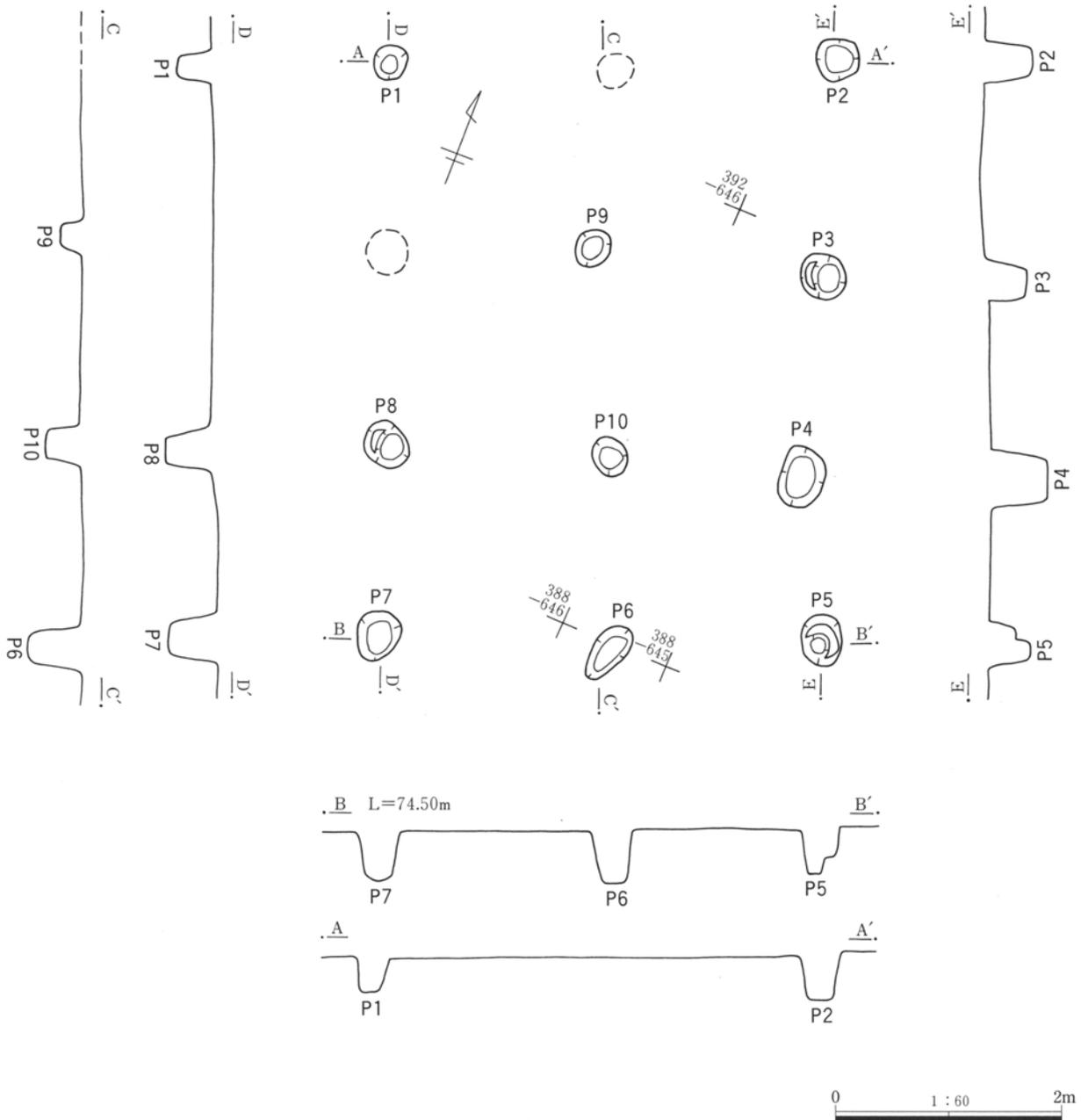
形態 2×3間の南北棟

桁行長521cm・梁行長393cm

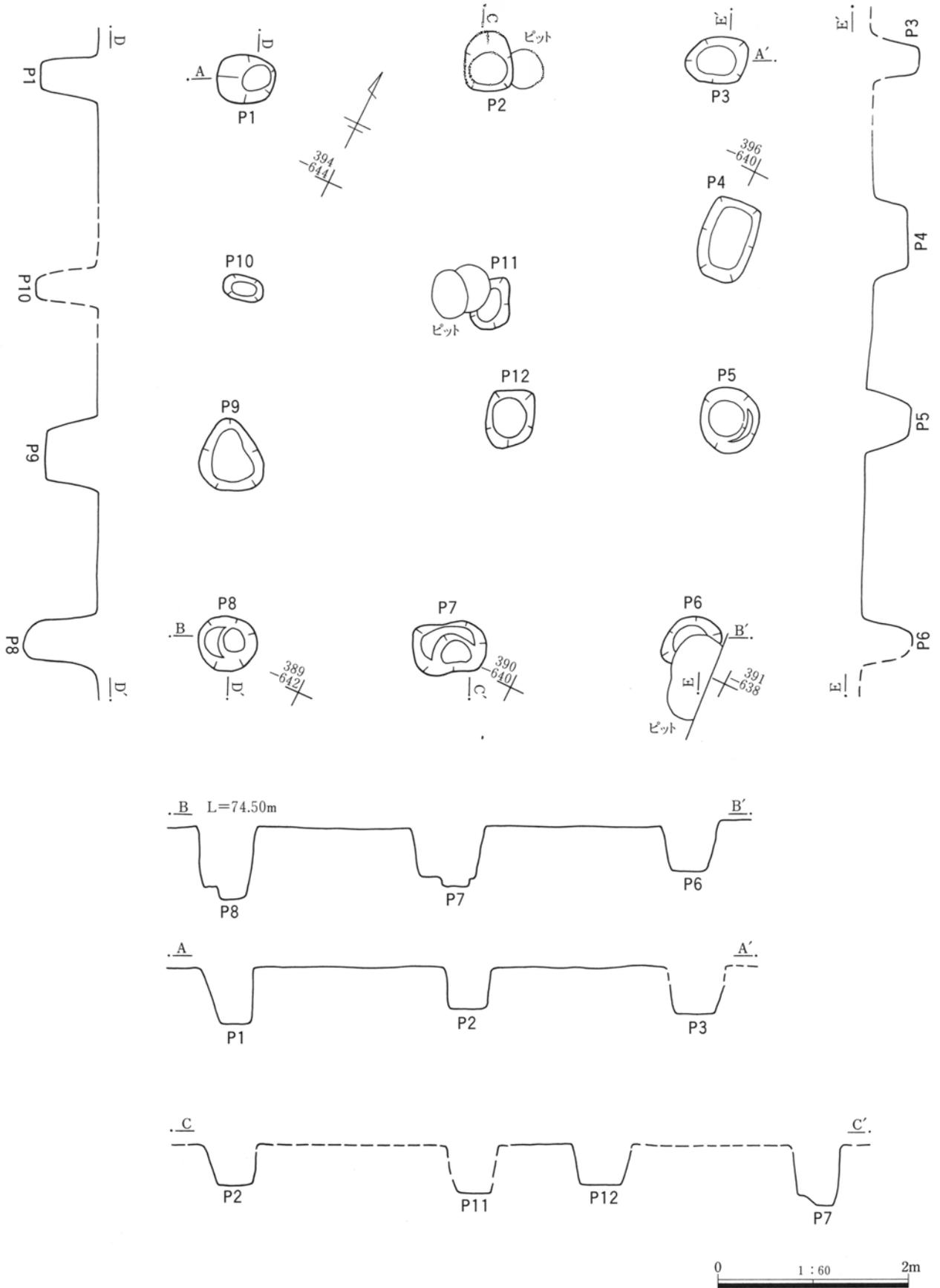
柱間148~206cm

柱穴10本 径32~52cm 深さ20~50cm

備考 重複する他の溝、2号掘立柱建物との新旧関係は不明。2ヶ所の柱穴は確認できない。



第138図 A区3号掘立柱建物



第139図 A区4号掘立柱建物

第1節 A区から検出された遺構と遺物

4号掘立柱建物(第139図)

位置 390-638グリッド

方位 N-23° -W

重複 5号掘立柱建物、13号溝

形態 2×3間の南北棟

桁行長611cm・梁行長486cm

柱間119~284cm

柱穴12本 径43~86cm 深さ38~74cm

備考 5号掘立柱建物との新旧関係は不明。

5号掘立柱建物(第140図)

位置 390-638グリッド

方位 N-27° -W

重複 4号掘立柱建物、13号溝

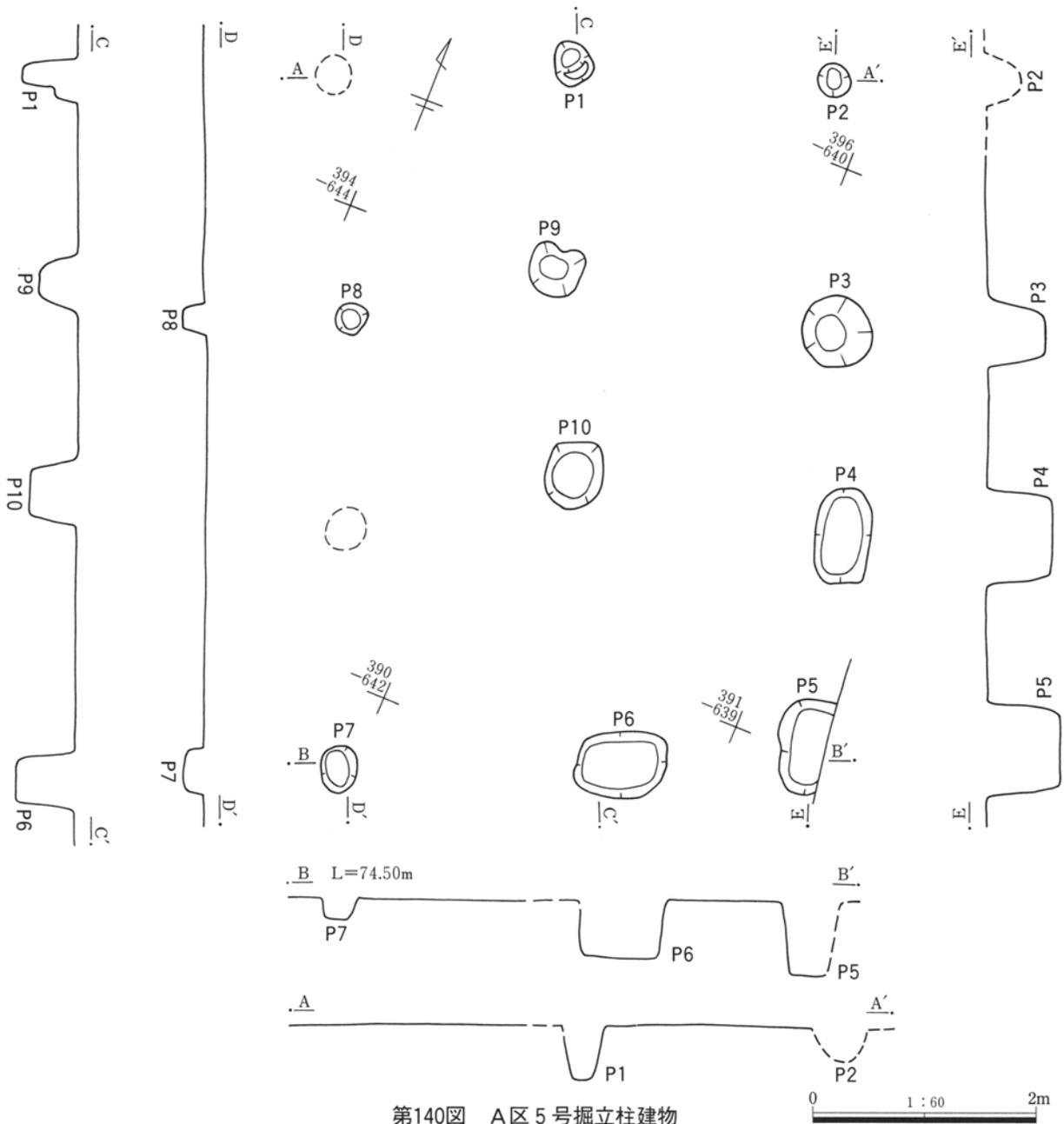
形態 2×3間の南北棟

桁行長600cm・梁行長426cm

柱間172~262cm

柱穴10本 径30~85cm 深さ17~66cm

備考 4号掘立柱建物との新旧関係は不明。2ヶ所の柱穴は確認できない。



第140図 A区5号掘立柱建物

第3章 検出された遺構と遺物

6号掘立柱建物(第141図)

位置 411-672グリッド  
方位 N-79° -E  
重複 7・10号掘立柱建物  
形態 2×2間の東西棟  
桁行長496cm・梁行長412cm  
柱間186~260cm  
柱穴9本 径20~36cm 深さ12~39cm  
備考 P3は、10号掘立柱建物のP1と柱穴を共有する。7号掘立柱建物との新旧関係は不明。

11号掘立柱建物(第142図)

位置 419-660グリッド  
方位 N-62° -E  
重複 なし  
形態 1×2間の東西棟  
桁行長480cm・梁行長250cm  
柱間200~250cm  
柱穴6本 径26~86cm 深さ12~35cm  
備考 なし

7号掘立柱建物(第141図)

位置 407-672グリッド  
方位 N-79° -E  
重複 6号掘立柱建物  
形態 2×3間の東西棟  
桁行長582cm・梁行長391cm  
柱間138~244cm  
柱穴11本 径24~52cm 深さ10~36cm  
備考 6号掘立柱建物との新旧関係は不明。2ヶ所の柱穴は確認できない。P2は軸がややずれる。

12号掘立柱建物(第143図)

位置 409-658グリッド  
方位 N-80° -E  
重複 なし  
形態 1×2間の東西棟  
桁行長266cm・梁行長199cm  
柱間100~200cm  
柱穴6本 径24~42cm 深さ16~66cm  
備考 なし

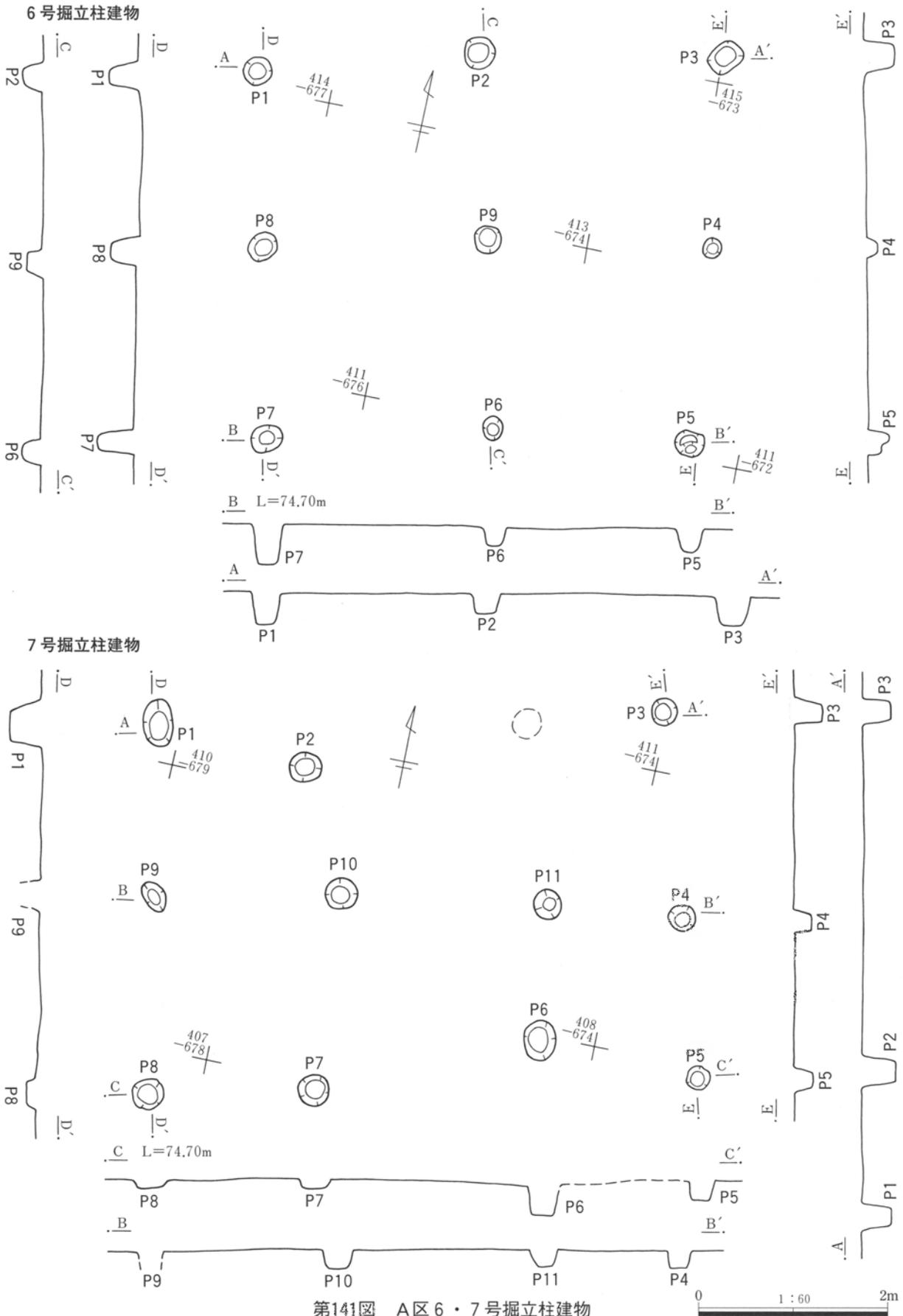
8号掘立柱建物(第142図)

位置 414-666グリッド  
方位 N-77° -E  
重複 9・10号掘立柱建物  
形態 2×2間の東西棟  
桁行長370cm・梁行長352cm  
柱間138~186cm  
柱穴7本 径26~40cm 深さ11~31cm  
備考 重複する遺構との新旧関係は不明。2ヶ所の柱穴は確認できない。中央の柱穴の軸はややずれる。

13号掘立柱建物(第143図)

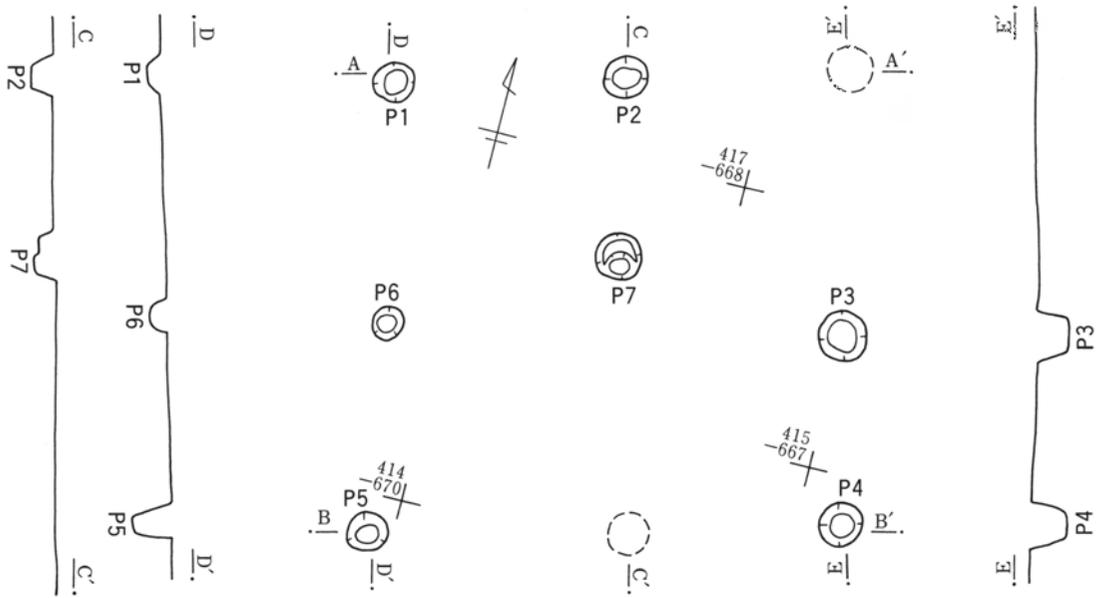
位置 404-667グリッド  
方位 N-2° -E  
重複 なし  
形態 1×2間の南北棟  
桁行長268cm・梁行長235cm  
柱間115~235cm  
柱穴6本 径23~41cm 深さ16~34cm  
備考 P6の軸がややずれる。

第1節 A区から検出された遺構と遺物

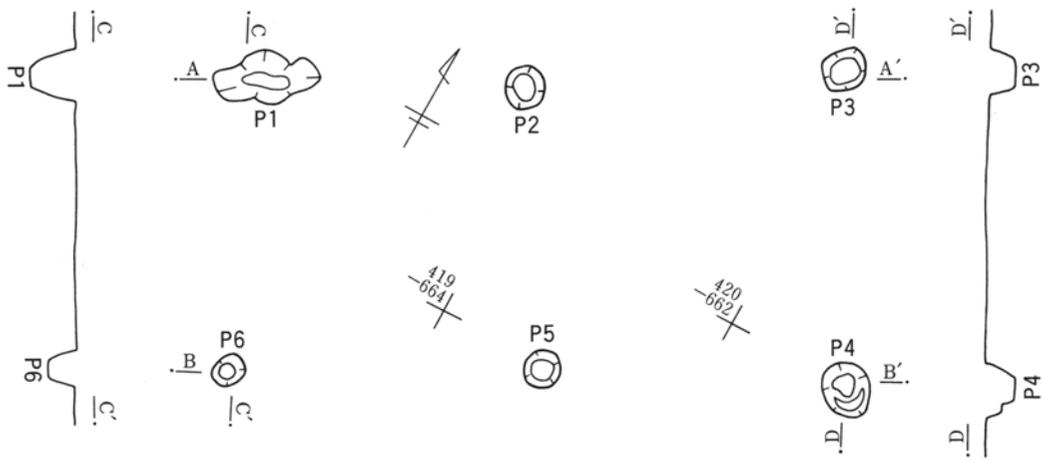
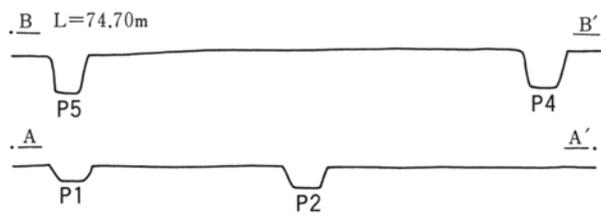


第141図 A区6・7号掘立柱建物

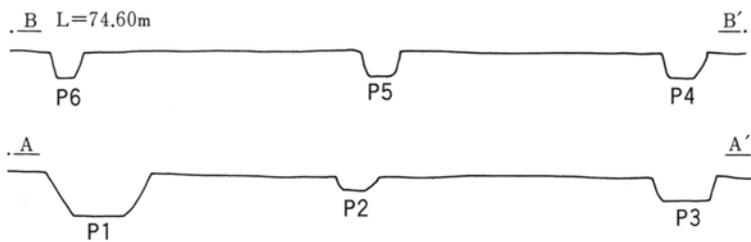
第3章 検出された遺構と遺物



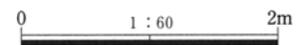
8号掘立柱建物



11号掘立柱建物

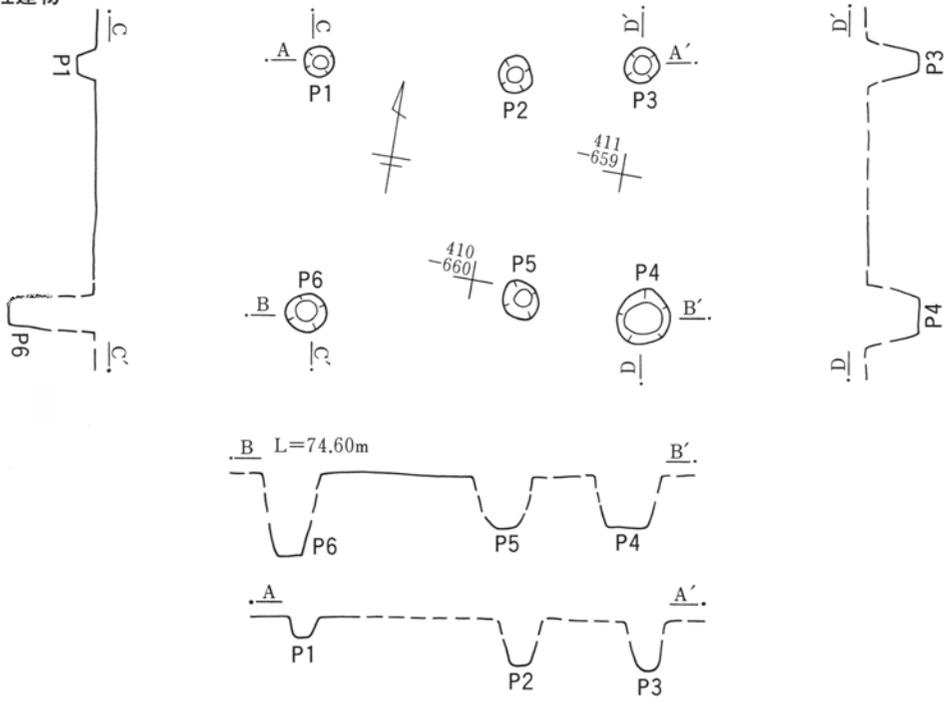


第142図 A区8・11号掘立柱建物

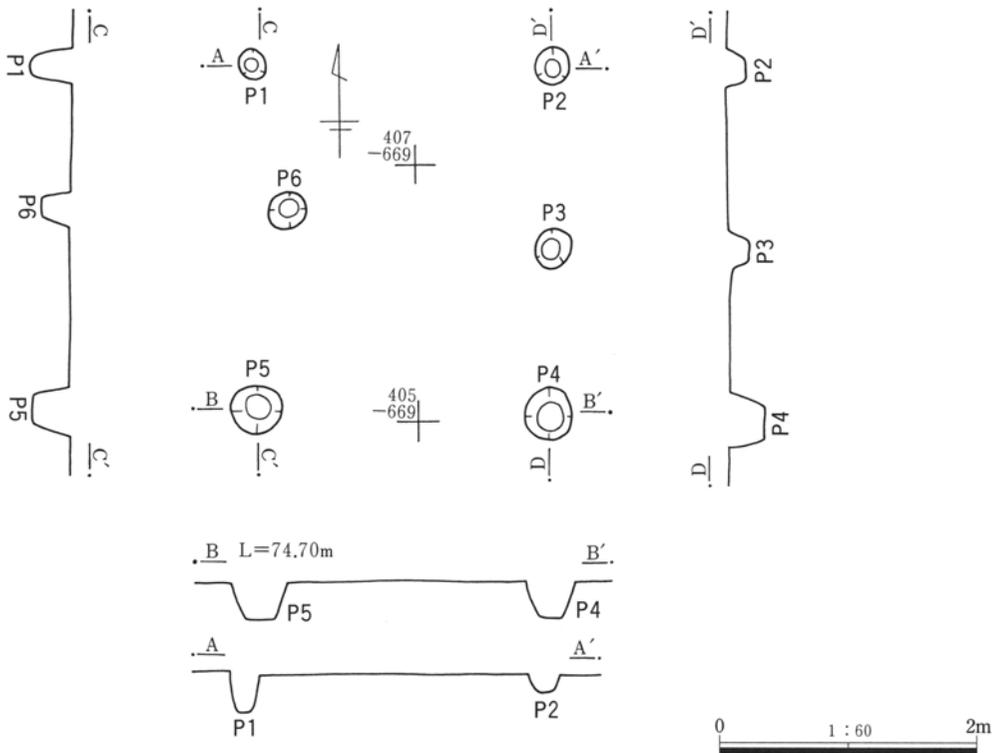


第1節 A区から検出された遺構と遺物

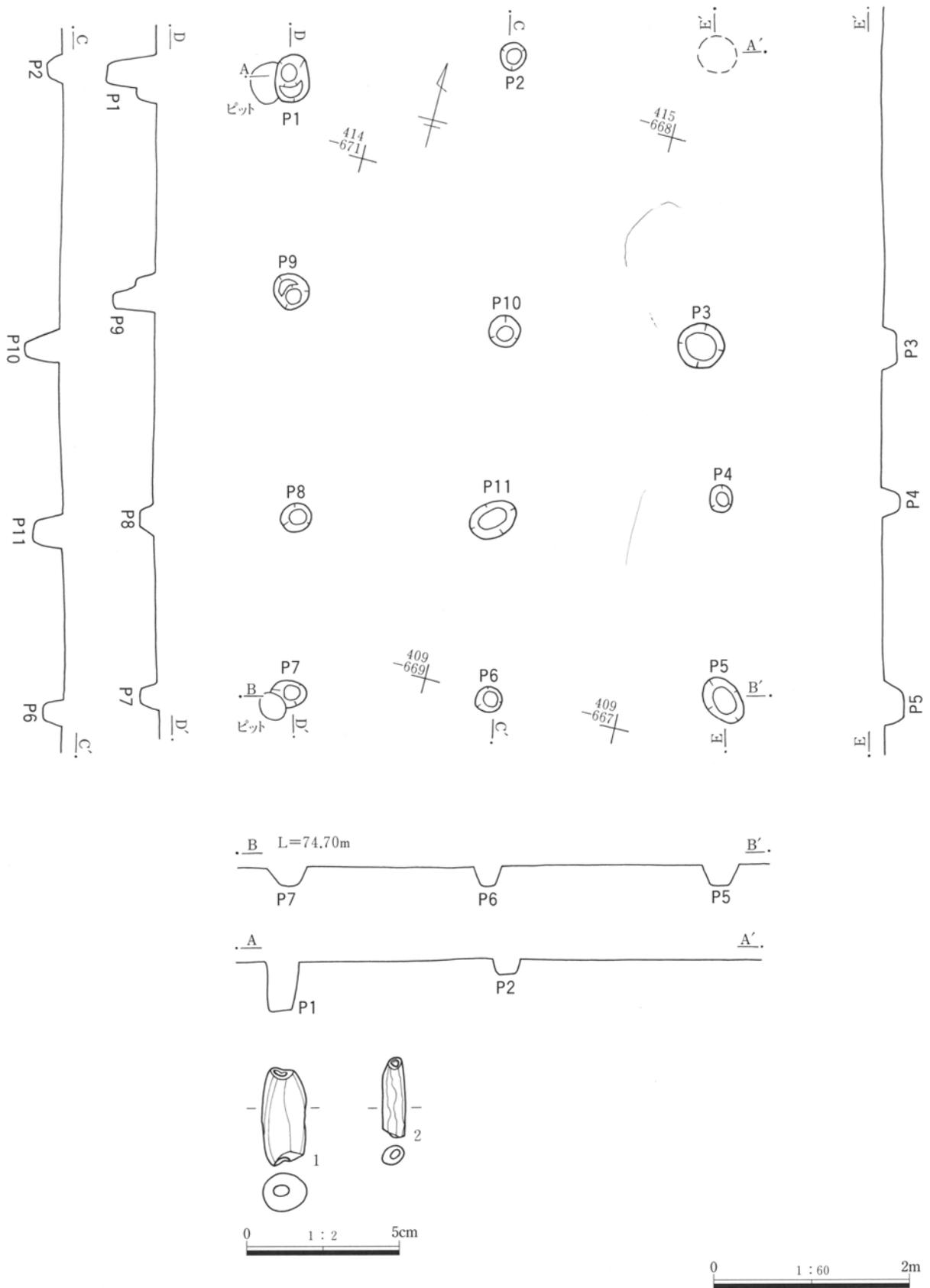
12号掘立柱建物



13号掘立柱建物



第143図 A区12・13号掘立柱建物



第144図 A区9号掘立柱建物

9号掘立柱建物(第144図 PL.110)

位置 409-665グリッド

方位 N-16° -W

重複 8・10号掘立柱建物

形態 2×3間の南北棟

桁行長635cm・梁行長438cm

柱間160~286cm

柱穴11本 径28~50cm 深さ16~50cm

備考 重複する遺構との新旧関係は不明。1ヶ所の柱穴は確認できない。

遺物 P1から土錘2点出土。

10号掘立柱建物(第145図)

位置 413-664グリッド

方位 N-72° -E

重複 8・9号掘立柱建物

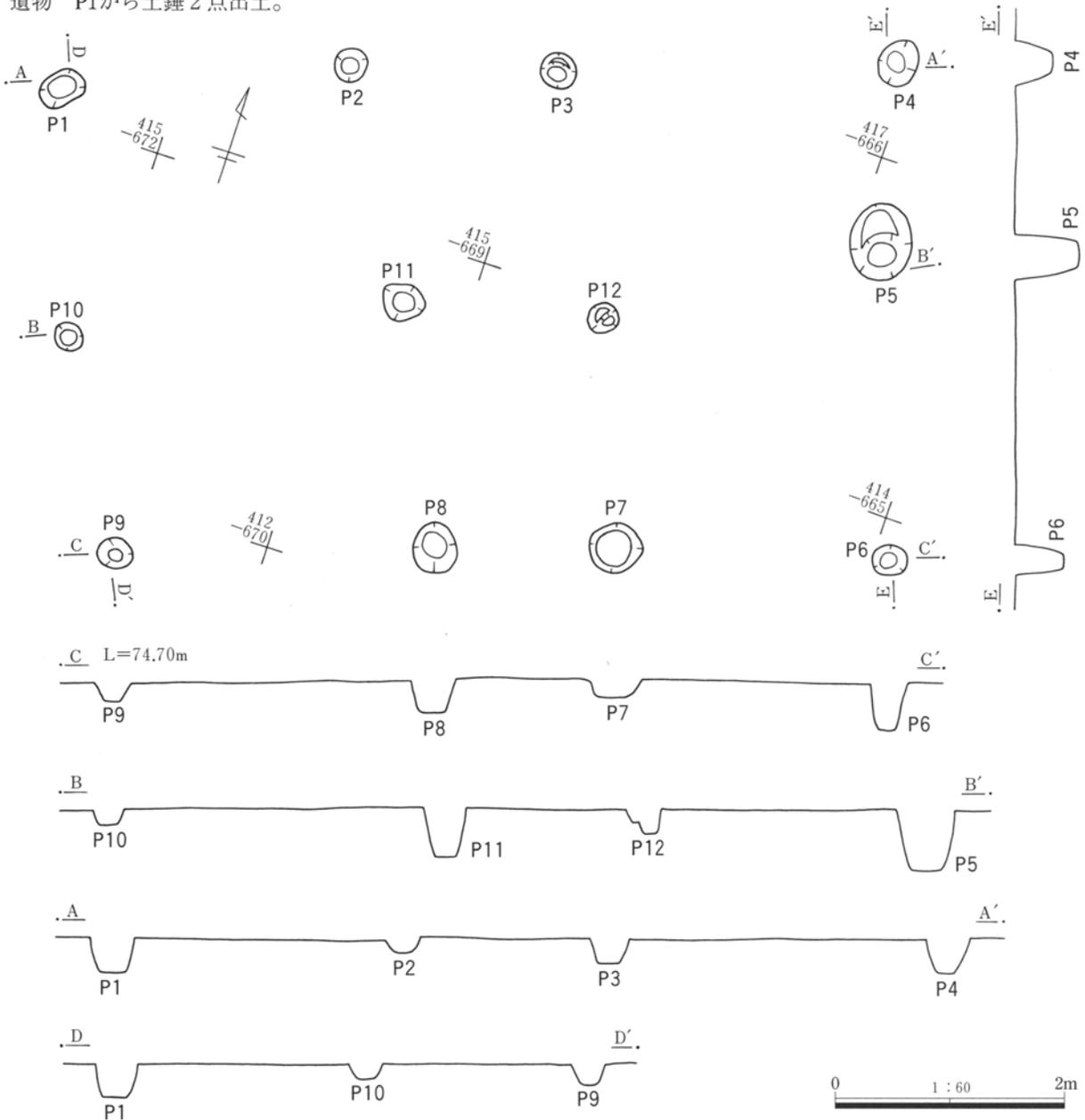
形態 2×3間の東西棟

桁行長675cm・梁行長437cm

柱間156~297cm

柱穴12本 径28~70cm 深さ13~56cm

備考 重複する遺構との新旧関係は不明。P5の軸はややずれる。



第145図 A区10号掘立柱建物

第3章 検出された遺構と遺物

14号掘立柱建物(第146図)

位置 390-652グリッド

方位 N-66° -E

重複 30号溝

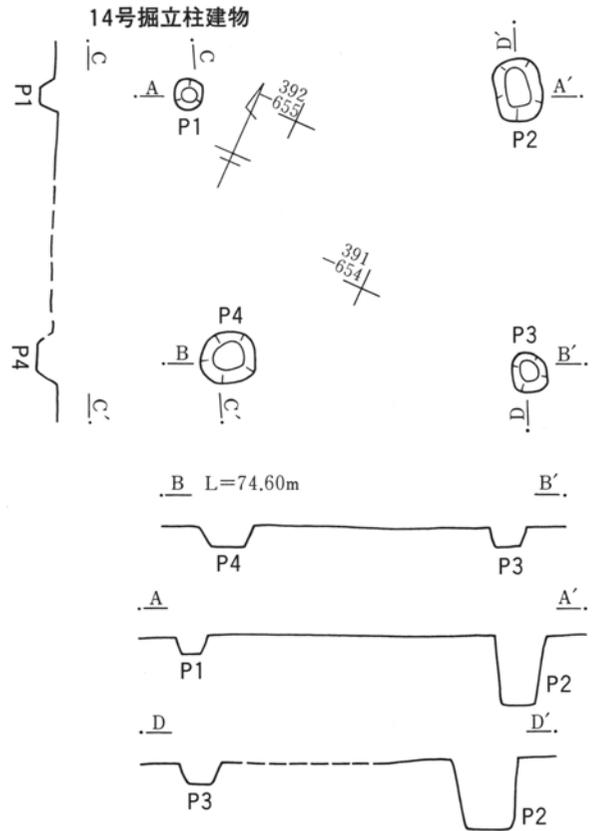
形態 1×1間の東西棟

桁行長257cm・梁行長220cm

柱間206~257cm

柱穴4本 径24~49cm 深さ15~56cm

備考 やや逆台形状。30号溝との新旧関係は不明。



15号掘立柱建物(第146図)

位置 398-637グリッド

方位 N-62° -E

重複 なし

形態 1×1間の東西棟

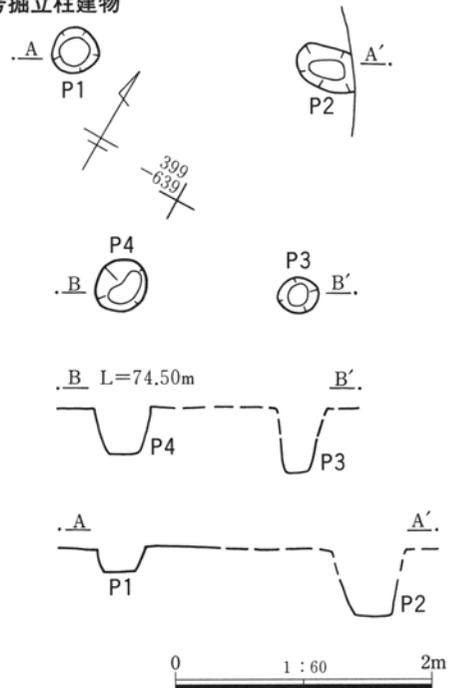
桁行長119cm・梁行長188cm

柱間199~135cm

柱穴4本 径31~44cm 深さ17~51cm

備考 やや逆台形状。

15号掘立柱建物



第146図 A区14・15号掘立柱建物

b. 柵列(第135図)

1号柵列(第147図)

位置 413-656グリッド

方位 N-65° -E

形態 東西2×南北2間、北東隅にコーナーがある。

東西長324cm・南北長316cm

柱間140~326cm

柱穴5本 径22~30cm 深さ20~42cm

備考 12号掘立柱建物の北東に確認。角度は90°よりやや開いている。

2号柵列(第147図)

位置 409-680グリッド

方位 N-76° -E

形態 南北1×東西1間、北西隅にコーナーがある。

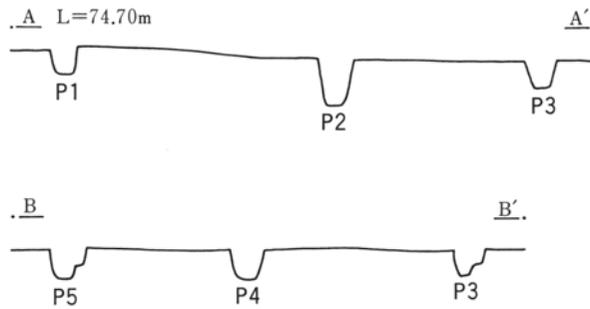
南北長326cm・東西長306cm

柱間306~326cm

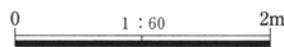
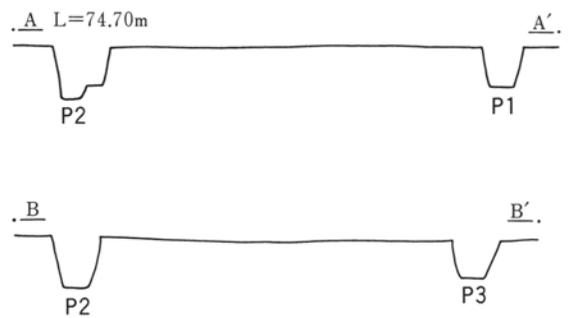
柱穴3本 径32~46cm 深さ30~40cm

備考 6・7号掘立柱建物の北西に確認。角度は1号と同様に90°よりやや開いている。

1号柵列



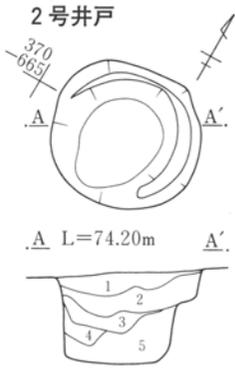
2号柵列



第147図 A区1・2号柵列

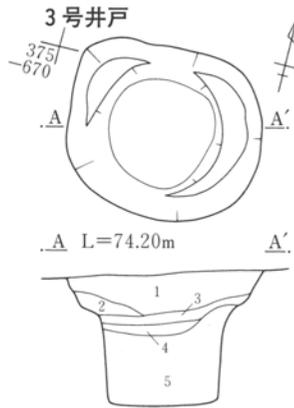


第1節 A区から検出された遺構と遺物



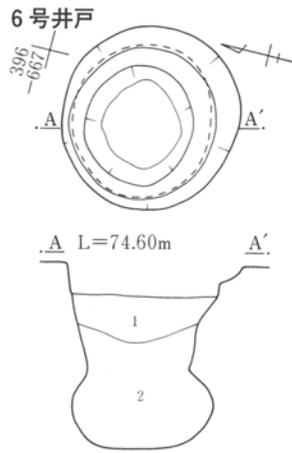
2号井戸

- 1.暗褐色砂質土 ローム多量に含む。
- 2.暗褐色土 As-B多量に含む。
- 3.褐色土 ローム・As-Bを含む。
- 4.褐色土 As-B多量に含む。
- 5.暗褐色土 As-B少量含む。



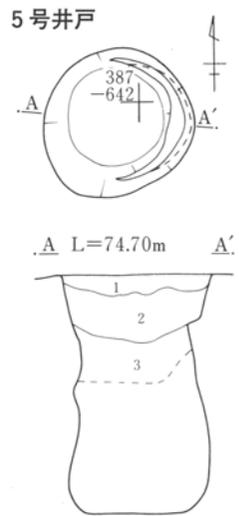
3号井戸

- 1.暗褐色土 As-B・ロームを含む。
- 2.暗褐色土 ローム・As-Bを含む。
- 3.褐色土 As-Bを多量に含む。
- 4.暗褐色土 ローム・As-Bを含む。
- 5.暗褐色土 As-B含む。粘質気味。



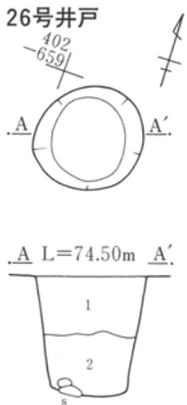
6号井戸

- 1.褐色土 ローム含む。
- 2.暗褐色土 ローム少量含む。



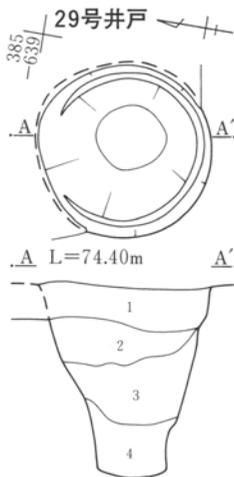
5号井戸

- 1.暗褐色土 As-Bを含む。ザラザラ。
- 2.暗褐色土 As-B多量に含む。ザラザラ。
- 3.褐色土 As-B含む。



26号井戸

- 1.黒褐色砂質土 鉄分・炭化物僅かに含む。
- 2.黒褐色砂質土 炭化物を僅かに含む。



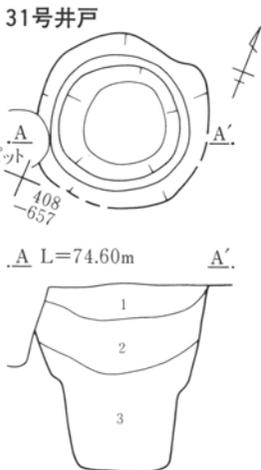
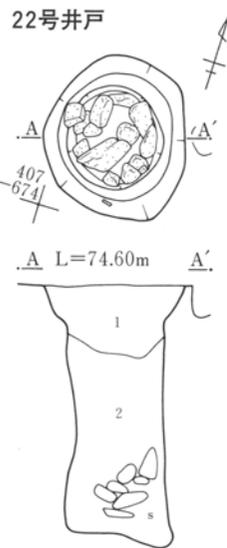
29号井戸

22号井戸

- 1.黒褐色土 粒子細かい。炭化物含む。
- 2.黒褐色粘質土 炭化物含む。

29号井戸

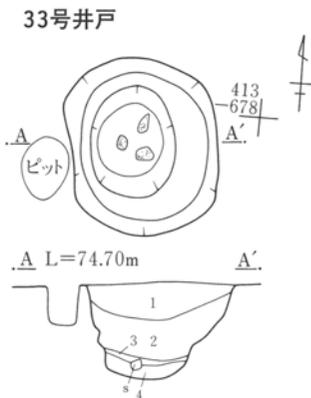
- 1.褐灰色粘質土 ローム含む。
- 2.褐灰色粘質土 ローム含む。
- 3.黄褐色土 ロームを多量に含む。
- 4.暗褐色土 柔らかい。



31号井戸

31号井戸

- 1.暗褐色粘質土 As-B・シルトを僅かに含む。
- 2.黒褐色粘質土 粒子細かい。
- 3.黒褐色粘質土 ローム少量含む。



33号井戸

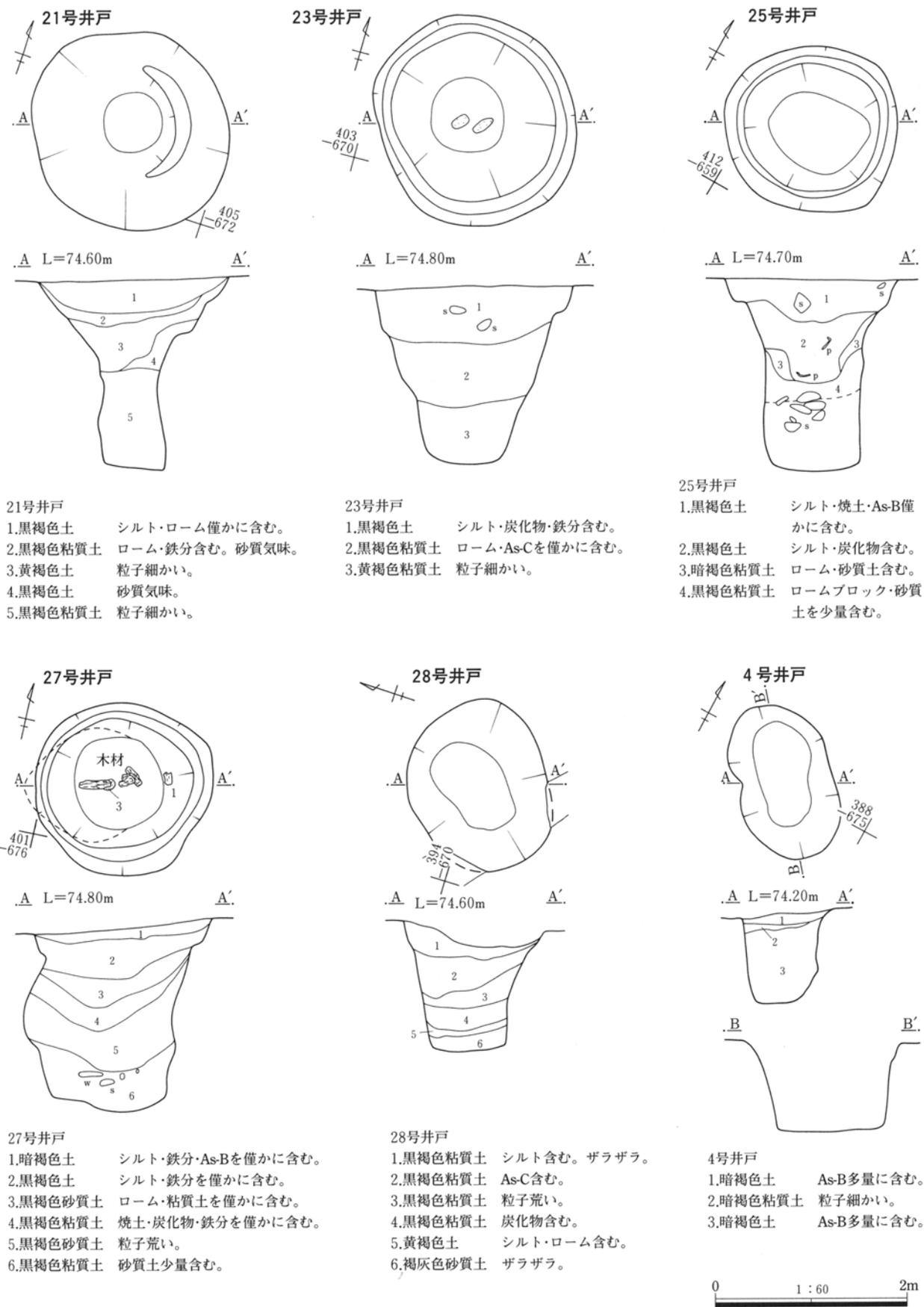
33号井戸

- 1.暗褐色砂質土 ローム・As-Bを含む。
- 2.暗褐色土 粒子細かい。
- 3.黒褐色土 粒子細かい。
- 4.暗褐色土 ローム少量含む。



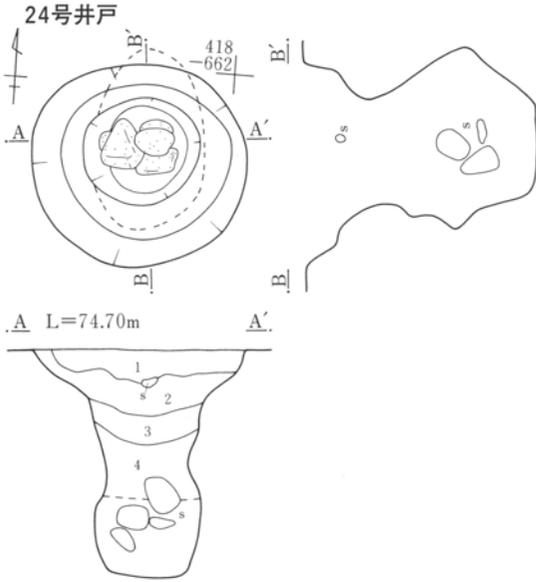
第149図 A区井戸(1)

第3章 検出された遺構と遺物

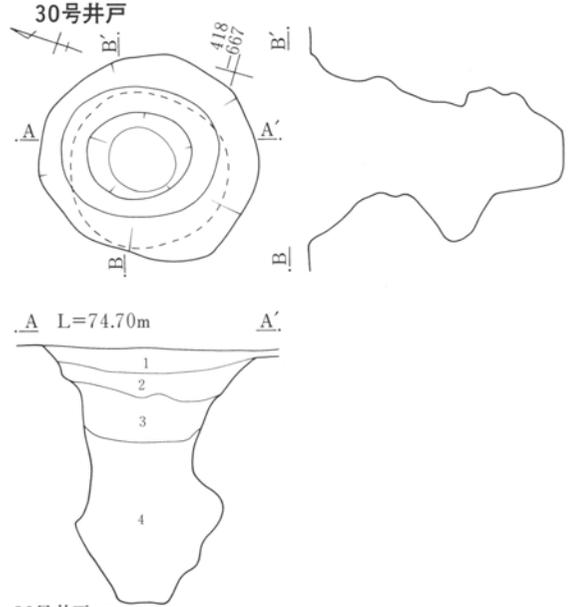


第150図 A区井戸(2)

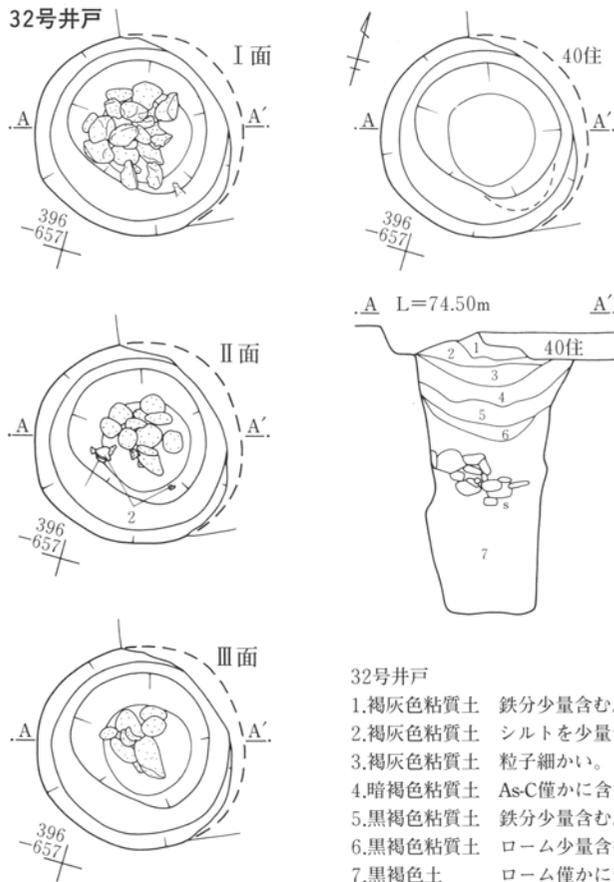
第1節 A区から検出された遺構と遺物



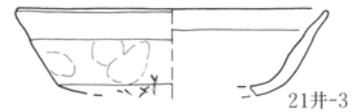
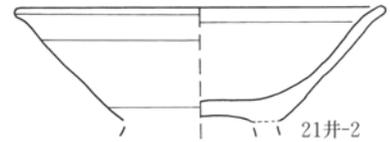
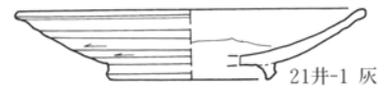
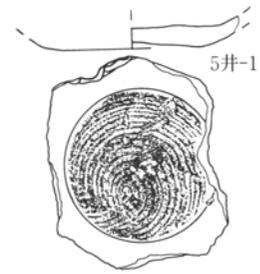
- 24号井戸
- 1.黒褐色土 シルト・鉄分・As-B僅かに含む。
  - 2.暗褐色粘質土 シルト・炭化物・鉄分含む。
  - 3.黒褐色砂質土 ローム・炭化物含む。
  - 4.黒褐色粘質土 粒子細かい。



- 30号井戸
- 1.褐色土 As-B含む。
  - 2.暗褐色土 粘質気味
  - 3.暗褐色土 粒子荒い。
  - 4.暗褐色土 ローム少量含む。



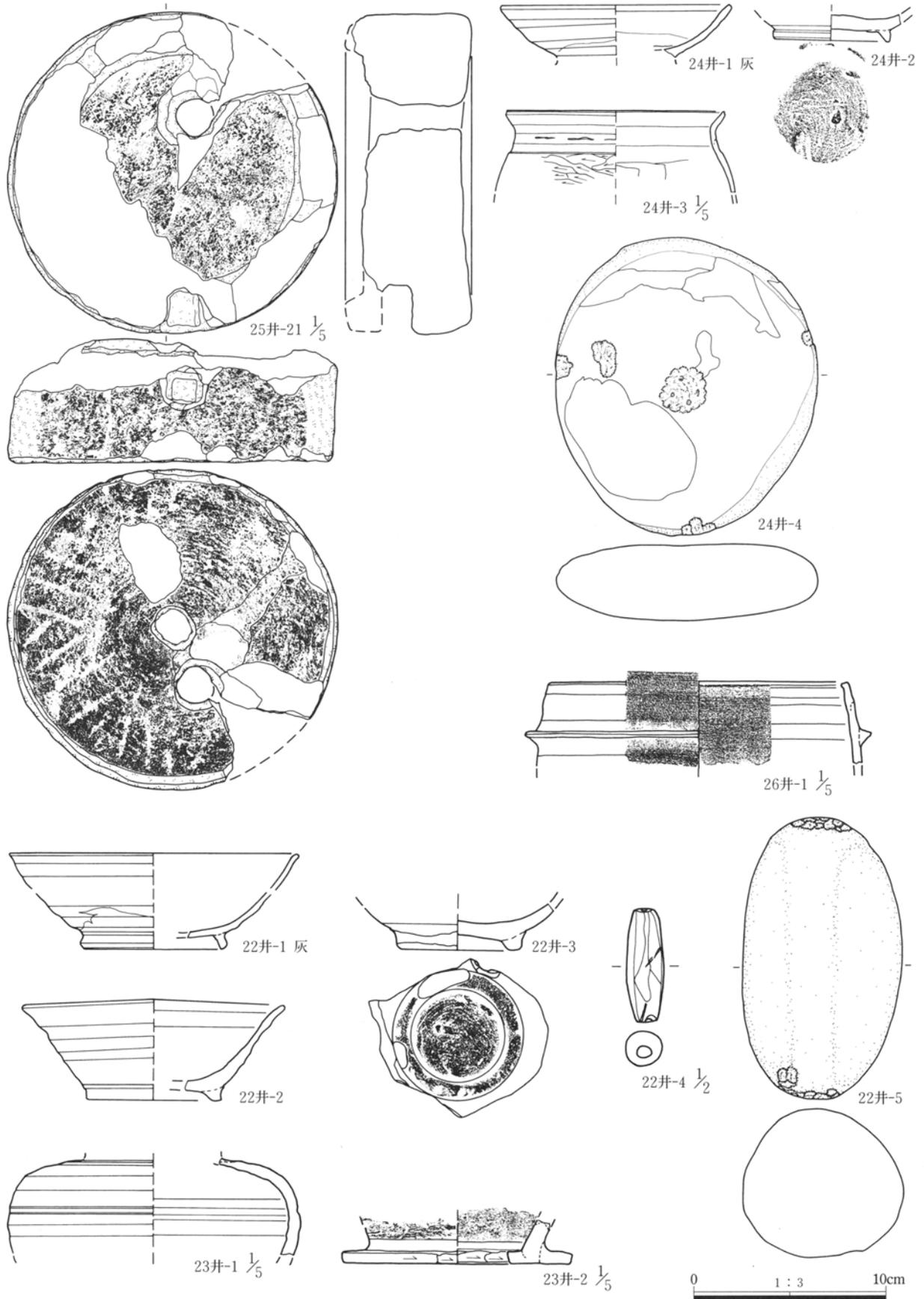
- 32号井戸
- 1.褐灰色粘質土 鉄分少量含む。
  - 2.褐灰色粘質土 シルトを少量含む。
  - 3.褐灰色粘質土 粒子細かい。
  - 4.暗褐色粘質土 As-C僅かに含む。ザラザラ。
  - 5.黒褐色粘質土 鉄分少量含む。
  - 6.黒褐色粘質土 ローム少量含む。
  - 7.黒褐色土 ローム僅かに含む。



0 1:60 2m

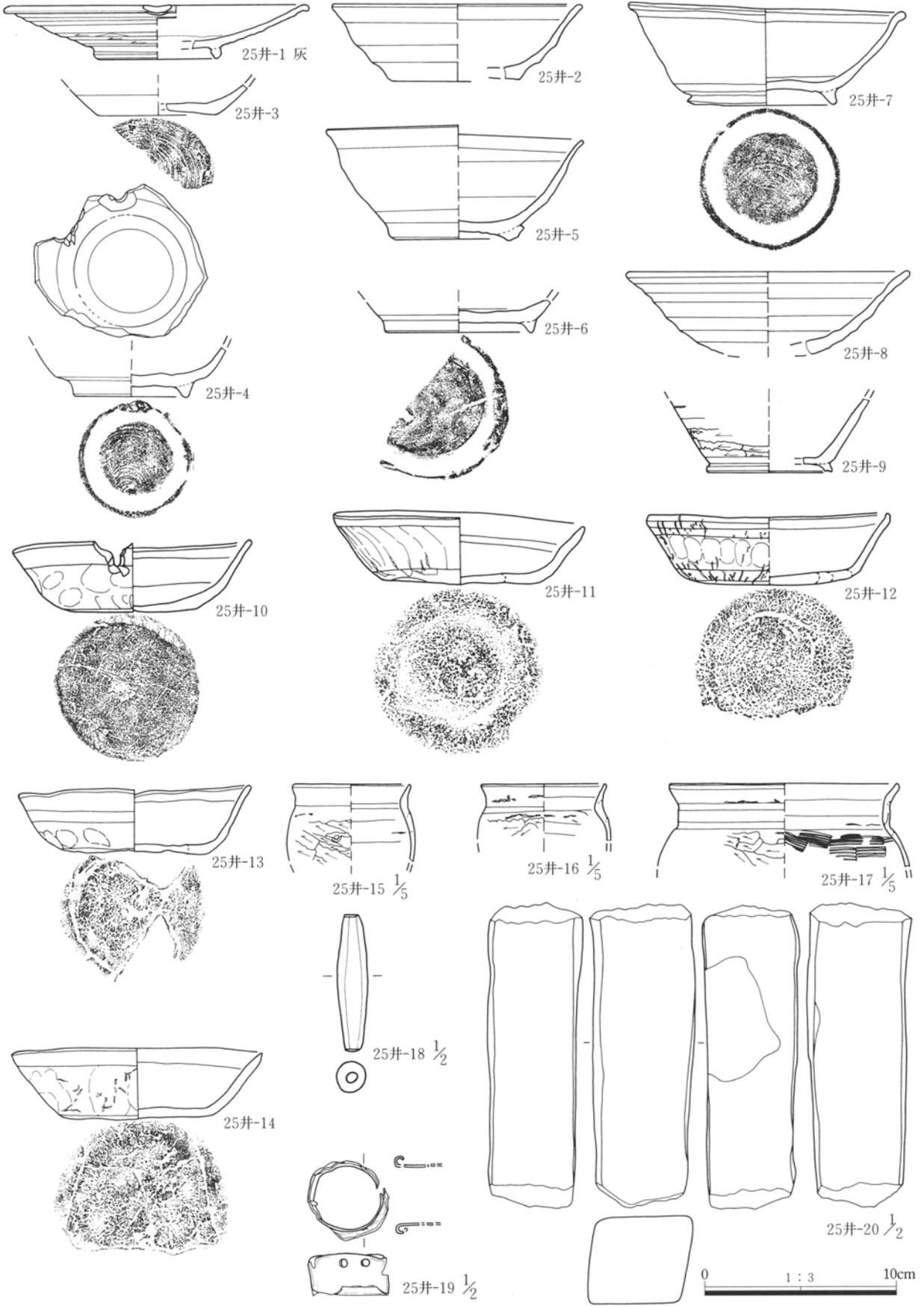
0 1:3 10cm

第151図 A区井戸(3)、井戸出土遺物(1)



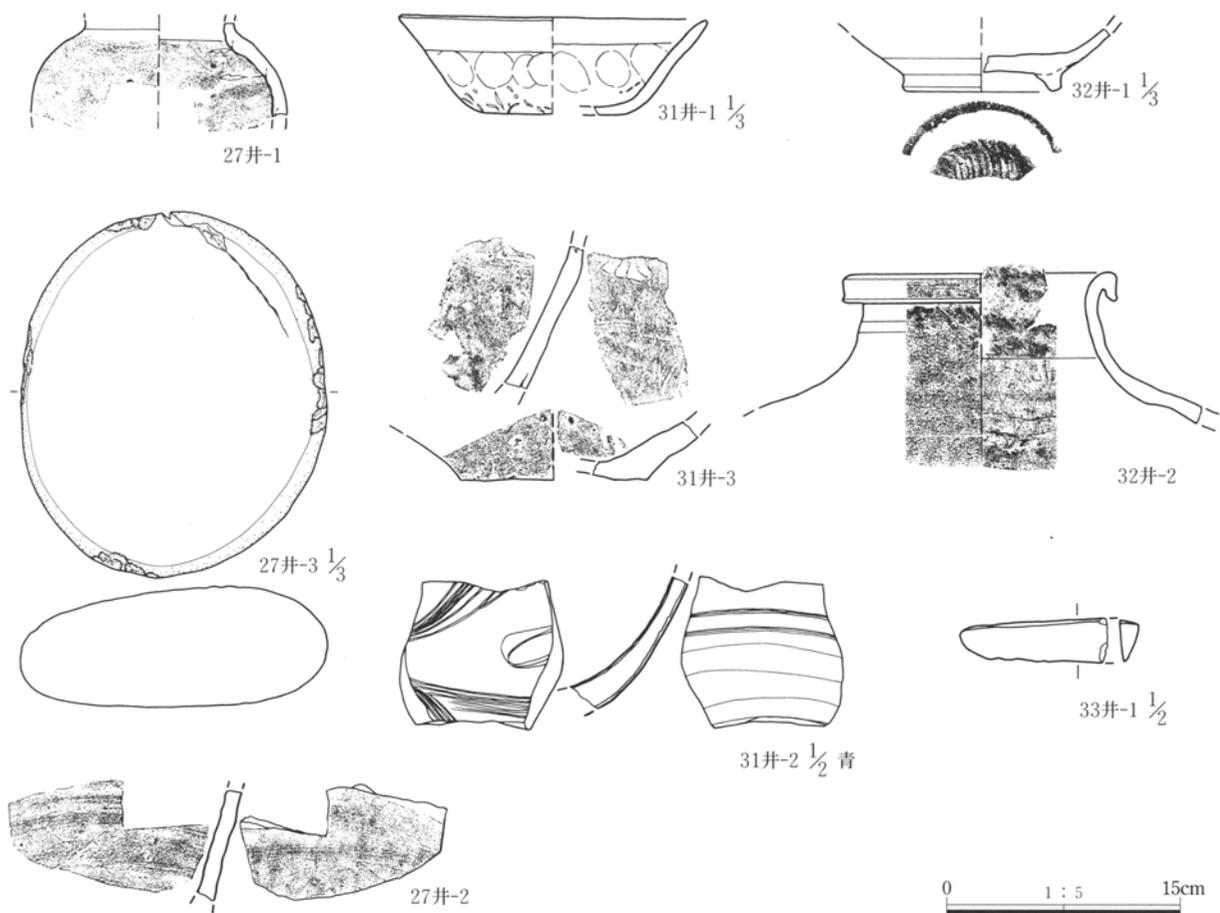
第152図 A区井戸出土遺物(2)

第1節 A区から検出された遺構と遺物



第153図 A区井戸出土遺物(3)

第3章 検出された遺構と遺物



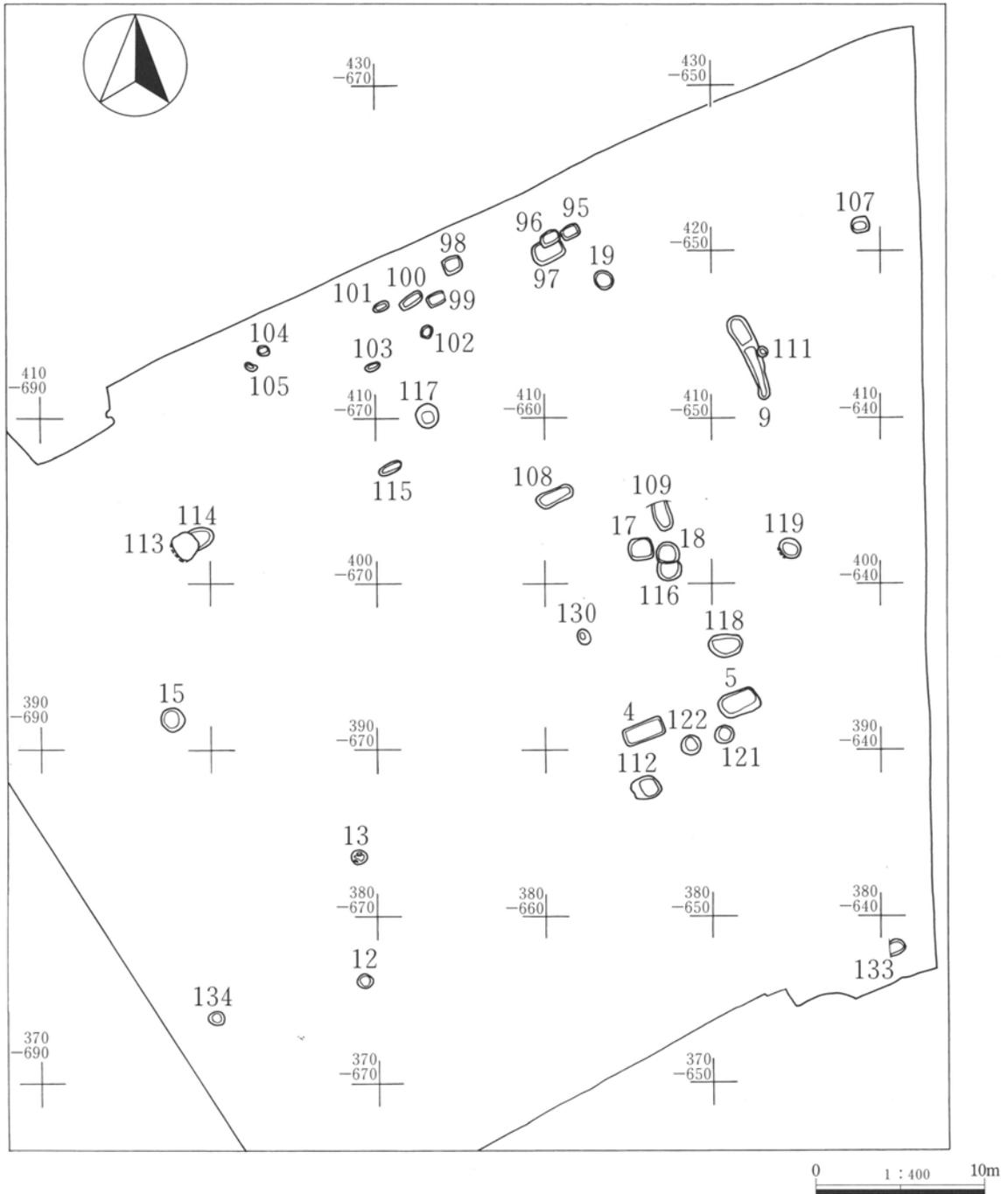
第154図 A区井戸出土遺物(4)

5. 土坑(第155~158図 PL.68~71・112)

調査区のほぼ全域から、37基の土坑を検出した。確認面は標高74.55~74.30mで、標高の高い中世遺構付近での検出が多いが、下層の古代集落に伴うと考えられるものもある。浅間B軽石を含む土坑については、中世遺構との関係が考えられる。新旧関係が

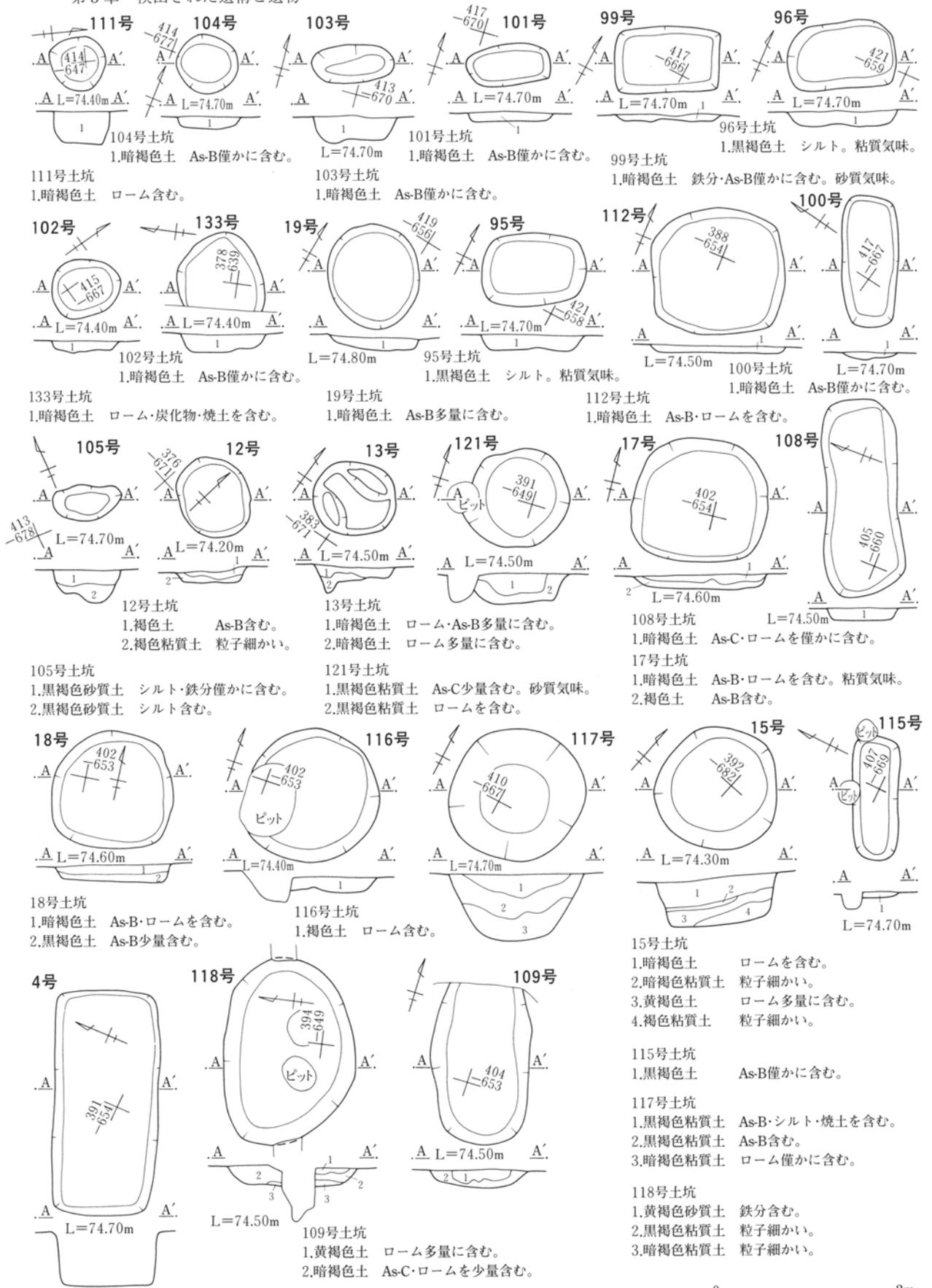
確認できる遺構については、計測表にまとめた。形態は、丸・楕円・隅丸方形・長方形等を呈する。

遺物は、4・9・17・18・100・108・112・113・117・119・130号土坑から出土した。



第155図 A区土坑全体図

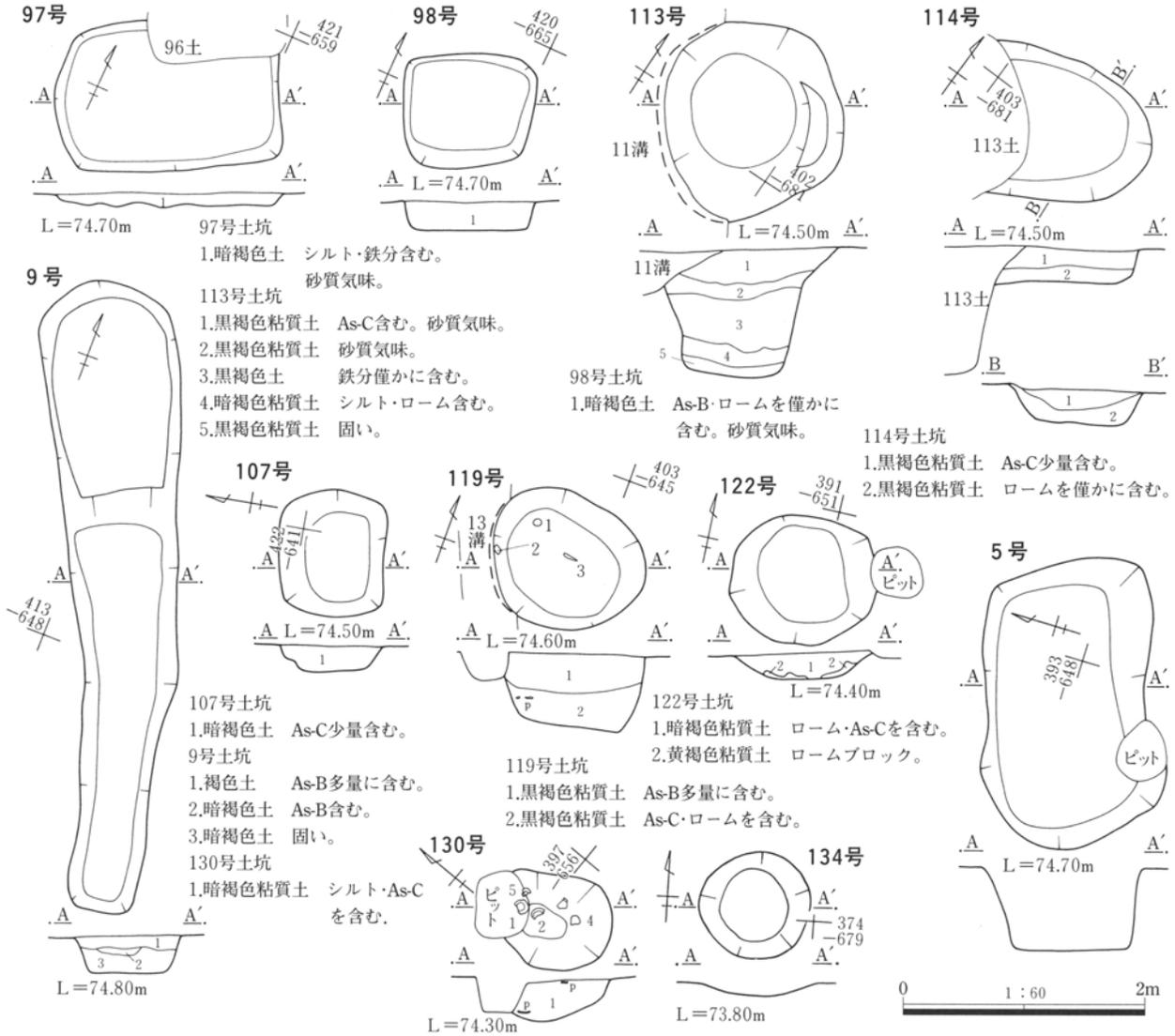
第3章 検出された遺構と遺物



第156図 A区土坑(1)



第1節 A区から検出された遺構と遺物

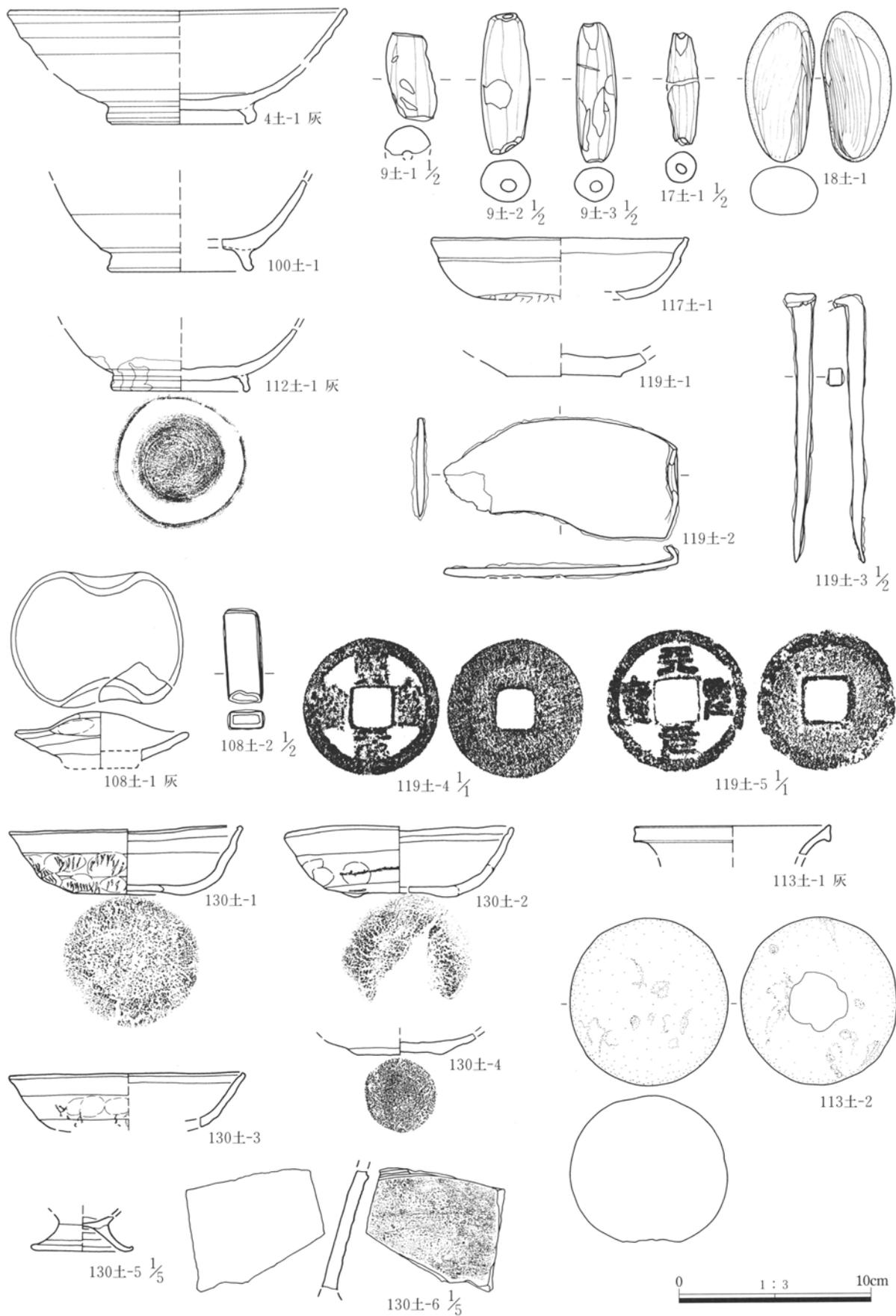


第157図 A区土坑(2)

第4表 A区土坑計測表

No.	位置 グリッド	形状	規模(cm)			備考	No.	位置 グリッド	形状	規模(cm)			備考
			長軸	短軸	深さ					長軸	短軸	深さ	
4	391-652	隅丸方形	242	109	59		105	412-677	楕円形	73	32	36	
5	392-647	隅丸方形	236	129	68		107	421-640	隅丸方形	106	86	24	
9	411-646	楕円形	526	56	32		108	405-658	隅丸方形	211	75	14	
12	375-670	円形	89	75	19		109	403-652	楕円形	(172)	96	20	
13	383-670	円形	88	78	31		111	413-646	円形	59	55	36	
15	391-681	円形	132	116	58		112	387-653	隅丸方形	156	140	60	
17	401-653	円形	144	129	16		113	402-680	円形	166	(153)	106	
18	401-651	円形	129	123	20		114	402-679	楕円形	(105)	120	30	
19	418-655	円形	113	96	17		115	406-668	隅丸方形	132	48	6	
95	421-657	隅丸方形	110	73	17		116	401-651	円形	(146)	143	16	
96	420-659	隅丸方形	115	69	18		117	409-666	円形	144	142	70	
97	419-658	隅丸方形	184	123	12		118	393-648	楕円形	(201)	136	24	
98	419-664	隅丸方形	110	92	26		119	401-644	楕円形	(136)	110	66	銅銭出土
99	417-665	隅丸方形	111	69	10		121	390-648	円形	115	100	36	
100	416-667	隅丸方形	139	56	8		122	390-650	円形	120	108	24	
101	416-669	隅丸方形	88	47	10		130	396-656	楕円形	(94)	70	37	土師器型肌の土器
102	415-666	円形	75	59	14		133	377-638	不明	(86)	89	22	
103	413-669	楕円形	80	40	30		134	374-679	円形	95	92	10	爆弾穴
104	413-676	円形	64	59	14								

第3章 検出された遺構と遺物

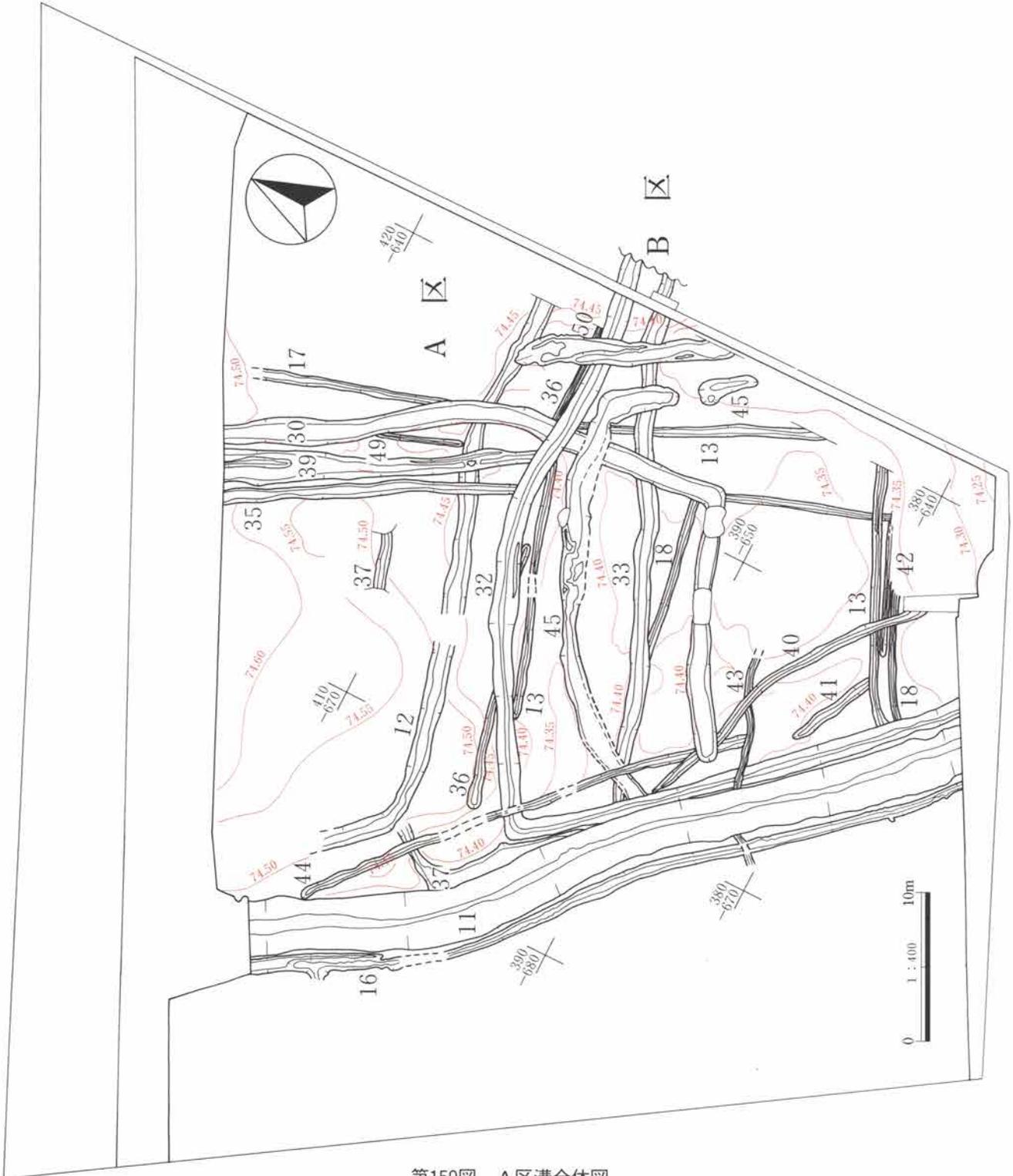


第158図 A区土坑出土遺物

6. 溝(第159図)

調査区に21条の溝を検出した。中央で東西に並ぶ溝、西寄りで南北方向に平行する溝、東寄りを南北方向に並ぶ溝とほぼ調査区全域に位置する。溝は、下層で確認され、古代集落との関連がある37・40・

43～45・50号溝と、上層の中世掘立柱建物との関連で捉えられる11号溝以外の溝がある。土地改良以前に発行されている都市計画図には、調査した11号溝が水路として載っている。



第159図 A区溝全体図

### 第3章 検出された遺構と遺物

#### 13号溝(第163図 PL.36・113)

位置 395-665→375-655グリッド

傾斜方向 西→北東コーナー→南東コーナー→西、  
「コ」の字状に廻る。 高低差 25cm

規模 長さ61.70×上幅0.60m 深さ 24cm

所見 検出長は56.20mを測る。重複する溝のなかで最も新しい。南東コーナーは区域外に続く。底面はほぼ平坦。18号溝と覆土が近似する。

遺物 覆土中から青磁の碗、須恵器の坏・高台付碗、鍛冶滓等を出土。

#### 18号溝(第163図 PL.36)

位置 390-665→370-665グリッド

傾斜方向 西→北東コーナー→南東コーナー→西、  
「コ」の字状に廻る。 高低差 8cm

規模 長さ51.50×上幅0.45m 深さ 23cm

所見 検出長は45.80mを測る。覆土は13号溝とほぼ同一。13号溝より古い。他の全ての溝より新しい。

南東コーナーは区域外に続く。

遺物 なし

#### 42号溝(第163図)

位置 380-640→375-650グリッド

傾斜方向 不明 高低差 不明

規模 長さ9.90×上幅0.30m 深さ 約10cm

所見 一部の確認。13・18号溝と平行し、13号溝の南で18号溝を削っている。覆土は近似している。

遺物 なし

#### 16号溝(第164図 PL.35)

位置 405-685→370-655グリッド

傾斜方向 北西→南東 高低差 14cm

規模 長さ49.90×0.70m 深さ 13cm

所見 11号溝の西に並ぶ。覆土は13・18号溝と近似する。北寄り。南西の谷地方向へ枝分かれする。

遺物 なし

#### 43号溝(第164図)

位置 385-655→380-665グリッド

傾斜方向 不明 高低差 不明

規模 長さ15.00×上幅0.35m 深さ 15cm

所見 西端が谷地方向に延びる。11・32・40号溝より古い。44号溝との新旧関係は不明。

遺物 なし

#### 44号溝(第164図 PL.40)

位置 405-680→380-660グリッド

傾斜方向 北西→南東 高低差 5cm

規模 長さ32.00×上幅0.70m 深さ 21cm

所見 33・18・30号溝より古い。37・43号溝との新旧関係は不明。41号溝が同一の溝となる可能性がある。

遺物 なし

#### 17号溝(第165図 PL.35)

位置 425-650→410-645グリッド

傾斜方向 南東→北西 高低差 11cm

規模 長さ15.00×上幅0.50m 深さ 24cm

所見 13・18号溝と覆土が近似。底面標高は74.45～0.50mと高い。重複する溝のなかでは新しい。

遺物 なし

#### 36号溝(第165図 PL.38)

位置 395-670→405-640グリッド

傾斜方向 西→東 高低差 10cm

規模 長さ34.00×0.40m 深さ 13cm

所見 検出長は28.60mを測る。覆土は17号溝と近似する。底面標高は74.40～74.50mと高い。

遺物 なし

11号溝(第160図 PL.35・113)

位置 405-685→370-650グリッド

傾斜方向 北西→南東 高低差 7~23cm

規模 長さ50.10×上幅3.60m 深さ 104cm

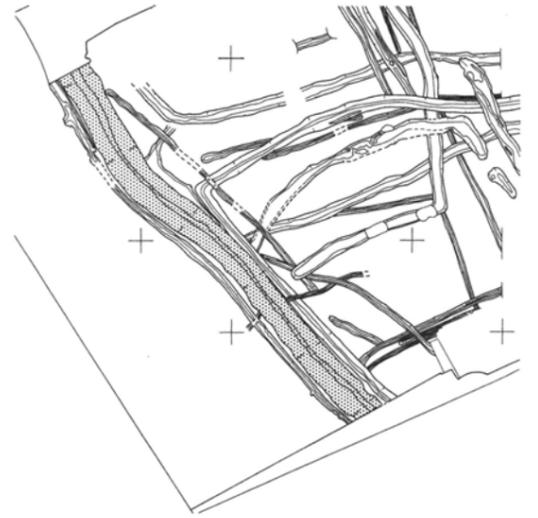
所見 A区で検出された遺構のなかで、唯一土地改良直前まで使用されていた溝。最も新しい。

遺物 覆土中から須恵器の高台付碗、播鉢、砥石が出土している。



400  
-675

390  
-680



B L=74.50m

B'

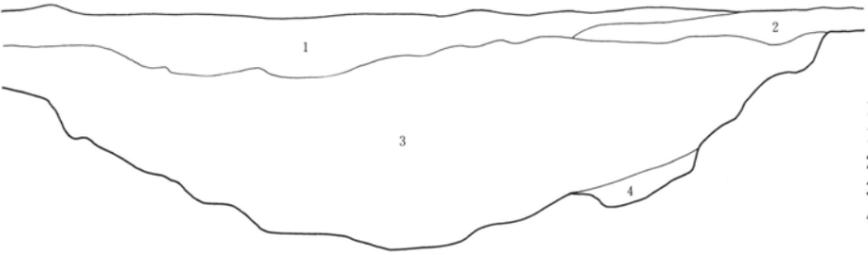
C

C'

0 1:40 1m

A L=74.90m

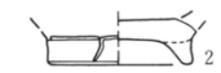
A'



11号溝

- 1.暗褐色土 As-B・ロームを含む。
- 2.褐灰色土 砂質気味。(旧耕作土)
- 3.褐灰色土 粒子細かい。
- 4.暗褐色土 ロームを含む。

0 1:40 1m



0 1:3 10cm



第160図 A区11号溝

0 1:150 5m

375  
-655

C

C

A

A



49号溝(第165図 PL.40)

位置 415-650→410-650グリッド  
 傾斜方向 南東→北西 高低差 不明  
 規模 長さ6.10×上幅0.20m 深さ 5cm  
 所見 底面標高は74.70mと高い。覆土は17号溝と近似。  
 遺物 なし

50号溝(第166図 PL.37)

位置 405-640→395-635グリッド  
 傾斜方向 北西→南東 高低差 18cm  
 規模 長さ14.30×上幅1.75m 深さ 55cm  
 所見 B区33号溝に続く溝。底面は凹凸がある。  
 古代。45号溝と覆土が類似する。重複する溝のなか  
 では古い。  
 遺物 なし

45号溝(第166・168図 PL.39・114・115)

位置 385-665→390-635グリッド  
 傾斜方向 西→北東コーナー→南東  
 高低差 18cm  
 規模 長さ38.40×上幅1.75m 深さ 58cm  
 所見 検出長は37.00mを測る。西は32・11号溝に削  
 られる。南は更に延びる可能性がある。40・41号住  
 居より新しく、23・24号住居より古い。  
 遺物 覆土中から灰釉陶器の取っ手付甕、須恵器の  
 坏・高台付埴、土錘、瓦等を出土。

30号溝(第169図 PL.37・113)

位置 425-655→385-660グリッド  
 傾斜方向 北西→南東コーナー→南西  
 高低差 15cm  
 規模 長さ52.70×上幅1.55m 深さ 30cm  
 所見 北は区域外へ延びる。底面の確認はやや高い。  
 13・18・49号溝、4・5号土坑より古い。40・44号  
 溝より新しい。32・33号溝との新旧関係は不明。  
 遺物 覆土中から、須恵器の坏・高台付埴、羽釜、  
 土錘等出土。

35号溝(第169図 PL.38)

位置 420-660→405-650グリッド  
 傾斜方向 北西→南東 高低差 約10cm  
 規模 長さ19.90×上幅0.90m 深さ 25cm  
 所見 北は区域外へ延びる。12号溝より古い。南は  
 32号溝に削られるが覆土が近似するため明瞭には確  
 認できない。  
 遺物 なし

39号溝(第169図 PL.113・114)

位置 420-655→405-650グリッド  
 傾斜方向 北西→南東 高低差 約10cm  
 規模 長さ20.20×上幅1.20m 深さ 56cm  
 所見 北は区域外へ延びる。35号溝と並んでいる。  
 底面の確認もほぼ同じで高い。  
 遺物 土師器の「コ」の字状甕、土錘等を出土。

32号溝(第167図 PL.37・40・114)

位置 405-630→370-650グリッド  
 傾斜方向 東→北西コーナー→南東  
 高低差 30cm  
 規模 長さ75.10×上幅1.30m 深さ65cm  
 所見 北部分は東寄りの1ヶ所に河原石の石積み、  
 緩やかな弧を描く。西部分は11号溝に沿っている。  
 東はB区に続く。南は区域外。  
 遺物 覆土中から灰釉陶器の皿・碗、羽釜、片口鉢、  
 磨石、敲石等を出土。

33号溝(第167・168図 PL.37・40・113)

位置 390-665→400-630グリッド  
 傾斜方向 西→東 高低差 10cm  
 規模 長さ37.80×上幅1.05m 深さ 20cm  
 所見 底面の確認はやや高い。西は32号溝に削られ  
 て不明瞭。東はB区に延びる。  
 遺物 覆土中から灰釉陶器の皿・碗、須恵器の坏・  
 土錘等出土。

第3章 検出された遺構と遺物

12号溝(第161・162図 PL.35・113)

位置 405 - 680→405 - 640グリッド

傾斜方向 北西→東 高低差 2cm

規模 長さ42.50×上幅1.25m 深さ 25cm

所見 重複する30・35・39号溝のなかでは最も新しい。底面は凹凸がある。

遺物 覆土中から緑釉の碗、須恵器の高台付碗等を出土。

37号溝(第161・162図 PL.38・114)

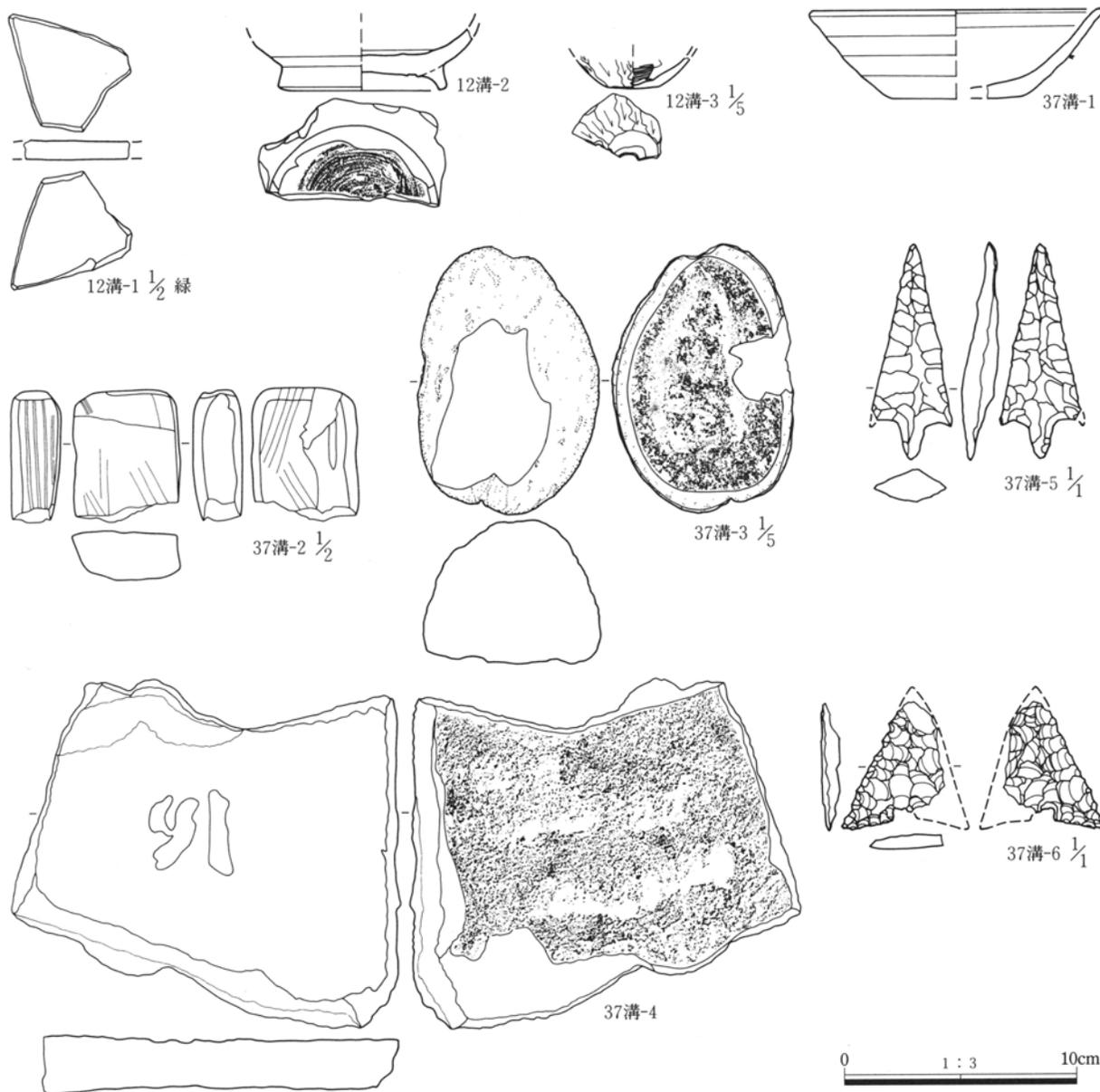
位置 410-655→390-670グリッド

傾斜方向 北東→南東 高低差 2cm

規模 長さ34.90×0.90m 深さ 21cm

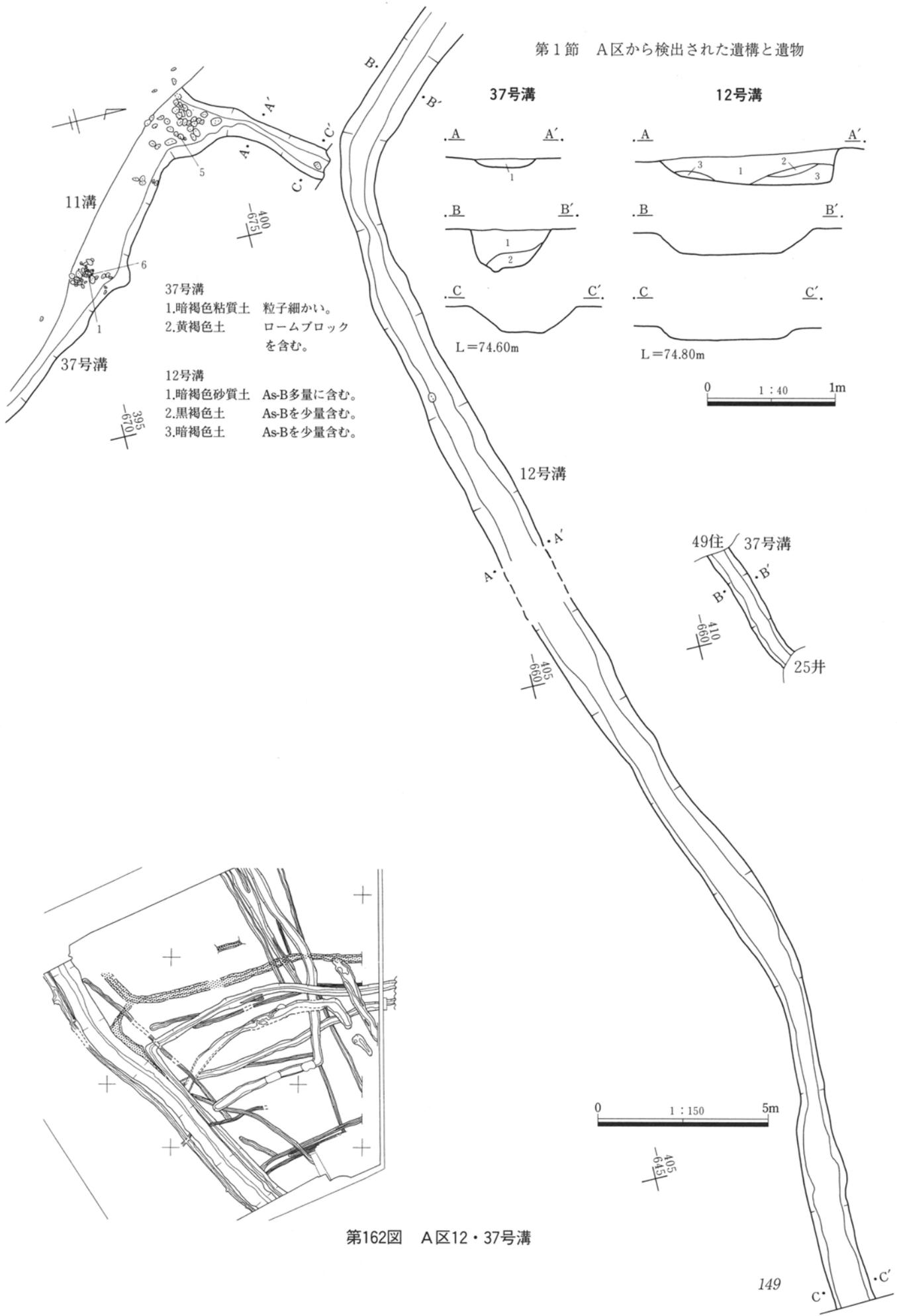
所見 検出長は18.70mを測る。重複する12号溝より古い。11号溝と接する部分で幅が広がって、南東に折れている。底面に河原石の集積が見られる。中世以降か。

遺物 覆土中から板碑、砥石、二ツ岳石の台状の石(1面に加工痕がある)、石鏃等を出土。



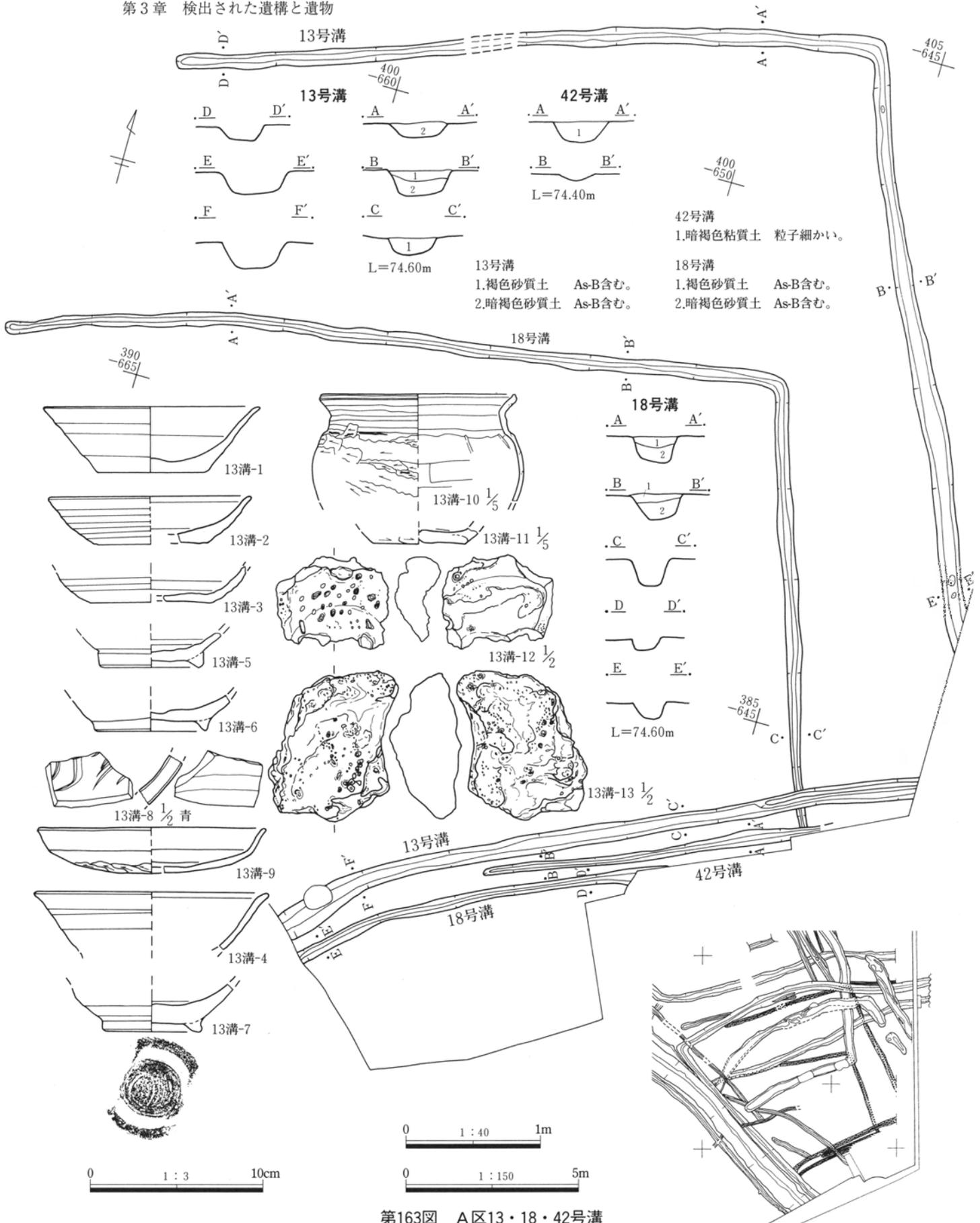
第161図 A区12・37号溝出土遺物

第1節 A区から検出された遺構と遺物

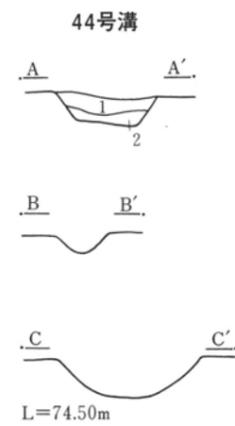
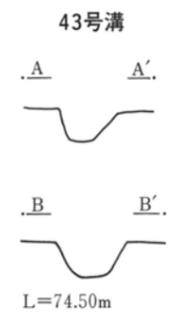
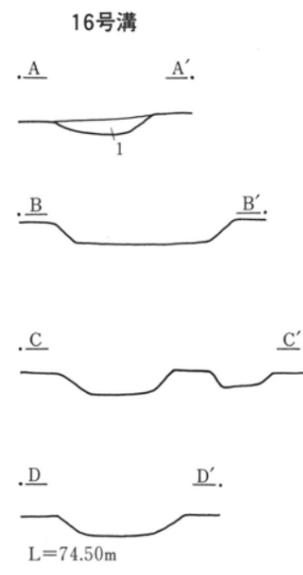
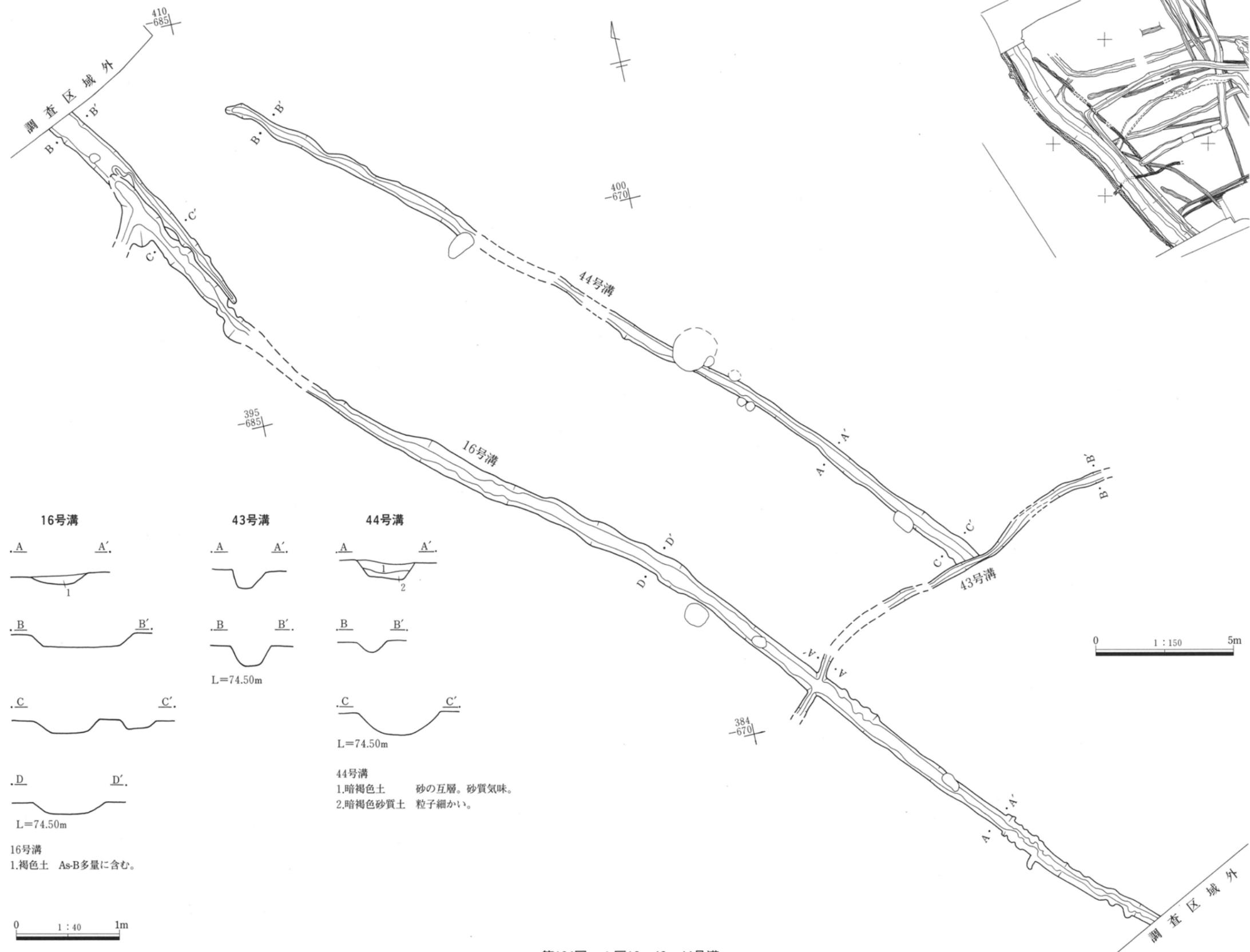


第162図 A区12・37号溝

第3章 検出された遺構と遺物



第163図 A区13・18・42号溝



44号溝  
 1.暗褐色土 砂の互層。砂質気味。  
 2.暗褐色砂質土 粒子細かい。

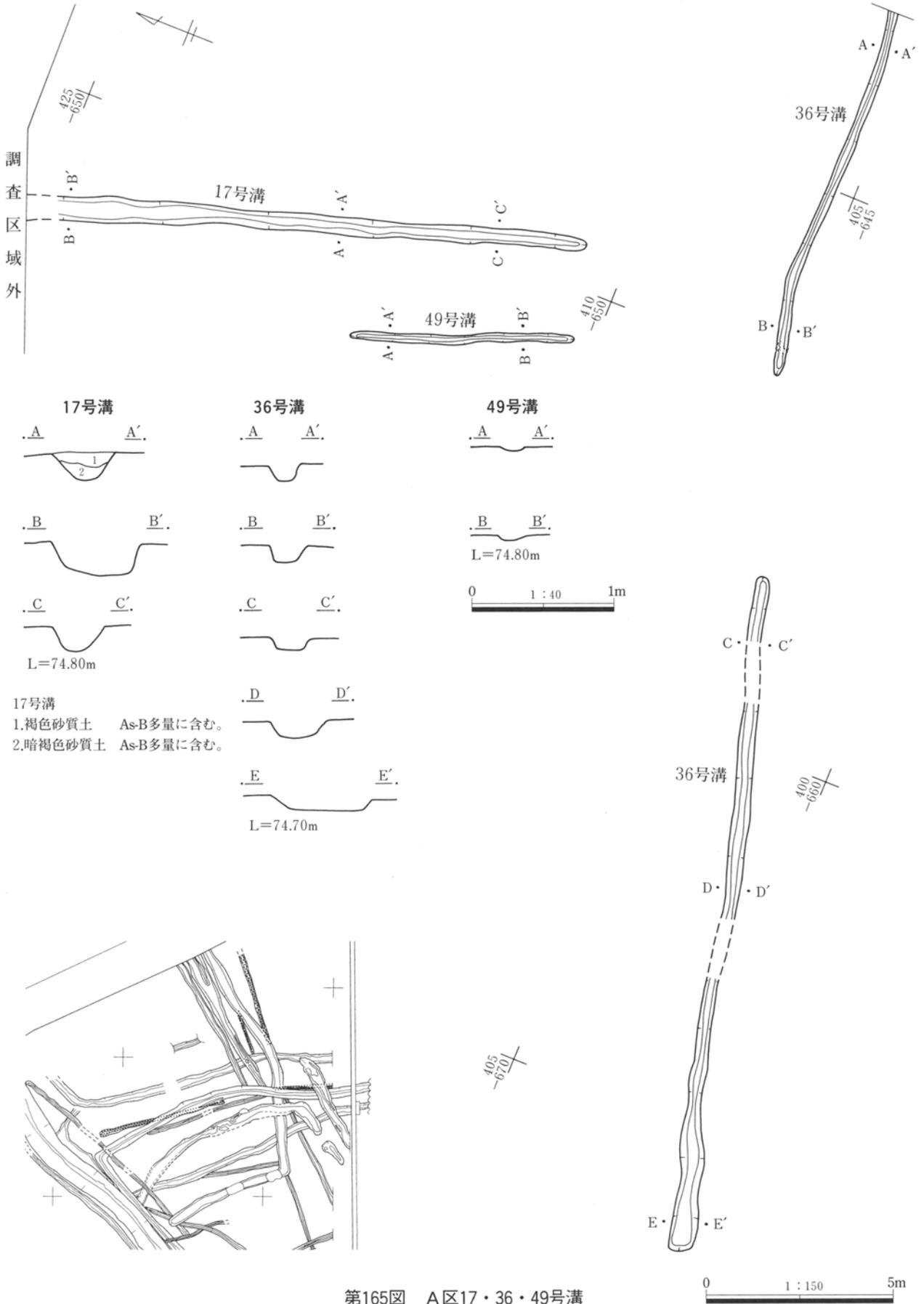
16号溝  
 1.褐色土 As-B多量に含む。



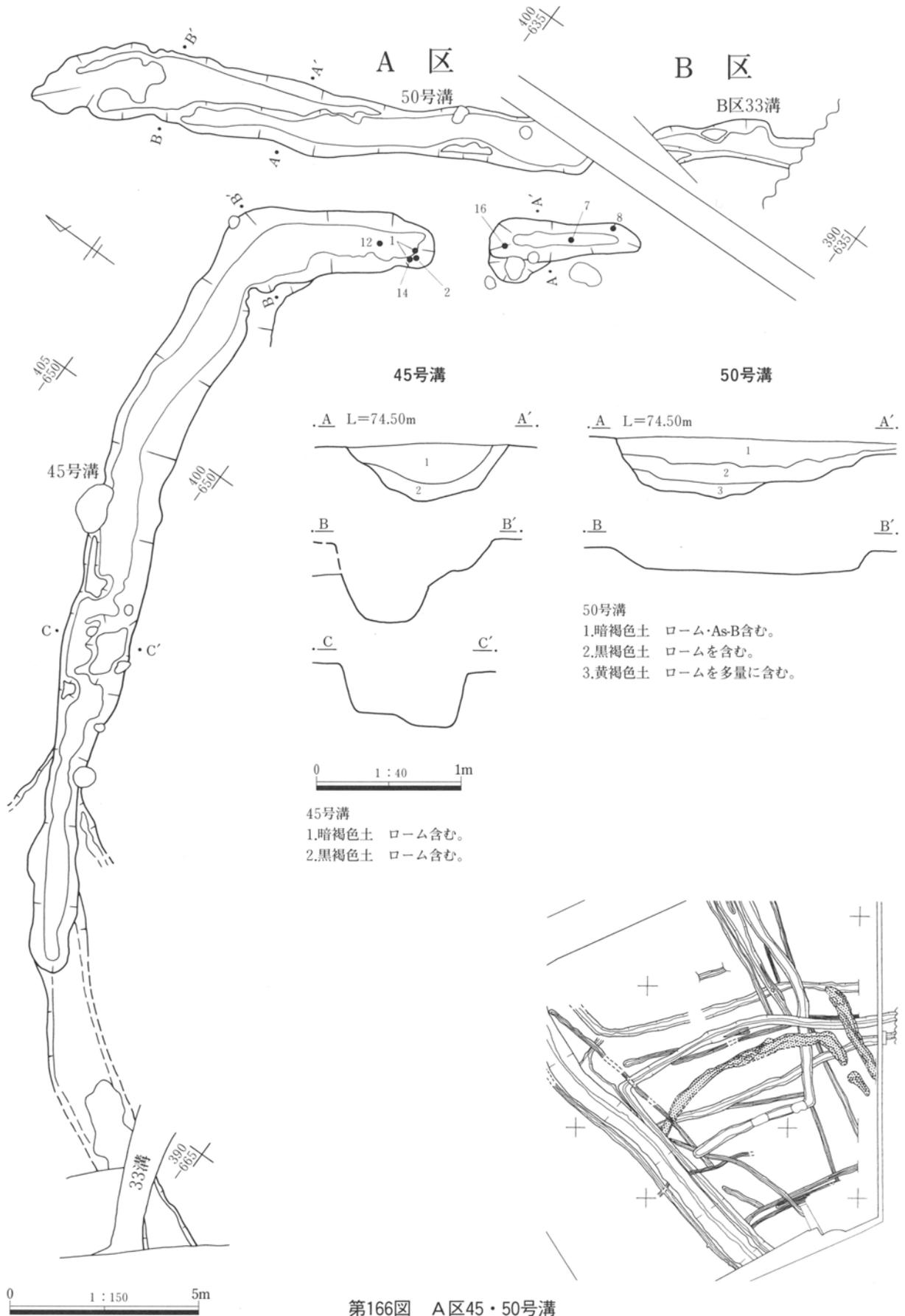
第164図 A区16・43・44号溝

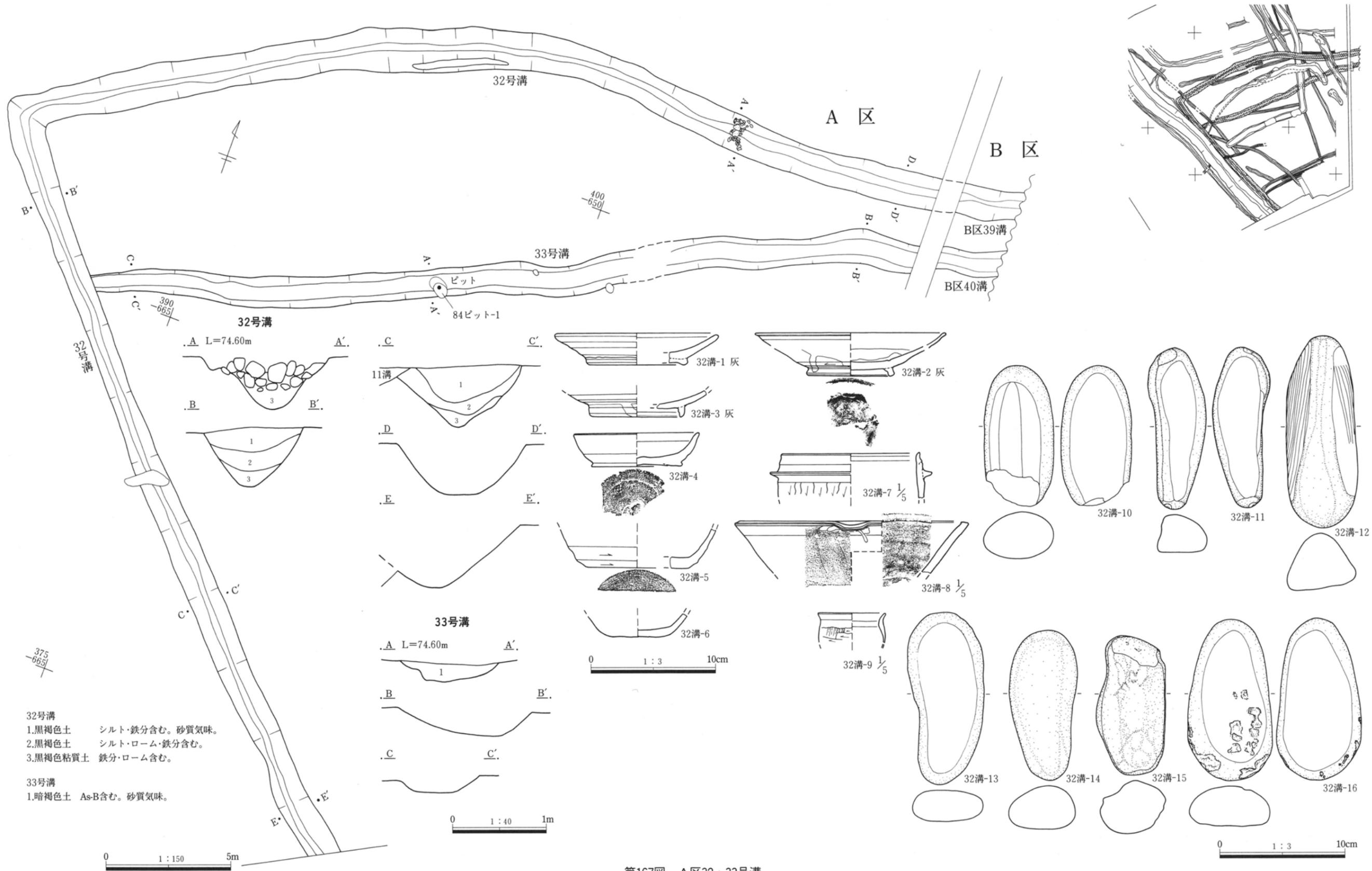


第1節 A区から検出された遺構と遺物



第165図 A区17・36・49号溝

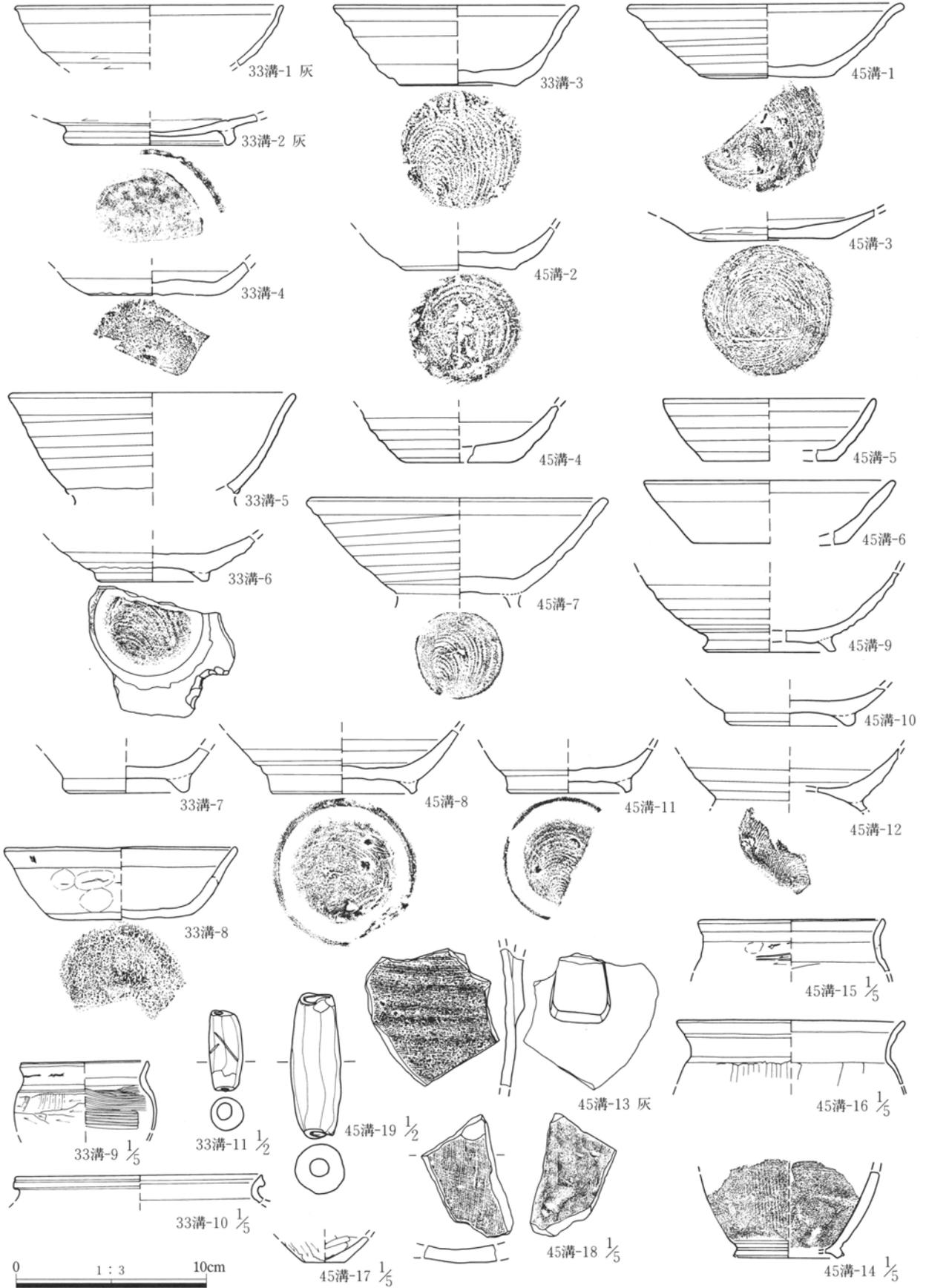




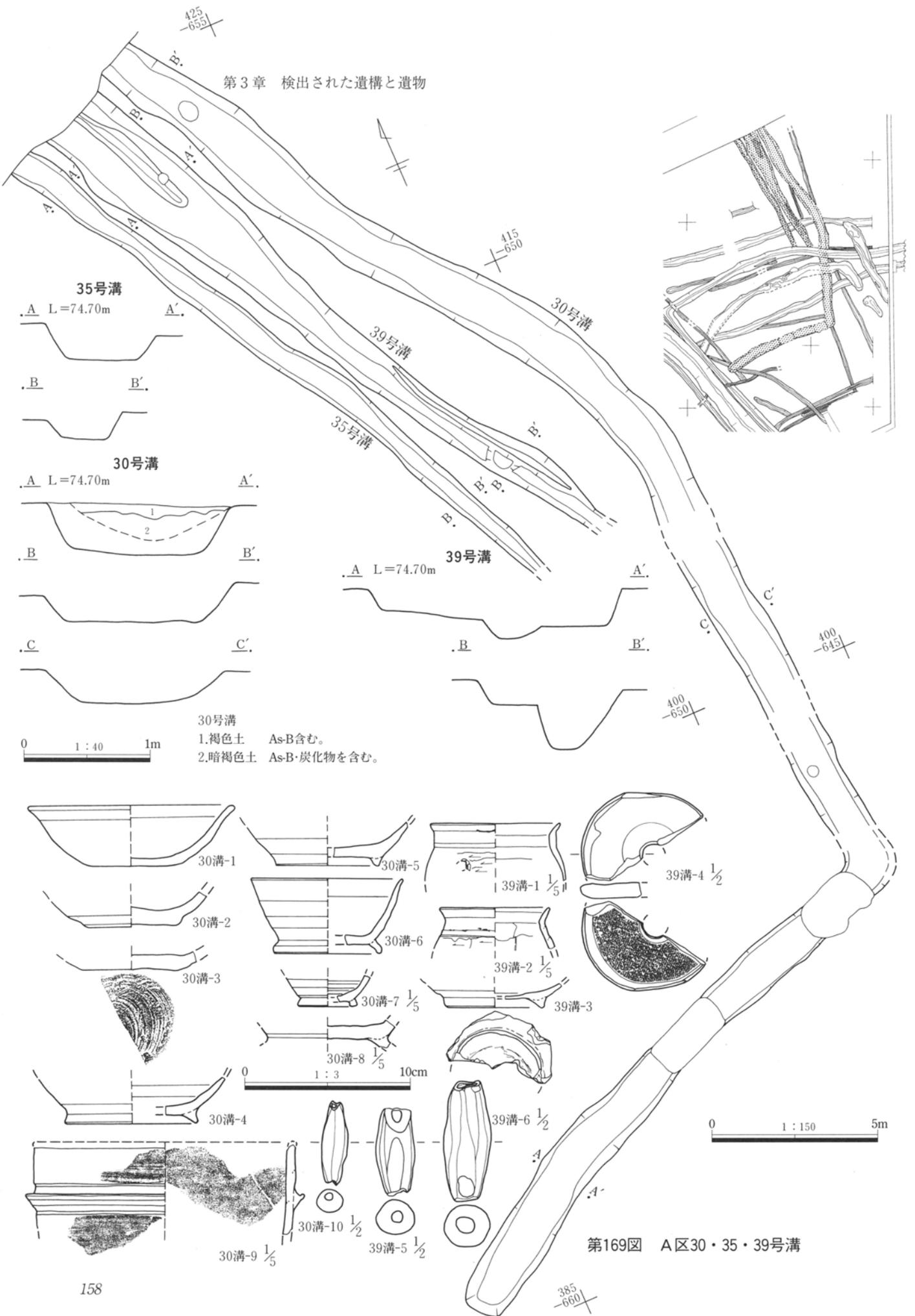
第167図 A区32・33号溝



第1節 A区から検出された遺構と遺物



第168図 A区33・45号溝出土遺物



第169図 A区30・35・39号溝

40号溝(第170図 PL.39・114)

位置 385-665→375-645グリッド

傾斜方向 北西→南東 高低差 9 cm

規模 長さ22.30×上幅0.59m 深さ 15cm

所見 北は32号溝に近い。南は区域外に延びる。底面の確認は高い。

遺物 磨石、石皿等を出土。

41号溝(第170図 PL.39)

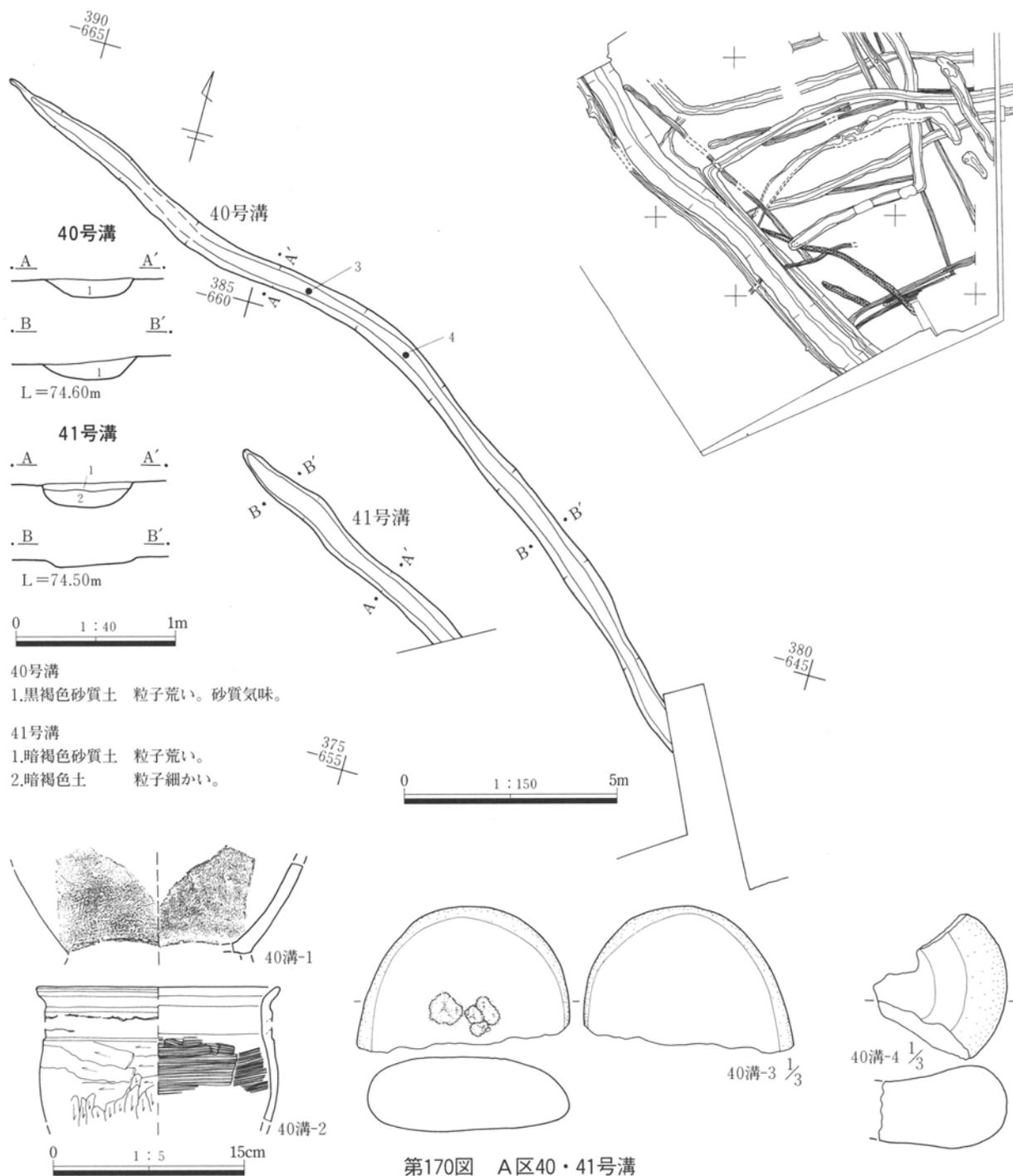
位置 380-655→375-650グリッド

傾斜方向 北西→南東 高低差 6 cm

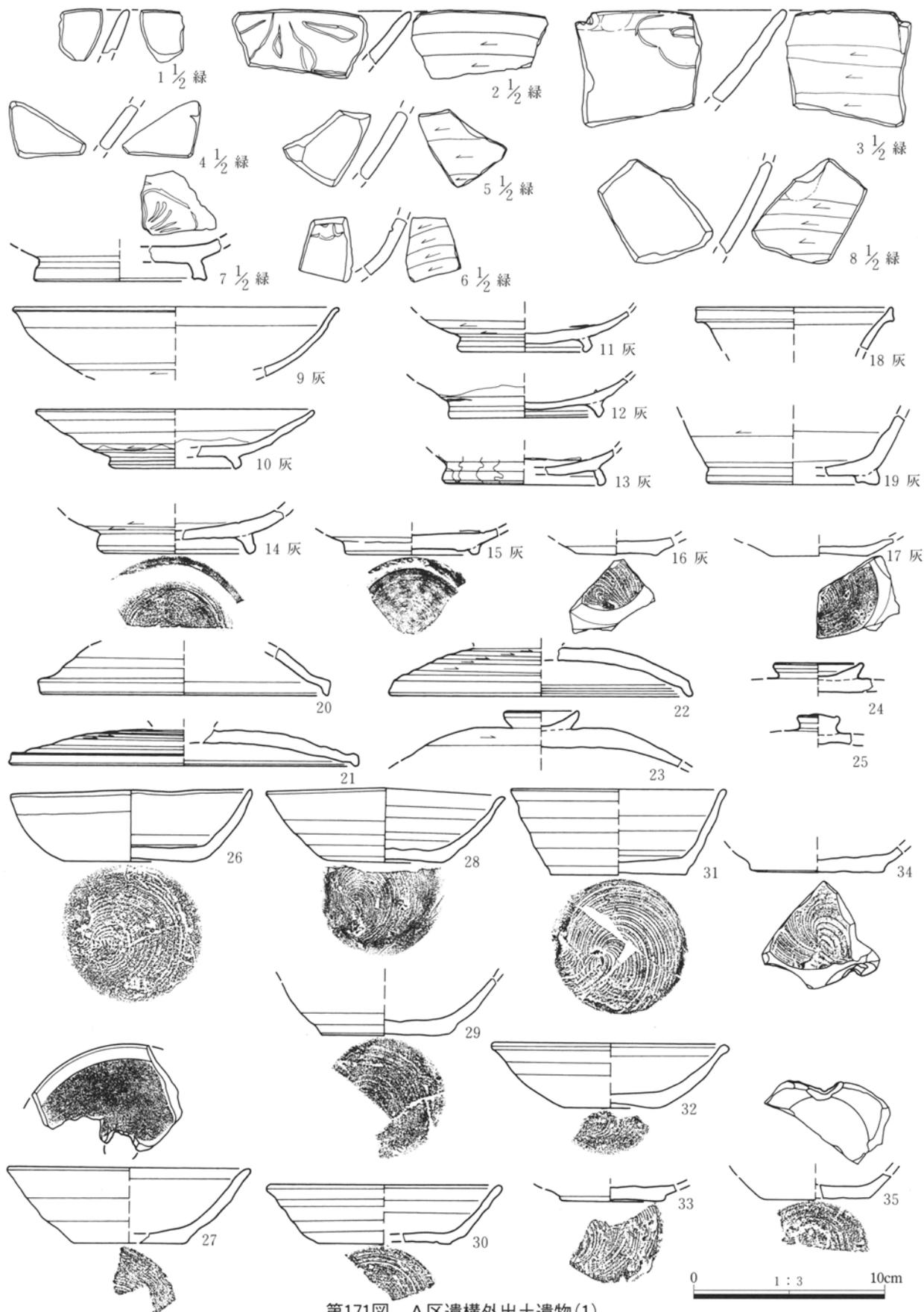
規模 長さ6.50×上幅0.55m 深さ 9 cm

所見 北は44号溝に続く可能性がある。南は13号溝に削られる。

遺物 なし

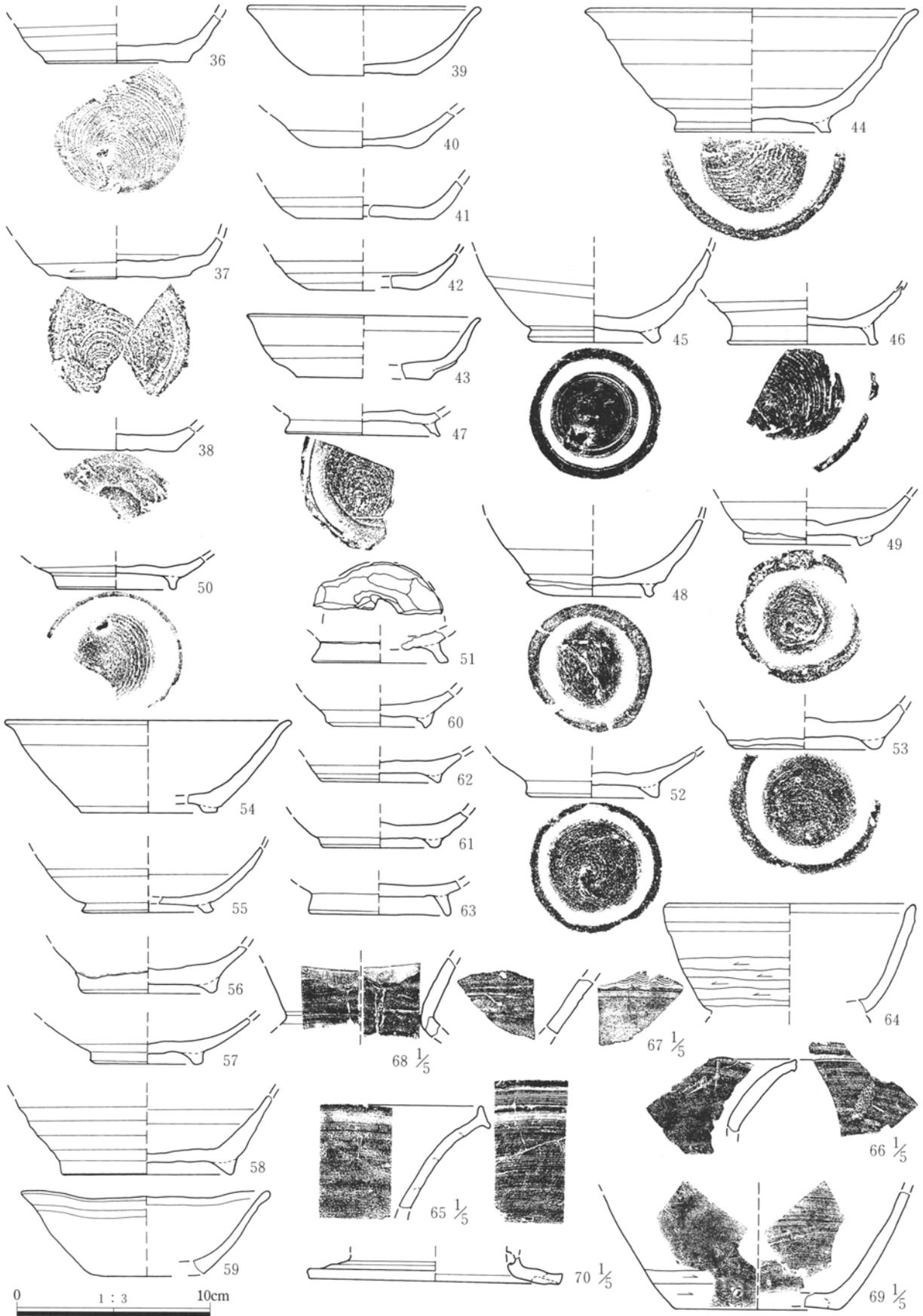


7. 遺構外出土遺物(第171~第175図 PL.116~118)



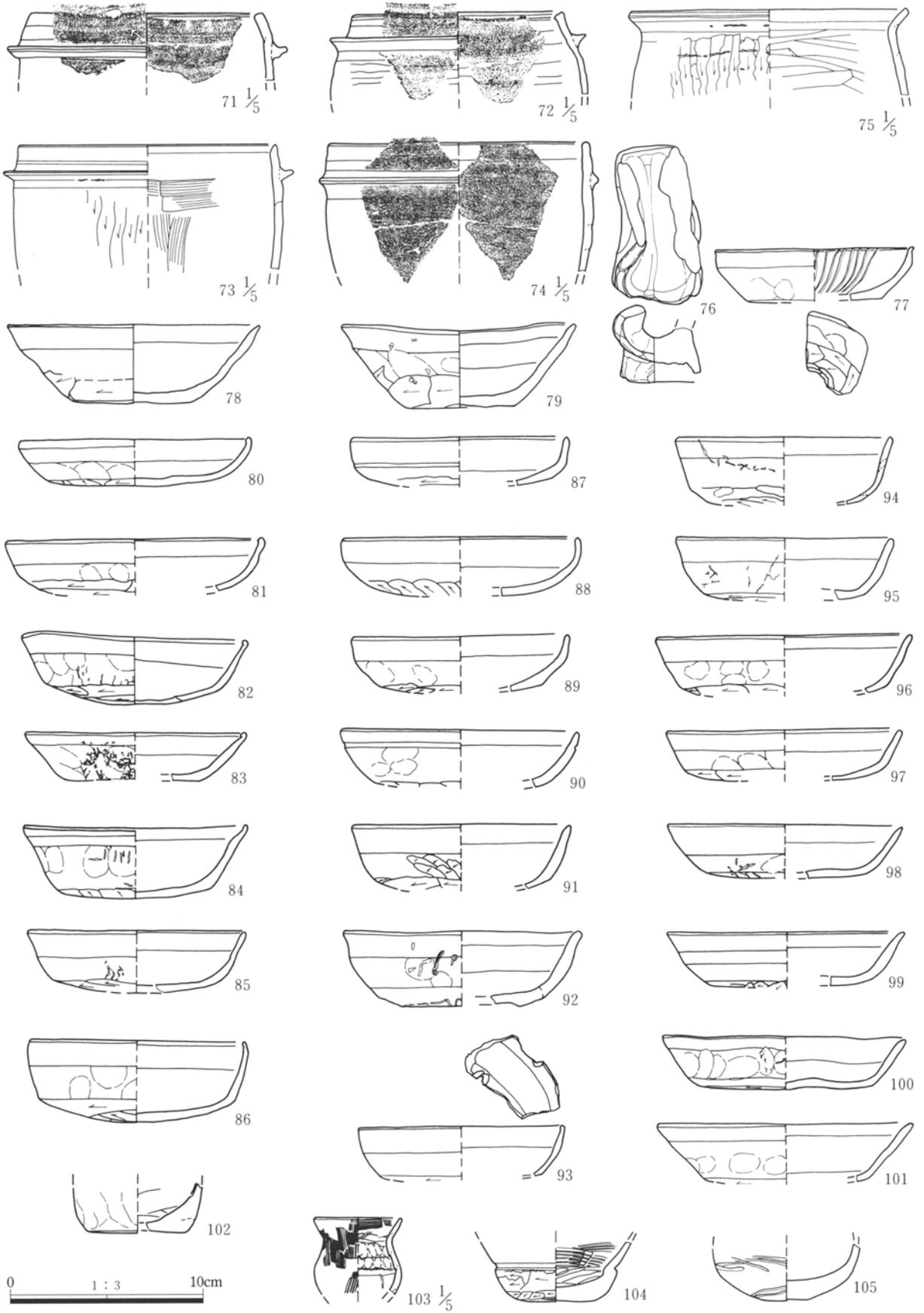
第171図 A区遺構外出土遺物(1)

第1節 A区から検出された遺構と遺物



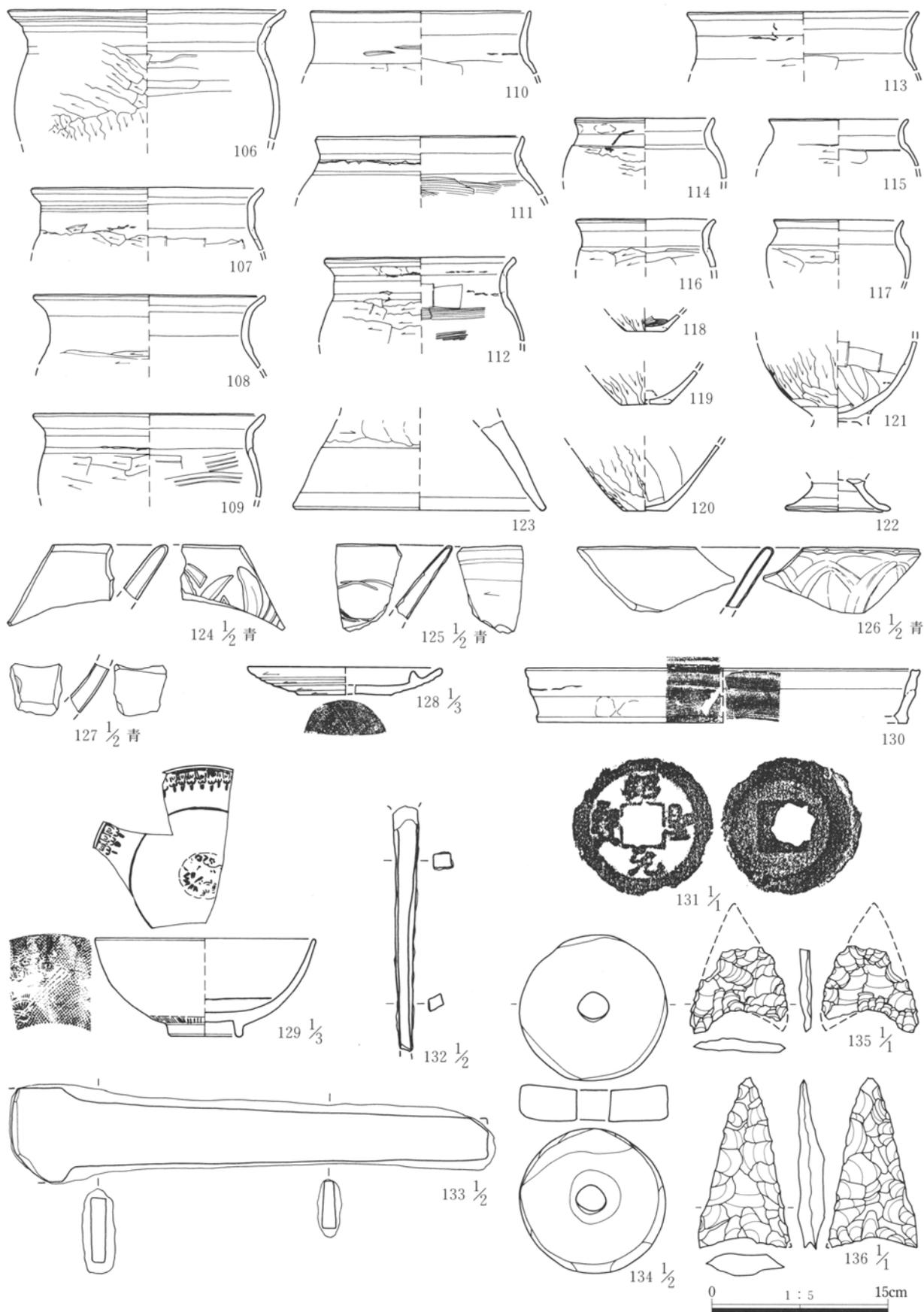
第172図 A区遺構外出土遺物(2)

第3章 検出された遺構と遺物



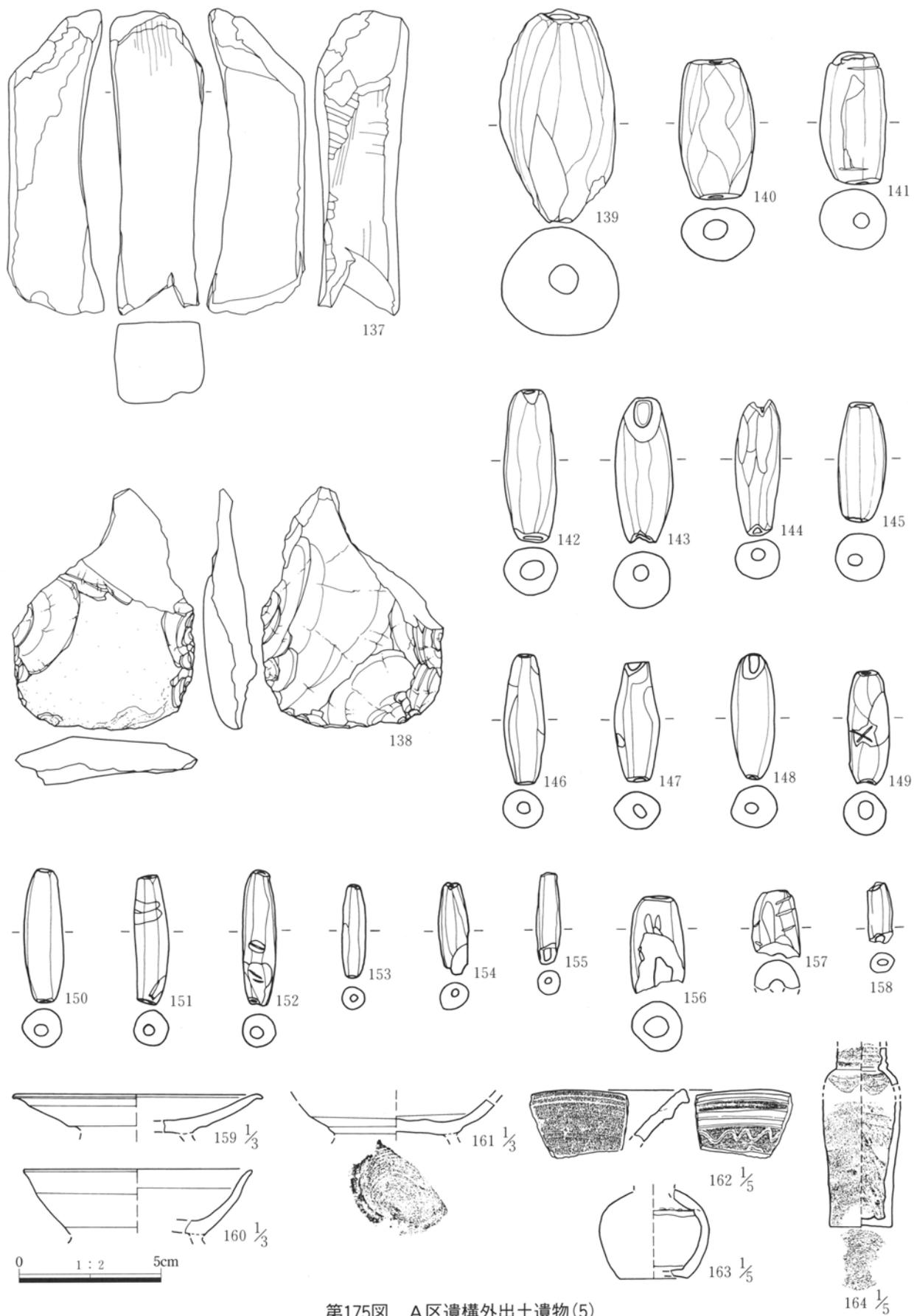
第173図 A区遺構外出土遺物(3)

第1節 A区から検出された遺構と遺物



第174図 A区遺構外出土遺物(4)

第3章 検出された遺構と遺物



第175図 A区遺構外出土遺物(5)

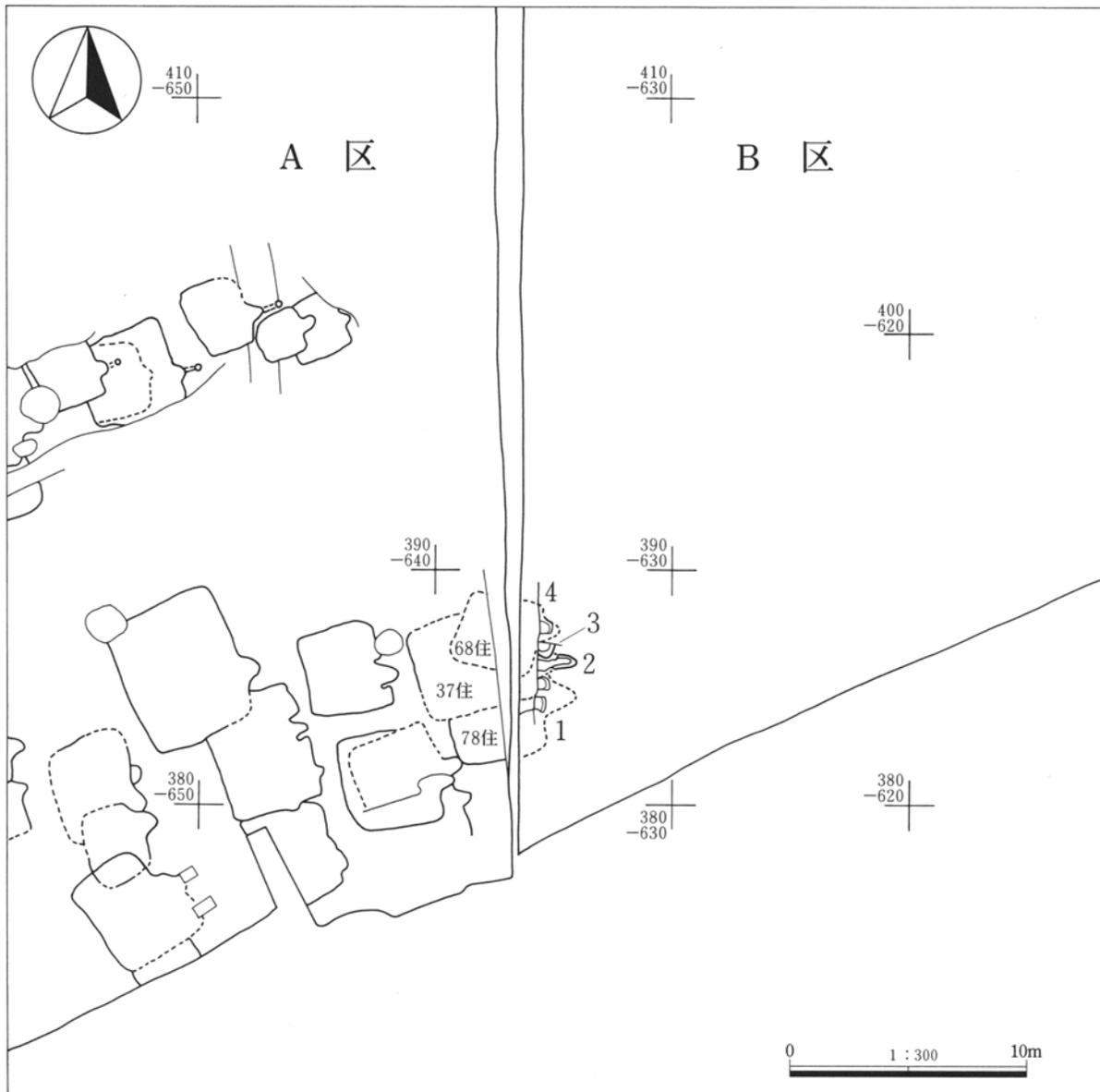
## 第2節 B区から検出された遺構と遺物

### 1. 竪穴住居跡(第176図)

調査区の南西隅に、竈・焼部分を検出した。西側は水路を隔ててA区となる。水路設置のための掘削幅が1.5~2.0mあり、この部分は不明となる。

調査段階に6基の竈と考えたが、整理作業を進めるなか写真資料や遺構図面で、4基と確認した。こ

の4基の竈については、A区側との位置関係から、A区37・68・78号住居跡のものである可能性が考えられた。位置・底面標高、また重複関係等から、A区の住居跡との関係は、図面上で合わせた状態で報告することにした。



第176図 B区竪穴住居跡全体図

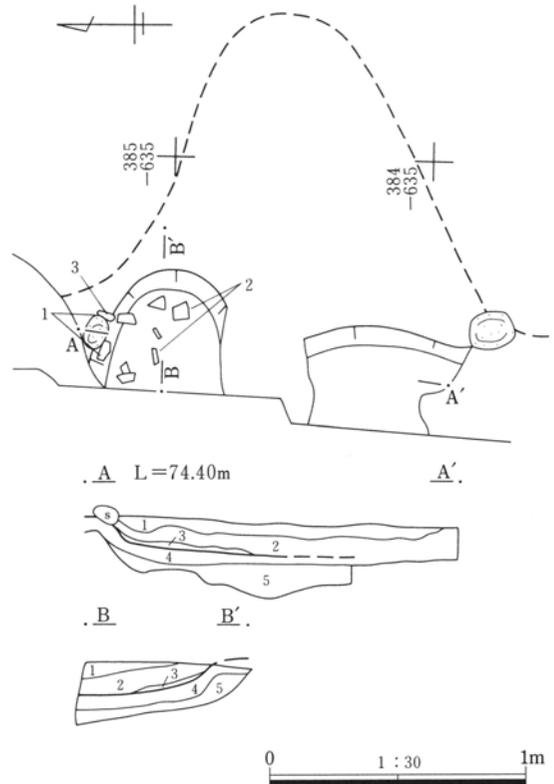
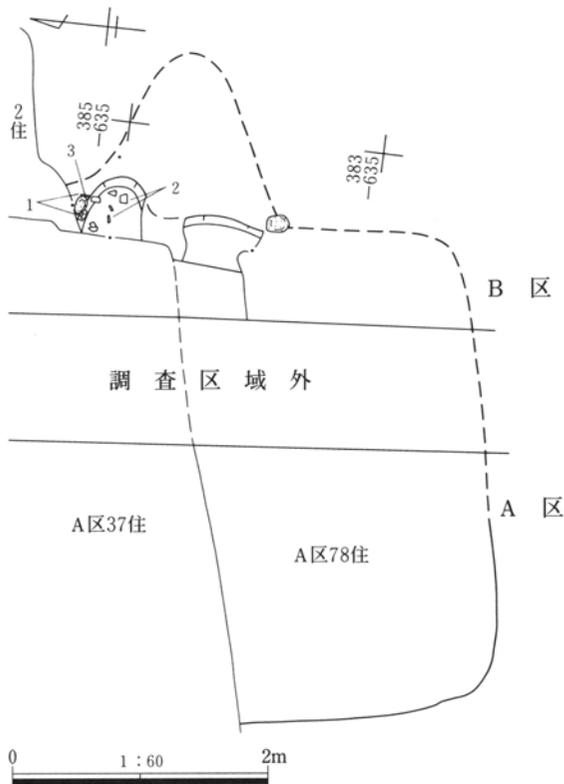
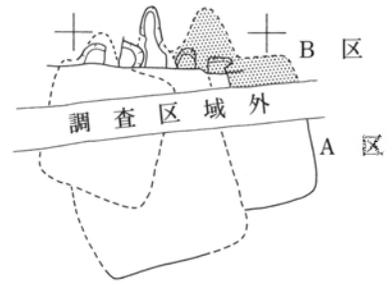
第3章 検出された遺構と遺物

1号住居跡(第177図 PL.31・118)

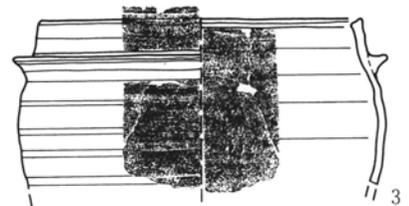
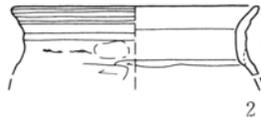
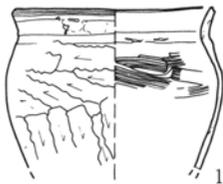
位置 384-635グリッド 方位 不明  
 規模 (3.90×-)m 深さ 約15cm  
 面積 不明 形状 不明  
 重複 不明 床面 不明

竈 規模は不明。右袖部に河原石を確認、袖石か。焚口部底面に灰層、覆土に焼土を含む。焚口部付近に土師器の坏・甕破片をやや多く出土。A区78号住居跡の竈と考えた。

遺物 土師器の甕、羽釜を出土。



- 1.暗褐色土 焼土・炭化物を少量含む。
- 2.暗褐色土 焼土少量含む。
- 3.焼土層 灰多量に含む。
- 4.暗褐色土 焼土を含む。
- 5.暗褐色粘質土 焼土・ローム・炭化物を含む。



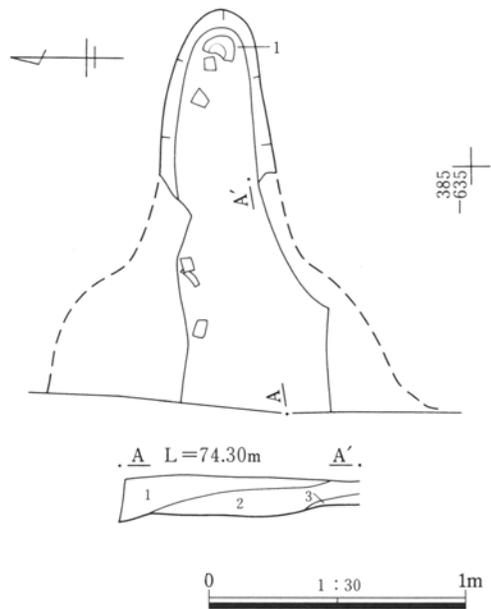
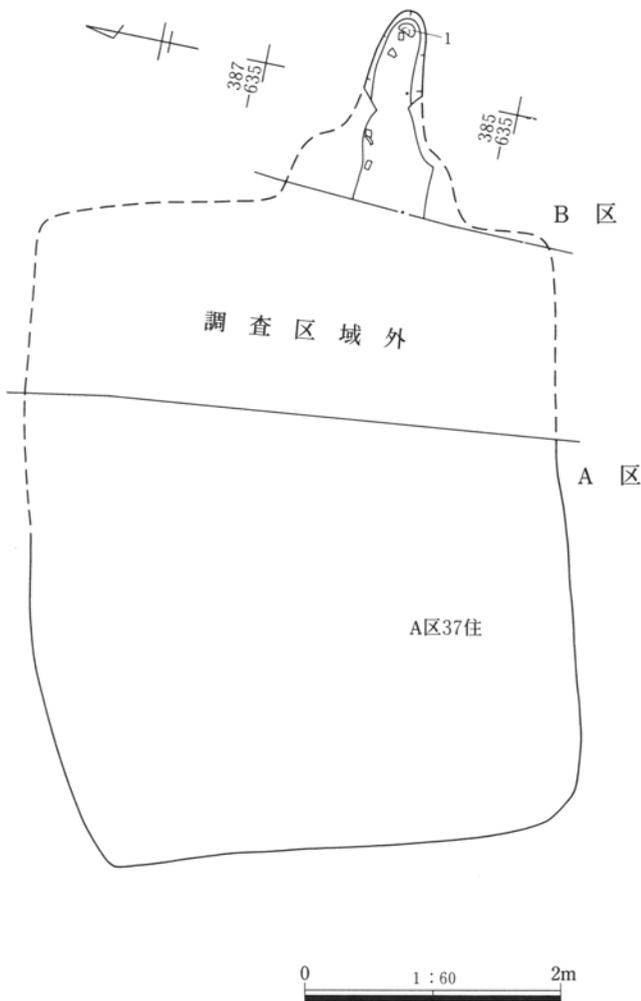
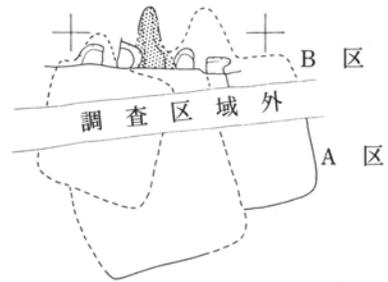
第177図 B区1号住居跡

2号住居跡(第178図 PL.31・118)

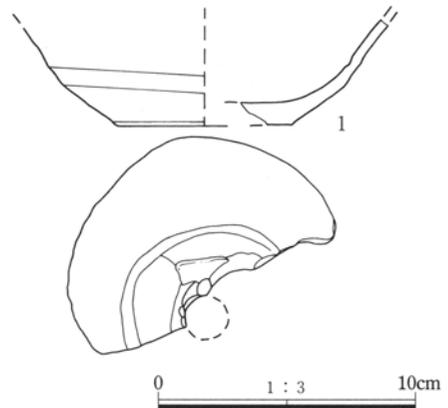
位置 385-635グリッド 方位 不明  
 規模 (5.15×4.25)m 深さ 約18cm  
 面積 不明 形状 隅丸長方形か  
 重複 不明 床面 不明

竈 規模は不明瞭。燃焼部底面に多量の焼土が、覆土に炭化物が残る。A区37号住居跡の竈と考えた。

遺物 須恵器、焼成後底部穿孔の坏を出土。



- 1.暗褐色土 焼土・炭化物を含む。
- 2.暗褐色土 焼土多量を含む。
- 3.暗褐色土 焼土・灰を含む。



第178図 B区2号住居跡

第3章 検出された遺構と遺物

3号住居跡(第179図 PL.31・118)

位置 386-635グリッド 方位 不明  
 規模 不明 深さ 不明  
 面積 不明 形状 不明  
 重複 不明 床面 不明

竈 規模は不明。2号住居跡の竈左袖部分に炭化物。焼土が残る。中央に須恵器の高台付碗、土師器の甕の破片が出土。竈の一部のみ確認している。

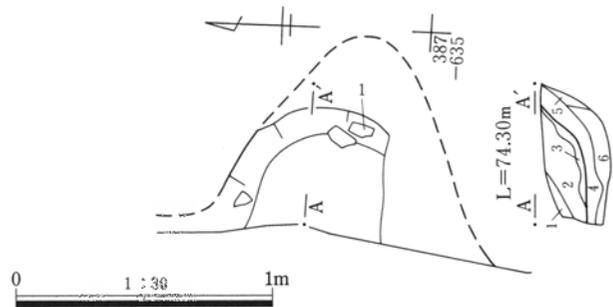
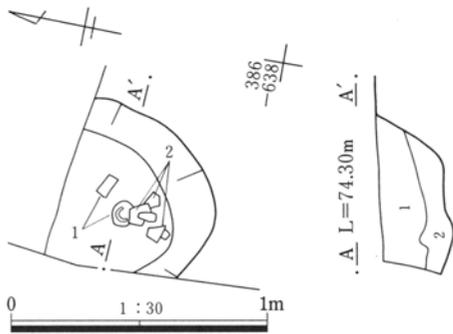
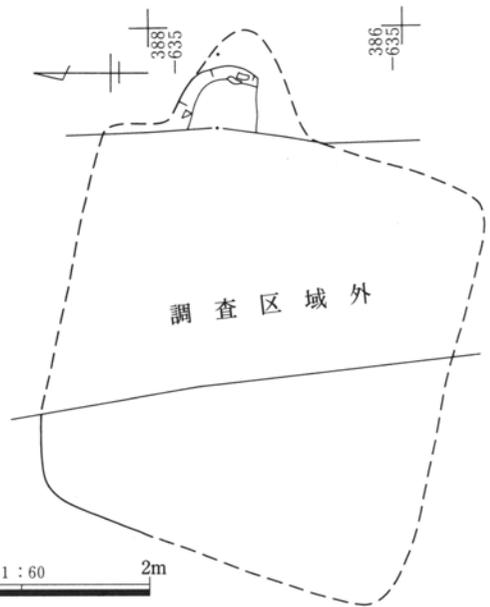
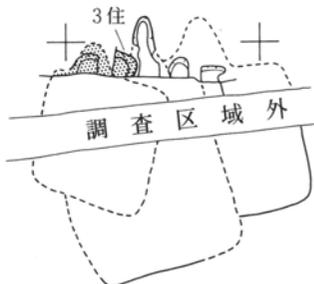
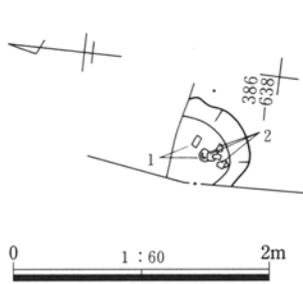
遺物 須恵器の高台付碗、土師器の「コ」の字状甕を出土。

4号住居跡(第179図 PL.31・118)

位置 387-635グリッド 方位 不明  
 規模 (3.40×3.10)m 深さ 約20cm  
 面積 不明 形状 隅丸長方形か  
 重複 不明 床面 不明

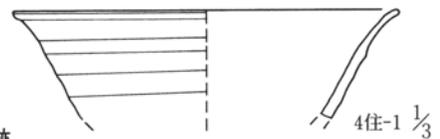
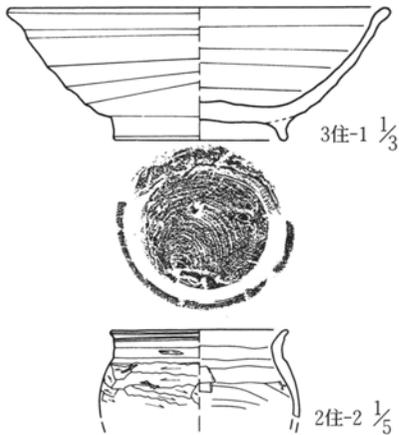
竈 規模は不明。燃烧部底面に多量の焼土を、覆土に灰・炭化物を含む。燃烧部左半分の検出。未調査部分が2.0mの遺構。A区68号住居跡の竈と考えた。

遺物 須恵器の碗。



- 1.暗褐色土 炭化物・焼土・As-Cを少量含む。
- 2.暗褐色土 焼土・炭化物・ロームを含む。

- 1.暗褐色土 焼土・炭化物を僅かに含む。
- 2.暗褐色土 焼土・炭化物を含む。
- 3.焼土層
- 4.暗褐色土 焼土・灰を含む。
- 5.暗褐色土 焼土多量に含む。
- 6.暗褐色土 焼土・灰・炭化物を含む。



第179図 B区3・4号住居跡

2. As-B 下水田(第180図 PL.33・34)

浅間山噴火による火山灰、As-B 軽石（天仁元年・1108年）に覆われた水田面が、調査区の北東寄りで検出された。水田面の西・南・東端部は徐々に不明瞭となる。水田面は標高74.30～74.50m。傾斜方向は北西→南東で、高低差は約20cmを測る。

畦畔は、ほぼ南北方向と東西方向で構成されている。8～10号区画付近や中央部分の12～15・21号区画は僅かに方向を変えるが、南部分の11・18号区画は四角形で、ほぼ南北・東西基準。幅は70cm前後、高さは0～8cmで東部分が良好。南北方向の畦畔は、西寄り8・35号と中央の8・9号、9・10号区画の間で3条がほぼ通っている。また東西方向の畦畔は、規則的に通るものは確認できない。南北畦畔から形成された水田と考えられる。

水田区画は39枚検出。残存範囲で、長辺が4.00～17.50mと差が大きい。また形状は、正方形に近い規模から長方形とさまざま。小さいものが26号・大きなものは8号区画が代表的な区画で、規則性については確認できない。

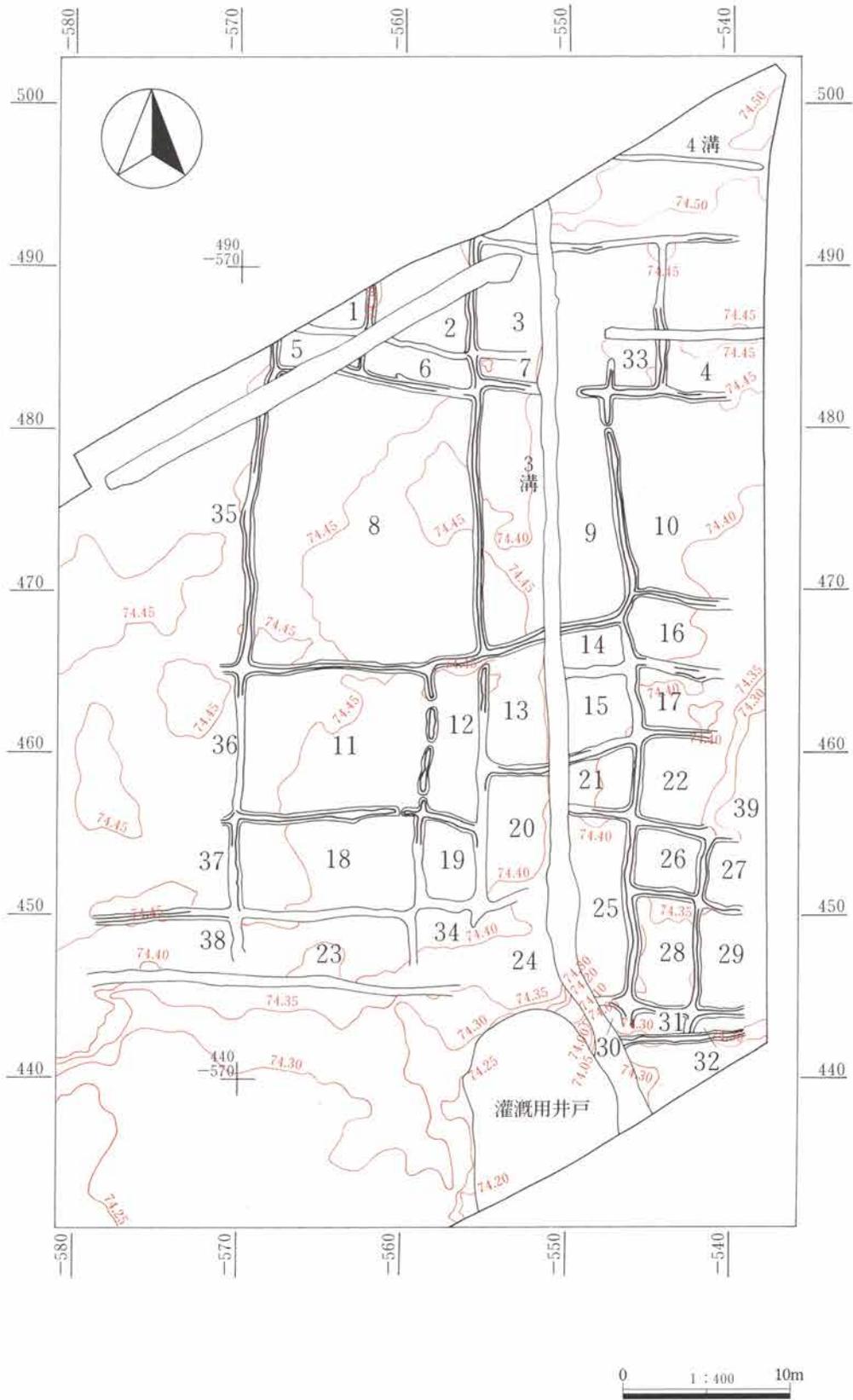
水口は、7・9・10～13・18号区画で検出した。底面標高を見ると、水は北西(74.49m)から南東(74.31m)へと水口を通り流れていたと考えられるが、水口の確認が一部であり、掛け流しか田越し灌漑かは確認できない。11・12号区画間の南北畦畔は3ヶ所の水口を検出する。

前田遺跡では、B・C区でAs-B下水田を検出している。それぞれ検出範囲が一部で、どのような広がりを持つかは推定できない。

第5表 B区As-B下水田計測表

No.	位置 グリッド	面積 ㎡	規模			備 考	No.	位置 グリッド	面積 ㎡	規模			備 考
			長軸m	短軸m	比高差cm					長軸m	短軸m	比高差cm	
1	485-560	3.65			2		21	455-545	12.59	3.9	3.3	2	
2	485-555	27.74	<5.5>	5.1	5		22	455-540	24.27	5.2	4.7	7	
3	485-545	52.77	8.5	6.2	5		23	445-560	28.06	10.2	<2.8>	4	
4	480-540	41.33	9.8	<4.2>	6		24	445-550	17.62	<4.5>	<3.9>	1	
5	480-560	9.15	4.8	1.9	2		25	445-545	34.59	11.1	3.1	2	
6	480-555	12.41	6.3	2.1	5		26	450-540	14.67	4.1	3.7	3	
7	480-545	16.64	8.1	2.1	6	水口	27	450-535	8.61	4.1	<2.1>	4	
8	465-555	233.58	17.5	13.7	6		28	445-540	22.41	6.7	3.3	4	
9	465-545	118.51	14.5	8.2	5	水口	29	445-535	16.34	5.9	<2.8>	6	
10	470-540	84.51	11.9	<7.1>	8	水口	30	440-545	1.63			1	
11	455-560	94.26	11.1	8.6	4	水口(3ヶ所)	31	440-540	3.92	<3.2>	1.2	3	
12	455-555	26.82	9.2	2.8	4	水口(3ヶ所)	32	440-535	2.42	<3.1>	<0.8>	3	
13	460-550	25.79	7.1	3.6	3	水口	33	480-545	23.51	9.3	2.6	4	
14	465-545	8.61	3.6	2.4	5		34	445-555	11.81	<3.4>	<3.3>	1	
15	460-545	16.29	4.2	3.9	1		35	465-570				5	
16	465-540	23.26	<6.4>	3.7	2		36	455-570				0	
17	460-540	17.49	<5.3>	3.3	4		37	450-570				1	
18	450-560	61.44	10.6	5.8	4	水口	38	445-570				3	
19	450-555	14.58	4.6	3.2	2		39	455-535				4	
20	450-550	27.33	7.3	3.8	4								

※B区As-B下水田のグリッドは、国家座標値の一単位5mとしている。



第180図 B区 As-B 下水田全体図

### 3. 屋敷跡(第181・183図 PL.41)

調査区の南東寄りに位置する。遺構は前橋市教育委員会が調査を実施した側道部分を経て、更に南側の調査区域外へと続いている。屋敷跡の規模は、堀を含めて東西の検出長が約36.00m、南北は32.50mを測る。

#### ①. 堀(第181図)

東堀は、埋没後に灌漑用井戸(まんがら池)によって削られているため、堀の痕跡を留めていない。

北堀は、一部東側コーナーが灌漑用井戸により削られているが、規模は長さ30.30×上幅5.50~6.30×深さ1.80mを測る。底面の標高は、東寄り72.54m・西側コーナーは72.46m、東から西へ傾斜している。また北堀中央内側は、上端ラインのくいちがいが約30cm見られる。

西堀は、長さ30.00×上幅5.60×深さ1.64mを測る。底面の標高は、72.46m。南は前橋市教育委員会の調査部分で標高72.36mを測り、北から南に傾斜している。また南端は僅かに高くなり、コーナーとなり東へまわる可能性が考えられる。

堀の覆土は、底面から50cm程は粒子が特に細かいシルト質の粘質土。更に50cm上まで、粘性が強い。埋没土の観察により、1.5m程の掘り直しが確認できる。

#### ②. 屋敷内の溝

##### 8号溝(第182図 PL.44)

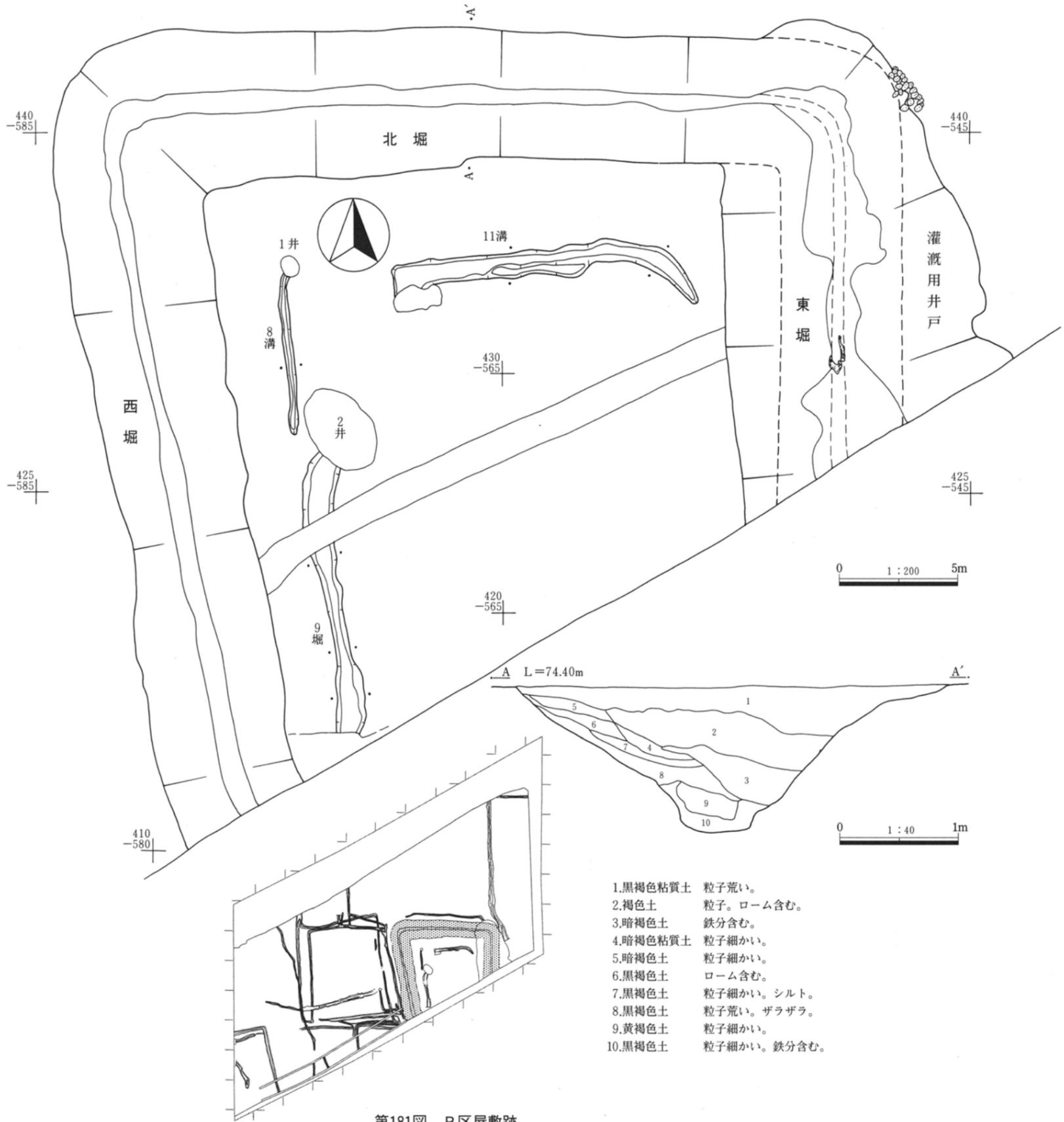
位置 430-570→425-570グリッド  
傾斜方向 確認面は北→南 高低差 不明  
規模 長さ6.50×上幅0.30m 深さ 5cm  
所見 屋敷内の北西に位置。北端は1号井戸に接している。覆土は1号井戸とほぼ同じで、新旧関係は不明。井戸に関連する溝と考えられる。  
遺物 なし

##### 9号溝(第182図)

位置 425-570→415-570グリッド  
傾斜方向 北→南 高低差 9cm  
規模 長さ6.50×上幅1.20m 深さ 18cm  
所見 西堀に沿って8号溝の南に位置。北端は2号井戸に接している。検出長は前橋市教育委員会の調査範囲を含めて11.30m、南端は区域外に続く。覆土は2号井戸とほぼ同じで新旧関係は不明。2号井戸に関連する溝と思われる。  
遺物 なし

##### 11号溝(第182図 PL.44)

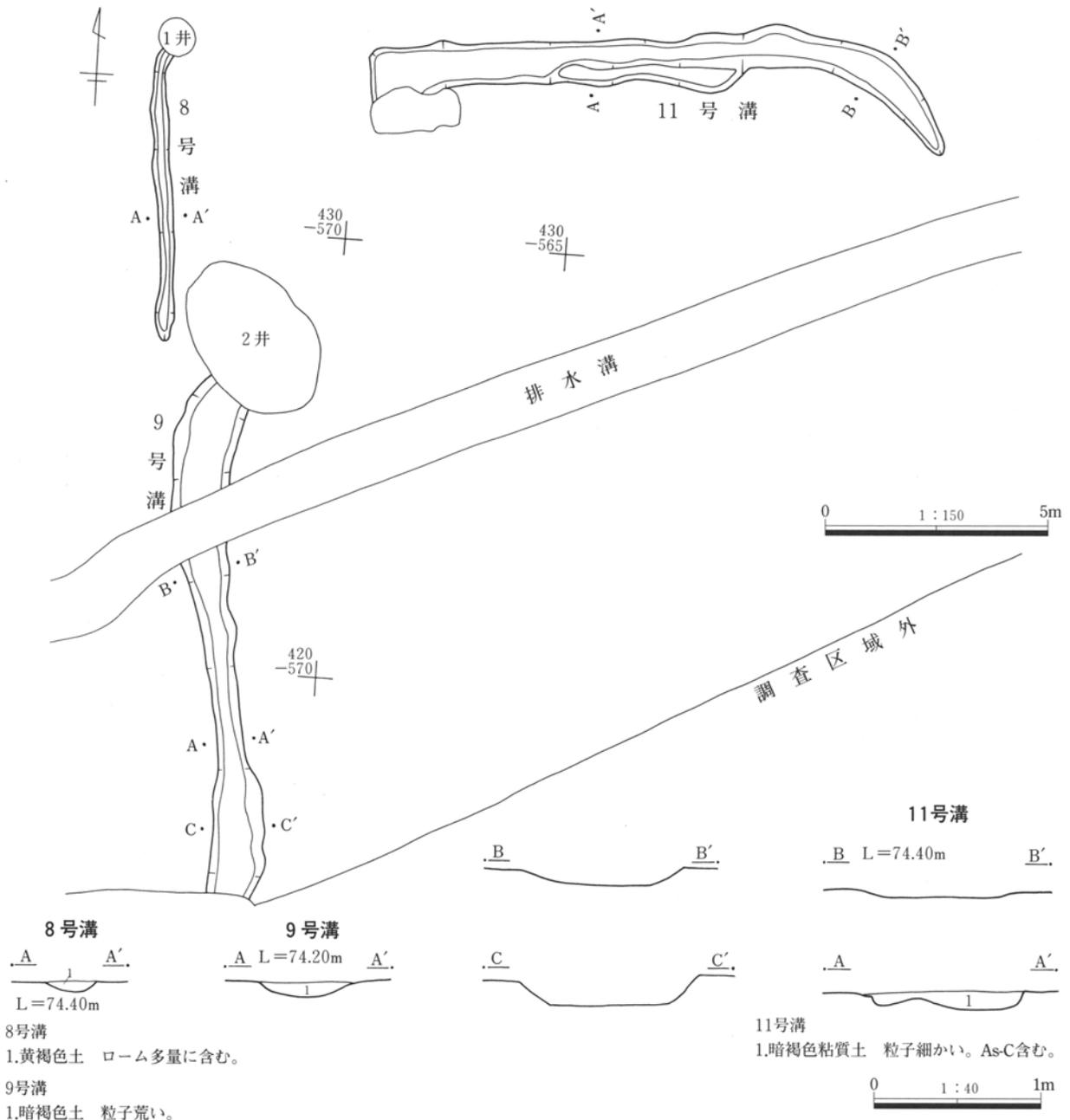
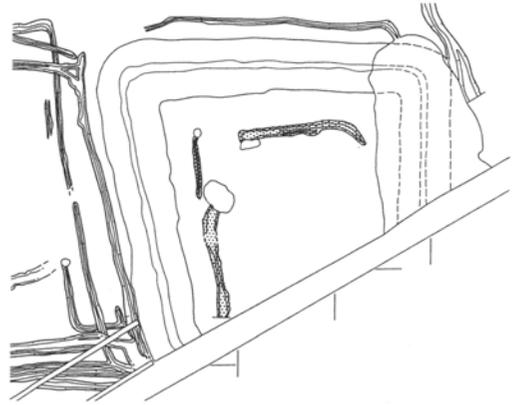
位置 430-565→430-555グリッド  
傾斜方向 南東→東コーナー→西 高低差 7cm  
規模 長さ13.60×上幅1.00m 深さ 10cm  
所見 北堀にはほぼ並行して位置する。中央は段差があり、幅がやや広い。底面に凹凸がある。  
遺物 なし



第181図 B区屋敷跡



第2節 B区から検出された遺構と遺物



第182図 B区8・9・11号溝

③. まんがら池(第183図)

本地域の土地改良事業は、昭和40年代に実施されている。土地改良前に発行されている前橋市都市計画図によると、規模は長さ55.00×上幅5.00mを測る。まんがら池は、地域の人々の記憶によると悪水溜で浅く、夏には子供たちが水泳場所としていたらしい。

「まんがら池」の由来は、まめがらのような形をしているので「まめがら池」が訛った、馬鋤を洗う場所「まんが池」が訛ったものとも言われている。

まんがら池は、井戸と溝が一体になった灌漑用井戸が、使用されなくなって徐々に埋没していく過程で、埋没土の一部を除去したものと考えられる。

まんがら池の北寄り東上端に、3号溝から池へ水を流す土管が、河原石の石積みで囲われている。

④. 灌漑用井戸(第184・185図)

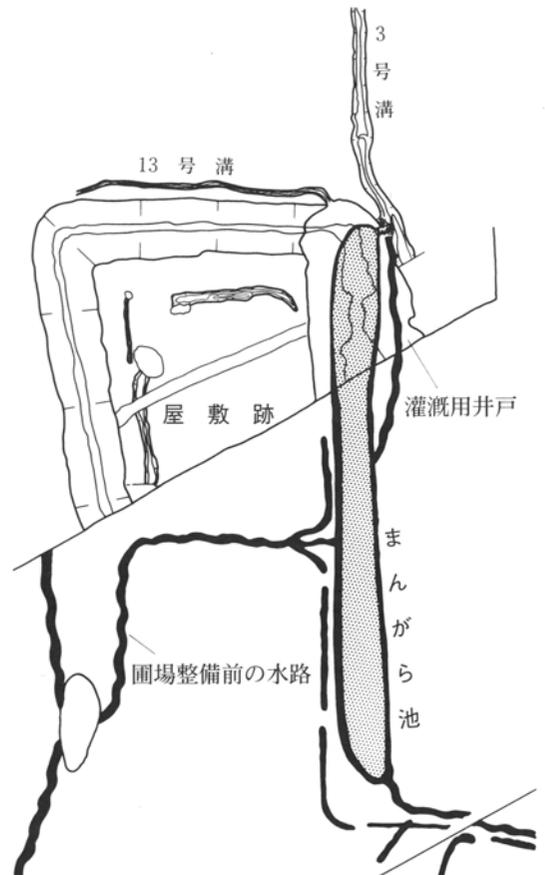
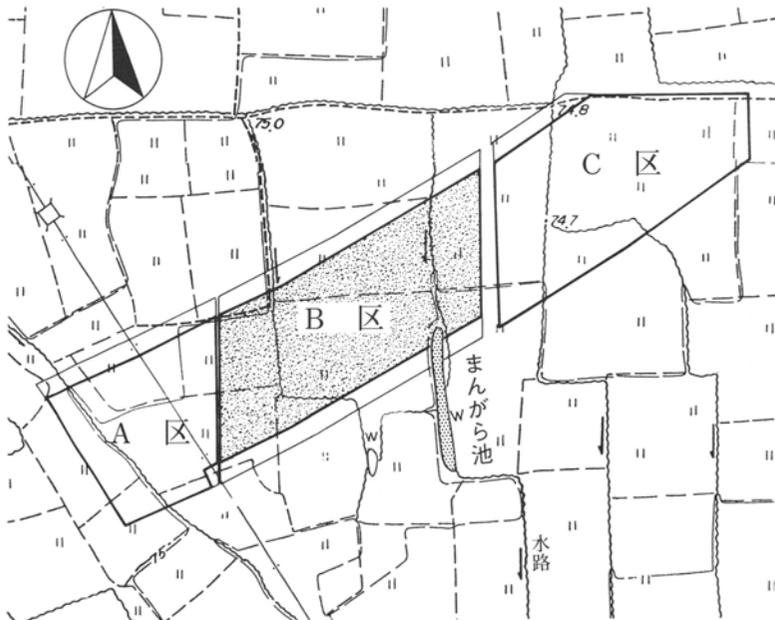
PL.42・119・120

中世屋敷埋没後、東堀を拡張して造られている。取水部と導水部が一体となるもので、その形態から灌漑用井戸と考えられる。なお、覆土の観察から数回の掘り直しが確認できる。

規模は長さ11.20×上幅9.20×深さ2.10mを測る。南は前橋市教育委員会の調査区から更に南に延びている。

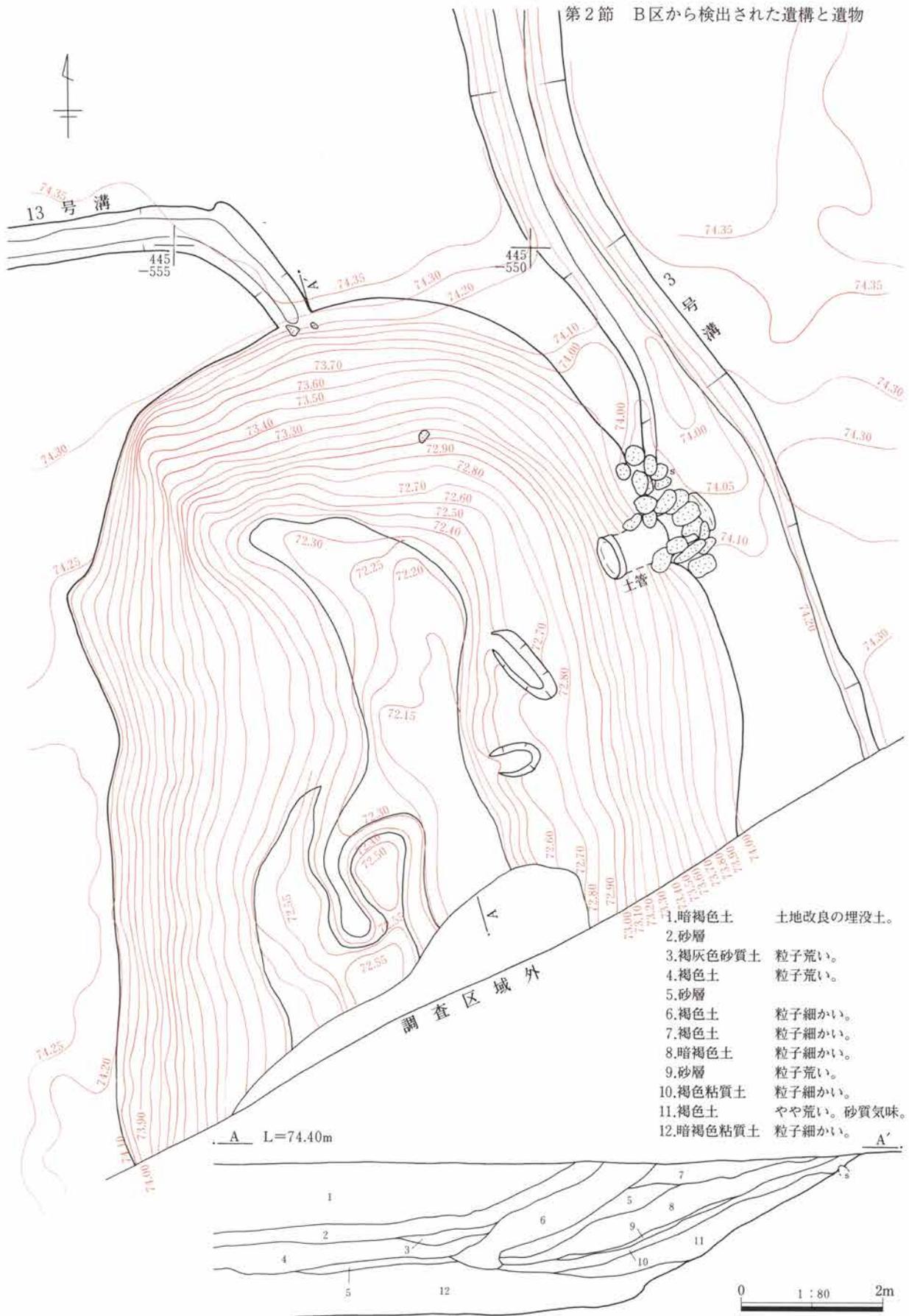
遺物は、覆土中から陶器の菊皿・天目碗、鉢、磁器の飯碗・猪口・徳利・水滴、焙烙、砥石、蹄鉄等を出土している。

なお、まんがら池段階の遺物との分離が困難であるため、まんがら池段階の遺物と灌漑用井戸段階の遺物を灌漑用井戸出土で一括した。



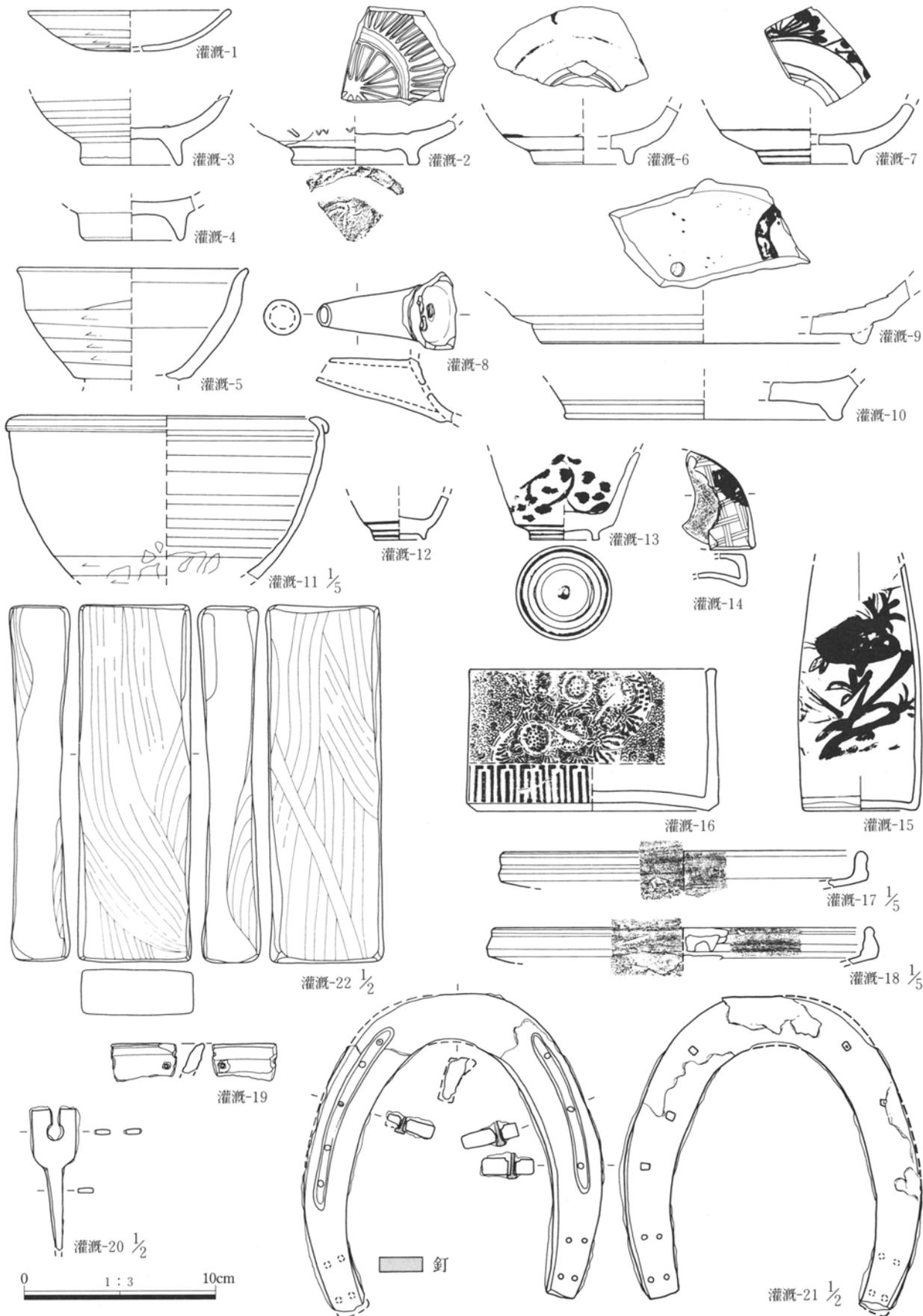
第183図 B区圃場整備前水路(まんがら池)

第2節 B区から検出された遺構と遺物

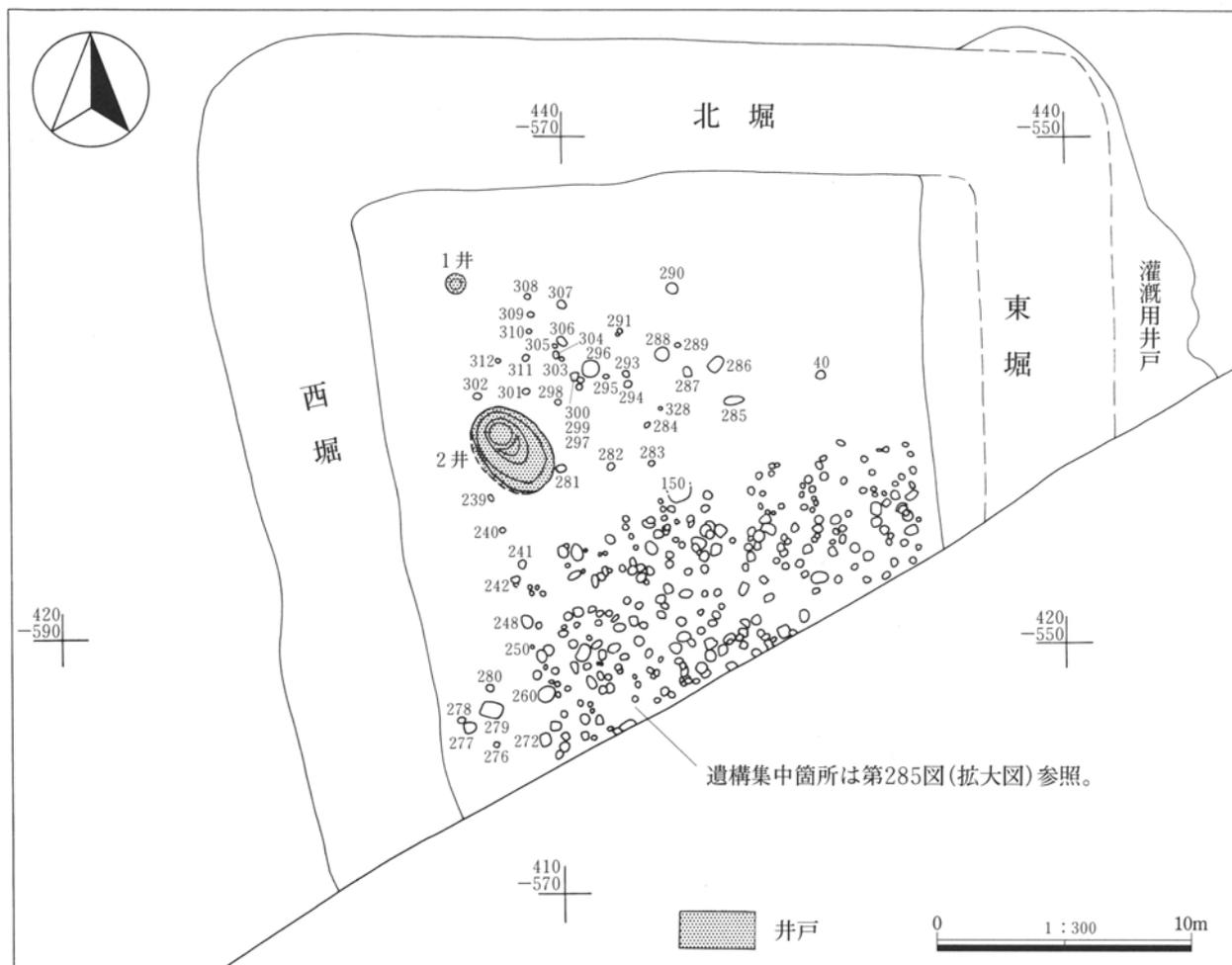


第184図 B区灌漑用井戸

第3章 検出された遺構と遺物



第185図 B区灌溉用井戸出土遺物



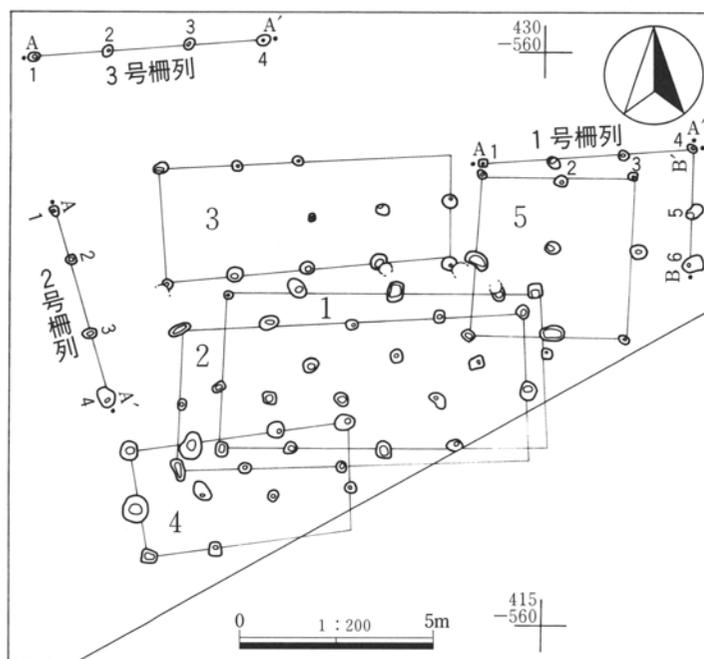
第186図 B区ピット群全体図

⑤. ピット群(第186図 PL.41・87)

ピットは、前橋市教育委員会調査部分の側道を含めて329基、すべてを屋敷内で検出した。多くは、南半部に集中している。

ピットの多くは柱穴と考えられるが、掘立柱建物として確認できたのは5棟、柵列は3基である。ピットは重複しているものがあり、互いの新旧関係が判明しているものもあるが、掘立柱建物としての新旧関係は不明。

遺物は、側道を除く本線部分からは出土していない。



第187図 B区掘立柱建物・柵列全体図

第3章 検出された遺構と遺物

第6表 B区ピット計測表

No.	位置 グリッド	形状	規模(cm)			備 考	No.	位置 グリッド	形状	規模(cm)			備 考
			長軸	短軸	深さ					長軸	短軸	深さ	
1	423-555	楕円形	27	23	21		60	424-560	楕円形	40	30	43	
2	423-555	楕円形	27	17	12		61	425-559	円形	22	18	13	
3	424-556	円形	30	27	52		62	425-560	円形	24	20	26	
4	423-556	円形	28	28	20		63	425-559	円形	18	18		
5	422-556	円形	30	32	22	5掘-5	64	425-559	円形	25	20	26	
6	422-557	楕円形	27	27	18		65	426-559	隅丸方形	21	21	22	
7	422-558	楕円形	31	21	19		66	425-560	隅丸方形	26	22	25	
8	423-557	隅丸方形	35	32	31		67	426-560	楕円形	34	28	40	
9	423-558	隅丸方形	43	38	32		68	426-560	楕円形	24	20	29	
10	423-556	楕円形	27	23	42		69	427-561	隅丸方形	20	17	15	
11	424-556	円形	26	26	15		70	427-561	隅丸方形	25	24	30	1柵-1
12	424-555	不定形	55	46	27	1柵-6	71	426-561	円形	25	25	35	5掘-1
13	424-555	隅丸方形	19	17	18		72	426-562	円形	28	24	20	
14	424-556	楕円形	47	<23>	13		73	425-562	円形	50	50	58	3掘-4
15	425-556	円形	30	<17>	39		74	425-561	楕円形	21	16	7	
16	425-556	楕円形	35	28	27		75	425-561	隅丸方形	22	22	30	
17	425-556	隅丸方形	45	29	29		76	425-561	楕円形	27	18	19	
18	424-557	隅丸方形	37	37	22		77	425-561	楕円形	24	15	25	
19	424-557	隅丸方形	45	40	43	5掘-4	78	425-561	円形	19	17	14	
20	425-558	楕円形	27	23	26		79	424-561	不定形	44	22	10	
21	425-557	隅丸方形	50	38	50		80	424-561	不定形	50	20	18	5掘-8
22	425-556	隅丸方形	34	30	23		81	424-560	円形	30	29	46	
23	425-556	隅丸方形	38	34	43		82	423-560	円形	32	27	10	
24	425-555	不定形	48	28	43	1柵-5	83	423-561	楕円形	36	30	41	
25	425-557	隅丸方形	21	18	13		84	423-561	楕円形	<30>	28	55	1掘-4
26	425-557	円形	13	15	16		85	423-561	隅丸方形	25	21	18	
27	426-557	円形	23	20	16		86	423-560	隅丸方形	27	27	40	
28	425-557	円形	28	25	19		87	424-562	隅丸方形	40	38	48	3掘-5
29	426-556	円形	20	18	10		88	424-561	円形	48	45	30	
30	426-555	楕円形	33	20	17		89	424-562	隅丸方形	<15>	38	29	
31	426-558	円形	22	20	33		90	423-562	隅丸方形	33	28	50	
32	426-557	隅丸方形	30	28	18	5掘-3	91	423-562	隅丸方形	<28>	28	54	
33	426-556	円形	27	26	26		92	423-562	隅丸方形	40	34	43	
34	426-555	楕円形	30	20	17		93	422-562	隅丸方形	39	30	46	2掘-4
35	427-556	隅丸方形	26	22	11	1柵-4	94	422-561	隅丸方形	39	32	17	5掘-7
36	427-556	隅丸方形	25	19	11		95	421-561	隅丸方形	38	30	12	1掘-14
37	427-557	隅丸方形	24	22	39		96	420-560	楕円形	48	38	50	2掘-6
38	427-557	円形	28	26	8	1柵-3	97	420-560	隅丸方形	50	44	54	
39	427-558	楕円形	30	21	11		98	420-560	楕円形	32	28	70	
40	430-559	楕円形	35	26	29		99	420-561	円形	20	20		
41	427-559	隅丸方形	22	20	24		100	421-562	隅丸方形	50	35	43	
42	427-559	楕円形	50	32	40	1柵-2	101	420-562	円形	42	41	46	
43	426-559	楕円形	40	34	48	5掘-2	102	420-561	楕円形	<30>	26	29	
44	424-558	楕円形	45	38	31		103	420-561	楕円形	30	25	37	
45	424-558	楕円形	30	26	51		104	419-561	隅丸方形	28	25	38	
46	424-558	隅丸方形	26	22	51		105	419-562	楕円形	40	<30>	33	1掘-7
47	424-558	楕円形	37	25	59		106	420-562	隅丸方形	34	34	31	
48	424-559	隅丸方形	17	17	7		107	420-562	円形	28	26	37	
49	423-559	隅丸方形	43	39	43		108	419-562	隅丸方形	30	30	14	
50	422-558	円形	31	31	37		109	420-563	楕円形	53	<20>	9	
51	422-558	隅丸方形	25	22	16	1掘-6	110	419-563	円形	28	28	37	
52	422-558	隅丸方形	66	38	31	5掘-6	111	419-563	隅丸方形	<30>	37	39	
53	422-560	隅丸方形	26	24	15		112	419-563	隅丸方形	40	36	71	
54	423-560	円形	39	36	50	2掘-5	113	419-563	不定形	52	42	45	
55	423-560	円形	46	42	46	1掘-5	114	419-564	円形	44	40	33	1掘-8
56	424-559	円形	28	26	24		115	418-564	円形	38	35	60	
57	424-559	楕円形	<30>	27	39		116	418-564	隅丸方形	<12>	28	48	
58	424-559	楕円形	44	36	36		117	418-564	円形	17	17	15	
59	424-559	円形	43	42	54	5掘-9	118	418-564	円形	28	26	54	4掘-5

第2節 B区から検出された遺構と遺物

No.	位置 グリッド	形状	規模(cm)			備 考	No.	位置 グリッド	形状	規模(cm)			備 考
			長軸	短軸	深さ					長軸	短軸	深さ	
119	418-565	楕円形	<28>	<18>			179	422-567	楕円形	27	22	11	
120	418-565	円 形	20	18	32		180	423-567	楕円形	<30>	28	53	
121	418-565	楕円形	22	18	36		181	422-566	楕円形	<30>	30	39	
122	419-565	円 形	32	28	35	2 掘-7	182	422-566	楕円形	31	28		
123	419-565	楕円形	38	28	26		183	423-567	楕円形	20	17	14	
124	419-565	楕円形	49	42	50		184	424-567	楕円形	23	20	39	
125	419-564	楕円形	30	26	41		185	424-567	円 形	30	27	47	
126	420-564	不定形	54	50	42	4 掘-4	186	424-567	円 形	50	47	39	3 掘-8
127	420-564	楕円形	28	25	27		187	423-568	円 形	18	18	18	1 掘-1
128	420-563	楕円形	42	32	65		188	423-568	円 形	16	16	14	
129	421-563	楕円形	30	22	37		189	422-568	円 形	(21)	(20)	26	
130	421-563	隅丸方形	17	16	18		190	422-568	円 形	30	28	22	
131	421-563	円 形	40	40	40	1 掘-13	191	422-568	楕円形	<27>	32	18	
132	421-564	隅丸方形	27	22	20		192	422-568	楕円形	50	22	24	
133	421-564	隅丸方形	24	19	21		193	421-568	楕円形	28	23	26	
134	420-565	円 形	40	38	15	2 掘-12	194	421-568	楕円形	35	28	23	1 掘-11
135	421-564	楕円形	46	38	48		195	421-568	楕円形	32	23	22	
136	422-564	円 形	33	33	29	2 掘-3	196	420-568	楕円形	22	19	27	
137	422-564	楕円形	33	28	29		197	420-567	楕円形	38	19	31	
138	423-564	楕円形	48	35	48		198	420-567	楕円形	44	37	49	
139	423-563	隅丸方形	50	39	44	1 掘-3	199	420-562	不定形	47	26	44	2 掘-13
140	423-564	楕円形	24	<18>	39		200	419-566	隅丸方形	55	52	55	4 掘-3
141	423-564	楕円形	32	28	75		201	419-566	円 形	40	38	54	1 掘-9
142	423-564	楕円形	62	42	53		202	419-566	隅丸方形	17	17	14	
143	423-563	円 形	26	23	47		203	418-566	隅丸方形	31	26	35	
144	424-563	楕円形	38	37	47		204	418-566	円 形	21	18	39	
145	424-564	不定形	46	42	65	3 掘-6	205	418-566	隅丸方形	24	18	44	
146	424-563	楕円形	70	40	27		206	417-565	隅丸方形	30	26	19	
147	424-563	隅丸方形	49	43	12		207	417-565	隅丸方形	27	24	14	
148	425-564	円 形	36	29	16		208	417-566	隅丸方形	20	20	6	
149	425-564	不定形	48	35	47	3 掘-11	209	417-567	円 形	28	22	40	
150	425-564	楕円形	60	<48>	7		210	418-566	円 形	34	34	40	4 掘-10
151	424-564	隅丸方形	24	20	26		211	418-567	円 形	18	18	11	
152	424-564	楕円形	<20>	20	11		212	418-567	隅丸方形	<18>	23	50	
153	425-565	隅丸方形	30	<21>	24	3 掘-10	213	418-567	円 形	34	32	53	2 掘-8
154	425-565	隅丸方形	22	22	12		214	419-567	隅丸方形	30	20	18	
155	425-565	隅丸方形	28	23	35		215	419-567	楕円形	52	31	49	
156	424-565	楕円形	27	21	30		216	419-568	隅丸方形	44	34	55	1 掘-10
157	424-565	隅丸方形	20	14	21		217	419-568	円 形	13	14		
158	424-565	円 形	36	32	40		218	419-568	円 形	12	14		
159	424-565	楕円形	<18>	36	24		219	418-568	円 形	30	26	44	
160	424-565	円 形	28	22	30		220	418-568	楕円形	38	27	47	
161	423-565	楕円形	28	26	38		221	418-568	楕円形	40	<21>	47	
162	424-566	円 形	33	30	42		222	417-568	楕円形	36	35	42	
163	424-566	楕円形	47	<18>	4		223	418-568	楕円形	50	43	60	4 掘-9
164	424-566	円 形	42	40	66	3 掘-7	224	418-568	隅丸方形	27	27	59	
165	423-566	楕円形	55	40	68	1 掘-2	225	418-569	不定形	52	33	26	2 掘-9
166	423-565	円 形	30	30	49		226	419-568	楕円形	72	48	48	4 掘-2
167	422-565	円 形	32	30	29		227	419-568	楕円形	47	27	50	
168	421-565	楕円形	40	32	57		228	420-568	隅丸方形	19	18	15	
169	421-565	円 形	40	38	45	1 掘-12	229	419-569	円 形	38	35	42	
170	421-565	楕円形	31	20	54		230	420-569	楕円形	34	26	13	2 掘-10
171	421-565	隅丸方形	30	28	59		231	420-569	楕円形	33	26	12	
172	420-566	楕円形	30	22	41		232	420-569	円 形	22	20	15	
173	420-567	隅丸方形	40	35	56	2 掘-11	233	421-569	隅丸方形	36	34	43	
174	421-566	円 形	30	28	50		234	420-569	円 形	33	32	30	
175	421-567	円 形	32	28	16		235	423-569	円 形	18	16	10	
176	422-566	楕円形	26	17	7		236	423-569	楕円形	66	46	37	
177	422-566	楕円形	40	27	30		237	423-569	円 形	37	34	19	3 掘-9
178	422-566	円 形	45	44	36	2 掘-2	238	423-569	楕円形	48	38	39	

第3章 検出された遺構と遺物

No.	位置 グリッド	形状	規模 (cm)			備 考	No.	位置 グリッド	形状	規模 (cm)			備 考
			長軸	短軸	深さ					長軸	短軸	深さ	
239	425-572	隅丸方形	27	22	24	2 柵-1	285	429-563	楕円形	82	32	7	
240	424-572	隅丸方形	28	28	28	2 柵-2	286	430-563	隅丸方形	68	46	16	
241	423-571	円 形	36	36	26		287	430-564	隅丸方形	39	27	24	
242	422-571	不定形	50	30	7	2 柵-3	288	431-565	円 形	54	53	29	
243	422-571	楕円形	22	20	14		289	431-565	円 形	26	22	37	
244	422-571	楕円形	25	22	17		290	433-565	楕円形	50	40	15	
245	422-570	円 形	18	15	11		291	432-567	楕円形	36	22	19	
246	421-571	円 形	20	17	15		292	416-568	円 形	20	18	15	
247	421-570	不定形	24	18	18		293	430-567	円 形	22	22	22	
248	420-571	不定形	56	38	34	2 柵-4	294	430-567	円 形	32	31	25	
249	420-570	不定形	33	24	23		295	430-568	円 形	17	13		
250	419-571	円 形	17	16			296	430-568	円 形	65	65	11	
251	419-570	円 形	45	43	31		297	430-567	円 形	29	27		3 柵-3
252	419-570	不定形	60	50	49	3 掘-1	298	429-570	楕円形	27	18	40	
253	418-570	楕円形	28	16	31		299	429-570	円 形	25	24		
254	418-570	楕円形	32	25	57		300	429-570	楕円形	44	30		
255	418-570	楕円形	28	22	27		301	430-571	円 形	31	27	20	3 柵-2
256	418-570	円 形	24	20	22		302	429-573	円 形	26	26	36	3 柵-1
257	418-570	円 形	20	18	15		303	431-569	楕円形	22	18	15	
258	418-569	楕円形	17	15	5		304	431-570	楕円形	38	28	11	
259	418-570	楕円形	27	20	40		305	431-570	楕円形	18	13	4	
260	417-570	楕円形	81	70	44	4 掘-8	306	431-569	楕円形	46	34	46	
261	417-569	円 形	22	22	43		307	433-569	楕円形	39	32	37	
262	417-568	隅丸方形	22	20	8		308	433-571	円 形	20	21	13	
263	417-568	円 形	18	17	20		309	432-571	楕円形	24	20	9	
264	416-569	円 形	39	38	39		310	432-571	楕円形	22	16	10	
265	416-568	隅丸方形	45	40	40	4 掘-6	311	431-571	楕円形	32	24	31	
266	416-567	隅丸方形	63	〈21〉	56		312	431-572	円 形	20	18	11	
267	416-567	円形か	〈24〉	〈12〉	32		313	408-589	楕円形	162	93	18	
268	416-568	円 形	24	24	25		314	411-591	楕円形	98	54	13	
269	416-569	隅丸方形	33	31	44		315	489-544	楕円形	30	21	3	
270	417-569	隅丸方形	23	21	21		316	492-546	楕円形	52	36	7	
271	416-570	隅丸方形	47	45	43	4 掘-7	317	492-546	円 形	35	33	11	
272	415-570	隅丸方形	47	40	41		318	494-547	楕円形	52	38	15	
273	416-569	隅丸方形	27	27	14		319	495-547	円 形	28	28	14	
274	415-569	円 形	48	48			320	496-547	楕円形	42	32	8	
275	415-570	円 形	37	32	55		321	465-584	楕円形	24	18		
276	415-572	隅丸方形	20	14	20		322	469-584	楕円形	25	20	3	
277	416-573	楕円形	46	44	49		323	471-584	楕円形	24	18	11	
278	416-573	隅丸方形	27	23	55		324	423-569	円 形	22	22		
279	416-572	隅丸方形	82	57	18		325	422-569	隅丸方形	58	30	18	2 掘-1
280	418-572	円 形	28	27	27		326	422-569	円 形	16	16		
281	426-569	楕円形	43	36	16	3 掘-1	327	424-567	円 形	24	22	35	
282	426-567	隅丸方形	36	29	20	3 掘-2	328	429-566	楕円形	10	15	8	
283	427-566	円 形	36	36	26	3 掘-3	329	427-557	楕円形	20	11		
284	428-566	円 形	21	20	12								

a. 掘立柱建物(第187図)

1号掘立柱建物(第189図)

位置 419-562グリッド

方位 N-0°

重複 2・4・5号掘立柱建物

形態 2×4間の東西棟

桁行長812cm・梁行長404cm

柱間165~252cm

柱穴14本 径20~55cm 深さ15~68cm

備考 南東隅は区域外で、1ヶ所の柱穴は確認できない。P11は僅かに軸からずれる。

2号掘立柱建物(第188図)

位置 418-565グリッド

方位 N-88° -E

重複 1・4・5号掘立柱建物

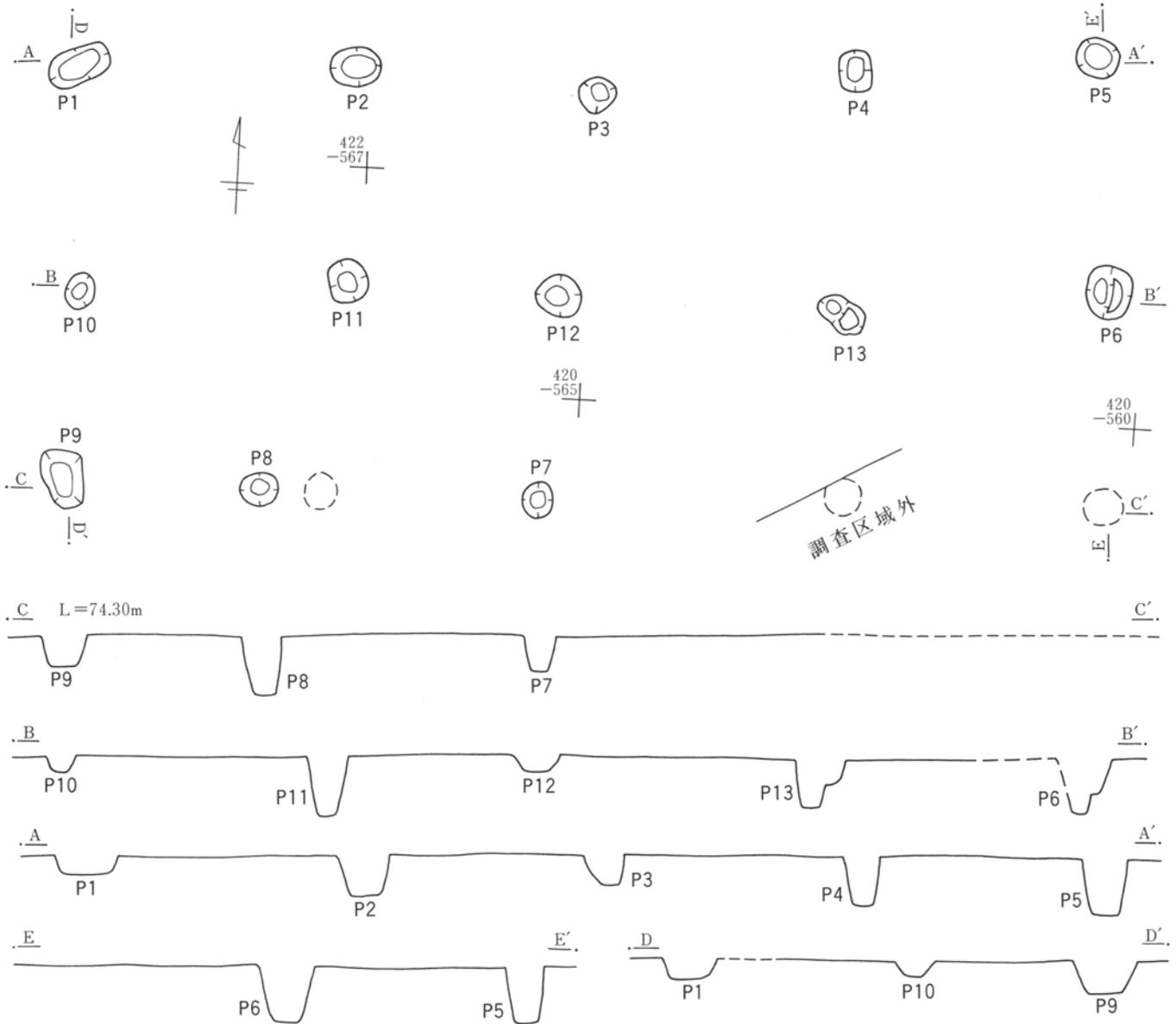
形態 2×4間の東西棟

桁行長923cm・梁行長376cm

柱間174~258cm

柱穴13本 径33~58cm 深さ13~54cm

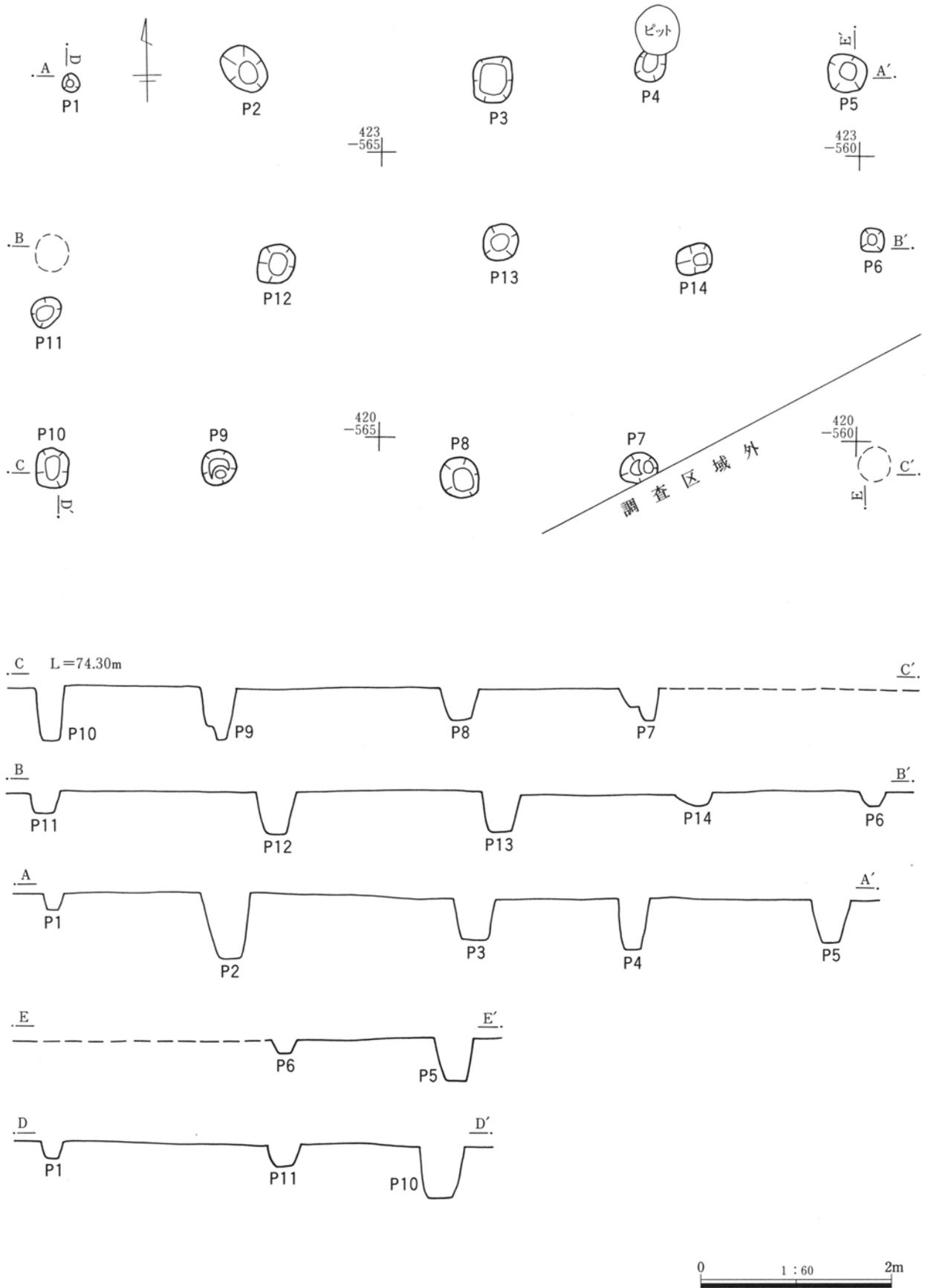
備考 P8を含めて、僅かに軸がずれる。南東隅は区域外で、2ヶ所の柱穴は確認できない。



第188図 B区2号掘立柱建物

0 1 : 60 2m

第3章 検出された遺構と遺物



第189図 B区1号掘立柱建物

第2節 B区から検出された遺構と遺物

3号掘立柱建物(第190図)

位置 416-562グリッド

方位 N-86° -E

重複 なし

形態 2×4間の東西棟

桁行長760cm・梁行長306cm

柱間130~210cm

柱穴11本 径31~49cm 深さ17~67cm

備考 中央斜め方向に、幅1.7mの排水溝。4本の柱穴が確認できない。P10はやや軸がずれている。

4号掘立柱建物(第191図)

位置 416-568グリッド

方位 N-82° -E

重複 1・2号掘立柱建物

形態 2×3間の東西棟

桁行長573cm・梁行長278cm

柱間135~226cm

柱穴10本 径35~82cm 深さ41~61cm

備考 南東隅は区域外で、2ヶ所の柱穴は確認出来ない。柱穴の径が大きく、やや深いものも含む。

5号掘立柱建物(第191図)

位置 422-557グリッド

方位 N- 0°

重複 1・2号掘立柱建物

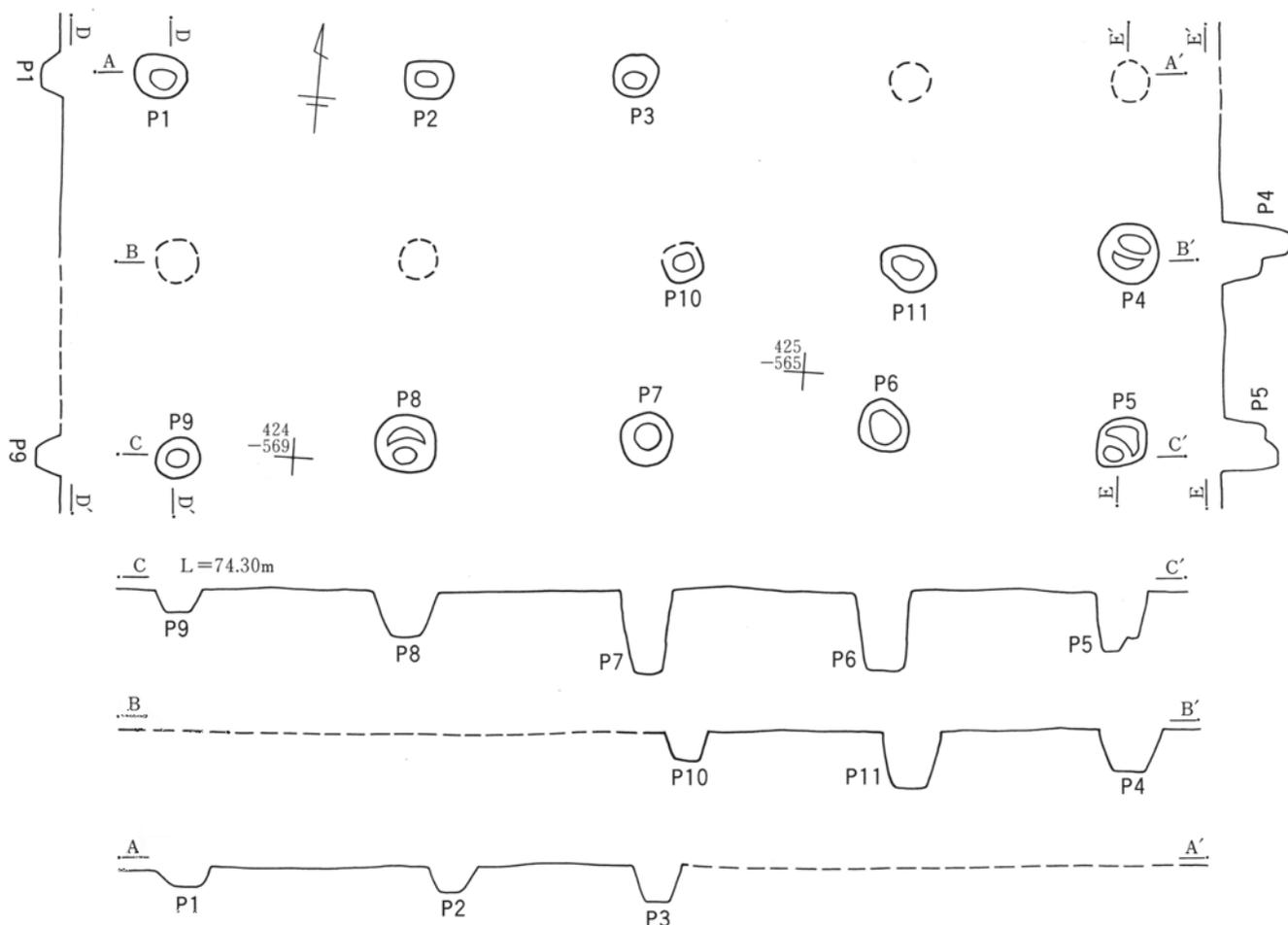
形態 2×2間の東西棟

桁行長480cm・梁行長463cm

柱間135~213cm

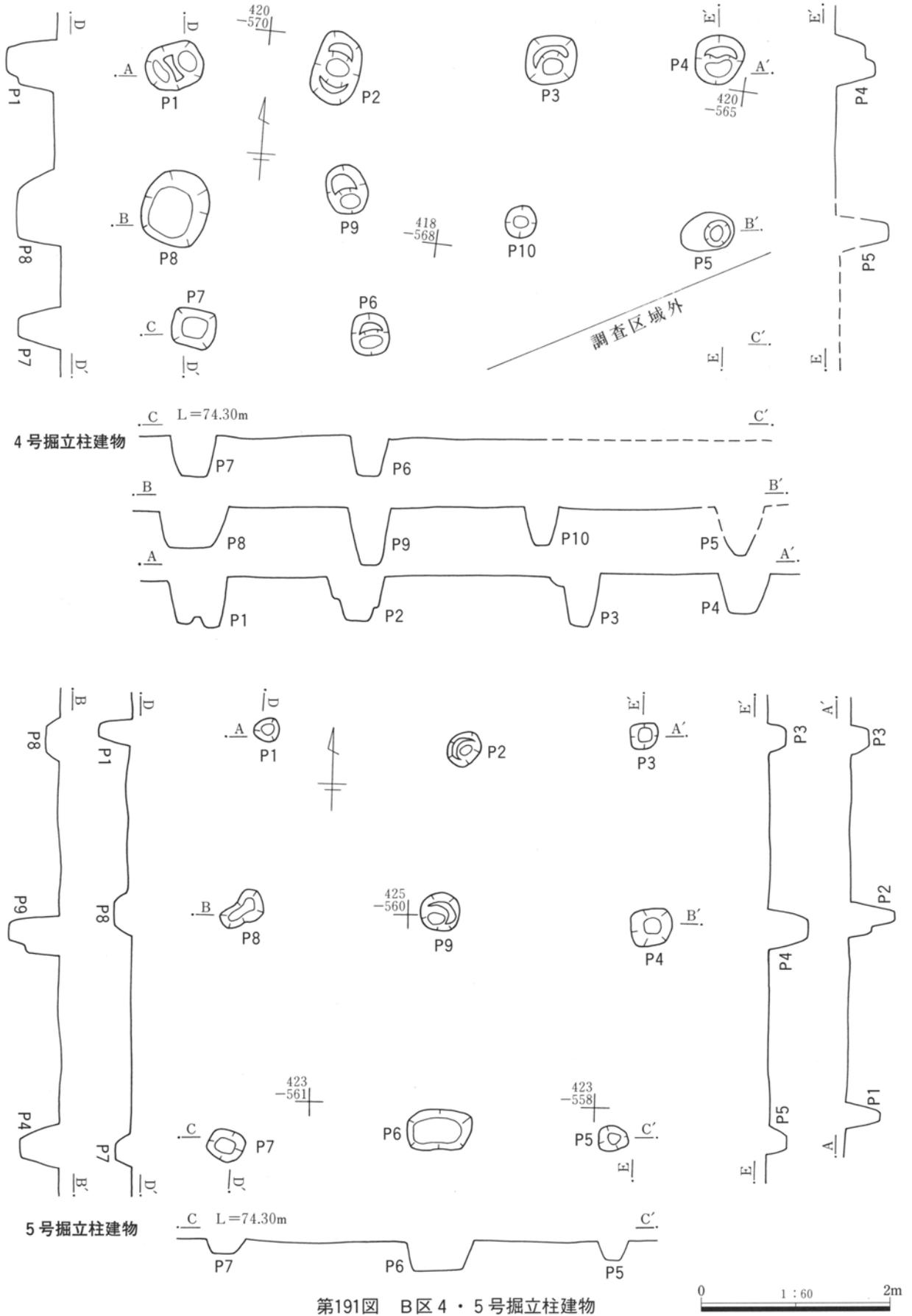
柱穴9本 径26~68cm 深さ13~49cm

備考 北東隅に1号柵列が廻る。柱穴はやや軸がずれる。



第190図 B区3号掘立柱建物

第3章 検出された遺構と遺物



第191図 B区4・5号掘立柱建物

b. 柵列(第187図)

1号柵列(第192図)

位置 424-555グリッド

方位 N-85° -E

形態 南北2×東西3間。北東隅にコーナーがある。

南北長320cm・東西長556cm

柱間142~186cm

柱穴6本 径12~26cm 深さ6~21cm

備考 5号掘立柱建物の北東隅で、3号掘立柱建物の北壁に近接する。

3号柵列(第192図)

位置 430-567グリッド

方位 N- 0°

形態 東西3間

東西長606cm

柱間196~215cm

柱穴4本 径25~35cm 深さ23~40cm

備考 2号井戸の北側。他の掘立柱建物と方向がほぼ同一。

2号柵列(第192図)

位置 420-571グリッド

方位 N-17° -W

形態 南北3間

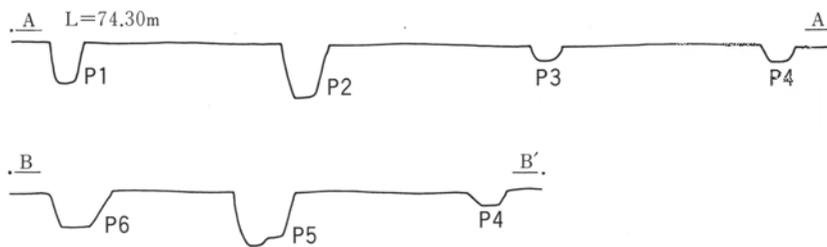
南北長530cm

柱間132~210cm

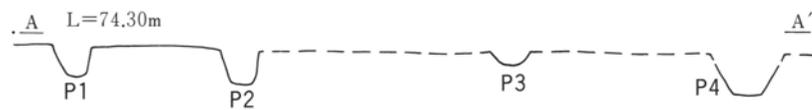
柱穴4本 径16~30cm 深さ6~18cm

備考 2号井戸の南西下に続く。4号掘立柱建物の西壁につながるような位置関係。

1号柵列



2号柵列



3号柵列



第192図 B区1~3号柵列

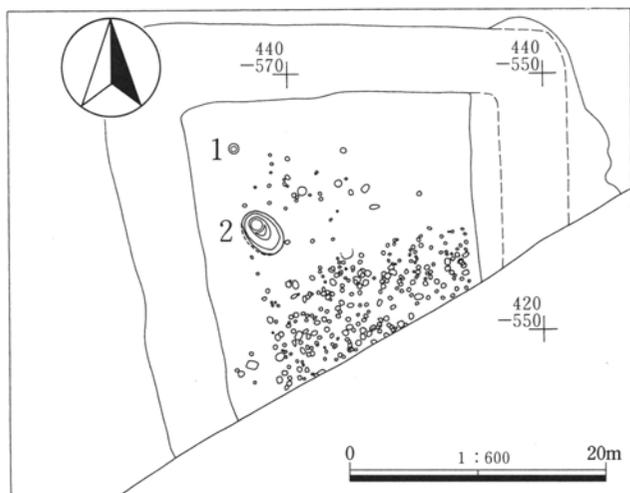
⑥. 井戸(第193図)

1号井戸(第194図 PL.41・58)

屋敷内の北西コーナー付近で検出した。1号井戸の北・西部分には、ピットを含めた遺構はない。井戸は、小規模で、ほぼ垂直に掘られているという特徴がある。

南に接する8号溝は、覆土が近似している。1号井戸の排水施設である可能性が高い。

遺物 なし

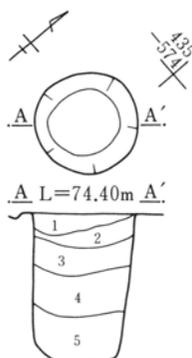


第193図 B区井戸全体図

第7表 B区井戸計測表

No.	位置 グリッド	形状	規模 (cm)			備考
			長軸	短軸	深さ	
1	434-573	円形	80	79	117	
2	426-570	楕円形	377	238	273	

1号井戸



1号井戸

- 1.暗褐色土 ローム・As-Cを含む。
- 2.暗褐色土 ローム含む。
- 3.暗褐色土 ローム僅かに含む。
- 4.褐色土 ローム含む。
- 5.暗褐色土 砂質気味。

2号井戸

- 1.暗褐色砂質土 ローム僅かに含む。
- 2.暗褐色砂質土 ローム少量含む。

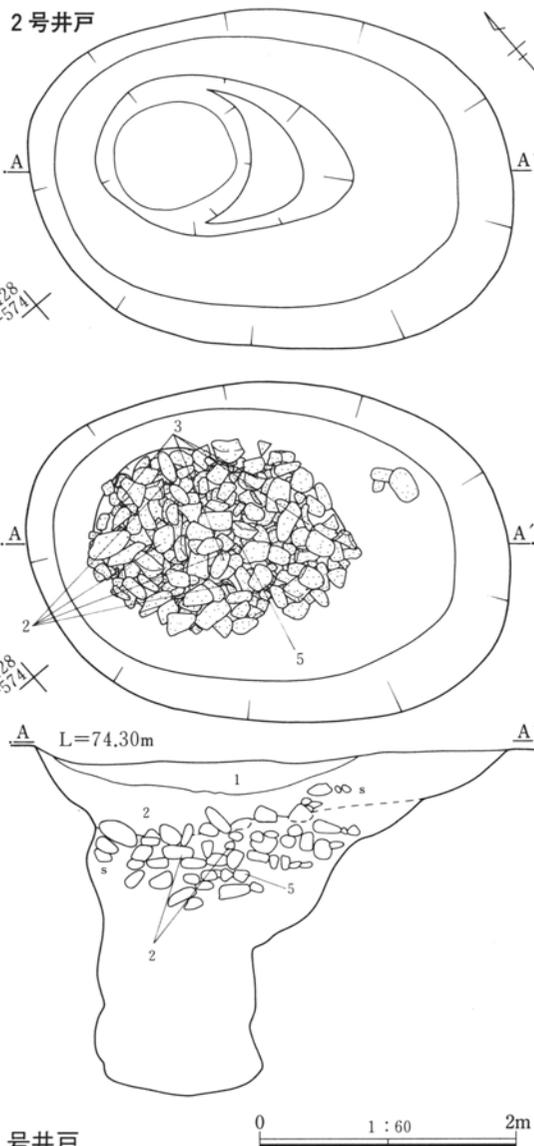
2号井戸(第194・195図 PL.58・119)

屋敷内の西端、ほぼ中央で確認。

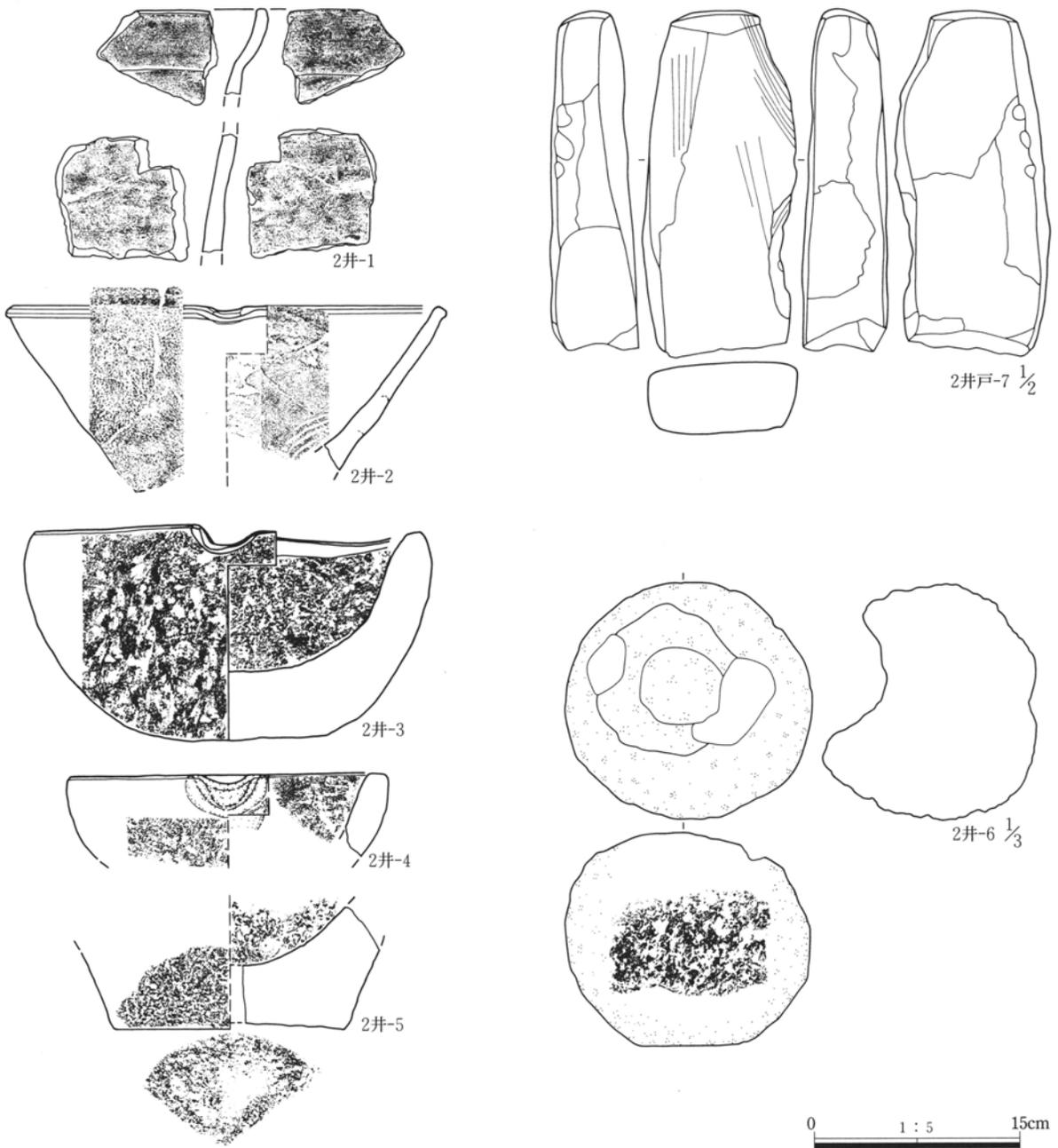
大型井戸で平面は楕円形、最深部は北西に片寄っている。上部は漏斗状に開き、中・下部分には壁の崩落がある。井戸は、埋没段階において、底面から1.50~2.40mの位置で多量の石を埋めている。

2号井戸は、南側に接する9号溝と覆土が近似している。9号溝は2号井戸の排水施設の可能性がある。井戸の北側に3号柵列、南西は2号柵列がある。両柵列は、互いの位置関係から2号井戸との関連が考えられる。

遺物 覆土中から、軟質陶器の内耳鍋・擂鉢、石の片口鉢・砥石等を出土。



第194図 B区1・2号井戸



第195図 B区2号井戸出土遺物

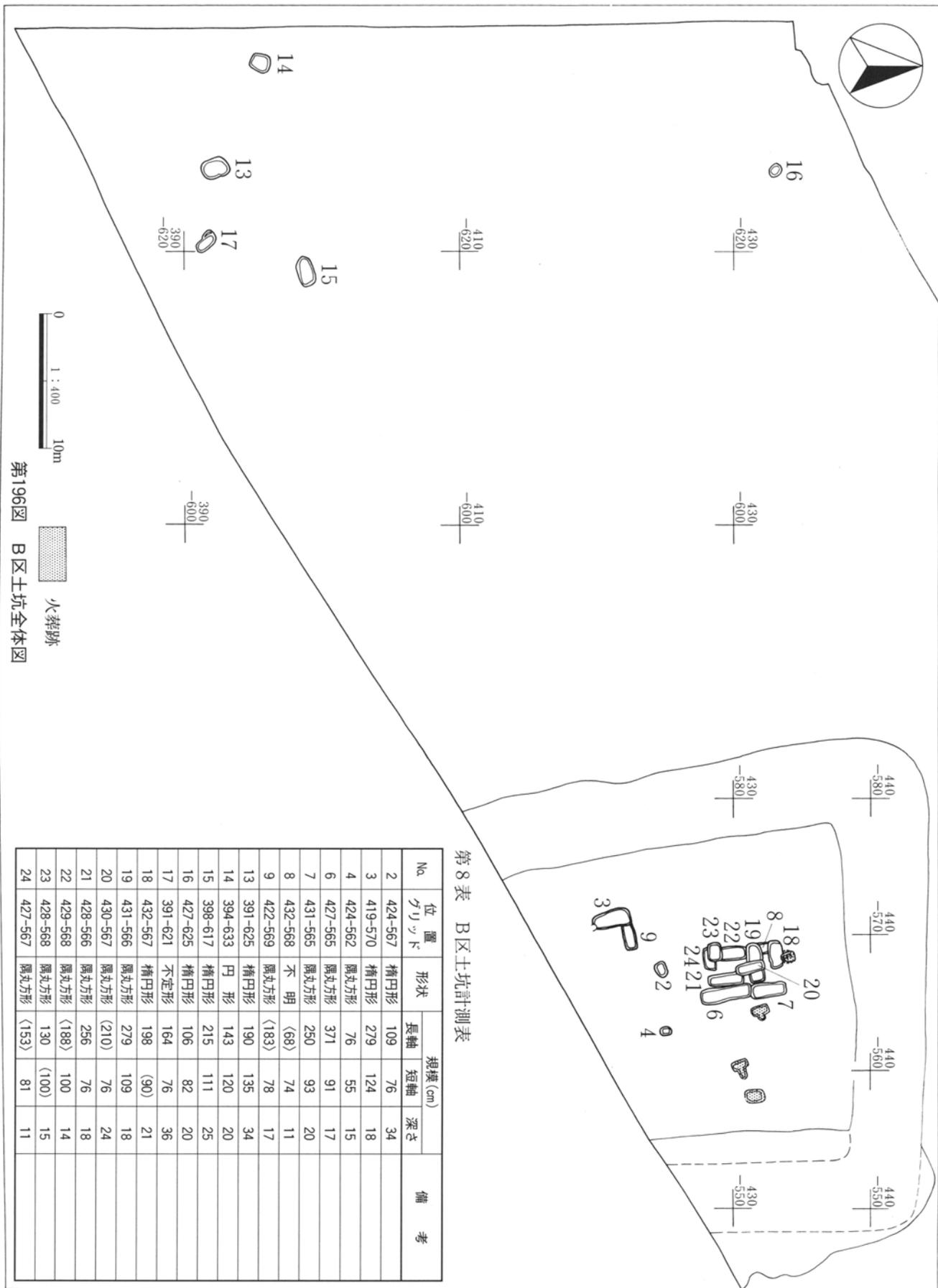
4. 土坑(第196・197図 PL.71・72・119)

調査区の西寄りから19基検出。北部分に1基、南部分に4基、その他の大部分は屋敷内ほぼ中央部から検出した。確認面は標高74.25~74.15mを測る。

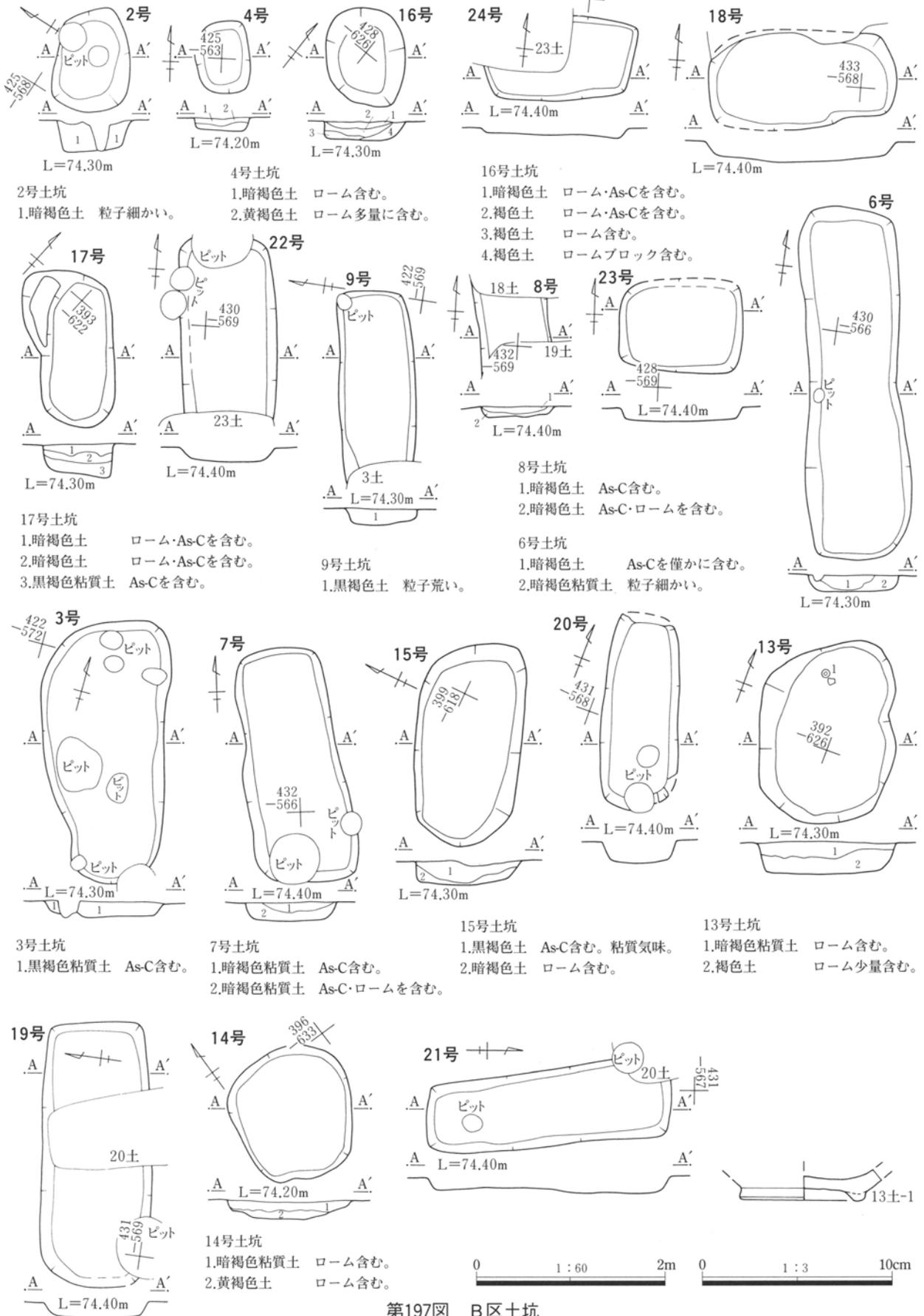
覆土は、粘質土でロームを多く含んでいる。重複

する遺構の新旧関係が確認できるものは、計測表にまとめた。形状は隅丸方形と長方形で、屋敷内には長方形が多い。

遺物は13号土坑から出土している。



第2節 B区から検出された遺構と遺物



第197図 B区土坑

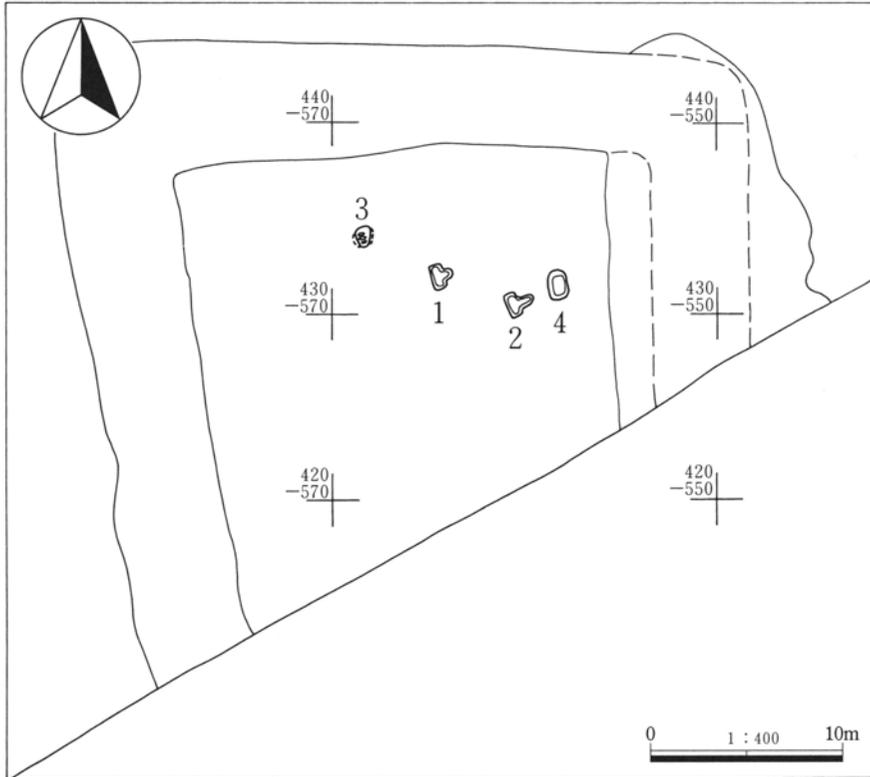
5. 火葬跡(第198・199図 PL.63)

屋敷内の北東寄りに、4基近接している。確認面は標高74.25m前後で、形状は「T」の字状が1・2号火葬跡、隅丸方形が3・4号火葬跡でそれぞれ2基ずつである。

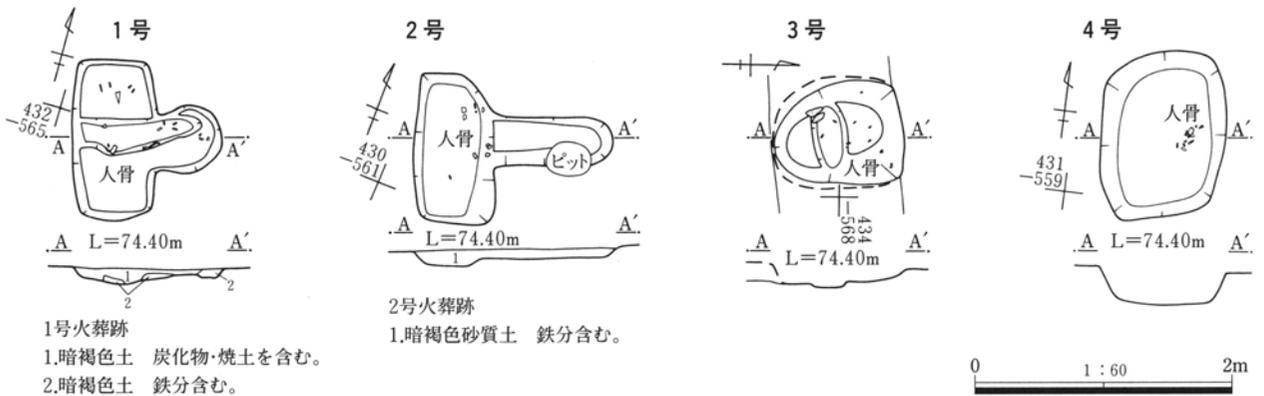
いずれも底面には骨片が確認されている。1・2号火葬跡は、炭化物や焼土小ブロックを覆土に多く含んでいる。

第9表 B区火葬跡計測表

No.	位置グリッド	形状	規模(cm)			備考
			長軸	短軸	深さ	
1	431-563	不定形	125		14	火葬跡
2	429-560	隅丸方形	115	58	13	火葬跡
3	433-568	楕円形	100	79	13	火葬跡
4	431-557	隅丸方形	128	97	31	火葬跡



第198図 B区火葬跡全体図



第199図 B区火葬跡

6. 溝 (第200図 PL.43)

33号溝(第201図 PL.44)

位置 395-635→385-630グリッド

傾斜方向 北西→南東 高低差 約17cm

規模 長さ9.80×上幅1.00m 深さ 13cm

所見 溝はA区50号溝と同一、A区から続いている。

幅は一定でなく底面は凹凸が多い。平安時代。

遺物 なし

39号溝(第201図 PL.44)

位置 405-640→385-620グリッド

傾斜方向 西→北東コーナー→南東

高低差 約5cm

規模 長さ28.50×上幅1.10m 深さ 42cm

所見 溝はA区32号溝と同一、A区から続いている。

南は側道を経て調査区域外へ延びる。

遺物 なし

15号溝(第202図 PL.120)

位置 440-610→405-575グリッド

傾斜方向 北西コーナー→北東コーナー→南、

北西コーナー→南、 西→南東コーナー→南

高低差 約15cm

規模 長さ117.90×上幅0.65m 深さ 23cm

所見 方形に巡る溝。北側で25・30・34号溝へと枝

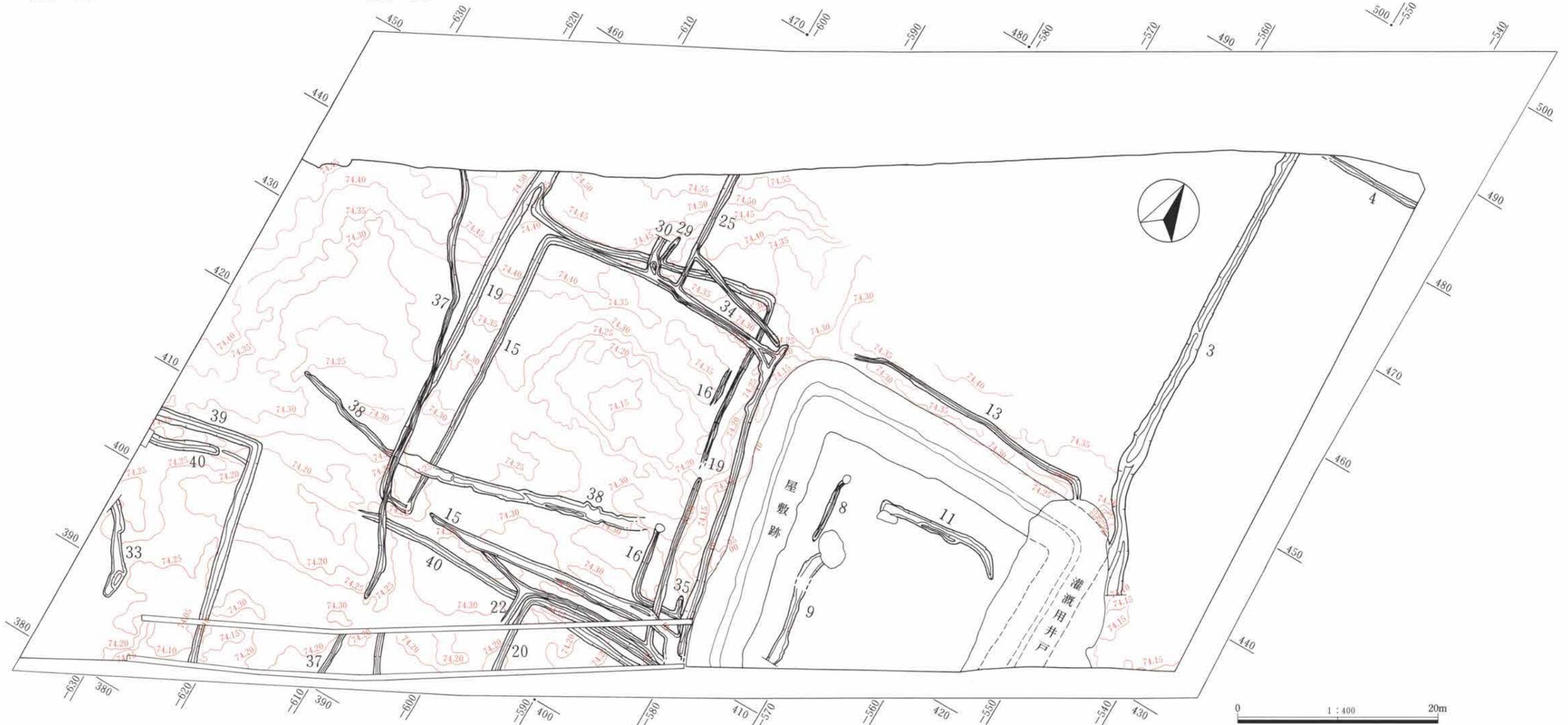
分かれする。覆土が近似するため、重複する他の遺

構との新旧関係は不明。南西コーナー南側は、溝が

途切れており、出入り口と考えられる。覆土は、表

土とほぼ同一。近代以降。

遺物 青磁の碗、軟質陶器の鉢等を出土。



第200図 B区溝・屋敷跡・灌溉用井戸全体図



25号溝(第202図)

位置 450-595→440-595グリッド  
 傾斜方向 北→南 高低差 11cm  
 規模 長さ12.50×上幅0.75m 深さ 29cm  
 所見 北は区域外から続き、15号溝の北部分の中央に接続。覆土は、表土とほぼ同一。近代以降。  
 遺物 なし

34号溝(第202図)

位置 445-595→440-585グリッド  
 傾斜方向 西→東 高低差 3cm  
 規模 長さ12.10×上幅0.65m 深さ 17cm  
 所見 西は25号溝に接続。東は15号溝の北延長部分に近接する。覆土は表土とほぼ同一。近代以降。  
 遺物 なし

30号溝(第202図)

位置 445-600→440-600グリッド  
 傾斜方向 北→南 高低差 12cm  
 規模 長さ3.70×上幅0.66m 深さ 19cm  
 所見 15号溝の北溝部分から北へ続く。25号溝の西に並ぶ。北端は未調査。覆土は、表土とほぼ同一。近代以降。  
 遺物 なし

37号溝(第206図)

位置 440-620→390-605グリッド  
 傾斜方向 北西→南東 高低差 26cm  
 規模 長さ52.80×上幅0.55m 深さ 7cm  
 所見 検出長は48.90mを測る。19号溝の西部分、38・40号溝と交差しているが、いずれよりも古い。底面付近の覆土に砂が堆積している。南端は側道を経て区域外に延びる。  
 遺物 なし

22号溝(第203図)

位置 405-595→400-595グリッド  
 傾斜方向 南→北か 高低差 約6cm  
 規模 長さ3.50×上幅0.60m 深さ 17cm  
 所見 19号溝の南部分中央で枝分かれする。南は側道を経て、区域外に続く可能性がある。近代以降。  
 遺物 なし

29号溝(第203図)

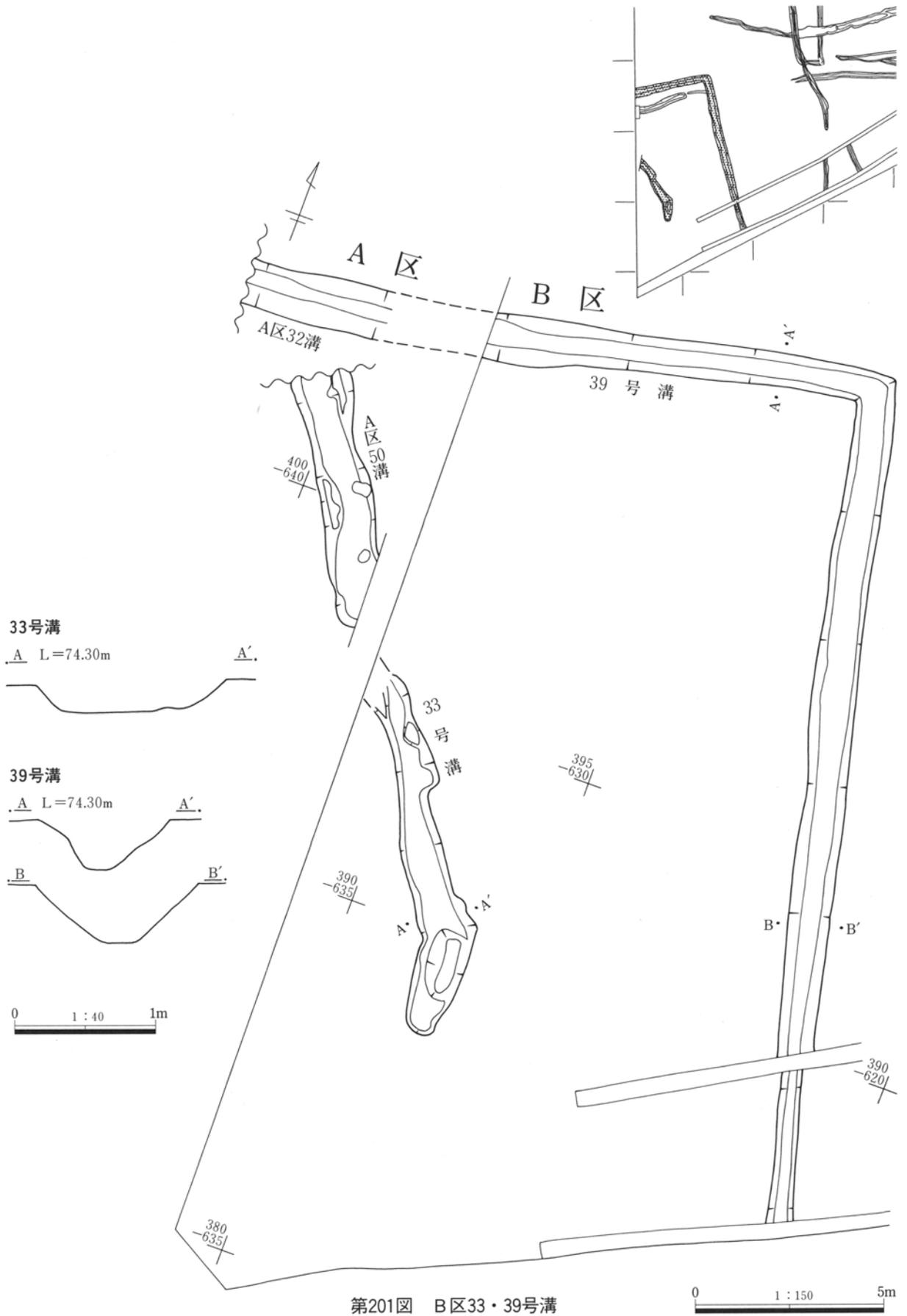
位置 445-600→440-600グリッド  
 傾斜方向 不明 高低差 不明  
 規模 長さ2.90×上幅0.55m 深さ 12cm  
 所見 19号溝の北溝ほぼ中央で枝分かれし、北端は途切れる。近代以降。  
 遺物 なし

19号溝(第203図)

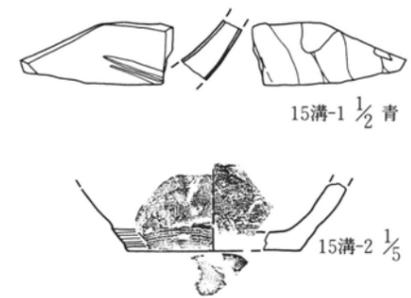
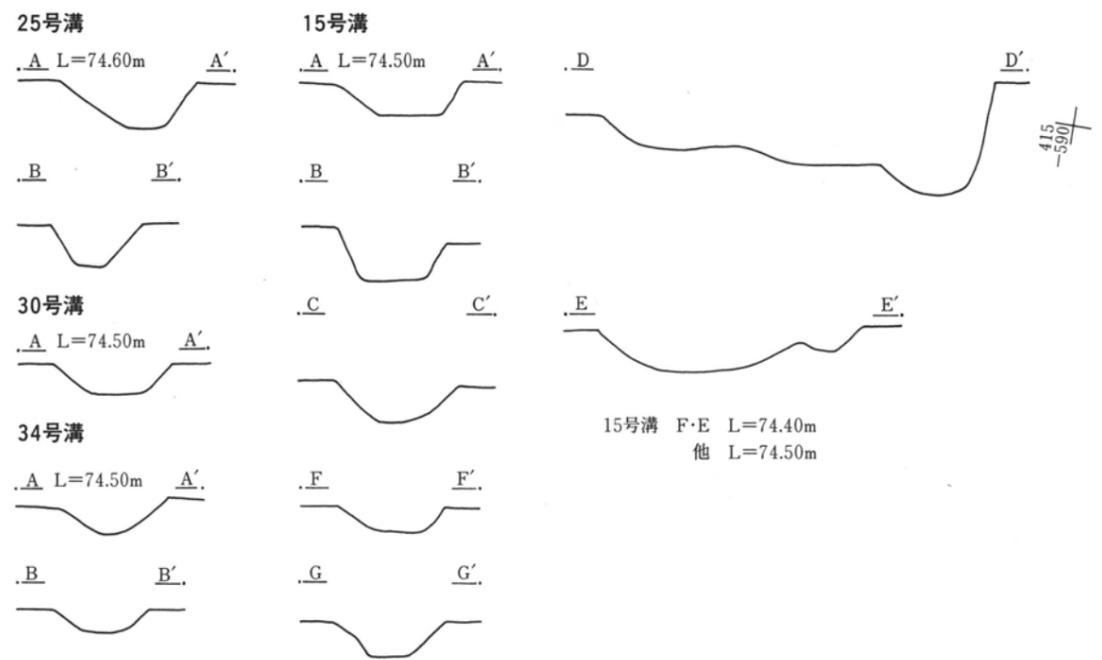
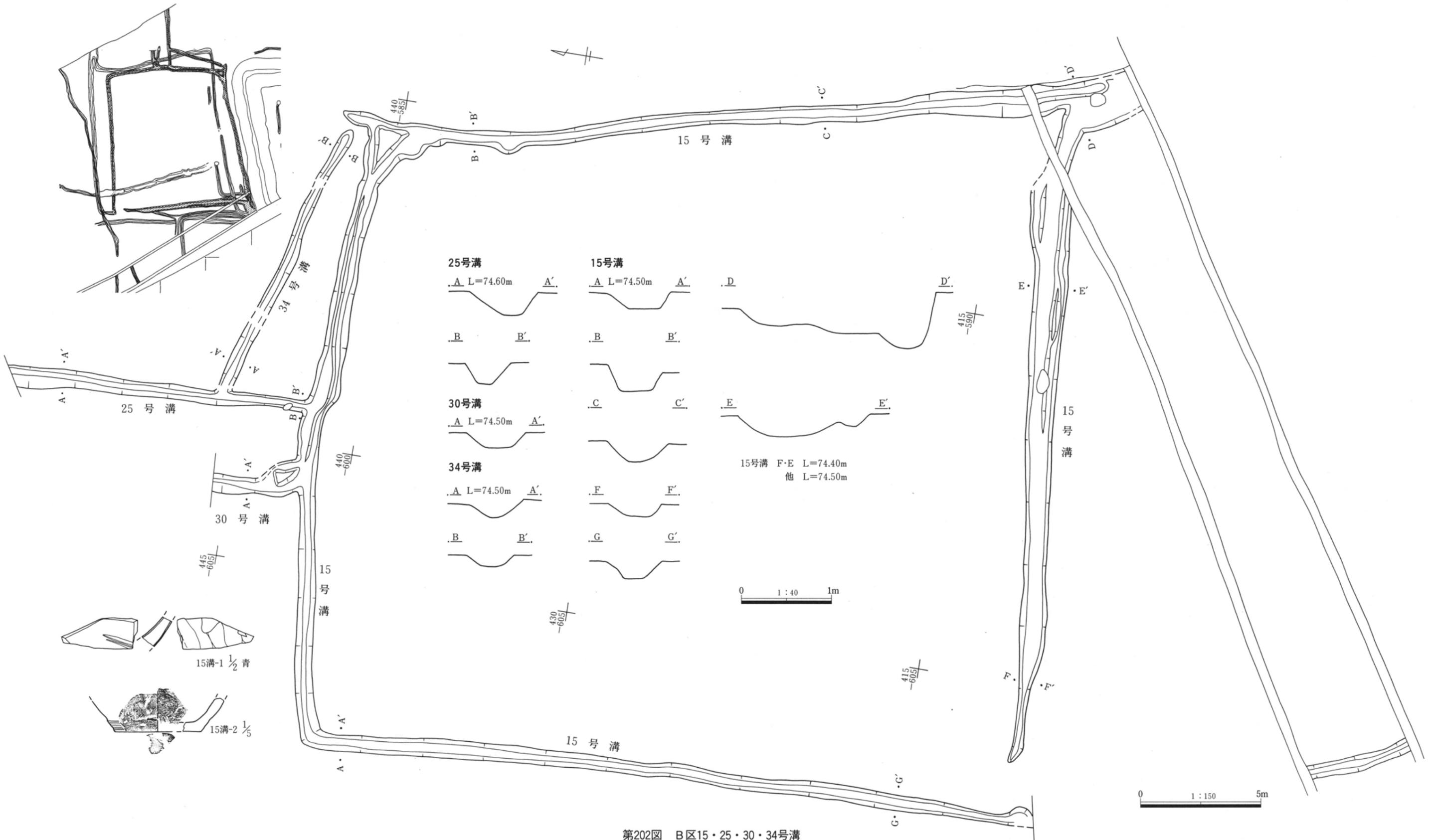
位置 445-615→405-580グリッド  
 傾斜方向 北→北西コーナー→北東コーナー→南東北→南西コーナー→東 高低差 34cm  
 規模 長さ135.50×上幅1.00m 深さ 19cm  
 所見 方形に巡る溝。重複する38号溝より新しいが、他の遺構との新旧関係は不明。北西コーナーおよび南東コーナーからさらに調査区域外へ延びる。検出長は126.50mを測る。15号溝は、僅かにずれて重なる。北溝の中央で、29号溝が北方向に枝分かれする。覆土は、表土とほぼ同一。近代以降。  
 遺物 なし

38号溝(第206図)

位置 415-625→415-585グリッド  
 傾斜方向 不明 高低差 4cm  
 規模 長さ37.10×上幅1.05m 深さ 7cm  
 所見 重複する15・19号溝より古く、37号溝より新しい。中央部分で南に膨らむ。  
 遺物 なし

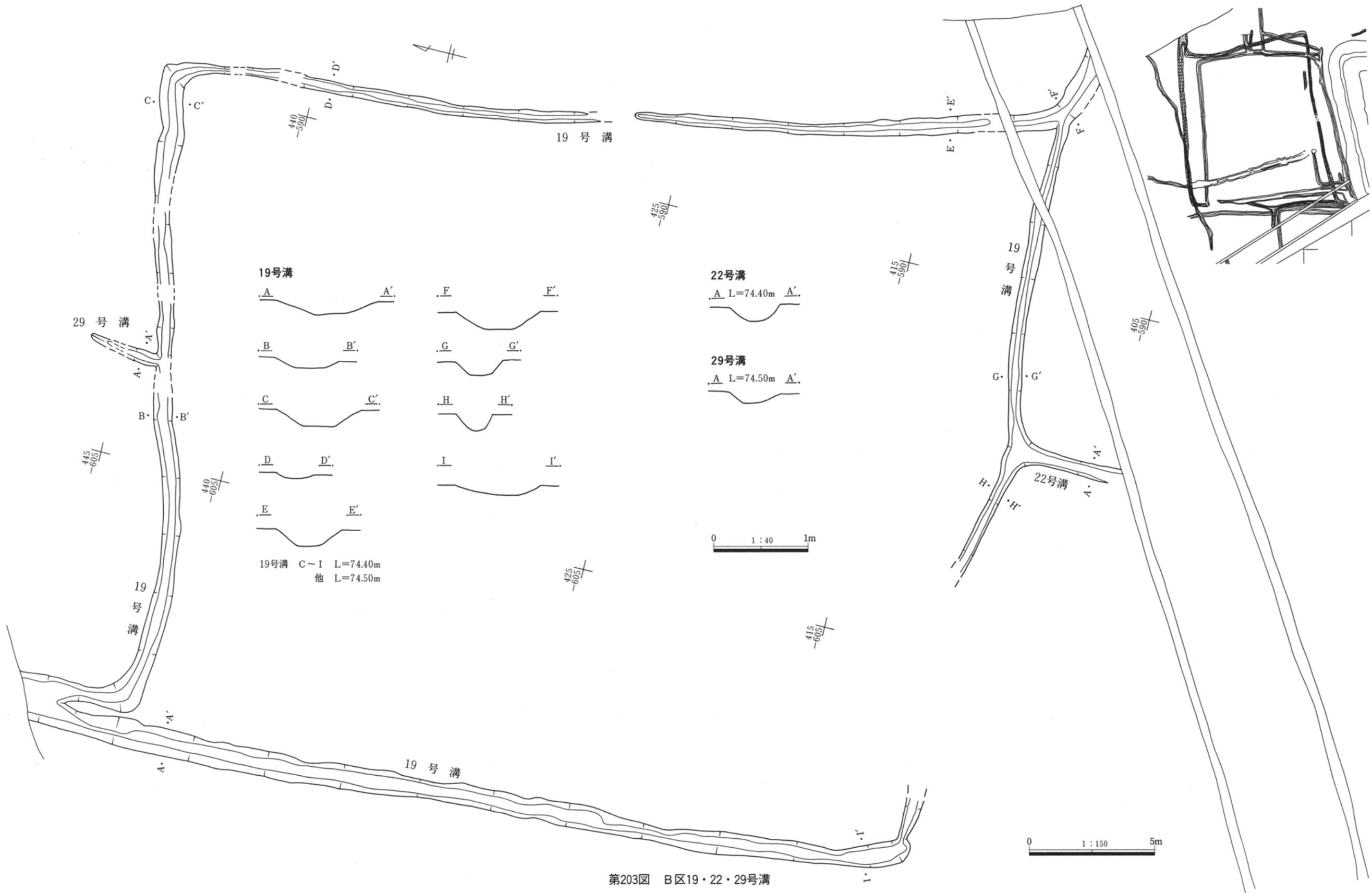


第201図 B区33・39号溝



第202图 B区15·25·30·34号沟



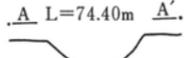


19号沟

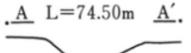


19号沟 C~I L=74.40m  
他 L=74.50m

22号沟



29号沟



第203图 B区19·22·29号沟



16号溝(第204図)

位置 435-585→410-580グリッド

傾斜方向 北→南西コーナー→東

高低差 12cm

規模 長さ29.40×上幅0.45m 深さ 6cm

所見 検出長は16.10mを測る。15・19号溝の東部分に併行して西に位置するが、中央部分は、はっきりしない。覆土は19号溝に近似している。

遺物 なし

35号溝(第204図)

位置 415-580→410-580グリッド

傾斜方向 北西→南東

高低差 1cm

規模 長さ1.80×上幅0.46m 深さ 5cm

所見 南は16号溝に接続する。15号溝の西に位置、16号溝南北部分とほぼ同一の傾斜。覆土は19号溝に近似する。

遺物 なし

40号溝(第204図)

位置 400-635→405-580グリッド

傾斜方向 東→西

高低差 12cm

規模 長さ53.30×上幅0.80m 深さ17cm

所見 検出長は41.90mを測る。西はA区33号溝へ続き、東は側道を経て区域外に延びる。

遺物 なし

40号溝

.C L=74.40m C'

.B B'

.A A'

16号溝

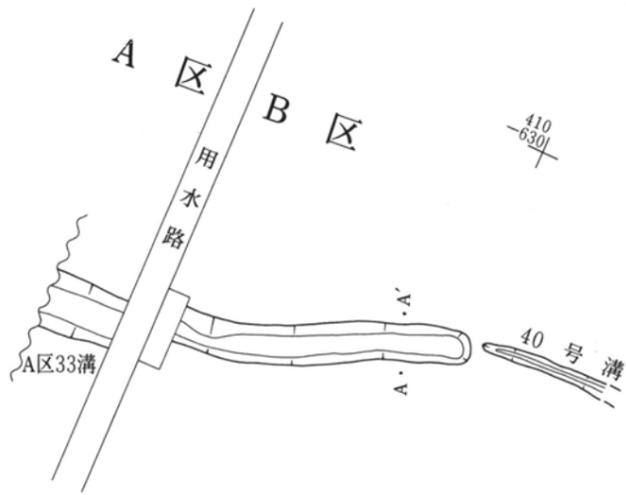
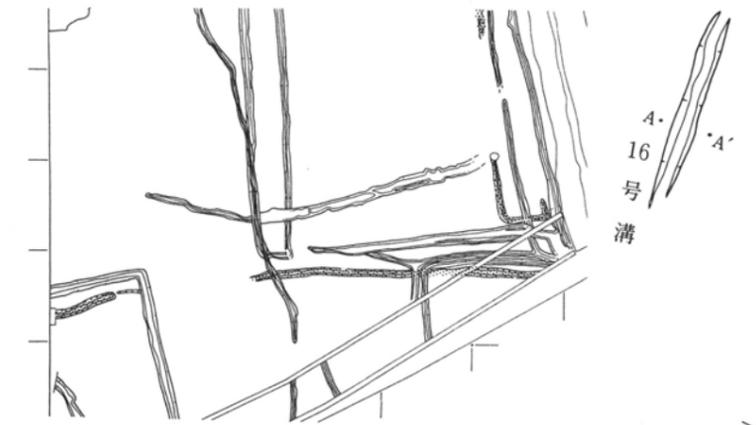
.A L=74.40m A'

.B B'

35号溝

.A L=74.30m A'

0 1:40 1m



405-615

415-600

405-600

16号溝

415-585

35号溝

415-580

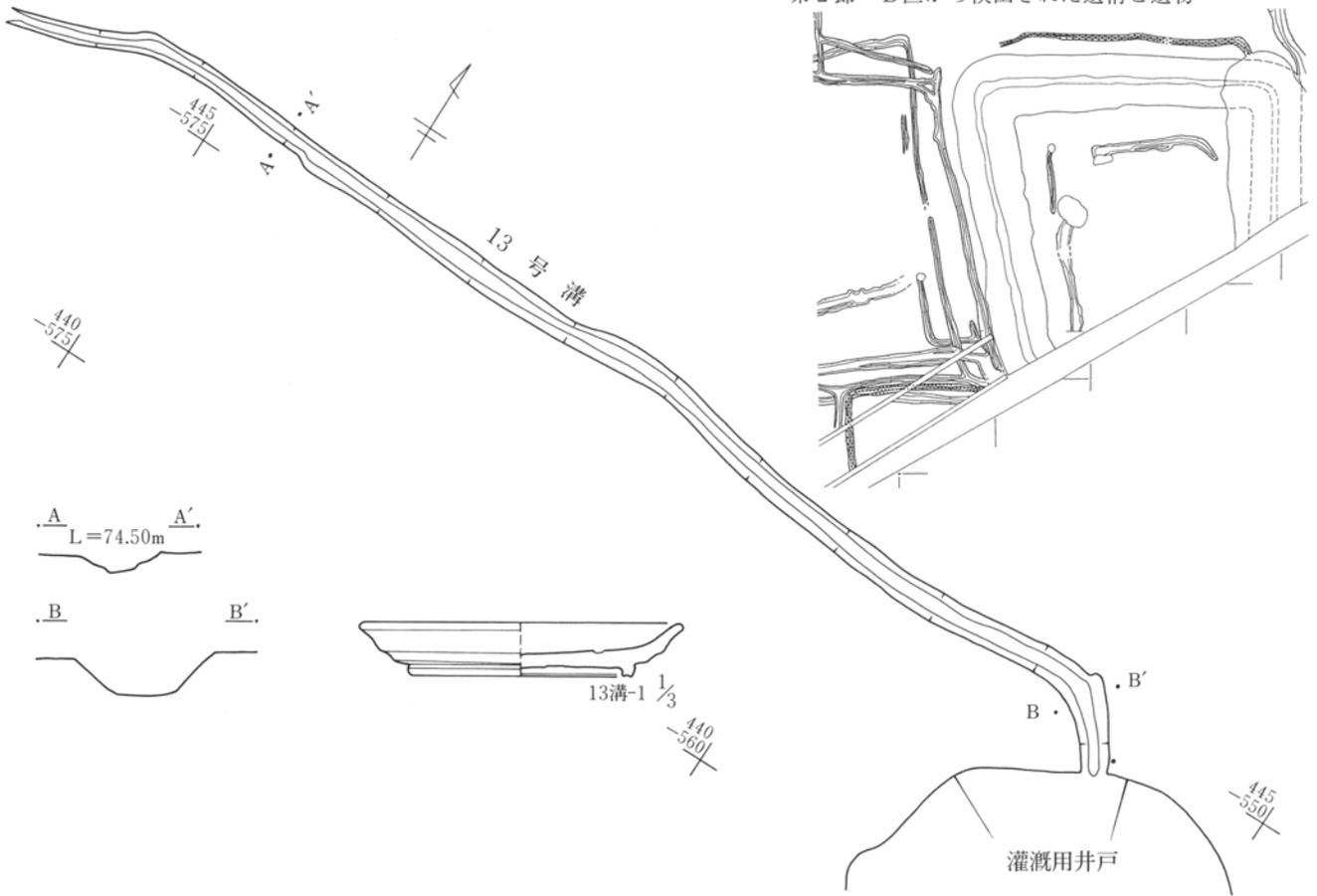
405-585

0 1:150 5m

第204図 B区16・35・40号溝



第2節 B区から検出された遺構と遺物



13号溝(第205図 PL.120)

位置 445-575→440-550グリッド

傾斜方向 西→北東コーナー→南東

高低差 16cm

規模 長さ27.00×上幅0.80m 深さ 23cm

所見 西側は、はっきりしない。南東端は灌漑用井戸に接しており、覆土が近似している。江戸時代前半。

遺物 覆土中から陶器の皿を出土。

20号溝(第205図)

位置 405-580→400-595グリッド

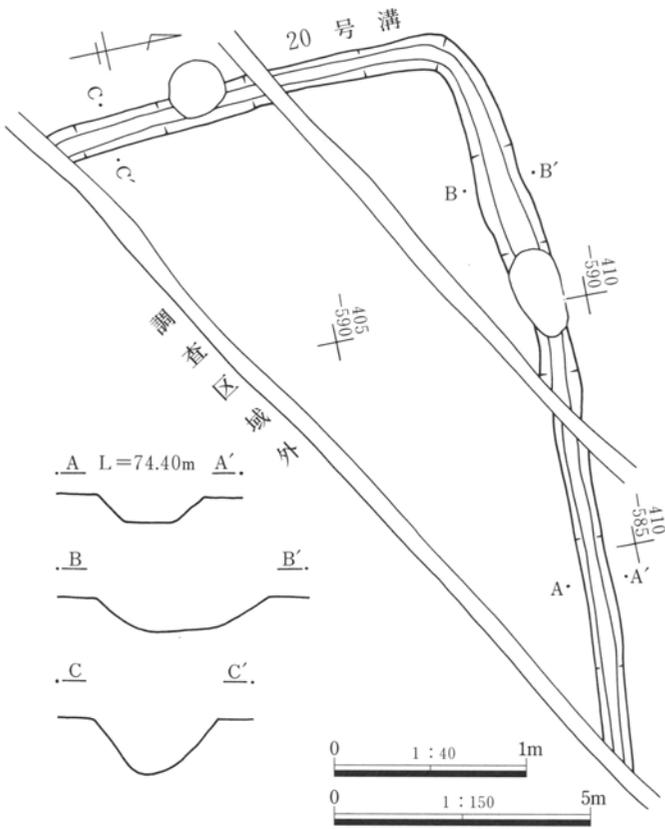
傾斜方向 東→北西コーナー→南

高低差 23cm

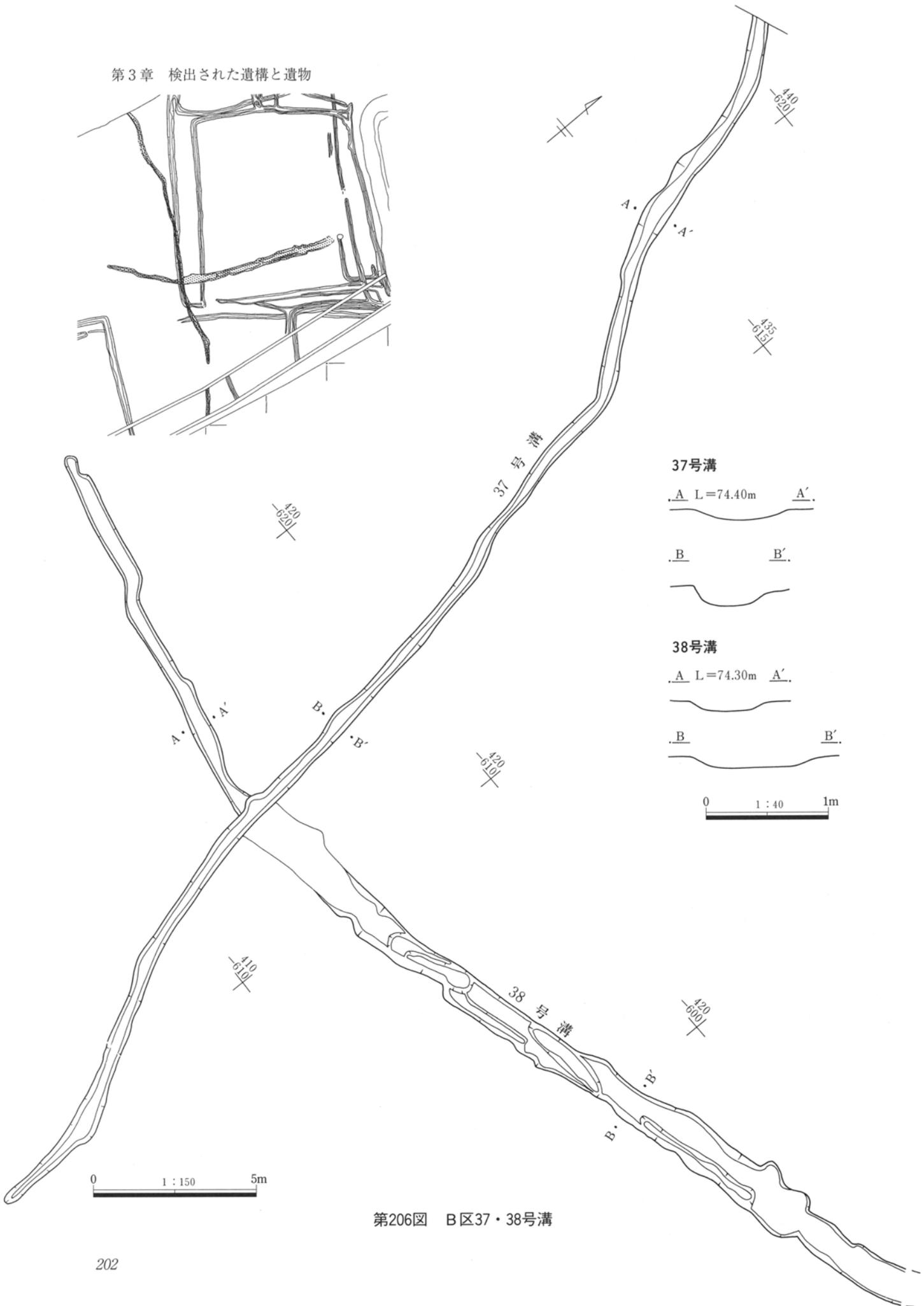
規模 長さ22.10×上幅0.80m 深さ 16cm

所見 19・22号溝に沿って位置する。底面レベルは、ほぼ同一。両端部は共に側道を経て区域外に延びる。

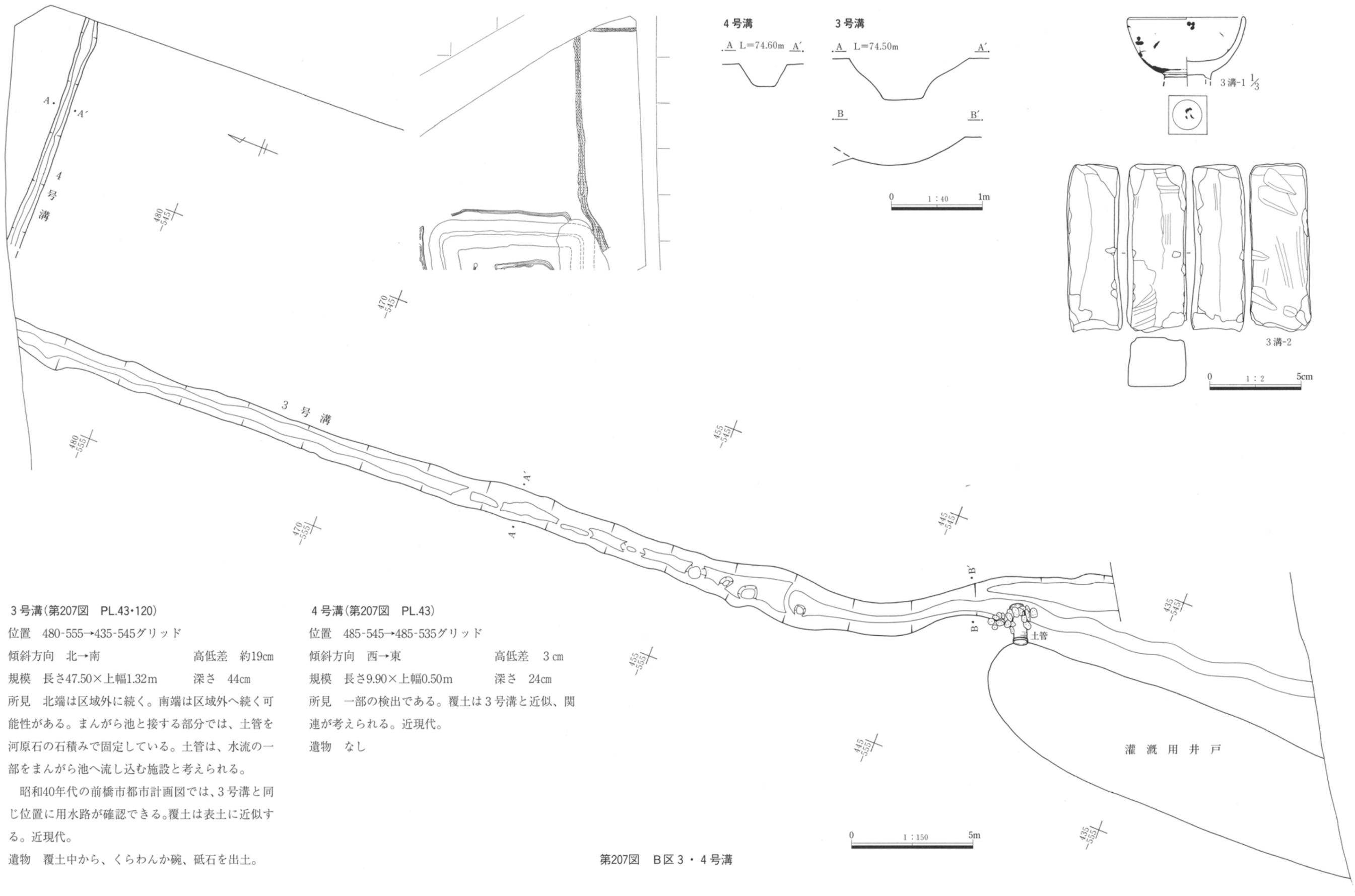
遺物 なし



第205図 B区13・20号溝



第206図 B区37・38号溝



3号溝(第207図 PL.43・120)

位置 480-555→435-545グリッド

傾斜方向 北→南 高低差 約19cm

規模 長さ47.50×上幅1.32m 深さ 44cm

所見 北端は区域外に続く。南端は区域外へ続く可能性がある。まんがら池と接する部分では、土管を河原石の石積みで固定している。土管は、水流の一部をまんがら池へ流し込む施設と考えられる。

昭和40年代の前橋市都市計画図では、3号溝と同じ位置に用水路が確認できる。覆土は表土に近似する。近現代。

遺物 覆土中から、くらわんか碗、砥石を出土。

4号溝(第207図 PL.43)

位置 485-545→485-535グリッド

傾斜方向 西→東 高低差 3cm

規模 長さ9.90×上幅0.50m 深さ 24cm

所見 一部の検出である。覆土は3号溝と近似、関連が考えられる。近現代。

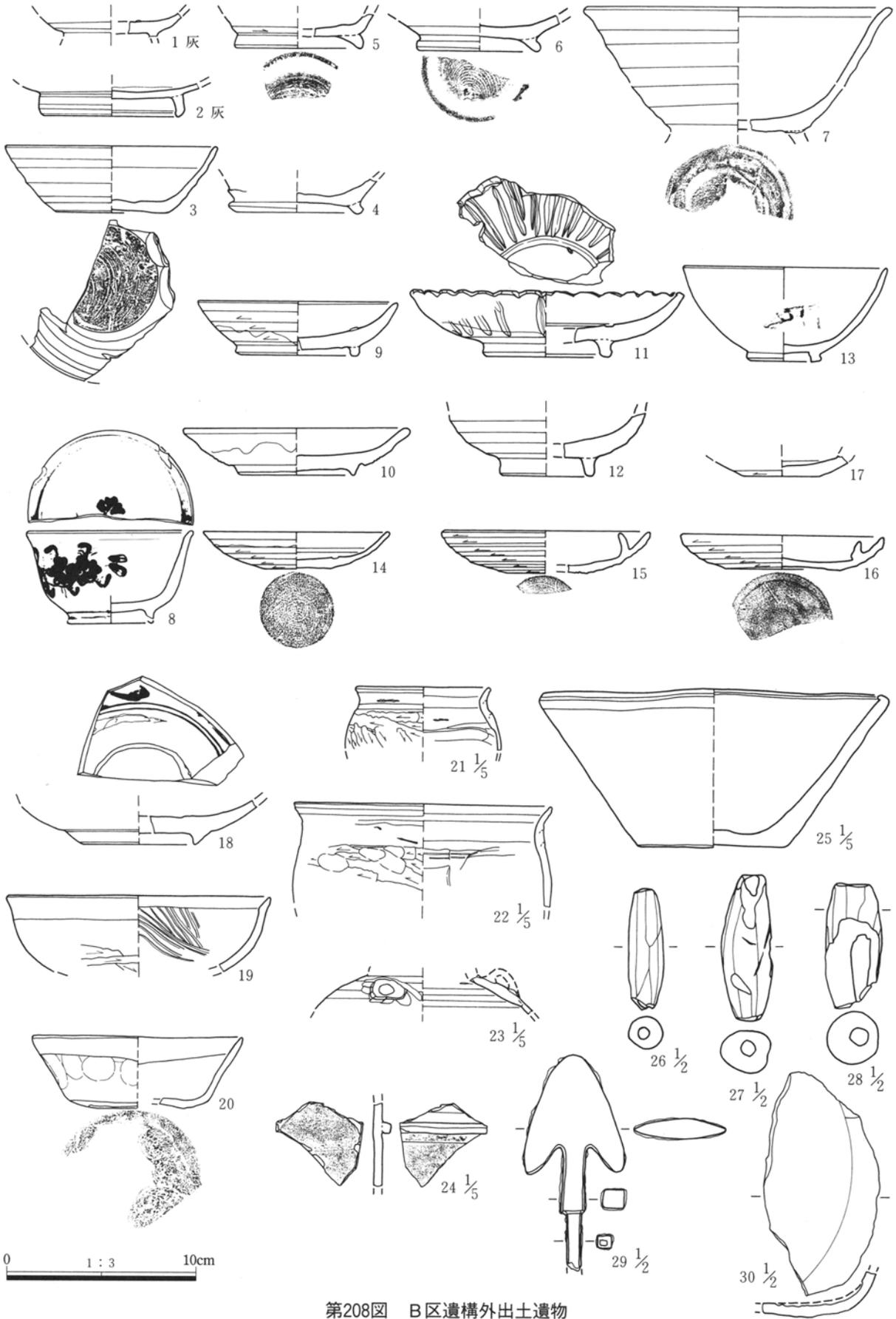
遺物 なし

第207図 B区3・4号溝



7. 遺構外出土遺物(第208図 PL.120)

第2節 B区から検出された遺構と遺物



第208図 B区遺構外出土遺物

### 第3節 C区から検出された遺構と遺物

#### 1. As-B 下水田(第209図 PL.33)

浅間山噴火による火山灰、As-B 軽石（天仁元年・1108年）に覆われた水田面が調査区の東部分で検出された。水田は、起伏が存在した旧地形の低い部分に残存する。標高は74.21～74.44m。旧地形の標高が高くなるに従い、次第に不明瞭となっている。C区では、As-B 軽石の堆積は、水田確認部分以外では検出されていない。旧地形の標高が高い部分は、後世に攪乱を受け消滅したと考えられる。

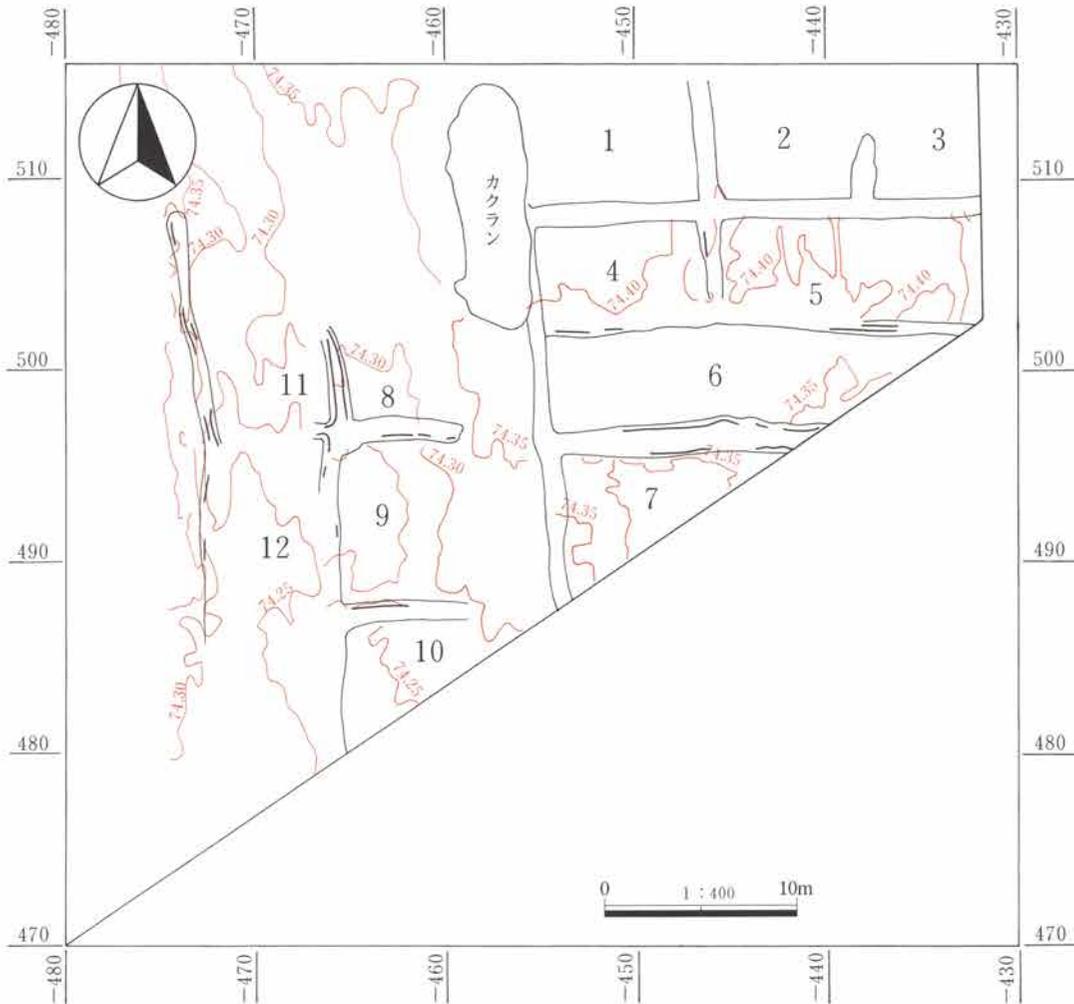
畦畔はほぼ南北・東西方向で構成されている。幅は残存が良好な部分で85～150cm、高さは0～4cmと浅い。上場の検出部分が僅かで、水田面の遺存状態は不良。

水田区画は、12枚検出。いずれも完全な残存状態でないため、計測値は正確ではない。水口は残存状態不良のため、確認できない。

第10表 C区As-B下水田計測表

No.	位置 グリッド	面積 ㎡	規模			備考	No.	位置 グリッド	面積 ㎡	規模			備考
			長軸m	短軸m	比高差cm					長軸m	短軸m	比高差cm	
1	510-445	55.39	〈8.7〉	〈6.4〉	1								
2	510-440	44.83	〈7.0〉	〈6.3〉	0	7	480-450	48.51			4		
3	510-430	33.47	〈6.1〉	〈5.5〉	0	8	495-455	54.27	〈9.9〉	〈5.5〉	3		
4	500-445	43.31	8.6	5.1	2	9	480-455	92.54	10.6	8.7	4		
5	500-430	73.98	〈13.6〉	〈5.4〉	1	10	480-460	38.11			4		
6	495-440	94.27	〈18.1〉	5.2	0	11	495-460	72.46	〈11.5〉	〈6.3〉	4		
						12	480-460	59.04	〈10.9〉	〈5.5〉	0		

※C区As-B下水田のグリッドは、国家座標値の一単位を5mとしている。



第209図 C区 As-B 下水田全体図

2. 屋敷跡(第210図 PL.45)

調査区のほぼ中央に位置する。北西隅は側道部分で、前橋市教育委員会の調査区となる。屋敷跡の現況は、堀を含めて東西・南北51.00mのほぼ正方形である。しかし、堀は後世の拡幅掘削、堀内は溝の付け替えや建物の建て替えが行われている。

北堀の東2堀より西側は、後世に拡幅掘削が行われていて、屋敷堀の旧状をとどめていない。北堀中央の底面付近に、河原石が集中している部分がある。堀の底面標高は、東2堀西側全域が72.90mと一定だが、屋敷堀の底面東1堀コーナー近くは、73.10mと高い。規模は長さ43.00×上幅6.00×深さ1.50mを測る。

①. 堀 (第211・212図 PL.45~47・121)

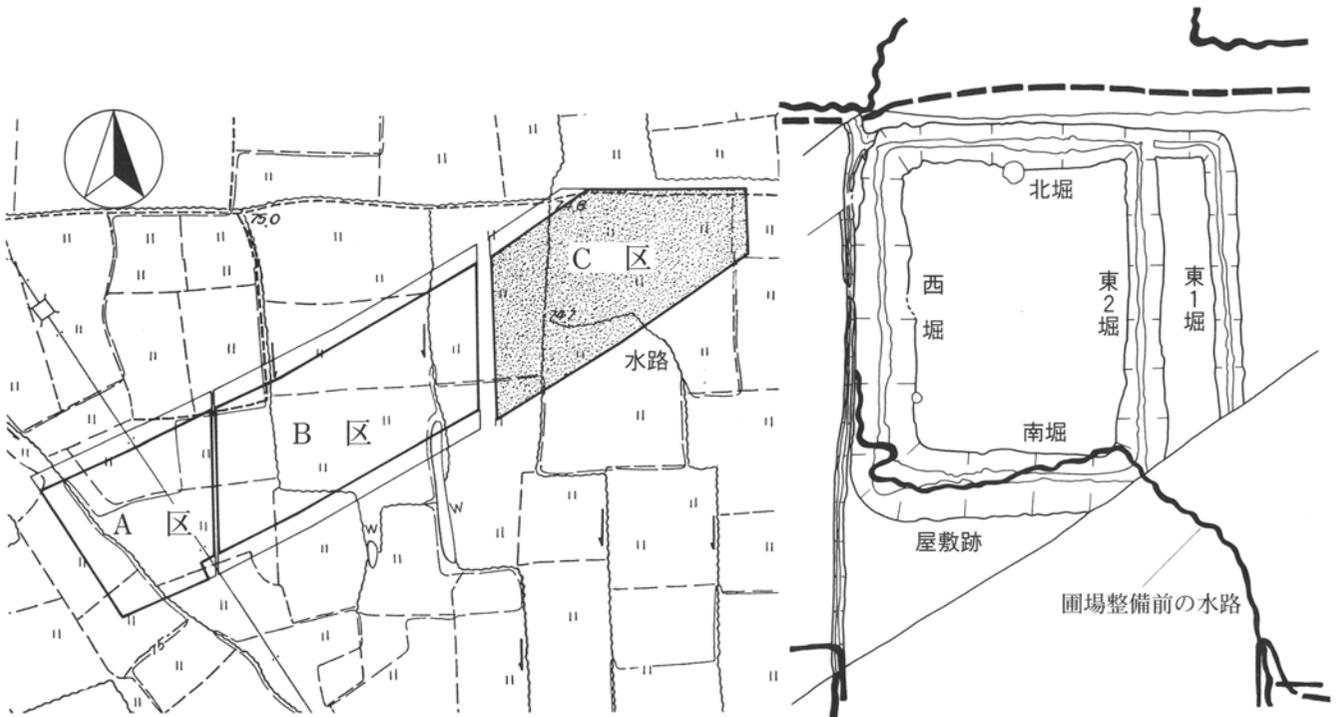
屋敷の堀は、埋没した状態で残存していた東1堀・北堀の東2堀から東側部分と、埋没後に灌漑や悪水溜として拡幅掘削されていたそれ以外の部分とがある。底面標高は北が73.10m、南は72.90m、北から南へ傾斜している。規模は長さ42.50(検出長35.00)×上幅3.50×深さ1.15mを測る。

西堀は、北寄り12mで南に向かって幅が1.50m広がる。また中央付近の底面に自然木、南コーナー付近には河原石が集中している。底面標高は北が72.90m、南が72.20mで北から南へと傾斜している。規模は長さ43.00×上幅8.50×深さ1.90mを測る。

東2堀は、東1堀の7m西に南北方向で位置する。埋没後に灌漑用井戸が造られているため、屋敷堀は拡幅されている。底面標高は北が72.90m、南は72.30m、北から南へ傾斜している。規模は長さ44.50(検出長33.00)×上幅8.20×深さ1.70mを測る。

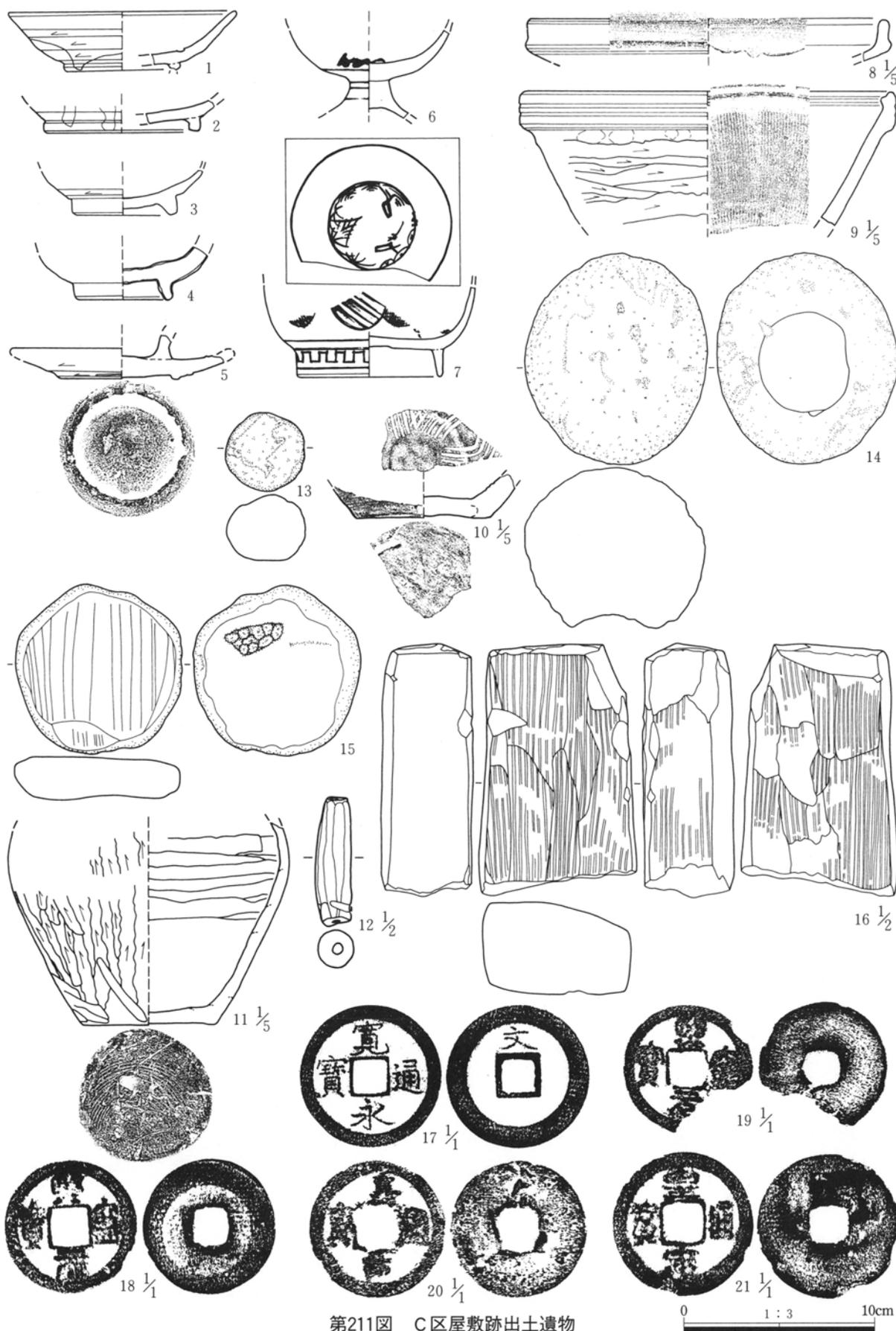
南堀は、東端が区域外となる。埋没土の状況から、何回となく掘り直しが行われたことが窺える。また、東2堀との接点付近に、木桶の底部分が残ったピットが検出されている。底面標高は、東寄りが72.30m、西は72.20m。規模は、長さ44.50(検出長33.00)×上幅8.20×深さ1.95mを測る。

昭和40年代の前橋市都市計画図によると、西堀と南堀の位置に、水路が存在したことが確認できる。

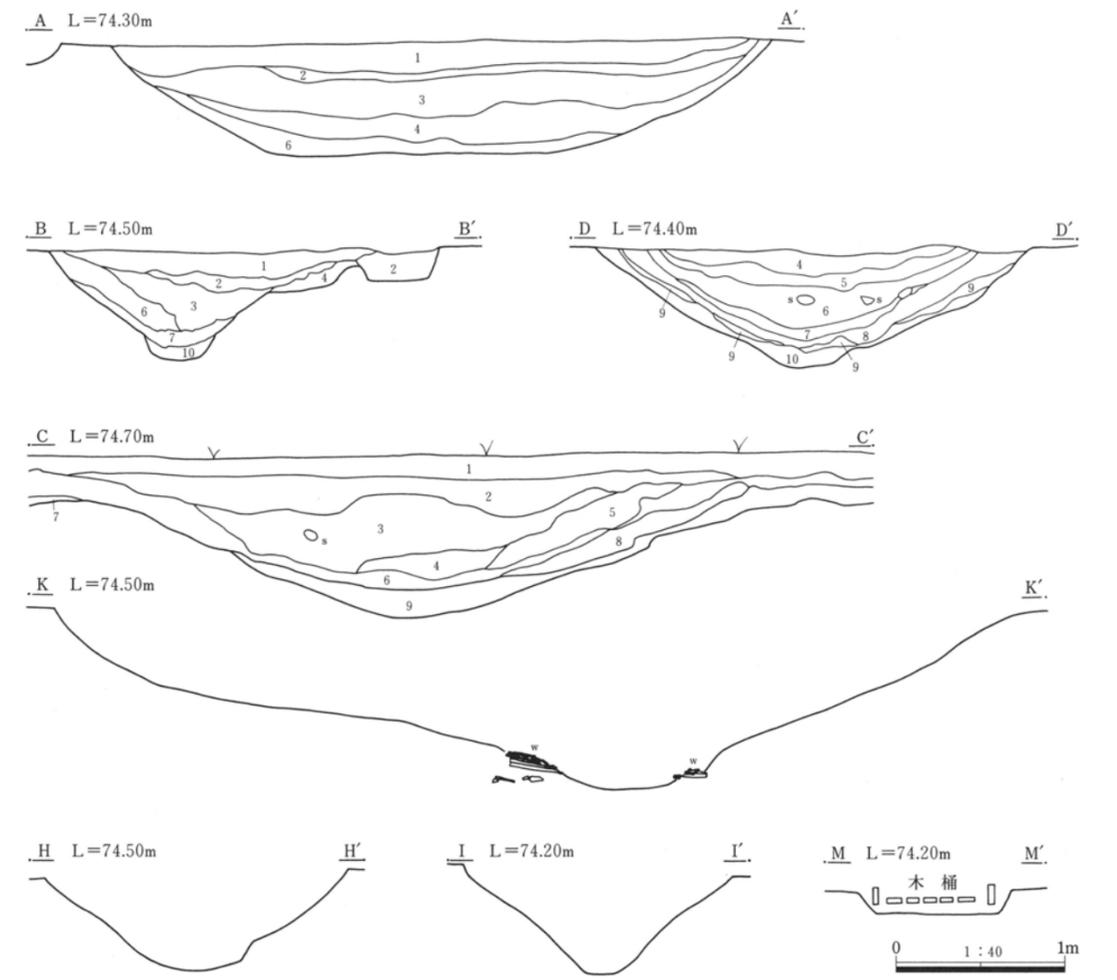
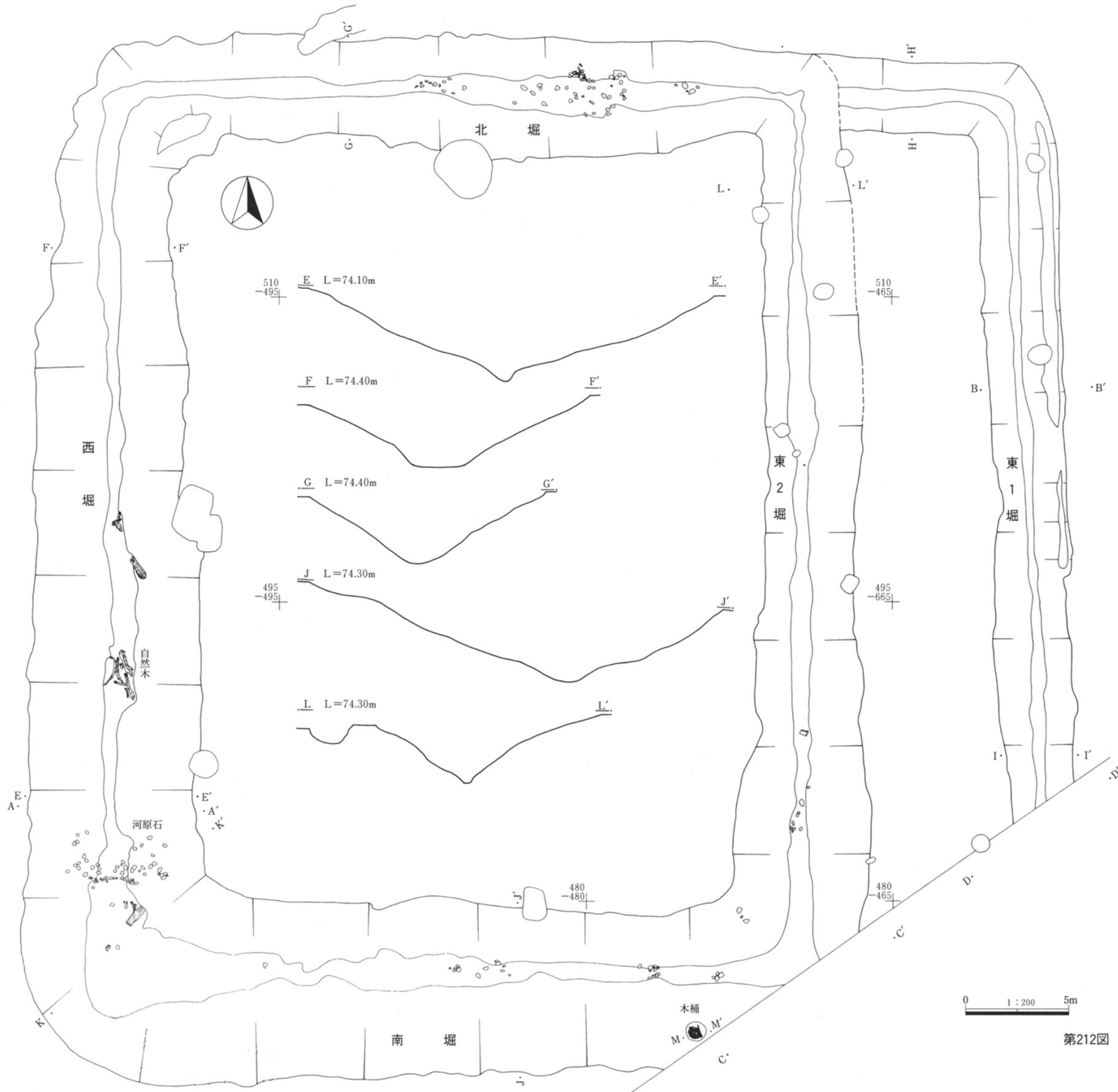


第210図 C区圃場整備前水路

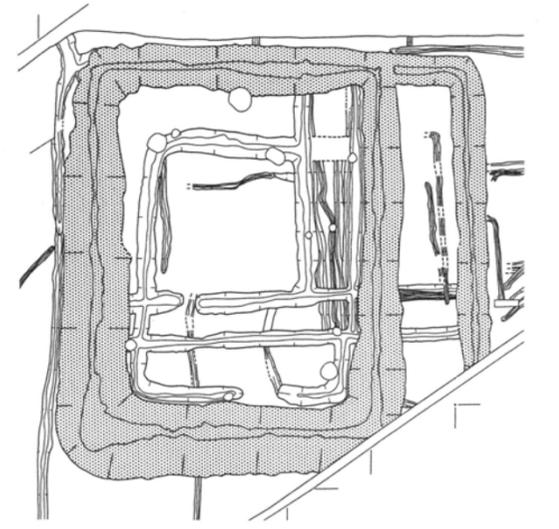
第3章 検出された遺構と遺物



第211図 C区屋敷跡出土遺物



- 屋敷跡(A・C)
- 1.黒褐色土 耕作土。
  - 2.暗褐色土 鉄分含む。
  - 3.暗褐色土 粒子細かい。砂質気味。
  - 4.暗褐色砂質土 粒子細かい。
  - 5.黄褐色土 ローム多量に含む。
  - 6.暗褐色土 粒子荒い。ザラザラ。
  - 7.黄褐色土 As-B層。
  - 8.褐色砂質土 As-B含む。
  - 9.黒褐色土 粒子細かい。シルト。
- 屋敷跡(B・D)
- 1.暗褐色土 ローム・As-C含む。
  - 2.褐色土 ローム多量に含む。
  - 3.暗褐色土 As-Cを含む。
  - 4.暗褐色土 鉄分を含む。
  - 5.褐色土 As-Cを含む。
  - 6.褐色粘質土 ロームを含む。
  - 7.暗褐色粘質土 粒子細かい。As-C含む。
  - 8.黄褐色粘質土 ロームを多量む。
  - 9.暗褐色土 ローム含む。
  - 10.暗褐色粘質土 粒子細かい。



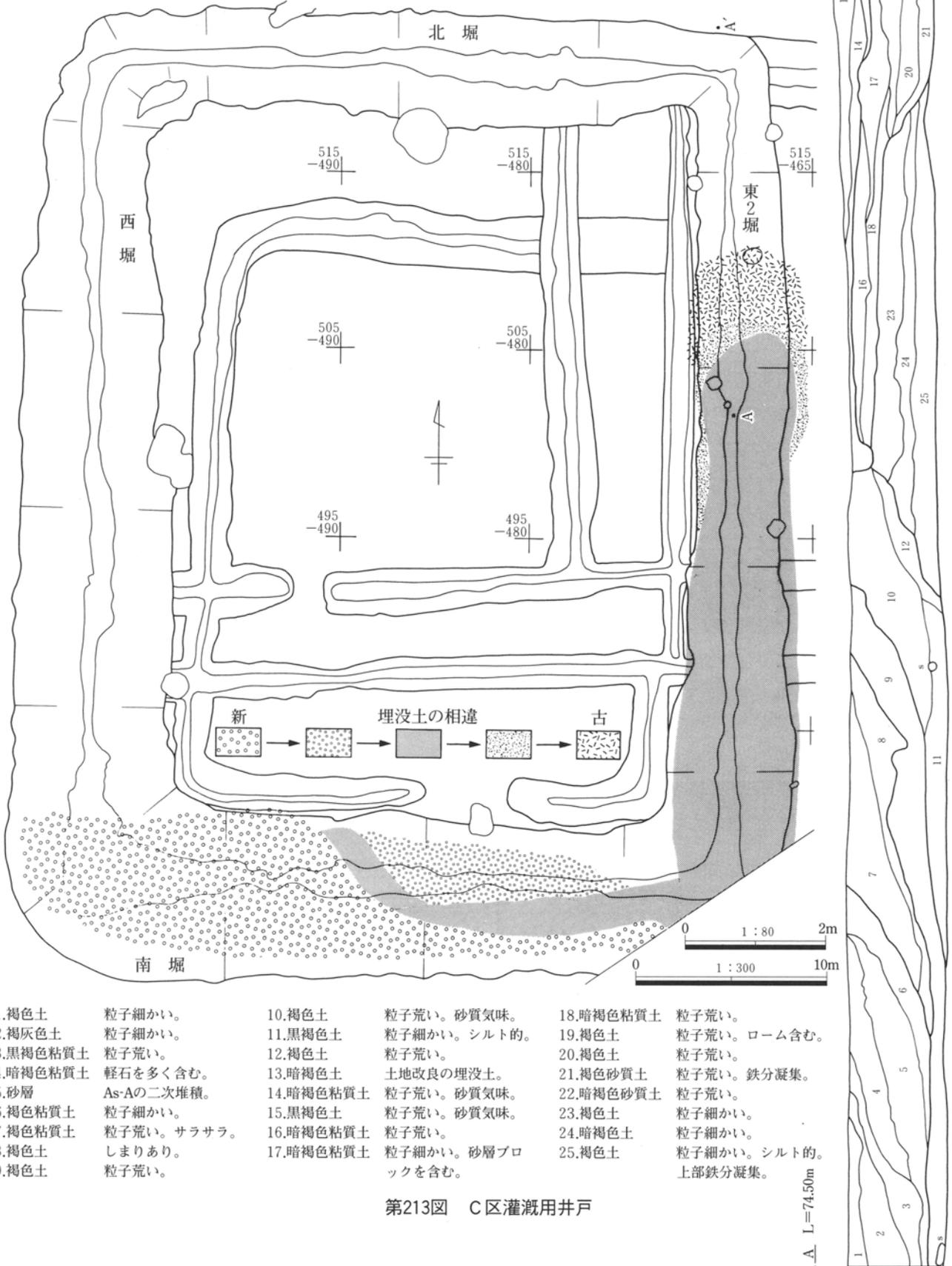
第212図 C区屋敷跡



②. 灌漑用井戸(第213図 PL.45)

東2堀に、単頭石棒状の掘り込みが見られる。堀の埋没後に造られたもので、井戸は2回掘り直しが行われた。埋没後に浅間A軽石が主体的に含まれて

いる層があることから、使用されていたのは江戸時代と考えられる。



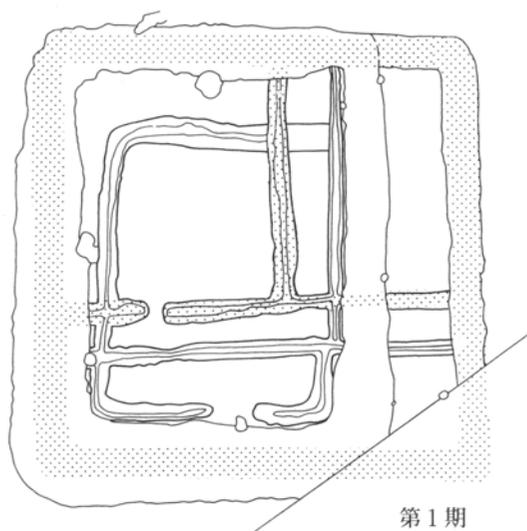
- |           |            |            |                  |            |                    |
|-----------|------------|------------|------------------|------------|--------------------|
| 1. 褐色土    | 粒子細かい。     | 10. 褐色土    | 粒子荒い。砂質気味。       | 18. 暗褐色粘質土 | 粒子荒い。              |
| 2. 褐灰色土   | 粒子細かい。     | 11. 黒褐色土   | 粒子細かい。シルト的。      | 19. 褐色土    | 粒子荒い。ローム含む。        |
| 3. 黒褐色粘質土 | 粒子荒い。      | 12. 褐色土    | 粒子荒い。            | 20. 褐色土    | 粒子荒い。              |
| 4. 暗褐色粘質土 | 軽石を多く含む。   | 13. 暗褐色土   | 土地改良の埋没土。        | 21. 褐色砂質土  | 粒子荒い。鉄分凝集。         |
| 5. 砂層     | As-Aの二次堆積。 | 14. 暗褐色粘質土 | 粒子荒い。砂質気味。       | 22. 暗褐色砂質土 | 粒子荒い。              |
| 6. 褐色粘質土  | 粒子細かい。     | 15. 黒褐色土   | 粒子荒い。砂質気味。       | 23. 褐色土    | 粒子細かい。             |
| 7. 褐色粘質土  | 粒子荒い。サラサラ。 | 16. 暗褐色粘質土 | 粒子荒い。            | 24. 暗褐色土   | 粒子細かい。             |
| 8. 褐色土    | しまりあり。     | 17. 暗褐色粘質土 | 粒子細かい。砂層ブロックを含む。 | 25. 褐色土    | 粒子細かい。シルト的。上部鉄分凝集。 |
| 9. 褐色土    | 粒子荒い。      |            |                  |            |                    |

第213図 C区灌漑用井戸

A-A' L=74.50m

③. 屋敷内の溝(第214図)

屋敷内の溝は、3期に分かれると考えられる。第1期は正方形に巡る堀と堀内を区画する19・26号溝が掘削された段階である。第2期は19・26号溝が埋められ、新たに13・22号溝が掘削された段階で、主殿の存在が想定される北西区画が広がっている。第3期は13・22号溝が埋められ、新たに東2堀と台形に巡る16号溝が掘削された段階である。



第1期

第1期

19号溝(第215・217図 PL.49・52・53・128)

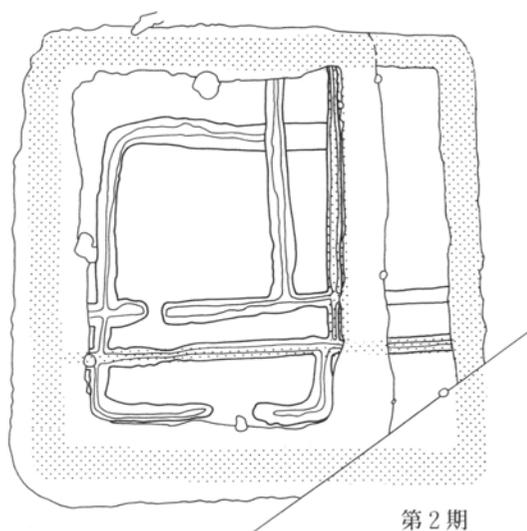
位置 490-495・490-470グリッド

傾斜方向 不明 高低差 不明

規模 長さ27.50×上幅1.75m 深さ 105cm

所見 東西方向の溝、検出長は26.10mを測る。西から6.50mの位置に、1.70mの範囲で溝が途切れている。土橋と考えられる。底面標高は西端が73.50m・中央73.15m・東端73.35mを測る。

遺物 覆土中から、常滑の甕が出土。



第2期

26号溝(第215・218図 PL.53・128・129)

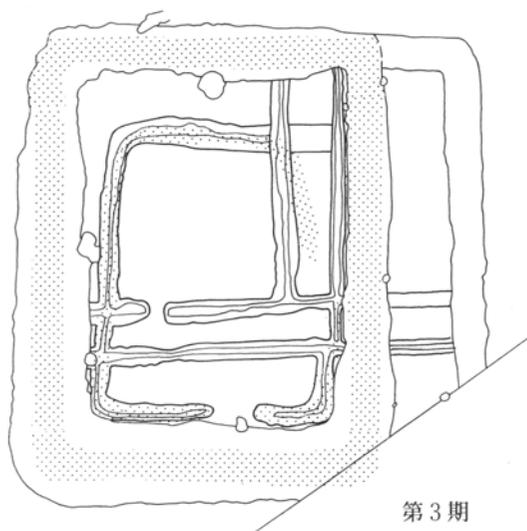
位置 515-475→490-475グリッド

傾斜方向 北→南 高低差 50cm

規模 長さ23.80×上幅1.90m 深さ 95cm

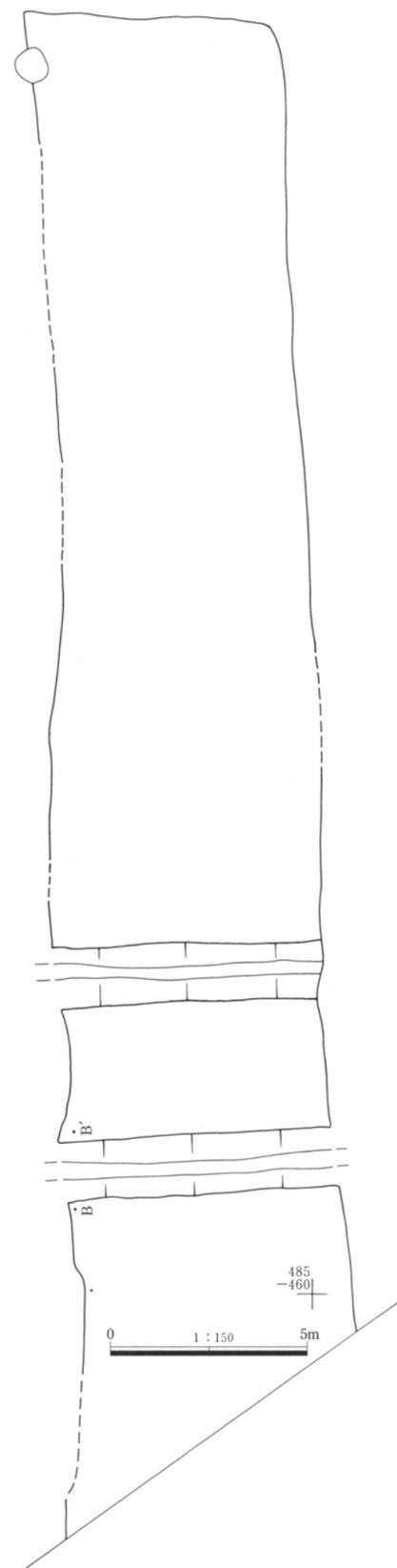
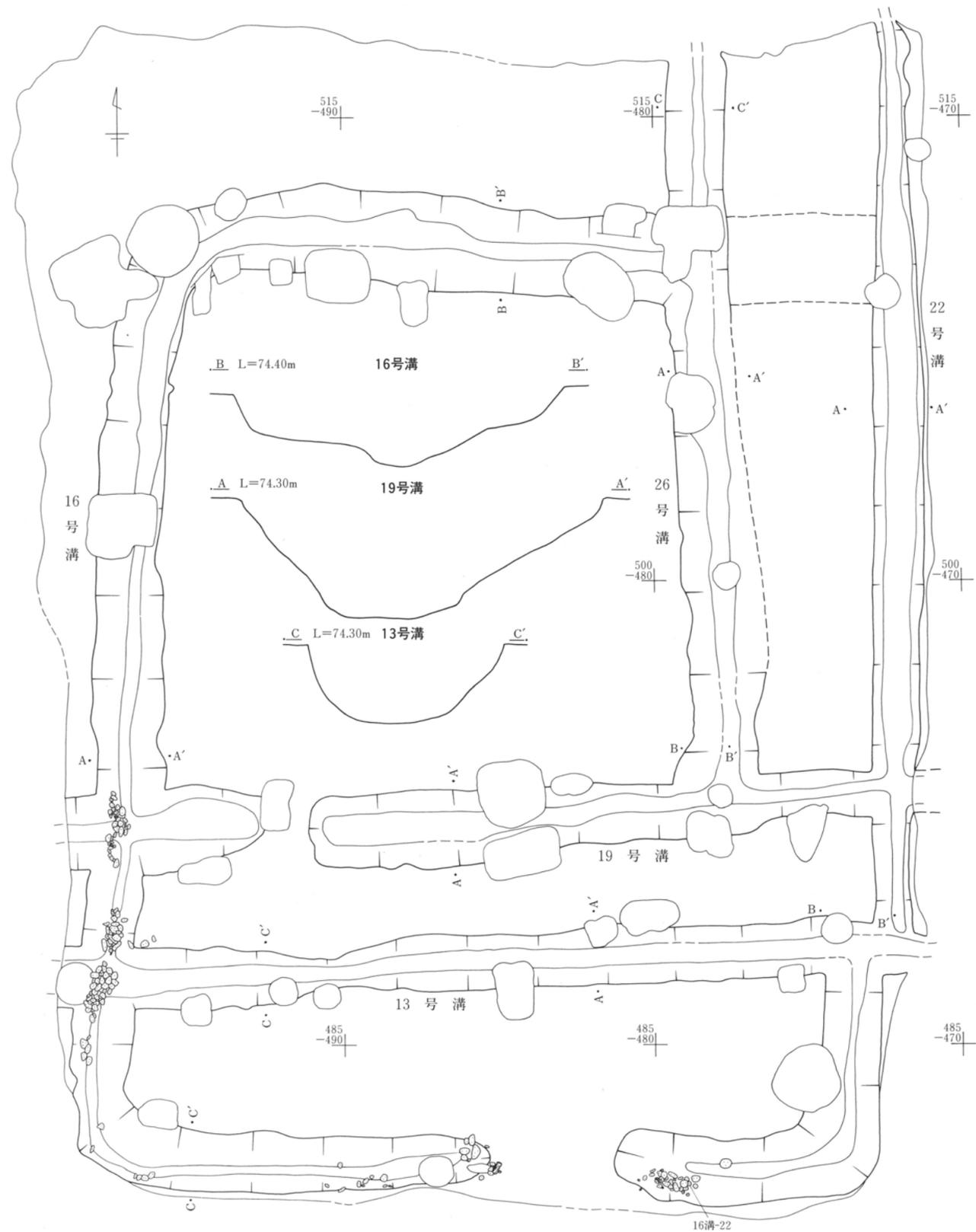
所見 南北方向の溝、北堀と19号溝に続く。中央部の右上端は新しい溝と重複し不明瞭。

遺物 覆土中から軟質陶器の鉢、砥石・五輪塔を出土。



第3期

第214図 C区屋敷内溝の時期分類図



第2期

13号溝(第215・216図 PL.49・50・53・127)

位置 485-495・485-455グリッド

傾斜方向 不明 高低差 不明

規模 長さ38.00×上幅1.65m 深さ 90cm

所見 検出長は34.50mを測る。東西方向の溝、西堀と東1堀に続く。東2堀に約5.00m削られている。底面標高は西端73.20m・中央73.35m・東端73.25mを測る。西寄り8m付近は120cm程埋め戻され、硬く踏み固められている。19号溝と同様に、土橋の可能性が考えられる。

遺物 覆土中から、砥石を出土している。

22号溝(第215図 PL.53)

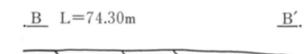
位置 515-470→485-470グリッド

傾斜方向 北→南 高低差 30cm

規模 長さ29.60×上幅1.80m 深さ 100cm

所見 南北は、北堀と13号溝に接している。底面標高は、北端73.60m・中央73.15m・南端73.30mを測る。19号溝との交点付近、22号溝の底面標高は73.30mを測る。

遺物 なし



第3期

16号溝(第215～217図 PL.50・51・127・128)

位置 515-475→490-475グリッド

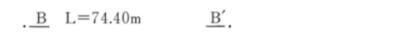
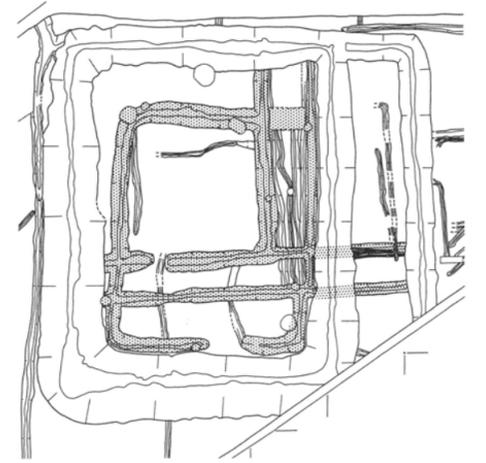
傾斜方向 北東→北西コーナー→南西コーナー→東南寄り北→南東コーナー→西

高低差 50cm

規模 長さ26.80×上幅1.90m 深さ 95cm

所見 検出長は64.00mを測る。屋敷の北堀・西堀・南堀・東2堀の内側を台形に巡る。南中央よりやや東に、幅4.1mの土橋がある。土橋両端の溝内に石積み。西側溝の13・19号溝との接点付近に集石がみられる。底面標高は、北東端が73.60m・北西端73.50m・南西端73.40m・南東端73.30mを測る。

遺物 覆土中から、かわらけ、軟質陶器の播鉢・内耳鍋、陶器の播鉢、砥石・磨石・石鉢・骨蔵器等を出土している。



- 13号溝
- 1.暗褐色土 粒子荒い。
  - 2.黄褐色粘質土 ローム多量に含む。
  - 3.黒褐色砂質土 粒子荒い。
  - 4.暗褐色粘質土 粒子細かい。
  - 5.黄褐色粘質土 粒子細かい。
  - 6.黒褐色土 砂を多量に含む。

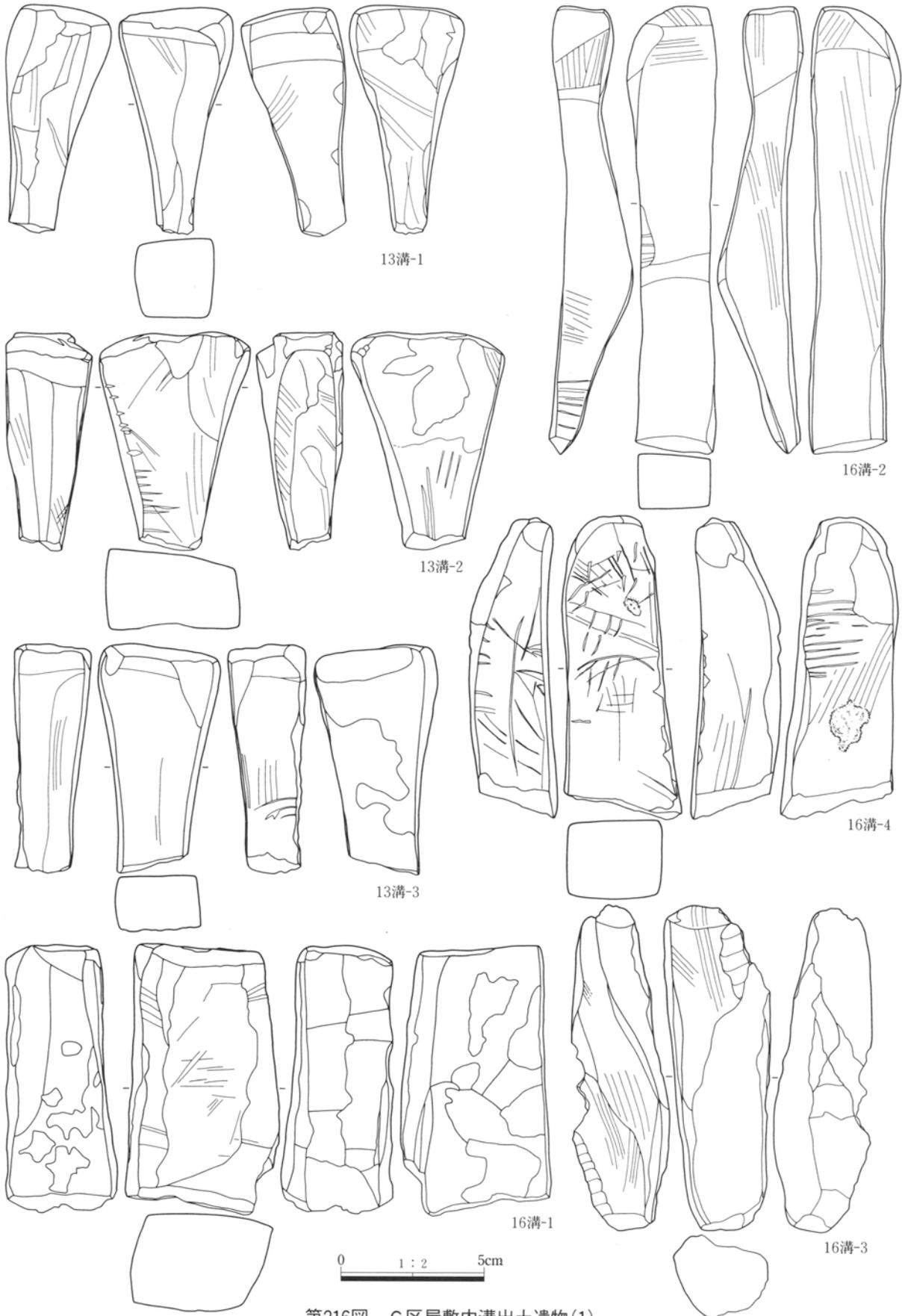
- 16号溝
- 1.暗褐色土 鉄分を含む。
  - 2.暗褐色土 鉄分・ロームを含む。
  - 3.暗褐色土 ロームブロック少量含む。
  - 4.暗褐色粘質土 粒子細かい。鉄分含む。
  - 5.黄褐色土 ロームブロック含む。
  - 6.暗褐色土 鉄分含む。

- 22号溝
- 1.黄褐色粘質土 ロームブロック多量に含む。
  - 2.暗褐色土 As-Bを含む。

- 26号溝
- 1.黒褐色砂質土 粒子荒い。
  - 2.褐色粘質土 粒子細かい。
  - 3.黒褐色砂質土 粒子荒い。鉄分含む。
  - 4.褐色土 ロームを含む。砂質気味。
  - 5.黒褐色粘質土 鉄分・ロームを多量に含む。
  - 6.黒褐色土 粒子細かい。
  - 7.暗褐色土 粒子細かい。

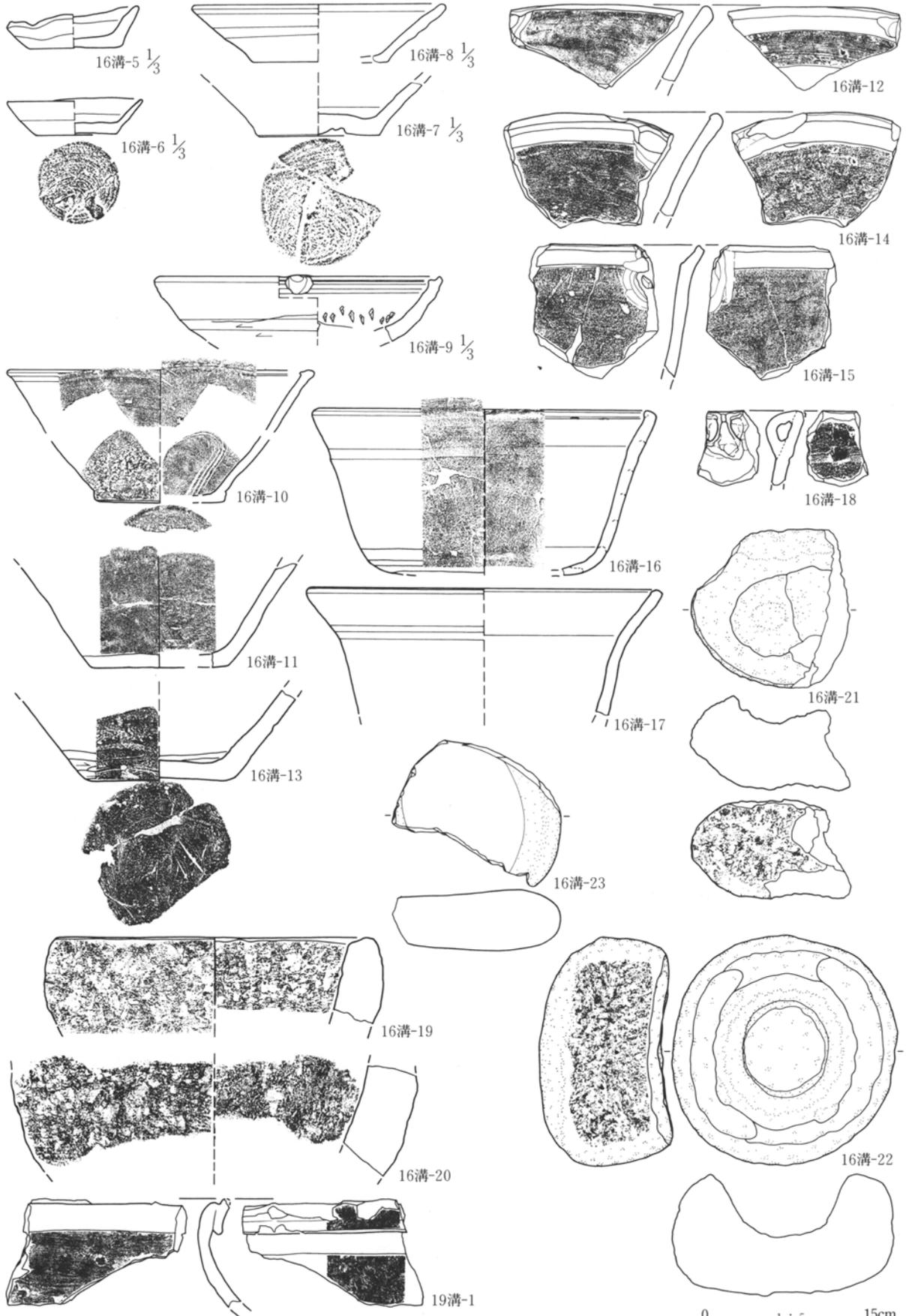
第215図 C区屋敷内溝(13・16・19・22・26号溝)



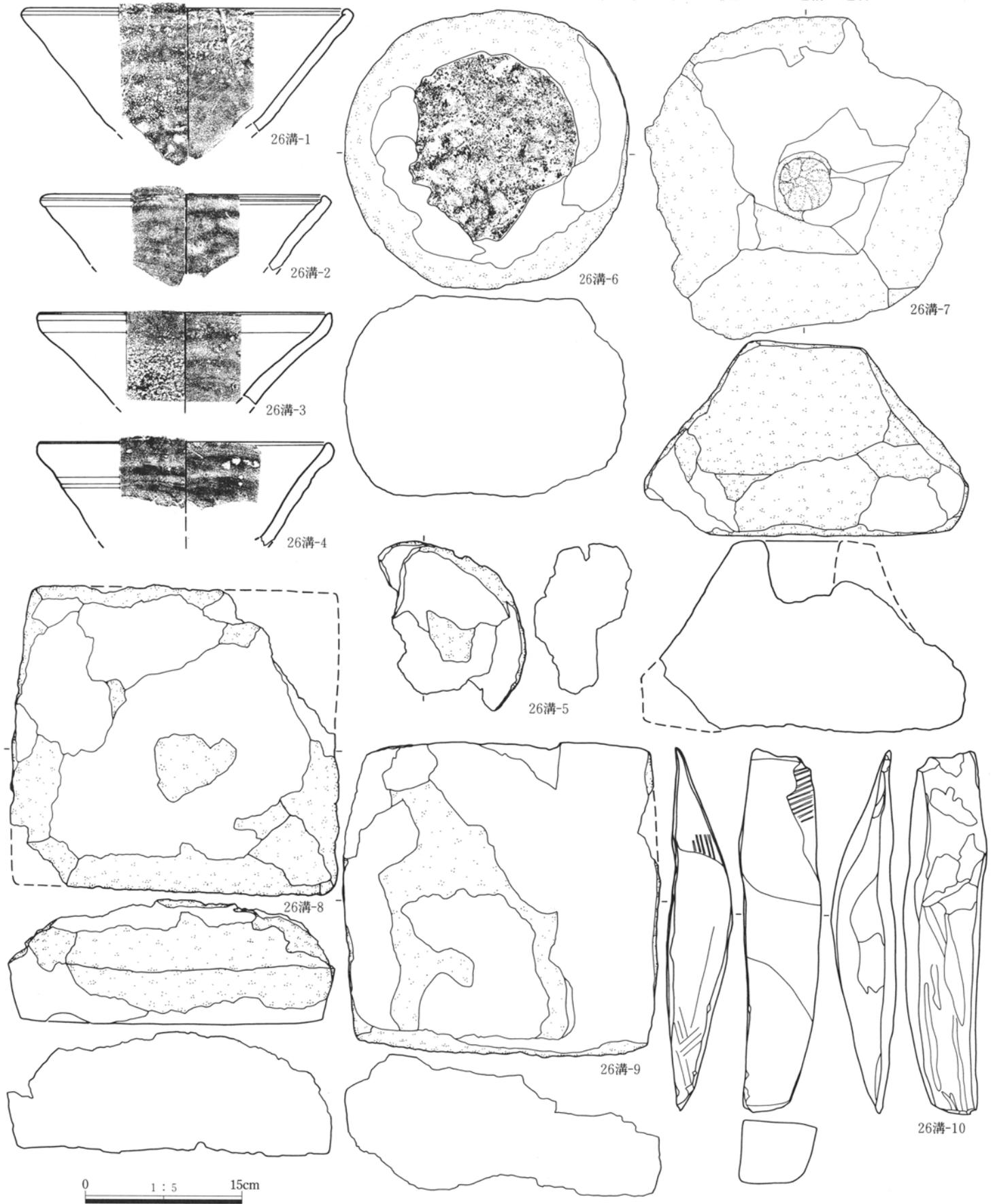


第216図 C区屋敷内溝出土遺物(1)

第3章 検出された遺構と遺物



第217図 C区屋敷内溝出土遺物(2)



第218図 C区屋敷内溝出土遺物(3)

④. ピット群(第219図 PL.87)



第219図 C区ピット群全体図

第3節 C区から検出された遺構と遺物

第11表 C区ピット計測表

No.	位置 グリッド	形状	規模 (cm)			備 考	No.	位置 グリッド	形状	規模 (cm)			備 考
			長軸	短軸	深さ					長軸	短軸	深さ	
1	510-495	円形	26	24	8		60	505-485	円形	26	26	28	16掘-8
2	510-490	楕円形	42	30	20	1柵-4	61	505-485	楕円形	32	18	11	
3	515-490	円形	20	18	14	1柵-3	62	505-485	円形	32	29	29	
4	515-490	円形	48	36	20	1柵-2	63	505-485	円形	34	22	19	
5	515-490	不定形	43	32	10	1柵-1	64	505-485	円形	24	20	27	
6	515-490	不定形	36	30	41		65	505-485	楕円形	64	46	52	
7	515-490	不定形	30	24	19	12掘-2	66	505-485	円形	36	32	58	
8	510-490	不定形	46	28	18	12掘-1	67	505-485	不定形	36	17	15	
9	510-490	円形	22	23	20	1柵-5	68	505-485	円形	18	14	6	
10	510-490	不定形	32	18	37		69	505-485	不定形	40	30	25	15掘-2
11	510-490	楕円形	30	28	26	12掘-4	70	505-485	円形	40	32	39	
12	510-490	不定形	24	12	6		71	505-485	円形	23	20	26	
13	510-490	楕円形	26	20	23		72	505-485	円形	24	16	20	
14	510-490	円形	28	26	14	1柵-6	73	505-485	楕円形	34	23	38	16掘-1
15	510-490	楕円形	58	56	32		74	505-485	円形	30	28	28	16掘-2
16	510-490	円形	27	26	63	2柵-1	75	505-485	円形	28	24	25	
17	515-485	不定形	54	40	43	12掘-3	76	505-485	円形	20	18	25	
18	505-490	楕円形	26	20	17		77	505-485	円形	28	28	24	15掘-3
19	505-490	円形	28	25	51	14掘-1	78	505-485	円形	20	18	15	
20	505-490	楕円形	37	28	63		79	505-485	不定形	18	14	15	
21	505-490	楕円形	28	22	62	14掘-2	80	505-485	円形	23	22	18	16掘-9
22	505-490	不定形	(30)	(30)	30		81	505-485	楕円形	38	23	25	
23	505-490	円形	24	20	5		82	505-485	円形	28	25		
24	505-490	円形	42	30	20		83	505-485	円形	20	19	32	
25	505-490	楕円形	26	20	50	2柵-2	84	505-485	楕円形	82	48	76	15掘-4、16掘-6
26	505-490	楕円形	50	28	28		85	505-485	円形	26	26	53	
27	505-490	楕円形	40	30	23	2柵-3	86	505-485	不定形	52	30	52	
28	505-490	円形	33	32	30	14掘-4	87	505-485	楕円形	71	46	70	16掘-7
29	505-490	円形	28	24	45		88	505-485	円形	20	18	21	
30	505-490	楕円形	31	28	62		89	500-480	楕円形	30	(13)	27	
31	505-490	円形	24	22	19		90	500-480	不定形	64	50	70	
32	505-490	楕円形	60	46	67		91	505-480	円形	34	26	26	
33	505-490	楕円形	48	24	21		92	505-480	円形	36	28	54	16掘-5
34	505-490	円形	28	22	27		93	505-480	円形	44	40	48	
35	505-490	円形	18	16	6		94	505-480	不定形	54	40	20	16掘-4
36	505-490	円形	24	22	36		95	505-480	円形	45	34	21	17掘-1
37	505-490	円形	29	26	27	14掘-3	96	505-480	不定形	44	32	24	16掘-3
38	505-490	円形	26	25	60		97	505-480	円形	24	18	18	
39	505-490	円形	38	32	14		98	505-480	不定形	46	16	24	
40	505-490	円形	34	27	68		99	505-480	不定形	(21)	(12)		
41	505-490	円形	38	32	50		100	505-480	円形	18	14	34	
42	505-490	円形	46	40	46		101	505-480	円形	18	16	12	
43	505-490	楕円形	44	34	64		102	505-480	不定形	48	38	83	17掘-5
44	505-490	円形	36	30	59		103	505-485	円形	17	16	57	
45	505-490	不定形	42	29	42		104	505-480	楕円形	48	35	33	
46	505-485	楕円形	50	40	66	15掘-6	105	505-480	楕円形	40	26	48	
47	505-485	楕円形	32	30	32		106	505-480	楕円形	29	26	62	17掘-2
48	505-485	円形	34	30	34	15掘-1	107	505-480	円形	36	25	19	
49	505-485	円形	29	24	19		108	505-480	楕円形	39	30	20	
50	505-485	円形	30	29	10		109	510-480	円形	70	60	18	
51	505-485	円形	20	18			110	510-480	円形	30	28	34	13掘-4
52	505-485	楕円形	68	28	63		111	510-480	円形	49	45	17	13掘-5
53	505-485	円形	36	34	30		112	510-480	楕円形	44	30	23	13掘-6
54	505-485	楕円形	16	12	9		113	510-480	円形	37	34	17	13掘-3
55	505-485	円形	23	20	30		114	510-480	円形	26	24	16	
56	505-485	円形	18	16	10		115	515-480	円形	34	34	18	13掘-1
57	505-485	不定形	60	50	41		116	515-480	円形	30	31	18	13掘-2
58	505-485	楕円形	60	36	66	15掘-5	117	510-475	不定形	30	18		
59	505-485	円形	21	20	43		118	510-475	円形	23	21	13	

第3章 検出された遺構と遺物

No.	位置 グリッド	形状	規模 (cm)			備 考	No.	位置 グリッド	形状	規模 (cm)			備 考
			長軸	短軸	深さ					長軸	短軸	深さ	
119	510-475	楕円形	26	16	15		180	495-490	楕円形	72	48	69	2掘-10
120	510-475	円形	54	40	40		181	495-490	楕円形	24	21	44	5掘-11
121	505-475	円形	42	38	63		182	495-485	楕円形	28	18	24	
122	505-475	楕円形	42	33	49	17掘-3	183	495-490	円形	26	26	67	6掘-11
123	495-490	円形	46	43	33	2柵-9	184	495-490	円形	24	22	12	
124	505-475	隅丸方形	34	28	37		185	495-490	円形	58	52	55	2掘-11
125	505-475	不定形	30	27	32	17掘-4	186	500-485	楕円形	60	50	17	
126	500-490	不定形	26	22	38	2柵-4	187	500-485	円形	38	38	71	5掘-1
127	500-490	楕円形	29	24	17		188	500-485	楕円形	50	34	71	2掘-2
128	500-490	楕円形	31	22	25		189	500-485	円形	36	29		
129	500-490	楕円形	38	30	45		190	500-485	円形	33	32	37	
130	500-490	円形	22	20	16		191	500-490	楕円形	94	(78)	68	1掘-1
131	500-490	楕円形	77	36	45		192	495-490	楕円形	52	42	63	
132	500-490	楕円形	42	32	66		193	500-485	円形	73	70	54	1掘-2
133	500-490	楕円形	44	30	52	2柵-5	194	495-485	円形	56	54	24	2掘-8、5掘-9
134	500-490	不定形	74	60	9		195	495-480	不定形	45	36	27	
135	500-490	円形	26	22	35		196	495-480	円形	32	31	79	2掘-6
136	500-490	円形	20	19	52		197	483-483	楕円形	34	29	28	3柵-9
137	500-485	円形	61	54	70	2掘-1	200	500-480	楕円形	52	40	53	
138	500-490	円形	30	29	56	2柵-6	201	495-485	不明	40	(4)	62	
139	500-490	円形	25	24	33		202	495-485	楕円形	48	33	70	2掘-3、3掘-2
140	500-490	円形	32	26	74		203	495-485	円形	24	22	18	5掘-3
141	500-490	円形	23	26			204	495-485	隅丸方形	52	28	69	4掘-1
142	500-490	円形	36	36	74		205	495-485	楕円形	44	42	60	
143	500-490	楕円形	36	22	32	3掘-1	206	495-485	不定形	38	28	25	5掘-2
144	495-490	円形	62	54	74	2掘-12	207	495-485	楕円形	38	30	33	
145	495-490	楕円形	50	40	23		208	495-485	楕円形	38	25	60	
146	495-490	円形	24	32	59		209	495-485	円形	20	20	50	
147	495-490	楕円形	61	52	74		210	500-485	円形	40	36	56	3掘-2
148	495-490	楕円形	60	44	98		211	500-485	不定形	40	12	33	
149	495-490	楕円形	50	(18)	21		212	500-485	円形	42	40	28	2掘-13
150	495-490	楕円形	42	32	79	6掘-1	213	500-485	不定形	78	72	38	1掘-3
152	495-490	楕円形	30	16	49		214	500-485	円形	50	40	16	
153	495-490	不定形	50	22	12		215	500-485	不明	53	(27)	91	
154	495-490	不定形	52	49	40	2柵-7	216	500-485	楕円形	58	30		
155	495-490	隅丸方形	53	38	54	6掘-2	217	500-485	円形	36	30	43	
156	495-490	円形	36	30	33		218	500-485	楕円形	62	37	54	1掘-4
157	495-490	円形	32	28	80	2柵-8	219	500-485	楕円形	44	35	36	3掘-3
158	495-490	円形	48	42	61		220	495-485	楕円形	47	26	38	2掘-14
159	495-490	円形	13	12	21		221	495-485	不定形	56	40	56	
160	495-495	不定形	30	22	37		222	495-485	楕円形	56	40	44	
161	495-495	円形	22	20	23		223	495-485	楕円形	50	40	67	4掘-10
162	495-495	隅丸方形	32	28	21		224	495-485	楕円形	48	36	34	
163	495-495	楕円形	36	30	58		225	500-480	円形	18	18	35	
164	495-495	楕円形	30	22	24		226	500-480	円形	20	18		
165	495-490	円形	20	18	11		227	500-480	円形	26	22	62	
166	495-490	円形	30	28	32		228	500-480	楕円形	80	60		
167	495-490	不定形	80	30	60		229	500-480	円形	27	25	38	
168	495-490	楕円形	50	30	52		230	500-480	円形	30	28	23	
169	495-490	円形	52	46	92		231	500-480	円形	30	27	55	
170	495-490	楕円形	44	34	52	6掘-10	232	500-480	隅丸方形	53	20	41	
171	495-490	円形	44	42	27		233	500-480	円形	40	38	50	
172	495-490	不明	(26)	22			234	500-480	円形	36	31	60	
173	495-490	不定形	44	(30)	124		235	500-480	円形	30	26	56	
174	495-490	円形	24	22	74		236	500-480	楕円形	28	20	68	
175	495-490	楕円形	44	26	70		237	500-480	円形	24	22	38	
176	495-490	楕円形	60	52	62	1掘-13	238	500-480	円形	30	26	42	
177	495-490	円形	50	40	40		239	500-480	楕円形	22	16	23	
178	495-490	円形	28	26	26		240	500-480	楕円形	32	38	72	4掘-3
179	490-490	円形	34	30	56		241	500-480	不明	39	36	70	

第3節 C区から検出された遺構と遺物

No	位置 グリッド	形状	規模 (cm)			備 考	No	位置 グリッド	形状	規模 (cm)			備 考
			長軸	短軸	深さ					長軸	短軸	深さ	
242	500-480	不定形	56	50	70	2掘-4	302	495-480	円形	35	32	90	6掘-4
243	500-480	円形	39	36	29		303	495-485	楕円形	40	30	22	4掘-11
244	500-480	不定形	36	30	44	4掘-4	304	495-480	円形	30	28	32	5掘-15
245	500-480	円形	29	24			305	495-480	楕円形	43	24	46	
246	500-480	円形	34	30	95		306	495-480	楕円形	44	35	65	4掘-8
247	500-480	楕円形	54	44	39		307	495-485	楕円形	53	24	47	5掘-18、2掘-15
248	500-480	円形	10	10	19		308	495-485	楕円形	33	26	33	
249	500-480	円形	38	34	45	5掘-4	309	495-485	円形	46	42	75	1掘-16、6掘-5
250	500-480	円形	27	24	39		310	495-485	円形	28	27	48	3掘-14
251	500-480	楕円形	33	25	53	3掘-4	311	495-485	円形	19	15	65	
252	500-480	楕円形	29	22	57		322	495-485	円形	14	14	34	
253	500-480	不定形	56	44	70	1掘-5	323	495-485	円形	13	13	35	
254	500-480	楕円形	21	14	43		324	495-485	円形	38	34	61	
255	500-480	不明	29	〈23〉			325	495-485	円形	20	12	65	
256	500-480	楕円形	21	15			326	495-485	不定形	52	23	50	
257	500-480	円形	20	16	5		327	495-485	円形	18	16	65	
258	500-480	楕円形	48	30	27	5掘-5	328	495-485	円形	18	16	35	
259	500-480	楕円形	26	18			329	495-485	楕円形	70	44	52	1掘-17
260	500-480	円形	24	20	30		330	495-485	楕円形	70	45	50	3掘-15、6掘-12
261	500-480	円形	36	34	28		331	495-485	円形	32	28	31	
262	500-475	円形	28	23	35		332	495-485	不定形	38	26	54	
263	500-475	円形	31	29			333	495-485	円形	10	11		
264	500-475	円形	38	30			334	495-485	円形	30	22	33	
265	500-475	楕円形	20	16			335	495-485	不定形	40	28	36	
266	500-475	円形	16	14	32		336	495-485	楕円形	22	15	46	
267	500-475	円形	25	23	19		337	490-485	楕円形	50	42	47	5掘-10
268	500-475	楕円形	33	26			338	495-485	楕円形	40	27	37	2掘-9
269	500-475	楕円形	30	23			339	495-485	円形	34	32	62	
270	500-475	楕円形	48	38			340	490-485	円形	22	〈20〉		
271	500-475	楕円形	60	44			341	490-485	円形	32	24	47	
272	500-475	楕円形	28	20			342	490-485	楕円形	32	28	34	
273	495-485	円形	46	43	67	5掘-13	343	490-485	楕円形	30	14		
274	495-485	円形	29	28	25		344	495-485	円形	20	14	23	
275	495-485	楕円形	21	16	19		345	490-485	円形	21	20	60	
276	495-485	楕円形	28	22	37		346	490-485	円形	40	38	33	
277	495-485	円形	30	26	30	1掘-14	347	490-485	円形	46	40	42	
278	495-485	円形	19	16	35		348	490-485	円形	20	14	53	
279	495-485	円形	61	57	50		349	495-485	円形	48	43	52	5掘-12
280	495-485	円形	54	42	71		350	495-485	円形	36	〈30〉	25	
281	495-485	円形	22	22	33		351	495-485	円形	30	21		
282	495-485	円形	70	60	30	3掘-12	352	495-485	円形	22	20	48	
283	495-485	不明	66	〈30〉	39		353	495-485	円形	32	〈23〉		
284	495-485	不明	29	〈19〉	32		354	495-485	楕円形	32	25	39	3掘-11
285	495-485	楕円形	55	40	46		355	495-485	楕円形	38	26	28	
286	495-485	楕円形	56	39	35	5掘-14	356	495-485	楕円形	38	28	28	1掘-18
287	495-485	円形	61	60	37	1掘-15	357	495-485	不定形	62	56	40	
288	495-485	楕円形	50	40	27	6掘-3	358	495-485	円形	32	30	30	
289	495-485	円形	26	25	22		359	495-485	円形	31	28	55	
290	495-485	楕円形	32	20	40		360	495-485	楕円形	18	18	21	
291	495-485	円形	20	19			361	495-485	楕円形	12	8		
292	495-485	円形	48	45	70		362	495-485	楕円形	26	16		
293	495-485	楕円形	45	33	30	2掘-16	363	495-485	円形	12	8		
294	495-485	円形	34	〈24〉	70	5掘-19	364	495-485	円形	23	20		
295	495-485	楕円形	19	14			365	495-480	円形	20	20	45	
296	495-485	不定形	62	〈22〉	52		366	495-480	楕円形	61	22	68	
297	495-485	円形	28	25			367	495-480	円形	48	48	42	
298	495-485	円形	30	29			368	500-480	円形	21	20		
299	495-485	楕円形	23	20	34		369	495-480	円形	10	10	10	
300	495-485	円形	33	30	30	3掘-13	370	495-480	円形	28	22	35	
301	495-485	不定形	34	23	49		371	495-480	楕円形	43	24	13	

第3章 検出された遺構と遺物

No	位置 グリッド	形状	規模 (cm)			備 考	No	位置 グリッド	形状	規模 (cm)			備 考
			長軸	短軸	深さ					長軸	短軸	深さ	
372	495-480	隅丸方形	20	20	10		433	495-480	円形	36	32	28	7掘-8
373	495-480	円形	30	24	12		434	490-480	円形	44	<24>	47	
374	495-480	円形	22	20	15		435	490-480	楕円形	40	30	56	
375	495-480	円形	29	28	40	7掘-1	436	495-480	円形	32	26	51	
376	495-480	円形	20	19	22		437	495-480	楕円形	38	18	25	
377	495-480	円形	43	40	78	2掘-5	438	495-480	円形	21	20		
378	495-480	楕円形	35	28	54		439	495-475	円形	29	26	55	
379	495-480	円形	28	<20>			440	495-475	円形	29	24	33	
380	495-480	円形	43	35	50	5掘-16	441	495-475	楕円形	28	18	30	7掘-3
381	495-480	円形	20	18	11		442	495-475	楕円形	23	14		
382	495-480	楕円形	48	38	57		443	495-475	円形	18	16		
383	495-480	楕円形	38	32	29	3掘-5	444	495-475	円形	34	26		
384	495-480	楕円形	24	16			445	495-475	円形	28	24	50	7掘-4
385	495-480	楕円形	48	43	62	1掘-6	446	495-475	楕円形	40	22		
386	495-480	円形	28	23	13		447	495-475	楕円形	40	20	19	
387	495-480	円形	20	18	32		448	495-475	円形	22	19	21	
388	495-480	楕円形	40	30	12		449	495-475	楕円形	46	34	28	
389	495-480	円形	30	28	64	4掘-7	450	495-475	楕円形	40	30	30	
390	495-480	円形	34	33	41	7掘-9	451	495-475	円形	34	23	68	7掘-11
391	495-480	不定形	48	36	67		452	495-475	隅丸方形	70	42		
392	495-480	楕円形	60	36	56		453	495-475	不定形	86	75	56	
393	495-480	円形	24	23	27		454	495-475	円形	33	30		
394	495-480	円形	14	12	23		455	495-475	不定形	39	30	36	7掘-5
395	495-480	円形	16	15	21		456	495-475	円形	18	16	27	
396	495-480	円形	16	14	20		457	495-475	楕円形	34	28		
397	495-475	不定形	54	38			458	490-475	円形	40	38	34	7掘-6
398	495-480	円形	14	12	21		459	495-475	円形	23	20		
400	495-480	円形	32	<20>	17		460	495-475	円形	26	23		
401	495-480	楕円形	44	36	48	7掘-10	461	495-475	円形	22	16		
402	495-480	円形	16	10			462	495-475	円形	21	20		
403	495-480	円形	19	14			463	495-475	円形	28	28	46	
404	495-480	円形	30	25	53	4掘-6	464	495-475	隅丸方形	30	18	24	
405	495-480	円形	48	42	21		465	495-475	円形	18	14	43	
406	495-480	円形	18	15			466	495-475	円形	21	20	53	
407	495-480	不定形	32	29	46		467	495-475	円形	29	28	27	
408	495-480	不定形	30	22	26		468	495-475	円形	28	24	34	
409	495-480	不定形	25	18	28		469	495-475	円形	30	26	26	7掘-7
410	495-480	円形	40	34	40	5掘-6	470	490-475	円形	30	30	52	
411	495-480	円形	18	13			471	490-475	楕円形	36	26	25	
412	495-480	楕円形	34	24	32		472	490-475	円形	30	25	42	
413	495-480	円形	30	27	50	5掘-7	473	490-475	楕円形	33	25	43	
414	495-480	円形	48	44	57		474	490-475	円形	25	22	40	
415	495-480	隅丸方形	36	27	35		475	490-475	円形	26	20		
416	495-480	楕円形	46	20	35		476	490-475	円形	39	23	52	8掘-3
417	495-480	楕円形	47	28			477	490-475	円形	20	19		
418	495-480	楕円形	35	24			478	490-475	円形	40	37	40	
419	495-480	円形	35	32	30		479	490-475	不定形	24	16		
420	495-480	楕円形	52	38	92	5掘-17	480	490-480	楕円形	22	15	52	
421	495-480	楕円形	60	50	53	1掘-7	481	490-480	不定形	36	34	57	
422	495-480	円形	40	40	52	3掘-6	482	490-480	円形	32	31	55	
423	495-480	楕円形	20	15	43		483	490-480	楕円形	44	<32>	41	
424	495-480	円形	16	14	24		484	490-480	円形	20	18	53	8掘-2
425	495-480	楕円形	20	18	19		485	490-480	不定形	37	18	31	
426	495-480	円形	40	35	20		486	490-480	楕円形	39	30	57	
427	495-480	円形	24	19	28		487	490-480	楕円形	50	32	34	
428	495-480	円形	22	20			488	490-480	円形	28	25	29	
429	495-480	円形	38	36	37		489	490-480	不定形	66	55	66	
430	495-480	円形	30	25	49		490	490-480	円形	48	<42>	82	
431	495-480	円形	28	24	35		491	490-480	楕円形	50	34	55	
432	495-480	不定形	40	28	32	5掘-8	492	490-480	楕円形	33	23	40	

第3節 C区から検出された遺構と遺物

No	位置 グリッド	形状	規模 (cm)			備 考	No	位置 グリッド	形状	規模 (cm)			備 考
			長軸	短軸	深さ					長軸	短軸	深さ	
493	490-480	楕円形	50	39	44		553	485-480	不定形	46	33		
494	490-485	円形	28	28	53		554	485-480	楕円形	46	34		
495	490-485	円形	35	30	84	1掘-9	555	485-480	不定形	30	25	29	10掘-3
496	490-485	円形	36	33	80	6掘-6	556	490-480	円形	30	30	46	
497	490-480	不定形	41	30	50		557	490-480	円形	37	28	20	
498	490-495	円形	32	30	20		558	490-480	円形	18	14		
499	490-490	円形	35	30	65		559	490-480	楕円形	28	19	13	
500	490-490	円形	20	16	23		560	490-480	楕円形	36	30		
501	490-495	円形	35	28	37		561	485-480	不定形	32	26	30	8掘-9
502	490-495	円形	32	24	54		562	485-480	不定形	44	38	59	
503	490-490	円形	27	25	42		563	485-480	楕円形	30	20	42	
504	490-490	楕円形	35	29	43	2柵-10	564	485-480	円形	33	30	56	
505	490-490	隅丸方形	30	26	55		565	485-480	円形	30	27	62	
506	490-490	円形	23	23	38		566	485-480	不定形	80	50	40	
507	490-490	楕円形	52	36	66		567	485-480	楕円形	25	18	35	
508	490-490	楕円形	78	35	36	6掘-9	569	485-480	隅丸方形	43	(20)		
509	490-490	不定形	60	47	50		570	485-480	不定形	42	38		
510	490-490	円形	25	24	57		571	485-480	楕円形	42	34	72	
511	490-490	不定形	46	40	67	1掘-12	572	485-480	楕円形	46	21	71	
512	490-490	円形	33	28	74		573	485-480	円形	27	26	14	
513	490-490	円形	32	26	54		574	485-480	不定形	40	25		
514	490-490	楕円形	20	10	26		575	485-480	不定形	87	43	46	
515	490-490	円形	34	26	20		576	490-480	円形	18	17	45	
516	490-490	円形	30	26	26		577	490-480	楕円形	20	16	48	
517	490-490	円形	30	28	28		578	490-480	円形	15	14	13	
518	490-490	楕円形	45	25	35		579	490-480	楕円形	46	32	22	
519	490-490	円形	29	28	30		580	490-475	円形	22	20		
520	490-490	円形	26	22	39		581	490-480	円形	35	30	25	
521	490-490	楕円形	48	(20)	17		582	485-480	楕円形	38	26	32	
522	490-490	円形	28	26	31		583	485-480	円形	26	22	36	8掘-8
523	490-490	円形	26	22	40		584	485-480	楕円形	40	39	46	
524	490-490	円形	26	25	50		585	485-480	楕円形	27	20	31	
525	490-490	円形	22	20	36		586	485-475	円形	12	10	22	
526	490-490	円形	21	20	19		587	485-475	楕円形	34	16		
527	490-490	円形	20	20	31		588	490-475	円形	46	40	29	
528	490-490	楕円形	30	23	73	9掘-1	589	485-475	楕円形	65	26	18	
529	490-490	楕円形	33	28	24		590	485-475	円形	32	29	75	
530	490-490	円形	32	30	53		591	485-475	円形	18	18	29	
531	490-490	楕円形	41	25	54	6掘-8	592	485-475	円形	30	27		
532	490-490	楕円形	38	28	45		593	485-475	円形	23	20	22	
533	490-490	円形	30	26	11		594	485-475	不定形	35	27	17	
534	490-485	円形	60	50	36		595	485-475	円形	20	18	26	
535	490-485	円形	33	30	23		596	485-475	円形	38	32	19	
536	490-490	円形	34	30	78	3掘-10	597	485-475	円形	40	37	62	8掘-7
537	490-485	不定形	70	50	60	1掘-11	598	485-475	円形	30	24	19	
538	490-485	不定形	73	64	66		599	490-475	円形	32	30	22	
539	490-485	円形	39	32	44	3掘-9	600	490-475	円形	29	26	17	
540	490-485	円形	55	49	45	1掘-10	601	490-475	円形	40	36	35	
541	490-485	円形	36	30			602	490-475	不定形	42	30	39	
542	490-485	円形	14	13	9		603	490-475	不定形	37	30	27	
543	490-485	円形	24	22	19		604	490-475	楕円形	48	30		
544	490-485	円形	40	39	80	6掘-7	605	490-475	円形	40	38		
545	490-485	円形	30	28	76	9掘-2	606	490-475	楕円形	36	24		
546	490-485	円形	30	20	54		607	490-475	楕円形	50	39		
547	490-485	楕円形	55	45	50		608	490-475	不定形	(46)	36		
548	490-485	円形	48	40	56		609	490-475	円形	18	18	33	
549	485-485	楕円形	58	40	59		610	490-475	円形	20	18		
550	490-485	楕円形	35	28	44		611	490-475	隅丸方形	50	35		
551	490-485	不定形	30	26	58	10掘-2	612	490-475	円形	15	14		
552	485-485	円形	36	30	46		613	490-475	不定形	44	12		

第3章 検出された遺構と遺物

No.	位置 グリッド	形状	規模 (cm)			備 考	No.	位置 グリッド	形状	規模 (cm)			備 考
			長軸	短軸	深さ					長軸	短軸	深さ	
614	485-475	不定形	52	30	37	8掘-6	674	485-485	楕円形	44	38	60	
615	490-475	不 明	37	<18>	21		675	485-485	不定形	28	23	60	9掘-3
616	490-475	隅丸方形	84	60	23		676	485-485	円 形	28	22	66	
617	490-475	不定形	32	22	11		677	485-485	円 形	60	57	32	
618	490-475	不定形	21	18	28	8掘-5	678	485-485	不定形	52	44	69	
619	490-475	楕円形	40	24			679	485-485	不定形	40	30	49	
620	490-475	円 形	23	16			680	485-480	円 形	22	18	22	10掘-4
621	490-470	円 形	28	26			681	485-480	円 形	26	22	21	
622	490-470	隅丸方形	58	46	80		682	485-480	楕円形	34	26		
623	490-475	楕円形	45	30	60	8掘-4	683	485-480	不定形	46	32		
624	485-495	楕円形	32	20	33	3柵-1	684	485-480	円 形	30	26	25	
625	485-495	円 形	30	29			685	485-480	楕円形	60	28		
626	485-495	隅丸方形	70	56			686	485-480	楕円形	43	19		
627	485-495	円 形	26	20	24	3柵-2	687	485-480	円 形	33	25	20	
628	485-490	楕円形	60	48	70		688	485-480	楕円形	30	22	15	
629	485-490	円 形	40	40	58		689	485-480	楕円形	30	23	13	
630	485-490	楕円形	17	14			690	485-480	不定形	31	22	18	
631	485-490	円 形	18	16	38		691	485-480	円 形	32	25	24	11掘-1
632	485-490	楕円形	43	25	52		692	485-480	楕円形	44	30	18	
633	485-490	円 形	22	14	30		693	485-475	円 形	34	29	40	
634	485-490	不定形	40	30	76		694	485-475	円 形	32	30	36	
635	485-490	楕円形	40	24	33		695	485-475	楕円形	27	26	70	
636	485-490	楕円形	36	26	37		696	485-475	楕円形	26	20	51	11掘-2
637	485-490	隅丸方形	30	20	40		697	485-475	円 形	26	20	22	
638	485-490	円 形	22	20	18		698	485-475	円 形	28	22	23	
639	485-490	円 形	24	19	19		699	485-475	楕円形	42	37	40	
640	485-490	不定形	30	28	33		700	485-475	円 形	14	14	26	
641	485-490	不定形	39	28	60	9掘-6	701	485-475	円 形	17	17		
642	485-490	不 明	20	<14>	35		702	485-475	不定形	50	40	35	
643	485-490	円 形	38	32	43		703	485-475	円 形	23	20	40	
644	485-490	円 形	26	24	19		704	485-475	不定形	34	32		
645	485-490	不定形	50	30	39		705	485-475	不定形	39	33	26	
646	485-490	円 形	30	28	38	9掘-7	706	485-475	円 形	30	27	23	
647	485-490	不定形	88	58	49		707	485-475	円 形	20	19	23	
648	485-490	円 形	20	15			708	485-475	円 形	25	23	35	
649	485-485	楕円形	35	28	28		709	485-475	円 形	25	22	14	
650	485-485	不定形	30	28	51		710	485-475	円 形	22	22	22	11掘-3
651	485-485	円 形	24	22	31		711	485-475	楕円形	15	8		
652	485-485	楕円形	40	28	70	9掘-8、10掘-1	712	485-475	楕円形	18	10		
653	485-485	円 形	29	23	17		713	485-475	円 形	25	20	23	
654	485-485	不定形	30	30	33		714	485-475	不定形	38	29	34	
655	485-485	楕円形	42	33	40		715	485-475	円 形	14	13		
656	485-485	不 明	30	<20>	125		716	485-470	円 形	32	30	71	
657	485-485	円 形	43	36	54		717	480-500	楕円形	44	34		
658	485-485	円 形	26	17	20		718	480-495	不定形	54	50	29	
659	485-485	円 形	54	43	80	9掘-5、10掘-8	719	480-495	円 形	44	40	105	
660	485-485	楕円形	19	12	16		720	480-495	楕円形	22	18	32	3柵-3
661	485-485	円 形	20	17			721	480-495	円 形	14	14	33	3柵-4
662	485-485	円 形	17	16			722	480-495	円 形	23	21	38	3柵-5
663	485-485	円 形	17	14			723	480-490	円 形	17	16	30	
664	485-485	楕円形	27	20	31		724	480-490	円 形	20	15	10	
665	485-485	不定形	90	50	31		725	480-490	円 形	34	30	80	
666	485-485	楕円形	55	43	180	10掘-9	726	480-490	円 形	28	20	16	
667	485-485	円 形	26	20			727	480-490	円 形	20	18	16	
668	485-485	楕円形	40	23	117	9掘-4	728	480-490	円 形	44	40	70	
669	485-485	不定形	100	37	31		729	480-490	楕円形	29	20	14	
670	485-485	不定形	60	<35>	32		730	480-490	楕円形	26	25	48	
671	485-485	楕円形	47	37	70		731	480-490	楕円形	30	23	38	
672	485-485	円 形	34	28	28		732	480-490	楕円形	53	47	48	
673	485-485	円 形	30	28	31		733	480-490	楕円形	55	43	50	

第3節 C区から検出された遺構と遺物

No.	位置 グリッド	形状	規模 (cm)			備 考	No.	位置 グリッド	形状	規模 (cm)			備 考
			長軸	短軸	深さ					長軸	短軸	深さ	
734	480-490	円形	30	30	37	3柵-6	794	480-475	円形	24	20	15	
735	480-490	円形	40	34	25		795	480-475	不定形	33	28	57	
736	480-490	円形	29	26			796	480-475	円形	35	30		
737	480-490	円形	24	20	7		797	480-475	円形	33	22	44	
738	480-490	円形	18	17	26		798	480-475	不定形	25	20	61	11掘-4
739	480-490	円形	17	16	14		799	480-475	円形	20	18	62	
740	480-490	不定形	32	27			800	480-475	円形	20	19	62	
741	480-490	円形	18	16	44		801	480-475	不定形	72	40	55	
742	480-490	隅丸方形	27	22	15		802	480-475	不定形				
743	480-490	円形	35	30	26		803	480-475	円形	22	20	28	
744	480-490	楕円形	28	20			804	480-475	円形	20	17	25	
745	480-485	不定形	55	45	18		805	465-500	円形	34	34	6	
746	485-485	楕円形	20	17	16		806	465-485	円形	28	23	2	
747	480-485	楕円形	30	24	28		807	465-485	不定形	32	18	2	
748	480-485	円形	30	21	36		808	465-485	不定形	27	26	5	
749	480-485	円形	30	23	37		809	470-485	円形	25	18	6	
750	480-485	楕円形	34	24	28		810	470-480	楕円形	50	33	21	
751	480-485	楕円形	42	23	20	10掘-7	811	470-480	円形	40	40	21	
752	480-485	円形	30	28	36		812	510-470	楕円形	24	14		
753	480-485	円形	28	25			813	510-465	楕円形	38	28	11	
754	480-485	不定形	30	28	29		814	510-460	楕円形	46	34	37	
755	480-485	楕円形	35	24	33		815	510-460	楕円形	22	20	29	
756	480-485	不定形	27	22	38		816	510-460	円形	31	30	14	
757	480-485	不定形	50	33	21		817	510-460	円形	28	26	26	
758	480-485	不定形	45	38	60	10掘-6	818	510-460	円形	22	20	19	
759	480-485	円形	16	14	11		819	510-460	楕円形	29	14	9	
760	480-485	不定形	53	30	30	3柵-8	820	510-460	楕円形	30	14	6	
761	480-485	楕円形	20	16			821	510-460	楕円形	38	28	15	
762	480-485	不定形	18	16			822	510-460	楕円形	60	30	13	
763	480-485	不定形	82	29			823	510-460	楕円形	20	18	19	
764	480-480	不定形	69	40	50		824	510-460	円形	28	26	23	
765	480-480	不定形	(54)	50	55		825	510-460	円形	25	24	32	
766	480-480	不定形	51	38	32		826	505-470	隅丸方形	40	32		
767	480-480	円形	30	26	51		827	505-470	不定形	24	18	38	
768	480-480	円形	23	18	33		828	505-465	楕円形	28	16	13	
769	480-480	不定形	38	24	28		829	505-465	不定形	89	60	44	
770	480-480	不定形	80	43	20		830	505-465	楕円形	42	<22>		
771	475-480	不定形	70	50			831	505-465	楕円形	43	22		
772	475-480	円形	45	42			832	505-465	不定形	59	<48>	21	
773	475-480	円形	48	41			833	505-465	円形	50	42	29	
774	480-485	円形	22	18	18		834	505-465	円形	14	13	11	
775	480-485	円形	22	20	18		835	505-465	隅丸方形	34	28	44	
776	480-480	不定形	30	22			836	505-465	楕円形	119	42	38	
777	480-480	楕円形	40	32	37	10掘-5	837	505-460	不定形	40	28	46	
778	480-480	円形	15	13	6		838	505-460	楕円形	29	23	26	
779	480-485	楕円形	32	25	24		839	505-460	楕円形	69	30	58	
780	480-485	円形	25	22	53		840	500-460	楕円形	32	24	15	
781	480-480	楕円形	24	20	34		841	505-460	楕円形	32	22	9	
782	480-480	円形	24	20	17		844	495-470	不定形	50	40	9	
783	485-480	円形	24	20	28		845	480-470	円形	14	12	22	
784	485-480	楕円形	20	<18>	45		846	500-465	楕円形	38	27		
785	480-480	楕円形	30	24	40		847	500-465	楕円形	42	30	20	
786	480-480	不定形	29	20	17		848	500-460	不定形	34	30	29	
787	480-480	不定形	29	20	36		849	500-465	円形	31	23	17	
788	480-480	円形	33	28	54		850	500-465	円形	30	26	48	
789	480-480	不定形	22	20	13		851	500-465	円形	18	16	48	
790	480-480	隅丸方形	28	22	14	11掘-6	852	500-465	円形	24	14	19	
791	480-480	楕円形	43	24	30		853	500-460	楕円形	48	34	10	
792	480-475	不定形	34	33	60	11掘-5	854	500-460	不定形	48	22	28	
793	480-475	円形	30	27	72		855	500-460	楕円形	36	26		

第3章 検出された遺構と遺物

No	位置 グリッド	形状	規模 (cm)			備 考	No	位置 グリッド	形状	規模 (cm)			備 考
			長軸	短軸	深さ					長軸	短軸	深さ	
856	500-460	円形	26	23	23		903	485-460	円形	35	34	38	
857	500-460	隅丸方形	29	26	17		904	485-460	円形	22	20	16	
858	500-460	円形	26	20	34		905	485-460	不定形	45	33	32	
859	500-460	円形	33	27	44		906	485-460	不定形	24	20	30	19掘- 2
860	500-460	不定形	56	34			907	485-460	不定形	37	33	37	18掘- 2
861	495-465	円形	27	19	33		908	485-460	円形	25	22	30	
862	495-460	円形	35	29	55		909	485-460	楕円形	20	12	12	
863	495-460	楕円形	40	30	22		910	480-460	楕円形	47	40	16	
864	495-460	円形	24	18	24		911	480-465	円形	43	42	22	19掘- 6
865	495-460	円形	23	19			912	480-460	楕円形	35	〈23〉	17	
866	495-460	不定形	58	23			913	480-465	円形	20	19	14	
867	490-460	楕円形	65	50	28		914	480-465	楕円形	38	30	25	19掘- 5
868	490-460	楕円形	27	〈25〉	7		915	480-460	円形	38	32	26	
869	490-460	楕円形	20	15			916	480-460	楕円形	47	34	14	
870	490-460	不定形	72	18	9		917	480-460	不定形	33	26	29	
871	490-460	不定形	52	20	8		918	480-460	円形	30	24	11	
872	490-460	不定形	52	20	18		919	480-460	円形	26	22	21	
873	490-460	円形	18	16			920	480-460	円形	28	26	25	
874	490-460	楕円形	35	23			921	480-460	楕円形	30	17	30	
875	490-460	円形	17	15			922	480-460	円形	24	20	33	19掘- 3
876	490-460	円形	35	33	48		923	480-460	円形	28	28	20	19掘- 4
877	490-460	円形	31	31	34		924	480-460	円形	20	17	16	
878	490-465	円形	20	10			925	480-460	楕円形	30	27	23	
879	490-465	円形	30	26	30		926	480-460	円形	24	24	39	
880	490-465	円形	26	20	20		927	480-460	不明	46	〈30〉	10	
882	505-520	円形	18	16	35		928	480-460	楕円形	38	27	19	
883	495-480	円形	12	10	17		929	480-460	楕円形	34	26	12	
884	490-460	楕円形	38	24	28		930	480-460	楕円形	44	〈20〉	26	
885	490-460	楕円形	16	11	18		931	480-460	円形	40	30	36	
886	490-460	不定形	24	20	40		932	480-460	楕円形	60	30	10	
887	490-460	楕円形	28	28	20		933	490-455	円形	40	28	17	
888	490-460	楕円形	33	26	24		934	510-465	円形	11	10	11	
889	490-460	円形	36	32	18		935	510-465	円形	28	27	36	
890	485-465	楕円形	33	16			936	495-460	不定形	40	28	11	
891	485-465	円形	34	30	33	4 柵- 1	937	495-455	不定形	20	14		
892	485-465	円形	30	23	33		938	495-455	円形	22	20		
893	485-460	円形	32	26	47	4 柵- 2	939	495-460	円形	20	20	40	
894	485-460	楕円形	34	33	33	4 柵- 3	943	495-490	楕円形	30	23	35	
895	485-460	楕円形	22	15			944	485-490	円形	38	25	49	
896	485-460	円形	24	18	28	4 柵- 4	945	485-490	円形	20	17	32	
897	485-465	楕円形	74	40			946	485-490	円形	23	〈15〉	15	
898	480-465	楕円形	38	24			947						
899	485-465	円形	20	18	24		948	495-460	楕円形	24	15	42	
900	485-465	円形	37	30	14		949	495-460	楕円形	20	15	32	
901	485-465	不定形	40	38	42	18掘- 1	950	495-465	楕円形	42	35	33	
902	485-460	円形	22	22	10	19掘- 1	951	490-475	楕円形	30	20		

※C区ピットのグリッドは、国家座標値の5mを一単位としている。

ピットは、929基調査した。ピットの出土位置は屋敷堀内に集中しているが、一部堀底面と屋敷外南側に5基検出した。

屋敷堀内から検出されたピットの多くは、形態から柱穴と考えられる。かつて多くの掘立柱建物や柵列が存在したことが推定される。

屋敷堀内は遺構の重複が著しく、遺構覆土も類似しているため、ピットの掘り込み付近での検出は殆ど不可能であった。ピットの多くは、地山か地山付近での検出で掘立柱建物・柵列の確認の多くは、図面上で行った。このため、層位および重複関係から新旧関係を明らかにすることが出来なかった。

検出されたピットは、屋敷堀内に存在したピットのものでなく、溝や土坑等の埋没土中に作られているため、確認出来ないものも多い。また屋敷機能時の溝の付け替えや土坑の掘削等により、既に消滅したピットも多いと思われる。このため、屋敷機能時に存在した掘立柱建物や柵列は、確認された遺構数を上回ることが考えられる。

#### a. 掘立柱建物(第220図)

掘立柱建物19棟を確認した。屋敷は、堀や溝の付け替えから3時期に分けることが可能である。溝と重複する掘立柱建物や、土橋付近で通行を妨げる位置に存在する掘立柱建物は、それぞれの時期から除外することが可能となる。また二時期にわたり溝と重複するか、土橋付近に存在する掘立柱建物は、残りの一時期と考えることが出来る。掘立柱建物と溝の位置を前提に、不自然な位置の掘立柱建物を除外するとそれぞれの時期における掘立柱建物は、その時期であるものと、その時期である可能性が強いもののみとなる。

このように考えてくると、19棟のうち8棟が属する時期がほぼ明らかになる。また3棟については二時期のどちらかであることが推定できる。なおそれぞれの時期に、その時期の所産である可能性が残るものは8棟となる。

I期ではないもの・・・1・6～9・17号

II期ではないもの・・・1・2・6・9～11・17号

III期ではないもの・・・7・8・10・11・18・19号

この事実から次のことが明らかとなる。

I期でもII期でもないもの

→III期・・・1・6・9・17号

I期でもIII期でもないもの

→II期・・・7・8号

II期でもIII期でもないもの

→I期・・・10・11号

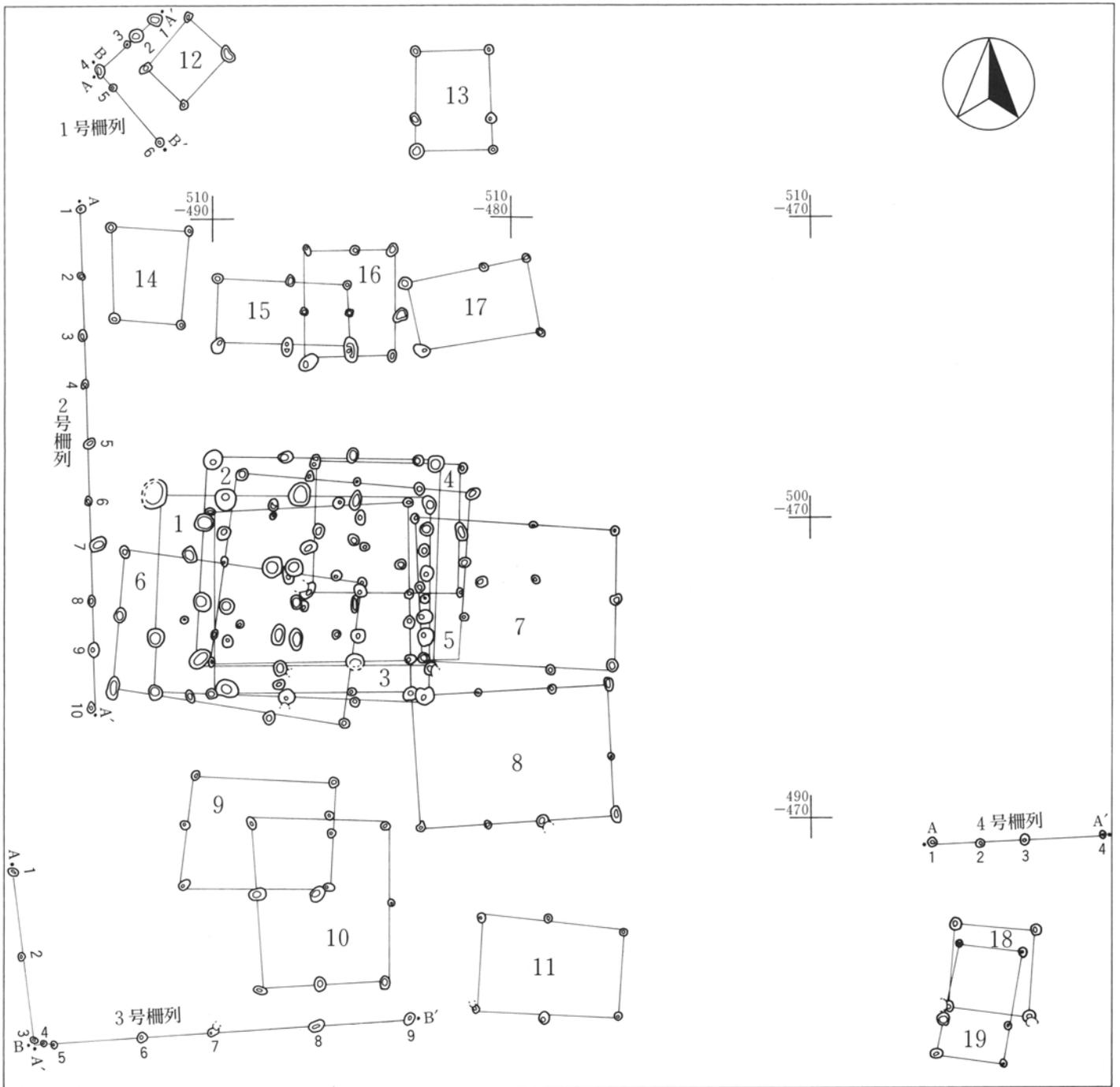
I期またはII期であるもの・・・18・19号

I期またはIII期であるもの・・・2号

それぞれの時期に可能性が残るもの・・・

3～5・12～16号

上記のように、屋敷内の溝と掘立柱建物の関係を確認したが、さらに検討の必要があると思われる。



第220図 C区掘立柱建物・柵列全体図

1号掘立柱建物(第221図)

位置 493-482グリッド

方位 N-0°

重複 2～8号掘立柱建物

形態 3×4間の東西棟

桁行長903cm・梁行長662m

柱間161～262cm

柱穴18本 径31～90cm 深さ27～87cm

備考 2ヶ所の柱穴は確認できない。規模の大きな他の柱穴に比べて、P14・18は小さい。5号と共に大型。

2号掘立柱建物(第222図)

位置 494-482グリッド

方位 N-89° -E

重複 1・3～7号掘立柱建物

形態 3×3間の東西棟

桁行長772cm・梁行長663cm

柱間186～316cm

柱穴16本 径32～73cm 深さ25～80cm

備考 柱痕を持つ柱穴5本を含み、柱間がやや長い。建物が集中する区域で代表的な遺構。

3号掘立柱建物(第223図)

位置 493-483グリッド

方位 N-87° -E

重複 1・2・4～8号掘立柱建物

形態 3×3間の東西棟

桁行長669cm・梁行長629cm

柱間164～246cm

柱穴15本 径28～67cm 深さ 25～86

備考 1ヶ所の柱穴は確認できない。P8・9は軸がずれる。柱痕はP2・3・5・12で確認。

4号掘立柱建物(第224図)

位置 497-481グリッド

方位 N-88° -W

重複 1～3・5～7号掘立柱建物

形態 2×3間の東西棟

桁行長510cm・梁行長424cm

柱間120～280cm

柱穴11本 径29～63cm 深さ24～71cm

備考 1ヶ所の柱穴は確認できない。柱痕はP1・2・9で確認。柱間の長さは差が大きい。

5号掘立柱建物(第225図)

位置 495-483グリッド

方位 N-85° -W

重複 1～4・6・7号掘立柱建物

形態 3×4間の東西棟

桁行長776cm・梁行長630cm

柱間138～288cm

柱穴19本 径24～55cm 深さ18～90cm

備考 1ヶ所の柱穴は確認できない。径は平均的に小さい。P8は軸がややずれる。C区のなかで1号と並び大型。

6号掘立柱建物(第226図)

位置 493-485グリッド

方位 N-83° -W

重複 1～5号掘立柱建物

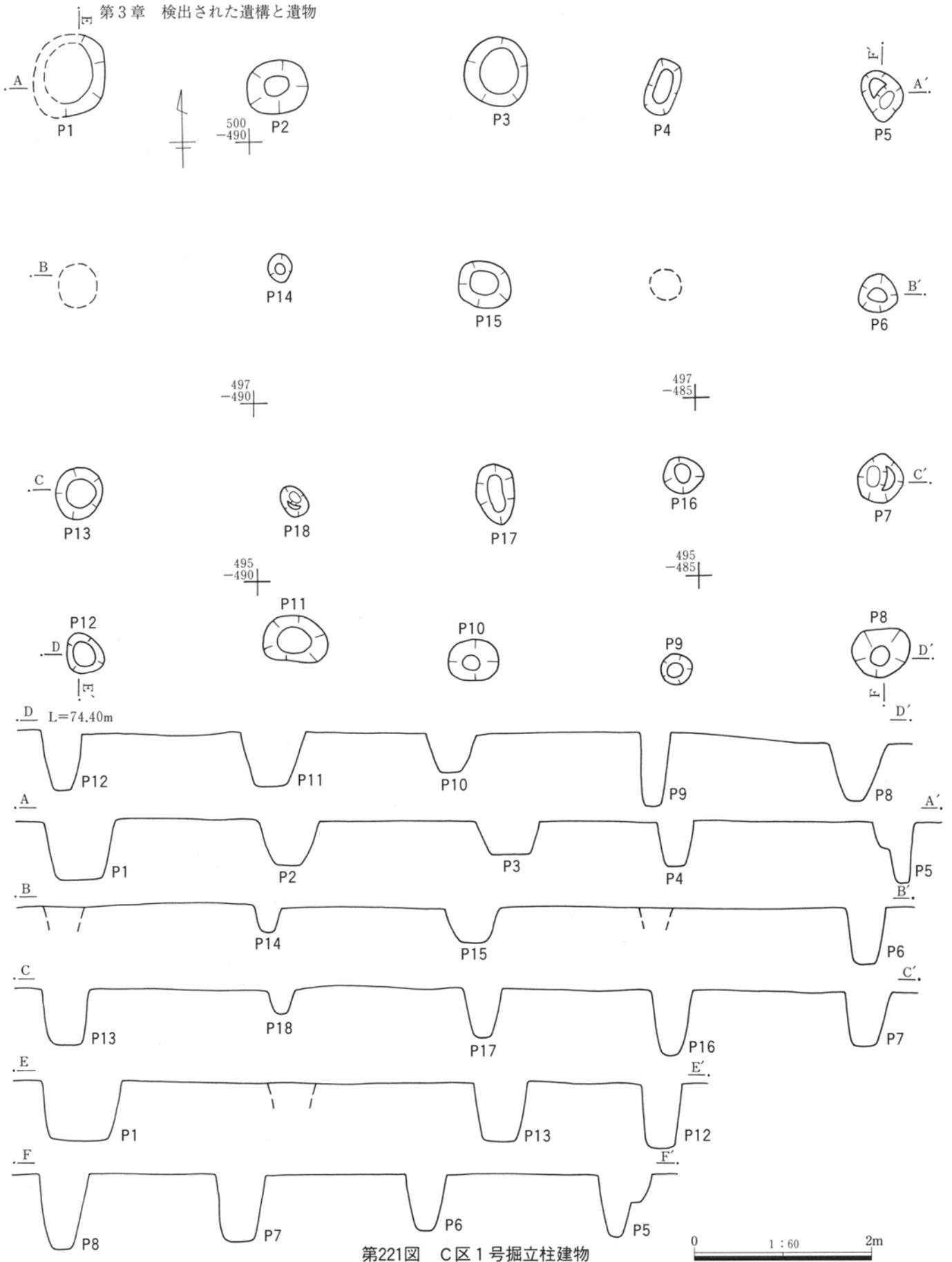
形態 2×3間の東西棟

桁行長807cm・梁行長472cm

柱間173～340cm

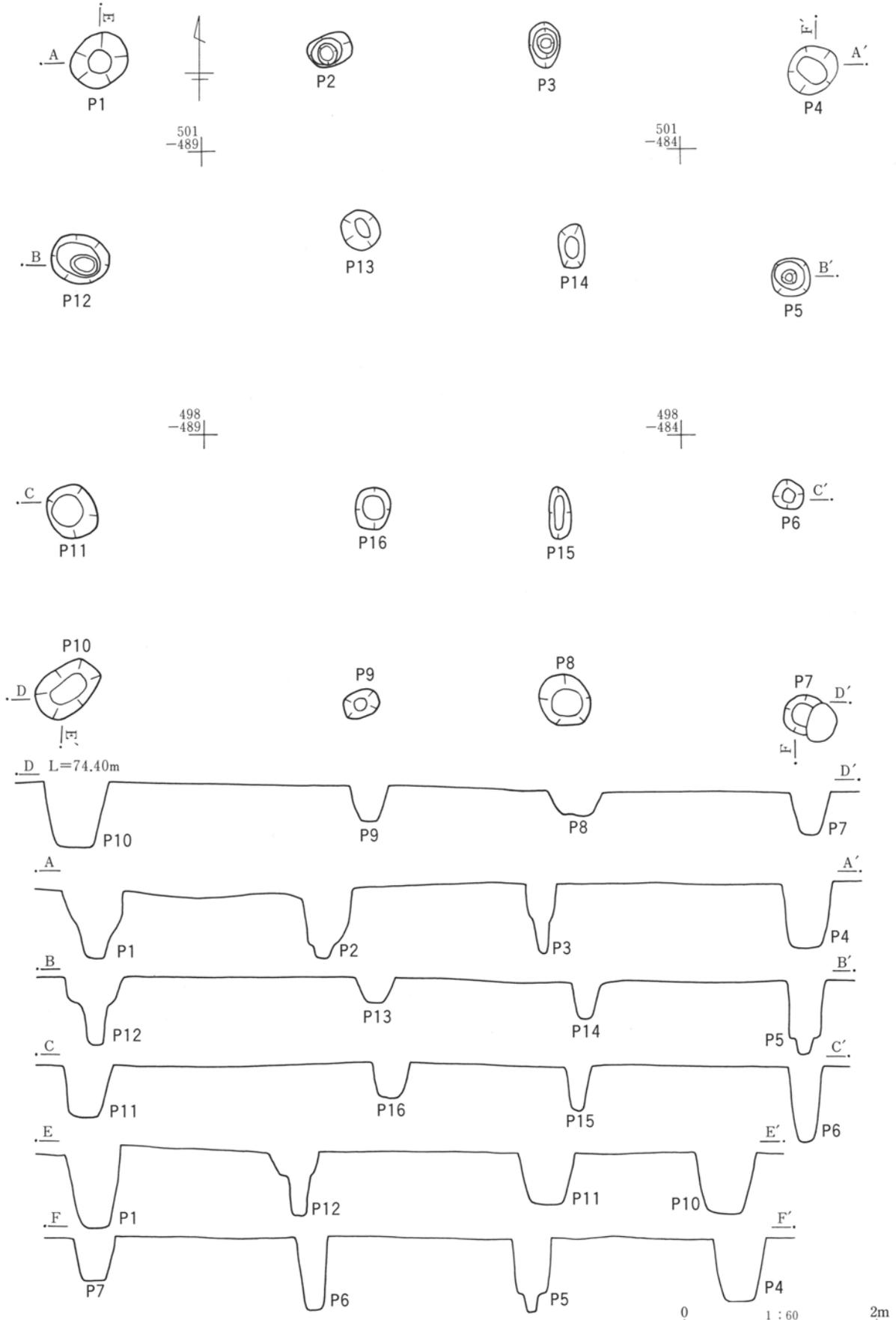
柱穴12本 径24～73cm 深さ27～88cm

備考 P4は重複により一部確認面が低い。P3は浅い。柱間が著しく長い部分が2ヶ所。



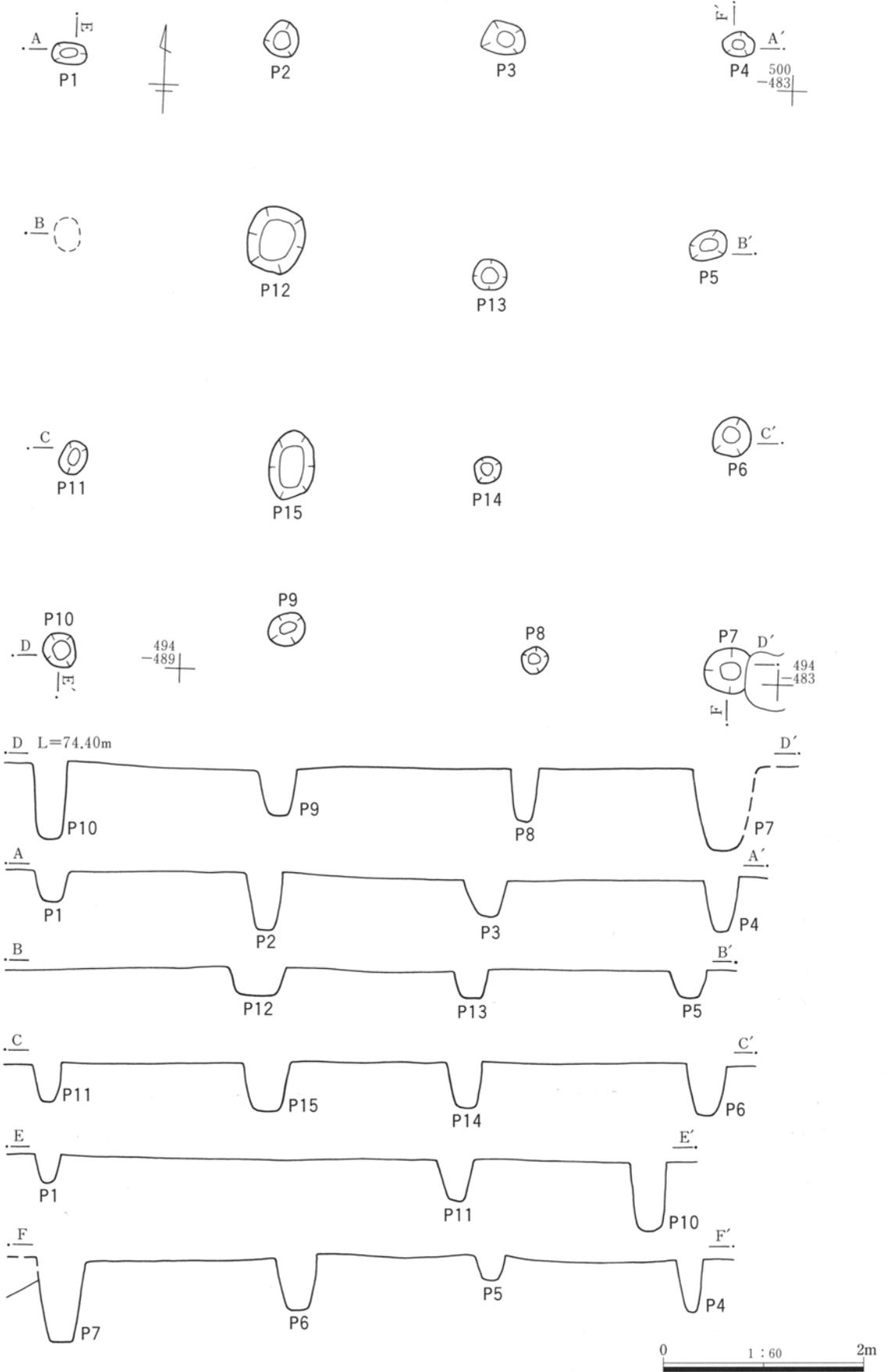
第221図 C区1号掘立柱建物

第3節 C区から検出された遺構と遺物

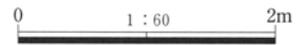
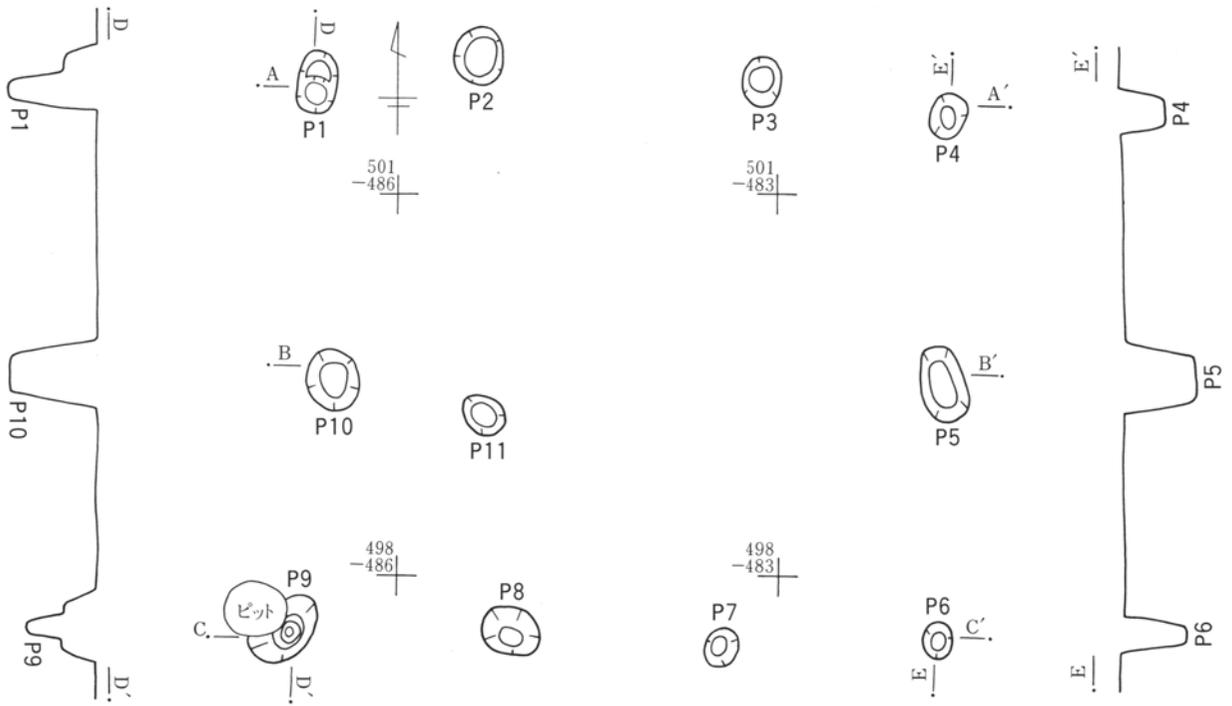


第222図 C区2号掘立柱建物

第3章 検出された遺構と遺物

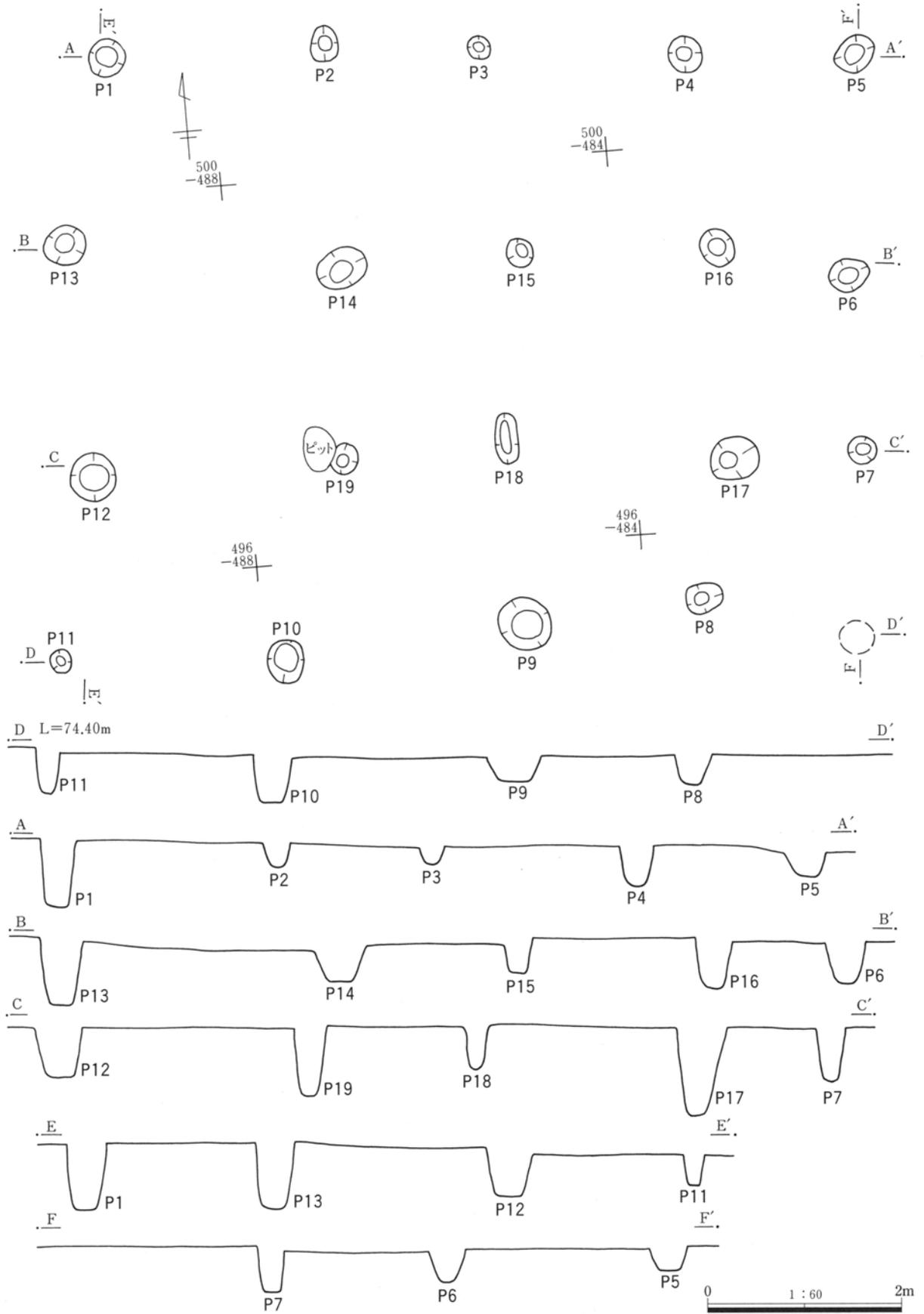


第223図 C区3号掘立柱建物



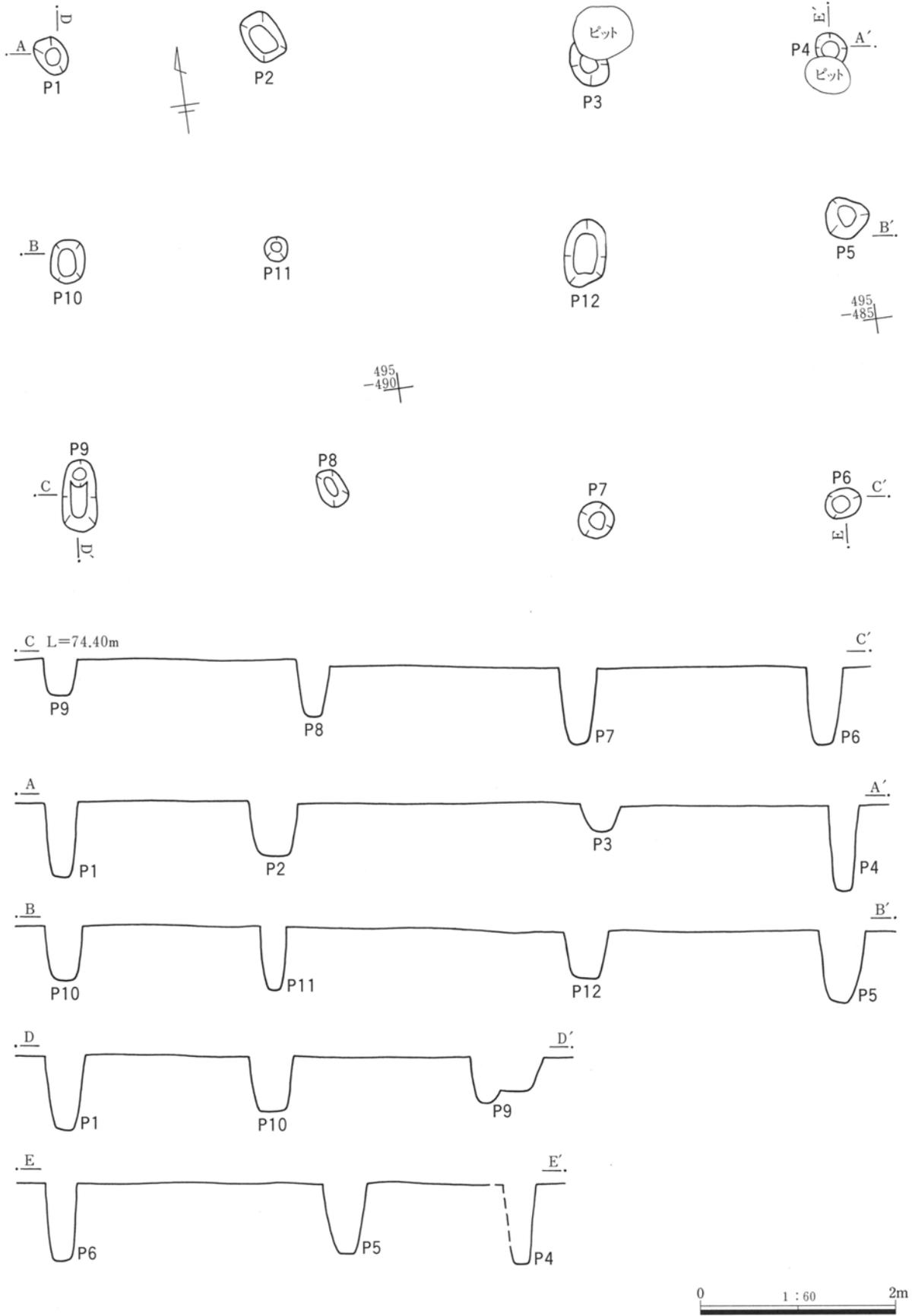
第224図 C区4号掘立柱建物

第3章 検出された遺構と遺物



第225図 C区5号掘立柱建物

第3節 C区から検出された遺構と遺物



第226図 C区6号掘立柱建物

第3章 検出された遺構と遺物

7号掘立柱建物(第227図)

位置 494-476グリッド

柱間181~285cm

方位 N-87° -W

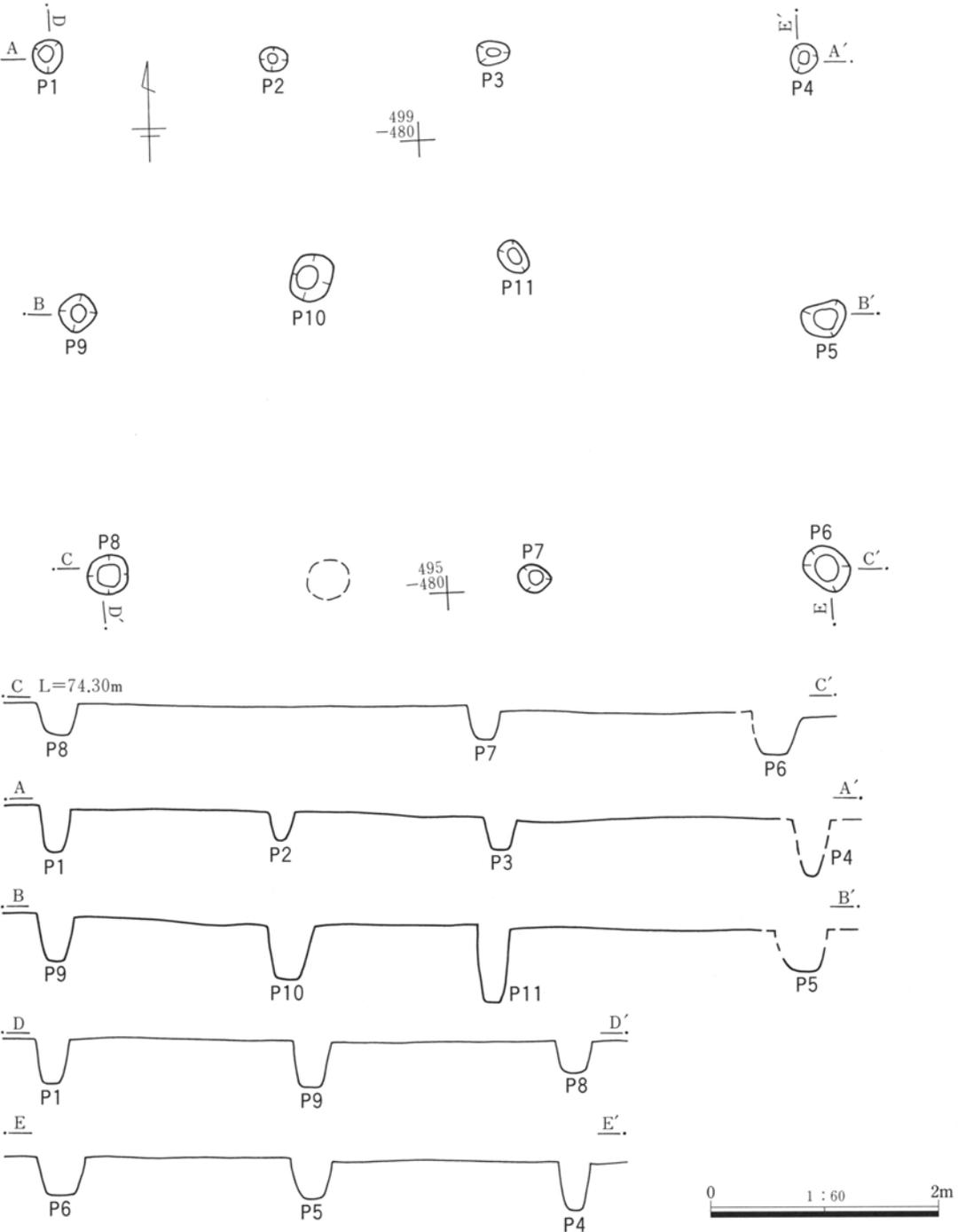
柱穴11本 径22~42cm 深さ25~66cm

重複 1・2・4・5号掘立柱建物

備考 1ヶ所の柱穴は確認できない。P4・5は、他の遺構と重複著しく確認面が低い。

形態 2×3間の東西棟

P11は軸がややずれる。



第227図 C区7号掘立柱建物

8号掘立柱建物(第228図)

位置 489-476グリッド

方位 N-86° -E

重複 1・3号掘立柱建物

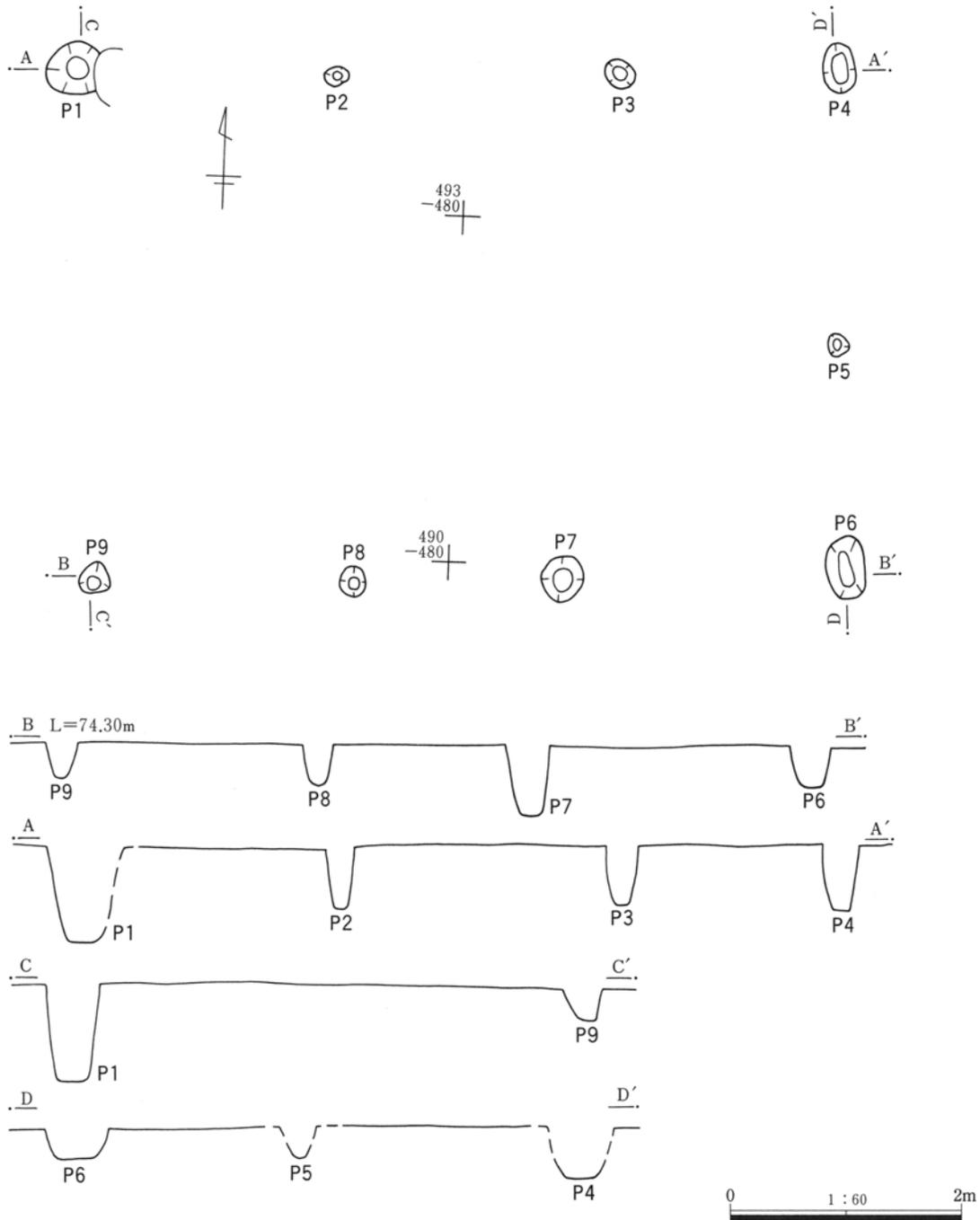
形態 2×3間の東西棟

桁行長655cm・梁行長450cm

柱間180~450cm

柱穴9本 径19~54cm 深さ28~83cm

備考 1ヶ所の柱穴は確認できない。P4・5は、他の遺構と重複著しく確認面が低い。



第228図 C区8号掘立柱建物

第3章 検出された遺構と遺物

9号掘立柱建物(第229図)

位置 487-486グリッド

方位 N-87° -W

重複 10号掘立柱建物

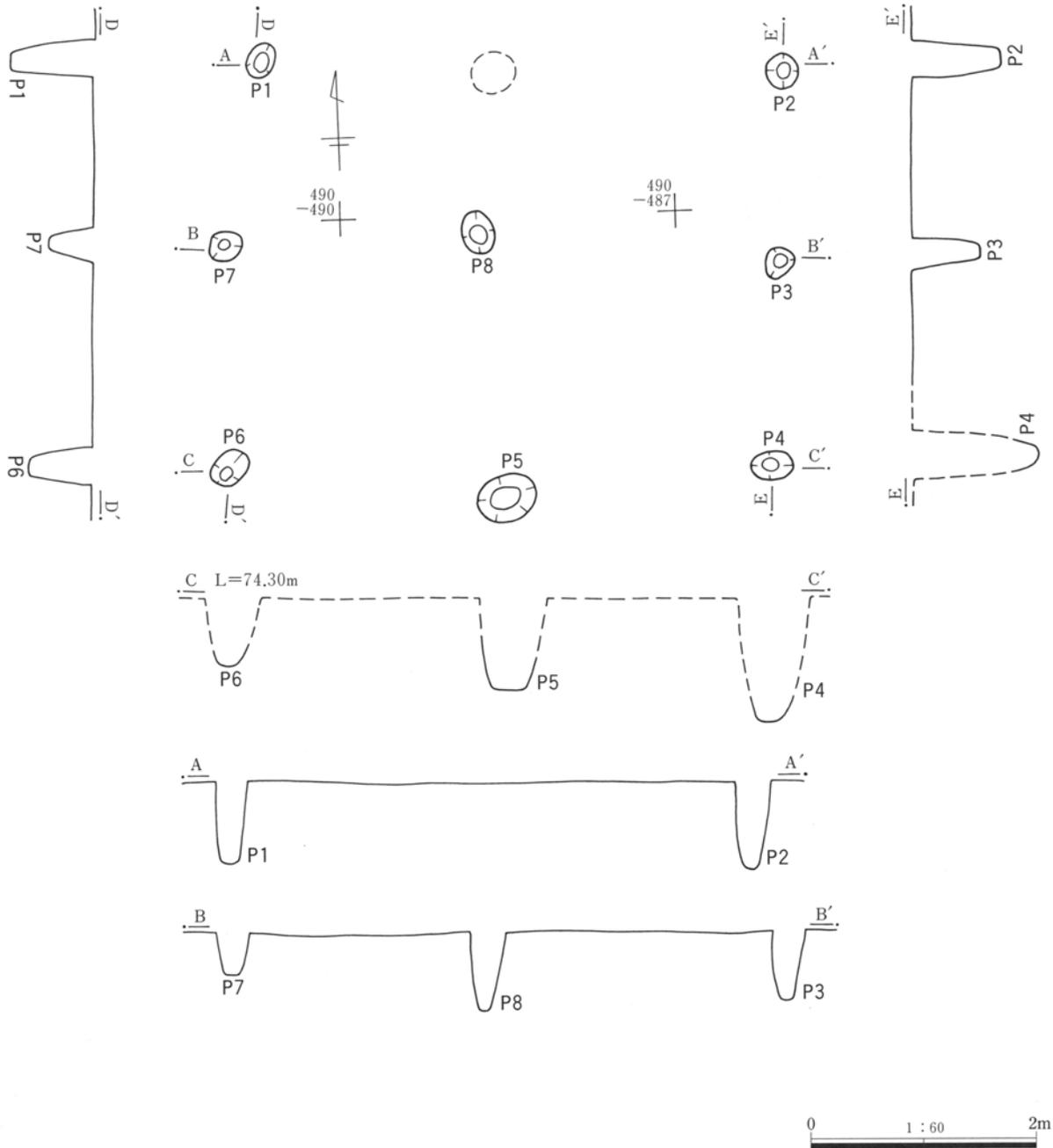
形態 2×2間の東西棟

桁行長483cm・梁行長366cm

柱間166~250cm

柱穴8本 径29~54cm 深さ37~111cm

備考 1ヶ所の柱穴は確認できない。P4~6は、他の遺構と重複著しく確認面が低い。



第229図 C区9号掘立柱建物

10号掘立柱建物(第230図)

位置 484-484グリッド

方位 N-87° -E

重複 9号掘立柱建物

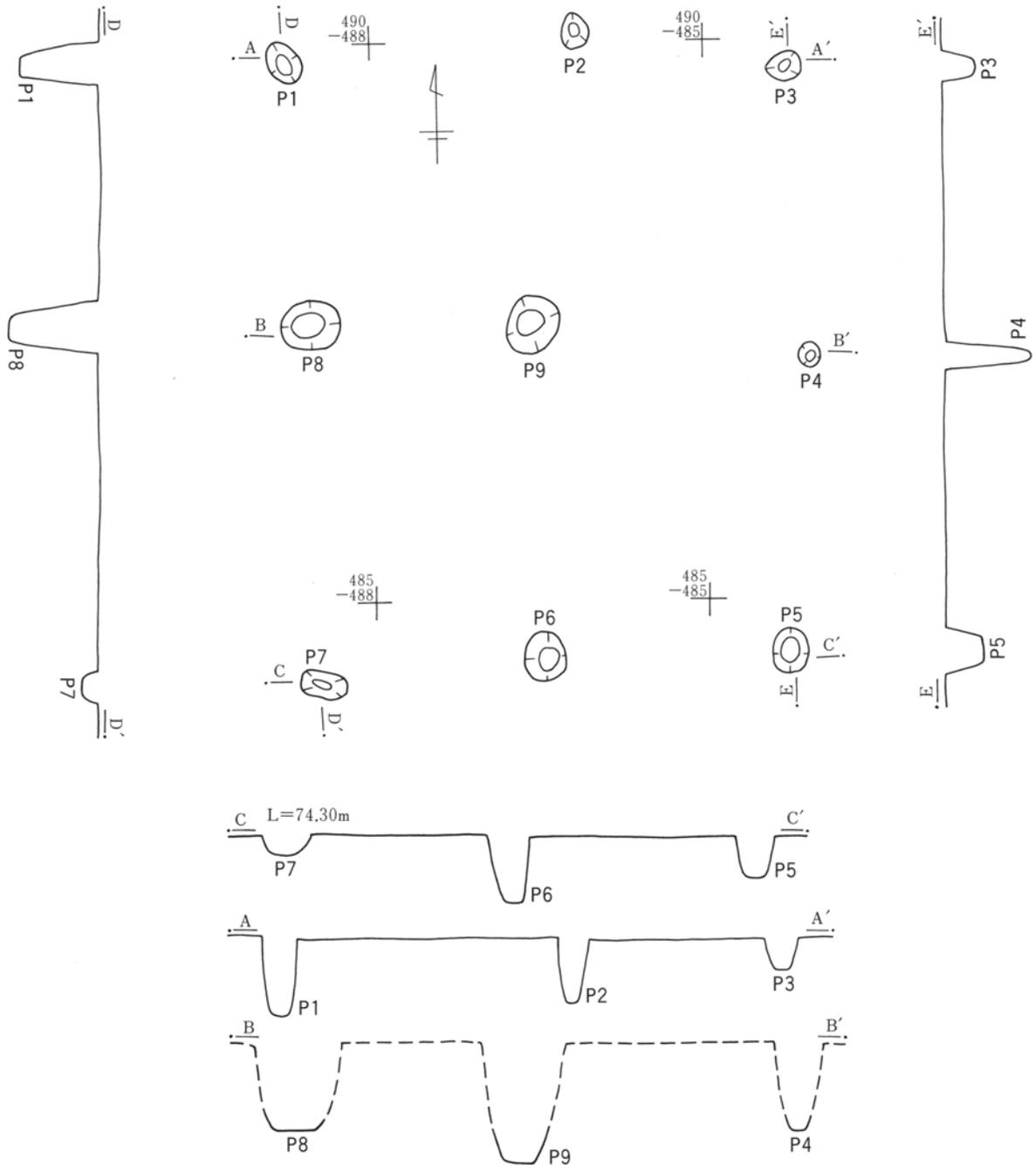
形態 2×2間の南北棟

桁行長555cm・梁行長422cm

柱間192~323cm

柱穴9本 径22~54cm 深さ19~59cm

備考 P4・8・9は、他の遺構と重複著しく確認面が低い。P3・5・7はやや浅い。南西に3号柵列が併行する。



第230図 C区10号掘立柱建物

0 1 : 60 2m

第3章 検出された遺構と遺物

11号掘立柱建物(第231図)

位置 483-476グリッド

方位 N-87° -W

重複 なし

形態 1×2間の東西棟

桁行長488cm・梁行長305cm

柱間226~305cm

柱穴6本 径23~35cm 深さ23~63cm

備考 P2・5は、外側に張り出している。P1・3・6はやや浅い。

12号掘立柱建物(第231図)

位置 515-489グリッド

方位 N-48° -W

重複 なし

形態 1×1間の東西棟

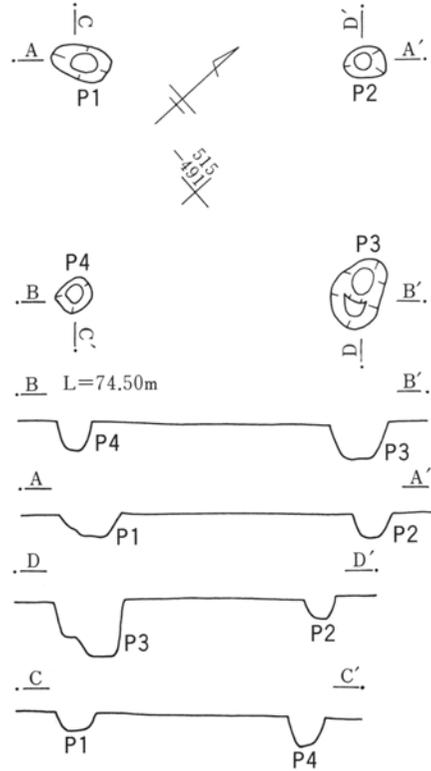
桁行長230cm・梁行長180cm

柱間180~230cm

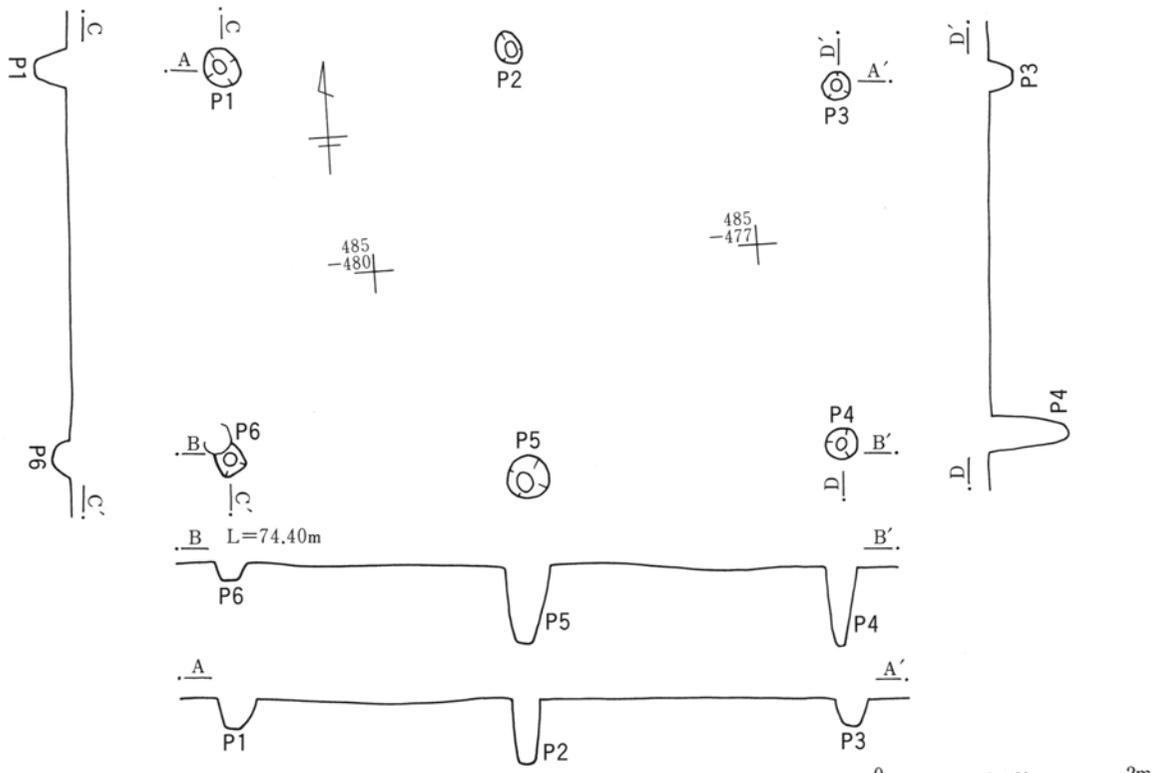
柱穴4本 径18~57cm 深さ15~44cm

備考 西側に1号柵列が囲むように位置する。

12号掘立柱建物



11号掘立柱建物



第231図 C区11・12号掘立柱建物



13号掘立柱建物(第232図)

位置 512-480グリッド 方位 N-89° -W

重複 なし

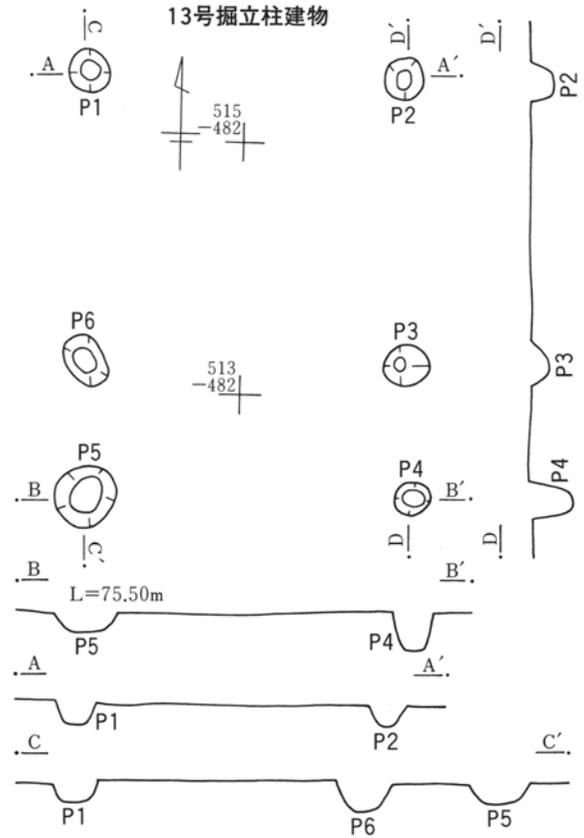
形態 1×2間の南北棟

桁行長330cm・梁行長260cm

柱間105~255cm

柱穴6本 径29~50cm 深さ14~30cm

備考 柱間に差が大きい。柱列は整然と並ぶ。



14号掘立柱建物(第232図)

位置 506-491グリッド 方位 N-85° -W

重複 なし

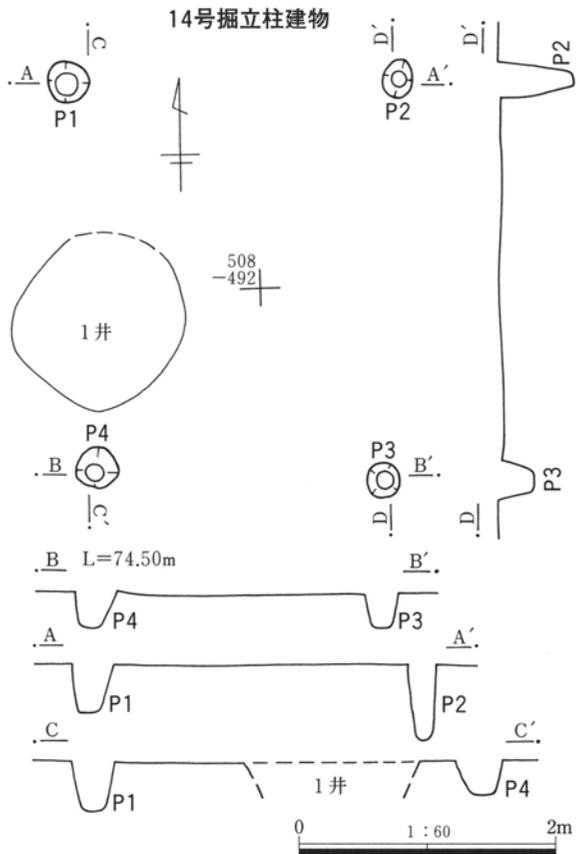
形態 1×1間の南北棟

桁行長315cm・梁行長260cm

柱間225~315cm

柱穴4本 径28~32cm 深さ27~58cm

備考 P1とP4の間に1号井戸を確認。2号柵列が西に沿うように並ぶ。



15号掘立柱建物(第233図)

位置 505-485グリッド 方位 N-86° -W

重複 16号掘立柱建物

形態 1×2間の東西棟

桁行長450cm・梁行長224cm

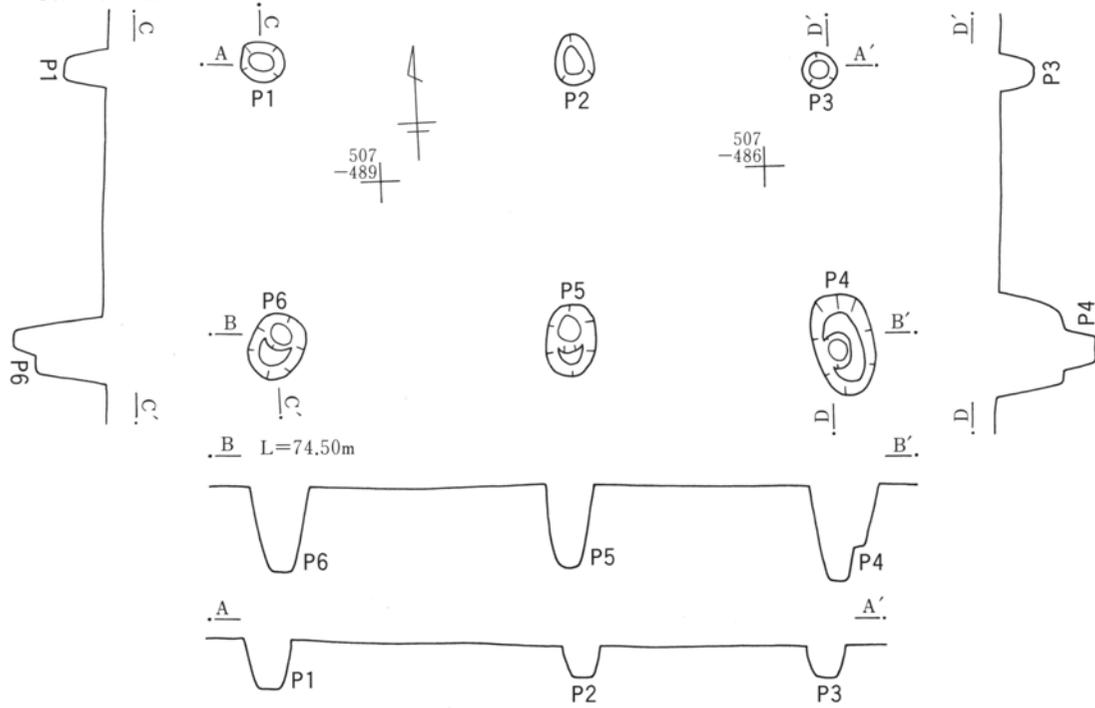
柱間192~243cm

柱穴6本 径27~80cm 深さ24~75cm

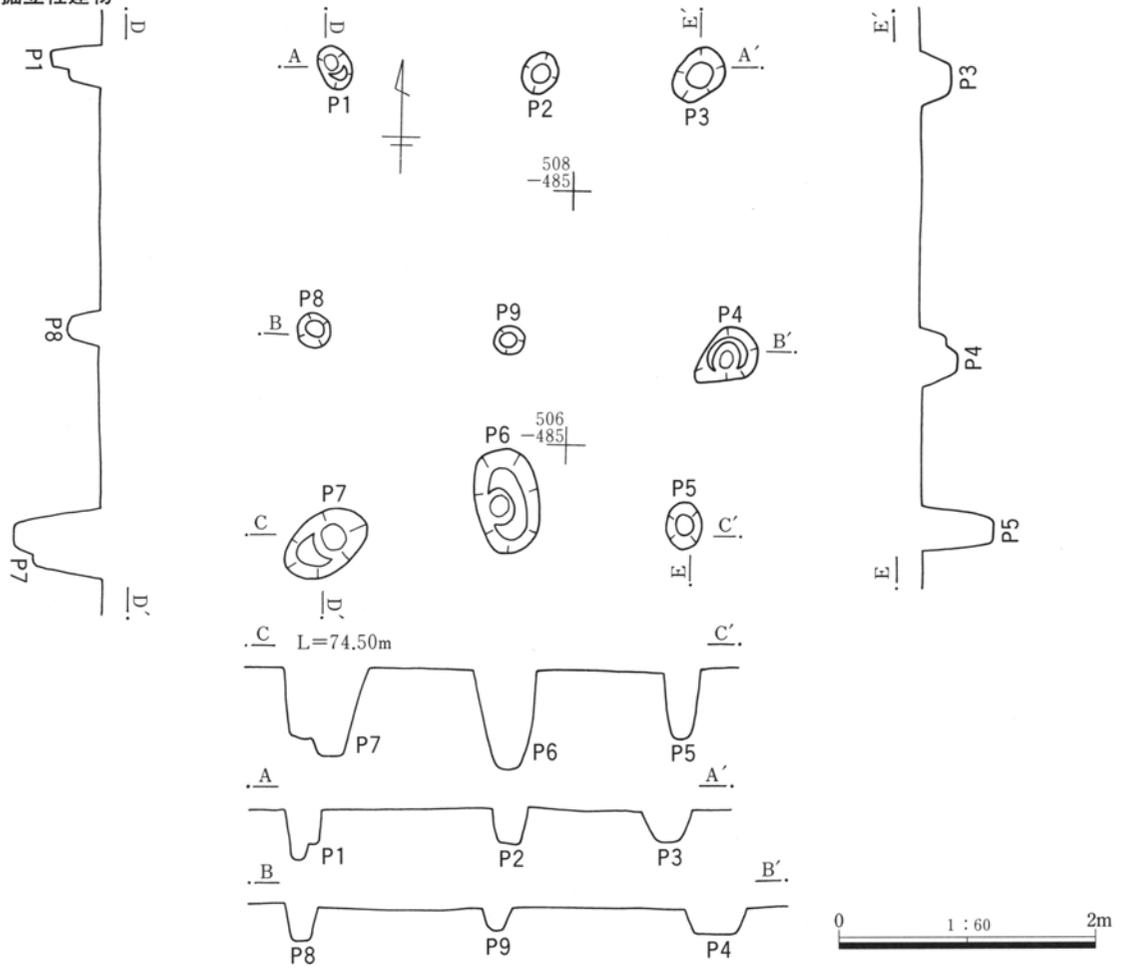
備考 柱痕はP4・6で確認。P2・3はやや浅い。柱穴は整然と並ぶ。

第232図 C区13・14号掘立柱建物

15号掘立柱建物



16号掘立柱建物



第233図 C区15・16号掘立柱建物

第3節 C区から検出された遺構と遺物

16号掘立柱建物(第233図)

位置 505-483グリッド 方位 N-0°

重複 15号掘立柱建物

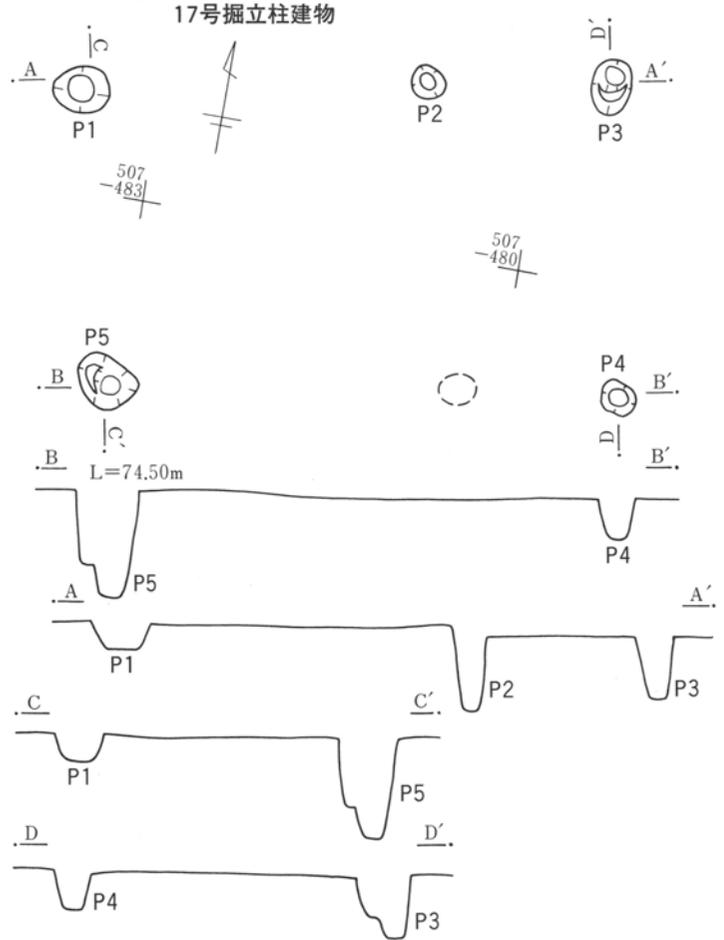
形態 2×2間の南北棟

桁行長370cm・梁行長284cm

柱間120~224cm

柱穴9本 径23~80cm 深さ16~76cm

備考 柱痕はP1・4・7で確認。P2~4・8・9は浅い。



17号掘立柱建物(第234図)

位置 506-478グリッド

方位 N-79° -E

重複 なし

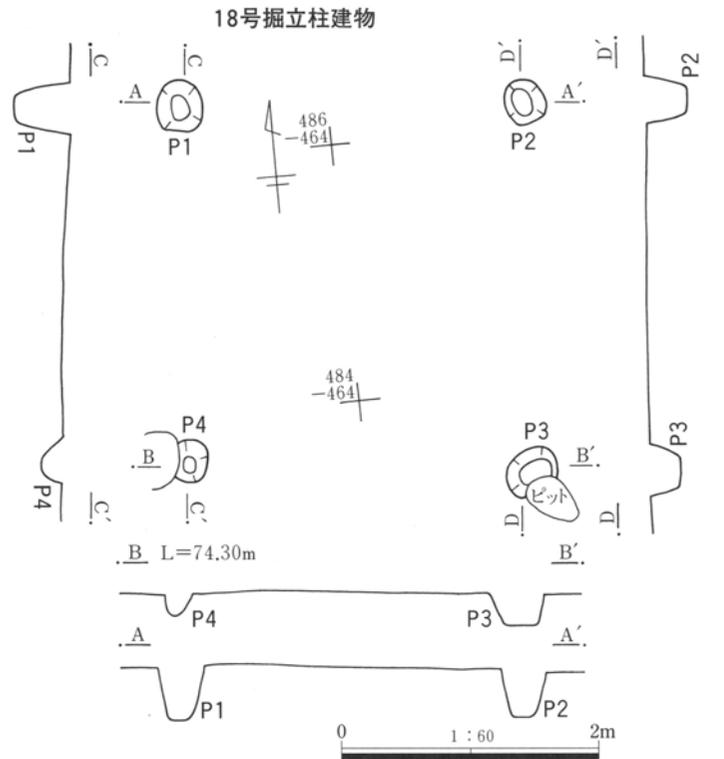
形態 1×2間の東西棟

桁行長420cm・梁行長243cm

柱間144~271cm

柱穴5本 径28~47cm 深さ21~82cm

備考 1ヶ所の柱穴は確認できない。13号と類似した柱穴の位置関係。P3・5は柱痕を確認。



18号掘立柱建物(第234図)

位置 483-462グリッド

方位 N-84° -W

重複 19号掘立柱建物

形態 1×1間の南北棟

桁行長288cm・梁行長273cm

柱間268~288cm

柱穴4本 径23~44cm 深さ15~41cm

備考 柱穴は整然と並ぶ。P4は浅い。

第234図 C区17・18号掘立柱建物

第3章 検出された遺構と遺物

19号掘立柱建物(第235図)

位置 481-463グリッド

柱間126~254cm

方位 N-84° -W

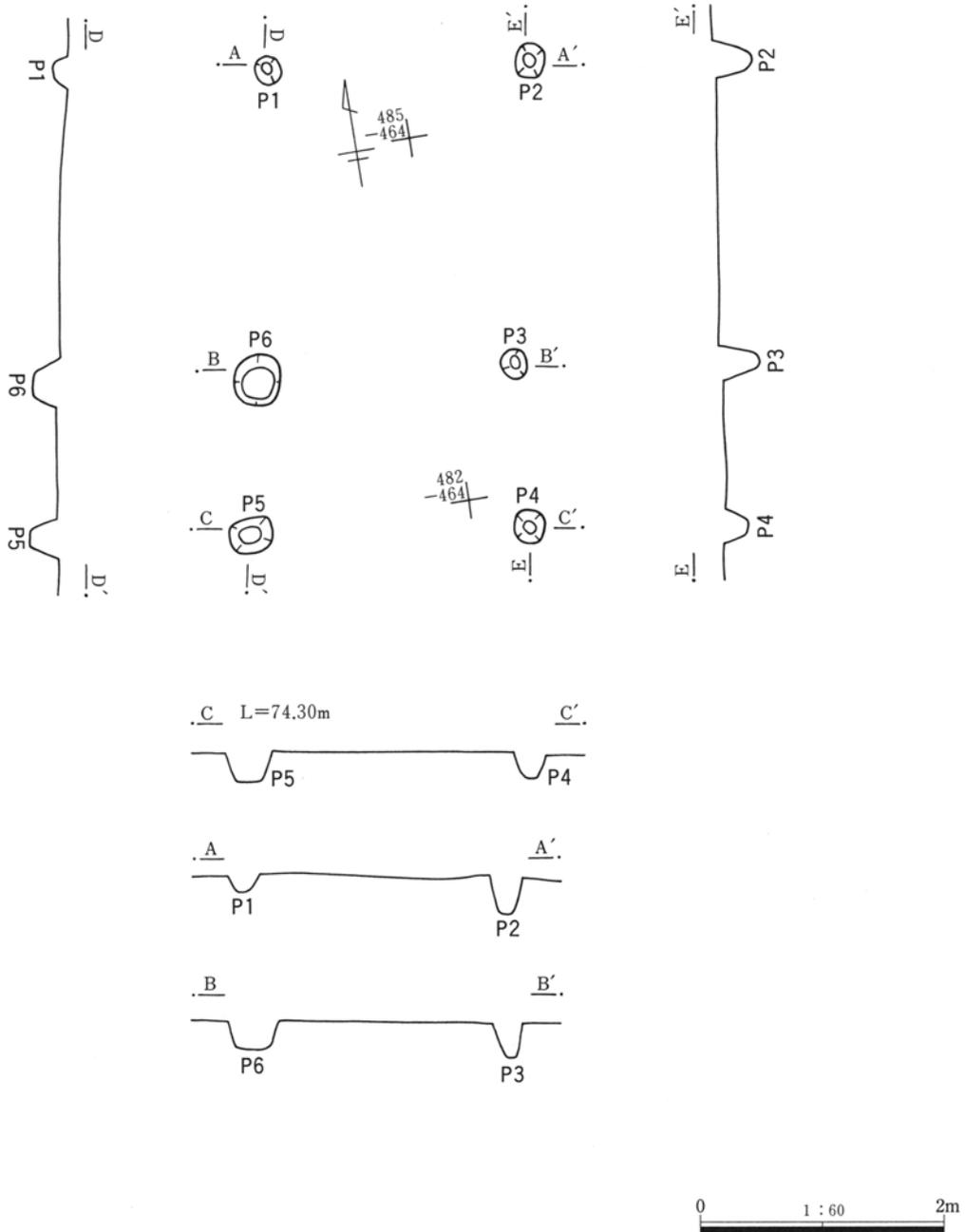
柱穴6本 径21~40cm 深さ14~31cm

重複 18号掘立柱建物

備考 13・17号と同様な形状。柱穴は小さく、浅い。確認面が全体的に低い。

形態 1×2間の南北棟

桁行長384cm・梁行長215cm



第235図 C区19号掘立柱建物

b. 柵列(第220図)

1号柵列(第236図)

位置 512-491グリッド 方位 N-48° -E  
 形態 南北2×東西3間、西にコーナーがある。  
 南北長247cm・東西長315cm  
 柱間47~240cm  
 柱穴6本 径20~45cm 深さ15~21cm  
 備考 12号掘立柱建物の西に沿う。

3号柵列(第236図)

位置 483-483グリッド 方位 N-87° -E  
 形態 南北2×東西4間、南西にコーナーがある。  
 南北長564cm・東西長1204cm  
 柱間241~340cm  
 柱穴9本 径20~54cm 深さ24~39cm  
 備考 東から3番目と4番目の間は、門の可能性有。

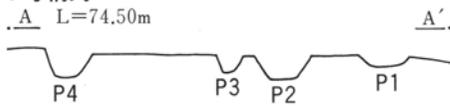
2号柵列(第236図)

位置 493-495グリッド 方位 N-3° -W  
 形態 南北9間  
 南北長1652cm  
 柱間150~215cm  
 柱穴10本 径24~60cm 深さ21~75cm  
 備考 19号溝土橋の左から、北に延びる。

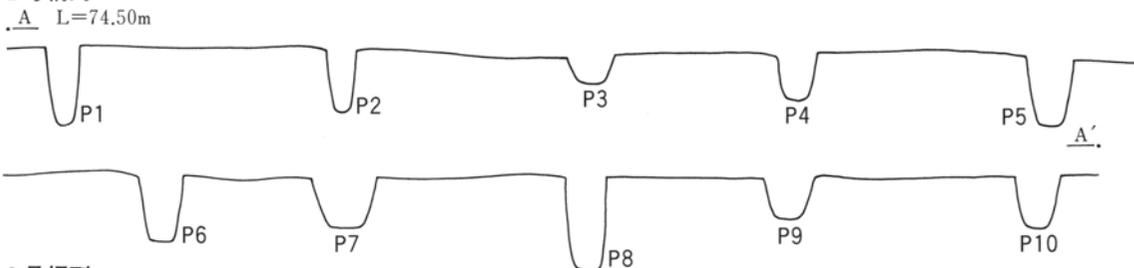
4号柵列(第236図)

位置 489-460グリッド  
 方位 N-88° -E  
 形態 東西3間  
 東西長569cm  
 柱間150~262cm  
 柱穴4本 径21~30cm 深さ27~45cm  
 備考 13号溝北側に沿う。

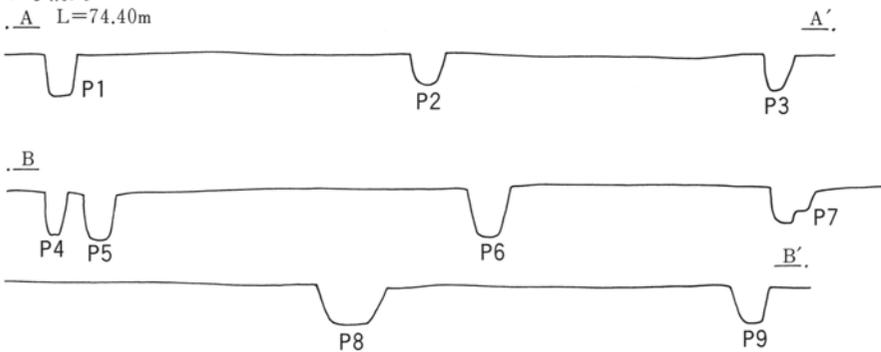
1号柵列



2号柵列



3号柵列



4号柵列



第236図 C区1~4号柵列

⑤. 井戸(第237～243図)

PL.59～62・121～123)

屋敷内から19基の井戸が検出されている。規模は、大別すると2つになる。

a タイプ (長径2.2～3.0m)

・・・4・10・13～15号井戸

b タイプ (長径0.9～1.3m)

・・・他の14基

井戸は、多くが屋敷堀や屋敷内の溝と重複し、また距離が0.6～1.3m程と近接している。屋敷堀や屋敷内の溝と、何らかの関連が伺える。溝と重複する井戸は全体の70%。bタイプの井戸については14基のうち1・2・19号を除く11基が溝の中央部、あるいは斜面に位置している。

堀や溝は、2回付け替えがおこなわれている。屋敷は三時期に分かれるが、井戸はそれぞれの時期の溝との関連で考えなければ意味をもたない。各時期の溝に重複し、他の時期の溝には重複しない井戸を抽出すると次のとおりとなる。

1期・・・7号井戸(26号溝の底面、屋敷の中央部)

8号井戸(19号溝・26号溝の交点、底面)

2期・・・5号井戸(13号溝の北斜面)

12号井戸(22号溝の西斜面)

3期・・・9号井戸(東2堀の東斜面)

13号井戸(16号北溝の南斜面)

15号井戸(16号溝北西コーナーの北斜面)

16号井戸( 〃、15号井戸の0.8m東)

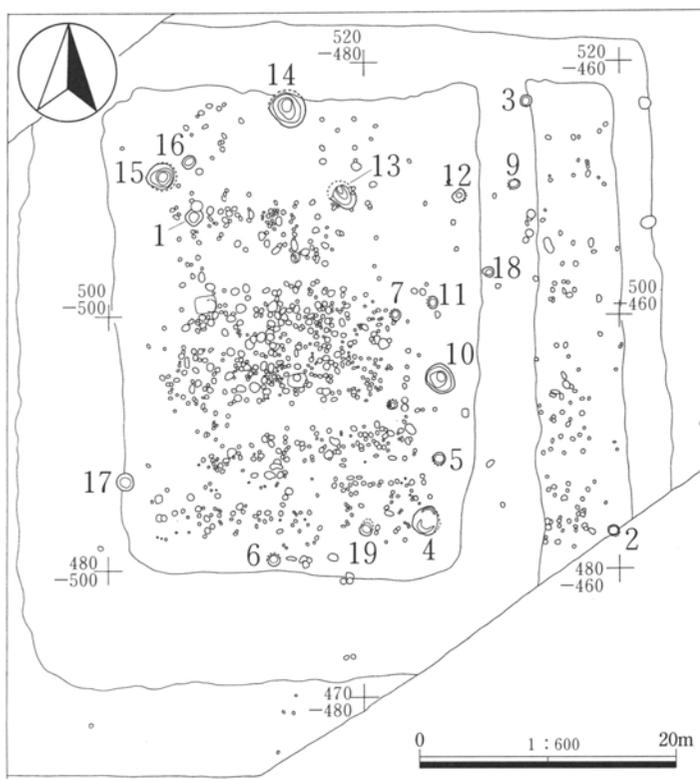
18号井戸(東2堀の西斜面)

遺物は覆土中から出土している。1号井戸は上白・下白。4号井戸は羽釜、銅銭。5号井戸は砥石。8号井戸は砥石・磨石。10号井戸は灰釉陶器の碗、軟質陶器の片口鉢・内耳鍋・釜形土器・播鉢、磨石等。11号井戸は須恵器の坏。14号井戸は銅銭。19号井戸は軟質陶器の鉢。22号井戸は銅銭を出土している。

また19号井戸については、放射性炭素年代測定、植物珪酸体分析、トイレ遺構分析を実施した。第4章で報告する。

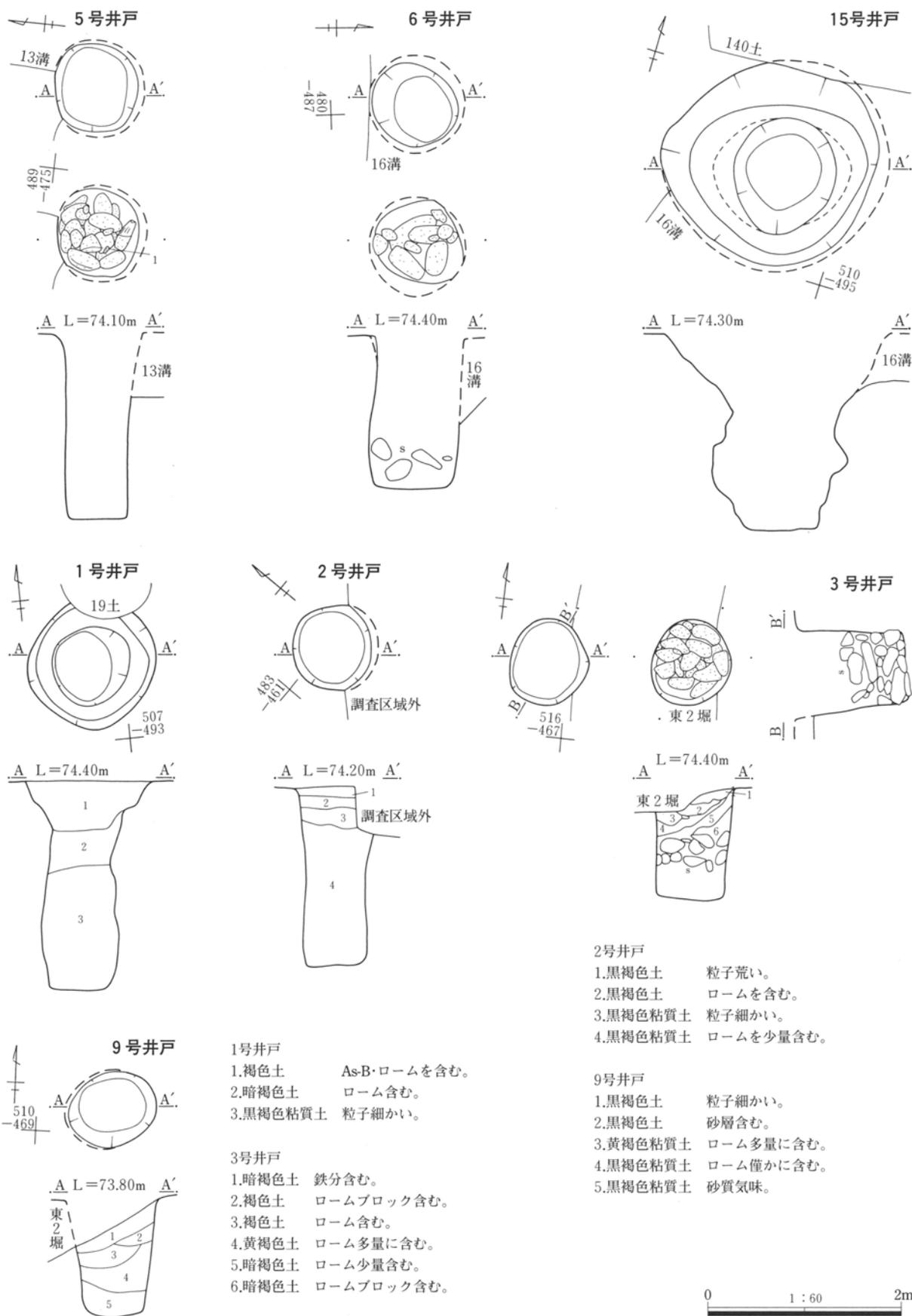
第12表 C区井戸計測表

No.	位置 グリッド	形状	規模 (cm)			備考
			長軸	短軸	深さ	
1	507-492	円形	(132)	120	216	
2	482-460	円形	88	(88)	185	
3	516-466	円形	87	75	115	
4	482-474	円形	223	192	245	
5	488-473	円形	(100)	89	193	
6	480-486	円形	(100)	(100)	155	
7	499-477	円形	(92)	(85)	163	
8	492-477	円形	(81)	(76)	111	
9	510-467	円形	(95)	66	118	
10	494-473	円形	233	170	181	
11	500-474	円形	(90)	(80)	163	
12	508-472	円形	(110)	(95)	155	
13	508-480	円形	(242)	(168)	221	
14	515-484	円形	282	(263)	210	
15	510-494	円形	(238)	(194)	200	
16	511-493	円形	105	90	172	
17	486-498	円形	132	130	206	
18	500-465	不定形	86	70	66	
19	482-479	不定形	128	90	139	



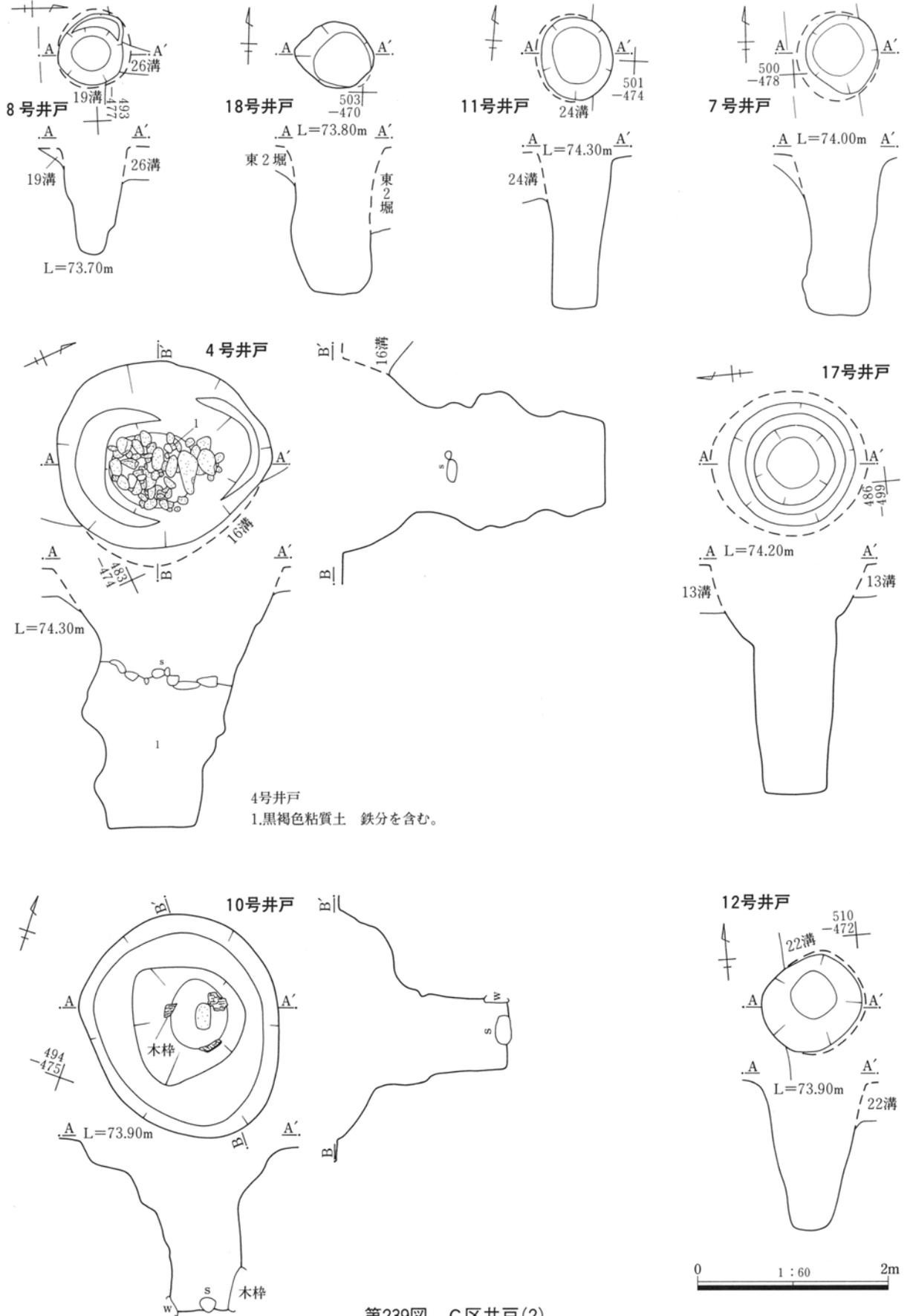
第237図 C区井戸全体図

第3節 C区から検出された遺構と遺物



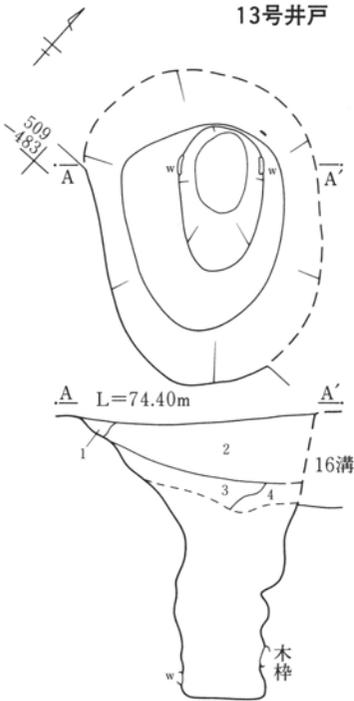
第238図 C区井戸(1)

第3章 検出された遺構と遺物

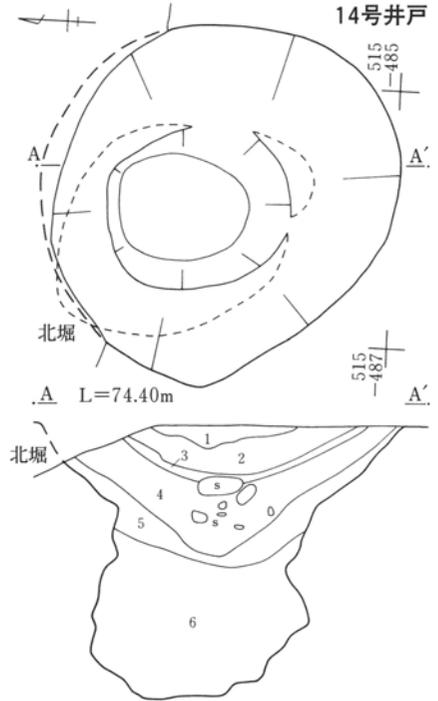


第239図 C区井戸(2)

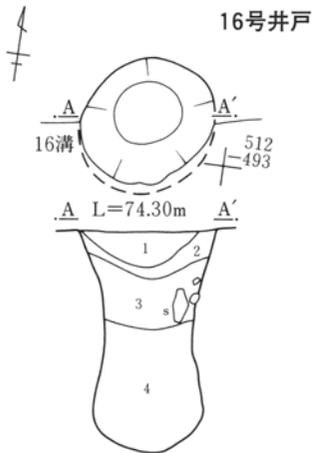
第3節 C区から検出された遺構と遺物



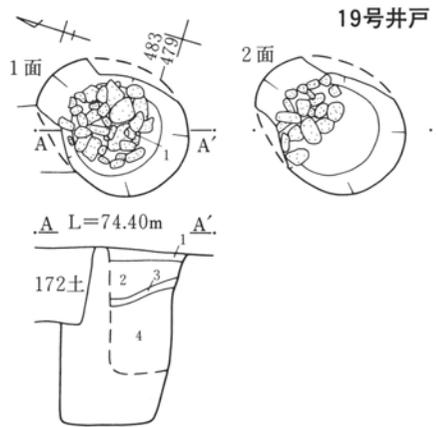
- 13号井戸
1. 褐色粘質土 粒子細かい。ローム少量含む。
  2. 暗褐色粘質土 粒子荒い。砂質気味。
  3. 褐灰色粘質土 ローム含む。
  4. 暗褐色粘質土 粒子荒い。



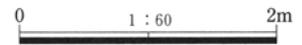
- 14号井戸
1. 暗褐色土 ローム含む。
  2. 暗褐色土 鉄分含む。
  3. 褐色土 鉄分含む。
  4. 暗褐色土 鉄分含む。粘質気味。
  5. 暗褐色粘質土 ローム含む。砂質気味。
  6. 黒褐色粘質土 ロームブロック含む。



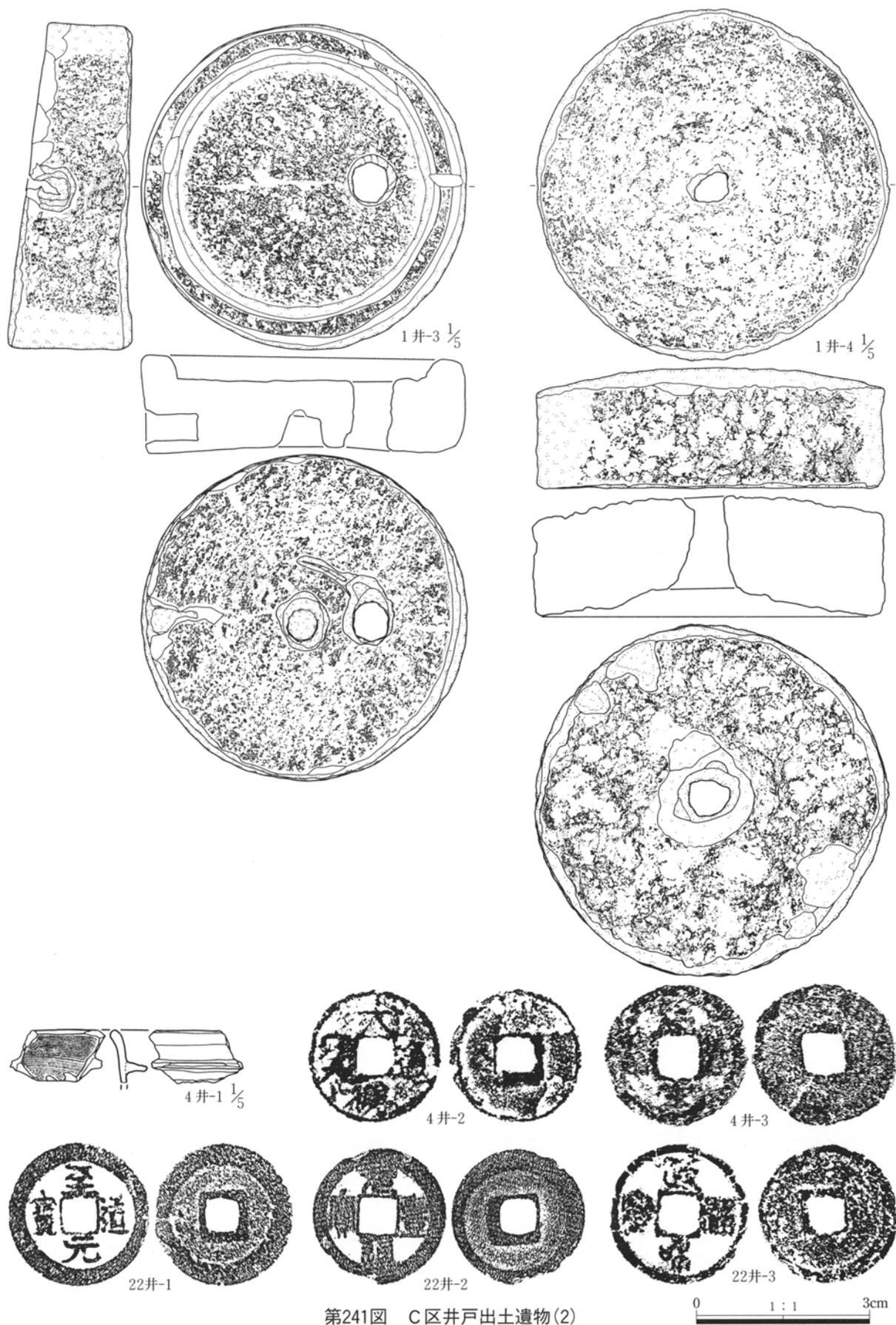
- 16号井戸
1. 暗褐色土 ローム含む。
  2. 暗褐色土 ローム少量含む。
  3. 暗褐色土 ローム含む。粘質気味。
  4. 暗褐色粘質土 鉄分含む。



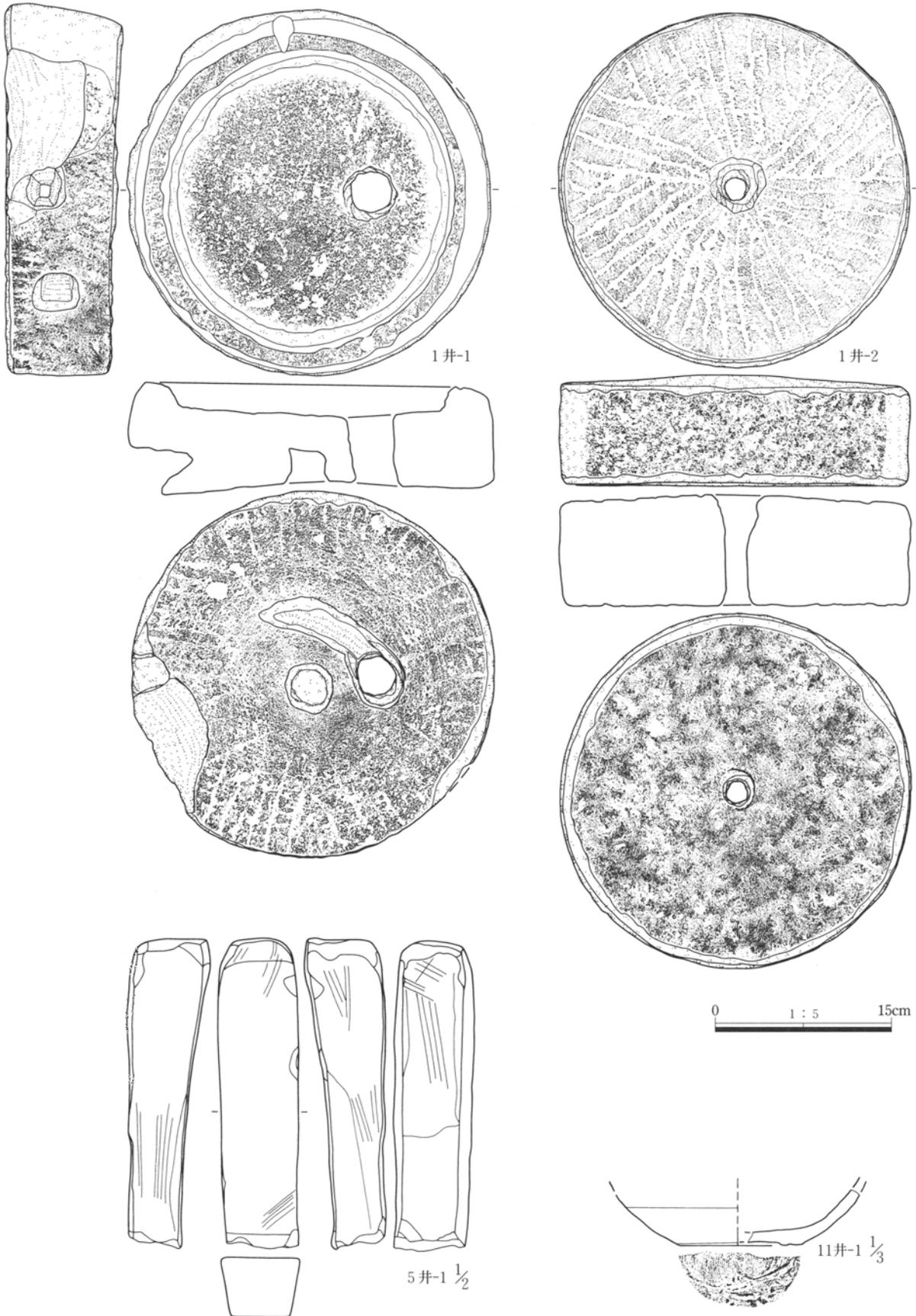
- 19号井戸
1. 褐灰色土 粒子細かい。砂質気味。
  2. 褐灰色粘質土 ロームを少量含む。
  3. 暗褐色粘質土 粒子荒い。
  4. 暗褐色粘質土 粒子荒い。



第240図 C区井戸(3)、井戸出土遺物(1)

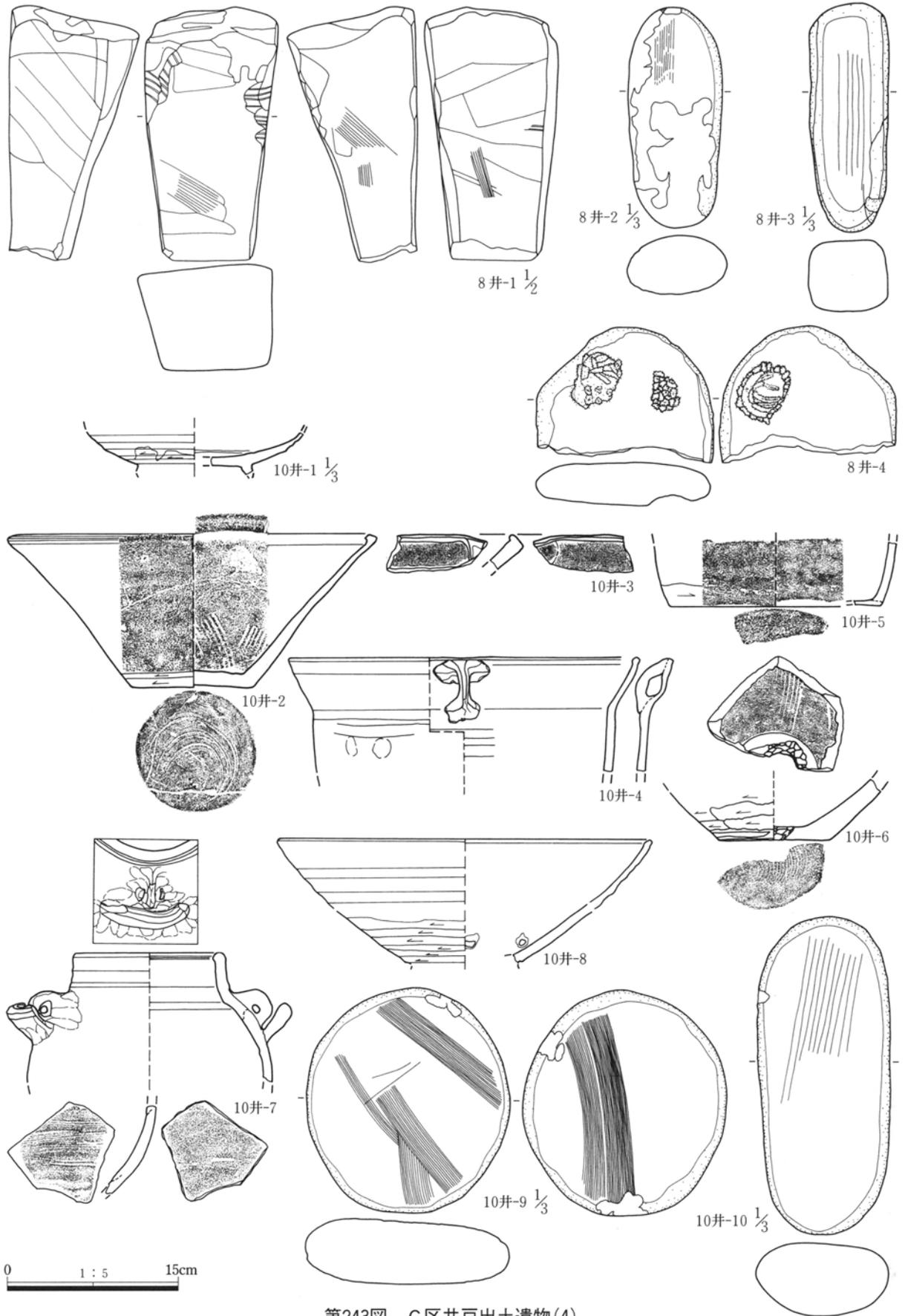


第241図 C区井戸出土遺物(2)



第242図 C区井戸出土遺物(3)

第3章 検出された遺構と遺物



第243図 C区井戸出土遺物(4)



第244図 C区土坑全体図